

平成 2 9 年 度

主要施策の成果説明書

安 来 市

目 次

〈一般会計〉

1 議会費

○ 議員報酬及び手当等	議 会 事 務 局	1
○ 議会費	〃	2

2 総務費

○ 秘書課一般管理費	政 策 秘 書 課	3
○ 総務課一般管理費	総 務 課	4
○ 人事課一般管理費	人 事 課	5
○ 職員管理費	〃	6
○ 広報広聴費	政 策 秘 書 課	7
○ 文書管理費	総 務 課	8
○ 財政管理費	財政課・行財政改革推進室	9
○ 会計管理費	会 計 課	10
○ 車輛管理費	管 財 課	11
○ 各庁舎部署再配置事業費	〃	12
○ 財産管理費	〃	13
○ 国際交流推進費	政 策 秘 書 課	14
○ ふるさと寄附推進事業費	定 住 推 進 課	15
○ 企画費	政 策 秘 書 課	16
○ 定住推進費	定 住 推 進 課	17
○ 庁舎建設事業費	管 財 課	19
○ 地域づくり推進費	地 域 振 興 課	20
○ 地域センター費（広瀬）	広 瀬 地 域 セ ン タ ー	21
○ 地域センター費（伯太）	伯 太 地 域 セ ン タ ー	22
○ 交通安全対策費	地 域 振 興 課	23
○ 電子計算事務費	情 報 政 策 課	24
○ 電子計算事務費【繰越明許】	情 報 政 策 課	25
○ 公平委員会費	公 平 委 員 会	25
○ 福祉専門学校関連事業費	広 瀬 地 域 セ ン タ ー	26
○ 市民参画課諸費	地 域 振 興 課	27
○ 納税諸費	税 務 課	28
○ 防災費	防 災 課	29
○ 災害対策費	〃	30
○ 地域情報化推進事業費	情 報 政 策 課	31
○ 税務総務費	税 務 課	32
○ 賦課徴収費	〃	33
○ 戸籍住民基本台帳費	市 民 課	34
○ 戸籍住民基本台帳費【繰越明許】	〃	35
○ 選挙管理委員会費	選 挙 管 理 委 員 会	36
○ 市議会議員選挙執行費	〃	37
○ 衆議院議員選挙執行費	〃	38
○ 統計調査総務費	総 務 課	39
○ 基幹統計調査費	〃	40
○ 監査委員費	監 査 委 員 事 務 局	41

3 民生費

○ 社会福祉総務費	福 祉 課	42
○ 社会福祉支援事業費	福 祉 課	44
○ 民生委員費	福 祉 課	45
○ 身体障がい者福祉費	〃	46
○ 精神障がい者福祉費	〃	47

○ 福祉医療費	保 険 年 金 課	48
○ 特別障害者手当等給付費	福 祉 課	49
○ 障がい者総合支援事業費	〃	50
○ 特別会計繰出金費（国民健康保険事業）	保 険 年 金 課	52
○ 生活困窮者自立支援総務費	福 祉 課	53
○ 人権施策推進費	人 権 施 策 推 進 課	54
○ 隣保館費	〃	55
○ 健康増進施設・介護予防拠点施設管理費	福 祉 課	56
○ 健康増進施設・介護予防拠点施設管理費【繰越明許】	〃	57
○ 老人福祉総務費	〃	58
○ 老人福祉施設管理費	〃	59
○ 老人福祉施設整備費	〃	60
○ 後期高齢者医療総務費	保 険 年 金 課	61
○ 特別会計繰出金費（後期高齢者医療事業）	〃	62
○ 国民年金費	〃	63
○ 特別会計繰出金費（介護保険事業）	介 護 保 険 課	64
○ 臨時福祉給付金費	福 祉 課	65
○ 乳幼児医療費	保 険 年 金 課	66
○ 子育て支援事業費	子 ども 未 来 課	67
○ 放課後児童健全育成事業	教 育 総 務 課	70
○ 地域子育て支援センター運営事業費	子 ども 未 来 課	71
○ 児童福祉総務費	福 祉 課	72
○ 児童手当費	〃	73
○ 母子父子寡婦福祉費	〃	74
○ 児童扶養手当総務費	〃	75
○ 私立保育園等運営費	子 ども 未 来 課	76
○ 市立保育所運営費	〃	78
○ 市立保育所等整備費	〃	79
○ 市立認定こども園運営費	〃	80
○ 児童館運営費	〃	81
○ 生活保護総務費	福 祉 課	82
○ 生活保護扶助費	〃	83

4 衛生費

○ 保健衛生総務費	い き い き 健 康 課	84
○ 健康増進事業費	〃	85
○ 母子保健事業費	子 ども 未 来 課	86
○ 自死対策事業費	い き い き 健 康 課	88
○ 感染症予防事業費	〃	89
○ 狂犬病予防費	環 境 政 策 課	90
○ 小児予防接種事業費	子 ども 未 来 課	91
○ 浄化槽普及促進事業費	下 水 道 課	92
○ 特別会計繰出金費（個別排水処理事業）	〃	93
○ 特別会計繰出金費（浄化槽市町村整備推進事業）	〃	93
○ 企業会計負担金（水道事業）	水 道 管 理 課	93
○ 環境保全費	環 境 政 策 課	94
○ 再生可能エネルギー推進費	〃	95
○ 火葬場費	市 民 課	96
○ 診療所費	い き い き 健 康 課	97
○ 企業会計負担金（病院事業）	〃	98
○ ごみ収集事業費	環 境 政 策 課	99
○ 可燃ごみ処理施設運営費	〃	100
○ 不燃ごみ処理施設運営費	〃	101
○ 最終処分場運営費	〃	102
○ ごみ減量化・資源化推進費	〃	103

○ 廃棄物処理施設整備事業費	環 境 政 策 課	104
○ コミュニティ・プラント運営費	下 水 道 課	104
○ し尿処理施設運営費	環 境 政 策 課	105
5 労働費		
○ 労働者福祉費	商 工 観 光 課	106
6 農林水産業費		
○ 農業委員会費	農 業 委 員 会	107
○ 農業総務費	農 林 振 興 課	108
○ 農業振興費	〃	109
○ 新規就農円滑化対策事業費	〃	112
○ 中山間地域等直接支払事業費	〃	113
○ 経営所得安定対策直接支払推進事業費	〃	114
○ 有害鳥獣駆除事業費	〃	115
○ 環境保全型農業直接支払事業費	〃	116
○ 農業災害復旧対策事業【繰越明許】	〃	118
○ 畜産業費	〃	119
○ 農地費	農 林 整 備 課	121
○ 県事業負担金費	〃	122
○ 農道維持費	〃	123
○ 農村公園管理費	〃	124
○ 国営造成施設管理体制整備促進事業費	〃	124
○ 土地改良事業費	〃	125
○ 飯梨川沿岸水路整備事業費	〃	126
○ 特別会計繰出金費（農業集落排水事業）	下 水 道 課	127
○ 特別会計繰出金費（簡易排水事業）	〃	127
○ 特別会計繰出金費（小規模集合排水処理事業）	〃	127
○ 伯太川沿岸水路整備事業費	農 林 整 備 課	128
○ 多面的機能支払交付金事業費	〃	129
○ 林業振興費	農 林 振 興 課	130
○ 造林整備事業費	〃	131
○ 市行造林費	〃	132
○ 森林整備地域活動支援事業費	〃	133
○ 林道維持費	農 林 整 備 課	134
○ 水産業振興費	農 林 振 興 課	135
7 商工費		
○ 消費者行政推進費	人 権 施 策 推 進 課	136
○ 商工総務費	商 工 観 光 課	137
○ 商工業振興費	〃	138
○ 中小企業金融対策費	〃	139
○ 中心市街地活性化事業費	〃	140
○ 産業活性化センター事業費	〃	141
○ 企業立地推進事業費	〃	142
○ 工業団地整備事業費	〃	143
○ 工業団地整備事業費【繰越明許】	〃	144
○ 貸工場等整備事業費	〃	145
○ 駐車場管理費	〃	146
○ 観光総務費	〃	147
○ 観光振興費	〃	148
○ 安来節振興費	〃	149
○ 誘客推進事業費	〃	150
○ どじょう振興費	農 林 振 興 課	151
○ 県立自然公園管理費	商 工 観 光 課	152

○	温泉施設管理費	商	工	観	光	課	153
○	上の台緑の村管理費			〃			154
○	野だたらと椿の里管理費			〃			155
○	山佐ダム体験交流施設管理費			〃			156
○	緋センター運営費			〃			157
○	観光交流プラザ管理費			〃			158
○	道の駅あらエッサ管理費			〃			159
○	観光施設整備費			〃			160
○	バス事業費	地	域	振	興	課	161

8 土木費

○	道路橋りょう総務費	土	木	建	設	課	162
○	道路維持費			〃			163
○	道路災害防除事業費			〃			164
○	一般市道改良費			〃			165
○	県事業負担金費	都	市	政	策	課	166
○	交通安全施設整備事業費	土	木	建	設	課	167
○	本町御笠線道路改良事業費			〃			168
○	本町御笠線道路改良事業費【繰越明許】			〃			169
○	杉谷線道路改良事業費			〃			170
○	中島津田平線道路改良事業費			〃			171
○	中島津田平線道路改良事業費【繰越明許】			〃			172
○	下ノ原2号線道路改良事業費			〃			173
○	未明政線道路改良事業費			〃			174
○	未明政線道路改良事業費【繰越明許】			〃			175
○	木戸川東線道路改良事業費			〃			176
○	安来港飯島線道路改良事業費			〃			177
○	安来港飯島線道路改良事業費【繰越明許】			〃			178
○	山根1号線道路改良事業費			〃			179
○	山根1号線道路改良事業費【繰越明許】			〃			180
○	黒鳥細井線道路改良事業費			〃			181
○	橋りょう維持費			〃			182
○	橋りょう維持費【繰越明許】			〃			183
○	河川総務費			〃			184
○	内水対策費			〃			185
○	内水対策費【繰越明許】			〃			186
○	都市計画総務費	都	市	政	策	課	187
○	都市計画総務費【繰越明許】			〃			188
○	国・県事業推進費			〃			189
○	住宅団地促進費			〃			190
○	中海ふれあい公園整備事業費	土	木	建	設	課	191
○	中海ふれあい公園整備事業費【繰越明許】			〃			192
○	公園管理費			〃			193
○	下水路改良費			〃			194
○	特別会計繰出金費（公共下水道事業）	下	水	道	課		195
○	特別会計繰出金費（特定環境保全公共下水道事業）			〃			195
○	住宅管理費	建	築	住	宅	課	196
○	建築指導費			〃			197
○	賃貸住宅助成事業費			〃			198
○	公営住宅整備事業費			〃			199
○	公営住宅等ストック総合改善事業費			〃			200
○	地籍調査費	都	市	政	策	課	201

9 消防費

○ 常備消防費	消 防 総 務 課	202
○ 非常備消防費	〃	205
○ 常備消防施設費	〃	207
○ 非常備消防施設費	〃	208
○ 水防費	〃	210

10 教育費

○ 教育委員会費	教 育 総 務 課	211
○ 事務局費	〃	212
○ 保健事業費	学 校 教 育 課	213
○ ふるさと教育推進事業費	〃	214
○ 外国語指導事業費	〃	215
○ 教育支援事業費	〃	216
○ 教育支援センター運営事業費	〃	218
○ 学校図書館活性化事業費	〃	219
○ 小学校管理費	教 育 総 務 課	220
○ 小学校給食管理費	〃	221
○ 小学校保健管理費	学 校 教 育 課	222
○ 小学校整備費	教 育 総 務 課	223
○ 小学校整備費【繰越明許】	〃	224
○ 小学校教育振興費	学 校 教 育 課	225
○ スクールバス運行事業費	〃	226
○ 教育研究指定校事業費	〃	227
○ 中学校管理費	教 育 総 務 課	228
○ 中学校給食管理費	〃	229
○ 中学校保健管理費	学 校 教 育 課	230
○ 中学校整備費	教 育 総 務 課	231
○ 中学校整備費【繰越明許】	〃	232
○ 中学校教育振興費	学 校 教 育 課	233
○ 教育研究指定校事業費	〃	234
○ 幼稚園管理費	子 ど も 未 来 課	235
○ 幼稚園保健管理費	〃	236
○ 幼稚園整備費	〃	236
○ 社会教育総務費	地 域 振 興 課	237
○ 結集子育て協働プロジェクト事業費	〃	238
○ 公民館総務費	〃	239
○ 中央公民館管理費	〃	239
○ 地区公民館管理費	〃	240
○ 中央公民館整備費	〃	241
○ 地区公民館整備費	〃	242
○ 市立図書館費	文 化 財 課	243
○ 総合文化ホール建設事業費	文 化 ス ポ ー ツ 振 興 課	244
○ 総合文化ホール運営費	〃	245
○ 和鋼博物館費	文 化 財 課	247
○ 文化学習館費	地 域 振 興 課	248
○ 歴史・民俗資料館費	文 化 財 課	248
○ 文化財総務費	〃	249
○ 史跡富田城整備事業費	〃	250
○ 史跡富田城整備事業費【繰越明許】	〃	251
○ 発掘調査事業費	〃	252
○ 史跡公園管理費	〃	253
○ 人権同和教育総務費	人 権 施 策 推 進 課	254
○ 文化振興費	文 化 財 課	255
○ 保健体育総務費	文 化 ス ポ ー ツ 振 興 課	256

○ 体育施設管理費	文化スポーツ振興課	258
○ 体育施設整備費	〃	259
○ 市民プール事業費	〃	261
○ 給食センター管理費	給食教育課	262
○ 給食センター施設整備費	〃	263
1 1 災害復旧費		
○ 農林災害復旧費	農林整備課	264
○ 道路橋りょう災害復旧費	土木建設課	265
○ 道路橋りょう災害復旧費【繰越明許】	〃	266
○ 社会教育施設災害復旧費	文化財課	267
1 2 公債費		
○ 元金	財政課	268
○ 利子	〃	269
○ 一時借入金利子	会計課	270
1 3 諸支出金		
○ 基金費	財政課	271
1 4 予備費		
○ 予備費	財政課	272
〈特別会計〉		
○ 国民健康保険事業特別会計	保険年金課	273
○ 後期高齢者医療事業特別会計	〃	275
○ 介護保険事業特別会計	介護保険課	276
○ 電気事業特別会計	商工観光課	279
○ 下水道事業特別会計	下水道課	280
○ 母里財産区特別会計	母里財産区	289
○ 井尻財産区特別会計	井尻財産区	290
○ 赤屋財産区特別会計	赤屋財産区	291

● 「事業進捗度」を表示しています。

ハード事業・終期設定のある事業を対象とし、「既執行事業費／全体事業費」で算出しています。

● 「成果指標」を表示しています。

平成29年度当初予算で設定した目標値及び実績値を表示しています。

● 「人件費コスト」を表示しています。

事業に従事する職員数を「人役」で表記し、人件費標準額を掛けた金額を「人件費コスト」として算出しています。職員数は平成30年3月31日を基準としています。

※事業費に比べ人件費コストが多額になる事業もありますが、事業費を伴わず人的サービスの要素が大部分を占める場合があるためです。また、職員数には再任用も含まれています。

人件費標準額は、市全体の職員給与のほかに、退職手当負担金、共済費など雇用主負担額を加えたものを職員数で割った数値を使用しています。

平成29年度の人件費標準額（年額） 7,447千円

※特別会計については予算額及び決算額に人件費を含む会計もあるため、参考値として人件費コスト（一般会計の人件費標準額を準用）を表示し、「決算額A」＝「総事業費」としています。

< 一般会計 >

					決算事項別明細書		P83																																																																								
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		議会事務局																																																																								
中事業	40	行政経営の推進			予算科目	会計	01 一般会計																																																																								
小事業	01	議員報酬及び手当等				款	01 議会費																																																																								
事業開始年度		平成29年度				項	01 議会費																																																																								
事業進捗度		-				目	01 議会費																																																																								
予 算 額		148,508,000 円			目的	議決機関の適正な運営を図るとともに、議員及びその遺族の生活の安定に資する。																																																																									
決 算 額 A		148,476,624 円																																																																													
財源内訳	国・県支出金	0 円																																																																													
	地方債	0 円																																																																													
	その他	0 円																																																																													
	一般財源	148,476,624 円																																																																													
人件費コスト B		0.1人役	744,700 円		総事業費 A+B	149,221,324 円																																																																									
<p>【事業内容】</p> <p>「安来市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例」に基づく報酬及び期末手当を支給し、「地方公務員等共済組合法」に基づく共済費を負担した。</p>																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【議員報酬】</td> <td>87,569,134円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>87,569,134円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">H29.11月1日～11月9日（9日間7日分） ※市議会議員選挙により正副議長不在期間有り</td> </tr> <tr> <td colspan="6">H29.4月1日～H30.3月31日 21人分</td> </tr> <tr> <td>月額</td> <td>議長 413,000円</td> <td>副議長 370,000円</td> <td>議員 343,000円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>【議員手当等】</td> <td>26,619,530円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>26,619,530円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">6月期 報酬月額 × 加算率 1.4 × 支給率 1.45 × 21名</td> </tr> <tr> <td colspan="6">12月期① 報酬月額 × 加算率 1.4 × 支給率 1.5 × 14名</td> </tr> <tr> <td colspan="6">12月期② 報酬月額 × 加算率 1.4 × 支給率 1.5 × 30/100（在職期間に応じた割合） × 7名</td> </tr> <tr> <td>【議員共済会負担金】</td> <td>34,287,960円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>34,287,960円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">事務負担金 13,000円 × 21名（人数はH29.4.1現在の議員定数）</td> </tr> <tr> <td colspan="6">共済負担金 340,000円（標準報酬月額） × 39.7/100 × 12月 × 21名 （人数はH29.4.1現在の議員数）</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【議員報酬】	87,569,134円	0円	0円	0円	87,569,134円	H29.11月1日～11月9日（9日間7日分） ※市議会議員選挙により正副議長不在期間有り						H29.4月1日～H30.3月31日 21人分						月額	議長 413,000円	副議長 370,000円	議員 343,000円			【議員手当等】	26,619,530円	0円	0円	0円	26,619,530円	6月期 報酬月額 × 加算率 1.4 × 支給率 1.45 × 21名						12月期① 報酬月額 × 加算率 1.4 × 支給率 1.5 × 14名						12月期② 報酬月額 × 加算率 1.4 × 支給率 1.5 × 30/100（在職期間に応じた割合） × 7名						【議員共済会負担金】	34,287,960円	0円	0円	0円	34,287,960円	事務負担金 13,000円 × 21名（人数はH29.4.1現在の議員定数）						共済負担金 340,000円（標準報酬月額） × 39.7/100 × 12月 × 21名 （人数はH29.4.1現在の議員数）					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																										
【議員報酬】	87,569,134円	0円	0円	0円	87,569,134円																																																																										
H29.11月1日～11月9日（9日間7日分） ※市議会議員選挙により正副議長不在期間有り																																																																															
H29.4月1日～H30.3月31日 21人分																																																																															
月額	議長 413,000円	副議長 370,000円	議員 343,000円																																																																												
【議員手当等】	26,619,530円	0円	0円	0円	26,619,530円																																																																										
6月期 報酬月額 × 加算率 1.4 × 支給率 1.45 × 21名																																																																															
12月期① 報酬月額 × 加算率 1.4 × 支給率 1.5 × 14名																																																																															
12月期② 報酬月額 × 加算率 1.4 × 支給率 1.5 × 30/100（在職期間に応じた割合） × 7名																																																																															
【議員共済会負担金】	34,287,960円	0円	0円	0円	34,287,960円																																																																										
事務負担金 13,000円 × 21名（人数はH29.4.1現在の議員定数）																																																																															
共済負担金 340,000円（標準報酬月額） × 39.7/100 × 12月 × 21名 （人数はH29.4.1現在の議員数）																																																																															

					決算事項別明細書		P83																																																																		
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		議会事務局																																																																		
中事業	40	行政経営の推進			予算科目	会計	01 一般会計																																																																		
小事業	20	議会費				款	01 議会費																																																																		
事業開始年度		平成29年度				項	01 議会費																																																																		
事業進捗度		-				目	01 議会費																																																																		
予 算 額		21,230,000 円			目的	本会議審議・委員会審査等を通し、「自立と共助のまちづくり」へ向けた市政の運営と、議員の調査・研究活動や議長会等関係団体における諸活動により、本市の発展と市民福祉の向上を図る。																																																																			
決 算 額 A		17,194,915 円																																																																							
財源内訳	国・県支出金	0 円																																																																							
	地方債	0 円																																																																							
	その他	0 円																																																																							
	一般財源	17,194,915 円																																																																							
人件費コスト B		3.9人役	29,043,300 円		総事業費 A+B	46,238,215 円																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【会議録等調製業務】</td> <td>3,131,460円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>3,131,460円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 地方自治法123条第1項及び安来市議会会議規則に基づき、会議録を作成保存することによって、議会の内容を「公文書」として正確に残し、会議経過を知るための書類とする。市民、その他の者の閲覧（公開）に供するとともに、ホームページにも掲載した。 </td> </tr> <tr> <td>【議会活動広報事業】</td> <td>3,378,324円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>3,378,324円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 議会だよりを全世帯に配布した。（年5回） ※平成29年度は11月に臨時号も発行。 各定例会の一般質問等をケーブルテレビで生中継及び録画放送を行った。 6,9,12月定例会 市長所信表明（録画のみ）、一般質問 3月定例会 市長施政方針（録画のみ）、会派代表質問、一般質問 </td> </tr> <tr> <td>【議会運営事務等】</td> <td>7,278,313円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>7,278,313円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 「会議録等調製業務」、「議会活動広報事業」、「政務活動費助成事業」以外の議会運営事務に関わる経費の支出。（旅費、需用費、負担金ほか） </td> </tr> <tr> <td>【政務活動費助成事業】</td> <td>3,406,818円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>3,406,818円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 地方自治法第100条第14項から第16項まで及び安来市議会政務活動費の交付に関する条例及び規則の規定に基づき、安来市議会議員の調査研究に資するため必要な経費の一部として政務活動費を交付した。 </td> </tr> <tr> <td colspan="2">① 4月～10月（8会派）</td> <td colspan="4">1,717,704円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">② 11月～3月（10会派）</td> <td colspan="4">1,689,114円</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【会議録等調製業務】	3,131,460円	0円	0円	0円	3,131,460円	地方自治法123条第1項及び安来市議会会議規則に基づき、会議録を作成保存することによって、議会の内容を「公文書」として正確に残し、会議経過を知るための書類とする。市民、その他の者の閲覧（公開）に供するとともに、ホームページにも掲載した。						【議会活動広報事業】	3,378,324円	0円	0円	0円	3,378,324円	議会だよりを全世帯に配布した。（年5回） ※平成29年度は11月に臨時号も発行。 各定例会の一般質問等をケーブルテレビで生中継及び録画放送を行った。 6,9,12月定例会 市長所信表明（録画のみ）、一般質問 3月定例会 市長施政方針（録画のみ）、会派代表質問、一般質問						【議会運営事務等】	7,278,313円	0円	0円	0円	7,278,313円	「会議録等調製業務」、「議会活動広報事業」、「政務活動費助成事業」以外の議会運営事務に関わる経費の支出。（旅費、需用費、負担金ほか）						【政務活動費助成事業】	3,406,818円	0円	0円	0円	3,406,818円	地方自治法第100条第14項から第16項まで及び安来市議会政務活動費の交付に関する条例及び規則の規定に基づき、安来市議会議員の調査研究に資するため必要な経費の一部として政務活動費を交付した。						① 4月～10月（8会派）		1,717,704円				② 11月～3月（10会派）		1,689,114円			
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																				
【会議録等調製業務】	3,131,460円	0円	0円	0円	3,131,460円																																																																				
地方自治法123条第1項及び安来市議会会議規則に基づき、会議録を作成保存することによって、議会の内容を「公文書」として正確に残し、会議経過を知るための書類とする。市民、その他の者の閲覧（公開）に供するとともに、ホームページにも掲載した。																																																																									
【議会活動広報事業】	3,378,324円	0円	0円	0円	3,378,324円																																																																				
議会だよりを全世帯に配布した。（年5回） ※平成29年度は11月に臨時号も発行。 各定例会の一般質問等をケーブルテレビで生中継及び録画放送を行った。 6,9,12月定例会 市長所信表明（録画のみ）、一般質問 3月定例会 市長施政方針（録画のみ）、会派代表質問、一般質問																																																																									
【議会運営事務等】	7,278,313円	0円	0円	0円	7,278,313円																																																																				
「会議録等調製業務」、「議会活動広報事業」、「政務活動費助成事業」以外の議会運営事務に関わる経費の支出。（旅費、需用費、負担金ほか）																																																																									
【政務活動費助成事業】	3,406,818円	0円	0円	0円	3,406,818円																																																																				
地方自治法第100条第14項から第16項まで及び安来市議会政務活動費の交付に関する条例及び規則の規定に基づき、安来市議会議員の調査研究に資するため必要な経費の一部として政務活動費を交付した。																																																																									
① 4月～10月（8会派）		1,717,704円																																																																							
② 11月～3月（10会派）		1,689,114円																																																																							

						決算事項別明細書		P85		
大事業	75	参画・協働・行財政				担当部署		政策秘書課		
中事業	40	行政経営の推進				予算科目	会計	01	一般会計	
小事業	22	秘書課一般管理費					款	02	総務費	
事業開始年度		平成29年度					項	01	総務管理費	
事業進捗度		-					目	01	一般管理費	
予 算 額		9,990,000 円				目的	市長、副市長が職務に専念する環境を整えるとともに、他の都市等との連携により市政運営を円滑に進める。			
決 算 額 A		8,436,882 円								
財源内訳	国・県支出金	0 円								
	地 方 債	0 円								
	そ の 他	諸収入	11 円							
	一 般 財 源	8,436,871 円								
人件費コスト B		2.8人役	20,851,600 円		総事業費 A+B		29,288,482 円			
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源				
【全国市長会各種会議、東京安来会など】 (旅費)		4,099,186円	0円	0円	0円	4,099,186円				
【全国市長会、島根県市長会等への負担により、関係自治体・機関の連絡調整、各種情報収集】 (交際費、負担金等)		4,337,696円	0円	0円	11円	4,337,685円				



東京安来会

					決算事項別明細書		P85																																																																																																																		
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		総務課																																																																																																																		
中事業	40	行政経営の推進			予算科目	会計	01 一般会計																																																																																																																		
小事業	24	総務課一般管理費				款	02 総務費																																																																																																																		
事業開始年度		平成29年度				項	01 総務管理費																																																																																																																		
事業進捗度		-				目	01 一般管理費																																																																																																																		
予 算 額		70,768,000 円			目的	市の事務事業を効率的に行う。																																																																																																																			
決 算 額 A		68,704,801 円																																																																																																																							
財源内訳	国・県支出金			0 円																																																																																																																					
	地方債			0 円																																																																																																																					
	その他	基金外	33,972,908 円																																																																																																																						
	一般財源	34,731,893 円																																																																																																																							
人件費コスト B		3.3人役	24,575,100 円		総事業費 A+B	93,279,901 円																																																																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【文書の收受・発送及び電話に関する業務】</td> <td>49,887,776円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>33,957,536円</td> <td>15,930,240円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 効果的な郵便物の管理に努め、郵便割引制度を活用することで経費の削減に努めた。 新庁舎移転に伴い、安来庁舎、広瀬保健センター、広瀬庁舎及び伯太庁舎の構内交換機設備の更新、配線工事、電話機の設定等を行った。 ・市役所庁舎構内交換機等設備更新業務 33,966,756円（期間：H28.12.28～H29.8.30） TV受信等の管理を行った。 </td> </tr> <tr> <td>【顧問弁護士業務】</td> <td>1,296,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,296,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">顧問弁護士委託料</td> </tr> <tr> <td>【総合案内業務】</td> <td>5,908,830円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>15,372円</td> <td>5,893,458円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 嘱託職員3人体制で総合案内、電話の取次ぎ業務を行った。 受付件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">総合案内</th> <th colspan="2">電話受付</th> </tr> <tr> <th>年計</th> <th>1日平均</th> <th>年計</th> <th>1日平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>15,467</td> <td>63</td> <td>12,144</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> <tr> <td>【安来市固定資産評価審査委員会事業】</td> <td>92,400円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>92,400円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">固定資産評価審査委員報酬（3名）</td> </tr> <tr> <td>【安来市指定管理者選定審議会事業】</td> <td>89,600円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>89,600円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">指定管理審議会委員報酬（7名）</td> </tr> <tr> <td>【平和都市宣言関連事業】</td> <td>502,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>502,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">「平和のつどい実行委員会」を設置し、平和に関する資料展、戦争体験発表、小学生の平和への願いの朗読等セレモニーを開催した。</td> </tr> <tr> <td>【当直業務】</td> <td>10,869,400円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>10,869,400円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 当直の雇用及び警備の委託により、時間外電話や外来者への対応、庁舎管理に必要な体制を確保した。 警備委託料及び宿直業務報酬 </td> </tr> <tr> <td>【その他】</td> <td>58,795円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>58,795円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">消耗品</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【文書の收受・発送及び電話に関する業務】	49,887,776円	0円	0円	33,957,536円	15,930,240円	効果的な郵便物の管理に努め、郵便割引制度を活用することで経費の削減に努めた。 新庁舎移転に伴い、安来庁舎、広瀬保健センター、広瀬庁舎及び伯太庁舎の構内交換機設備の更新、配線工事、電話機の設定等を行った。 ・市役所庁舎構内交換機等設備更新業務 33,966,756円（期間：H28.12.28～H29.8.30） TV受信等の管理を行った。						【顧問弁護士業務】	1,296,000円	0円	0円	0円	1,296,000円	顧問弁護士委託料						【総合案内業務】	5,908,830円	0円	0円	15,372円	5,893,458円	嘱託職員3人体制で総合案内、電話の取次ぎ業務を行った。 受付件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">総合案内</th> <th colspan="2">電話受付</th> </tr> <tr> <th>年計</th> <th>1日平均</th> <th>年計</th> <th>1日平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>15,467</td> <td>63</td> <td>12,144</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table>						総合案内		電話受付		年計	1日平均	年計	1日平均	15,467	63	12,144	50	【安来市固定資産評価審査委員会事業】	92,400円	0円	0円	0円	92,400円	固定資産評価審査委員報酬（3名）						【安来市指定管理者選定審議会事業】	89,600円	0円	0円	0円	89,600円	指定管理審議会委員報酬（7名）						【平和都市宣言関連事業】	502,000円	0円	0円	0円	502,000円	「平和のつどい実行委員会」を設置し、平和に関する資料展、戦争体験発表、小学生の平和への願いの朗読等セレモニーを開催した。						【当直業務】	10,869,400円	0円	0円	0円	10,869,400円	当直の雇用及び警備の委託により、時間外電話や外来者への対応、庁舎管理に必要な体制を確保した。 警備委託料及び宿直業務報酬						【その他】	58,795円	0円	0円	0円	58,795円	消耗品					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																				
【文書の收受・発送及び電話に関する業務】	49,887,776円	0円	0円	33,957,536円	15,930,240円																																																																																																																				
効果的な郵便物の管理に努め、郵便割引制度を活用することで経費の削減に努めた。 新庁舎移転に伴い、安来庁舎、広瀬保健センター、広瀬庁舎及び伯太庁舎の構内交換機設備の更新、配線工事、電話機の設定等を行った。 ・市役所庁舎構内交換機等設備更新業務 33,966,756円（期間：H28.12.28～H29.8.30） TV受信等の管理を行った。																																																																																																																									
【顧問弁護士業務】	1,296,000円	0円	0円	0円	1,296,000円																																																																																																																				
顧問弁護士委託料																																																																																																																									
【総合案内業務】	5,908,830円	0円	0円	15,372円	5,893,458円																																																																																																																				
嘱託職員3人体制で総合案内、電話の取次ぎ業務を行った。 受付件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">総合案内</th> <th colspan="2">電話受付</th> </tr> <tr> <th>年計</th> <th>1日平均</th> <th>年計</th> <th>1日平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>15,467</td> <td>63</td> <td>12,144</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table>						総合案内		電話受付		年計	1日平均	年計	1日平均	15,467	63	12,144	50																																																																																																								
総合案内		電話受付																																																																																																																							
年計	1日平均	年計	1日平均																																																																																																																						
15,467	63	12,144	50																																																																																																																						
【安来市固定資産評価審査委員会事業】	92,400円	0円	0円	0円	92,400円																																																																																																																				
固定資産評価審査委員報酬（3名）																																																																																																																									
【安来市指定管理者選定審議会事業】	89,600円	0円	0円	0円	89,600円																																																																																																																				
指定管理審議会委員報酬（7名）																																																																																																																									
【平和都市宣言関連事業】	502,000円	0円	0円	0円	502,000円																																																																																																																				
「平和のつどい実行委員会」を設置し、平和に関する資料展、戦争体験発表、小学生の平和への願いの朗読等セレモニーを開催した。																																																																																																																									
【当直業務】	10,869,400円	0円	0円	0円	10,869,400円																																																																																																																				
当直の雇用及び警備の委託により、時間外電話や外来者への対応、庁舎管理に必要な体制を確保した。 警備委託料及び宿直業務報酬																																																																																																																									
【その他】	58,795円	0円	0円	0円	58,795円																																																																																																																				
消耗品																																																																																																																									

				決算事項別明細書			P85
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		人事課
中事業	40	行政経営の推進			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	26	人事課一般管理費				款	02 総務費
事業開始年度		平成29年度				項	01 総務管理費
事業進捗度		-				目	01 一般管理費
予 算 額		5,080,000 円			目的	互助会事業及び市町村振興事業の実施により福利厚生事業の推進を図る。	
決 算 額 A		4,748,798 円					
財 源 内 訳	国・県支出金	0 円					
	地 方 債	0 円					
	そ の 他	0 円					
	一 般 財 源	4,748,798 円					
人件費コスト B		0.6人役	4,468,200 円	総事業費 A+B	9,216,998 円		
【事業内容】 <ul style="list-style-type: none"> ・島根県市町村職員互助会負担金 3,156,915 円 ・島根県市町村総合事務組合負担金 1,423,508 円 経常負担金（均等割10% 人口割90%） ・旅費 168,375 円 各部に係る旅費 							

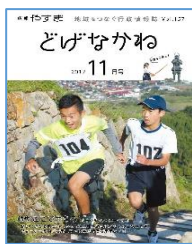
					決算事項別明細書		P85
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		人事課
中事業	40	行政経営の推進			予算科目	会計 01	一般会計
小事業	28	職員管理費				款 02	総務費
事業開始年度		平成29年度				項 01	総務管理費
事業進捗度		-				目 01	一般管理費
予 算 額		46,404,000 円			目的	職員の育成と資質の向上を図り、業務遂行能力を高める。 職員の健康管理及び職場の環境改善等安全衛生に推進を図る。	
決 算 額 A		42,289,428 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	諸収入	3,289,558 円				
	一般財源		38,999,870 円				
人件費コスト B		6.6人役	49,150,200 円		総事業費 A+B	91,439,628 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【職員研修】		6,136,010円	0円	0円	2,710,450円	3,425,560円	
職員の資質向上、スキルアップのため各種研修を実施した。							
		・職員研修（内部）	受講者	1,107 名			
		・島根県自治研修所	受講者	132 名			
		・日本経営協会（NOMA）	受講者	20 名			
		・島根県市町村総合事務組合研修	受講者	44 名			
		・国際文化研修所	受講者	2 名			
		・その他専門研修	受講者	52 名			
【人事給与】		20,699,355円	0円	0円	579,108円	20,120,247円	
職員等に対し、適正に給与を支給した。							
		・嘱託職員報酬等	(産業医除く報酬、社保)		4,310,376 円		
		・育休代替臨時雇賃金等	(賃金、社保)		14,578,839 円		
		・職員採用試験			479,916 円		
		・その他（児童手当拠出金等）			1,330,224 円		
【健康管理・福利厚生】		15,454,063円	0円	0円	0円	15,454,063円	
健康診断、ストレスチェックなど福利厚生事業を実施した。							
		・職員健康診断等			6,056,145 円		
		・カウンセリング・ストレスチェック業務委託			1,132,776 円		
		・地方公務員災害補償基金負担金・市職員互助会負担金			7,549,058 円		
		・その他（産業医報酬等）			716,084 円		

					決算事項別明細書		P85
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		政策秘書課
中事業	40	行政経営の推進			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	30	広報広聴費				款	02 総務費
事業開始年度		平成29年度				項	01 総務管理費
事業進捗度		—				目	02 文書広報費
予 算 額		12,923,000 円			目的	市民に対し市政方針・施策内容・各種事業を説明し、市政の円滑な運営を図る。実施にあたっては広聴事業と関連付けながら進める。また、各種施策を効果的に進めるため、メディア等を活用した広報を展開する。	
決 算 額 A		12,629,372 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	諸収入	1,342 円				
一般財源		12,628,030 円					
人件費コスト B		2.1人役	15,638,700 円	総事業費 A+B	28,268,072 円		

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【広報紙の発行】	10,688,492円	0円	0円	1,342円	10,687,150円
----------	-------------	----	----	--------	-------------

広報やすぎを毎月発行（web版・音声版含む）



広報やすぎ「どげなかね」平成29年11月号

【市政情報の発信】	954,880円	0円	0円	0円	954,880円
-----------	----------	----	----	----	----------

新聞やWEBなどの広告媒体を活用し、安来市の行政情報を紹介した。



地方紙企画広告

【電子媒体による市政情報の発信】	986,000円	0円	0円	0円	986,000円
------------------	----------	----	----	----	----------

メールマガジンは隔週配信し、安来市の旬の情報をいち早く周知した。また、市外の安来市出身者に対してふるさとの情報を提供した。CATVを活用した情報提供を行った。国のガイドラインに基づいた市ホームページのリニューアルを行い、公開した。



メールによる情報配信



公式HPのリニューアル

					決算事項別明細書		P85
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		総務課
中事業	40	行政経営の推進			予算科目	会計 01	一般会計
小事業	32	文書管理費				款 02	総務費
事業開始年度		平成29年度				項 01	総務管理費
事業進捗度		-			目 02	文書広報費	
予 算 額		5,614,000 円			目的	適切な法制執務の執行と市例規の公開を行う。また、効率的な公文書の管理を行う。	
決 算 額 A		5,291,172 円					
財 源 内 訳	国・県支出金	0 円					
	地 方 債	0 円					
	そ の 他	諸収入	2,000 円				
	一 般 財 源	5,289,172 円					
人件費コスト B		1.6人役	11,915,200 円	総事業費 A+B		17,206,372 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【文書管理】		184,650円	0円	0円	0円	184,650円	
文書管理のルールに基づく公文書の年度処理を行った。							
・ 文書廃棄手数料							
【例規、告示及び法令一般に関する業務】		2,924,640円	0円	0円	0円	2,924,640円	
全職員が、例規・法令に基づく適切な事務を執行できるよう、例規閲覧・検索システムの定期的更新、法令改廃情報の提供、例規改廃の審査及び進行管理を行った。							
・ 例規執務サポートシステム使用料							
・ 例規執務サポートシステムデータ更新委託料							
【法制執務支援事業】		1,814,400円	0円	0円	0円	1,814,400円	
例規整備を適切に行うための支援業務を行った。また、個人情報保護法改正に係る例規改正について委託を行った。							
・ 法制執務支援業務委託料							
【その他】		367,482円	0円	0円	2,000円	365,482円	
加除式書籍、消耗品等							

					決算事項別明細書		P87
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		財政課 行財政改革推進室
中事業	40	行政経営の推進			予算 科目	会計 01	一般会計
小事業	36	財政管理費				款 02	総務費
事業開始年度		平成29年度				項 01	総務管理費
事業進捗度		—			目 03	財政管理費	
予 算 額		8,417,000 円			目的	継続的な情報収集を行いつつ、中長期的な視点に立った中期財政見通しを策し、これを予算編成及び管理に反映させ効果的な財政運営に努める。	
決 算 額 A		6,107,547 円					
財 源 内 訳	国・県支出金	0 円					
	地 方 債	0 円					
	そ の 他	0 円					
	一 般 財 源	6,107,547 円					
人件費コスト B		7.9人役	58,831,300 円	総事業費 A+B		64,938,847 円	
【事業名称】	事業費		国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【予算編成及び決算業務】	1,805,359円		0円	0円	0円	1,805,359円	
当初予算や補正予算の編成事務、及び予算書、説明書、概要書の作成等を行った。 地方財政状況調査（決算統計）に関する事務、主要施策の成果説明書を作成した。 予算編成、行財政運営関連の研修会などに参加し、情報収集と業務遂行能力の育成を図った。							
【地方交付税に関すること】	77,200円		0円	0円	0円	77,200円	
普通交付税及び特別交付税の基礎数値の調査・集計・算定・分析業務などを行った。 ○平成29年度収入額 普通交付税 7,862,230千円 特別交付税 1,119,442千円							
【市債に関すること】	121,882円		0円	0円	0円	121,882円	
起債申請、借入、起債管理、償還業務などを行った。 ○平成29年度市債発行額 4,437,300千円							
【行財政計画等に関すること】	3,540,026円		0円	0円	0円	3,540,026円	
公会計（財務4表）、地方公共団体財政健全化法などに関する業務や財政数値の分析等を行った。							
【行財政改革に関すること】	334,880円		0円	0円	0円	334,880円	
第3次行政改革大綱実施計画の進捗管理、行政改革審議会の開催、補助金・負担金・交付金の見直し等を行った。							
【公共施設マネジメントに関すること】	228,200円		0円	0円	0円	228,200円	
公共施設等総合管理計画に基づく進捗状況の管理や、今後の個別施設計画の策定に向け、対象施設の建物性能や利用・管理運営状況について評価・分析を行った。							

					決算事項別明細書		P87																																	
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		会計課																																	
中事業	40	行政経営の推進			予算科目	会計	01 一般会計																																	
小事業	38	会計管理費				款	02 総務費																																	
事業開始年度		平成29年度				項	01 総務管理費																																	
事業進捗度		-				目	04 会計管理費																																	
予 算 額		1,468,000 円			目的	公金の安全な管理及び収納・支払いの会計事務を適正に行う。																																		
決 算 額 A		1,332,482 円																																						
財 源 内 訳	国・県支出金	0 円																																						
	地 方 債	0 円																																						
	そ の 他	0 円																																						
	一 般 財 源	1,332,482 円																																						
人件費コスト B		4.5人役	33,511,500 円	総事業費 A+B		34,843,982 円																																		
<p>【事業内容】</p> <p>【出納事務】</p> <p>現金の出納及び保管、有価証券の出納及び保管、一時借入金・歳計外現金の運用を適正に行った。</p> <table border="0"> <tr> <td>・旅費</td> <td>31,390 円</td> <td>研修会参加旅費</td> </tr> <tr> <td>・消耗品費</td> <td>139,190 円</td> <td>消耗品費等</td> </tr> <tr> <td>・印刷製本費</td> <td>159,732 円</td> <td>分任出納員領収書綴、別注ゼロ窓封筒等</td> </tr> <tr> <td>・通信運搬費</td> <td>66,946 円</td> <td>ファームバンキング通信料</td> </tr> <tr> <td>・手数料</td> <td>179,280 円</td> <td>インターネットバンキング、指定金融機関事務手数料</td> </tr> <tr> <td>・共済保険料</td> <td>91,599 円</td> <td>公金総合保険料</td> </tr> <tr> <td>・使用料及び賃借料</td> <td>228,025 円</td> <td>公共料金明細サービス使用料等</td> </tr> <tr> <td>・負担金補助及び交付金</td> <td>31,320 円</td> <td>研修会参加負担金</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>927,482 円</td> <td></td> </tr> </table> <p>【決算事務】</p> <p>事業の実施に係る収支について確認し、その結果に基づき決算書を作成した。</p> <table border="0"> <tr> <td>・印刷製本費</td> <td>405,000 円</td> <td>決算書印刷</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>405,000 円</td> <td></td> </tr> </table>								・旅費	31,390 円	研修会参加旅費	・消耗品費	139,190 円	消耗品費等	・印刷製本費	159,732 円	分任出納員領収書綴、別注ゼロ窓封筒等	・通信運搬費	66,946 円	ファームバンキング通信料	・手数料	179,280 円	インターネットバンキング、指定金融機関事務手数料	・共済保険料	91,599 円	公金総合保険料	・使用料及び賃借料	228,025 円	公共料金明細サービス使用料等	・負担金補助及び交付金	31,320 円	研修会参加負担金	計	927,482 円		・印刷製本費	405,000 円	決算書印刷	計	405,000 円	
・旅費	31,390 円	研修会参加旅費																																						
・消耗品費	139,190 円	消耗品費等																																						
・印刷製本費	159,732 円	分任出納員領収書綴、別注ゼロ窓封筒等																																						
・通信運搬費	66,946 円	ファームバンキング通信料																																						
・手数料	179,280 円	インターネットバンキング、指定金融機関事務手数料																																						
・共済保険料	91,599 円	公金総合保険料																																						
・使用料及び賃借料	228,025 円	公共料金明細サービス使用料等																																						
・負担金補助及び交付金	31,320 円	研修会参加負担金																																						
計	927,482 円																																							
・印刷製本費	405,000 円	決算書印刷																																						
計	405,000 円																																							

					決算事項別明細書		P87
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		管財課
中事業	40	行政経営の推進			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	40	車輛管理費				款	02 総務費
事業開始年度		平成29年度				項	01 総務管理費
事業進捗度		-				目	05 財産管理費
予 算 額		46,560,000 円			目的	安全確実な市民及び職員の公用車移動の確保と公用車の一元管理による計画的かつ効率的な予算運用を図る。	
決 算 額 A		43,886,815 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	諸収入	28,967 円				
	一般財源	43,857,848 円					
人件費コスト B		1.0人役	7,447,000 円		総事業費 A+B	51,333,815 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【公用車運転】		8,394,158円	0円	0円	11,687円	8,382,471円	
公用車の運行及び交通安全に関する業務を行った。							
・ 嘱託職員雇用による車両運転と事務補助 6,449,498 円							
・ 車両の運行、交通安全に関する業務（旅費、有料道路、車借上げ、安管協会費他） 1,249,896 円							
・ マイクロバス運転業務委託料 694,764 円							
【公用車管理】		35,492,657円	0円	0円	17,280円	35,475,377円	
公用車の維持管理を行った。							
・ 車両の維持管理（車検整備、修繕、燃料費他） 27,123,144 円							
・ 車両の借上げ（リース） 2,797,776 円							
・ 車両の新規購入（普通乗用車1台、小型貨物自動車1台、軽貨物自動車2台） 5,571,737 円							
庁舎別公用車管理状況一覧							
庁舎	台数	備考					
安来庁舎	35 台	うちマイクロバス2台、ダンプ1台					
広瀬庁舎	14 台						
伯太庁舎	29 台	うちダンプ1台					
健康福祉センター	16 台						

決算事項別明細書					P87	
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署	管財課
中事業	40	行政経営の推進			予算科目	会計 01 一般会計
小事業	42	各庁舎部署再配置事業費				款 02 総務費
事業開始年度		平成26年度				項 01 総務管理費
事業進捗度		100%				目 05 財産管理費
予 算 額		39,252,000 円			目的	各庁舎へ部署の再配置により機能分担を明確にすることで、来庁者の利便性を向上させるとともに事務の効率化を図る。
決 算 額 A		34,910,265 円				
財源内訳	国・県支出金	0 円				
	地方債	0 円				
	その他	基金	33,000,000 円			
	一般財源	1,910,265 円				
人件費コスト B		1.0人役	7,447,000 円		総事業費 A+B	42,357,265 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【各庁舎部署再配置】	34,910,265円	0円	0円	33,000,000円	1,910,265円

再配置に伴う駐車場整備、施設の改修、移転業務等を行い、上下水道部2課を伯太庁舎1階に配置し、伯太庁舎内の部署配置の整理を行った。

需用費	414,140 円
役務費	604,800 円
移転業務委託料	9,255,361 円
工事請負費	16,714,080 円
公有財産購入費	7,764,950 円
備品購入費	156,934 円



伯太庁舎に整備した駐車場（1,552㎡、55台分）

					決算事項別明細書		P87																																																																																																																																																																																																																																																																														
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		管財課																																																																																																																																																																																																																																																																														
中事業	40	行政経営の推進			予算科目	会計 01	一般会計																																																																																																																																																																																																																																																																														
小事業	44	財産管理費				款 02	総務費																																																																																																																																																																																																																																																																														
事業開始年度		平成29年度				項 01	総務管理費																																																																																																																																																																																																																																																																														
事業進捗度		—			目 05	財産管理費																																																																																																																																																																																																																																																																															
予 算 額		79,128,000 円			目的	快適な庁舎利用の提供。 備品、公有財産の管理を一元化することにより事務の効率化、適正化を図る。 公正で透明性の高い入札・契約事務の実施。																																																																																																																																																																																																																																																																															
決 算 額 A		73,315,588 円																																																																																																																																																																																																																																																																																			
財源内訳	国・県支出金	0 円																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	地方債	0 円																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	その他	諸収入	9,818,006 円																																																																																																																																																																																																																																																																																		
一般財源		63,497,582 円																																																																																																																																																																																																																																																																																			
人件費コスト B		6.2人役	46,171,400 円		総事業費 A+B	119,486,988 円																																																																																																																																																																																																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【庁舎及び物品管理】</td> <td>56,518,806円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>9,248,935円</td> <td>47,269,871円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">物品、市有物件、庁舎の一元的管理に関する業務を行った。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">○嘱託、臨時職員等の雇用による庁舎、市有地等の管理</td> </tr> <tr> <td colspan="6">3,226,214 円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">○安来庁舎等及び物品の管理</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・安来庁舎維持運営</td> </tr> <tr> <td colspan="6">35,725,220 円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・各庁舎施設及び設備維持管理費</td> </tr> <tr> <td colspan="6">9,949,849 円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・各庁舎、備品等修繕費</td> </tr> <tr> <td colspan="6">580,068 円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・庁用器具費</td> </tr> <tr> <td colspan="6">5,911,231 円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・庁用器具借上</td> </tr> <tr> <td colspan="6">1,126,224 円</td> </tr> <tr> <td>【財産維持管理】</td> <td>15,728,153円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>569,071円</td> <td>15,159,082円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">資産の有効活用により土地売払いの促進を行った。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">○市有地及び市有物件の管理</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・市有財産の維持修繕</td> </tr> <tr> <td colspan="6">386,640 円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・建物総合損害共済基金分担金</td> </tr> <tr> <td colspan="6">5,007,148 円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・市民総合賠償補償保険</td> </tr> <tr> <td colspan="6">638,809 円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・公有敷地の借上げ</td> </tr> <tr> <td colspan="6">5,990,425 円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・登記情報利用手数料</td> </tr> <tr> <td colspan="6">118,485 円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・設計委託料</td> </tr> <tr> <td colspan="6">2,700,000 円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・植栽管理業務委託料</td> </tr> <tr> <td colspan="6">299,160 円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・下水道受益者負担金</td> </tr> <tr> <td colspan="6">587,486 円</td> </tr> <tr> <td>【入札・契約管理】</td> <td>1,068,629円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,068,629円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">適正な入札契約事務を行った。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">○工事实績、設計業務実績等の情報システムの利用経費</td> </tr> <tr> <td colspan="6">54,000 円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・工事实績情報システム使用料</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・測量調査設計業務実績情報サービス使用料</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・公共建築設計情報システム使用料</td> </tr> <tr> <td colspan="6">○電子調達システムによる入札</td> </tr> <tr> <td colspan="6">1,014,629 円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・電子調達システム負担金</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【庁舎及び物品管理】	56,518,806円	0円	0円	9,248,935円	47,269,871円	物品、市有物件、庁舎の一元的管理に関する業務を行った。						○嘱託、臨時職員等の雇用による庁舎、市有地等の管理						3,226,214 円						○安来庁舎等及び物品の管理						・安来庁舎維持運営						35,725,220 円						・各庁舎施設及び設備維持管理費						9,949,849 円						・各庁舎、備品等修繕費						580,068 円						・庁用器具費						5,911,231 円						・庁用器具借上						1,126,224 円						【財産維持管理】	15,728,153円	0円	0円	569,071円	15,159,082円	資産の有効活用により土地売払いの促進を行った。						○市有地及び市有物件の管理						・市有財産の維持修繕						386,640 円						・建物総合損害共済基金分担金						5,007,148 円						・市民総合賠償補償保険						638,809 円						・公有敷地の借上げ						5,990,425 円						・登記情報利用手数料						118,485 円						・設計委託料						2,700,000 円						・植栽管理業務委託料						299,160 円						・下水道受益者負担金						587,486 円						【入札・契約管理】	1,068,629円	0円	0円	0円	1,068,629円	適正な入札契約事務を行った。						○工事实績、設計業務実績等の情報システムの利用経費						54,000 円						・工事实績情報システム使用料						・測量調査設計業務実績情報サービス使用料						・公共建築設計情報システム使用料						○電子調達システムによる入札						1,014,629 円						・電子調達システム負担金					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																																																																																																																																																
【庁舎及び物品管理】	56,518,806円	0円	0円	9,248,935円	47,269,871円																																																																																																																																																																																																																																																																																
物品、市有物件、庁舎の一元的管理に関する業務を行った。																																																																																																																																																																																																																																																																																					
○嘱託、臨時職員等の雇用による庁舎、市有地等の管理																																																																																																																																																																																																																																																																																					
3,226,214 円																																																																																																																																																																																																																																																																																					
○安来庁舎等及び物品の管理																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・安来庁舎維持運営																																																																																																																																																																																																																																																																																					
35,725,220 円																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・各庁舎施設及び設備維持管理費																																																																																																																																																																																																																																																																																					
9,949,849 円																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・各庁舎、備品等修繕費																																																																																																																																																																																																																																																																																					
580,068 円																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・庁用器具費																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5,911,231 円																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・庁用器具借上																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1,126,224 円																																																																																																																																																																																																																																																																																					
【財産維持管理】	15,728,153円	0円	0円	569,071円	15,159,082円																																																																																																																																																																																																																																																																																
資産の有効活用により土地売払いの促進を行った。																																																																																																																																																																																																																																																																																					
○市有地及び市有物件の管理																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・市有財産の維持修繕																																																																																																																																																																																																																																																																																					
386,640 円																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・建物総合損害共済基金分担金																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5,007,148 円																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・市民総合賠償補償保険																																																																																																																																																																																																																																																																																					
638,809 円																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・公有敷地の借上げ																																																																																																																																																																																																																																																																																					
5,990,425 円																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・登記情報利用手数料																																																																																																																																																																																																																																																																																					
118,485 円																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・設計委託料																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2,700,000 円																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・植栽管理業務委託料																																																																																																																																																																																																																																																																																					
299,160 円																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・下水道受益者負担金																																																																																																																																																																																																																																																																																					
587,486 円																																																																																																																																																																																																																																																																																					
【入札・契約管理】	1,068,629円	0円	0円	0円	1,068,629円																																																																																																																																																																																																																																																																																
適正な入札契約事務を行った。																																																																																																																																																																																																																																																																																					
○工事实績、設計業務実績等の情報システムの利用経費																																																																																																																																																																																																																																																																																					
54,000 円																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・工事实績情報システム使用料																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・測量調査設計業務実績情報サービス使用料																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・公共建築設計情報システム使用料																																																																																																																																																																																																																																																																																					
○電子調達システムによる入札																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1,014,629 円																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・電子調達システム負担金																																																																																																																																																																																																																																																																																					

					決算事項別明細書		P89
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		政策秘書課
中事業	70	国際交流の推進			予算科目	会計 01	一般会計
小事業	10	国際交流推進費				款 02	総務費
事業開始年度		平成29年度				項 01	総務管理費
事業進捗度		-				目 06	企画費
予 算 額		2,941,000 円			目的	国際姉妹都市交流の推進を図る。多様な文化や価値観に触れる機会を提供し、交流を通して相互理解を深め、国際化に対応できる人材を育成する。	
決 算 額 A		1,068,381 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	1,068,381 円					
人件費コスト B		1.1人役	8,191,700 円		総事業費 A+B	9,260,081 円	

【事業内容】

国際姉妹都市韓国密陽市等との交流事業に向けての助成及び市民の国際交流活動に対する支援を行い、国際交流活動の推進を図った。

○主な事業内容

8/13～8/15 やすぎ月の輪まつり（密陽市副市长他4名招待）

11/4～11/6 なかうみマラソン全国大会（密陽市行政局長他7名招待）

2/23～2/27 密陽アリランマラソン大会（第1副市长他6名訪問）

両市の交流団や選手団を招請及び派遣し、市民間の交流を図った。併せて、両市の伝統的な行事を体験・紹介すると共に、主な名所や郷土料理に触れ、国際交流に対する理解を深めた。

成果指標	目標値	実績値	差引
安来市と密陽市等との相互訪問（回）	5	3	△2

○安来市青少年国内研修（異文化理解交流会）

青少年の異文化交流の機会提供と相互理解の促進を目的に、市内小中学生を対象に異文化理解交流会(10/17)を実施した。また、児童だけでなく保護者の同席により幅広い世代にも興味関心を促す契機の間とした。



安来市青少年国内研修の様子

成果指標	目標値	実績値	差引
青少年海外研修 海外研修（回）	1	0	△1
青少年海外研修 海外研修参加者数（人）	10	0	△10
青少年海外研修 国内研修（異文化理解交流会）（回）	1	1	0
青少年海外研修 国内研修参加者数（人）	50	20	△30

○その他国際交流の推進に関する事項

社日小学校と守山初等学校の姉妹校交流

社日小学校の国際交流学習として、インターネットを利用したビデオ通話交流授業(2/5)が実施され、通訳支援協力を行った。



社日小学校と守山初等学校の姉妹校交流の様子

出前講座：五感(オガム)で学ぼう[作る・味わう・遊ぶ・観る・聴く]
 姉妹都市交流事業についてを紹介しながら国際理解について啓蒙を進めるほか、安来市のホームページを通して、外国人の方々が日本で生活するために必要な医療や教育、緊急災害時等の生活情報の提供を行った。



出前講座の様子

					決算事項別明細書		P89
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		定住推進課
中事業	20	商工業の振興	予算科目	会計	01	一般会計	
小事業	10	ふるさと寄附推進事業費		款	02	総務費	
事業開始年度		平成29年度		項	01	総務管理費	
事業進捗度		—		目	06	企画費	
予 算 額			235,026,000 円		目的	ふるさと寄附を推進することにより、安来市の財源確保、知名度の向上、地場産業の活性化を図る。	
決 算 額 A			231,458,367 円				
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	基金外	220,012,790 円				
一般財源		11,445,577 円					
人件費コスト B		1.5人役	11,170,500 円	総事業費 A+B		242,628,867 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【ふるさと寄附推進事業】	231,458,367円	0円	0円	220,012,790円	11,445,577円

総務省からの通知に則り、寄附額及び返礼品の大幅な見直しを行った。また、定期便など、より魅力的な返礼品の開拓や、年末直前までポータルサイトからの寄附受付と返礼品配送対応とを行い、寄附者の利便性の向上を図ることで寄附額の増加を図った。

寄附額と寄附件数の推移

年度	金額（円）	件数（件）
20年度	2,272,000	101
21年度	1,200,000	90
22年度	4,820,000	220
23年度	5,525,000	307
24年度	9,200,000	774
25年度	20,600,501	1,850
26年度	44,219,000	4,198
27年度	134,285,601	10,064
28年度	363,841,569	18,096
29年度	401,951,906	16,107

使途の内訳

寄附の項目	H29金額(円)	H29件数(件)
ふるさとでの自然環境及び景観の保全又は活用に関する事業	41,401,046	1,836
子どもの健全育成又はふるさと教育の推進に関する事業	116,968,005	4,607
地域医療又は福祉の充実に関する事業	34,567,864	1,482
指定しない	209,014,991	8,182
計	401,951,906	16,107

成果指標	目標値	実績値	差引
ふるさと寄附の返礼品目数	130	115	△ 15



ふるさと寄附ポスター



返礼品の一例

					決算事項別明細書		P89
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		政策秘書課
中事業	10	参画・協働の推進			予算科目	会計 01	一般会計
小事業	10	企画費				款 02	総務費
事業開始年度		平成29年度				項 01	総務管理費
事業進捗度		-			目 06	企画費	
予 算 額		11,464,000 円			目的	国県への要望活動、重要施策の連絡調整、広域連携により、市の抱える行政課題の解決を図る。	
決 算 額 A		10,897,783 円					
財源内訳	国・県支出金	国1/2	1,799,000 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		9,098,783 円				
人件費コスト B		2.2人役	16,383,400 円		総事業費 A+B	27,281,183 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【広域連携事業】		9,658,490円	1,799,000円	0円	0円	7,859,490円	
<p>圏域市長会に参画し、力強い産業圏域形成、交通ネットワーク充実、環境保全、住民サービス向上に向け、産学・医工連携推進事業やインバウンド対策事業などスケールメリットを生かした各種取組みを実施しました。 (中海・宍道湖・大山圏域市長会、全国過疎地域自立促進連盟、島根県過疎地域対策協議会等への負担金)</p>							
【オープンデータ事業費】		1,103,260円	0円	0円	0円	1,103,260円	
<p>オープンデータ普及事業として、公共交通をテーマとしたデータ利活用に関する講演、さらに「安来市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本目標を課題テーマとしてオープンデータのワークショップを行った。</p>							
							
		公共交通データをテーマとした講演会		オープンデータアイデアソン			
【その他事務費】		136,033円	0円	0円	0円	136,033円	
成果指標		目標値	実績値	差引			
再生可能エネルギーの発電設備等を付設した公共施設数		1	1	0			

					決算事項別明細書		P89
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		定住推進課
中事業	40	行政経営の推進			予算科目	会計 01	一般会計
小事業	45	定住推進費				款 02	総務費
事業開始年度		平成29年度				項 01	総務管理費
事業進捗度		—			目 06	企画費	
予 算 額		90,599,000 円			目的	定住を推進することにより、居住人口の増加や少子化対策、空き家の有効活用等、地域の活性化を図る。	
決 算 額 A		82,804,781 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	過疎	7,500,000 円				
	その他	諸収入外	55,689,904 円				
一般財源		19,614,877 円					
人件費コスト B		2.8人役	20,851,600 円		総事業費 A+B	103,656,381 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【定住サポートセンター事業】	76,984,602円	0円	7,500,000円	52,192,904円	17,291,698円

平成27年度に開設した定住サポートセンターにおいて、住まい、仕事、生活などの情報を一元的に収集、提供し定住相談から支援、アフターフォローまでをワンストップで行った。定住推進のため、住宅支援の補助に重点を置き、住宅の新規取得、増改築等への補助やU・Iターン者や新婚者を対象とした民間賃貸住宅の家賃助成を行った。また平成28年度に構築を開始した安来市定住支援サイト「やすぎぐらし」を平成29年4月に正式にオープンすると同時に定住関連のSNSの運用を開始。年間を通じ県外での各種定住フェアや相談会に参加し、情報発信と相談業務を行った。

成果指標	目標値	実績値	差引
相談窓口を通じた移住者数	126	85	△41
求職・求人ポータルサイト「中海圏域就職ナビ」「中海圏域ワークネット」など登録事業所数	70	36	△34
地域おこし協力隊制度による移住者（新規）	1	2	1
住宅支援の補助件数	120	89	△31
空家バンク登録住宅の活用件数	30	21	△9



U・Iターン相談会（大阪会場）



地域おこし協力隊感謝状贈呈式

【総合戦略推進事業】	671,446円	0円	0円	0円	671,446円
------------	----------	----	----	----	----------

総合戦略を計画的に推進するため、有識者・関係機関・市民で構成する創生総合戦略会議を計4回開催し、検証・検討を行った。

【協働のまちづくり事業】	997,164円	0円	0円	997,000円	164円
--------------	----------	----	----	----------	------

・安来市魅力発信推進事業

市民主体で安来市の魅力を発信するためのPR動画を製作し、どじょっこTV等で放映した。

また製作した映像は、平成30年度より定住相談会・フェア等で使用することとし、より訴求力の高いプレゼンテーションを行うことが可能となった。

【結婚支援事業】

1,651,569円 0円 0円 0円 1,651,569円

・セミナー・イベント事業

市単独事業としては市内の企業に参加を呼びかけ、安来市総合文化ホールアルテピアを会場とした婚活イベントを3回、和鋼博物館内レストラン「グランパ」を会場とした婚活イベントを1回の計4回開催し、延べ185名が参加、計37組のカップル成立となった。

また、中海・宍道湖・大山圏域の12自治体合同婚活イベントを10月に2回開催し、2会場で151名が参加、22組のカップル成立となった。



アルテピアDE婚活



Yasugiで料理婚活



圏域合同婚活イベント

・結婚相談時事業

縁結び相談「はぴこ交流サロン」を毎月開催し、延べ46名が来場。お見合いのセッティングや婚活イベントを紹介した。

成果指標	目標値	実績値	差引
「はぴこ」の支援を通じた成婚数	10	2	△ 8

【コミュニティ助成事業】

2,500,000円 0円 0円 2,500,000円 0円

宝くじの社会貢献広報事業として行われているコミュニティ助成事業を受け、「比田太鼓」を対象に和太鼓整備事業を実施し、太鼓の老朽化、不足を解消した。地域行事での披露の継続や、伝統芸能の継承が可能となった。



比田太鼓の上演

				決算事項別明細書			P89																																																																																																																								
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		管財課																																																																																																																								
中事業	40	行政経営の推進			予算科目	会計	01 一般会計																																																																																																																								
小事業	46	庁舎建設事業費				款	02 総務費																																																																																																																								
事業開始年度		平成29年度				項	01 総務管理費																																																																																																																								
事業進捗度		-			目	06 企画費																																																																																																																									
予 算 額		1,346,332,000 円			目的	老朽化した安来庁舎の建替えを行う。 市民会館跡地を市民交流の場、災害時避難の場として整備を行う。 新安来庁舎、防災公園への進入路を整備する。																																																																																																																									
決 算 額 A		1,344,400,344 円																																																																																																																													
財源内訳	国・県支出金	国1/3外	91,885,000 円																																																																																																																												
	地方債	合併	989,700,000 円																																																																																																																												
	その他	基金 寄附金	253,660,000 円																																																																																																																												
	一般財源		9,155,344 円																																																																																																																												
人件費コスト B		4.0人役	29,788,000 円		総事業費 A+B	1,374,188,344 円																																																																																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【安来庁舎建設事業】</td> <td>1,320,546,512円</td> <td>84,765,000円</td> <td>973,500,000円</td> <td>253,145,070円</td> <td>9,136,442円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">平成27年度着工の2工区工事（庁舎棟及び外構）が完了した。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">平成29年度より3工区工事（現庁舎解体・附属棟及び外構）に着手し解体工事を完了。（平成30年度完成）</td> </tr> <tr> <td colspan="6">1. 平成29年度事業内容</td> </tr> <tr> <td>安来庁舎建設工事（建築、電気、機械、外構）</td> <td>1,093,615,840 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事監理業務</td> <td>14,752,800 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>安来庁舎備品購入</td> <td>173,027,056 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他（引越関連委託費、事務費など）</td> <td>39,150,816 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">  </td> <td colspan="2">  </td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>【防災公園整備事業】</td> <td>16,181,512円</td> <td>7,120,000円</td> <td>9,000,000円</td> <td>58,342円</td> <td>3,170円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">平成29年度より防災棟建設工事に着手した。（平成30年度完成予定）</td> </tr> <tr> <td colspan="6">1. 平成29年度事業内容</td> </tr> <tr> <td>防災棟建設工事</td> <td>14,461,000 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事監理業務</td> <td>1,130,832 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>589,680 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【道路改良事業】</td> <td>7,672,320円</td> <td>0円</td> <td>7,200,000円</td> <td>456,588円</td> <td>15,732円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">庁舎建設事業及び防災公園整備事業の進捗にあわせ、主要地方道安来木次線からの進入道路について暫定的な改良を行った。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">1. 平成29年度事業内容</td> </tr> <tr> <td>進入道路整備工事</td> <td>7,672,320 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【安来庁舎建設事業】	1,320,546,512円	84,765,000円	973,500,000円	253,145,070円	9,136,442円	平成27年度着工の2工区工事（庁舎棟及び外構）が完了した。						平成29年度より3工区工事（現庁舎解体・附属棟及び外構）に着手し解体工事を完了。（平成30年度完成）						1. 平成29年度事業内容						安来庁舎建設工事（建築、電気、機械、外構）	1,093,615,840 円					工事監理業務	14,752,800 円					安来庁舎備品購入	173,027,056 円					その他（引越関連委託費、事務費など）	39,150,816 円											【防災公園整備事業】	16,181,512円	7,120,000円	9,000,000円	58,342円	3,170円	平成29年度より防災棟建設工事に着手した。（平成30年度完成予定）						1. 平成29年度事業内容						防災棟建設工事	14,461,000 円					工事監理業務	1,130,832 円					その他	589,680 円					【道路改良事業】	7,672,320円	0円	7,200,000円	456,588円	15,732円	庁舎建設事業及び防災公園整備事業の進捗にあわせ、主要地方道安来木次線からの進入道路について暫定的な改良を行った。						1. 平成29年度事業内容						進入道路整備工事	7,672,320 円				
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																										
【安来庁舎建設事業】	1,320,546,512円	84,765,000円	973,500,000円	253,145,070円	9,136,442円																																																																																																																										
平成27年度着工の2工区工事（庁舎棟及び外構）が完了した。																																																																																																																															
平成29年度より3工区工事（現庁舎解体・附属棟及び外構）に着手し解体工事を完了。（平成30年度完成）																																																																																																																															
1. 平成29年度事業内容																																																																																																																															
安来庁舎建設工事（建築、電気、機械、外構）	1,093,615,840 円																																																																																																																														
工事監理業務	14,752,800 円																																																																																																																														
安来庁舎備品購入	173,027,056 円																																																																																																																														
その他（引越関連委託費、事務費など）	39,150,816 円																																																																																																																														
																																																																																																																															
【防災公園整備事業】	16,181,512円	7,120,000円	9,000,000円	58,342円	3,170円																																																																																																																										
平成29年度より防災棟建設工事に着手した。（平成30年度完成予定）																																																																																																																															
1. 平成29年度事業内容																																																																																																																															
防災棟建設工事	14,461,000 円																																																																																																																														
工事監理業務	1,130,832 円																																																																																																																														
その他	589,680 円																																																																																																																														
【道路改良事業】	7,672,320円	0円	7,200,000円	456,588円	15,732円																																																																																																																										
庁舎建設事業及び防災公園整備事業の進捗にあわせ、主要地方道安来木次線からの進入道路について暫定的な改良を行った。																																																																																																																															
1. 平成29年度事業内容																																																																																																																															
進入道路整備工事	7,672,320 円																																																																																																																														

					決算事項別明細書		P89
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		地域振興課
中事業	40	行政経営の推進			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	47	地域づくり推進費				款	02 総務費
事業開始年度		平成29年度				項	01 総務管理費
事業進捗度		—			目	06 企画費	
予 算 額		6,922,000 円			目的	地域づくり団体、自治会等を対象に研修を実施し、協働のまちづくりを進める。中山間地域で特に集落対策が必要な地域に「集落支援員」を配置し、地域課題解決にむけた支援等を行う。	
決 算 額 A		6,412,217 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	過疎	1,500,000 円				
	その他	0 円					
	一般財源	4,912,217 円					
人件費コスト B		0.2人役	1,489,400 円	総事業費 A+B	7,901,617 円		

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【協働のまちづくり事業】 162,778円 0円 0円 0円 162,778円

年に3回、テーマを決めて研修会を企画実施した。1回目は台風のため中止となったが、現状共有や地域課題の抽出、地域資源を活かしたまちおこしについて研修を通して学んだ。



「地域資源を〇〇に変える」をテーマにした研修会



協働の地域づくりフォーラム

【集落支援員配置事業】 4,103,439円 0円 0円 0円 4,103,439円

宇波地区、伯太地区に1名ずつ集落支援員を配置、地域課題解決に向けた支援や助言等を行った。

成果指標	目標値	実績値	差引
集落支援員配置数	2	2	0

【元気いきいき補助事業】 2,146,000円 0円 1,500,000円 0円 646,000円

平成29年度は、イベント事業8件、学習活動事業2件、市民交流事業2件、地域活性化のための事業2件に補助金を交付し、地域づくり活動の支援をした。

○補助対象経費の2/3分以内で限度額200千円

	申請件数 (件)	補助額 (円)
安来地域	14	2,146,000
広瀬地域	8	1,300,000
伯太地域	0	0
合計	22	3,446,000









「たたら製鉄と港町やすぎ」パンフレット



オータム フェスティバル

					決算事項別明細書		P91																				
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		広瀬地域センター																				
中事業	40	行政経営の推進			予算科目	会計	01 一般会計																				
小事業	48	地域センター費（広瀬）				款	02 総務費																				
事業開始年度		平成29年度				項	01 総務管理費																				
事業進捗度		—			目	07 地域センター費																					
予 算 額		21,679,000 円			目的	広瀬庁舎・広瀬町民会館・名誉町民顕彰館の施設管理を行う。各交流センターと連携し、広瀬地区の振興を担う。																					
決 算 額 A		20,403,341 円																									
財源内訳	国・県支出金	0 円																									
	地方債	過疎	1,000,000 円																								
	その他	諸収入外	623,148 円																								
一般財源		18,780,193 円																									
人件費コスト B		5.8人役	43,192,600 円		総事業費 A+B	63,595,941 円																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【庁舎管理業務等】</td> <td>17,642,453円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>623,148円</td> <td>17,019,305円</td> </tr> </tbody> </table> <p>庁舎の維持・管理等（町民会館、名誉町民顕彰館、学生寮ひろせを含む）を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数（広瀬町民会館を利用した人）</td> <td>3,500</td> <td>2,543</td> <td>△ 957</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【庁舎管理業務等】	17,642,453円	0円	0円	623,148円	17,019,305円	成果指標	目標値	実績値	差引	利用者数（広瀬町民会館を利用した人）	3,500	2,543	△ 957
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																						
【庁舎管理業務等】	17,642,453円	0円	0円	623,148円	17,019,305円																						
成果指標	目標値	実績値	差引																								
利用者数（広瀬町民会館を利用した人）	3,500	2,543	△ 957																								
<p>【元気いきいき補助事業】 1,300,000 円 0 円 1,000,000 円 0 円 300,000 円</p> <p>平成29年度は、イベント事業5件、学習活動事業1件、市民交流事業2件に補助金を交付し、地域づくり活動の支援をした。○補助対象経費の2/3分以内で限度額200千円</p>																											
 <p>○活動例 シバザクラ祭(東比田地区)</p>				 <p>西谷サマーフェスタ2017（西谷地区）</p>																							
<p>【戦国尼子フェスティバル準備事業】 960,888 円 0 円 0 円 0 円 960,888 円</p> <p>平成30年に開催する戦国尼子フェスティバルにおいて、武者行列を実施するにあたり、鎧かぶと手づくり教室を開催した。</p>																											
 <p>鎧かぶと手づくり教室の様子</p>				 <p>完成作品発表会</p>																							
<p>【大河ドラマ山中鹿介放映実現推進事業】 500,000円 0円 0円 0円 500,000円</p> <p>大河ドラマ山中鹿介の放映実現、戦国尼子フェスティバルのPR活動等を実施した。</p>																											
 <p>出店ブースでのPR活動</p>				 <p>尼子フェスティバルPRポロシャツ作成</p>																							

					決算事項別明細書		P91																																																																
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		伯太地域センター																																																																
中事業	40	行政経営の推進			予算科目	会計	01 一般会計																																																																
小事業	50	地域センター費（伯太）				款	02 総務費																																																																
事業開始年度		平成29年度				項	01 総務管理費																																																																
事業進捗度		—				目	07 地域センター費																																																																
予 算 額		31,825,000 円			目的	伯太庁舎の財産管理を行う。各交流センター（地域住民）との連携による地域振興業務を行うとともに地域活動を支援し地域振興を図る。																																																																	
決 算 額 A		29,592,377 円																																																																					
財源内訳	国・県支出金	0 円																																																																					
	地方債	0 円																																																																					
	その他	基金外	6,623,031 円																																																																				
	一般財源	22,969,346 円																																																																					
人件費コスト B		6.0人役	44,682,000 円		総事業費 A+B	74,274,377 円																																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【庁舎管理業務】</td> <td>23,306,777円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>623,031円</td> <td>22,683,746円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 伯太庁舎及び奥野邸の管理、宿日直管理、防災無線の放送及び管理、公用車の安全運転管理、文書郵便物收受発送（報酬、共済費、賃金、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料、工事請負費、原材料費、負担金補助及び交付金） ・ 伯太中央交流センター及び4地区交流センターへの訪問（週2回） ・ 交流センター事業支援 </td> </tr> <tr> <td>【元気いきいき補助事業】</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>地域の活力ある集落・地域づくりを進めるため、地域元気いきいき補助金の交付に向け、周知や各種団体へ説明を行った。申請には至らなかったが、次年度へ繋がるよう取り組んだ。</p> </td> </tr> <tr> <td>【鷹入の滝整備事業】</td> <td>6,285,600円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>6,000,000円</td> <td>285,600円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>鷹入の滝整備事業として、本滝の法面整備工事を実施するほか、近隣の滝（女滝）を一連の観光地とするとともに、地元が行う滝の整備と維持活用の継続を支援し地域振興を図るため、作業道と歩道を開設した。</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="2">  </td> <td colspan="2">  </td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">作業道開設工事</td> <td colspan="2">女滝歩道開設工事</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td colspan="8"> <p>【窓口業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民課業務（住民異動届、住民票交付、戸籍届出受理、戸籍等の交付、印鑑証明書交付及び登録等、個人番号カードの申請受付） ・ 保険年金課業務（各種医療及び年金の異動届と申請受付） ・ 税務課業務（各種証明書及び地籍図の交付） ・ 福祉課業務（児童手当及び障がい者福祉関係等の受付） ・ 介護保険課業務（介護保険等の申請受付） ・ 地域振興課業務（イエローバス定期・回数券販売） ・ 子ども未来課業務（母子手帳の交付等、保育所に関する申請受付） ・ いきいき健康課業務（検診・インフルエンザ・肺炎球菌免除等申請受付） ・ 環境政策課（クリーンアップ申請受付及びゴミ袋の交付） ・ 文化スポーツ振興課（なかうみマラソン参加申し込みの受付） </td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【庁舎管理業務】	23,306,777円	0円	0円	623,031円	22,683,746円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 伯太庁舎及び奥野邸の管理、宿日直管理、防災無線の放送及び管理、公用車の安全運転管理、文書郵便物收受発送（報酬、共済費、賃金、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料、工事請負費、原材料費、負担金補助及び交付金） ・ 伯太中央交流センター及び4地区交流センターへの訪問（週2回） ・ 交流センター事業支援 						【元気いきいき補助事業】	0円	0円	0円	0円	0円	<p>地域の活力ある集落・地域づくりを進めるため、地域元気いきいき補助金の交付に向け、周知や各種団体へ説明を行った。申請には至らなかったが、次年度へ繋がるよう取り組んだ。</p>						【鷹入の滝整備事業】	6,285,600円	0円	0円	6,000,000円	285,600円	<p>鷹入の滝整備事業として、本滝の法面整備工事を実施するほか、近隣の滝（女滝）を一連の観光地とするとともに、地元が行う滝の整備と維持活用の継続を支援し地域振興を図るため、作業道と歩道を開設した。</p>													作業道開設工事		女滝歩道開設工事					<p>【窓口業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民課業務（住民異動届、住民票交付、戸籍届出受理、戸籍等の交付、印鑑証明書交付及び登録等、個人番号カードの申請受付） ・ 保険年金課業務（各種医療及び年金の異動届と申請受付） ・ 税務課業務（各種証明書及び地籍図の交付） ・ 福祉課業務（児童手当及び障がい者福祉関係等の受付） ・ 介護保険課業務（介護保険等の申請受付） ・ 地域振興課業務（イエローバス定期・回数券販売） ・ 子ども未来課業務（母子手帳の交付等、保育所に関する申請受付） ・ いきいき健康課業務（検診・インフルエンザ・肺炎球菌免除等申請受付） ・ 環境政策課（クリーンアップ申請受付及びゴミ袋の交付） ・ 文化スポーツ振興課（なかうみマラソン参加申し込みの受付） 							
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																		
【庁舎管理業務】	23,306,777円	0円	0円	623,031円	22,683,746円																																																																		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 伯太庁舎及び奥野邸の管理、宿日直管理、防災無線の放送及び管理、公用車の安全運転管理、文書郵便物收受発送（報酬、共済費、賃金、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料、工事請負費、原材料費、負担金補助及び交付金） ・ 伯太中央交流センター及び4地区交流センターへの訪問（週2回） ・ 交流センター事業支援 																																																																							
【元気いきいき補助事業】	0円	0円	0円	0円	0円																																																																		
<p>地域の活力ある集落・地域づくりを進めるため、地域元気いきいき補助金の交付に向け、周知や各種団体へ説明を行った。申請には至らなかったが、次年度へ繋がるよう取り組んだ。</p>																																																																							
【鷹入の滝整備事業】	6,285,600円	0円	0円	6,000,000円	285,600円																																																																		
<p>鷹入の滝整備事業として、本滝の法面整備工事を実施するほか、近隣の滝（女滝）を一連の観光地とするとともに、地元が行う滝の整備と維持活用の継続を支援し地域振興を図るため、作業道と歩道を開設した。</p>																																																																							
																																																																							
作業道開設工事		女滝歩道開設工事																																																																					
<p>【窓口業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民課業務（住民異動届、住民票交付、戸籍届出受理、戸籍等の交付、印鑑証明書交付及び登録等、個人番号カードの申請受付） ・ 保険年金課業務（各種医療及び年金の異動届と申請受付） ・ 税務課業務（各種証明書及び地籍図の交付） ・ 福祉課業務（児童手当及び障がい者福祉関係等の受付） ・ 介護保険課業務（介護保険等の申請受付） ・ 地域振興課業務（イエローバス定期・回数券販売） ・ 子ども未来課業務（母子手帳の交付等、保育所に関する申請受付） ・ いきいき健康課業務（検診・インフルエンザ・肺炎球菌免除等申請受付） ・ 環境政策課（クリーンアップ申請受付及びゴミ袋の交付） ・ 文化スポーツ振興課（なかうみマラソン参加申し込みの受付） 																																																																							

					決算事項別明細書		P91
大事業	35	防災・防犯			担当部署		地域振興課
中事業	20	交通安全・防犯の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	10	交通安全対策費				款	02 総務費
事業開始年度		平成29年度				項	01 総務管理費
事業進捗度		-				目	08 交通安全対策費
予 算 額		5,360,000 円			目的	市民の交通安全意識を高め、交通事故防止・減少を図る。	
決 算 額 A		4,702,615 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地 方 債		0 円				
	そ の 他		0 円				
	一 般 財 源		4,702,615 円				
人件費コスト B		1.0人役	7,447,000 円		総事業費 A+B	12,149,615 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【交通安全対策事業】	4,702,615 円	0 円	0 円	0 円	4,702,615 円

交通安全保持のため、警察等関係機関の協力を得ながら交通安全啓発活動を行うとともに、交通指導員による高齢者・児童への交通安全教室等を通して交通安全意識の高揚を図った。

- ・4/6～4/15 春の交通安全運動 街頭指導及び交通安全テント村を実施
- ・8/25 交通安全高齢者の主張安来地区大会をふれあいプラザにて開催
- ・9/21～9/30 秋の交通安全運動 街頭指導及び交通安全テント村を実施
- ・11/10 島根県交通安全県民大会へ参加（雲南市）
- ・11/15 安来市交通安全大会を安来節演芸館にて開催
- ・12/9 交通死亡事故多発警報に伴う啓発活動（フーズマーケットホックプレーナ店）
- ・その他 バスの交通安全教室の実施（南小学校、高齢者向け）

※随時 市内小学校において交通指導員による交通安全教室実施
交通指導員による朝の通勤・通学時間帯の交通安全指導
交通安全施設の整備（カーブミラー3基設置等）

安来市の交通事故件数

	発生件数	死者数 (人)	傷者数 (人)	物損事故
平成28年	93	4	107	1,041
平成29年	67	3	70	1,068
増減	△ 26	△ 1	△ 37	27



春の交通安全運動
安来・米子合同 交通安全街頭広報
with鳥取だらざプロレス



安来市交通安全大会



成果指標	目標値	実績値	差引
交通死亡事故発生件数 (件)	0	3	△ 3

						決算事項別明細書		P93	
大事業	55	都市基盤・生活				担当部署	情報政策課		
中事業	50	情報化社会の構築				予算科目	会計	01	一般会計
小事業	15	電子計算事務費					款	02	総務費
事業開始年度		平成29年度					項	01	総務管理費
事業進捗度		—					目	09	電子計算費
予 算 額		239,473,000 円				目的	総合行政システム及び市内イントラネットを適正に管理する。		
決 算 額 A		237,141,927 円							
財源内訳	国・県支出金	国	6,634,000 円						
	地方債		0 円						
	その他	負担金 基金	81,432,752 円						
	一般財源		149,075,175 円						
人件費コスト B		2.6人役	19,362,200 円		総事業費 A+B	256,504,127 円			
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
【総合行政システムリース料・使用料】		9,265,200円	0円	0円	1,432,752円	7,832,448円			
平成23年度に更新した総合行政システムのリース料及び使用料を支払った。									
【次期総合行政システム構築事業(リース料・使用料)】		5,504,760円	0円	0円	0円	5,504,760円			
通常の保守期限が終了している総合行政システムの更新を行った。									
【総合行政システム管理事業】		43,300,159円	0円	0円	0円	43,300,159円			
総合行政システムの保守管理を行った。									
【社会保障・税番号制度対応事業】		15,920,640円	6,634,000円	0円	0円	9,286,640円			
総合行政システム等の社会保障・税番号制度への対応を行った。									
【地域イントラネット管理事業】		62,456,903円	0円	0円	5,475,680円	56,981,223円			
市の情報インフラである地域イントラネットの保守管理を行った。									
【イントラネットサーバ更新事業】		54,857,520円	0円	0円	54,857,520円	0円			
老朽化したイントラネットサーバの更新を行った。									
【ホームページ再構築事業】		19,666,800円	0円	0円	19,666,800円	0円			
安来市のホームページを、JIS規格に準拠し高齢者や障がい者を含む誰もが利用できるものとなるよう再構築した。									
【証明書コンビニ交付事業】		6,913,936円	0円	0円	0円	6,913,936円			
個人番号カードを利用した証明書等コンビニ交付システムの共同開発、運用を行った。									
【LGWAN関連機器管理等事業】		1,132,092円	0円	0円	0円	1,132,092円			
LGWAN(総合行政ネットワーク)に接続するために必要な機器のリース及び保守管理を行った。									
【パソコン等管理事業】		15,081,283円	0円	0円	0円	15,081,283円			
端末用パソコンの経年劣化対策のため、パソコンの更新・修繕を行った。									
【しまね電子申請サービス事業】		682,774円	0円	0円	0円	682,774円			
島根県電子自治体共同利用システム運営協議会が運営するしまね電子申請サービスを活用し、行政手続きの電子化を促進することによって、市民の利便性向上を図るための負担金を支出した。									
成果指標		目標値	実績値	差引					
電子申請手続き項目数		30	16	△ 14					
※マイナポータル対応のため項目の整理を行ったため、項目数が増減なしとなっている。									
【情報セキュリティ等研修事業】		2,359,860円	0円	0円	0円	2,359,860円			
地方公共団体情報システム機構が主催する情報セキュリティ研修に参加した。 国や他自治体の動向等の情報収集を行うため、時事通信社が提供する自治体向け情報サービスを利用した。									

【繰越明許】			決算事項別明細書				P93
大事業	55	都市基盤・生活				担当部署	情報政策課
中事業	50	情報化社会の構築	予算科目	会計	01	一般会計	
小事業	15	電子計算事務費		款	02	総務費	
事業開始年度		平成28年度		項	01	総務管理費	
事業進捗度		—		目	09	電子計算費	
予 算 額		107,882,000 円		目的	安来庁舎建て替えに伴うネットワーク構築およびネットワーク機器の更新を行う。		
決 算 額 A		107,881,200 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	107,881,200 円					
人件費コスト B		0.0人役	0 円	総事業費 A+B	107,881,200 円		
【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源 【新庁舎対応イントラネット再構築事業】 107,881,200円 0円 0円 0円 107,881,200円 安来庁舎新庁舎建て替えに伴い、イントラネットのネットワーク機器を整備した。							

			決算事項別明細書				P93
大事業	75	参画・協働・行財政				担当部署	公平委員会
中事業	40	行政経営の推進	予算科目	会計	01	一般会計	
小事業	52	公平委員会費		款	02	総務費	
事業開始年度		平成29年度		項	01	総務管理費	
事業進捗度		—		目	10	公平委員会費	
予 算 額		1,024,000 円		目的	職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員に対する不利益処分の審査、並びにこれについて必要な措置を講ずることにより円滑な人事行政に資する。		
決 算 額 A		954,850 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	954,850 円					
人件費コスト B		0.2人役	1,489,400 円	総事業費 A+B	2,444,250 円		
【事業内容】 職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する措置要求に関すること なし 職員に対する不利益な処分についての審査請求に関すること なし 上記の外、職員の苦情の処理に関すること なし 職員団体の登録に関すること 1件 公平委員会を偶数月を基本に開催した。また、地方公務員法第8条第2項並びに安来市公平委員会設置条例に定める業務の遂行のため、積極的に研修会に参加し、研鑽、情報収集を行った。 全国公平委員会連合会中国支部定例総会・研究会 山口市 4人 全国公平委員会連合会本部研究会 東京都港区三田 3人 全国公平委員会連合会通常総会 東京都港区三田 3人 島根県公平委員会連合会通常総会・研修会 浜田市 4人							

						決算事項別明細書		P93																									
大事業	15	保健・医療・福祉				担当部署		広瀬地域センター																									
中事業	20	地域福祉の充実				予算科目	会計	01	一般会計																								
小事業	10	福祉専門学校関連事業費					款	02	総務費																								
事業開始年度		平成29年度					項	01	総務管理費																								
事業進捗度		-					目	12	諸費																								
予 算 額		5,184,000 円				目的	島根総合福祉専門学校に安心して修学できる環境をつくる。																										
決 算 額 A		5,184,000 円																															
財 源 内 訳	国・県支出金	0 円																															
	地 方 債	0 円																															
	そ の 他	諸収入	3,775,800 円																														
	一 般 財 源	1,408,200 円																															
人件費コスト B		0.2人役	1,489,400 円		総事業費 A+B		6,673,400 円																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【奨学金の貸付及び徴収業務】</td> <td>5,184,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>3,775,800円</td> <td>1,408,200円</td> </tr> <tr> <td>・奨学金業務委託料</td> <td>384,000円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・奨学金貸付金</td> <td>4,800,000円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【奨学金の貸付及び徴収業務】	5,184,000円	0円	0円	3,775,800円	1,408,200円	・奨学金業務委託料	384,000円					・奨学金貸付金	4,800,000円				
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																												
【奨学金の貸付及び徴収業務】	5,184,000円	0円	0円	3,775,800円	1,408,200円																												
・奨学金業務委託料	384,000円																																
・奨学金貸付金	4,800,000円																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福祉専門学校就学補助制度を利用した人数(人)</td> <td>10</td> <td>6</td> <td>△ 4</td> </tr> </tbody> </table>										成果指標	目標値	実績値	差引	福祉専門学校就学補助制度を利用した人数(人)	10	6	△ 4																
成果指標	目標値	実績値	差引																														
福祉専門学校就学補助制度を利用した人数(人)	10	6	△ 4																														

					決算事項別明細書			P93											
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		地域振興課												
中事業	10	参画・協働の推進			予算科目	会計	01	一般会計											
小事業	15	市民参画課諸費				款	02	総務費											
事業開始年度		平成29年度				項	01	総務管理費											
事業進捗度		-				目	12	諸費											
予 算 額		26,764,000 円			目的	市民の主体的、創造的な活動の支援による活力ある地域づくりの推進。 自治会相互の融和と市民福祉の向上。 行政と市民の情報の迅速なる伝達。 社会貢献活動の推進。													
決 算 額 A		26,240,422 円																	
財源内訳	国・県支出金	0 円																	
	地方債	過疎	1,500,000 円																
	その他	基金外	5,756,570 円																
	一般財源	18,983,852 円																	
人件費コスト B		1.1人役	8,191,700 円	総事業費 A+B	34,432,122 円														
【事業名称】	事業費		国・県支出金	地方債	その他	一般財源													
【地域トライアングル事業】	2,589,600円	0円	1,500,000円	0円	1,089,600円	<p>平成29年度は、人づくり事業1件、まちづくり事業1件、文化振興事業2件に補助金を交付し、市民(団体)活動の支援をした。</p> <p>○人づくり、まちづくり、文化振興他3事業(補助対象経費の2/3分以内で限度額1,000千円)</p> <p>○地域文化・歴史記録保存事業、社会貢献活動事業(補助対象経費の1/3分以内で限度額1,000千円)</p>													
	相田みつを美術館館長 相田一人氏講演会																		
【コミュニティ施設整備支援事業】	5,580,000円	0円	0円	5,000,000円	580,000円	<p>○新築、改築(総事業費の1/3以内で限度額3,000千円) 1件 3,000千円</p> <p>○改修、修繕(総事業費の1/3以内で限度額1,000千円) 8件 2,580千円</p>													
【自治会活動支援事業】	2,357,227円	0円	0円	0円	2,357,227円	<p>自主防災に関する研修会を開催し、災害発生時における被害軽減のための自主防災に対する意識の高揚と自主防災組織の重要性を確認した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自治会加入率</td> <td>85.42%</td> <td>83.53%</td> <td>△ 1.89%</td> </tr> </tbody> </table>		成果指標	目標値	実績値	差引	自治会加入率	85.42%	83.53%	△ 1.89%				
成果指標	目標値	実績値	差引																
自治会加入率	85.42%	83.53%	△ 1.89%																
【広報紙等配布事業】	14,336,333円	0円	0円	753,000円	13,583,333円	<p>自治会長に広報紙等の配布を依頼し、手数料を支払った。</p>													
【ボランティア活動支援事業】	1,377,262円	0円	0円	3,570円	1,373,692円	<p>ボランティアフェスタを開催し、ボランティア団体ネットワークに加盟しているNPO法人や市民活動団体の活動支援と社会貢献活動の活性化を図った。</p>													
【出前講座事業】	0円	0円	0円	0円	0円	<p>職員が出向き、行政の情報を発信した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出前講座の実施回数</td> <td>30回</td> <td>31回</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>出前講座の参加者数</td> <td>1,000人</td> <td>610人</td> <td>△ 390人</td> </tr> </tbody> </table>		成果指標	目標値	実績値	差引	出前講座の実施回数	30回	31回	1回	出前講座の参加者数	1,000人	610人	△ 390人
成果指標	目標値	実績値	差引																
出前講座の実施回数	30回	31回	1回																
出前講座の参加者数	1,000人	610人	△ 390人																

					決算事項別明細書		P95
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		税務課
中事業	40	行政経営の推進			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	56	納税諸費				款	02 総務費
事業開始年度		平成29年度				項	01 総務管理費
事業進捗度		-			目	12 諸費	
予 算 額		11,000,000 円			目的	市税について、過誤納が発生した際に迅速に税金を還付することにより、納税の公平・公正を図る。	
決 算 額 A		9,322,067 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	9,322,067 円					
人件費コスト B		1.0人役	7,447,000 円		総事業費 A+B	16,769,067 円	

【事業内容】

納付済みの市税について、調定年度を経過して更正等が行われ過誤納が発生した場合に還付を行った。

●過誤納還付金

還付件数 269 件 還付金額 9,322,067 円

【内 訳】

・法人市民税	73 件	5,920,800 円
・固定資産税	27 件	610,100 円
・市県民税	106 件	2,209,000 円
・軽自動車税	9 件	25,073 円
・株式譲渡分	54 件	557,094 円

				決算事項別明細書			P95																																																																																																																																																																																																				
大事業	35	防災・防犯			担当部署		防災課																																																																																																																																																																																																				
中事業	10	消防・防災対策の充実			予算科目	会計	01 一般会計																																																																																																																																																																																																				
小事業	10	防災費				款	02 総務費																																																																																																																																																																																																				
事業開始年度		平成29年度				項	01 総務管理費																																																																																																																																																																																																				
事業進捗度		-				目	13 防災諸費																																																																																																																																																																																																				
予 算 額		38,202,000 円			目的	【防犯対策】防犯灯の設置、防犯協会の活動支援による犯罪の発生防止に寄与。																																																																																																																																																																																																					
決 算 額 A		31,026,412 円				【防災対策】防災・減災力を高めることで、被害の発生を抑制するとともに速やかな復旧を目指す。																																																																																																																																																																																																					
財源内訳	国・県支出金	県	47,000 円			【原子力災害対策事業】原子力発電所において重大事故が発生した際に適切な対応がとれる体制を構築する。																																																																																																																																																																																																					
	地方債	緊防	7,900,000 円																																																																																																																																																																																																								
	その他	諸収入	877,156 円																																																																																																																																																																																																								
	一般財源		22,202,256 円																																																																																																																																																																																																								
人件費コスト B		3.9人役	29,043,300 円		総事業費 A+B	60,069,712 円																																																																																																																																																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【防犯対策事業】※所管：総務課</td> <td>7,547,680円</td> <td>47,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>7,500,680円</td> </tr> <tr> <td>・防犯灯設置</td> <td colspan="3">申請自治会数113、設置数276灯（全てLED灯）</td> <td>4,764,200 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="6">※事業費の2分の1を補助（上限：LED1灯につき25,000円、蛍光灯 1灯につき15,000円）</td> </tr> <tr> <td>・防犯カメラ設置</td> <td colspan="3">3箇所（荒島、比田、安田）</td> <td>843,480 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">成果指標</td> <td>目標値</td> <td>実績値</td> <td>差引</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">防犯カメラ設置数</td> <td>3箇所</td> <td>3箇所</td> <td>0箇所</td> </tr> <tr> <td>・安来市防犯協会負担金</td> <td colspan="3"></td> <td>1,940,000 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>【防災対策事業】</td> <td>23,305,932円</td> <td>0円</td> <td>7,900,000円</td> <td>877,156円</td> <td>14,528,776円</td> </tr> <tr> <td>・防災マップ更新</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td colspan="4">防災マップ更新事業委託料</td> <td>3,009,960 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">防災マップ印刷代</td> <td>1,976,832 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・自主防災組織育成事業（資機材整備・訓練等事業の補助、13団体14件）</td> <td colspan="3"></td> <td>892,000 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="6">※自主防災組織の構成世帯数に応じ、下記金額を限度に補助対象事業費の3分の2を補助（その額に1,000円未満の端数があるときは、当該端数を切り捨てた額）。ただし、3分の2の補助金の交付を3回受けた場合は、それ以降2分の1とする。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">自主防災組織構成世帯数の区分</td> <td colspan="2">補助金の限度額（円）</td> <td colspan="2">実績（円）</td> <td>件数</td> </tr> <tr> <td colspan="2">200世帯以下</td> <td colspan="2">40,000</td> <td colspan="2">377,000</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td colspan="2">201世帯以上300世帯以下</td> <td colspan="2">60,000</td> <td colspan="2">195,000</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td colspan="2">301世帯以上400世帯以下</td> <td colspan="2">80,000</td> <td colspan="2">0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">401世帯以上</td> <td colspan="2">160,000</td> <td colspan="2">320,000</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">892,000</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>・自主防災組織 新規設立数</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">成果指標</td> <td>目標値</td> <td>実績値</td> <td>差引</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">自主防災組織数</td> <td>2団体</td> <td>3団体</td> <td>1団体</td> </tr> <tr> <td>・災害情報通信基盤整備（負担金、保守点検等）</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td colspan="4">伯太町防災行政無線施設他 保守点検委託</td> <td>3,056,400 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">島根県防災情報ネットワーク整備費他 負担金</td> <td>3,880,700 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">全国瞬時警報システム更新委託料</td> <td>5,562,000 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・その他</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td colspan="4">AED購入（リース期間終了による）</td> <td>1,157,760 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">災害用備蓄（災害備蓄用保存水他）</td> <td>388,216 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">光熱水費・通信運搬費他</td> <td>3,382,064 円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【防犯対策事業】※所管：総務課	7,547,680円	47,000円	0円	0円	7,500,680円	・防犯灯設置	申請自治会数113、設置数276灯（全てLED灯）			4,764,200 円		※事業費の2分の1を補助（上限：LED1灯につき25,000円、蛍光灯 1灯につき15,000円）						・防犯カメラ設置	3箇所（荒島、比田、安田）			843,480 円				成果指標		目標値	実績値	差引			防犯カメラ設置数		3箇所	3箇所	0箇所	・安来市防犯協会負担金				1,940,000 円		【防災対策事業】	23,305,932円	0円	7,900,000円	877,156円	14,528,776円	・防災マップ更新						防災マップ更新事業委託料				3,009,960 円		防災マップ印刷代				1,976,832 円		・自主防災組織育成事業（資機材整備・訓練等事業の補助、13団体14件）				892,000 円		※自主防災組織の構成世帯数に応じ、下記金額を限度に補助対象事業費の3分の2を補助（その額に1,000円未満の端数があるときは、当該端数を切り捨てた額）。ただし、3分の2の補助金の交付を3回受けた場合は、それ以降2分の1とする。						自主防災組織構成世帯数の区分		補助金の限度額（円）		実績（円）		件数	200世帯以下		40,000		377,000		9	201世帯以上300世帯以下		60,000		195,000		3	301世帯以上400世帯以下		80,000		0		0	401世帯以上		160,000		320,000		2	計				892,000		14	・自主防災組織 新規設立数								成果指標		目標値	実績値	差引			自主防災組織数		2団体	3団体	1団体	・災害情報通信基盤整備（負担金、保守点検等）						伯太町防災行政無線施設他 保守点検委託				3,056,400 円		島根県防災情報ネットワーク整備費他 負担金				3,880,700 円		全国瞬時警報システム更新委託料				5,562,000 円		・その他						AED購入（リース期間終了による）				1,157,760 円		災害用備蓄（災害備蓄用保存水他）				388,216 円		光熱水費・通信運搬費他				3,382,064 円	
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																																																																						
【防犯対策事業】※所管：総務課	7,547,680円	47,000円	0円	0円	7,500,680円																																																																																																																																																																																																						
・防犯灯設置	申請自治会数113、設置数276灯（全てLED灯）			4,764,200 円																																																																																																																																																																																																							
※事業費の2分の1を補助（上限：LED1灯につき25,000円、蛍光灯 1灯につき15,000円）																																																																																																																																																																																																											
・防犯カメラ設置	3箇所（荒島、比田、安田）			843,480 円																																																																																																																																																																																																							
		成果指標		目標値	実績値	差引																																																																																																																																																																																																					
		防犯カメラ設置数		3箇所	3箇所	0箇所																																																																																																																																																																																																					
・安来市防犯協会負担金				1,940,000 円																																																																																																																																																																																																							
【防災対策事業】	23,305,932円	0円	7,900,000円	877,156円	14,528,776円																																																																																																																																																																																																						
・防災マップ更新																																																																																																																																																																																																											
防災マップ更新事業委託料				3,009,960 円																																																																																																																																																																																																							
防災マップ印刷代				1,976,832 円																																																																																																																																																																																																							
・自主防災組織育成事業（資機材整備・訓練等事業の補助、13団体14件）				892,000 円																																																																																																																																																																																																							
※自主防災組織の構成世帯数に応じ、下記金額を限度に補助対象事業費の3分の2を補助（その額に1,000円未満の端数があるときは、当該端数を切り捨てた額）。ただし、3分の2の補助金の交付を3回受けた場合は、それ以降2分の1とする。																																																																																																																																																																																																											
自主防災組織構成世帯数の区分		補助金の限度額（円）		実績（円）		件数																																																																																																																																																																																																					
200世帯以下		40,000		377,000		9																																																																																																																																																																																																					
201世帯以上300世帯以下		60,000		195,000		3																																																																																																																																																																																																					
301世帯以上400世帯以下		80,000		0		0																																																																																																																																																																																																					
401世帯以上		160,000		320,000		2																																																																																																																																																																																																					
計				892,000		14																																																																																																																																																																																																					
・自主防災組織 新規設立数																																																																																																																																																																																																											
		成果指標		目標値	実績値	差引																																																																																																																																																																																																					
		自主防災組織数		2団体	3団体	1団体																																																																																																																																																																																																					
・災害情報通信基盤整備（負担金、保守点検等）																																																																																																																																																																																																											
伯太町防災行政無線施設他 保守点検委託				3,056,400 円																																																																																																																																																																																																							
島根県防災情報ネットワーク整備費他 負担金				3,880,700 円																																																																																																																																																																																																							
全国瞬時警報システム更新委託料				5,562,000 円																																																																																																																																																																																																							
・その他																																																																																																																																																																																																											
AED購入（リース期間終了による）				1,157,760 円																																																																																																																																																																																																							
災害用備蓄（災害備蓄用保存水他）				388,216 円																																																																																																																																																																																																							
光熱水費・通信運搬費他				3,382,064 円																																																																																																																																																																																																							

・防災訓練

総合防災訓練（中国・四国ブロック緊急援助隊合同訓練）
於中海ふれあい公園及び周辺

10月20日 参加者200名
10月21日 参加者1,200名

- 【原子力災害対策事業】 172,800円 0円 0円 0円 172,800円
- ・島根原子力発電所1号機廃止措置計画認可審査結果説明会 44,800円
 - ・安来市原子力発電所環境安全対策協議会 1回開催 128,000円
 - ・原子力防災訓練 11/17対策本部訓練 11/19避難訓練（奥田原地区） 参加人数 延べ110名

				決算事項別明細書		P95	
大事業	35	防災・防犯			担当部署	防災課	
中事業	10	消防・防災対策の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	15	災害対策費				款	02 総務費
事業開始年度		平成29年度				項	01 総務管理費
事業進捗度		—				目	13 防災諸費
予 算 額		847,000 円			目的	災害発生直後の緊急事態に対する対応実施のため	
決 算 額 A		37,899 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	37,899 円					
人件費コスト B		0.1人役	744,700 円	総事業費 A+B		782,599 円	
【事業内容】							
<ul style="list-style-type: none"> ・自治会貸出用小型除雪機の燃料費 23,157 円 ・自治会貸出用小型除雪機調整手数料 14,742 円 							

					決算事項別明細書		P97																																		
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		税務課																																		
中事業	40	行政経営の推進			予算科目	会計	01 一般会計																																		
小事業	60	税務総務費				款	02 総務費																																		
事業開始年度		平成29年度				項	02 徴税費																																		
事業進捗度		—			目	01 税務総務費																																			
予 算 額		29,646,000 円			目的	市税の公平かつ適正な課税による税収の確保を目的とする。																																			
決 算 額 A		27,924,061 円																																							
財源内訳	国・県支出金	0 円																																							
	地方債	0 円																																							
	その他	手数料外	2,853,399 円																																						
	一般財源	25,070,662 円																																							
人件費コスト B		16.1人役	119,896,700 円	総事業費 A+B	147,820,761 円																																				
<p>【事業内容】</p> <p>市税6税目（個人及び法人市民税・固定資産税・軽自動車税・市たばこ税・入湯税）に関して課税資料収集及び調査を行い、公平かつ適正な課税を決定することにより自主財源である税収の確保に努めることができた。</p> <p>【市民税の賦課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市税6税目のデータ管理・通知書作成・送付を行った。（需用費・委託料・使用料及び賃借料 等） <p>【各種証明書発行及び窓口相談業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課税・所得証明書、資産証明書、営業証明書等の発行を行った。（需用費・委託料 等） <p>【国・県等から依頼された税に関する事務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・確定申告の受付業務を行った。（委託料・使用料及び賃借料 等） <p>○事業費の内訳 (単位：円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>共済費</td><td style="text-align:right">257,083</td></tr> <tr><td>賃金</td><td style="text-align:right">2,337,400</td></tr> <tr><td>報償費</td><td style="text-align:right">80,000</td></tr> <tr><td>旅費</td><td style="text-align:right">241,350</td></tr> <tr><td>需用費</td><td style="text-align:right">2,690,729</td></tr> <tr><td>役務費</td><td style="text-align:right">5,123,364</td></tr> <tr><td>委託料</td><td style="text-align:right">14,025,948</td></tr> <tr><td> 台帳管理システム保守委託料</td><td style="text-align:right">1,112,400</td></tr> <tr><td> 電算業務委託料</td><td style="text-align:right">6,390,696</td></tr> <tr><td> 地籍図修正委託料</td><td style="text-align:right">1,144,800</td></tr> <tr><td> 時点修正鑑定委託料</td><td style="text-align:right">1,058,052</td></tr> <tr><td> 路線価等付設業務委託料</td><td style="text-align:right">4,320,000</td></tr> <tr><td>使用料及び賃借料</td><td style="text-align:right">2,370,377</td></tr> <tr><td> 確定申告会場借上料 他</td><td style="text-align:right">1,121,537</td></tr> <tr><td> 家屋評価システムリース料</td><td style="text-align:right">1,248,840</td></tr> <tr><td>負担金補助及び交付金</td><td style="text-align:right">797,810</td></tr> <tr><td style="text-align:center">計</td><td style="text-align:right">27,924,061</td></tr> </table>								共済費	257,083	賃金	2,337,400	報償費	80,000	旅費	241,350	需用費	2,690,729	役務費	5,123,364	委託料	14,025,948	台帳管理システム保守委託料	1,112,400	電算業務委託料	6,390,696	地籍図修正委託料	1,144,800	時点修正鑑定委託料	1,058,052	路線価等付設業務委託料	4,320,000	使用料及び賃借料	2,370,377	確定申告会場借上料 他	1,121,537	家屋評価システムリース料	1,248,840	負担金補助及び交付金	797,810	計	27,924,061
共済費	257,083																																								
賃金	2,337,400																																								
報償費	80,000																																								
旅費	241,350																																								
需用費	2,690,729																																								
役務費	5,123,364																																								
委託料	14,025,948																																								
台帳管理システム保守委託料	1,112,400																																								
電算業務委託料	6,390,696																																								
地籍図修正委託料	1,144,800																																								
時点修正鑑定委託料	1,058,052																																								
路線価等付設業務委託料	4,320,000																																								
使用料及び賃借料	2,370,377																																								
確定申告会場借上料 他	1,121,537																																								
家屋評価システムリース料	1,248,840																																								
負担金補助及び交付金	797,810																																								
計	27,924,061																																								

				決算事項別明細書			P99
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		税務課
中事業	40	行政経営の推進			予算科目	会計 01	一般会計
小事業	62	賦課徴収費				款 02	総務費
事業開始年度		平成29年度				項 02	徴税费
事業進捗度		—				目 02	賦課徴収費
予 算 額		10,088,000 円			目的	自主財源を確保するために納税者の利便性を図るとともに、公平・公正な税務行政の信頼を維持するために、適正な滞納整理を進め収納率の向上を目指す。	
決 算 額 A		9,765,298 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	手数料	1,102,758 円				
	一般財源	8,662,540 円					
人件費コスト B		7.0人役	52,129,000 円	総事業費 A+B		61,894,298 円	

【事業内容】

収納管理を徹底するとともに、滞納税の早期確保のため滞納整理を行った。

- ・未納者への督促状・催告状等の送付、臨戸徴収及び電話催告等による納税指導を行った。
- ・納税相談を実施し、納税計画の相談、及び、納税誓約書の作成、誓約の履行指導を行った。
- ・法的滞納処分（差押・搜索等）を有効活用し、滞納整理を行った。
- ・島根県東部県民センターとの職員併任制度の活用を行った。（6月～3月）

○支出実績 支出合計 9,765,298 円

【内訳】		支出合計
・報酬（嘱託収納員報酬）		1,741,200 円
・共済費（社会保険料）		271,189 円
・旅費（普通旅費）		343,020 円
・需用費（消耗品・印刷製本費）		2,556,996 円
・役務費（通信運搬費・手数料・滞納処分手数料）		4,773,393 円
・負担金補助及び交付金（各種研修会負担金）		79,500 円

○収入実績

・市 税

現年度分		滞納繰越分	
調定額	5,306,351,825 円	調定額	143,478,302 円
収入額	5,276,877,438 円	収入額	27,386,853 円
不納欠損額	368,200 円	不納欠損額	18,029,352 円
未納額	29,106,187 円	未納額	98,062,097 円
収納率	99.44 %	収納率	19.09 %

・国民健康保険税

現年度分		滞納繰越分	
調定額	825,319,100 円	調定額	136,879,927 円
収入額	798,452,276 円	収入額	23,714,402 円
不納欠損額	0 円	不納欠損額	14,157,027 円
未納額	26,866,824 円	未納額	99,008,498 円
収納率	96.74 %	収納率	17.32 %

成果指標	目標値	実績値	差引
市税収納率（現年分）	98.90%	99.44%	0.54%
国民健康保険税収納率（現年分）	95.00%	96.74%	1.74%

				決算事項別明細書			P99																																																																																																
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		市民課																																																																																																
中事業	40	行政経営の推進			予算科目	会計 01	一般会計																																																																																																
小事業	64	戸籍住民基本台帳費				款 02	総務費																																																																																																
事業開始年度		平成29年度				項 03	戸籍住民基本台帳費																																																																																																
事業進捗度		-				目 01	戸籍住民基本台帳費																																																																																																
予 算 額		26,074,000 円			目的	住民、本籍人に関する記録を正確かつ統一 的に行い、住民票、戸籍謄抄本、印鑑登録 証明書及び一般旅券の申請・交付を行う。																																																																																																	
決 算 額 A		21,268,001 円																																																																																																					
財 源 内 訳	国・県支出金	国10/10	2,410,261 円																																																																																																				
	地 方 債		0 円																																																																																																				
	そ の 他	手数料外	17,254,348 円																																																																																																				
	一 般 財 源		1,603,392 円																																																																																																				
人件費コスト B		8.5人役	63,299,500 円		総事業費 A+B	84,567,501 円																																																																																																	
<p>【事業内容】</p> <p>市民課は、窓口対応の質が問われる部署であることから、常に「来庁者の満足度」を意識しながら、窓口対応・業務を行った。戸籍・住民票・印鑑の登録や証明など慎重な作業と確認を徹底し、処理の正確性を確保した。</p> <p>分庁方式による市民の利便を図るため行っている他課業務についても、関係各課と連携しながら円滑な取次を行った。</p> <p>また、マイナンバーカードに関する広報活動、休日交付窓口の実施、写真撮影サービスなど行い、取得率向上に努めた。</p>																																																																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【戸籍業務】</td> <td>9,144,161円</td> <td>47,261円</td> <td>0円</td> <td>8,347,150円</td> <td>749,750円</td> </tr> <tr> <td>・戸籍除籍発行件数</td> <td>13,915件</td> <td>・その他証明件数</td> <td>630件</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【住民基本台帳業務】</td> <td>5,647,608円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>5,184,548円</td> <td>463,060円</td> </tr> <tr> <td>・住基証明書発行件数</td> <td>17,022件</td> <td>・住民基本台帳閲覧件数</td> <td>259件</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【印鑑登録証及び印鑑登録証明書交付業務】</td> <td>3,673,172円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>3,372,000円</td> <td>301,172円</td> </tr> <tr> <td>・印鑑登録件数</td> <td>1,218件</td> <td>・印鑑登録証明発行件数</td> <td>10,022件</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【一般旅券（パスポート）申請・交付業務】</td> <td>50,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>50,000円</td> </tr> <tr> <td>・旅券（パスポート）交付件数</td> <td>602件</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【中長期在留者居住地届出等業務】</td> <td>203,702円</td> <td>187,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>16,702円</td> </tr> <tr> <td>【自動車臨時運行許可業務】</td> <td>276,958円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>254,250円</td> <td>22,708円</td> </tr> <tr> <td>・臨時運行許可件数</td> <td>339件</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【個人番号カード交付事業】</td> <td>2,272,400円</td> <td>2,176,000円</td> <td>0円</td> <td>96,400円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>・個人番号カード交付件数</td> <td>2,097件</td> <td colspan="2">(平成29年度末交付総件数 5,785件)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・個人番号通知カード再発行件数</td> <td>180件</td> <td>・個人番号カード再交付件数</td> <td>8件</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="6">※翌年度繰越額 4,545,000円</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【戸籍業務】	9,144,161円	47,261円	0円	8,347,150円	749,750円	・戸籍除籍発行件数	13,915件	・その他証明件数	630件			【住民基本台帳業務】	5,647,608円	0円	0円	5,184,548円	463,060円	・住基証明書発行件数	17,022件	・住民基本台帳閲覧件数	259件			【印鑑登録証及び印鑑登録証明書交付業務】	3,673,172円	0円	0円	3,372,000円	301,172円	・印鑑登録件数	1,218件	・印鑑登録証明発行件数	10,022件			【一般旅券（パスポート）申請・交付業務】	50,000円	0円	0円	0円	50,000円	・旅券（パスポート）交付件数	602件					【中長期在留者居住地届出等業務】	203,702円	187,000円	0円	0円	16,702円	【自動車臨時運行許可業務】	276,958円	0円	0円	254,250円	22,708円	・臨時運行許可件数	339件					【個人番号カード交付事業】	2,272,400円	2,176,000円	0円	96,400円	0円	・個人番号カード交付件数	2,097件	(平成29年度末交付総件数 5,785件)				・個人番号通知カード再発行件数	180件	・個人番号カード再交付件数	8件			※翌年度繰越額 4,545,000円					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																		
【戸籍業務】	9,144,161円	47,261円	0円	8,347,150円	749,750円																																																																																																		
・戸籍除籍発行件数	13,915件	・その他証明件数	630件																																																																																																				
【住民基本台帳業務】	5,647,608円	0円	0円	5,184,548円	463,060円																																																																																																		
・住基証明書発行件数	17,022件	・住民基本台帳閲覧件数	259件																																																																																																				
【印鑑登録証及び印鑑登録証明書交付業務】	3,673,172円	0円	0円	3,372,000円	301,172円																																																																																																		
・印鑑登録件数	1,218件	・印鑑登録証明発行件数	10,022件																																																																																																				
【一般旅券（パスポート）申請・交付業務】	50,000円	0円	0円	0円	50,000円																																																																																																		
・旅券（パスポート）交付件数	602件																																																																																																						
【中長期在留者居住地届出等業務】	203,702円	187,000円	0円	0円	16,702円																																																																																																		
【自動車臨時運行許可業務】	276,958円	0円	0円	254,250円	22,708円																																																																																																		
・臨時運行許可件数	339件																																																																																																						
【個人番号カード交付事業】	2,272,400円	2,176,000円	0円	96,400円	0円																																																																																																		
・個人番号カード交付件数	2,097件	(平成29年度末交付総件数 5,785件)																																																																																																					
・個人番号通知カード再発行件数	180件	・個人番号カード再交付件数	8件																																																																																																				
※翌年度繰越額 4,545,000円																																																																																																							

●本市の状況

区分	29年度	28年度	比較
人口（3月31日現在、外国人含む）	39,199人	39,723人	△524人
世帯数（3月31日現在、外国人含む）	14,267世帯	14,239世帯	28世帯

●事業費内訳

節	平成29年度決算額
報酬費	8,716,800円
共済費	1,352,097円
旅費	282,380円
需用費	1,780,134円
役務費	46,110円
委託料	235,872円
使用料及び賃借料	8,842,608円
負担金	12,000円
計	21,268,001円

【繰越明許】

決算事項別明細書

P99

大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署	市民課
中事業	40	行政経営の推進			予算科目 会計 01 一般会計 款 02 総務費 項 03 戸籍住民基本台帳費 目 01 戸籍住民基本台帳費	目的 個々の申請により発行された個人番号カードを市町村窓口にて交付する。
小事業	64	戸籍住民基本台帳費				
事業開始年度		平成28年度				
事業進捗度		-				
予 算 額		3,119,000 円			財源内訳 国・県支出金 国10/10 2,992,000 円 地方債 0 円 その他 0 円 一般財源 96,800 円	
決 算 額 A		3,088,800 円				
人件費コスト B		0.0人役	0 円			
総事業費 A+B		3,088,800 円				

【事業内容】

平成27年度の個人番号制度導入により、個人番号カードの申請受付、交付事務を開始した。
 個人番号カード事業の費用については年度ごとの交付枚数に応じて国が決定した額を市町村が負担。国はその費用を個人番号カード交付事業補助金として市町村に交付する。
 年度ごとの交付枚数が確定するのは年度末であり、年度内の執行、完了は困難なため繰越事業となった。

【事業名称】

事業名称	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【個人番号カード交付事業】	3,088,800円	2,992,000円	0円	0円	96,800円
・個人番号カード交付件数 2,821件（平成28年度）					

					決算事項別明細書		P101
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		選挙管理委員会
中事業	40	行政経営の推進			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	66	選挙管理委員会費				款	02 総務費
事業開始年度		平成29年度				項	04 選挙費
事業進捗度		-				目	01 選挙管理委員会費
予 算 額		1,665,000 円			目的	各種の選挙に関し公正中立な管理執行を図るため、情報収集、研鑽、準備を行う。また、市民の選挙に関する関心を高めるよう啓発を行う。	
決 算 額 A		1,644,399 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	1,644,399 円					
人件費コスト B		0.2人役	1,489,400 円		総事業費 A+B	3,133,799 円	
<p>【事業内容】</p> <p>選挙管理委員会定例会(毎月1回を基本)10回及び臨時会(随時)を5回開会。 選挙人名簿の登録、抹消、選挙の管理執行に係る事項の決定。 選挙人名簿定時登録(年4回)6月、9月、12月、3月(委員会にて決議後、県に報告) 各種研修会等 島根県市選挙管理委員会連合会定期総会(4月) (雲南市 5人出席) 全国市区選挙管理委員会連合会中国支部定期総会(5月) (山口市 3人出席) 全国市区選挙管理委員会連合会定期総会・事務研究会(5月) (東京都 3人出席) 各総会・研修会にて公職選挙法等の実務上の問題点を共有し、改正・要望事項等を取りまとめ改善を求めている。また、総務省等からの回答の報告がある。 島根県市選挙管理委員会連合会幹事会・事務研修会(1月) (益田市 3人出席)</p>							

					決算事項別明細書		P101
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		選挙管理委員会
中事業	40	行政経営の推進			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	67	市議会議員選挙執行費				款	02 総務費
事業開始年度		平成29年度				項	04 選挙費
事業進捗度		-				目	02 市議会議員選挙執行費
予 算 額		33,083,000 円			目的	市議会議員選挙の迅速で公平、中立な管理執行を図る。	
決 算 額 A		33,073,552 円					
財 源 内 訳	国・県支出金		0 円				
	地 方 債		0 円				
	そ の 他	諸収入	774 円				
	一 般 財 源		33,072,778 円				
人件費コスト B		0.9人役	6,702,300 円		総事業費 A+B	39,775,852 円	
【事業内容】 選挙事由 平成29年10月31日任期満了 選挙期日 平成29年10月29日 選挙期日の告示日 平成29年10月22日 投票所数 33箇所 ポスター掲示場数 200箇所 期日前投票所数 3箇所（安来中央交流センター、広瀬庁舎、伯太庁舎） 期日前投票期間 10月23日～10月28日 選挙すべき人数 21人 当日有権者数 33,403人 投票者数 23,565人（うち期日前投票者数6,652人、不在者投票者数327人） 投票率 70.55% 立候補者数 23人 開票所 安来市総合文化ホール							

					決算事項別明細書		P103
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		選挙管理委員会
中事業	40	行政経営の推進			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	76	衆議院議員選挙執行費				款	02 総務費
事業開始年度		平成29年度				項	04 選挙費
事業進捗度		-				目	03 衆議院議員選挙執行費
予 算 額		24,716,000 円			目的	衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の迅速で公平、中立な管理執行を図る。	
決 算 額 A		24,707,060 円					
財源内訳	国・県支出金		24,253,460 円				
	地方債		0 円				
	その他	諸収入	179 円				
	一般財源		453,421 円				
人件費コスト B		0.9人役	6,702,300 円		総事業費 A+B	31,409,360 円	
【事業内容】 選挙事由 平成29年9月28日解散 選挙期日 平成29年10月22日 選挙期日の公示日 平成29年10月10日 投票所数 33箇所 ポスター掲示場数 200箇所 期日前投票所数 3箇所（安来中央交流センター、広瀬庁舎、伯太庁舎） 期日前投票期間 10月11日～10月21日（広瀬庁舎、伯太庁舎は10月15日から10月21日の7日間開設） 当日有権者数 33,530人（在外除く） 投票率 選挙区選挙62.87% 比例代表選出62.87% 開票所 赤江小学校体育館							

					決算事項別明細書		P103																														
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		総務課																														
中事業	40	行政経営の推進			予算科目	会計	01 一般会計																														
小事業	80	統計調査総務費				款	02 総務費																														
事業開始年度		平成29年度				項	05 統計調査費																														
事業進捗度		-				目	01 統計調査総務費																														
予 算 額		215,000 円			目的	各種統計調査の調査員の確保、統計調査員資質の向上、統計調査員組織の充実。																															
決 算 額 A		203,550 円																																			
財源内訳	国・県支出金	県定額	33,600 円																																		
	地方債		0 円																																		
	その他	諸収入	6,000 円																																		
	一般財源		163,950 円																																		
人件費コスト B		0.6人役	4,468,200 円		総事業費 A+B	4,671,750 円																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【安来市常任統計調査員協議会の設置】</td> <td>169,950円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>6,000円</td> <td>163,950円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 安来市常任統計調査員を委嘱し、統計調査を正確かつ円滑に実施するとともに、統計調査員協議会を設置して調査員としての資質の向上を図った。 <ul style="list-style-type: none"> ・常任統計調査員 22人（任期 平成29年4月1日～平成31年3月31日） ・協議会及び研修会開催（4月、視察研修等） ・各種会議の出席（島根県統計大会等） </td> </tr> <tr> <td>【統計調査員確保対策事業】</td> <td>33,600円</td> <td>33,600円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 統計調査員の確保とその実務知識の向上を図った。 <ul style="list-style-type: none"> ・統計だより発行 </td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【安来市常任統計調査員協議会の設置】	169,950円	0円	0円	6,000円	163,950円	安来市常任統計調査員を委嘱し、統計調査を正確かつ円滑に実施するとともに、統計調査員協議会を設置して調査員としての資質の向上を図った。 <ul style="list-style-type: none"> ・常任統計調査員 22人（任期 平成29年4月1日～平成31年3月31日） ・協議会及び研修会開催（4月、視察研修等） ・各種会議の出席（島根県統計大会等） 						【統計調査員確保対策事業】	33,600円	33,600円	0円	0円	0円	統計調査員の確保とその実務知識の向上を図った。 <ul style="list-style-type: none"> ・統計だより発行 					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																
【安来市常任統計調査員協議会の設置】	169,950円	0円	0円	6,000円	163,950円																																
安来市常任統計調査員を委嘱し、統計調査を正確かつ円滑に実施するとともに、統計調査員協議会を設置して調査員としての資質の向上を図った。 <ul style="list-style-type: none"> ・常任統計調査員 22人（任期 平成29年4月1日～平成31年3月31日） ・協議会及び研修会開催（4月、視察研修等） ・各種会議の出席（島根県統計大会等） 																																					
【統計調査員確保対策事業】	33,600円	33,600円	0円	0円	0円																																
統計調査員の確保とその実務知識の向上を図った。 <ul style="list-style-type: none"> ・統計だより発行 																																					

					決算事項別明細書		P105
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		総務課
中事業	40	行政経営の推進			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	82	基幹統計調査費				款	02 総務費
事業開始年度		平成29年度				項	05 統計調査費
事業進捗度		-				目	02 基幹統計調査費
予 算 額		2,406,000 円			目的	各種統計調査などの円滑な実施。	
決 算 額 A		2,396,410 円					
財 源 内 訳	国・県支出金	県定額	2,396,410 円				
	地 方 債		0 円				
	そ の 他		0 円				
	一 般 財 源		0 円				
人件費コスト B		1.5人役	11,170,500 円		総事業費 A+B	13,566,910 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【平成29年工業統計調査】		220,510円	220,510円	0円	0円	0円	
製造業の実態を明らかにし、工業に関する施策の基礎資料を得ることを目的として実施した。							
【平成29年就業構造基本調査】		1,745,000円	1,745,000円	0円	0円	0円	
就業及び不就業の状況を調査し、全国及び地域別の就業構造の実態を明らかにするため実施した。							
【平成30年住宅・土地統計調査単位区設定】		423,300円	423,300円	0円	0円	0円	
人が居住する建物に関する実態及び居住している世帯に関する実態等調査のための単位区設定を行った。							
【経済センサス調査区管理】		7,600円	7,600円	0円	0円	0円	
事業所の活動状態を把握する本調査のための調査区の管理を行った。							

					決算事項別明細書		P105
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		監査委員事務局
中事業	40	行政経営の推進			予算科目	会計 01	一般会計
小事業	84	監査委員費				款 02	総務費
事業開始年度		平成29年度				項 06	監査委員費
事業進捗度		—				目 01	監査委員費
予 算 額		2,921,000 円			目的	地方公共団体の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について監査し、行政の公正で効率的な運営を図ることに資する。	
決 算 額 A		2,905,886 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	2,905,886 円					
人件費コスト B		1.8人役	13,404,600 円	総事業費 A+B		16,310,486 円	
<p>【事業内容】</p> <p>地方自治法第199条各項により、安来市監査委員条例に定める監査等を実施した。</p> <p>例月出納検査 一般会計及び特別会計、水道事業会計、病院事業会計を対象に毎月実施した。 島根県後期高齢者医療広域連合の出納検査を毎月実施した。</p> <p>定期監査 情報政策課、広瀬地域センター、伯太地域センター、総務課、防災課、人事課、財政課、行財政改革推進室、管財課、税務課を対象に実施した。 島根県後期高齢者医療広域連合の定期監査を実施した。</p> <p>決算審査 各会計の決算書その他関係諸表の計数の正確性を検証するとともに、予算の執行状況及び事業の経営が適性かつ合理的に行われているかどうかを主眼において実施した。 島根県後期高齢者医療広域連合の一般会計及び特別会計の決算審査を実施した。</p> <p>決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の審査 実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率等の健全化判断比率を審査した。また、水道事業会計、病院事業会計、簡易水道事業特別会計、下水道事業特別会計、電気事業特別会計の資金不足比率を審査した。</p>							

					決算事項別明細書			P105
大事業	15	保健・医療・福祉			担当部署			福祉課
中事業	20	地域福祉の充実			予算科目	会計	01	一般会計
小事業	15	社会福祉総務費				款	03	民生費
事業開始年度		平成29年度				項	01	社会福祉費
事業進捗度		-				目	01	社会福祉総務費
予 算 額		75,591,000 円			目的	社会福祉事業の全分野における共通的基本事項を定め、社会福祉を目的とする他の法律と相まって、社会サービスの利用者の利益の保護及び地域福祉の推進を図る。		
決 算 額 A		75,108,859 円						
財源内訳	国・県支出金	国	55,000 円					
	地方債		0 円					
	その他	諸収入	15,084 円					
	一般財源		75,038,775 円					
人件費コスト B		0.9人役	6,702,300 円		総事業費 A+B	81,811,159 円		
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
【安来市社会福祉協議会補助事業】		48,631,000円	0円	0円	0円	48,631,000円		
<p>安来市社会福祉協議会補助金交付要綱に基づき、下記の事業やその運営に係る経費の一部を助成し、地域福祉の活性化と社会資源の活用を図りながら、社会資源を有効利用し、地域福祉活動および在宅福祉サービス事業を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉協議会運営費・福祉活動専門員設置費・マイクロバス運営費・ボランティアセンター事業費 ・広瀬社会福祉センター運営費・すばーく広瀬運営費・伯太老人福祉センター管理費 								
【戦没者追悼式事業】		167,281円	0円	0円	5,000円	162,281円		
<p>先の大戦により亡くなられた方々の慰霊と、平和の願いをこめた追悼式典を開催した。</p>								
【特別弔慰金関係事業】		55,740円	55,000円	0円	0円	740円		
<p>戦没者等遺家族への特別給付金等の支給申請を受付け、県に進達した。</p>								
【行路困窮者事業】		1,400円	0円	0円	0円	1,400円		
<p>行路旅費に真に困窮した者に対し、700円を支給した。</p>								
【地域福祉計画推進事業】		57,600円	0円	0円	0円	57,600円		
<p>安来市地域福祉計画検討委員会を開催し、地域福祉計画第2期（H27～H31）の評価を行った。</p>								
【身体障害者・知的障害者相談員設置事業】		97,920円	0円	0円	0円	97,920円		
<p>障害区分ごとに2名の相談員を委嘱し、身体障がい者・知的障がいの相談に応じ、必要な援助を行った</p>								
【災害時等要援護者台帳等整備事業】		1,328,148円	0円	0円	0円	1,328,148円		
<p>災害時等における要援護者の安否確認等の対応を、迅速かつ正確に行うため、登録最新作業等の台帳整備を行うとともに、要支援者となりうる人の見守り名簿の整備を行った。</p>								
【健康福祉部維持管理業務】		448,595円	0円	0円	0円	448,595円		
<p>健康福祉部の維持管理業務を行った。</p>								
【子ども・若者総合相談支援事業】		2,019,246円	0円	0円	5,220円	2,014,026円		
<p>社会生活を送る上で様々な困難を有する子ども・若者やその家族等の相談に応じ、支援を行った。 相談件数 16件</p>								
【その他】		1,992,865円	0円	0円	4,864円	1,988,001円		
<p>高齢者福祉事業における窓口対応及び事務補助を行った。</p>								

【国県支出金精算還付金】	20,309,064円	0円	0円	0円	20,309,064円
・ 平成28年度障害者自立支援給付費国庫負担金				6,527,712円	
・ 平成28年度島根県障害者自立支援給付費負担金				3,263,856円	
・ 平成28年度障害者医療費国庫負担金				2,587,213円	
・ 平成28年度島根県障害者医療費負担金				1,312,608円	
・ 平成28年度障がい児入所給付費等国庫負担金及び障がい児入所医療費等国庫負担金				25,186円	
・ 平成28年度島根県障がい児入所給付費等負担金及び障がい児入所医療費等負担金				12,594円	
・ 平成28年度母子家庭等対策総合支援事業費国県補助金				2,840,000円	
・ 平成28年度生活困窮者就労準備支援事業等補助金				255,000円	
・ 平成28年度島根県地域生活支援事業費等補助金				14,000円	
・ 平成28年度生活扶助費等国庫負担金				698,895円	
・ 平成28年度臨時福祉給付金等給付事業費補助金				1,281,000円	
・ 平成28年度臨時福祉給付金等給付事務費補助金				99,000円	
・ 平成28年度年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事業費補助金				810,000円	
・ 平成28年度年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事務費補助金				582,000円	

				決算事項別明細書			P105																																																																																																										
大事業	15	保健・医療・福祉			担当部署	介護保険課																																																																																																											
中事業	20	地域福祉の充実			予算科目	会計	01 一般会計																																																																																																										
小事業	20	社会福祉支援事業費				款	03 民生費																																																																																																										
事業開始年度		平成29年度				項	01 社会福祉費																																																																																																										
事業進捗度		-			目	01 社会福祉総務費																																																																																																											
予 算 額		47,534,000 円			目的	社会福祉法人の指導、監査等により法人運営の適正化を図る。また事業所の人材育成や運営、施設整備に対する助成事業の実施により、サービス及び人材の確保、充実、質の向上を図る。																																																																																																											
決 算 額 A		46,886,880 円																																																																																																															
財源内訳	国・県支出金	県	43,443,000 円																																																																																																														
	地方債		0 円																																																																																																														
	その他		0 円																																																																																																														
	一般財源		3,443,880 円																																																																																																														
人件費コスト B		1.8人役	13,404,600 円		総事業費 A+B	60,291,480 円																																																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【社会福祉法人指導監査事業】</td> <td>190,886円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>190,886円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">社会福祉法人指導監査業務。 市内の社会福祉法人本部（10法人）に対する指導及び監査を行い、社会福祉法人の適切な経営に資した。</td> </tr> <tr> <td>【介護人材育成支援事業】</td> <td>1,521,214円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,521,214円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">介護人材の確保、充実、定着を図るため、市内の介護事業所が、介護福祉士の国家資格取得のために就業者が島根総合福祉専門学校に通学する間の生活費支援を行った場合に、その一部を助成した。 ・ 補助対象事業所 3事業所 ・ 生活費支援対象者 5名（生活費支援 月額10万円、1/3で月額上限3万円） ・ 補助金の額 1,521,214円（年額360,000円×3名、年額220,607円×2名）</td> </tr> <tr> <td colspan="2">成果指標</td> <td>目標値</td> <td>実績値</td> <td colspan="3">差引</td> </tr> <tr> <td colspan="2">福祉専門学校就学補助制度を利用した人数(人)</td> <td>13</td> <td>5</td> <td colspan="3">△ 8</td> </tr> <tr> <td>【医療介護総合確保推進事業】</td> <td>354,500円</td> <td>265,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>89,500円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">安心して住み続けられる地域づくりを実現するため、山間部への訪問看護を実施する事業所に対して運営費を助成した。 ・ 補助対象事業所 4事業所 ・ 補助金の額 354,500円（709回×500円） 訪問看護を実施した回数に500円を乗じて得た額</td> </tr> <tr> <td>【事務所管理】</td> <td>1,498,280円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,498,280円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">事務所の管理、借り上げを行った。</td> </tr> <tr> <td>【社会福祉施設等整備費補助事業】</td> <td>43,178,000円</td> <td>43,178,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">認知症高齢者グループホーム施設新設するために必要な施設整備及び開設準備経費を助成した。 ・ 補助対象事業所 1事業所</td> </tr> <tr> <td>【地域生活支援事業】</td> <td>144,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>144,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">以前から比田地区で見守りを兼ねた高齢者の買い物支援の取組がされていた。この取組を介護保険制度の事業として実施するため、平成29年度はモデル事業として位置づけ実施した。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">成果指標</td> <td>目標値</td> <td>実績値</td> <td colspan="3">差引</td> </tr> <tr> <td colspan="2">ボランティア登録人数</td> <td>350</td> <td>259</td> <td colspan="3">△ 91</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【社会福祉法人指導監査事業】	190,886円	0円	0円	0円	190,886円	社会福祉法人指導監査業務。 市内の社会福祉法人本部（10法人）に対する指導及び監査を行い、社会福祉法人の適切な経営に資した。						【介護人材育成支援事業】	1,521,214円	0円	0円	0円	1,521,214円	介護人材の確保、充実、定着を図るため、市内の介護事業所が、介護福祉士の国家資格取得のために就業者が島根総合福祉専門学校に通学する間の生活費支援を行った場合に、その一部を助成した。 ・ 補助対象事業所 3事業所 ・ 生活費支援対象者 5名（生活費支援 月額10万円、1/3で月額上限3万円） ・ 補助金の額 1,521,214円（年額360,000円×3名、年額220,607円×2名）						成果指標		目標値	実績値	差引			福祉専門学校就学補助制度を利用した人数(人)		13	5	△ 8			【医療介護総合確保推進事業】	354,500円	265,000円	0円	0円	89,500円	安心して住み続けられる地域づくりを実現するため、山間部への訪問看護を実施する事業所に対して運営費を助成した。 ・ 補助対象事業所 4事業所 ・ 補助金の額 354,500円（709回×500円） 訪問看護を実施した回数に500円を乗じて得た額						【事務所管理】	1,498,280円	0円	0円	0円	1,498,280円	事務所の管理、借り上げを行った。						【社会福祉施設等整備費補助事業】	43,178,000円	43,178,000円	0円	0円	0円	認知症高齢者グループホーム施設新設するために必要な施設整備及び開設準備経費を助成した。 ・ 補助対象事業所 1事業所						【地域生活支援事業】	144,000円	0円	0円	0円	144,000円	以前から比田地区で見守りを兼ねた高齢者の買い物支援の取組がされていた。この取組を介護保険制度の事業として実施するため、平成29年度はモデル事業として位置づけ実施した。						成果指標		目標値	実績値	差引			ボランティア登録人数		350	259	△ 91		
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																												
【社会福祉法人指導監査事業】	190,886円	0円	0円	0円	190,886円																																																																																																												
社会福祉法人指導監査業務。 市内の社会福祉法人本部（10法人）に対する指導及び監査を行い、社会福祉法人の適切な経営に資した。																																																																																																																	
【介護人材育成支援事業】	1,521,214円	0円	0円	0円	1,521,214円																																																																																																												
介護人材の確保、充実、定着を図るため、市内の介護事業所が、介護福祉士の国家資格取得のために就業者が島根総合福祉専門学校に通学する間の生活費支援を行った場合に、その一部を助成した。 ・ 補助対象事業所 3事業所 ・ 生活費支援対象者 5名（生活費支援 月額10万円、1/3で月額上限3万円） ・ 補助金の額 1,521,214円（年額360,000円×3名、年額220,607円×2名）																																																																																																																	
成果指標		目標値	実績値	差引																																																																																																													
福祉専門学校就学補助制度を利用した人数(人)		13	5	△ 8																																																																																																													
【医療介護総合確保推進事業】	354,500円	265,000円	0円	0円	89,500円																																																																																																												
安心して住み続けられる地域づくりを実現するため、山間部への訪問看護を実施する事業所に対して運営費を助成した。 ・ 補助対象事業所 4事業所 ・ 補助金の額 354,500円（709回×500円） 訪問看護を実施した回数に500円を乗じて得た額																																																																																																																	
【事務所管理】	1,498,280円	0円	0円	0円	1,498,280円																																																																																																												
事務所の管理、借り上げを行った。																																																																																																																	
【社会福祉施設等整備費補助事業】	43,178,000円	43,178,000円	0円	0円	0円																																																																																																												
認知症高齢者グループホーム施設新設するために必要な施設整備及び開設準備経費を助成した。 ・ 補助対象事業所 1事業所																																																																																																																	
【地域生活支援事業】	144,000円	0円	0円	0円	144,000円																																																																																																												
以前から比田地区で見守りを兼ねた高齢者の買い物支援の取組がされていた。この取組を介護保険制度の事業として実施するため、平成29年度はモデル事業として位置づけ実施した。																																																																																																																	
成果指標		目標値	実績値	差引																																																																																																													
ボランティア登録人数		350	259	△ 91																																																																																																													

					決算事項別明細書		P107
大事業	15	保健・医療・福祉			担当部署		福祉課
中事業	20	地域福祉の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	25	民生委員費				款	03 民生費
事業開始年度		平成29年度				項	01 社会福祉費
事業進捗度		-				目	01 社会福祉総務費
予 算 額		6,991,000 円			目的	民生委員・児童委員（主任児童委員）の地域における活動を円滑かつ効率的に進める。	
決 算 額 A		6,883,600 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	6,883,600 円					
人件費コスト B		0.3人役	2,234,100 円		総事業費 A+B	9,117,700 円	
<p>【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p>【安来市生活相談員事業】 4,611,600円 0円 0円 0円 4,611,600円</p> <p>「安来市生活相談員に関する条例」に基づき、地域社会における住民の生活の向上と民生の安定を図り、市民の福祉の増進に寄与するため、126名の民生委員・児童委員（主任児童委員）に委嘱している。 市内担当区域内において、常に市民の生活状態を調査・把握し、その一方で生活問題について相談や指導を行う。また必要に応じて安来市福祉事務所と協力し連携を図った。</p> <p>相談日 毎週 火・金曜日（安来中央交流センター） 実績 相談日数 96日 相談者数 83人 相談件数220件</p> <p>【安来市民生児童委員協議会交付金事業】 2,272,000円 0円 0円 0円 2,272,000円</p> <p>安来市民生児童委員協議会交付金交付要綱に基づき、下記の事業活動やその運営に係る経費の一部を助成し、地域福祉の推進を図ることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修事業 延べ 3,800回 ・相談活動事業 延べ3,592件、調査活動 延べ1,072回及び慰問活動事業 延べ7,897回 							

				決算事項別明細書			P107																																																																																																																																																																														
大事業	15	保健・医療・福祉			担当部署		福祉課																																																																																																																																																																														
中事業	40	障がい者福祉の充実			予算科目	会計	01 一般会計																																																																																																																																																																														
小事業	10	身体障がい者福祉費				款	03 民生費																																																																																																																																																																														
事業開始年度		平成29年度				項	01 社会福祉費																																																																																																																																																																														
事業進捗度		-				目	01 社会福祉総務費																																																																																																																																																																														
予 算 額		4,609,000 円			目的	在宅の身体障がい者及び障がい児の自立支援と社会参加の促進、施設利用者の福祉向上を図る。																																																																																																																																																																															
決 算 額 A		3,787,072 円																																																																																																																																																																																			
財源内訳	国・県支出金	県1/2	1,083,000 円																																																																																																																																																																																		
	地方債		0 円																																																																																																																																																																																		
	その他		0 円																																																																																																																																																																																		
	一般財源		2,704,072 円																																																																																																																																																																																		
人件費コスト B		0.5人役	3,723,500 円		総事業費 A+B	7,510,572 円																																																																																																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【心身障害児地域療育活動総合援助事業】</td> <td>1,200,000円</td> <td>600,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>600,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">心身障がい児が地域の中で生活できる地域づくりを推進するとともに、日常生活圏域における心身障がい児地域療育・援助システムの充実を図った。</td> </tr> <tr> <td>開設場所</td> <td>切川保育所</td> <td>参加活動</td> <td>5月20日</td> <td>花回廊</td> <td>15家族 41人</td> </tr> <tr> <td>開催回数</td> <td>月1回</td> <td></td> <td>6月10日・11日</td> <td>親子合宿</td> <td>6家族 19人</td> </tr> <tr> <td>利用人数</td> <td></td> <td></td> <td>7月1日</td> <td>まんぶく広場</td> <td>26家族 75人</td> </tr> <tr> <td>(延べ人数)</td> <td>382人</td> <td></td> <td>9月10日</td> <td>ぶどう狩り</td> <td>18家族 48人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10月14日</td> <td>フォーゲルパーク</td> <td>14家族 41人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>11月18日</td> <td>陶芸・ビーズ教室</td> <td>9家族 22人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>12月16日</td> <td>クリスマス会</td> <td>18家族 55人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1月20日</td> <td>バスターアート</td> <td>7家族 18人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2月17日</td> <td>うどん作り</td> <td>11家族 30人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3月10日</td> <td>おたのしみ会</td> <td>12家族 33人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>研修活動</td> <td colspan="3">(計5回 延べ102人)</td> </tr> <tr> <td>【発達支援ルーム事業】</td> <td>967,355円</td> <td>483,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>484,355円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">発達障がいの疑い、あるいは経過観察が必要な就学前の児童を対象に、小集団における関わりを通してスムーズな就学につなげることを目的に実施した。</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td colspan="5">伯太保健センター</td> </tr> <tr> <td>開催回数</td> <td colspan="5">週2回</td> </tr> <tr> <td>実人員</td> <td colspan="5">5人</td> </tr> <tr> <td>【安来市身体障害者協会補助事業】</td> <td>350,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>350,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">安来市身体障害者協会の活動を補助し、身体障がい者の福祉増進を図った。</td> </tr> <tr> <td>会員数</td> <td colspan="5">250人</td> </tr> <tr> <td>活動内容</td> <td colspan="5">各種会議・研修会出席・スポーツ大会・歳末助け合い運動への協力等。</td> </tr> <tr> <td>【人工透析患者通院費助成事業】</td> <td>749,190円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>749,190円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">身体障害者手帳1級（じん臓）を所持し、人工透析を受けるために通院している者で、医療保険を一にする世帯員全員が市民税非課税である者を対象に通院費の1/2を助成した。</td> </tr> <tr> <td>【日常生活用具助成事業】</td> <td>24,925円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>24,925円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">内部障がい者で日常生活用具（ストマ用装具等）の給付を受けた者のうち、所得税非課税世帯の者を対象に自己負担額の1/2を助成した。</td> </tr> <tr> <td>【ハッピーアフタースクール事業】</td> <td>495,602円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>495,602円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">養護学校に通う障がい児に対する学童保育事業（島根県主催）について、事業費の1/2を該当市町村が児童数により按分して負担した。</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【心身障害児地域療育活動総合援助事業】	1,200,000円	600,000円	0円	0円	600,000円	心身障がい児が地域の中で生活できる地域づくりを推進するとともに、日常生活圏域における心身障がい児地域療育・援助システムの充実を図った。						開設場所	切川保育所	参加活動	5月20日	花回廊	15家族 41人	開催回数	月1回		6月10日・11日	親子合宿	6家族 19人	利用人数			7月1日	まんぶく広場	26家族 75人	(延べ人数)	382人		9月10日	ぶどう狩り	18家族 48人				10月14日	フォーゲルパーク	14家族 41人				11月18日	陶芸・ビーズ教室	9家族 22人				12月16日	クリスマス会	18家族 55人				1月20日	バスターアート	7家族 18人				2月17日	うどん作り	11家族 30人				3月10日	おたのしみ会	12家族 33人			研修活動	(計5回 延べ102人)			【発達支援ルーム事業】	967,355円	483,000円	0円	0円	484,355円	発達障がいの疑い、あるいは経過観察が必要な就学前の児童を対象に、小集団における関わりを通してスムーズな就学につなげることを目的に実施した。						開催場所	伯太保健センター					開催回数	週2回					実人員	5人					【安来市身体障害者協会補助事業】	350,000円	0円	0円	0円	350,000円	安来市身体障害者協会の活動を補助し、身体障がい者の福祉増進を図った。						会員数	250人					活動内容	各種会議・研修会出席・スポーツ大会・歳末助け合い運動への協力等。					【人工透析患者通院費助成事業】	749,190円	0円	0円	0円	749,190円	身体障害者手帳1級（じん臓）を所持し、人工透析を受けるために通院している者で、医療保険を一にする世帯員全員が市民税非課税である者を対象に通院費の1/2を助成した。						【日常生活用具助成事業】	24,925円	0円	0円	0円	24,925円	内部障がい者で日常生活用具（ストマ用装具等）の給付を受けた者のうち、所得税非課税世帯の者を対象に自己負担額の1/2を助成した。						【ハッピーアフタースクール事業】	495,602円	0円	0円	0円	495,602円	養護学校に通う障がい児に対する学童保育事業（島根県主催）について、事業費の1/2を該当市町村が児童数により按分して負担した。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																																																
【心身障害児地域療育活動総合援助事業】	1,200,000円	600,000円	0円	0円	600,000円																																																																																																																																																																																
心身障がい児が地域の中で生活できる地域づくりを推進するとともに、日常生活圏域における心身障がい児地域療育・援助システムの充実を図った。																																																																																																																																																																																					
開設場所	切川保育所	参加活動	5月20日	花回廊	15家族 41人																																																																																																																																																																																
開催回数	月1回		6月10日・11日	親子合宿	6家族 19人																																																																																																																																																																																
利用人数			7月1日	まんぶく広場	26家族 75人																																																																																																																																																																																
(延べ人数)	382人		9月10日	ぶどう狩り	18家族 48人																																																																																																																																																																																
			10月14日	フォーゲルパーク	14家族 41人																																																																																																																																																																																
			11月18日	陶芸・ビーズ教室	9家族 22人																																																																																																																																																																																
			12月16日	クリスマス会	18家族 55人																																																																																																																																																																																
			1月20日	バスターアート	7家族 18人																																																																																																																																																																																
			2月17日	うどん作り	11家族 30人																																																																																																																																																																																
			3月10日	おたのしみ会	12家族 33人																																																																																																																																																																																
		研修活動	(計5回 延べ102人)																																																																																																																																																																																		
【発達支援ルーム事業】	967,355円	483,000円	0円	0円	484,355円																																																																																																																																																																																
発達障がいの疑い、あるいは経過観察が必要な就学前の児童を対象に、小集団における関わりを通してスムーズな就学につなげることを目的に実施した。																																																																																																																																																																																					
開催場所	伯太保健センター																																																																																																																																																																																				
開催回数	週2回																																																																																																																																																																																				
実人員	5人																																																																																																																																																																																				
【安来市身体障害者協会補助事業】	350,000円	0円	0円	0円	350,000円																																																																																																																																																																																
安来市身体障害者協会の活動を補助し、身体障がい者の福祉増進を図った。																																																																																																																																																																																					
会員数	250人																																																																																																																																																																																				
活動内容	各種会議・研修会出席・スポーツ大会・歳末助け合い運動への協力等。																																																																																																																																																																																				
【人工透析患者通院費助成事業】	749,190円	0円	0円	0円	749,190円																																																																																																																																																																																
身体障害者手帳1級（じん臓）を所持し、人工透析を受けるために通院している者で、医療保険を一にする世帯員全員が市民税非課税である者を対象に通院費の1/2を助成した。																																																																																																																																																																																					
【日常生活用具助成事業】	24,925円	0円	0円	0円	24,925円																																																																																																																																																																																
内部障がい者で日常生活用具（ストマ用装具等）の給付を受けた者のうち、所得税非課税世帯の者を対象に自己負担額の1/2を助成した。																																																																																																																																																																																					
【ハッピーアフタースクール事業】	495,602円	0円	0円	0円	495,602円																																																																																																																																																																																
養護学校に通う障がい児に対する学童保育事業（島根県主催）について、事業費の1/2を該当市町村が児童数により按分して負担した。																																																																																																																																																																																					

					決算事項別明細書		P107
大事業	15	保健・医療・福祉			担当部署		福祉課
中事業	40	障がい者福祉の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	15	精神障がい者福祉費				款	03 民生費
事業開始年度		平成29年度				項	01 社会福祉費
事業進捗度		-				目	01 社会福祉総務費
予 算 額		3,444,000 円			目的	精神障がい者が住み慣れた地域において生活が維持できるよう、通院医療費の助成を通じて支援を行う。	
決 算 額 A		3,045,760 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	3,045,760 円					
人件費コスト B		0.4人役	2,978,800 円		総事業費 A+B	6,024,560 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【精神障害者通院医療費助成事業】		3,045,760円	0円	0円	0円	3,045,760円	
<p>精神障がい者の通院医療における総医療費の一部負担金（月額上限に達した場合はその額）の1/2以内を助成した。他の助成制度による助成を受けた又は助成を受けることが見込まれる場合は、医療費の一部負担金の額から他の助成制度による助成の額を差し引いた額に対して助成を行った。</p> <p>○対象者 自立支援医療（精神通院）を受けており、医療保険を一にする世帯員全員が市民税非課税者</p> <p>○対象者数 384 人 （平成30年3月31日現在）</p>							

				決算事項別明細書			P107
大事業	15	保健・医療・福祉			担当部署		保険年金課
中事業	40	障がい者福祉の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	20	福祉医療費				款	03 民生費
事業開始年度		平成29年度				項	01 社会福祉費
事業進捗度		-				目	01 社会福祉総務費
予 算 額		83,509,000 円			目的	該当する方に医療費の自己負担分を助成することにより、福祉医療対象者の健康の保持と生活の安定を図り、疾病の早期発見と早期治療に努め、医療費負担の軽減を図る。	
決 算 額 A		81,591,032 円					
財源内訳	国・県支出金	県1/2	32,980,800 円				
	地方債		0 円				
	その他	諸収入	13,488,904 円				
	一般財源		35,121,328 円				
人件費コスト B		0.9人役	6,702,300 円		総事業費 A+B	88,293,332 円	

【事業内容】

一定の障がいをお持ちの方やひとり親家庭など条件を満たす方を対象に県の医療費助成補助事業（県1/2補助）に基づき、医療機関、薬局等での医療費の自己負担分を助成。自己負担割合を1割に軽減、または所得に応じて下記の自己負担上限額を設けて助成を行った。

- 「一般の方」・・・入院20,000円/月・通院6,000円/月・薬局0円
- 「低所得の方」・・・入院2,000円/月・通院1,000円/月・薬局0円
- 「20歳未満の障がいのある方」・・・入院2,000円/月・通院1,000円/月・薬局0円

平成29年度 福祉医療助成事業 給付一覧

	助成額	件数
29年 4月	6,338,487 円	1,406 件
5月	6,287,727 円	1,310 件
6月	6,446,426 円	1,361 件
7月	6,675,784 円	1,392 件
8月	5,928,444 円	1,344 件
9月	6,195,000 円	1,368 件
10月	5,773,383 円	1,264 件
11月	6,180,008 円	1,370 件
12月	7,205,375 円	1,381 件
30年 1月	7,522,716 円	1,368 件
2月	7,564,145 円	1,315 件
3月	6,735,626 円	1,330 件
合計	78,853,121 円	16,209 件

対象者及び受診状況

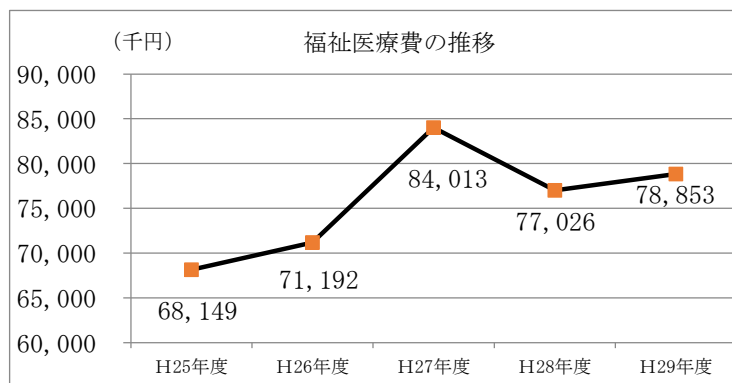
◇対象者（3月末）	1,156人
◇受診件数	16,209件

事業費

◇医療費	78,853,121円
◇事務費	2,737,911円

福祉医療費の推移

年度	福祉医療費
H25年度	68,148,740 円
H26年度	71,191,778 円
H27年度	84,012,647 円
H28年度	77,025,940 円
H29年度	78,853,121 円



					決算事項別明細書		P107												
大事業	15	保健・医療・福祉			担当部署		福祉課												
中事業	40	障がい者福祉の充実			予算科目	会計	01 一般会計												
小事業	25	特別障害者手当等給付費				款	03 民生費												
事業開始年度		平成29年度				項	01 社会福祉費												
事業進捗度		-				目	01 社会福祉総務費												
予 算 額		19,763,000 円			目的	精神、又は身体に著しく重度の障がい を有する者（児）に対して手当を支給し、 障がいによる特別の介護負担を軽減す る。													
決 算 額 A		19,621,665 円																	
財 源 内 訳	国・県支出金	国	17,040,162 円																
	地方債		0 円																
	その他		0 円																
	一般財源		2,581,503 円																
人件費コスト B		0.5人役	3,723,500 円		総事業費 A+B	23,345,165 円													
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源													
【特別障害者手当等給付事業】		19,457,218円	16,875,715円	0円	0円	2,581,503円													
○事業実績																			
・支給額内訳 (延べ人数)																			
特別障害者手当	@26,830円×104人＝	2,790,320円			(H29.2～H29.3月分)														
	@26,810円×492人＝	13,190,520円			(H29.4～H30.2月分)														
障害児福祉手当	@14,600円×38人＝	554,800円			(H29.2～H29.3月分)														
	@14,580円×199人＝	2,901,420円			(H29.4～H30.1月分)														
	小計	19,437,060円			補助率(扶助費)	国：3/4													
事務費(嘱託医報酬)		20,000円																	
その他事務費		158円																	
	合計	19,457,218円																	
○事業効果																			
在宅で常時特別の介護を必要とする重度の障がい者を有する者（児）に介護手当を支給することにより、 経済的負担の軽減と対象者の福祉の増進に努めた。																			
○給付費の推移																			
年度	給付費																		
25	22,800,400 円																		
26	22,895,720 円																		
27	23,467,900 円																		
28	22,554,250 円																		
29	19,437,060 円																		
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>給付費(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25</td> <td>22,800,400</td> </tr> <tr> <td>26</td> <td>22,895,720</td> </tr> <tr> <td>27</td> <td>23,467,900</td> </tr> <tr> <td>28</td> <td>22,554,250</td> </tr> <tr> <td>29</td> <td>19,437,060</td> </tr> </tbody> </table>						年度	給付費(千円)	25	22,800,400	26	22,895,720	27	23,467,900	28	22,554,250	29	19,437,060
年度	給付費(千円)																		
25	22,800,400																		
26	22,895,720																		
27	23,467,900																		
28	22,554,250																		
29	19,437,060																		
【特別児童扶養手当事務委託金】		164,447円	164,447円	0円	0円	0円													
補助率 国：100%																			

					決算事項別明細書			P107																																																																																				
大事業	15	保健・医療・福祉			担当部署			福祉課																																																																																				
中事業	40	障がい者福祉の充実			予算科目	会計	01	一般会計																																																																																				
小事業	35	障がい者総合支援事業費				款	03	民生費																																																																																				
事業開始年度		平成29年度				項	01	社会福祉費																																																																																				
事業進捗度		-				目	01	社会福祉総務費																																																																																				
予 算 額		1,253,011,000 円			目的	障がい者（児）が自立した日常生活や社会生活が送れるよう、サービスの給付やその他の支援を行う。																																																																																						
決 算 額 A		1,220,837,710 円																																																																																										
財源内訳	国・県支出金	国1/2 県1/4	858,848,636 円																																																																																									
	地方債		0 円																																																																																									
	その他	諸収入外	20,604 円																																																																																									
	一般財源		361,968,470 円																																																																																									
人件費コスト B		4.6人役	34,256,200 円		総事業費 A+B		1,255,093,910 円																																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【自立支援給付事業】</td> <td>1,103,183,855円</td> <td>803,743,888円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>299,439,967円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 在宅及び施設において生活する障がい者（児）に、サービスを提供することにより各々の障がいの程度に応じた自立を支援することを目的として実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ○自立支援医療 42,355,489円 ○育成医療 716,942円 ○障害福祉サービス 1,047,392,670円 ○補装具 11,692,754円 ○法改正対応システム改修 1,026,000円 </td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福祉施設の入所者数（人）</td> <td>78</td> <td>67</td> <td>△11</td> </tr> <tr> <td>福祉施設利用者の一般就労への移行（人）</td> <td>5</td> <td>2</td> <td>△3</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> <tr> <td>【障害者支援区分認定審査会事業】</td> <td>2,062,421円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>2,062,421円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 障害福祉サービスを利用するための障がい支援区分を決定する審査会を月1回実施した。 </td> </tr> <tr> <td>【障害児通所給付事業】</td> <td>45,799,985円</td> <td>32,137,748円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>13,662,237円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 在宅及び施設に通所する18才未満の障がい児に、通所支援サービスを提供することにより各々の障がいの程度に応じた自立を支援することを目的として実施した。 </td> </tr> <tr> <td>【障害者自立支援法審査事業】</td> <td>1,683,339円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,683,339円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 障害福祉サービスを行う事業者からの請求に関する審査手数料を支払った。 </td> </tr> <tr> <td>【地域生活支援事業】</td> <td>63,492,284円</td> <td>22,967,000円</td> <td>0円</td> <td>15,300円</td> <td>40,509,984円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 障がい者（児）が自立した生活や社会生活が行えるよう、サービスの給付やその他の支援を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ○日常生活用具給付事業 12,161,199円 ○意思疎通支援事業 2,071,312円 ○手話通訳者等派遣事業 258,004円 ○手話奉仕員養成講座・フォローアップ研修事業 684,551円 ○相談支援事業 18,000,000円 ○日中一時支援事業 13,291,452円 ○移動支援事業 3,808,172円 ○地域活動支援センターⅠ型事業 10,000,000円 ○地域活動支援センターⅡ型事業 47,250円 </td> </tr> </tbody> </table>									【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【自立支援給付事業】	1,103,183,855円	803,743,888円	0円	0円	299,439,967円	在宅及び施設において生活する障がい者（児）に、サービスを提供することにより各々の障がいの程度に応じた自立を支援することを目的として実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ○自立支援医療 42,355,489円 ○育成医療 716,942円 ○障害福祉サービス 1,047,392,670円 ○補装具 11,692,754円 ○法改正対応システム改修 1,026,000円 						<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福祉施設の入所者数（人）</td> <td>78</td> <td>67</td> <td>△11</td> </tr> <tr> <td>福祉施設利用者の一般就労への移行（人）</td> <td>5</td> <td>2</td> <td>△3</td> </tr> </tbody> </table>						成果指標	目標値	実績値	差引	福祉施設の入所者数（人）	78	67	△11	福祉施設利用者の一般就労への移行（人）	5	2	△3	【障害者支援区分認定審査会事業】	2,062,421円	0円	0円	0円	2,062,421円	障害福祉サービスを利用するための障がい支援区分を決定する審査会を月1回実施した。						【障害児通所給付事業】	45,799,985円	32,137,748円	0円	0円	13,662,237円	在宅及び施設に通所する18才未満の障がい児に、通所支援サービスを提供することにより各々の障がいの程度に応じた自立を支援することを目的として実施した。						【障害者自立支援法審査事業】	1,683,339円	0円	0円	0円	1,683,339円	障害福祉サービスを行う事業者からの請求に関する審査手数料を支払った。						【地域生活支援事業】	63,492,284円	22,967,000円	0円	15,300円	40,509,984円	障がい者（児）が自立した生活や社会生活が行えるよう、サービスの給付やその他の支援を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ○日常生活用具給付事業 12,161,199円 ○意思疎通支援事業 2,071,312円 ○手話通訳者等派遣事業 258,004円 ○手話奉仕員養成講座・フォローアップ研修事業 684,551円 ○相談支援事業 18,000,000円 ○日中一時支援事業 13,291,452円 ○移動支援事業 3,808,172円 ○地域活動支援センターⅠ型事業 10,000,000円 ○地域活動支援センターⅡ型事業 47,250円 					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																							
【自立支援給付事業】	1,103,183,855円	803,743,888円	0円	0円	299,439,967円																																																																																							
在宅及び施設において生活する障がい者（児）に、サービスを提供することにより各々の障がいの程度に応じた自立を支援することを目的として実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ○自立支援医療 42,355,489円 ○育成医療 716,942円 ○障害福祉サービス 1,047,392,670円 ○補装具 11,692,754円 ○法改正対応システム改修 1,026,000円 																																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福祉施設の入所者数（人）</td> <td>78</td> <td>67</td> <td>△11</td> </tr> <tr> <td>福祉施設利用者の一般就労への移行（人）</td> <td>5</td> <td>2</td> <td>△3</td> </tr> </tbody> </table>						成果指標	目標値	実績値	差引	福祉施設の入所者数（人）	78	67	△11	福祉施設利用者の一般就労への移行（人）	5	2	△3																																																																											
成果指標	目標値	実績値	差引																																																																																									
福祉施設の入所者数（人）	78	67	△11																																																																																									
福祉施設利用者の一般就労への移行（人）	5	2	△3																																																																																									
【障害者支援区分認定審査会事業】	2,062,421円	0円	0円	0円	2,062,421円																																																																																							
障害福祉サービスを利用するための障がい支援区分を決定する審査会を月1回実施した。																																																																																												
【障害児通所給付事業】	45,799,985円	32,137,748円	0円	0円	13,662,237円																																																																																							
在宅及び施設に通所する18才未満の障がい児に、通所支援サービスを提供することにより各々の障がいの程度に応じた自立を支援することを目的として実施した。																																																																																												
【障害者自立支援法審査事業】	1,683,339円	0円	0円	0円	1,683,339円																																																																																							
障害福祉サービスを行う事業者からの請求に関する審査手数料を支払った。																																																																																												
【地域生活支援事業】	63,492,284円	22,967,000円	0円	15,300円	40,509,984円																																																																																							
障がい者（児）が自立した生活や社会生活が行えるよう、サービスの給付やその他の支援を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ○日常生活用具給付事業 12,161,199円 ○意思疎通支援事業 2,071,312円 ○手話通訳者等派遣事業 258,004円 ○手話奉仕員養成講座・フォローアップ研修事業 684,551円 ○相談支援事業 18,000,000円 ○日中一時支援事業 13,291,452円 ○移動支援事業 3,808,172円 ○地域活動支援センターⅠ型事業 10,000,000円 ○地域活動支援センターⅡ型事業 47,250円 																																																																																												

○自動車運転免許取得・改造助成事業	662,220円
○リフト付乗用車等運行事業	766,680円
○障害者スポーツ大会開催事業	250,000円
○福祉機器リサイクル事業	16,200円
○サマースクール事業	506,000円
○就学前障がい児一時預かり事業	85,000円
○障がい者の旅事業	378,400円
○ふれあい作品展	81,663円
○更生訓練費給付事業	46,800円
○成年後見人制度利用支援事業	11,381円
○成年後見人制度法人後見支援事業	366,000円

【安来市障がい者基本計画策定事業】 2,528,800円 0円 0円 0円 2,528,800円

第2期安来市障がい者基本計画（H25～H29年度）の終期にあたり、新たにH30～H35年度の基本計画を策定した。

【その他（障がい者福祉事務費）】 2,087,026円 0円 0円 5,304円 2,081,722円

障がい者（児）が自立した生活や社会生活が行えるよう、サービスの給付やその他の支援を行った。

					決算事項別明細書		P107																																																																		
大事業	15	保健・医療・福祉			担当部署		保険年金課																																																																		
中事業	50	社会保障の充実			予算科目	会計	01 一般会計																																																																		
小事業	10	特別会計繰出金費（国民健康保険事業）				款	03 民生費																																																																		
事業開始年度		平成29年度				項	01 社会福祉費																																																																		
事業進捗度		—				目	01 社会福祉総務費																																																																		
予 算 額		357,098,000 円			目的	国民健康保険事業特別会計の円滑な運営に資する。																																																																			
決 算 額 A		353,996,030 円																																																																							
財源内訳	国・県支出金	国	162,297,894 円																																																																						
	地方債		0 円																																																																						
	その他		0 円																																																																						
	一般財源		191,698,136 円																																																																						
人件費コスト B		0.1人役	744,700 円		総事業費 A+B	354,740,730 円																																																																			
<p>【事業内容】</p> <p>以下の繰出金について、国民健康保険事業特別会計への資金計画に合せ、適切に繰出支出した。</p>																																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【国民健康保険基盤安定事業繰出金】</td> <td>209,655,859円</td> <td>157,241,894円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>52,413,965円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>保険税負担の緩和を図るとともに、国民健康保険の財政基盤の安定に資するための保険基盤安定制度にかかる一般会計繰出しに要する経費</p> <p>①保険税軽減分 低所得者に対する保険税軽減措置をした額（県3/4、市1/4）</p> <p>②保険者支援分 低所得者を多く抱える保険者への財政支援金（国1/2、県1/4、市1/4）</p> </td> </tr> <tr> <td>【国民健康保険財政安定化支援事業繰出金】</td> <td>55,447,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>55,447,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>国民健康保険財政の健全化及び保険税負担の平準化に資するための一般会計繰出しに要する経費</p> <p>①保険税負担能力補填基礎額 × 保険税軽減世帯割合による補正</p> <p>②病床数が多いことによる給付費の増嵩の一定割合</p> <p>③年齢構成差による給付費の増嵩の一定割合</p> </td> </tr> <tr> <td>【国民健康保険出産育児一時金繰出金】</td> <td>5,298,666円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>5,298,666円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>国民健康保険の保険給付のうち、出産育児一時金にかかる一般会計繰出しに要する経費</p> </td> </tr> <tr> <td>【国民健康保険職員給与費等繰出金】</td> <td>72,714,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>72,714,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>国民健康保険事務費にかかる一般会計繰出しに要する経費</p> </td> </tr> <tr> <td>【国民健康保険財政健全化対策事業繰出金】</td> <td>10,880,505円</td> <td>5,056,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>5,824,505円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>地方単独事業に起因してカットされる療養給付費負担金の補填にかかる一般会計繰出しに要する経費</p> </td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【国民健康保険基盤安定事業繰出金】	209,655,859円	157,241,894円	0円	0円	52,413,965円	<p>保険税負担の緩和を図るとともに、国民健康保険の財政基盤の安定に資するための保険基盤安定制度にかかる一般会計繰出しに要する経費</p> <p>①保険税軽減分 低所得者に対する保険税軽減措置をした額（県3/4、市1/4）</p> <p>②保険者支援分 低所得者を多く抱える保険者への財政支援金（国1/2、県1/4、市1/4）</p>						【国民健康保険財政安定化支援事業繰出金】	55,447,000円	0円	0円	0円	55,447,000円	<p>国民健康保険財政の健全化及び保険税負担の平準化に資するための一般会計繰出しに要する経費</p> <p>①保険税負担能力補填基礎額 × 保険税軽減世帯割合による補正</p> <p>②病床数が多いことによる給付費の増嵩の一定割合</p> <p>③年齢構成差による給付費の増嵩の一定割合</p>						【国民健康保険出産育児一時金繰出金】	5,298,666円	0円	0円	0円	5,298,666円	<p>国民健康保険の保険給付のうち、出産育児一時金にかかる一般会計繰出しに要する経費</p>						【国民健康保険職員給与費等繰出金】	72,714,000円	0円	0円	0円	72,714,000円	<p>国民健康保険事務費にかかる一般会計繰出しに要する経費</p>						【国民健康保険財政健全化対策事業繰出金】	10,880,505円	5,056,000円	0円	0円	5,824,505円	<p>地方単独事業に起因してカットされる療養給付費負担金の補填にかかる一般会計繰出しに要する経費</p>					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																				
【国民健康保険基盤安定事業繰出金】	209,655,859円	157,241,894円	0円	0円	52,413,965円																																																																				
<p>保険税負担の緩和を図るとともに、国民健康保険の財政基盤の安定に資するための保険基盤安定制度にかかる一般会計繰出しに要する経費</p> <p>①保険税軽減分 低所得者に対する保険税軽減措置をした額（県3/4、市1/4）</p> <p>②保険者支援分 低所得者を多く抱える保険者への財政支援金（国1/2、県1/4、市1/4）</p>																																																																									
【国民健康保険財政安定化支援事業繰出金】	55,447,000円	0円	0円	0円	55,447,000円																																																																				
<p>国民健康保険財政の健全化及び保険税負担の平準化に資するための一般会計繰出しに要する経費</p> <p>①保険税負担能力補填基礎額 × 保険税軽減世帯割合による補正</p> <p>②病床数が多いことによる給付費の増嵩の一定割合</p> <p>③年齢構成差による給付費の増嵩の一定割合</p>																																																																									
【国民健康保険出産育児一時金繰出金】	5,298,666円	0円	0円	0円	5,298,666円																																																																				
<p>国民健康保険の保険給付のうち、出産育児一時金にかかる一般会計繰出しに要する経費</p>																																																																									
【国民健康保険職員給与費等繰出金】	72,714,000円	0円	0円	0円	72,714,000円																																																																				
<p>国民健康保険事務費にかかる一般会計繰出しに要する経費</p>																																																																									
【国民健康保険財政健全化対策事業繰出金】	10,880,505円	5,056,000円	0円	0円	5,824,505円																																																																				
<p>地方単独事業に起因してカットされる療養給付費負担金の補填にかかる一般会計繰出しに要する経費</p>																																																																									

					決算事項別明細書		P107
大事業	15	保健・医療・福祉			担当部署		福祉課
中事業	50	社会保障の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	12	生活困窮者自立支援総務費				款	03 民生費
事業開始年度		平成29年度				項	01 社会福祉費
事業進捗度		-				目	01 社会福祉総務費
予 算 額		22,145,000 円			目的	増加する生活困窮者について、生活保護世帯となる前に早期支援を図り、自立の促進を促すことを目的としている。	
決 算 額 A		21,922,600 円					
財源内訳	国・県支出金	国	13,211,000 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		8,711,600 円				
人件費コスト B		0.7人役	5,212,900 円		総事業費 A+B	27,135,500 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【自立相談支援事業】		9,000,000円	6,750,000円	0円	0円	2,250,000円	
<p>安来市社会福祉協議会に相談窓口を開設し、生活困窮者からの相談に応じ必要な情報提供及び助言を行うとともに、生活困窮者に対する就労支援等を行った。</p> <p>相談件数 71件 プラン作成件数 9件 就労支援 3件 社協の貸付 4件</p>							
【家計相談支援事業】		5,000,000円	2,500,000円	0円	0円	2,500,000円	
<p>家計収支の均衡がとれていないなど、家計に課題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、相談者とともに家計の状況を明らかにして生活の再生に向けた意欲を引き出した上で、家計の視点から必要な情報提供や専門的な助言・指導等を行った。</p> <p>利用者数 継続3名 新規4名</p>							
【生活支援事業】		4,000,000円	2,000,000円	0円	0円	2,000,000円	
<p>地域における生活実態の把握、福祉ニーズの分析を行った。また、窮迫した状態、窮迫する恐れがある生活困窮者世帯に対し一時的な支援を行い生活の安定を図った。</p> <p>市街地周辺地域生活支援調査 1地区（荒島）</p> <p>フードバンク事業 50世帯延べ105回</p>							
【学習支援事業】		3,922,600円	1,961,000円	0円	0円	1,961,600円	
<p>貧困の連鎖を防止するため、生活困窮世帯の子どもに対する学習支援及び子どもと保護者の双方に必要な支援を実施した。</p> <p>利用者数 2名</p>							

					決算事項別明細書			P107																																																																														
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		人権施策推進課																																																																															
中事業	30	人権尊重・男女共同参画・平和行政の推進			予算科目	会計	01	一般会計																																																																														
小事業	10	人権施策推進費				款	03	民生費																																																																														
事業開始年度		平成29年度				項	01	社会福祉費																																																																														
事業進捗度		-				目	01	社会福祉総務費																																																																														
予 算 額		2,088,000 円			目的	市民の人権に関する意識の実態を把握し、啓発活動を通して市民の人権問題への関心と理解の醸成を図る。																																																																																
決 算 額 A		1,912,483 円																																																																																				
財源内訳	国・県支出金	県定額	85,000 円																																																																																			
	地方債		0 円																																																																																			
	その他		0 円																																																																																			
	一般財源		1,827,483 円																																																																																			
人件費コスト B		0.5人役	3,723,500 円		総事業費 A+B	5,635,983 円																																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【市民意識調査事業】</td> <td>1,529,636円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,529,636円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">市民の人権に関する意識の現状を把握し、今後の人権施策をより効果的に推進するための基礎資料を得ることを目的に実施した。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">■調査の概要</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・調査対象 安来市に住民登録をしている18歳以上の市民1,500人（年代別無作為抽出）</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・調査内容 人権の知識・認識、様々な人権課題について31問の設問を設けた。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・調査期間 平成29年10月30日～11月24日</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・有効回収率 37.5%（有効回収標本数560/実質調査標本数1,493）</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・前回は平成24年度に実施</td> </tr> <tr> <td>【人権施策推進事業】</td> <td>382,847円</td> <td>85,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>297,847円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・人権擁護委員による特設人権相談所を開設</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・市内の小学校で「人権の花」運動を実施（社日小・能義小・飯梨小・布部小・安田小）</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・男女共同参画サポーターと連携した講座の開催</td> </tr> </tbody> </table>									【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【市民意識調査事業】	1,529,636円	0円	0円	0円	1,529,636円	市民の人権に関する意識の現状を把握し、今後の人権施策をより効果的に推進するための基礎資料を得ることを目的に実施した。						■調査の概要						・調査対象 安来市に住民登録をしている18歳以上の市民1,500人（年代別無作為抽出）						・調査内容 人権の知識・認識、様々な人権課題について31問の設問を設けた。						・調査期間 平成29年10月30日～11月24日						・有効回収率 37.5%（有効回収標本数560/実質調査標本数1,493）						・前回は平成24年度に実施						【人権施策推進事業】	382,847円	85,000円	0円	0円	297,847円	・人権擁護委員による特設人権相談所を開設						・市内の小学校で「人権の花」運動を実施（社日小・能義小・飯梨小・布部小・安田小）						・男女共同参画サポーターと連携した講座の開催					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																	
【市民意識調査事業】	1,529,636円	0円	0円	0円	1,529,636円																																																																																	
市民の人権に関する意識の現状を把握し、今後の人権施策をより効果的に推進するための基礎資料を得ることを目的に実施した。																																																																																						
■調査の概要																																																																																						
・調査対象 安来市に住民登録をしている18歳以上の市民1,500人（年代別無作為抽出）																																																																																						
・調査内容 人権の知識・認識、様々な人権課題について31問の設問を設けた。																																																																																						
・調査期間 平成29年10月30日～11月24日																																																																																						
・有効回収率 37.5%（有効回収標本数560/実質調査標本数1,493）																																																																																						
・前回は平成24年度に実施																																																																																						
【人権施策推進事業】	382,847円	85,000円	0円	0円	297,847円																																																																																	
・人権擁護委員による特設人権相談所を開設																																																																																						
・市内の小学校で「人権の花」運動を実施（社日小・能義小・飯梨小・布部小・安田小）																																																																																						
・男女共同参画サポーターと連携した講座の開催																																																																																						
成果指標					目標値	実績値	差引																																																																															
市の審議会等への女性の参画率（%）					40.0	19.5	△20.5																																																																															

					決算事項別明細書			P107															
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		人権施策推進課																
中事業	30	人権尊重・男女共同参画・平和行政の推進			予算科目	会計	01	一般会計															
小事業	15	隣保館費				款	03	民生費															
事業開始年度		平成29年度				項	01	社会福祉費															
事業進捗度		—				目	01	社会福祉総務費															
予 算 額		6,441,000 円			目的	福祉の向上や人権啓発のための住民交流の拠点として、人権・同和問題の速やかな解決に資する。																	
決 算 額 A		6,275,464 円																					
財源内訳	国・県支出金	国1/2 県1/4	4,390,000 円																				
	地方債		0 円																				
	その他	諸収入	5,220 円																				
	一般財源		1,880,244 円																				
人件費コスト B		0.6人役	4,468,200 円		総事業費 A+B	10,743,664 円																	
<p>【事業内容】 社会福祉法に基づき設置された施設を拠点に、福祉の向上や人権啓発を推進する活動を行う。 また、生活等相談員を配置し、広域的な相談業務を実施した。</p> <p>■職員体制 館長1名、指導職員1名、事務補助員1名、生活等相談員2名</p> <p>■主な活動内容</p> <table border="0"> <tr> <td>・ひまわり講座（人権講演会）</td> <td>4回</td> <td>延べ698人</td> </tr> <tr> <td>・文化教室活動（生花・民謡踊り・パソコン等）</td> <td>147回</td> <td>延べ567人</td> </tr> <tr> <td>・生活等相談業務</td> <td>248回</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・広報活動（ふれあいセンター便りの発行）</td> <td>12回</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・子育てふれあい教室（ひまわり教室）の開催</td> <td>2回</td> <td>延べ 69人</td> </tr> </table>									・ひまわり講座（人権講演会）	4回	延べ698人	・文化教室活動（生花・民謡踊り・パソコン等）	147回	延べ567人	・生活等相談業務	248回		・広報活動（ふれあいセンター便りの発行）	12回		・子育てふれあい教室（ひまわり教室）の開催	2回	延べ 69人
・ひまわり講座（人権講演会）	4回	延べ698人																					
・文化教室活動（生花・民謡踊り・パソコン等）	147回	延べ567人																					
・生活等相談業務	248回																						
・広報活動（ふれあいセンター便りの発行）	12回																						
・子育てふれあい教室（ひまわり教室）の開催	2回	延べ 69人																					

					決算事項別明細書			P107																																																									
大事業	15	保健・医療・福祉			担当部署			福祉課																																																									
中事業	30	高齢者福祉の充実			予算科目	会計	01	一般会計																																																									
小事業	10	健康増進施設・介護予防拠点施設管理費				款	03	民生費																																																									
事業開始年度		平成29年度				項	01	社会福祉費																																																									
事業進捗度		-				目	02	社会福祉施設費																																																									
予 算 額		53,438,000 円			目的	夢ランドしらさぎ及びふれあいプラザの管理運営																																																											
決 算 額 A		53,019,830 円																																																															
財源内訳	国・県支出金	0 円																																																															
	地方債	0 円																																																															
	その他	基金外	19,090,750 円																																																														
	一般財源	33,929,080 円																																																															
人件費コスト B		0.3人役	2,234,100 円		総事業費 A+B		55,253,930 円																																																										
【事業名称】																																																																	
【ふれあいプラザ事業】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																											
		33,278,280円	0円	0円	42,600円	33,235,680円																																																											
<ul style="list-style-type: none"> ふれあいプラザ指定管理委託料 31,938,000 円 修繕料(維持) 496,800 円 (内訳) 浴室オペレーター修繕 496,800 円 工事請負費 843,480 円 (内訳) 露天風呂配管修繕工事 843,480 円 					○ふれあいプラザ年間月別入館者状況(単位:人)																																																												
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>月別</th> <th>浴室部門</th> <th>交流部門</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>9,559</td><td>1,212</td><td>10,771</td></tr> <tr><td>5月</td><td>9,563</td><td>991</td><td>10,554</td></tr> <tr><td>6月</td><td>8,444</td><td>1,317</td><td>9,761</td></tr> <tr><td>7月</td><td>7,386</td><td>1,184</td><td>8,570</td></tr> <tr><td>8月</td><td>9,102</td><td>2,270</td><td>11,372</td></tr> <tr><td>9月</td><td>8,203</td><td>1,104</td><td>9,307</td></tr> <tr><td>10月</td><td>8,948</td><td>1,232</td><td>10,180</td></tr> <tr><td>11月</td><td>9,964</td><td>1,011</td><td>10,975</td></tr> <tr><td>12月</td><td>10,711</td><td>1,025</td><td>11,736</td></tr> <tr><td>1月</td><td>10,475</td><td>858</td><td>11,333</td></tr> <tr><td>2月</td><td>8,321</td><td>1,122</td><td>9,443</td></tr> <tr><td>3月</td><td>9,901</td><td>1,103</td><td>11,004</td></tr> <tr><td>合計</td><td>110,577</td><td>14,429</td><td>125,006</td></tr> </tbody> </table>						月別	浴室部門	交流部門	合計	4月	9,559	1,212	10,771	5月	9,563	991	10,554	6月	8,444	1,317	9,761	7月	7,386	1,184	8,570	8月	9,102	2,270	11,372	9月	8,203	1,104	9,307	10月	8,948	1,232	10,180	11月	9,964	1,011	10,975	12月	10,711	1,025	11,736	1月	10,475	858	11,333	2月	8,321	1,122	9,443	3月	9,901	1,103	11,004	合計	110,577	14,429	125,006
月別	浴室部門	交流部門	合計																																																														
4月	9,559	1,212	10,771																																																														
5月	9,563	991	10,554																																																														
6月	8,444	1,317	9,761																																																														
7月	7,386	1,184	8,570																																																														
8月	9,102	2,270	11,372																																																														
9月	8,203	1,104	9,307																																																														
10月	8,948	1,232	10,180																																																														
11月	9,964	1,011	10,975																																																														
12月	10,711	1,025	11,736																																																														
1月	10,475	858	11,333																																																														
2月	8,321	1,122	9,443																																																														
3月	9,901	1,103	11,004																																																														
合計	110,577	14,429	125,006																																																														
					※前年度と比べ浴室部門利用者は4,187人増加し、交流部門利用者は626人減少した。																																																												
【夢ランドしらさぎ事業】		19,741,550円	0円	0円	19,048,150円	693,400円																																																											
<ul style="list-style-type: none"> 修繕料(維持) 984,110 円 (内訳) 男風呂サーモスタット混合水栓修繕 294,840 円 管理棟機械室給水配管修繕 225,720 円 パーディゾン地下ピット内排水管修繕外 463,550 円 工事請負費 18,757,440 円 (内訳) スチームサウナ用電気ボイラー更新工事 1,080,000 円 ミキシング配管修繕工事 1,293,840 円 冷却塔更新工事 7,560,000 円 浴室温度調節等制御設備更新工事 3,747,600 円 管理棟温水ヒーター更新工事 5,076,000 円 					○夢ランドしらさぎ年間月別入館者状況(単位:人)																																																												
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>月別</th> <th>入館者数</th> <th>月別</th> <th>入館者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>10,337</td><td>10月</td><td>10,224</td></tr> <tr><td>5月</td><td>10,494</td><td>11月</td><td>10,276</td></tr> <tr><td>6月</td><td>9,632</td><td>12月</td><td>11,236</td></tr> <tr><td>7月</td><td>11,375</td><td>1月</td><td>10,471</td></tr> <tr><td>8月</td><td>13,261</td><td>2月</td><td>8,959</td></tr> <tr><td>9月</td><td>10,132</td><td>3月</td><td>11,728</td></tr> <tr><td>合計</td><td></td><td></td><td>128,125</td></tr> </tbody> </table>						月別	入館者数	月別	入館者数	4月	10,337	10月	10,224	5月	10,494	11月	10,276	6月	9,632	12月	11,236	7月	11,375	1月	10,471	8月	13,261	2月	8,959	9月	10,132	3月	11,728	合計			128,125																								
月別	入館者数	月別	入館者数																																																														
4月	10,337	10月	10,224																																																														
5月	10,494	11月	10,276																																																														
6月	9,632	12月	11,236																																																														
7月	11,375	1月	10,471																																																														
8月	13,261	2月	8,959																																																														
9月	10,132	3月	11,728																																																														
合計			128,125																																																														
					※利用者が前年度より6,258人減少した。																																																												

【繰越明許】

決算事項別明細書

P107

大事業	15	保健・医療・福祉	担当部署	福祉課
中事業	30	高齢者福祉の充実	予算科目 会計 01 一般会計 款 03 民生費 項 01 社会福祉費 目 02 社会福祉施設費	
小事業	10	健康増進施設・介護予防拠点施設管理費		
事業開始年度		平成28年度		
事業進捗度		—		
予 算 額		6,258,000 円	目的 夢ランドしらさぎ及びふれあいプラザの 管理運営	
決 算 額 A		6,257,754 円		
財源内訳	国・県支出金	0 円		
	地方債	過疎 6,100,000 円		
	その他	0 円		
	一般財源	157,754 円		
人件費コスト B		0.0人役 0 円	総事業費 A+B	6,257,754 円



【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【夢ランドしらさぎ事業】	6,257,754円	0円	6,100,000円	0円	157,754円
客送迎用マイクロバス車両購入（1台）					
・備品購入費	6,257,754 円				



マイクロバス車両

					決算事項別明細書			P109																																																																																																																																																																														
大事業	15	保健・医療・福祉			担当部署			福祉課																																																																																																																																																																														
中事業	30	高齢者福祉の充実			予算科目	会計	01	一般会計																																																																																																																																																																														
小事業	15	老人福祉総務費				款	03	民生費																																																																																																																																																																														
事業開始年度		平成29年度				項	01	社会福祉費																																																																																																																																																																														
事業進捗度		-				目	03	高齢者福祉費																																																																																																																																																																														
予 算 額		179,652,000 円			目的	高齢者の生きがいづくりや交流の場を広げ、地域で支えあうまちづくりを推進することで高齢者福祉の充実を図る。社会福祉法人の安定した運営を図り、市民が施設等を安心して利用できる体制づくりに寄与する。																																																																																																																																																																																
決 算 額 A		176,021,179 円																																																																																																																																																																																				
財源内訳	国・県支出金	県	2,030,000 円																																																																																																																																																																																			
	地方債	過疎	9,000,000 円																																																																																																																																																																																			
	その他	負担金外	31,693,270 円																																																																																																																																																																																			
	一般財源		133,297,909 円																																																																																																																																																																																			
人件費コスト B		0.9人役	6,702,300 円		総事業費 A+B	182,723,479 円																																																																																																																																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【 事業名称 】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【全国健康福祉祭参加事業】</td> <td>60,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>60,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">高齢者の健康保持・増進、社会参加、生きがいの高揚等を目的とし、個人1人5,000円、団体（11人以上）1チーム50,000円を上限として健康福祉祭参加激励金を交付した。参加（団体1×50,000円・個人2名×5,000円）</td> </tr> <tr> <td>【敬老事業】</td> <td>8,543,948円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>8,543,948円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">多年にわたり地域社会に尽くされた高齢者を敬愛し、感謝するとともに高齢者の交流の場を広げ、元気で活力ある長寿社会の形成を図った。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">①満75歳以上を対象とした安来市地域高齢者ふれあい事業実施団体に対する補助 161団体（自治会:128 地区社協:10 交流センター:3 合同自治協議会:4 施設:16） 8,018,840円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">②満98歳（白寿祝）を対象とした記念品の贈呈 対象者56人、399,168円</td> </tr> <tr> <td>【緊急通報装置管理事業】</td> <td>1,715,108円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>5,400円</td> <td>1,709,708円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">独居老人等で生活に不安のある高齢者に緊急通報装置を貸与し、緊急時の連絡体制をサポートすることで、生活不安の解消を図った。新規設置台数：23台 全設置台数：211台</td> </tr> <tr> <td>【外出支援サービス事業】</td> <td>206,380円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>206,380円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">市県民税非課税世帯で一般の交通機関を利用することが困難な寝たきり等の在宅高齢者に対し介護タクシー利用の負担を軽減した。登録者数：7名、利用件数：24件</td> </tr> <tr> <td>【シルバー人材センター支援事業】</td> <td>9,030,000円</td> <td>0円</td> <td>9,000,000円</td> <td>0円</td> <td>30,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">高齢者の生きがいや健康及び地域福祉の増進、就業の機会の確保を図った。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">○島根県シルバー人材センター連絡協議会負担金 30,000 円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">○公益社団法人安来市シルバー人材センターの運営費補助 9,000,000 円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">成果指標</td> <td>目標値</td> <td>実績値</td> <td colspan="2">差引</td> </tr> <tr> <td colspan="2">シルバー人材センターへの加入</td> <td>300</td> <td>290</td> <td colspan="2">△ 10</td> </tr> <tr> <td>【老人クラブ助成事業】</td> <td>4,545,000円</td> <td>2,030,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>2,515,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">安来市老人クラブ連合会が行うボランティア活動をはじめとした地域を豊かにする各種活動及び健康づくりを進めるための活動に対し助成を行い、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上を図った。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">クラブ数 91クラブ、会員数 3,224人（H30.3.31現在）</td> </tr> <tr> <td colspan="2">成果指標</td> <td>目標値</td> <td>実績値</td> <td colspan="2">差引</td> </tr> <tr> <td colspan="2">老人クラブ連合会への加入</td> <td>4,200</td> <td>3,224</td> <td colspan="2">△ 976</td> </tr> <tr> <td>【高齢者虐待一時避難事業】</td> <td>261,800円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>261,800円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">高齢者虐待で一時避難が必要とされる場合に避難先としての老人福祉施設への入所措置を行った。</td> </tr> <tr> <td>【老人福祉施設措置事業】</td> <td>151,658,943円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>31,687,870円</td> <td>119,971,073円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">65歳以上の身体・精神・環境・経済上の理由により、居宅での生活が困難な老人に対し、福祉事務所長（措置権者）が必要最低限度の生活を保障するため入所措置を行った。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">・老人福祉施設措置費</td> <td colspan="2">151,093,343 円</td> <td colspan="2">（4施設合計）</td> </tr> <tr> <td colspan="2">・無年金者慰労金 @9,000円/月</td> <td>6 人</td> <td>=</td> <td colspan="2">540,000 円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">・老人ホーム入所判定委員会</td> <td>6,400 × 2人 × 2 回</td> <td>=</td> <td colspan="2">25,600 円</td> </tr> </tbody> </table>									【 事業名称 】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【全国健康福祉祭参加事業】	60,000円	0円	0円	0円	60,000円	高齢者の健康保持・増進、社会参加、生きがいの高揚等を目的とし、個人1人5,000円、団体（11人以上）1チーム50,000円を上限として健康福祉祭参加激励金を交付した。参加（団体1×50,000円・個人2名×5,000円）						【敬老事業】	8,543,948円	0円	0円	0円	8,543,948円	多年にわたり地域社会に尽くされた高齢者を敬愛し、感謝するとともに高齢者の交流の場を広げ、元気で活力ある長寿社会の形成を図った。						①満75歳以上を対象とした安来市地域高齢者ふれあい事業実施団体に対する補助 161団体（自治会:128 地区社協:10 交流センター:3 合同自治協議会:4 施設:16） 8,018,840円						②満98歳（白寿祝）を対象とした記念品の贈呈 対象者56人、399,168円						【緊急通報装置管理事業】	1,715,108円	0円	0円	5,400円	1,709,708円	独居老人等で生活に不安のある高齢者に緊急通報装置を貸与し、緊急時の連絡体制をサポートすることで、生活不安の解消を図った。新規設置台数：23台 全設置台数：211台						【外出支援サービス事業】	206,380円	0円	0円	0円	206,380円	市県民税非課税世帯で一般の交通機関を利用することが困難な寝たきり等の在宅高齢者に対し介護タクシー利用の負担を軽減した。登録者数：7名、利用件数：24件						【シルバー人材センター支援事業】	9,030,000円	0円	9,000,000円	0円	30,000円	高齢者の生きがいや健康及び地域福祉の増進、就業の機会の確保を図った。						○島根県シルバー人材センター連絡協議会負担金 30,000 円						○公益社団法人安来市シルバー人材センターの運営費補助 9,000,000 円						成果指標		目標値	実績値	差引		シルバー人材センターへの加入		300	290	△ 10		【老人クラブ助成事業】	4,545,000円	2,030,000円	0円	0円	2,515,000円	安来市老人クラブ連合会が行うボランティア活動をはじめとした地域を豊かにする各種活動及び健康づくりを進めるための活動に対し助成を行い、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上を図った。						クラブ数 91クラブ、会員数 3,224人（H30.3.31現在）						成果指標		目標値	実績値	差引		老人クラブ連合会への加入		4,200	3,224	△ 976		【高齢者虐待一時避難事業】	261,800円	0円	0円	0円	261,800円	高齢者虐待で一時避難が必要とされる場合に避難先としての老人福祉施設への入所措置を行った。						【老人福祉施設措置事業】	151,658,943円	0円	0円	31,687,870円	119,971,073円	65歳以上の身体・精神・環境・経済上の理由により、居宅での生活が困難な老人に対し、福祉事務所長（措置権者）が必要最低限度の生活を保障するため入所措置を行った。						・老人福祉施設措置費		151,093,343 円		（4施設合計）		・無年金者慰労金 @9,000円/月		6 人	=	540,000 円		・老人ホーム入所判定委員会		6,400 × 2人 × 2 回	=	25,600 円	
【 事業名称 】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																																																	
【全国健康福祉祭参加事業】	60,000円	0円	0円	0円	60,000円																																																																																																																																																																																	
高齢者の健康保持・増進、社会参加、生きがいの高揚等を目的とし、個人1人5,000円、団体（11人以上）1チーム50,000円を上限として健康福祉祭参加激励金を交付した。参加（団体1×50,000円・個人2名×5,000円）																																																																																																																																																																																						
【敬老事業】	8,543,948円	0円	0円	0円	8,543,948円																																																																																																																																																																																	
多年にわたり地域社会に尽くされた高齢者を敬愛し、感謝するとともに高齢者の交流の場を広げ、元気で活力ある長寿社会の形成を図った。																																																																																																																																																																																						
①満75歳以上を対象とした安来市地域高齢者ふれあい事業実施団体に対する補助 161団体（自治会:128 地区社協:10 交流センター:3 合同自治協議会:4 施設:16） 8,018,840円																																																																																																																																																																																						
②満98歳（白寿祝）を対象とした記念品の贈呈 対象者56人、399,168円																																																																																																																																																																																						
【緊急通報装置管理事業】	1,715,108円	0円	0円	5,400円	1,709,708円																																																																																																																																																																																	
独居老人等で生活に不安のある高齢者に緊急通報装置を貸与し、緊急時の連絡体制をサポートすることで、生活不安の解消を図った。新規設置台数：23台 全設置台数：211台																																																																																																																																																																																						
【外出支援サービス事業】	206,380円	0円	0円	0円	206,380円																																																																																																																																																																																	
市県民税非課税世帯で一般の交通機関を利用することが困難な寝たきり等の在宅高齢者に対し介護タクシー利用の負担を軽減した。登録者数：7名、利用件数：24件																																																																																																																																																																																						
【シルバー人材センター支援事業】	9,030,000円	0円	9,000,000円	0円	30,000円																																																																																																																																																																																	
高齢者の生きがいや健康及び地域福祉の増進、就業の機会の確保を図った。																																																																																																																																																																																						
○島根県シルバー人材センター連絡協議会負担金 30,000 円																																																																																																																																																																																						
○公益社団法人安来市シルバー人材センターの運営費補助 9,000,000 円																																																																																																																																																																																						
成果指標		目標値	実績値	差引																																																																																																																																																																																		
シルバー人材センターへの加入		300	290	△ 10																																																																																																																																																																																		
【老人クラブ助成事業】	4,545,000円	2,030,000円	0円	0円	2,515,000円																																																																																																																																																																																	
安来市老人クラブ連合会が行うボランティア活動をはじめとした地域を豊かにする各種活動及び健康づくりを進めるための活動に対し助成を行い、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上を図った。																																																																																																																																																																																						
クラブ数 91クラブ、会員数 3,224人（H30.3.31現在）																																																																																																																																																																																						
成果指標		目標値	実績値	差引																																																																																																																																																																																		
老人クラブ連合会への加入		4,200	3,224	△ 976																																																																																																																																																																																		
【高齢者虐待一時避難事業】	261,800円	0円	0円	0円	261,800円																																																																																																																																																																																	
高齢者虐待で一時避難が必要とされる場合に避難先としての老人福祉施設への入所措置を行った。																																																																																																																																																																																						
【老人福祉施設措置事業】	151,658,943円	0円	0円	31,687,870円	119,971,073円																																																																																																																																																																																	
65歳以上の身体・精神・環境・経済上の理由により、居宅での生活が困難な老人に対し、福祉事務所長（措置権者）が必要最低限度の生活を保障するため入所措置を行った。																																																																																																																																																																																						
・老人福祉施設措置費		151,093,343 円		（4施設合計）																																																																																																																																																																																		
・無年金者慰労金 @9,000円/月		6 人	=	540,000 円																																																																																																																																																																																		
・老人ホーム入所判定委員会		6,400 × 2人 × 2 回	=	25,600 円																																																																																																																																																																																		

					決算事項別明細書			P109
大事業	15	保健・医療・福祉			担当部署			福祉課
中事業	30	高齢者福祉の充実			予算科目	会計	01	一般会計
小事業	20	老人福祉施設管理費				款	03	民生費
事業開始年度		平成29年度				項	01	社会福祉費
事業進捗度		-				目	03	高齢者福祉費
予 算 額		29,122,000 円			目的	老人福祉施設を管理運営することにより、施設サービスの維持・向上を図る。		
決 算 額 A		28,543,556 円						
財源内訳	国・県支出金			0 円				
	地方債			0 円				
	その他	使用料外	5,989,264 円					
	一般財源		22,554,292 円					
人件費コスト B		0.7人役	5,212,900 円		総事業費 A+B		33,756,456 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
【老人福祉センター管理事業】		2,993,244円	0円	0円	630円	2,992,614円		
井尻、安田、赤屋老人福祉センターの維持管理								
	・消耗品費	27,846 円		・手数料	145,800 円			
	・燃料費	117,776 円		・保守点検委託料	90,720 円			
	・光熱水費	1,416,589 円		・鍵管理等委託料	839,268 円			
	・修繕料	128,304 円		・下水道使用料	46,014 円			
	・通信運搬費	109,647 円		・ケーブルテレビ受信料	71,280 円			
【つどいの里ひろせ管理事業】		7,574,404円	0円	0円	5,535,674円	2,038,730円		
つどいの里ひろせの維持管理								
	・消耗品費	2,700 円		・施設保守点検管理委託料	841,395 円			
	・光熱水費	4,160,077 円		・自家用発電設備点検委託料	81,000 円			
	・修繕料	673,174 円		・清掃委託料	345,600 円			
	・手数料	58,536 円		・下水道使用料	1,411,922 円			
【高齢者生活福祉センター管理事業】		16,241,000円	0円	0円	442,960円	15,798,040円		
高齢者生活福祉センター建物の管理運営								
	・指定管理料（指定管理者：社会福祉法人安来市社会福祉協議会）			16,115,000 円				
	・修繕料	126,000 円						
【養護老人ホーム鴨来荘管理事業】		1,734,908円	0円	0円	10,000円	1,724,908円		
施設の管理運営								
	・指定管理料 施設：鴨来荘							
	指定管理者：社会福祉法人やすぎ福祉会			1,400,000 円				
	・修繕費	248,400 円						
	・手数料	24,300 円						
	・器具借上料（AED）	62,208 円						

					決算事項別明細書			P109																																																							
大事業	15	保健・医療・福祉			担当部署			福祉課																																																							
中事業	30	高齢者福祉の充実			予算科目	会計	01	一般会計																																																							
小事業	30	老人福祉施設整備費				款	03	民生費																																																							
事業開始年度		平成29年度				項	01	社会福祉費																																																							
事業進捗度		-				目	03	高齢者福祉費																																																							
予 算 額		27,050,000 円			目的	老人福祉施設を管理し必要に応じた整備を行う。																																																									
決 算 額 A		25,607,880 円																																																													
財源内訳	国・県支出金	0 円																																																													
	地方債	過疎介護	21,900,000 円																																																												
	その他	0 円																																																													
	一般財源	3,707,880 円																																																													
人件費コスト B		0.2人役	1,489,400 円		総事業費 A+B		27,097,280 円																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【特別養護老人ホーム管理事業】</td> <td>23,695,200円</td> <td>0円</td> <td>21,900,000円</td> <td>0円</td> <td>1,795,200円</td> </tr> <tr> <td> 伯寿の郷</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> ・工事請負費</td> <td>外部排水管改修工事</td> <td></td> <td>21,924,000 円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>受電設備改修工事</td> <td></td> <td>1,771,200 円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【つどいの里ひろせ管理事業】</td> <td>627,480円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>627,480円</td> </tr> <tr> <td> ・工事請負費</td> <td>エレベーター設備修繕工事</td> <td></td> <td>627,480 円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【高齢者生活福祉センター管理事業】</td> <td>1,285,200円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,285,200円</td> </tr> <tr> <td> ・工事請負費</td> <td>ナースコール更新工事</td> <td></td> <td>1,285,200 円</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【特別養護老人ホーム管理事業】	23,695,200円	0円	21,900,000円	0円	1,795,200円	伯寿の郷						・工事請負費	外部排水管改修工事		21,924,000 円				受電設備改修工事		1,771,200 円			【つどいの里ひろせ管理事業】	627,480円	0円	0円	0円	627,480円	・工事請負費	エレベーター設備修繕工事		627,480 円			【高齢者生活福祉センター管理事業】	1,285,200円	0円	0円	0円	1,285,200円	・工事請負費	ナースコール更新工事		1,285,200 円		
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																										
【特別養護老人ホーム管理事業】	23,695,200円	0円	21,900,000円	0円	1,795,200円																																																										
伯寿の郷																																																															
・工事請負費	外部排水管改修工事		21,924,000 円																																																												
	受電設備改修工事		1,771,200 円																																																												
【つどいの里ひろせ管理事業】	627,480円	0円	0円	0円	627,480円																																																										
・工事請負費	エレベーター設備修繕工事		627,480 円																																																												
【高齢者生活福祉センター管理事業】	1,285,200円	0円	0円	0円	1,285,200円																																																										
・工事請負費	ナースコール更新工事		1,285,200 円																																																												
																																																															
特別養護老人ホーム伯寿の郷																																																															

					決算事項別明細書			P109																															
大事業	15	保健・医療・福祉			担当部署			保険年金課																															
中事業	30	高齢者福祉の充実			予算科目	会計	01	一般会計																															
小事業	35	後期高齢者医療総務費				款	03	民生費																															
事業開始年度		平成29年度				項	01	社会福祉費																															
事業進捗度		—				目	03	高齢者福祉費																															
予 算 額		52,464,000 円			目的	後期高齢者医療を適正に給付する。																																	
決 算 額 A		49,516,955 円																																					
財源内訳	国・県支出金	0 円																																					
	地方債	0 円																																					
	その他	諸収入	23,321,325 円																																				
	一般財源	26,195,630 円																																					
人件費コスト B		0.1人役	744,700 円		総事業費 A+B		50,261,655 円																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【後期高齢者健康診査事業】</td> <td>28,524,947円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>23,321,325円</td> <td>5,203,622円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>高齢者の医療の確保に関する法律による保健事業として、糖尿病などの生活習慣病を予防・早期発見することを目的に、保険者である島根県後期高齢者医療広域連合から市が委託を受け健康診査を実施した。</p> <p>・受診者 2,597人 (受診率35.22%)</p> <p>高齢者の医療の確保に関する法律による保健事業として、76才～85才の方を対象に口腔機能、栄養状態を把握し健康と生活機能増進を図ることを目的に、保険者である島根県後期高齢者医療広域連合から市が委託を受け歯科口腔健診を実施した。平成29年度は要介護度3以上の在宅の方の訪問健診も実施した。</p> <p>・受診者 475人 (受診率10.53%)</p> </td> </tr> <tr> <td>【後期高齢者医療広域連合負担金】</td> <td>20,992,008円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>20,992,008円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>島根県後期高齢者医療広域連合構成団体負担金規則第2条の規定に基づき、広域連合の構成市町村が負担すべき共通経費を適切に支出した。</p> </td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【後期高齢者健康診査事業】	28,524,947円	0円	0円	23,321,325円	5,203,622円	<p>高齢者の医療の確保に関する法律による保健事業として、糖尿病などの生活習慣病を予防・早期発見することを目的に、保険者である島根県後期高齢者医療広域連合から市が委託を受け健康診査を実施した。</p> <p>・受診者 2,597人 (受診率35.22%)</p> <p>高齢者の医療の確保に関する法律による保健事業として、76才～85才の方を対象に口腔機能、栄養状態を把握し健康と生活機能増進を図ることを目的に、保険者である島根県後期高齢者医療広域連合から市が委託を受け歯科口腔健診を実施した。平成29年度は要介護度3以上の在宅の方の訪問健診も実施した。</p> <p>・受診者 475人 (受診率10.53%)</p>						【後期高齢者医療広域連合負担金】	20,992,008円	0円	0円	0円	20,992,008円	<p>島根県後期高齢者医療広域連合構成団体負担金規則第2条の規定に基づき、広域連合の構成市町村が負担すべき共通経費を適切に支出した。</p>					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																		
【後期高齢者健康診査事業】	28,524,947円	0円	0円	23,321,325円	5,203,622円																																		
<p>高齢者の医療の確保に関する法律による保健事業として、糖尿病などの生活習慣病を予防・早期発見することを目的に、保険者である島根県後期高齢者医療広域連合から市が委託を受け健康診査を実施した。</p> <p>・受診者 2,597人 (受診率35.22%)</p> <p>高齢者の医療の確保に関する法律による保健事業として、76才～85才の方を対象に口腔機能、栄養状態を把握し健康と生活機能増進を図ることを目的に、保険者である島根県後期高齢者医療広域連合から市が委託を受け歯科口腔健診を実施した。平成29年度は要介護度3以上の在宅の方の訪問健診も実施した。</p> <p>・受診者 475人 (受診率10.53%)</p>																																							
【後期高齢者医療広域連合負担金】	20,992,008円	0円	0円	0円	20,992,008円																																		
<p>島根県後期高齢者医療広域連合構成団体負担金規則第2条の規定に基づき、広域連合の構成市町村が負担すべき共通経費を適切に支出した。</p>																																							

					決算事項別明細書		P109
大事業	15	保健・医療・福祉			担当部署		保険年金課
中事業	50	社会保障の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	15	特別会計繰出金費（後期高齢者医療事業）				款	03 民生費
事業開始年度		平成29年度				項	01 社会福祉費
事業進捗度		—				目	03 高齢者福祉費
予 算 額		697,640,000 円			目的	後期高齢者医療事業特別会計の円滑な運営に資する。	
決 算 額 A		697,639,078 円					
財源内訳	国・県支出金		105,228,585 円				
		県3/4					
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
一般財源			592,410,493 円				
人件費コスト B		0.1人役	744,700 円		総事業費 A+B	698,383,778 円	
<p>【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p>【後期高齢者医療特別会計保険基盤安定繰出金】</p> <p style="text-align: right;">140,304,780円 105,228,585円 0円 0円 35,076,195円</p> <p>低所得者保険料軽減分負担金の財源として、後期高齢者医療事業特別会計への資金計画に合わせ、適切に繰出支出した。</p> <p>負担割合（市：1/4、県3/4）</p> <p>【後期高齢者医療特別会計療養給付費負担金繰出金】</p> <p style="text-align: right;">552,447,298円 0円 0円 0円 552,447,298円</p> <p>療養給付費負担金の財源として、後期高齢者医療事業特別会計への資金計画に合わせ、適切に繰出支出した。</p> <p>【後期高齢者医療特別会計事務費繰出金】</p> <p style="text-align: right;">4,887,000円 0円 0円 0円 4,887,000円</p> <p>事務費負担金の財源として、後期高齢者医療事業特別会計への資金計画に合せ、適切に繰出支出した。</p> <p>保険証の年次更新・保険料額通知に関するお知らせ等を広報に掲載、保険料の年次賦課の通知に併せ納付方法の変更に関するお知らせを郵送した。</p>							

					決算事項別明細書			P109
大事業	15	保健・医療・福祉			担当部署			保険年金課
中事業	50	社会保障の充実			予算科目	会計	01	一般会計
小事業	20	国民年金費				款	03	民生費
事業開始年度		平成29年度				項	01	社会福祉費
事業進捗度		—			目	04	国民年金費	
予 算 額		2,153,000 円			目的	年金は将来の生活に関わることであり、また、不慮の事故等への対応も考慮し、未加入、未納期間を無くすことにより、住民の生活向上に結びつく。		
決 算 額 A		2,152,427 円						
財源内訳	国・県支出金	国	2,152,427 円					
	地方債		0 円					
	その他		0 円					
	一般財源		0 円					
人件費コスト B		1.0人役	7,447,000 円		総事業費 A+B	9,599,427 円		
<p>【事業内容】</p> <p>高齢化社会が進む中で、公的年金の果たす役割はより重要となっている。年金受給には、年金事務所との的確な連携、正確な加入手続きと保険料の納付が不可欠であるため、下記の事業を実施した。</p> <p>国民年金事務全体の効率化、個人番号による届出の実施にあわせ、電子媒体化及び様式統一化等によるシステム改修を行った。(国民年金法に基づく)</p> <p>平成29年度 事務実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ●国民年金制度の啓発普及 ●適用(加入)の促進 932件 ●申請免除の推進 789件 ●学生納付特例申請の推進 230件 ●保険料口座振替の推進 56件 ●その他年金資格関係の手続き 394件 ●年金給付に関わる届出 637件 <p>上記年金に関する各種届出受理ほか相談受付など 計 3,646件</p> <p>平成29年度 国民年金保険料 16,490円/月</p>								

					決算事項別明細書		P109																											
大事業	15	保健・医療・福祉			担当部署		介護保険課																											
中事業	30	高齢者福祉の充実			予算科目	会計	01 一般会計																											
小事業	40	特別会計繰出金費（介護保険事業）				款	03 民生費																											
事業開始年度		平成29年度				項	01 社会福祉費																											
事業進捗度		—				目	05 介護保険事業費																											
予 算 額		734,906,000 円			目的	介護保険事業特別会計の円滑な運営に資する。																												
決 算 額 A		734,763,240 円																																
財源内訳	国・県支出金	国1/2 県1/4	4,228,560 円																															
	地方債		0 円																															
	その他		0 円																															
	一般財源		730,534,680 円																															
人件費コスト B		0.1人役	744,700 円		総事業費 A+B	735,507,940 円																												
<p>【事業内容】 介護保険事業特別会計への資金計画に合わせ適切に繰出支出した。 また、低所得者保険料軽減対策事業に係る負担分を国、県負担分とあわせて繰出支出した。</p> <p>○負担割合</p> <table border="0"> <tr> <td>・保険給付費</td> <td>12.5%</td> <td>559,823,000 円</td> </tr> <tr> <td>・介護予防・生活支援サービス費</td> <td>12.5%</td> <td>10,097,000 円</td> </tr> <tr> <td>・一般介護予防事業費</td> <td>12.5%</td> <td>3,437,000 円</td> </tr> <tr> <td>・包括的支援事業・任意事業費</td> <td>19.5%</td> <td>21,605,000 円</td> </tr> <tr> <td>・審査支払手数料</td> <td>12.5%</td> <td>126,000 円</td> </tr> <tr> <td>・総務費等</td> <td>100.0%</td> <td>134,038,000 円</td> </tr> <tr> <td>・保険料軽減対策事業</td> <td>(国) 50.0%</td> <td>2,817,360 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(県) 25.0%</td> <td>1,411,200 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(市) 25.0%</td> <td>1,408,680 円</td> </tr> </table>								・保険給付費	12.5%	559,823,000 円	・介護予防・生活支援サービス費	12.5%	10,097,000 円	・一般介護予防事業費	12.5%	3,437,000 円	・包括的支援事業・任意事業費	19.5%	21,605,000 円	・審査支払手数料	12.5%	126,000 円	・総務費等	100.0%	134,038,000 円	・保険料軽減対策事業	(国) 50.0%	2,817,360 円		(県) 25.0%	1,411,200 円		(市) 25.0%	1,408,680 円
・保険給付費	12.5%	559,823,000 円																																
・介護予防・生活支援サービス費	12.5%	10,097,000 円																																
・一般介護予防事業費	12.5%	3,437,000 円																																
・包括的支援事業・任意事業費	19.5%	21,605,000 円																																
・審査支払手数料	12.5%	126,000 円																																
・総務費等	100.0%	134,038,000 円																																
・保険料軽減対策事業	(国) 50.0%	2,817,360 円																																
	(県) 25.0%	1,411,200 円																																
	(市) 25.0%	1,408,680 円																																

					決算事項別明細書		P111																												
大事業	15	保健・医療・福祉			担当部署		福祉課																												
中事業	50	社会保障の充実			予算科目	会計	01 一般会計																												
小事業	25	臨時福祉給付金費				款	03 民生費																												
事業開始年度		平成29年度				項	01 社会福祉費																												
事業進捗度		-			目	06 好循環実現のための経済対策費																													
予 算 額		110,029,000 円			目的	消費税率の引上げに際し、低所得の住民に与える負担の影響に鑑み、適切な配慮を行うため、暫定的・臨時的な措置を臨時福祉給付金（経済対策分）支給事業として実施する。																													
決 算 額 A		109,617,920 円																																	
財源内訳	国・県支出金	国	109,613,576 円																																
	地方債		0 円																																
	その他	諸収入	4,344 円																																
	一般財源		0 円																																
人件費コスト B		0.3人役	2,234,100 円		総事業費 A+B	111,852,020 円																													
<p>【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p>【臨時福祉給付金給付事業】 109,617,920円 109,613,576円 0円 4,344円 0円</p> <p>臨時福祉給付金（経済対策分）支給事業として平成28年度臨時福祉給付金の支給対象者に対し、1人1万5千円の給付金を支給。</p> <p>※平成28年度臨時福祉給付金支給対象者 平成28年1月1日（基準日）に住所を安来市に有する者で、市民税（均等割）非課税者であり、税法上、課税者に扶養されていない者。</p> <p>○発送件数 7,797件 ○受付件数 6,847件</p> <p>○支給件数 （単位：円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>15,000</td> <td>6,720</td> <td>100,800,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>○支給明細 （単位：円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>職員手当</td> <td>386,910</td> </tr> <tr> <td>社会保険料</td> <td>226,009</td> </tr> <tr> <td>臨時雇賃金</td> <td>1,448,200</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>68,504</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>500,590</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>1,699,335</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>751,572</td> </tr> <tr> <td>システム改修委託料</td> <td>3,736,800</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td>100,800,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>109,617,920</td> </tr> </tbody> </table> <p>この事業の事務内容は、職員手当、臨時職員の雇用、申請書・お知らせ・記入要領等の印刷、郵便後納料、窓口看板製作費、システム改修委託料がある。</p>								単価	件数	金額	15,000	6,720	100,800,000	項目	金額	職員手当	386,910	社会保険料	226,009	臨時雇賃金	1,448,200	消耗品費	68,504	印刷製本費	500,590	通信運搬費	1,699,335	手数料	751,572	システム改修委託料	3,736,800	扶助費	100,800,000	合計	109,617,920
単価	件数	金額																																	
15,000	6,720	100,800,000																																	
項目	金額																																		
職員手当	386,910																																		
社会保険料	226,009																																		
臨時雇賃金	1,448,200																																		
消耗品費	68,504																																		
印刷製本費	500,590																																		
通信運搬費	1,699,335																																		
手数料	751,572																																		
システム改修委託料	3,736,800																																		
扶助費	100,800,000																																		
合計	109,617,920																																		

				決算事項別明細書		P111	
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署	保険年金課	
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	20	乳幼児医療費				款	03 民生費
事業開始年度		平成29年度				項	02 児童福祉費
事業進捗度		-				目	01 児童福祉総務費
予 算 額		161,591,000 円			目的	医療費の自己負担分を助成することにより、疾病の早期発見及び早期治療を促進し、経済的負担の軽減を図り、健全な育成及び安心して子育てができる環境づくりを推進することを目的とする。	
決 算 額 A		146,045,891 円					
財源内訳	国・県支出金	県1/2	26,049,627 円				
	地方債	過疎	65,500,000 円				
	その他	基金外	25,939,244 円				
	一般財源		28,557,020 円				
人件費コスト B		0.9人役	6,702,300 円		総事業費 A+B	152,748,191 円	

【事業内容】

個人負担

区 分	健康保険 原則	島根県乳幼児 等医療費助成 制度	安来市乳幼児等医療費助成制度			所得 制限
			負担上限額			
			入院	通院	薬局等	
0歳～就学前	2割	1割	0円	0円	0円	なし
小学1年生～中学3年生	3割	3割	0円	0円	0円	なし
就学後20歳未満の慢性呼吸器疾患等14疾患にかかる入院	3割	1割	15,000円	助成対象外	助成対象外	あり

平成29年度 乳幼児医療助成事業 給付一覧

年 月	助成額	件数
29年 4月	13,788,253円	6,583件
5月	11,054,704円	5,618件
6月	12,218,491円	6,253件
7月	11,956,284円	6,365件
8月	9,811,423円	5,517件
9月	10,056,106円	5,039件
10月	10,209,525円	5,419件
11月	12,444,486円	6,374件
12月	11,169,308円	5,887件
30年 1月	11,811,613円	6,046件
2月	12,985,694円	6,346件
3月	12,892,123円	6,427件
合計	140,398,010円	71,874件

対象者及び受診状況

対象者（0歳以上3歳未満）	770人
対象者（3歳以上就学前）	1,125人
対象者（小学校1～6年生）	1,780人
対象者（中学校1～3年生）	1,071人
受診件数（延）	71,874件

事業費

医療費	140,398,010円
事務費	5,647,881円

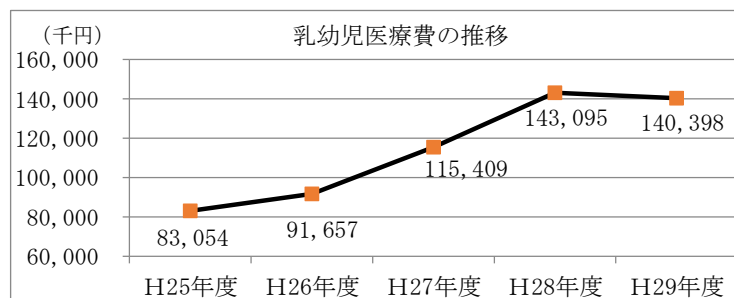
うち、0歳以上就学前市単独助成費

申請件数	21,997件
助成額	14,737,707円

うち、小中学生市単独助成費

申請件数	34,385件
助成額	75,963,437円

年 度	乳幼児医療費
H25年度	83,053,815円
H26年度	91,657,261円
H27年度	115,408,631円
H28年度	143,094,688円
H29年度	140,398,010円



					決算事項別明細書			P111																								
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署	子ども未来課																										
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実			予算科目	会計	01	一般会計																								
小事業	25	子育て支援事業費				款	03	民生費																								
事業開始年度		平成29年度				項	02	児童福祉費																								
事業進捗度		-				目	01	児童福祉総務費																								
予 算 額		24,136,000 円			目的	子育て支援事業を総合的に推進することにより子育て支援サービスの向上を図る。																										
決 算 額 A		22,698,374 円																														
財源内訳	国・県支出金	国1/3 県1/3	10,384,000 円																													
	地方債		0 円																													
	その他	諸収入	2,332,800 円																													
	一般財源		9,981,574 円																													
人件費コスト B		3.7人役	27,553,900 円		総事業費 A+B	50,252,274 円																										
<p>【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p>【子育て支援センター事業】 3,553,709円 1,570,000円 0円 0円 1,983,709円</p> <p>安来市健康福祉センター内に基幹型子育て支援センターを開設し、子育て支援事業を総合的に推進することにより、子育て支援サービスの向上と充実を図った。</p> <p>○業務内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 育児不安等についての相談指導 児童家庭相談（養護・保健・障害・育成相談・その他の相談） ・ 子育てサークルおよび子育てボランティアの育成 民間ボランティア・NPO団体の支援／社会福祉協議会との連携 ・ 地域の需要に応じた保育サービスの実施・普及啓発 地域型支援センターとの連携／プレイルームの開放、イベントの開催 ・ 地域の保育資源の情報提供 機関紙、市報、どじょっこテレビ、市HP等インターネットの活用／子育てガイドブックの作成、発行 <p>○プレイルーム利用人数 大人 1,474人 子ども 1,819人（合計 3,293人）</p> <p>○相談種別・件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>相談種別</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保健相談</td> <td>145</td> </tr> <tr> <td>養護相談</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>障がい相談</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>育成相談（しつけ・教育）</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>非行相談</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>175</td> </tr> </tbody> </table> <p>○成果指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数（人）</td> <td>3,200</td> <td>3,293</td> <td>93</td> </tr> </tbody> </table> <p>【要保護児童対策協議会事業】 39,490円 0円 0円 0円 39,490円</p> <p>要保護児童若しくは要支援児童及びその保護者又は特定妊婦に対する適切な保護や支援を図るために、必要な情報の交換を行うとともに、要保護児童等に対する支援の内容に関する協議を実施した。</p> <p>代表者会議： H29.5.12（参加者19名） 実務者会議： H29.4.28（参加者13名）、H29.7.26（参加者8名）、H29.12.20（参加者8名） H30.3.23（参加者6名） 個別ケース検討会議：開催回数105回（参加者数786名）</p>									相談種別	件数	保健相談	145	養護相談	2	障がい相談	13	育成相談（しつけ・教育）	3	非行相談	0	その他	12	計	175	成果指標	目標値	実績値	差引	利用者数（人）	3,200	3,293	93
相談種別	件数																															
保健相談	145																															
養護相談	2																															
障がい相談	13																															
育成相談（しつけ・教育）	3																															
非行相談	0																															
その他	12																															
計	175																															
成果指標	目標値	実績値	差引																													
利用者数（人）	3,200	3,293	93																													

○相談受理件数

年齢・相談区分	養護相談	保健相談	障がい相談	非行相談	育成相談・特定妊婦	計
0～3歳未満	5	0	0	0	0	5
3歳～就学前児童	6	0	0	0	0	6
小学生	14	0	0	2	2	18
中学生	6	0	1	0	1	8
高校生・その他	6	0	0	1	2	9
計	37	0	1	3	5	46

【ファミリーサポートセンター事業】 6,500,000円 3,732,000円 0円 0円 2,768,000円

市民及び市内の労働者が仕事と家庭を両立し、安心して働くことができる環境を整備するとともに、地域の子育て支援を行い、労働者福祉の増進及び児童福祉の向上を図った。

また、安来市親子交流センターにおいて、育児の援助を行いたい者と受けたい者を会員として組織し、会員同士が育児に関する相互援助活動への支援を行った。

○事務所設置場所：安来市親子交流センター

○委託先：社会福祉法人安来市社会福祉協議会

○会員数 (単位：人)

	H28年度末	H29年度末	増減
おねがい会員(依頼)	263	252	△ 11
まかせて会員(提供)	118	120	2
どっちも会員(両方)	77	73	△ 4
計	458	445	△ 13

○活動件数

活動内容	件数
保育施設の開始前や保育終了後の子どもの預かり	301
保育施設等の送迎	301
放課後児童クラブ終了後の子どもの預かり	71
学校の放課後の子どもの預かり	39
冠婚葬祭や他の子どもの学校行事の際の子どもの預かり	0
買い物等保護者の外出の際の子どもの預かり	30
その他(保護者の短時間就労の際の援助、学校の登校前の預かり、農繁期の預かり等)	338
計	1,080
※うち、複数預かりの実施件数(きょうだいを除く)	0
キャンセル数	85

○活動内容

広報配布、会員募集・確保、マッチングコーディネート、研修会・交流会の開催、サブリーダー連絡会(10回)、事業説明会

成果指標	目標値	実績値	差引
利用者数(人)	1,325	1,076	△ 249

【つどいの広場事業】 7,624,400円 5,082,000円 0円 0円 2,542,400円

乳幼児とその親たちが気軽に集い、打ち解けた雰囲気の中で遊んだり交流を図りながら、共に情報交換や子育て相談等を行うことにより、“子育て”“親育ち”をするための環境を整備し、地域の子育て支援環境の充実に寄与した。

○実施場所：安来市親子交流センター

○委託先：社会福祉法人安来市社会福祉協議会

○開設日：年末年始(12/28～1/5)、GW(5/3～5/5)、盆(8/13～8/15)を除く毎日。

○開設時間：9：00～16：00

○利用人数：こども5,461人、おとな3,769人(合計9,230人)

○イベント回数：毎月約4回(産後体操、ふれあいタイム、ベビーピクス、リフレッシュタイムほか)

成果指標	目標値	実績値	差引
利用者数(人)	4,000	9,230	5,230

【ブックスタート事業】	313,060円	0円	0円	0円	313,060円
親子の“心の健康”を養うため「感性が育つ」「親子の絆が深まる」「子どもが本好きになる」ことを目的とし、連携体制を活用しながら言葉の提供を促進し、乳児健診時に一人につき1冊絵本を配布した。					
○幼稚園事業：絵本の貸し出し、読み聞かせ、全園絵本の部屋の設置、読書サークル来園等					
○保育所事業：巡回図書、保護者啓発（親子読書についての講演会開催）、ストーリーテリング等					
○市立図書館事業：ブックスタートの紹介、おはなし会、大型紙芝居の実演、読み聞かせ(3歳児健診)等					
○子ども未来課事業：絵本プレゼント（4か月児健診時に乳児1人につき1冊）					
・絵本配布実績 248冊					
4月(16冊) 5月(26冊) 6月(23冊) 7月(18冊) 8月(23冊) 9月(15冊)					
10月(22冊) 11月(22冊) 12月(21冊) 1月(26冊) 2月(18冊) 3月(18冊)					
【おもちゃの図書館事業】	52,734円	0円	0円	0円	52,734円
安来市健康福祉センターにおいて市内に在住するすべての在宅の親子が気軽につどい、おもちゃを使って遊んだり交流を図ったりすることができる場を提供した。					
○開設場所：安来市子育て支援センタープレイルーム					
○開設日数：216日（祝祭日及び子育て支援センター行事日(乳児健診等)を除く月～金)					
○利用者数：大人 1,474人 子ども 1,819人（合計 3,293人）					
○イベント：もちつき、絵本読み聞かせライブ等（安来市子育て支援センター共催）					
【安来市親子交流センター事業】	361,171円	0円	0円	0円	361,171円
安来市親子交流センター（旧十神幼稚園）を管理した。					
・開設日数 348日					
【子育て応援ゴミ袋贈呈事業】	128,800円	0円	0円	0円	128,800円
出生届を提出した保護者に分別用ゴミ袋を贈呈した。					
・贈呈件数 249件					
【養育支援訪問事業】					
養育支援が特に必要であると判断した家庭に対し、訪問による助言指導を行った。					
・訪問回数 延べ24回					
【広域入所委託事業】	140,050円	0円	0円	0円	140,050円
安来市の児童が保護者の里帰り出産等で他市町村の教育・保育施設等に入所した場合、当該施設を運営する市町村または法人に委託料を支払った。					
【子ども・子育て支援事業計画策定事業】	19,200円	0円	0円	0円	19,200円
平成26年度に策定した「安来市子ども・子育て支援事業計画」の評価・見直しのための子ども・子育て推進会議を開催した。					
【子育て応援サイト事業】	2,332,800円	0円	0円	2,332,800円	0円
子育て応援サイト「ママフレ」のWEBサイト及びスマートフォン版アプリの運用を行った。					
【みんなで子育て応援事業】	1,632,960円	0円	0円	0円	1,632,960円
「子育てお出かけマップ」の運営にかかるシステム保守委託を行った。					
また、安来市に出生届を提出した保護者へ記念品（フォトフレーム）を贈呈した。					

				決算事項別明細書			P111
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		教育総務課
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	27	放課後児童健全育成事業				款	03 民生費
事業開始年度		平成29年度				項	02 児童福祉費
事業進捗度		-				目	01 児童福祉総務費
予 算 額		80,514,000 円			目的	保護者が就労等により昼間家庭にいない児童の自主性、社会性及び創造性の向上、基本的な生活習慣等児童の健全育成を図るため放課後児童クラブの活動を充実させる。	
決 算 額 A		74,091,607 円					
財源内訳	国・県支出金	国1/3 県1/3	51,416,000 円				
	地方債	過疎	16,000,000 円				
	その他	諸収入	27,281 円				
	一般財源		6,648,326 円				
人件費コスト B		0.3人役	2,234,100 円		総事業費 A+B	76,325,707 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源
【放課後児童健全育成事業】 74,091,607円 51,416,000円 16,000,000円 27,281円 6,648,326円
保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校児童（主に低学年）を放課後預かることにより児童の健全育成と福祉の向上を図った。

クラブ名(委託先)	開設日数	登録した児童の数	実施場所
社日こどもクラブ	287	28	社日小学校余裕教室
十神どじょっ子クラブ	290	35	十神小学校敷地内専用施設
あかえっ子クラブ	290	38	赤江小学校敷地内専用施設
あらしまっこクラブ	279	36	荒島小学校余裕教室
島田たけのこクラブ	292	27	島田小学校余裕教室
広瀬っこクラブ	292	34	旧広瀬幼稚園地内
安田っ子クラブ	287	29	安田老人福祉センター
母里児童クラブ	289	32	専用施設
赤屋っ子クラブ	282	15	赤屋老人福祉センター
南児童クラブ	287	19	南小学校敷地内専用施設
飯梨こどもクラブ	250	22	飯梨交流センター
宇賀荘児童クラブ	258	16	宇賀荘幼稚園
ひだっ子クラブ	253	14	比田交流センター
計	3,636	345	

成果指標	目標値	実績値	差引
放課後児童クラブの利用者数（人）	350	345	△ 5
放課後児童クラブ数（箇所）	13	13	0



放課後児童クラブの様子

					決算事項別明細書		P111
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署	子ども未来課	
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	30	地域子育て支援センター運営事業費				款	03 民生費
事業開始年度		平成29年度				項	02 児童福祉費
事業進捗度		-				目	01 児童福祉総務費
予 算 額		2,488,000 円			目的	市内の乳幼児の諸問題に即した関わりを持つことで、子育て家庭の育児不安を解消する。	
決 算 額 A		2,421,277 円					
財源内訳	国・県支出金	県	1,233,000 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		1,188,277 円				
人件費コスト B		1.0人役	7,447,000 円		総事業費 A+B	9,868,277 円	
<p>【事業内容】</p> <p>地域子育て支援センター（みゆき保育園・ふたばこども園・切川保育所）において、子育て家庭に対する育児不安等についての相談指導、子育てサークル等への支援、ふれあいの場の提供などを実施することにより、地域の子育て家庭に対する育児支援を行った。</p> <p>○みゆき保育園</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業実施回数(園庭で遊びましょう等) 20回 ・利用者数 49家族 子ども 52人 大人 56人 ・医師による健康相談 相談件数13件 <p>○ふたば保育園</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さわやかルーム 81回 利用者数 427人 ・絵本の貸し出し ・食育講座と調理実習 ・子育て相談 ・職員研修 <p>○切川保育所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい広場（在宅の心身に障がいをもつ子どもとその家族の交流） 実施回数 20回 利用者数 70人 ・みんなの広場（子育て情報提供等）実施回数 20回 利用者数 150人 ・訪問相談 1件 ・電話による子育て相談 15件 ・個別の子育て相談 137件 ・交流保育 実施回数8回 利用者数 46名 ・子育て研修会（特別支援を必要とする乳幼児の保護者研修） 4回 ・スタッフ研修（島根県聴覚言語障がい教育研修会参加） 1回 							

					決算事項別明細書		P111
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		福祉課
中事業	40	青少年の健全育成			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	10	児童福祉総務費				款	03 民生費
事業開始年度		平成29年度				項	02 児童福祉費
事業進捗度		-				目	01 児童福祉総務費
予 算 額		697,000 円			目的	児童の育成及び福祉の向上を図るため、青少年健全育成事業を行う。	
決 算 額 A		673,112 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	673,112 円					
人件費コスト B		0.1人役	744,700 円		総事業費 A+B	1,417,812 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【青少年健全育成事業】		173,112円	0円	0円	0円	173,112円	
<p>・安来市青少年育成連絡会議補助事業</p> <p>青少年の健全育成を図るため、青少年育成島根県民会議の下部組織である安来市青少年育成連絡会議の活動を補助した。（研修会の開催、ポスターや冊子配布等による啓発活動、地区連絡会議の推進活動支援等）</p> <p>・第67回“社会を明るくする運動”平成29年度「青少年の非行・被害防止全国強調月間」安来市推進大会催行事業</p> <p>市民一人ひとりが犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない、安全・安心なまちづくりを推進していくための“社会を明るくする運動”強調月間と、青少年の非行等問題行動への対応の強化を図るための「青少年の非行・被害防止全国強調月間」に併せて開催した。</p> <p>平成29年7月5日開催 於広瀬中央交流センター 参加者数 約200名</p>							
【青少年サポート事業】		500,000円	0円	0円	0円	500,000円	
<p>NPO法人青少年サポートの会と委託契約を締結し、悩みを抱える児童・生徒、中学校卒業後の青少年及び子育てに悩む保護者に対して、相談業務や心の居場所を提供し、情意面の安定を図り、当事者本人の基礎学力の定着及び社会的自立に寄与した。</p>							

				決算事項別明細書			P113
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		福祉課
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	35	児童手当費				款	03 民生費
事業開始年度		平成29年度				項	02 児童福祉費
事業進捗度		-				目	02 児童手当費
予 算 額		593,124,000 円			目的	家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的とする。	
決 算 額 A		588,922,349 円					
財源内訳	国・県支出金	国	498,701,332 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		90,221,017 円				
人件費コスト B		0.8人役	5,957,600 円		総事業費 A+B	594,879,949 円	
【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源 【児童手当給付事業】 588,922,349円 498,701,332円 0円 0円 90,221,017円 ○児童手当給付費（平成29年2月分～平成30年1月分）							
支給期間		中学校終了まで			区分		支給月額（円）
					3歳未満		15,000
					3歳以上小学校修了前	第1子・第2子	10,000
						第3子以降	15,000
					中学生		10,000
					特例給付		5,000
児童福祉施設等入所者（児童）の手当は、施設設置者等へ支給する。 所得制限限度額以上の者については、特例として児童一人につき5,000円の特例給付を支給する。							
○支給額内訳							
区分	対象児童（延人数）			支出額（円）	交付金交付率		
3歳未満	被用者	@15,000円	7,874	118,110,000	37/45	4/45	
	非被用者	@15,000円	722	10,830,000	4/6	1/6	
	施設入所等	@15,000円	8	120,000	4/6	1/6	
	特例給付（被用者）	@5,000円	93	465,000	4/6	1/6	
	特例給付（非被用者）	@5,000円	10	50,000	4/6	1/6	
3歳以上小学校修了前	被用者	@10,000円	22,671	226,710,000	4/6	1/6	
		@15,000円	4,779	71,685,000	4/6	1/6	
	非被用者	@10,000円	2,751	27,510,000	4/6	1/6	
		@15,000円	789	11,835,000	4/6	1/6	
	施設入所等	@10,000円	259	2,590,000	4/6	1/6	
	特例給付（被用者）	@5,000円	688	3,440,000	4/6	1/6	
中学生	特例給付（非被用者）	@5,000円	56	280,000	4/6	1/6	
	被用者	@10,000円	9,782	97,820,000	4/6	1/6	
	非被用者	@10,000円	1,285	12,850,000	4/6	1/6	
	施設入所等	@10,000円	147	1,470,000	4/6	1/6	
	特例給付（被用者）	@5,000円	350	1,750,000	4/6	1/6	
事務費				1,162,349			
合計			52,313	588,922,349			

					決算事項別明細書			P113																																																												
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署			福祉課																																																												
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実			予算科目	会計	01	一般会計																																																												
小事業	40	母子父子寡婦福祉費				款	03	民生費																																																												
事業開始年度		平成29年度				項	02	児童福祉費																																																												
事業進捗度		-				目	03	母子父子福祉費																																																												
予 算 額		13,507,000 円			目的	母子家庭等及び寡婦に対し、その生活の安定と向上のために必要な措置を講じ、もって母子家庭等及び寡婦の福祉の増進を図ることを目的とする。																																																														
決 算 額 A		8,466,344 円																																																																		
財源内訳	国・県支出金	国	6,440,746 円																																																																	
		県1/4	0 円																																																																	
	地 方 債		0 円																																																																	
	そ の 他	諸収入	8,604 円																																																																	
一 般 財 源		2,016,994 円																																																																		
人件費コスト B		0.4人役	2,978,800 円		総事業費 A+B		11,445,144 円																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【母子家庭等支援事業】</td> <td>100,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>100,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 母子家庭等の自立助長を図るため、業務委託先である安来市母子会の各種事業を通じ、会員をはじめとする当事者相互の連携を深めるとともに、問題解決に向けた支援を行った。 ・母子家庭等生活支援事業委託料（親子遠足・無料法律相談年間契約料） </td> </tr> <tr> <td>【母子・父子自立支援事業】</td> <td>2,164,686円</td> <td>2,159,382円</td> <td>0円</td> <td>5,304円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> ○母子・父子自立支援員設置事業 ひとり親家庭等に対し、離死別直後の精神的安定を図り、自立に必要な情報提供や相談指導等を行うとともに、職業能力の向上及び求職活動に関する支援を行う目的で母子・父子自立支援員を設置し、支援員による母子・父子自立支援プログラムの策定等をふまえて、ハローワーク安来をはじめとする関係機関と連携しながら総合的な支援を行った。 ・相談指導延件数480件（内訳：生活一般255件、児童37件、経済的支援・生活援護188件） [母子家庭等対策総合補助金：国10/10] </td> </tr> <tr> <td colspan="6">○母子家庭等自立支援給付金事業</td> </tr> <tr> <td colspan="6">ひとり親家庭の母又は父の就業による自立を目的とし、資格取得を支援した。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・支給件数2件（自立支援教育訓練給付金2件） [母子家庭等対策総合補助金：国3/4]</td> </tr> <tr> <td>【母子生活支援事業】</td> <td>6,201,658円</td> <td>4,281,364円</td> <td>0円</td> <td>3,300円</td> <td>1,916,994円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> DVや児童虐待を受けた母子家庭の母と児童とともに保護し、児童福祉施設へ入所措置することで、生活、住宅、教育、就職その他について援護し、自立支援を行った。 ・母子生活支援施設措置費（国1/2、県1/4） ・旅費 </td> </tr> </tbody> </table>									【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【母子家庭等支援事業】	100,000円	0円	0円	0円	100,000円	母子家庭等の自立助長を図るため、業務委託先である安来市母子会の各種事業を通じ、会員をはじめとする当事者相互の連携を深めるとともに、問題解決に向けた支援を行った。 ・母子家庭等生活支援事業委託料（親子遠足・無料法律相談年間契約料）						【母子・父子自立支援事業】	2,164,686円	2,159,382円	0円	5,304円	0円	○母子・父子自立支援員設置事業 ひとり親家庭等に対し、離死別直後の精神的安定を図り、自立に必要な情報提供や相談指導等を行うとともに、職業能力の向上及び求職活動に関する支援を行う目的で母子・父子自立支援員を設置し、支援員による母子・父子自立支援プログラムの策定等をふまえて、ハローワーク安来をはじめとする関係機関と連携しながら総合的な支援を行った。 ・相談指導延件数480件（内訳：生活一般255件、児童37件、経済的支援・生活援護188件） [母子家庭等対策総合補助金：国10/10]						○母子家庭等自立支援給付金事業						ひとり親家庭の母又は父の就業による自立を目的とし、資格取得を支援した。						・支給件数2件（自立支援教育訓練給付金2件） [母子家庭等対策総合補助金：国3/4]						【母子生活支援事業】	6,201,658円	4,281,364円	0円	3,300円	1,916,994円	DVや児童虐待を受けた母子家庭の母と児童とともに保護し、児童福祉施設へ入所措置することで、生活、住宅、教育、就職その他について援護し、自立支援を行った。 ・母子生活支援施設措置費（国1/2、県1/4） ・旅費					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																															
【母子家庭等支援事業】	100,000円	0円	0円	0円	100,000円																																																															
母子家庭等の自立助長を図るため、業務委託先である安来市母子会の各種事業を通じ、会員をはじめとする当事者相互の連携を深めるとともに、問題解決に向けた支援を行った。 ・母子家庭等生活支援事業委託料（親子遠足・無料法律相談年間契約料）																																																																				
【母子・父子自立支援事業】	2,164,686円	2,159,382円	0円	5,304円	0円																																																															
○母子・父子自立支援員設置事業 ひとり親家庭等に対し、離死別直後の精神的安定を図り、自立に必要な情報提供や相談指導等を行うとともに、職業能力の向上及び求職活動に関する支援を行う目的で母子・父子自立支援員を設置し、支援員による母子・父子自立支援プログラムの策定等をふまえて、ハローワーク安来をはじめとする関係機関と連携しながら総合的な支援を行った。 ・相談指導延件数480件（内訳：生活一般255件、児童37件、経済的支援・生活援護188件） [母子家庭等対策総合補助金：国10/10]																																																																				
○母子家庭等自立支援給付金事業																																																																				
ひとり親家庭の母又は父の就業による自立を目的とし、資格取得を支援した。																																																																				
・支給件数2件（自立支援教育訓練給付金2件） [母子家庭等対策総合補助金：国3/4]																																																																				
【母子生活支援事業】	6,201,658円	4,281,364円	0円	3,300円	1,916,994円																																																															
DVや児童虐待を受けた母子家庭の母と児童とともに保護し、児童福祉施設へ入所措置することで、生活、住宅、教育、就職その他について援護し、自立支援を行った。 ・母子生活支援施設措置費（国1/2、県1/4） ・旅費																																																																				

					決算事項別明細書		P113												
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		福祉課												
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実			予算科目	会計	01 一般会計												
小事業	45	児童扶養手当総務費				款	03 民生費												
事業開始年度		平成29年度				項	02 児童福祉費												
事業進捗度		-				目	03 母子父子福祉費												
予 算 額		122,012,000 円			目的	父母の離婚等により父又は母と生計を同じくしていないひとり親家庭等へ手当を支給する。													
決 算 額 A		122,007,860 円																	
財源内訳	国・県支出金	国1/3	40,113,360 円																
	地方債		0 円																
	その他		0 円																
	一般財源		81,894,500 円																
人件費コスト B		0.4人役	2,978,800 円		総事業費 A+B	124,986,660 円													
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源													
【児童扶養手当給付事業】		122,007,860円	40,113,360円	0円	0円	81,894,500円													
●児童扶養手当給付費																			
単価（月額）																			
・全部支給 42,330円（平成29年3月分まで） 42,290円（平成29年4月分から）																			
・一部支給 41,320円～ 9,990円（平成29年3月分まで）																			
42,280円～ 9,980円（平成29年4月分から）																			
・第2子加算（全部支給） 月額10,000円（平成29年3月分まで） 月額9,990円（平成29年4月分から）																			
（一部支給） 月額9,990円～ 5,000円（平成29年3月分まで）																			
月額9,980円～ 5,000円（平成29年4月分から）																			
・第3子以降加算（全部支給） 一人につき月額6,000円（平成29年3月分まで）																			
一人につき月額5,990円（平成29年4月分から）																			
（一部支給） 一人につき月額5,990円～ 3,000円（平成29年3月分まで）																			
一人につき月額5,980円～ 3,000円（平成29年4月分から）																			
●支給額内訳																			
		区分	延べ人数（人）	支出額（円）															
		全部支給者	1,279	53,980,280															
		一部支給者	1,802	52,867,960															
		第2子加算	1,303	12,088,650															
		第3子以降加算	381	3,047,510															
		合計		121,984,400															
●事業費内訳																			
		・需用費	23,460 円																
		・扶助費	121,984,400 円																
		合計	122,007,860 円																
●支給額推移																			
		年度	給付費																
		H25	129,919,470 円																
		H26	128,157,138 円																
		H27	124,830,510 円																
		H28	123,367,380 円																
		H29	122,007,860 円																
					支給額の推移														
					<table border="1"> <caption>支給額の推移 (千円)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>支給額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>129,919.47</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>128,157.14</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>124,830.51</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>123,367.38</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>122,007.86</td> </tr> </tbody> </table>			年度	支給額 (千円)	H25	129,919.47	H26	128,157.14	H27	124,830.51	H28	123,367.38	H29	122,007.86
年度	支給額 (千円)																		
H25	129,919.47																		
H26	128,157.14																		
H27	124,830.51																		
H28	123,367.38																		
H29	122,007.86																		

				決算事項別明細書			P113																																																																					
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署	子ども未来課																																																																						
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実			予算科目	会計	01 一般会計																																																																					
小事業	55	私立保育園等運営費				款	03 民生費																																																																					
事業開始年度		平成29年度				項	02 児童福祉費																																																																					
事業進捗度		—				目	04 保育所費																																																																					
予 算 額		748,657,000 円			目的	年々多様化する保護者のニーズに対応し、就学前の児童に対し、教育・保育事業、特別保育事業、子ども・子育て支援事業を実施、委託し児童福祉の向上を図る。																																																																						
決 算 額 A		744,836,603 円																																																																										
財源内訳	国・県支出金	国	412,049,419 円																																																																									
	地方債	過疎	35,600,000 円																																																																									
	その他	負担金	77,326,810 円																																																																									
	一般財源	219,860,374 円																																																																										
人件費コスト B		2.0人役	14,894,000 円		総事業費 A+B	759,730,603 円																																																																						
<p>【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p>【私立保育園等運営事業（通常保育事業）】 641,339,603円 341,893,419円 0円 105,474,520円 193,971,664円</p> <p>※その他には、保育料軽減事業による負担金減収分（28,147,710円）を含む。</p> <p>市内の私立保育園（4箇所）及び私立認定こども園（2箇所）に委託し、613名（平成30年3月1日時点）の教育・保育を必要とする児童に教育・保育を提供した。また、市外の保育施設に通う児童に対して保育を提供した。</p> <p>○入園児童数 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>25年度 (H26.3.1)</th> <th>26年度 (H27.3.1)</th> <th>27年度 (H28.3.1)</th> <th>28年度 (H29.3.1)</th> <th>29年度 (H30.3.1)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>やすぎ保育園</td> <td>66</td> <td>66</td> <td>70</td> <td>72</td> <td>73</td> </tr> <tr> <td>みゆき保育園</td> <td>130</td> <td>127</td> <td>134</td> <td>136</td> <td>135</td> </tr> <tr> <td>ひろせ保育園</td> <td>122</td> <td>123</td> <td>138</td> <td>135</td> <td>132</td> </tr> <tr> <td>あゆみ保育園</td> <td>37</td> <td>36</td> <td>38</td> <td>38</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>あかえこども園</td> <td>78</td> <td>83</td> <td>88</td> <td>92</td> <td>91</td> </tr> <tr> <td>ふたばこども園</td> <td>131</td> <td>135</td> <td>141</td> <td>146</td> <td>144</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>564</td> <td>570</td> <td>609</td> <td>619</td> <td>613</td> </tr> </tbody> </table> <p>(他市町村からの入園児童は除く)</p> <p>※25年度から28年度までのあかえこども園・ふたばこども園はそれぞれ赤江保育所・ふたば保育園の入園児童数</p> <p>【延長保育事業（私立保育施設等）】 1,800,000円 1,200,000円 0円 0円 600,000円</p> <p>保育所及びこども園の延長時間に保育士を2名以上配置し、30分以上の延長保育を実施した。</p> <p>【加算部分】（国1/3・県1/3）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>利用児童延人数</th> <th>延長保育時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>やすぎ保育園</td> <td>902人</td> <td>(18:00~19:00)</td> </tr> <tr> <td>みゆき保育園</td> <td>1,652人</td> <td>(18:00~19:00)</td> </tr> <tr> <td>ひろせ保育園</td> <td>828人</td> <td>(18:00~19:00)</td> </tr> <tr> <td>あゆみ保育園</td> <td>196人</td> <td>(18:30~19:30)</td> </tr> <tr> <td>あかえこども園</td> <td>1,223人</td> <td>(18:00~19:00)</td> </tr> <tr> <td>ふたばこども園</td> <td>1,776人</td> <td>(18:00~19:00)</td> </tr> </tbody> </table> <p>【障がい児保育事業（私立保育施設）】 1,728,000円 214,000円 0円 0円 1,514,000円</p> <p>利用児童数 1人（みゆき保育園）</p>								施設名	25年度 (H26.3.1)	26年度 (H27.3.1)	27年度 (H28.3.1)	28年度 (H29.3.1)	29年度 (H30.3.1)	やすぎ保育園	66	66	70	72	73	みゆき保育園	130	127	134	136	135	ひろせ保育園	122	123	138	135	132	あゆみ保育園	37	36	38	38	38	あかえこども園	78	83	88	92	91	ふたばこども園	131	135	141	146	144	計	564	570	609	619	613		利用児童延人数	延長保育時間	やすぎ保育園	902人	(18:00~19:00)	みゆき保育園	1,652人	(18:00~19:00)	ひろせ保育園	828人	(18:00~19:00)	あゆみ保育園	196人	(18:30~19:30)	あかえこども園	1,223人	(18:00~19:00)	ふたばこども園	1,776人	(18:00~19:00)
施設名	25年度 (H26.3.1)	26年度 (H27.3.1)	27年度 (H28.3.1)	28年度 (H29.3.1)	29年度 (H30.3.1)																																																																							
やすぎ保育園	66	66	70	72	73																																																																							
みゆき保育園	130	127	134	136	135																																																																							
ひろせ保育園	122	123	138	135	132																																																																							
あゆみ保育園	37	36	38	38	38																																																																							
あかえこども園	78	83	88	92	91																																																																							
ふたばこども園	131	135	141	146	144																																																																							
計	564	570	609	619	613																																																																							
	利用児童延人数	延長保育時間																																																																										
やすぎ保育園	902人	(18:00~19:00)																																																																										
みゆき保育園	1,652人	(18:00~19:00)																																																																										
ひろせ保育園	828人	(18:00~19:00)																																																																										
あゆみ保育園	196人	(18:30~19:30)																																																																										
あかえこども園	1,223人	(18:00~19:00)																																																																										
ふたばこども園	1,776人	(18:00~19:00)																																																																										

【病後児保育事業（私立保育施設）】 4,916,000円 3,218,000円 0円 0円 1,698,000円

※事業費のうち88,000円は平成28年度子ども・子育て支援交付金(国・県補助金)の精算還付金
病気の回復期にあり集団保育が困難な児童を保育所の専用の部屋で一時的に預かり保育をした。

○利用児童延人数、日数

	利用日数	人数
みゆき保育園	10日	10人
ひろせ保育園	8日	11人

【一時保育事業（私立保育施設等）】 3,406,000円 2,384,000円 0円 0円 1,022,000円

保護者の疾病・入院・その他の理由により、緊急・一時的に保育が必要となる児童を保育した。

○年間利用児童延べ人数

・やすぎ保育園	78人	・みゆき保育園	242人
・ひろせ保育園	160人	・あゆみ保育園	34人
・あかえこども園	229人		

【地域活動事業（私立保育施設等）】 2,400,000円 1,200,000円 0円 0円 1,200,000円

地域に開かれた保育園・こども園として、入所児童と地域住民の福祉の向上のために地域の特性に応じ、保育園等の特色を活かした保育活動を市内の私立保育園（4箇所）及び私立こども園（2箇所）でも実施した。

（子育て講座事業、世代間交流活動支援事業、地域交流活動事業等を実施）

【私立保育施設整備補助事業】 89,181,000円 50,556,000円 24,100,000円 0円 14,525,000円

※事業費のうち1,000円は平成28年度保育対策総合支援事業費補助金(ICT化補助金)の精算還付金
あかえこども園の大規模改修事業等に補助金を交付した。

●あかえこども園大規模改修事業に対する補助金（国1/2）

補助額86,000,000円【総事業費：96,876,000円】

（財源内訳 国庫補助金48,437,000円 過疎債24,100,000円 一般財源13,463,000円）

●あかえこども園防犯対策強化整備補助事業（国1/2）

補助額3,180,000円【総事業費：4,241,160円】

（財源内訳 国庫補助金2,119,000円 一般財源1,061,000円）

法人が行う大規模改修及び防犯カメラの増設、門扉・フェンスの修繕に対して補助を行い、施設の長寿命化及び防犯対策強化を図った。

【保育料軽減事業(私立保育施設)】 66,000円 11,384,000円 11,500,000円 △ 28,147,710円 5,329,710円

※事業費の66,000円は平成28年度第1子・第2子保育料軽減事業(県補助金)の精算還付金

1. 若い子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、私立保育施設に入所している一定の所得以下の世帯の3歳未満児の第1子・第2子の保育料を軽減した。（県10/10）
2. 多子世帯の経済的負担を軽減するため、私立保育施設に入所している第3子以降の3歳未満児及び3歳児の保育料並びに一定の所得以下の世帯の3歳児のうち第2子の児童に係る保育料を軽減した。（県1/2）
3. 多子世帯の経済的負担を軽減するため、私立保育施設に入所している第3子以降の4・5歳児の児童に係る保育料を無料とした。

				決算事項別明細書			P113																																				
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署	子ども未来課																																					
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実			予算科目	会計	01 一般会計																																				
小事業	60	市立保育所運営費				款	03 民生費																																				
事業開始年度		平成29年度				項	02 児童福祉費																																				
事業進捗度		-				目	04 保育所費																																				
予 算 額		204,477,000 円			目的	年々多様化する保護者のニーズに対応し、保育事業、特別保育事業、子ども・子育て支援事業を実施、児童福祉の向上を図る。																																					
決 算 額 A		200,372,337 円																																									
財源内訳	国・県支出金	国	8,401,000 円																																								
	地方債	過疎	2,000,000 円																																								
	その他	負担金外	71,448,680 円																																								
	一般財源		118,522,657 円																																								
人件費コスト B		21.0人役	156,387,000 円		総事業費 A+B	356,759,337 円																																					
<p>【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p>【市立保育所運営事業（通常保育事業）】 71,335,833円 598,000円 0円 52,734,856円 18,002,977円</p> <p>※その他には、保育料軽減事業による負担金減収分（7,212,816円）を含む。</p> <p>※事業費のうち134,000円は平成28年度子ども・子育て支援体制整備総合推進事業(国庫補助金)の精算還付金</p> <p>市内在住の保育を必要とする就学前児童について、市立2保育所（安来保育所、切川保育所）において保育を実施した。</p> <p>○入園児童数 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>25年度 (H26.3.1)</th> <th>26年度 (H27.3.1)</th> <th>27年度 (H28.3.1)</th> <th>28年度 (H29.3.1)</th> <th>29年度 (H30.3.1)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>安来保育所</td> <td>89</td> <td>100</td> <td>116</td> <td>116</td> <td>115</td> </tr> <tr> <td>切川保育所</td> <td>72</td> <td>72</td> <td>66</td> <td>66</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>161</td> <td>172</td> <td>182</td> <td>182</td> <td>183</td> </tr> </tbody> </table> <p>【一時預かり事業（市立保育所）】 3,547,346円 1,652,000円 0円 1,326,600円 568,746円</p> <p>在宅児童で緊急・一時的に保育が必要となる児童を安来保育所で保育した。（国1/3・県1/3）</p> <p>【地域活動事業（市立保育所）】 546,170円 150,000円 0円 0円 396,170円</p> <p>入所児童と地域住民の福祉の向上のために保育所の特色を生かしながら「子育て講座事業」、「地域交流活動事業」等を市内2保育所で実施した。</p> <p>【指定管理者委託事業（市立保育所）】 124,895,988円 200,000円 0円 28,515,833円 96,180,155円</p> <p>※その他には、保育料軽減事業による負担金減収分（3,915,793円）を含む。</p> <p>多様化する住民ニーズに対し、より効果的、効率的に対応するため、城谷保育所における保育の実施及び施設・設備の維持管理を指定管理者に委託し、住民サービスの向上を図るとともに、経費の節減等を図った。（県1/2）</p> <p>○入園児童数 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>25年度 (H26.3.1)</th> <th>26年度 (H27.3.1)</th> <th>27年度 (H28.3.1)</th> <th>28年度 (H29.3.1)</th> <th>29年度 (H30.3.1)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>城谷保育所</td> <td>96</td> <td>102</td> <td>103</td> <td>108</td> <td>105</td> </tr> </tbody> </table> <p>(他市町村からの入所児童は除く)</p> <p>【保育料軽減事業(市立保育所)】 47,000円 5,801,000円 2,000,000円 △ 11,128,609円 3,374,609円</p> <p>※事業費の47,000円は平成28年度第1子・第2子保育料軽減事業(県補助金)の精算還付金</p> <ol style="list-style-type: none"> 若い子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、公立保育所に入所している一定の所得以下の世帯の3歳未満児の第1子・第2子の保育料を軽減した。（県10/10） 多子世帯の経済的負担を軽減するため、公立保育所に入所している第3子以降の3歳未満児及び3歳児の保育料並びに一定の所得以下の世帯の3歳児のうち第2子の児童に係る保育料を軽減した。（県1/2） 多子世帯の経済的負担を軽減するため、公立保育所に入所している第3子以降の4・5歳児の児童に係る保育料を無料とした。 								施設名	25年度 (H26.3.1)	26年度 (H27.3.1)	27年度 (H28.3.1)	28年度 (H29.3.1)	29年度 (H30.3.1)	安来保育所	89	100	116	116	115	切川保育所	72	72	66	66	68	計	161	172	182	182	183	施設名	25年度 (H26.3.1)	26年度 (H27.3.1)	27年度 (H28.3.1)	28年度 (H29.3.1)	29年度 (H30.3.1)	城谷保育所	96	102	103	108	105
施設名	25年度 (H26.3.1)	26年度 (H27.3.1)	27年度 (H28.3.1)	28年度 (H29.3.1)	29年度 (H30.3.1)																																						
安来保育所	89	100	116	116	115																																						
切川保育所	72	72	66	66	68																																						
計	161	172	182	182	183																																						
施設名	25年度 (H26.3.1)	26年度 (H27.3.1)	27年度 (H28.3.1)	28年度 (H29.3.1)	29年度 (H30.3.1)																																						
城谷保育所	96	102	103	108	105																																						

					決算事項別明細書		P115
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署	子ども未来課	
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	62	市立保育所等整備費				款	03 民生費
事業開始年度		平成29年度				項	02 児童福祉費
事業進捗度		—				目	04 保育所費
予 算 額		5,389,000 円			目的	保育所・認定子ども園施設の維持管理の徹底及び教育・保育環境の安全確保と向上を図る。	
決 算 額 A		4,962,600 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	基金	4,500,000 円				
	一般財源		462,600 円				
人件費コスト B		0.6人役	4,468,200 円		総事業費 A+B	9,430,800 円	
<p>【事業内容】</p> <p>①認定子ども園母里門扉改修工事 老朽化した門扉を改修し、利用保護者等の利便向上を図った。 《工事費》1,080,000円</p> <p>②認定子ども園荒島第二園舎トイレ改修工事 認定子ども園荒島第二園舎の幼児用トイレを洋式トイレに改修し、利用児童の利便向上を図った。 《工事費》1,080,000円</p> <p>③認定子ども園飯梨トイレ改修工事 認定子ども園飯梨の幼児用トイレを洋式トイレに改修し、利用児童の利便向上を図った。 《工事費》496,800円</p> <p>④安来保育所2階トイレ改修工事 安来保育所の幼児用トイレを洋式トイレに改修し、利用児童の利便向上を図った。 《工事費》1,047,600円</p> <p>⑤切川保育所トイレ改修工事 切川保育所の幼児用トイレを洋式トイレに改修し、利用児童の利便向上を図った。 《工事費》372,600円</p> <p>⑥安来保育所1階トイレ改修工事 安来保育所の大人用トイレ個室に手洗い場を設置し、利用保護者等の利便向上を図った。 《工事費》885,600円</p>							

				決算事項別明細書			P115
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署	子ども未来課	
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	63	市立認定こども園運営費				款	03 民生費
事業開始年度		平成29年度				項	02 児童福祉費
事業進捗度		-				目	04 保育所費
予 算 額		204,987,000 円			目的	就学前児童に対する教育・保育の充実した提供のため、必要経費を確保し運営の充実を図る。	
決 算 額 A		198,635,006 円					
財源内訳	国・県支出金	国	12,765,000 円				
	地方債	過疎	11,000,000 円				
	その他	諸収入外	94,899,797 円				
	一般財源		79,970,209 円				
人件費コスト B		61.0人役	454,267,000 円		総事業費 A+B	652,902,006 円	

【 事業名称 】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源
【市立認定こども園運営事業（通常教育・保育事業）】
190,457,993円 849,000円 0円 118,049,946円 71,559,047円
※その他には、保育料軽減事業による負担金減収分（24,343,749円）を含む。
市内在住の就学前児童について、市立10認定こども園において教育・保育を実施した。

成果指標	目標値	実績値	差引
教育・保育施設利用定員数（人）	1,764	1,799	35

※公私立保育所、公私立認定こども園、幼稚園を含めた数。

成果指標	目標値	実績値	差引
認定こども園移行数（箇所）	14	10	△ 4

○入園児童数

（単位：人）

施設名	25年度 (H26.3.1)	26年度 (H27.3.1)	27年度 (H28.3.1)	28年度 (H29.3.1)	29年度 (H30.3.1)
認定こども園荒島	87	83	85	85	77
認定こども園飯梨	31	29	31	25	30
認定こども園大塚	51	50	48	56	60
認定こども園広瀬	84	77	71	81	71
認定こども園布部	21	16	19	19	17
認定こども園比田	33	25	21	18	16
認定こども園安田	88	84	74	74	68
認定こども園母里	60	60	53	57	48
認定こども園井尻	19	19	22	21	20
認定こども園赤屋	23	23	16	15	16
計	497	466	440	451	423

※1 25年度から26年度までの認定こども園荒島は荒島保育所及び荒島幼稚園の入所・入園児童数の合計。

※2 25年度から27年度までの認定こども園広瀬は広瀬保育所及び広瀬幼稚園の入所・入園児童数の合計

※3 ※1、※2以外の認定こども園の25年度から28年度までの数は保育所時代の入所児童数。

【一時預かり事業（市立認定こども園）】 5,894,998円 3,080,000円 0円 1,193,600円 1,621,398円

在宅児童で緊急・一時的に保育が必要となる児童を認定こども園広瀬・認定こども園母里で保育した。
（国1/3・県1/3）

【地域活動事業（市立認定こども園）】 2,197,015円 600,000円 0円 0円 1,597,015円

入園児童と地域住民の福祉の向上のために認定こども園の特色を生かしながら「子育て講座事業」、「地域交流活動事業」等を市内10認定こども園で実施した。

【保育料軽減事業（市立認定こども園）】 85,000円 8,236,000円 11,000,000円 △ 24,343,749円 5,192,749円

※事業費の85,000円は平成28年度第1子・第2子保育料軽減事業及び第3子以降保育料軽減事業（県補助金）の精算還付金

1. 若い子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、市立認定こども園に入所している一定の所得以下の世帯の3歳未満児の第1子・第2子の保育料を軽減した。（県10/10）
2. 多子世帯の経済的負担を軽減するため、市立認定こども園に入所している第3子以降の3歳未満児及び3歳児の保育料並びに一定の所得以下の世帯の3歳児のうち第2子の児童に係る保育料を軽減した。（県1/2）
3. 多子世帯の経済的負担を軽減するため、市立認定こども園に入所している第3子以降の4・5歳児の児童に係る保育料を無料とした。

					決算事項別明細書		P115	
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署	子ども未来課		
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実			予算科目	会計	01	一般会計
小事業	65	児童館運営費				款	03	民生費
事業開始年度		平成29年度				項	02	児童福祉費
事業進捗度		-				目	04	保育所費
予 算 額		363,000 円			目的	家庭環境、地域環境、交友関係等において、指導を必要とする児童に対し、児童館にて保育を実施することで、児童の健全育成と児童福祉の向上を図る。		
決 算 額 A		220,787 円						
財源内訳	国・県支出金			0 円				
	地方債			0 円				
	その他			0 円				
	一般財源			220,787 円				
人件費コスト B		0.1人役	744,700 円		総事業費 A+B	965,487 円		
【事業内容】								
山佐地区において山佐児童館を運営した。ただし、平成29年度においては、入所希望児童数が4名に満たなかったため、休園とした。								
○入館児童数						(単位：人)		
年齢	24年度 (H25.3.1)	25年度 (H26.3.1)	26年度 (H27.3.1)	27年度 (H28.3.1)	28年度 (H29.3.1)	29年度 (H30.3.1)		
5	0	3	3	2	休園	休園		
4	3	3	3	0				
3	3	3	0	2				
2	3	0	1	0				
計	9	9	7	4				

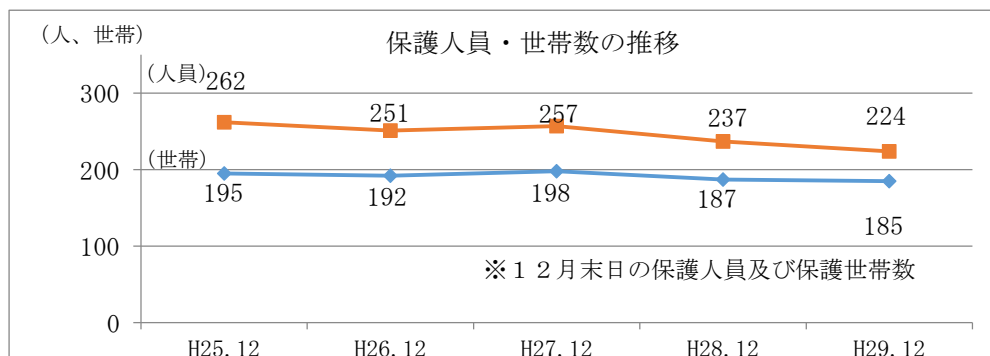
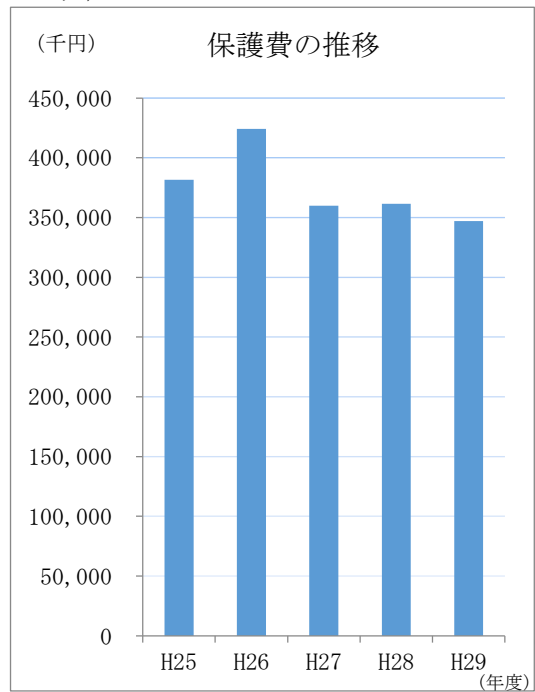
					決算事項別明細書			P115																																																																																																																																																						
大事業	15	保健・医療・福祉			担当部署			福祉課																																																																																																																																																						
中事業	50	社会保障の充実			予算科目	会計	01	一般会計																																																																																																																																																						
小事業	30	生活保護総務費				款	03	民生費																																																																																																																																																						
事業開始年度		平成29年度				項	03	生活保護費																																																																																																																																																						
事業進捗度		—				目	01	生活保護総務費																																																																																																																																																						
予 算 額		9,724,000 円			目的	生活保護・中国残留邦人等事業の適正化を図ることにより、適切な運営確保に資することを目的とする。																																																																																																																																																								
決 算 額 A		9,337,636 円																																																																																																																																																												
財源内訳	国・県支出金	国	5,416,791 円																																																																																																																																																											
	地方債		0 円																																																																																																																																																											
	その他	諸収入	10,910 円																																																																																																																																																											
	一般財源		3,909,935 円																																																																																																																																																											
人件費コスト B		0.5人役	3,723,500 円		総事業費 A+B	13,061,136 円																																																																																																																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【生活保護適正化事業】</td> <td>3,208,611円</td> <td>2,480,000円</td> <td>0円</td> <td>5,868円</td> <td>722,743円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">生活保護の適正な運営を確保するため、診療報酬明細書の点検強化等による医療扶助の適正化、業務効率化のためのシステム改修、生活保護関係職員等の資質向上のための研修を実施した。</td> </tr> <tr> <td>・診療報酬明細書点検等充実事業</td> <td></td> <td></td> <td>2,236,601円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・関係職員等研修啓発事業</td> <td></td> <td></td> <td>108,010円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・業務効率化事業</td> <td></td> <td></td> <td>864,000円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【生活保護運営事業】</td> <td>1,075,090円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,075,090円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">医療扶助の実施において、内科医師、精神科医師を嘱託医として配置し、専門的助言指導を受け、適正な実施を確保した。また、生活保護の調査や決定を行った。</td> </tr> <tr> <td>・生活保護嘱託医報酬（精神科以外）20,000円×12月</td> <td></td> <td></td> <td>240,000円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・生活保護嘱託医報酬（精神科）11,100円×12月</td> <td></td> <td></td> <td>133,200円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・医療・介護事務手数料・その他事務費</td> <td></td> <td></td> <td>701,890円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【生活保護レセプト管理システムクラウド化事業】</td> <td>1,052,892円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,052,892円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">生活保護レセプト管理システムの更新に伴うクラウド化及びその保守を行った。</td> </tr> <tr> <td>・レセプト保守費用 43,200円×12月</td> <td></td> <td></td> <td>518,400円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・レセプトクラウド化初期費用</td> <td></td> <td></td> <td>324,000円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・レセプトクラウド化に係る器具費</td> <td></td> <td></td> <td>210,492円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【被保護者就労支援事業】</td> <td>1,953,023円</td> <td>1,512,291円</td> <td>0円</td> <td>5,042円</td> <td>435,690円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">生活保護受給世帯等への就労支援を図るため、就労支援員を雇上げた。</td> </tr> <tr> <td>・生活保護受給者就労支援事業</td> <td></td> <td>1,953,023円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【中国残留邦人地域生活支援事業】</td> <td>130,500円</td> <td>130,500円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">日常生活の指導及び日本語の通訳として自立支援通訳等を派遣し、生活支援を図った。</td> </tr> <tr> <td>・自立支援通訳等派遣事業</td> <td></td> <td>130,500円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【被保護者等就労準備支援事業】</td> <td>1,917,520円</td> <td>1,294,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>623,520円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">生活保護者等に対し一般就労に向けて日常生活習慣の改善等の支援を行う事業を実施した。</td> </tr> <tr> <td>・就労準備支援事業</td> <td></td> <td>1,917,520円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【生活保護適正化事業】	3,208,611円	2,480,000円	0円	5,868円	722,743円	生活保護の適正な運営を確保するため、診療報酬明細書の点検強化等による医療扶助の適正化、業務効率化のためのシステム改修、生活保護関係職員等の資質向上のための研修を実施した。						・診療報酬明細書点検等充実事業			2,236,601円			・関係職員等研修啓発事業			108,010円			・業務効率化事業			864,000円			【生活保護運営事業】	1,075,090円	0円	0円	0円	1,075,090円	医療扶助の実施において、内科医師、精神科医師を嘱託医として配置し、専門的助言指導を受け、適正な実施を確保した。また、生活保護の調査や決定を行った。						・生活保護嘱託医報酬（精神科以外）20,000円×12月			240,000円			・生活保護嘱託医報酬（精神科）11,100円×12月			133,200円			・医療・介護事務手数料・その他事務費			701,890円			【生活保護レセプト管理システムクラウド化事業】	1,052,892円	0円	0円	0円	1,052,892円	生活保護レセプト管理システムの更新に伴うクラウド化及びその保守を行った。						・レセプト保守費用 43,200円×12月			518,400円			・レセプトクラウド化初期費用			324,000円			・レセプトクラウド化に係る器具費			210,492円			【被保護者就労支援事業】	1,953,023円	1,512,291円	0円	5,042円	435,690円	生活保護受給世帯等への就労支援を図るため、就労支援員を雇上げた。						・生活保護受給者就労支援事業		1,953,023円				【中国残留邦人地域生活支援事業】	130,500円	130,500円	0円	0円	0円	日常生活の指導及び日本語の通訳として自立支援通訳等を派遣し、生活支援を図った。						・自立支援通訳等派遣事業		130,500円				【被保護者等就労準備支援事業】	1,917,520円	1,294,000円	0円	0円	623,520円	生活保護者等に対し一般就労に向けて日常生活習慣の改善等の支援を行う事業を実施した。						・就労準備支援事業		1,917,520円			
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																									
【生活保護適正化事業】	3,208,611円	2,480,000円	0円	5,868円	722,743円																																																																																																																																																									
生活保護の適正な運営を確保するため、診療報酬明細書の点検強化等による医療扶助の適正化、業務効率化のためのシステム改修、生活保護関係職員等の資質向上のための研修を実施した。																																																																																																																																																														
・診療報酬明細書点検等充実事業			2,236,601円																																																																																																																																																											
・関係職員等研修啓発事業			108,010円																																																																																																																																																											
・業務効率化事業			864,000円																																																																																																																																																											
【生活保護運営事業】	1,075,090円	0円	0円	0円	1,075,090円																																																																																																																																																									
医療扶助の実施において、内科医師、精神科医師を嘱託医として配置し、専門的助言指導を受け、適正な実施を確保した。また、生活保護の調査や決定を行った。																																																																																																																																																														
・生活保護嘱託医報酬（精神科以外）20,000円×12月			240,000円																																																																																																																																																											
・生活保護嘱託医報酬（精神科）11,100円×12月			133,200円																																																																																																																																																											
・医療・介護事務手数料・その他事務費			701,890円																																																																																																																																																											
【生活保護レセプト管理システムクラウド化事業】	1,052,892円	0円	0円	0円	1,052,892円																																																																																																																																																									
生活保護レセプト管理システムの更新に伴うクラウド化及びその保守を行った。																																																																																																																																																														
・レセプト保守費用 43,200円×12月			518,400円																																																																																																																																																											
・レセプトクラウド化初期費用			324,000円																																																																																																																																																											
・レセプトクラウド化に係る器具費			210,492円																																																																																																																																																											
【被保護者就労支援事業】	1,953,023円	1,512,291円	0円	5,042円	435,690円																																																																																																																																																									
生活保護受給世帯等への就労支援を図るため、就労支援員を雇上げた。																																																																																																																																																														
・生活保護受給者就労支援事業		1,953,023円																																																																																																																																																												
【中国残留邦人地域生活支援事業】	130,500円	130,500円	0円	0円	0円																																																																																																																																																									
日常生活の指導及び日本語の通訳として自立支援通訳等を派遣し、生活支援を図った。																																																																																																																																																														
・自立支援通訳等派遣事業		130,500円																																																																																																																																																												
【被保護者等就労準備支援事業】	1,917,520円	1,294,000円	0円	0円	623,520円																																																																																																																																																									
生活保護者等に対し一般就労に向けて日常生活習慣の改善等の支援を行う事業を実施した。																																																																																																																																																														
・就労準備支援事業		1,917,520円																																																																																																																																																												
成果指標					目標値	実績	差引																																																																																																																																																							
就労による生活保護自立世帯数					5件	2件	△ 3																																																																																																																																																							
被保護者世帯の高校進学率					100%	100%	0																																																																																																																																																							

					決算事項別明細書			P117
大事業	15	保健・医療・福祉			担当部署			福祉課
中事業	50	社会保障の充実			予算科目	会計	01	一般会計
小事業	35	生活保護扶助費				款	03	民生費
事業開始年度		平成29年度				項	03	生活保護費
事業進捗度		—				目	02	扶助費
予 算 額		388,470,000 円			目的	生活の困窮者に対し、その困窮の程度に応じ、必要な保護を行い最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長する。		
決 算 額 A		347,134,246 円						
財源内訳	国・県支出金	国3/4 県	267,090,584 円					
	地方債		0 円					
	その他	諸収入	3,779,430 円					
	一般財源		76,264,232 円					
人件費コスト B		4.5人役	33,511,500 円		総事業費 A+B	380,645,746 円		

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【生活保護事業】	347,134,246円	267,090,584円	0円	3,779,430円	76,264,232円

保護基準は、要保護者の年齢別、世帯構成別などに分けて厚生労働大臣が定める（安来市：3級地－1）

- ①生活保護費（2,223世帯 2,721人） 347,134,246 円
（内訳）※世帯・人員は延べ（H30.3月末現在実数182世帯 219人）
- ・生活扶助費（1,900世帯 2,361人） 89,442,755 円
 - ・住宅扶助費（1,302世帯 1,644人） 28,798,381 円
 - ・教育扶助費（ 53世帯 77人） 927,192 円
 - ・介護扶助費（ 612世帯 679人） 9,460,048 円
 - ・医療扶助費（2,059世帯 2,476人） 191,938,444 円
 - ・出産扶助費（ 0世帯 0人） 0 円
 - ・生業扶助費（ 74世帯 98人） 1,589,410 円
 - ・葬祭扶助費（ 4世帯 4人） 639,484 円
 - ・就労自立給付金（3世帯 3人） 196,350 円
 - ・保護施設事務費（4施設 125人） 24,142,182 円



					決算事項別明細書			P117																																																																																																							
大事業	15	保健・医療・福祉			担当部署			いきいき健康課																																																																																																							
中事業	10	市民の健康づくりの推進			予算科目	会計	01	一般会計																																																																																																							
小事業	10	保健衛生総務費				款	04	衛生費																																																																																																							
事業開始年度		平成29年度				項	01	保健衛生費																																																																																																							
事業進捗度		—				目	01	保健衛生総務費																																																																																																							
予 算 額		8,833,000 円			目的	地域医療体制と医療機関の施設設備の充実を図る。医療関係の人材の確保対策と医療連携の強化を図る。																																																																																																									
決 算 額 A		8,484,652 円																																																																																																													
財源内訳	国・県支出金		1,231,000 円																																																																																																												
	地 方 債		0 円																																																																																																												
	そ の 他		諸収入 360,000 円																																																																																																												
	一 般 財 源		6,893,652 円																																																																																																												
人件費コスト B		1.5人役	11,170,500 円		総事業費 A+B		19,655,152 円																																																																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【在宅当番医制事業】</td> <td>3,539,160円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>3,539,160円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">市民の休日の診療体制を確保するため、一般社団法人安来市医師会に休日（日曜日及び祝日）の在宅当番医制事業を委託し実施した。</td> </tr> <tr> <td>【病院群輪番制運営事業負担金】</td> <td>2,485,170円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>2,485,170円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">松江圏における二次救急医療体制を確保するため、松江圏救急医療対策協議会への負担金により圏域の二次救急医療機関の運営及び設備整備を行った。</td> </tr> <tr> <td>【地域医療教育推進事業】</td> <td>1,182,353円</td> <td>1,182,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>353円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">島根県の地域医療の現状及び課題を知り、ふるさとに果たすべき役割について考え将来の医療従事者の確保、育成を図るため、小中学生を対象に図書や備品購入、また医師、看護師等による講義支援を行った。</td> </tr> <tr> <td>【医師・看護師確保対策事業】</td> <td>825,290円</td> <td>49,000円</td> <td>0円</td> <td>360,000円</td> <td>416,290円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">市内医療機関において医師及び看護師等が不足しており、地域医療の充実に必要な医師及び看護師の養成及び確保に資することを目的とし、安来市出身の看護学生に奨学金を貸与した。 (奨学金) 看護学生 @30,000円/月×12月×2人=720,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">また、安来市の地域医療に対する関心を深める場として、島根大学医学部地域枠推薦者及び安来市の奨学金貸与者を中心に、市内医療従事者を交えた交流会を開催した。</td> </tr> <tr> <td colspan="10"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医学生、看護学生奨学制度を活用して市内医療機関等に勤務する人の数（累計値）</td> <td>10人</td> <td>10人</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> <tr> <td>【地域医療を守る普及啓発事業】</td> <td>20,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>20,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">安来地域の医療について共に考えることで地域医療を守り育てる気運を醸成することを目的に、医療人材育成に向けた小学生への啓発事業を実施した。</td> </tr> <tr> <td>【保健衛生総務事業】</td> <td>432,679円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>432,679円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">島根県より権限委譲を受けた看護師等の免許の申請等の事務を行うことにより、住民サービスの向上を図った。骨髄移植の推進を図るため、骨髄移植ドナーへの支援を1名に対し行った。</td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【在宅当番医制事業】	3,539,160円	0円	0円	0円	3,539,160円	市民の休日の診療体制を確保するため、一般社団法人安来市医師会に休日（日曜日及び祝日）の在宅当番医制事業を委託し実施した。						【病院群輪番制運営事業負担金】	2,485,170円	0円	0円	0円	2,485,170円	松江圏における二次救急医療体制を確保するため、松江圏救急医療対策協議会への負担金により圏域の二次救急医療機関の運営及び設備整備を行った。						【地域医療教育推進事業】	1,182,353円	1,182,000円	0円	0円	353円	島根県の地域医療の現状及び課題を知り、ふるさとに果たすべき役割について考え将来の医療従事者の確保、育成を図るため、小中学生を対象に図書や備品購入、また医師、看護師等による講義支援を行った。						【医師・看護師確保対策事業】	825,290円	49,000円	0円	360,000円	416,290円	市内医療機関において医師及び看護師等が不足しており、地域医療の充実に必要な医師及び看護師の養成及び確保に資することを目的とし、安来市出身の看護学生に奨学金を貸与した。 (奨学金) 看護学生 @30,000円/月×12月×2人=720,000円						また、安来市の地域医療に対する関心を深める場として、島根大学医学部地域枠推薦者及び安来市の奨学金貸与者を中心に、市内医療従事者を交えた交流会を開催した。						<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医学生、看護学生奨学制度を活用して市内医療機関等に勤務する人の数（累計値）</td> <td>10人</td> <td>10人</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table>										成果指標	目標値	実績値	差引	医学生、看護学生奨学制度を活用して市内医療機関等に勤務する人の数（累計値）	10人	10人	0人	【地域医療を守る普及啓発事業】	20,000円	0円	0円	0円	20,000円	安来地域の医療について共に考えることで地域医療を守り育てる気運を醸成することを目的に、医療人材育成に向けた小学生への啓発事業を実施した。						【保健衛生総務事業】	432,679円	0円	0円	0円	432,679円	島根県より権限委譲を受けた看護師等の免許の申請等の事務を行うことにより、住民サービスの向上を図った。骨髄移植の推進を図るため、骨髄移植ドナーへの支援を1名に対し行った。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																										
【在宅当番医制事業】	3,539,160円	0円	0円	0円	3,539,160円																																																																																																										
市民の休日の診療体制を確保するため、一般社団法人安来市医師会に休日（日曜日及び祝日）の在宅当番医制事業を委託し実施した。																																																																																																															
【病院群輪番制運営事業負担金】	2,485,170円	0円	0円	0円	2,485,170円																																																																																																										
松江圏における二次救急医療体制を確保するため、松江圏救急医療対策協議会への負担金により圏域の二次救急医療機関の運営及び設備整備を行った。																																																																																																															
【地域医療教育推進事業】	1,182,353円	1,182,000円	0円	0円	353円																																																																																																										
島根県の地域医療の現状及び課題を知り、ふるさとに果たすべき役割について考え将来の医療従事者の確保、育成を図るため、小中学生を対象に図書や備品購入、また医師、看護師等による講義支援を行った。																																																																																																															
【医師・看護師確保対策事業】	825,290円	49,000円	0円	360,000円	416,290円																																																																																																										
市内医療機関において医師及び看護師等が不足しており、地域医療の充実に必要な医師及び看護師の養成及び確保に資することを目的とし、安来市出身の看護学生に奨学金を貸与した。 (奨学金) 看護学生 @30,000円/月×12月×2人=720,000円																																																																																																															
また、安来市の地域医療に対する関心を深める場として、島根大学医学部地域枠推薦者及び安来市の奨学金貸与者を中心に、市内医療従事者を交えた交流会を開催した。																																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医学生、看護学生奨学制度を活用して市内医療機関等に勤務する人の数（累計値）</td> <td>10人</td> <td>10人</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table>										成果指標	目標値	実績値	差引	医学生、看護学生奨学制度を活用して市内医療機関等に勤務する人の数（累計値）	10人	10人	0人																																																																																														
成果指標	目標値	実績値	差引																																																																																																												
医学生、看護学生奨学制度を活用して市内医療機関等に勤務する人の数（累計値）	10人	10人	0人																																																																																																												
【地域医療を守る普及啓発事業】	20,000円	0円	0円	0円	20,000円																																																																																																										
安来地域の医療について共に考えることで地域医療を守り育てる気運を醸成することを目的に、医療人材育成に向けた小学生への啓発事業を実施した。																																																																																																															
【保健衛生総務事業】	432,679円	0円	0円	0円	432,679円																																																																																																										
島根県より権限委譲を受けた看護師等の免許の申請等の事務を行うことにより、住民サービスの向上を図った。骨髄移植の推進を図るため、骨髄移植ドナーへの支援を1名に対し行った。																																																																																																															

					決算事項別明細書			P117
大事業	15	保健・医療・福祉			担当部署			いきいき健康課
中事業	10	市民の健康づくりの推進			予算科目	会計	01	一般会計
小事業	15	健康増進事業費				款	04	衛生費
事業開始年度		平成29年度				項	01	保健衛生費
事業進捗度		-				目	01	保健衛生総務費
予 算 額		32,442,000 円			目的	健康増進法に基づき、地区健康推進会議を核として総合的保健活動を推進することにより、生活習慣病予防及び介護の予防に努める。		
決 算 額 A		30,188,726 円						
財源内訳	国・県支出金	県2/3	689,552 円					
	地方債	過疎	16,000,000 円					
	その他	諸収入	2,516,421 円					
	一般財源		10,982,753 円					
人件費コスト B		6.9人役	51,011,950 円		総事業費 A+B	81,200,676 円		
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
【健康増進事業】		3,023,821円	689,552円	0円	209,669円	2,124,600円		
<p>健康教育、訪問指導、健康相談等により総合的保健活動を実施し、「健康やすぎ21」の推進を図った。地域ぐるみの健康づくりを推進するため、交流センター単位にある地区健康推進会議の活動を支援した。健康教育：実施80回 延1,201名 健康相談：実施62回 延1,029名 生活保護受給者の特定健診及び特定保健指導について周知し受診を勧奨することにより、メタボリックシンドロームを予防した。肝炎ウイルス検診を実施することにより、肝炎を早期発見し早期治療につなげた。糖尿病等の生活習慣病の予防及び悪化防止のため、関係機関及び団体間の連携を充実強化し、啓発を図った。</p>								
【食育推進事業】		560,923円	0円	0円	0円	560,923円		
<p>関係機関等と連携し、食と歯の健康づくりをテーマにしたフェスティバルを開催し、家族・地域への普及啓発を図った（来場者550名）。また、地域での食生活改善を推進するため、食生活改善推進員の活動支援及び地区活動における食育の取り組みを支援した。食のボランティア育成として、食生活改善推進員養成教室を開催し、8名の新しい推進員が誕生した。</p>								
【がん対策事業】		26,603,982円	0円	16,000,000円	2,306,752円	8,297,230円		
<p>がん検診の受診率を向上させることにより、がんを早期発見し早期治療につなげるとともに、がんによる死亡を減らすため、各種がん検診の啓発、体制整備に努めた。集団がん検診の日曜日検診、医療機関での個別検診のPRを行った。子宮がん、乳がん検診については、働きざかり世代を中心に受診券の個人通知を行い、受診促進を図った。また、個別検診における精度管理の充実を図った。</p>								
成果指標				目標値	実績値	差引		
胃がん検診受診者数（人）				700	406	△ 294		
大腸がん検診受診者数（人）				2,400	1,598	△ 802		
肺がん検診受診者数（人）				800	622	△ 178		
子宮頸がん検診受診者数（人）				800	879	79		
乳がん検診受診者数（人）				1,130	1,034	△ 96		

					決算事項別明細書			P117																																																																																														
大事業	15	保健・医療・福祉			担当部署			子ども未来課																																																																																														
中事業	10	市民の健康づくりの推進			予算科目	会計	01	一般会計																																																																																														
小事業	20	母子保健事業費				款	04	衛生費																																																																																														
事業開始年度		平成29年度				項	01	保健衛生費																																																																																														
事業進捗度		—				目	01	保健衛生総務費																																																																																														
予 算 額		52,765,000 円			目的	親と子どもの健康の保持及び増進を図るため、子どもをすこやかに生み・育てる環境を整備する。																																																																																																
決 算 額 A		44,334,481 円																																																																																																				
財源内訳	国・県支出金	国1/2外 県1/4外	2,127,829 円																																																																																																			
	地方債		0 円																																																																																																			
	その他	基金外	27,228,298 円																																																																																																			
	一般財源		14,978,354 円																																																																																																			
人件費コスト B		2.5人役	18,617,500 円		総事業費 A+B	62,951,981 円																																																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【母子手帳交付及び妊婦・乳児一般健康診査・妊婦歯科検診事業】</td> <td>27,071,757円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>24,000,000円</td> <td>3,071,757円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>妊娠の届けをした妊婦への母子健康手帳の交付と妊婦への各種健診受診促進を図り、安心して安全な出産が迎えられるよう支援を行った。</p> <p>健康診査は、妊婦（14回）・乳児（1か月児）用の健康診査受診票を交付し、妊婦歯科検診は、妊娠中に1回受診票を交付し、妊娠中及び出生後1か月の疾病・異常の早期発見及び経済的負担軽減を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊婦健診（医療機関委託） <table border="1"> <tr><td>1回目</td><td>239人</td><td>2回目</td><td>245人</td><td>3回目</td><td>227人</td><td>4回目</td><td>236人</td></tr> <tr><td>5回目</td><td>235人</td><td>6回目</td><td>231人</td><td>7回目</td><td>232人</td><td>8回目</td><td>218人</td></tr> <tr><td>9回目</td><td>229人</td><td>10回目</td><td>229人</td><td>11回目</td><td>214人</td><td>12回目</td><td>212人</td></tr> <tr><td>13回目</td><td>181人</td><td>14回目</td><td>114人</td><td colspan="4"></td></tr> </table> ・1か月児健診（医療機関委託） 238人 ・妊婦歯科検診 133人 <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出生数</td> <td>272</td> <td>241</td> <td>△ 31</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> <tr> <td>【家庭訪問事業】</td> <td>805,240円</td> <td>516,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>289,240円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>育児不安の大きい出産前後の妊産婦・乳児や養育困難家庭で養育支援の必要性がある保護者に対し、家庭訪問による子育て相談・育児指導等を行い、虐待予防及び育児不安の解消を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊婦訪問 1件 ・産婦訪問 延256件 ・新生児・未熟児・乳児等訪問 延257件 </td> </tr> <tr> <td>【乳幼児健診事業】</td> <td>7,436,392円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>6,475円</td> <td>7,429,917円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>4か月児、9か月児、1歳6か月児、3歳児に対して健康診査を実施し、疾病・異常の早期発見・早期対応を行うとともに、適切な生活習慣づくり、虐待予防及び育児不安解消のための助言、情報の提供を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4か月児健診 250人 受診率97.7% ・9か月児健診 242人 受診率94.2% ・1歳6か月児健診 266人 受診率95.3% ・3歳児健診 270人 受診率94.4% </td> </tr> <tr> <td>【発達相談事業】</td> <td>268,920円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>268,920円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>乳幼児健診等で発見された精神発達や運動発達に支援を必要とする乳幼児や、発達に不安を持つ家族及び関係機関からの相談に対して、専門スタッフによる二次健康診査や発達相談等の支援を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達相談事業（発達クリニック） 年10回 受診者実人数 46人 延人数 58人 </td> </tr> </tbody> </table>									【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【母子手帳交付及び妊婦・乳児一般健康診査・妊婦歯科検診事業】	27,071,757円	0円	0円	24,000,000円	3,071,757円	<p>妊娠の届けをした妊婦への母子健康手帳の交付と妊婦への各種健診受診促進を図り、安心して安全な出産が迎えられるよう支援を行った。</p> <p>健康診査は、妊婦（14回）・乳児（1か月児）用の健康診査受診票を交付し、妊婦歯科検診は、妊娠中に1回受診票を交付し、妊娠中及び出生後1か月の疾病・異常の早期発見及び経済的負担軽減を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊婦健診（医療機関委託） <table border="1"> <tr><td>1回目</td><td>239人</td><td>2回目</td><td>245人</td><td>3回目</td><td>227人</td><td>4回目</td><td>236人</td></tr> <tr><td>5回目</td><td>235人</td><td>6回目</td><td>231人</td><td>7回目</td><td>232人</td><td>8回目</td><td>218人</td></tr> <tr><td>9回目</td><td>229人</td><td>10回目</td><td>229人</td><td>11回目</td><td>214人</td><td>12回目</td><td>212人</td></tr> <tr><td>13回目</td><td>181人</td><td>14回目</td><td>114人</td><td colspan="4"></td></tr> </table> ・1か月児健診（医療機関委託） 238人 ・妊婦歯科検診 133人 <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出生数</td> <td>272</td> <td>241</td> <td>△ 31</td> </tr> </tbody> </table>						1回目	239人	2回目	245人	3回目	227人	4回目	236人	5回目	235人	6回目	231人	7回目	232人	8回目	218人	9回目	229人	10回目	229人	11回目	214人	12回目	212人	13回目	181人	14回目	114人					成果指標	目標値	実績値	差引	出生数	272	241	△ 31	【家庭訪問事業】	805,240円	516,000円	0円	0円	289,240円	<p>育児不安の大きい出産前後の妊産婦・乳児や養育困難家庭で養育支援の必要性がある保護者に対し、家庭訪問による子育て相談・育児指導等を行い、虐待予防及び育児不安の解消を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊婦訪問 1件 ・産婦訪問 延256件 ・新生児・未熟児・乳児等訪問 延257件 						【乳幼児健診事業】	7,436,392円	0円	0円	6,475円	7,429,917円	<p>4か月児、9か月児、1歳6か月児、3歳児に対して健康診査を実施し、疾病・異常の早期発見・早期対応を行うとともに、適切な生活習慣づくり、虐待予防及び育児不安解消のための助言、情報の提供を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4か月児健診 250人 受診率97.7% ・9か月児健診 242人 受診率94.2% ・1歳6か月児健診 266人 受診率95.3% ・3歳児健診 270人 受診率94.4% 						【発達相談事業】	268,920円	0円	0円	0円	268,920円	<p>乳幼児健診等で発見された精神発達や運動発達に支援を必要とする乳幼児や、発達に不安を持つ家族及び関係機関からの相談に対して、専門スタッフによる二次健康診査や発達相談等の支援を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達相談事業（発達クリニック） 年10回 受診者実人数 46人 延人数 58人 					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																	
【母子手帳交付及び妊婦・乳児一般健康診査・妊婦歯科検診事業】	27,071,757円	0円	0円	24,000,000円	3,071,757円																																																																																																	
<p>妊娠の届けをした妊婦への母子健康手帳の交付と妊婦への各種健診受診促進を図り、安心して安全な出産が迎えられるよう支援を行った。</p> <p>健康診査は、妊婦（14回）・乳児（1か月児）用の健康診査受診票を交付し、妊婦歯科検診は、妊娠中に1回受診票を交付し、妊娠中及び出生後1か月の疾病・異常の早期発見及び経済的負担軽減を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊婦健診（医療機関委託） <table border="1"> <tr><td>1回目</td><td>239人</td><td>2回目</td><td>245人</td><td>3回目</td><td>227人</td><td>4回目</td><td>236人</td></tr> <tr><td>5回目</td><td>235人</td><td>6回目</td><td>231人</td><td>7回目</td><td>232人</td><td>8回目</td><td>218人</td></tr> <tr><td>9回目</td><td>229人</td><td>10回目</td><td>229人</td><td>11回目</td><td>214人</td><td>12回目</td><td>212人</td></tr> <tr><td>13回目</td><td>181人</td><td>14回目</td><td>114人</td><td colspan="4"></td></tr> </table> ・1か月児健診（医療機関委託） 238人 ・妊婦歯科検診 133人 <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出生数</td> <td>272</td> <td>241</td> <td>△ 31</td> </tr> </tbody> </table>						1回目	239人	2回目	245人	3回目	227人	4回目	236人	5回目	235人	6回目	231人	7回目	232人	8回目	218人	9回目	229人	10回目	229人	11回目	214人	12回目	212人	13回目	181人	14回目	114人					成果指標	目標値	実績値	差引	出生数	272	241	△ 31																																																									
1回目	239人	2回目	245人	3回目	227人	4回目	236人																																																																																															
5回目	235人	6回目	231人	7回目	232人	8回目	218人																																																																																															
9回目	229人	10回目	229人	11回目	214人	12回目	212人																																																																																															
13回目	181人	14回目	114人																																																																																																			
成果指標	目標値	実績値	差引																																																																																																			
出生数	272	241	△ 31																																																																																																			
【家庭訪問事業】	805,240円	516,000円	0円	0円	289,240円																																																																																																	
<p>育児不安の大きい出産前後の妊産婦・乳児や養育困難家庭で養育支援の必要性がある保護者に対し、家庭訪問による子育て相談・育児指導等を行い、虐待予防及び育児不安の解消を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊婦訪問 1件 ・産婦訪問 延256件 ・新生児・未熟児・乳児等訪問 延257件 																																																																																																						
【乳幼児健診事業】	7,436,392円	0円	0円	6,475円	7,429,917円																																																																																																	
<p>4か月児、9か月児、1歳6か月児、3歳児に対して健康診査を実施し、疾病・異常の早期発見・早期対応を行うとともに、適切な生活習慣づくり、虐待予防及び育児不安解消のための助言、情報の提供を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4か月児健診 250人 受診率97.7% ・9か月児健診 242人 受診率94.2% ・1歳6か月児健診 266人 受診率95.3% ・3歳児健診 270人 受診率94.4% 																																																																																																						
【発達相談事業】	268,920円	0円	0円	0円	268,920円																																																																																																	
<p>乳幼児健診等で発見された精神発達や運動発達に支援を必要とする乳幼児や、発達に不安を持つ家族及び関係機関からの相談に対して、専門スタッフによる二次健康診査や発達相談等の支援を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達相談事業（発達クリニック） 年10回 受診者実人数 46人 延人数 58人 																																																																																																						

【各種健康教室事業】 670,336円 0円 0円 18,400円 651,936円

妊娠期及び乳幼児期からのより良い生活習慣を身につけるとともに、育児不安の解消や仲間づくりの場として、マタニティ教室、離乳食教室を開催した。
また、乳児訪問・乳幼児健診等の相談活動を通じ発見されたリスク家庭や、第1子を子育てしている母親に対し、臨床心理士、保健師、保育士による、はじめての子育て教室、ほっとひといき講座を開催し、児童虐待予防の観点からも、子育ての仲間づくりや育児不安・ストレスの解消を図った。

- ・離乳食教室 ごっくん教室（年12回）83組 もぐもぐ教室（年6回）51組 かみかみ教室（年6回）50組
- ・マタニティ教室（年4回） 妊婦延32人 夫延22人 友人1人
- ・はじめての子育て講座（1クール4回とし4クール開催） 42組
- ・ほっとひといき講座（1クール4回とし3クール開催） 17組

成果指標	目標値	実績値	差引
はじめての子育て講座の受講者数（人）	40	42	2

【歯科保健事業】 823,811円 0円 0円 0円 823,811円

幼児期・学童期の歯の健康を守るため、小学校・保育所（園）・こども園・幼稚園において歯科教室や、小児期からのむし歯予防のため、フッ化物洗口を実施し、関係機関と連携し、家族・地域への普及啓発を図った。
また、口腔衛生展（歯科検診、ブラッシング指導、フッ化物塗布等）を年2回実施した。

【思春期保健事業】 60,000円 0円 0円 0円 60,000円

思春期の健康づくりと望まない妊娠の防止、児童虐待防止を視点に、将来のよりよい妊娠・出産・子育てのため、関係機関との協議の場をもって連携を図り、思春期の生と性を育む健康教育を進めた。
思春期保健連絡会（2回）、関係者研修会、生徒対象研修を実施した。

【不妊治療費助成事業】 5,483,420円 987,000円 0円 3,069,089円 1,427,331円

少子化対策、子育て支援の一環として、不妊治療を受けている夫婦に対し、治療に要する費用を助成し、経済的な負担軽減を図った。
一般不妊治療費助成事業として、医療保険が適用となる不妊治療及び人工授精に要した費用の一部を助成し、特定不妊治療費助成事業として、医療保険が適用されず治療費が高額である体外受精及び顕微授精に要した費用に対して、島根県特定不妊治療費助成事業による一部助成に上乗せして助成。

- ・一般不妊治療費助成事業 申請延件数48件 実人数43人（新規26人）
- ・特定不妊治療費助成事業 申請延件数44件 実人数33人（新規25人）

成果指標	目標値	実績値	差引
一般不妊治療費の助成数（人）	60	48	△ 12

【未熟児養育医療給付事業】 1,117,681円 624,829円 0円 134,334円 358,518円

身体の発達が未熟のまま生まれ、入院を必要とする乳児が入院治療を受ける場合に、その費用の一部を給付することで未熟児の健全な育成を図った。

平成28年度国庫負担金及び県負担金の確定により精算還付を行った。（国分99,884円、県分49,942円）

【風しん等ワクチン接種費用助成事業】 115,240円 0円 0円 0円 115,240円

妊娠を希望する女性及びその配偶者にワクチン接種費用の助成を行い、風しん等の発症防止と先天性風しん症候群の発生を予防することで、安心して妊娠出産できる環境づくりを図った。

- ・申請延件数 29件

【新生児聴覚検査費用助成事業】 481,684円 0円 0円 0円 481,684円

聴覚障害の早期発見・早期支援のため、新生児期の聴覚スクリーニング検査の費用を一部助成し、経済的負担の軽減を図り検査の受診促進を図った。

- ・申請延件数 146件

					決算事項別明細書		P117
大事業	15	保健・医療・福祉			担当部署		いきいき健康課
中事業	10	市民の健康づくりの推進			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	25	自死対策事業費				款	04 衛生費
事業開始年度		平成29年度				項	01 保健衛生費
事業進捗度		-			目	01 保健衛生総務費	
予 算 額		445,000 円			目的	地域の自死対策における基盤整備及び地域・関係機関等と連携し対策の推進を図る。	
決 算 額 A		309,268 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	309,268 円					
人件費コスト B		0.1人役	744,700 円		総事業費 A+B	1,053,968 円	
<p>【事業内容】</p> <p>自死対策会議、庁内連絡会議をもとに対策の推進を図った。具体的には住民へのこころの健康やうつ病等についての啓発、事業所向けのゲートキーパー養成講座などを実施した。 ゲートキーパー養成講座：3箇所実施 42人参加</p>							

					決算事項別明細書		P119																								
大事業	15	保健・医療・福祉			担当部署		いきいき健康課																								
中事業	10	市民の健康づくりの推進			予算科目	会計	01 一般会計																								
小事業	30	感染症予防事業費				款	04 衛生費																								
事業開始年度		平成29年度				項	01 保健衛生費																								
事業進捗度		-			目	02 予防費																									
予 算 額		33,715,000 円			目的	結核の発生及び蔓延を予防すると共に、高齢者のインフルエンザ・肺炎の発症予防、重症化予防、蔓延予防に努める。新型インフルエンザ等の感染を予防する。																									
決 算 額 A		31,762,596 円																													
財源内訳	国・県支出金	0 円																													
	地方債	0 円																													
	その他	基金	28,000,000 円																												
	一般財源	3,762,596 円																													
人件費コスト B		0.9人役	6,702,300 円		総事業費 A+B	38,464,896 円																									
<p>【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p>【高齢者季節性インフルエンザ予防接種事業】 21,184,022円 0円 0円 20,000,000円 1,184,022円</p> <p>主として65歳以上の高齢者がインフルエンザに罹患し重症化することを防ぐため、感染症予防法及び予防接種法等に基づきインフルエンザ予防接種事業を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>被接種者数（人）</td> <td>6,500</td> <td>5,900</td> <td>△ 600</td> </tr> </tbody> </table> <p>【高齢者肺炎球菌感染症予防接種事業】 10,030,728円 0円 0円 8,000,000円 2,030,728円</p> <p>平成26年10月1日から予防接種法に基づく定期接種として実施した。 平成29年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる者及び60歳以上65歳未満の者で心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがある者を対象に、肺炎の発症予防、重症化予防のため実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>被接種者数（人）</td> <td>1,400</td> <td>1,813</td> <td>413</td> </tr> </tbody> </table> <p>【新型インフルエンザ等対策事業】 211,836円 0円 0円 0円 211,836円</p> <p>新型インフルエンザ等感染予防の目的として防護キット・消毒液の準備を行った。</p> <p>【結核検診事業】 336,010円 0円 0円 0円 336,010円</p> <p>結核の予防と早期発見、蔓延防止のため、結核についての啓発と感染症法に基づき65歳以上の住民の結核検診事業を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受診者数（人）</td> <td>750</td> <td>364</td> <td>△ 386</td> </tr> </tbody> </table>								成果指標	目標値	実績値	差引	被接種者数（人）	6,500	5,900	△ 600	成果指標	目標値	実績値	差引	被接種者数（人）	1,400	1,813	413	成果指標	目標値	実績値	差引	受診者数（人）	750	364	△ 386
成果指標	目標値	実績値	差引																												
被接種者数（人）	6,500	5,900	△ 600																												
成果指標	目標値	実績値	差引																												
被接種者数（人）	1,400	1,813	413																												
成果指標	目標値	実績値	差引																												
受診者数（人）	750	364	△ 386																												

					決算事項別明細書		P119																														
大事業	15	保健・医療・福祉			担当部署		環境政策課																														
中事業	10	市民の健康づくりの推進			予算科目	会計	01 一般会計																														
小事業	35	狂犬病予防費				款	04 衛生費																														
事業開始年度		平成29年度				項	01 保健衛生費																														
事業進捗度		-				目	02 予防費																														
予 算 額		890,000 円			目的	狂犬病の発生を未然に防ぎ、公衆衛生の向上及び公共福祉の増進を図る。また、動物愛護の啓発による適正飼育の向上を図る。																															
決 算 額 A		771,438 円																																			
財源内訳	国・県支出金	0 円																																			
	地方債	0 円																																			
	その他	手数料	771,438 円																																		
	一般財源	0 円																																			
人件費コスト B		1.3人役	9,681,100 円		総事業費 A+B	10,452,538 円																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【狂犬病予防事業】</td> <td>762,444円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>762,444円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 窓口及び市内動物病院で犬の登録鑑札、注射済票を交付するとともに、市内54箇所集合注射を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 集合注射実施期間 平成29年4月18日～7月2日（補足注射含む） ○ 犬の登録及び狂犬病予防注射済頭数 <ul style="list-style-type: none"> ・ 登録頭数 1,897頭（平成30年3月31日現在） ・ 注射済頭数 1,557頭（平成29年度接種分） </td> </tr> <tr> <td>【小動物の保護及び管理に関する事業】</td> <td>8,994円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>8,994円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 適正飼育の向上を目的にホームページなどで啓発を実施した。 ・ 猫避け器（超音波発生装置）の貸出しを行い、野良猫等による被害対策を講じた。 </td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【狂犬病予防事業】	762,444円	0円	0円	762,444円	0円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 窓口及び市内動物病院で犬の登録鑑札、注射済票を交付するとともに、市内54箇所集合注射を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 集合注射実施期間 平成29年4月18日～7月2日（補足注射含む） ○ 犬の登録及び狂犬病予防注射済頭数 <ul style="list-style-type: none"> ・ 登録頭数 1,897頭（平成30年3月31日現在） ・ 注射済頭数 1,557頭（平成29年度接種分） 						【小動物の保護及び管理に関する事業】	8,994円	0円	0円	8,994円	0円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適正飼育の向上を目的にホームページなどで啓発を実施した。 ・ 猫避け器（超音波発生装置）の貸出しを行い、野良猫等による被害対策を講じた。 					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																
【狂犬病予防事業】	762,444円	0円	0円	762,444円	0円																																
<ul style="list-style-type: none"> ・ 窓口及び市内動物病院で犬の登録鑑札、注射済票を交付するとともに、市内54箇所集合注射を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 集合注射実施期間 平成29年4月18日～7月2日（補足注射含む） ○ 犬の登録及び狂犬病予防注射済頭数 <ul style="list-style-type: none"> ・ 登録頭数 1,897頭（平成30年3月31日現在） ・ 注射済頭数 1,557頭（平成29年度接種分） 																																					
【小動物の保護及び管理に関する事業】	8,994円	0円	0円	8,994円	0円																																
<ul style="list-style-type: none"> ・ 適正飼育の向上を目的にホームページなどで啓発を実施した。 ・ 猫避け器（超音波発生装置）の貸出しを行い、野良猫等による被害対策を講じた。 																																					

					決算事項別明細書		P119																																																										
大事業	15	保健・医療・福祉			担当部署		子ども未来課																																																										
中事業	10	市民の健康づくりの推進			予算科目	会計	01 一般会計																																																										
小事業	40	小児予防接種事業費				款	04 衛生費																																																										
事業開始年度		平成29年度				項	01 保健衛生費																																																										
事業進捗度		-				目	02 予防費																																																										
予 算 額		77,524,000 円			目的	乳幼児、学童の疾病の流行防止に小児予防接種事業は効果をもたらし、感染症による患者の発生や死亡者の撲滅を目的としている。																																																											
決 算 額 A		73,514,405 円																																																															
財源内訳	国・県支出金	0 円																																																															
	地方債	0 円																																																															
	その他	0 円																																																															
	一般財源	73,514,405 円																																																															
人件費コスト B		0.5人役	3,723,500 円		総事業費 A+B	77,237,905 円																																																											
<p>【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p>【定期予防接種（A類疾病）】 69,491,965円 0円 0円 0円 69,491,965円</p> <p>予防接種法に基づき、乳幼児、児童の感染の恐れのある疾病の発生、蔓延の予防及び死亡者の撲滅を図った。</p> <p>BCGを集団接種で実施し、体調不良等により集団接種の機会を逃した1歳未満の児童を対象に個別接種ができるよう安来市立病院に委託した。他のワクチンについては、医療機関での個別接種で実施した。</p> <p>日本脳炎については、平成17年の積極的接種勧奨の差し控えがあったために接種できなかった児童に対し、特例措置で実施した。</p> <p>子宮頸がん予防接種は、ワクチンとの因果関係を否定できない症状が見られたことから、平成25年6月より積極的接種勧奨の差し控えを継続している。</p> <p>三種混合ワクチンは、一時在庫切れにより国内流通がされていなかったが、平成30年1月に流通が再開されたことにより、三種混合ワクチンが再開された。</p> <p>ハイリスク児の個別接種を島根県立中央病院、松江赤十字病院、鳥取大学医学部附属病院、山陰労災病院に委託し、年間を通じて体調の良い時期により安全に接種できるようにしており、長期里帰りによる市外医療機関への委託も実施し、早期からの予防接種実施に配慮した。</p>																																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>対 象</th> <th>実施時期</th> <th>接種人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ヒブ</td> <td>2か月～5歳未満</td> <td>通年</td> <td>994人</td> </tr> <tr> <td>小児用肺炎球菌</td> <td>2か月～5歳未満</td> <td>通年</td> <td>997人</td> </tr> <tr> <td>B型肝炎</td> <td>2か月～12か月未満</td> <td>通年</td> <td>731人</td> </tr> <tr> <td>BCG</td> <td>5か月～12か月未満</td> <td>通年</td> <td>249人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">日本脳炎</td> <td>1期：6か月～90か月未満</td> <td>通年</td> <td>943人(特例措置による接種者含む)</td> </tr> <tr> <td>2期：9歳～13歳未満</td> <td>通年</td> <td>303人(特例措置による接種者含む)</td> </tr> <tr> <td>三種混合</td> <td>3か月～90か月未満</td> <td>通年</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>四種混合</td> <td>3か月～90か月未満</td> <td>通年</td> <td>1,061人</td> </tr> <tr> <td>不活化ポリオ</td> <td>3か月～90か月未満</td> <td>通年</td> <td>17人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">麻しん風しん混合 麻しん、風しん</td> <td>1期：12か月～24か月未満</td> <td>通年</td> <td>混合：237人</td> </tr> <tr> <td>2期：幼稚園、保育所の年長相当年齢</td> <td>通年</td> <td>混合：260人</td> </tr> <tr> <td>水痘</td> <td>1歳～3歳未満</td> <td>通年</td> <td>439人</td> </tr> <tr> <td>二種混合</td> <td>11歳～13歳未満</td> <td>通年</td> <td>213人</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん予防</td> <td>12歳～16歳未満</td> <td>通年</td> <td>2人</td> </tr> </tbody> </table>								種 別	対 象	実施時期	接種人数	ヒブ	2か月～5歳未満	通年	994人	小児用肺炎球菌	2か月～5歳未満	通年	997人	B型肝炎	2か月～12か月未満	通年	731人	BCG	5か月～12か月未満	通年	249人	日本脳炎	1期：6か月～90か月未満	通年	943人(特例措置による接種者含む)	2期：9歳～13歳未満	通年	303人(特例措置による接種者含む)	三種混合	3か月～90か月未満	通年	0人	四種混合	3か月～90か月未満	通年	1,061人	不活化ポリオ	3か月～90か月未満	通年	17人	麻しん風しん混合 麻しん、風しん	1期：12か月～24か月未満	通年	混合：237人	2期：幼稚園、保育所の年長相当年齢	通年	混合：260人	水痘	1歳～3歳未満	通年	439人	二種混合	11歳～13歳未満	通年	213人	子宮頸がん予防	12歳～16歳未満	通年	2人
種 別	対 象	実施時期	接種人数																																																														
ヒブ	2か月～5歳未満	通年	994人																																																														
小児用肺炎球菌	2か月～5歳未満	通年	997人																																																														
B型肝炎	2か月～12か月未満	通年	731人																																																														
BCG	5か月～12か月未満	通年	249人																																																														
日本脳炎	1期：6か月～90か月未満	通年	943人(特例措置による接種者含む)																																																														
	2期：9歳～13歳未満	通年	303人(特例措置による接種者含む)																																																														
三種混合	3か月～90か月未満	通年	0人																																																														
四種混合	3か月～90か月未満	通年	1,061人																																																														
不活化ポリオ	3か月～90か月未満	通年	17人																																																														
麻しん風しん混合 麻しん、風しん	1期：12か月～24か月未満	通年	混合：237人																																																														
	2期：幼稚園、保育所の年長相当年齢	通年	混合：260人																																																														
水痘	1歳～3歳未満	通年	439人																																																														
二種混合	11歳～13歳未満	通年	213人																																																														
子宮頸がん予防	12歳～16歳未満	通年	2人																																																														
<p>【任意予防接種】 4,022,440円 0円 0円 0円 4,022,440円</p> <p>子育て支援の充実の一環として、任意接種の中で、特に集団感染の予防に効果的といわれている「おたふくかぜ」の予防接種を対象に、接種費用を公費負担とし、経済的負担の軽減を図った。</p>																																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>助成対象</th> <th>実施時期</th> <th>助成件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>おたふくかぜ</td> <td>1歳～小学校入学前の児</td> <td>通年</td> <td>454件</td> </tr> </tbody> </table>								種 別	助成対象	実施時期	助成件数	おたふくかぜ	1歳～小学校入学前の児	通年	454件																																																		
種 別	助成対象	実施時期	助成件数																																																														
おたふくかぜ	1歳～小学校入学前の児	通年	454件																																																														

					決算事項別明細書		P119																																		
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		下水道課																																		
中事業	40	上下水道の整備			予算科目	会計	01 一般会計																																		
小事業	10	浄化槽普及促進事業費				款	04 衛生費																																		
事業開始年度		平成元年度				項	01 保健衛生費																																		
事業進捗度		-				目	03 環境衛生費																																		
予 算 額		4,715,000 円			目的	下水道整備が遅れている地域の公共用水域の水質汚濁解消及び水洗化向上を促す。																																			
決 算 額 A		4,586,000 円																																							
財源内訳	国・県支出金	国1/3	1,265,000 円																																						
	地方債		0 円																																						
	その他		0 円																																						
	一般財源		3,321,000 円																																						
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B	4,586,000 円																																			
<p>【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p>【島根県浄化槽普及センター費】 15,000円 0円 0円 0円 15,000円 ○島根県浄化槽普及管理センター負担金</p> <p>【水質保全対策事業費】 775,000円 0円 0円 0円 775,000円 ○水質保全対策事業補助金 平成29年度対象事業所 2社 安来インター工業団地内企業に、浄化槽の維持管理経費の一部（70％）に対して助成を行った。</p> <p>【浄化槽設置補助事業費】 3,796,000円 1,265,000円 0円 0円 2,531,000円 ○浄化槽設置事業費補助金 平成29年度実績 (単位：基、円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">人槽・区分</th> <th>補助限度額</th> <th>設置基数</th> <th>交付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">5人槽</td> <td>一般型</td> <td>332,000</td> <td>1</td> <td>332,000</td> </tr> <tr> <td>高度処理型</td> <td>444,000</td> <td>1</td> <td>444,000</td> </tr> <tr> <td>6～7人槽</td> <td>高度処理型</td> <td>486,000</td> <td>2</td> <td>972,000</td> </tr> <tr> <td>8～10人槽</td> <td>高度処理型</td> <td>576,000</td> <td>1</td> <td>576,000</td> </tr> <tr> <td>30人槽</td> <td>一般型</td> <td>1,472,000</td> <td>1</td> <td>1,472,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td></td> <td>6</td> <td>3,796,000</td> </tr> </tbody> </table>								人槽・区分		補助限度額	設置基数	交付額	5人槽	一般型	332,000	1	332,000	高度処理型	444,000	1	444,000	6～7人槽	高度処理型	486,000	2	972,000	8～10人槽	高度処理型	576,000	1	576,000	30人槽	一般型	1,472,000	1	1,472,000	計			6	3,796,000
人槽・区分		補助限度額	設置基数	交付額																																					
5人槽	一般型	332,000	1	332,000																																					
	高度処理型	444,000	1	444,000																																					
6～7人槽	高度処理型	486,000	2	972,000																																					
8～10人槽	高度処理型	576,000	1	576,000																																					
30人槽	一般型	1,472,000	1	1,472,000																																					
計			6	3,796,000																																					

							決算事項別明細書		P119			
大事業	55	都市基盤・生活					担当部署	下水道課				
中事業	40	上下水道の整備					予算科目	会計	01	一般会計		
小事業	20	特別会計繰出金費（個別排水処理事業）						款	04	衛生費		
事業開始年度		平成29年度						項	01	保健衛生費		
事業進捗度		—						目	03	環境衛生費		
予 算 額		11,555,000 円					目的	特別会計繰出金（個別排水処理事業）				
決 算 額 A		10,700,000 円										
財源内訳	国・県支出金	0 円										
	地方債	0 円										
	その他	0 円										
	一般財源	10,700,000 円										
人件費コスト B		0.0人役	0 円			総事業費 A+B		10,700,000 円				
下水道事業特別会計繰出金												

							決算事項別明細書		P119			
大事業	55	都市基盤・生活					担当部署	下水道課				
中事業	40	上下水道の整備					予算科目	会計	01	一般会計		
小事業	25	特別会計繰出金費（浄化槽市町村整備推進事業）						款	04	衛生費		
事業開始年度		平成29年度						項	01	保健衛生費		
事業進捗度		—						目	03	環境衛生費		
予 算 額		75,793,000 円					目的	特別会計繰出金（浄化槽市町村整備推進事業）				
決 算 額 A		71,200,000 円										
財源内訳	国・県支出金	0 円										
	地方債	0 円										
	その他	0 円										
	一般財源	71,200,000 円										
人件費コスト B		0.0人役	0 円			総事業費 A+B		71,200,000 円				
下水道事業特別会計繰出金												

							決算事項別明細書		P119			
大事業	55	都市基盤・生活					担当部署	水道管理課				
中事業	40	上下水道の整備					予算科目	会計	01	一般会計		
小事業	30	企業会計負担金（水道事業）						款	04	衛生費		
事業開始年度		平成29年度						項	01	保健衛生費		
事業進捗度		—						目	03	環境衛生費		
予 算 額		179,413,000 円					目的	企業会計繰出金（水道事業）				
決 算 額 A		179,413,000 円										
財源内訳	国・県支出金	0 円										
	地方債	0 円										
	その他	0 円										
	一般財源	179,413,000 円										
人件費コスト B		0.0人役	0 円			総事業費 A+B		179,413,000 円				
安来市水道事業会計繰出金												

				決算事項別明細書			P121																																																																																																																		
大事業	65	自然・環境保全			担当部署		環境政策課																																																																																																																		
中事業	10	自然環境の保全			予算科目	会計	01	一般会計																																																																																																																	
小事業	15	環境保全費				款	04	衛生費																																																																																																																	
事業開始年度		平成29年度				項	01	保健衛生費																																																																																																																	
事業進捗度		-				目	03	環境衛生費																																																																																																																	
予 算 額		12,040,000 円			目的	地球温暖化対策、水環境の保全、公害対策の実施等により周辺環境の保全を図る。																																																																																																																			
決 算 額 A		9,727,366 円																																																																																																																							
財源内訳	国・県支出金	0 円																																																																																																																							
	地方債	0 円																																																																																																																							
	その他	0 円																																																																																																																							
	一般財源	9,727,366 円																																																																																																																							
人件費コスト B		2.0人役	14,894,000 円		総事業費 A+B	24,621,366 円																																																																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【地球温暖化対策事業】</td> <td>1,079,454円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,079,454円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 安来市地球温暖化対策地域協議会との協働による温暖化対策の啓発や環境イラストコンテストの実施により地球温暖化対策を推進した。 環境イラストコンテスト 応募総数：940点 対象：市内小学校4～6年生、市内中学校1～3年生 </td> </tr> <tr> <td>【水環境保全事業】</td> <td>2,603,400円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>2,603,400円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 市内15地点における河川水質調査の実施や水環境保全事業を実施する団体への補助金交付により、水質監視及び水環境の保全を図った。 水環境保全事業補助金 交付件数：3件 補助金交付総額：600,000円 補助率：3分の2（上限20万円） </td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>COD (mg/L)（中海）</td> <td>5.1</td> <td>4.9</td> <td>△0.2</td> </tr> </tbody> </table> ※目標値は平成30年の値。 ※COD（化学的酸素要求量）とは湖沼や海域における水中の有機物量を示す代表的な指標。数値が大きいほど汚れが多いことを示す。 </td> </tr> <tr> <td>【公害防止対策事業】</td> <td>1,176,070円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,176,070円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 騒音規制法の規定に基づき、設定地点における自動車騒音測定を実施した。 測定地点 2箇所（①国道9号線：黒井田町 ②県道黒井田安来線：南十神町） </td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地点</th> <th>区間</th> <th>対象戸数</th> <th>昼夜基準値以下数</th> <th>昼のみ基準値超過戸数</th> <th>昼夜基準値超過戸数</th> <th>等価レベル</th> <th>等価レベル</th> <th>調査日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>6.2km</td> <td>165戸</td> <td>124戸</td> <td>16戸</td> <td>25戸</td> <td>74db</td> <td>71db</td> <td>10/31</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>3.6km</td> <td>44戸</td> <td>0戸</td> <td>0戸</td> <td>0戸</td> <td>65db</td> <td>54db</td> <td>11/1</td> </tr> </tbody> </table> ※夜のみ基準値超過戸数は①、②ともに0戸。 </td> </tr> <tr> <td>【環境衛生事業】</td> <td>369,498円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>369,498円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 煙霧消毒機の貸し出しを行い、公衆衛生の向上を図った。 貸出台数 57台（5月：12台 6月：32台 7月：13台） </td> </tr> <tr> <td>【その他】</td> <td>4,498,944円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>4,498,944円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 老朽管更新事業負担金（水道会計への負担金） ①平成7年度老朽管更新事業の上積事業費1/4にかかる出資額 1,474,574円 ②平成8年度未普及地域配水管整備事業起債額にかかる償還元利合計額 3,024,370円 </td> </tr> </tbody> </table>									【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【地球温暖化対策事業】	1,079,454円	0円	0円	0円	1,079,454円	安来市地球温暖化対策地域協議会との協働による温暖化対策の啓発や環境イラストコンテストの実施により地球温暖化対策を推進した。 環境イラストコンテスト 応募総数：940点 対象：市内小学校4～6年生、市内中学校1～3年生						【水環境保全事業】	2,603,400円	0円	0円	0円	2,603,400円	市内15地点における河川水質調査の実施や水環境保全事業を実施する団体への補助金交付により、水質監視及び水環境の保全を図った。 水環境保全事業補助金 交付件数：3件 補助金交付総額：600,000円 補助率：3分の2（上限20万円）						<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>COD (mg/L)（中海）</td> <td>5.1</td> <td>4.9</td> <td>△0.2</td> </tr> </tbody> </table> ※目標値は平成30年の値。 ※COD（化学的酸素要求量）とは湖沼や海域における水中の有機物量を示す代表的な指標。数値が大きいほど汚れが多いことを示す。						成果指標	目標値	実績値	差引	COD (mg/L)（中海）	5.1	4.9	△0.2	【公害防止対策事業】	1,176,070円	0円	0円	0円	1,176,070円	騒音規制法の規定に基づき、設定地点における自動車騒音測定を実施した。 測定地点 2箇所（①国道9号線：黒井田町 ②県道黒井田安来線：南十神町）						<table border="1"> <thead> <tr> <th>地点</th> <th>区間</th> <th>対象戸数</th> <th>昼夜基準値以下数</th> <th>昼のみ基準値超過戸数</th> <th>昼夜基準値超過戸数</th> <th>等価レベル</th> <th>等価レベル</th> <th>調査日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>6.2km</td> <td>165戸</td> <td>124戸</td> <td>16戸</td> <td>25戸</td> <td>74db</td> <td>71db</td> <td>10/31</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>3.6km</td> <td>44戸</td> <td>0戸</td> <td>0戸</td> <td>0戸</td> <td>65db</td> <td>54db</td> <td>11/1</td> </tr> </tbody> </table> ※夜のみ基準値超過戸数は①、②ともに0戸。						地点	区間	対象戸数	昼夜基準値以下数	昼のみ基準値超過戸数	昼夜基準値超過戸数	等価レベル	等価レベル	調査日	①	6.2km	165戸	124戸	16戸	25戸	74db	71db	10/31	②	3.6km	44戸	0戸	0戸	0戸	65db	54db	11/1	【環境衛生事業】	369,498円	0円	0円	0円	369,498円	煙霧消毒機の貸し出しを行い、公衆衛生の向上を図った。 貸出台数 57台（5月：12台 6月：32台 7月：13台）						【その他】	4,498,944円	0円	0円	0円	4,498,944円	老朽管更新事業負担金（水道会計への負担金） ①平成7年度老朽管更新事業の上積事業費1/4にかかる出資額 1,474,574円 ②平成8年度未普及地域配水管整備事業起債額にかかる償還元利合計額 3,024,370円					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																				
【地球温暖化対策事業】	1,079,454円	0円	0円	0円	1,079,454円																																																																																																																				
安来市地球温暖化対策地域協議会との協働による温暖化対策の啓発や環境イラストコンテストの実施により地球温暖化対策を推進した。 環境イラストコンテスト 応募総数：940点 対象：市内小学校4～6年生、市内中学校1～3年生																																																																																																																									
【水環境保全事業】	2,603,400円	0円	0円	0円	2,603,400円																																																																																																																				
市内15地点における河川水質調査の実施や水環境保全事業を実施する団体への補助金交付により、水質監視及び水環境の保全を図った。 水環境保全事業補助金 交付件数：3件 補助金交付総額：600,000円 補助率：3分の2（上限20万円）																																																																																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>COD (mg/L)（中海）</td> <td>5.1</td> <td>4.9</td> <td>△0.2</td> </tr> </tbody> </table> ※目標値は平成30年の値。 ※COD（化学的酸素要求量）とは湖沼や海域における水中の有機物量を示す代表的な指標。数値が大きいほど汚れが多いことを示す。						成果指標	目標値	実績値	差引	COD (mg/L)（中海）	5.1	4.9	△0.2																																																																																																												
成果指標	目標値	実績値	差引																																																																																																																						
COD (mg/L)（中海）	5.1	4.9	△0.2																																																																																																																						
【公害防止対策事業】	1,176,070円	0円	0円	0円	1,176,070円																																																																																																																				
騒音規制法の規定に基づき、設定地点における自動車騒音測定を実施した。 測定地点 2箇所（①国道9号線：黒井田町 ②県道黒井田安来線：南十神町）																																																																																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>地点</th> <th>区間</th> <th>対象戸数</th> <th>昼夜基準値以下数</th> <th>昼のみ基準値超過戸数</th> <th>昼夜基準値超過戸数</th> <th>等価レベル</th> <th>等価レベル</th> <th>調査日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>6.2km</td> <td>165戸</td> <td>124戸</td> <td>16戸</td> <td>25戸</td> <td>74db</td> <td>71db</td> <td>10/31</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>3.6km</td> <td>44戸</td> <td>0戸</td> <td>0戸</td> <td>0戸</td> <td>65db</td> <td>54db</td> <td>11/1</td> </tr> </tbody> </table> ※夜のみ基準値超過戸数は①、②ともに0戸。						地点	区間	対象戸数	昼夜基準値以下数	昼のみ基準値超過戸数	昼夜基準値超過戸数	等価レベル	等価レベル	調査日	①	6.2km	165戸	124戸	16戸	25戸	74db	71db	10/31	②	3.6km	44戸	0戸	0戸	0戸	65db	54db	11/1																																																																																									
地点	区間	対象戸数	昼夜基準値以下数	昼のみ基準値超過戸数	昼夜基準値超過戸数	等価レベル	等価レベル	調査日																																																																																																																	
①	6.2km	165戸	124戸	16戸	25戸	74db	71db	10/31																																																																																																																	
②	3.6km	44戸	0戸	0戸	0戸	65db	54db	11/1																																																																																																																	
【環境衛生事業】	369,498円	0円	0円	0円	369,498円																																																																																																																				
煙霧消毒機の貸し出しを行い、公衆衛生の向上を図った。 貸出台数 57台（5月：12台 6月：32台 7月：13台）																																																																																																																									
【その他】	4,498,944円	0円	0円	0円	4,498,944円																																																																																																																				
老朽管更新事業負担金（水道会計への負担金） ①平成7年度老朽管更新事業の上積事業費1/4にかかる出資額 1,474,574円 ②平成8年度未普及地域配水管整備事業起債額にかかる償還元利合計額 3,024,370円																																																																																																																									

					決算事項別明細書		P121
大事業	65	自然・環境保全			担当部署		環境政策課
中事業	20	再生可能エネルギーの利用			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	10	再生可能エネルギー推進費				款	04 衛生費
事業開始年度		平成29年度				項	01 保健衛生費
事業進捗度		-				目	03 環境衛生費
予 算 額		5,780,000 円			目的	地域における再生可能エネルギーの普及促進を図り、温室効果ガス削減による地球温暖化防止を図る。	
決 算 額 A		4,135,000 円					
財源内訳	国・県支出金	県	1,284,000 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		2,851,000 円				
人件費コスト B		1.3人役	9,681,100 円		総事業費 A+B	13,816,100 円	

【事業内容】

- ・ペレットストーブ等、太陽光発電システム、太陽熱利用設備（ソーラーシステム）の設置費を補助し、再生可能エネルギーの普及促進による温室効果ガス削減を図った。

（ペレットストーブ等設置費補助金）

補助率：3分の1（上限15万円） 交付件数：4件 補助金総額：468,000円

（太陽光発電システム設置費補助金）

補助率：1万円/kw（上限4万円） 交付件数：4件 補助金総額：146,000円

（太陽熱利用設備設置費補助金）

補助率：2分の1（上限30万円） 交付件数：4件 補助金総額：1,021,000円

- ・再生可能エネルギーの普及等を目的に安来市地球温暖化対策地域協議会と共催で「やすぎ環境フェア」を開催した。

日時：平成29年9月10日（日）10時～15時

場所：和鋼博物館

来場者数：2,000人

成果指標	目標値	実績値	差引
市内温室効果ガス排出量削減（1990年基準比）（%）	△ 12.0	4.9	16.9

※目標値は、平成32年の値。

※国の最新の統計をもとに算定しているため、実績値は平成27年の値。

					決算事項別明細書		P121
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		市民課
中事業	20	住環境の整備			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	10	火葬場費				款	04 衛生費
事業開始年度		平成29年度				項	01 保健衛生費
事業進捗度		-			目	04 火葬場費	
予 算 額		32,772,000 円			目的	安来市斎場独松山霊苑での火葬等（死体、改葬遺骨、胎盤肢体等）を必要とする住民等に対し、公衆衛生、公共の福祉の見地から、火葬業務の委託及び施設の管理を行う。	
決 算 額 A		32,560,436 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	使用料外	16,051,028 円				
一般財源			16,509,408 円				
人件費コスト B		0.7人役	5,212,900 円		総事業費 A+B	37,773,336 円	

【事業内容】

火葬業務の委託及び火葬施設・式場施設及びその附属施設等の管理運営を行った。

施設の管理においては、定期的な清掃・検査に加え、火葬炉耐火物積替による火葬炉設備の修繕等を行い施設の整備安全管理に努めた。

● 平成29年度斎場使用状況

- ・火葬件数 620件 [死体（胎）611件、胎盤肢体等の焼却9件、改葬0件]
- ・施設使用件数 2件

● 事業費内訳

節	平成29年度決算額
需用費	10,043,188 円
役務費	697,172 円
委託料	12,630,956 円
使用料及び賃借料	49,080 円
工事請負費	9,045,000 円
備品購入費	95,040 円
計	32,560,436 円

● 平成29年度火葬業務委託契約について

契約年月日 平成28年3月22日
 委託期間 平成28年4月1日～平成31年3月31日
 委託金額 年額 10,147,680円 総額 30,443,040円
 相手方 株式会社 島根東亜建物管理

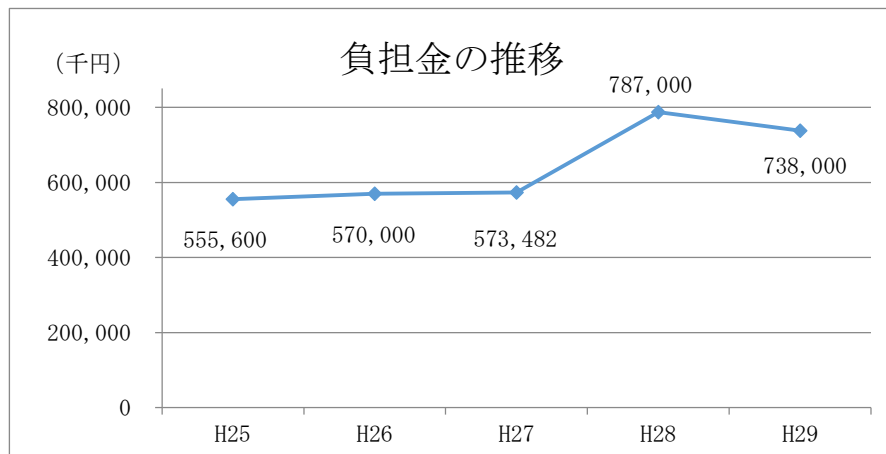
					決算事項別明細書		P121
大事業	15	保健・医療・福祉			担当部署		いきいき健康課
中事業	10	市民の健康づくりの推進			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	45	診療所費				款	04 衛生費
事業開始年度		平成29年度				項	01 保健衛生費
事業進捗度		—				目	05 病院・診療所費
予 算 額		20,000 円			目的	地域の住民が必要とする医療サービスを提供するため、診療所の施設・設備を適切に管理する。	
決 算 額 A		17,180 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	手数料	1,070 円				
	一般財源		16,110 円				
人件費コスト B		0.1人役	744,700 円		総事業費 A+B	761,880 円	
<p>【事業内容】 中山間地の医療を提供するため、各診療所の消防設備の更新等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安田診療所 消火器更新 ・赤屋診療所、井尻診療所 誘導灯蛍光ランプ交換 							

決算事項別明細書						P121
大事業	15	保健・医療・福祉			担当部署	いきいき健康課
中事業	10	市民の健康づくりの推進			予算科目	会計 01 一般会計
小事業	50	企業会計負担金（病院事業）				款 04 衛生費
事業開始年度		平成29年度				項 01 保健衛生費
事業進捗度		—			目 05 病院・診療所費	
予 算 額		738,000,000 円			目的	市民の健康づくりを支援するため、地域医療体制と医療機関の施設設備の充実を図る。市立病院の経営健全化を図る。
決 算 額 A		738,000,000 円				
財源内訳	国・県支出金	0 円				
	地方債	0 円				
	その他	0 円				
	一般財源	738,000,000 円				
人件費コスト B		0.1人役	744,700 円		総事業費 A+B	738,744,700 円

【事業内容】

平成28年度に策定した「安来市立病院新改革プラン」で定めた繰出基準によって算定した負担金に、救急医療や小児医療等の他、平成29年度決算における資金不足分を併せ負担金を支出した。

年 度	H25	H26	H27	H28	H29
負担金（千円）	555,600	570,000	573,482	787,000	738,000



					決算事項別明細書		P121																																																																		
大事業	65	自然・環境保全			担当部署		環境政策課																																																																		
中事業	30	循環型社会の形成			予算科目	会計	01 一般会計																																																																		
小事業	10	ごみ収集事業費				款	04 衛生費																																																																		
事業開始年度		平成29年度				項	02 清掃費																																																																		
事業進捗度		-				目	02 塵芥処理費																																																																		
予 算 額		137,075,000 円			目的	一般廃棄物の円滑な収集運搬、地域の清掃活動の支援を図る。																																																																			
決 算 額 A		136,131,017 円																																																																							
財源内訳	国・県支出金	0 円																																																																							
	地方債	0 円																																																																							
	その他	手数料	49,785,710 円																																																																						
	一般財源	86,345,307 円																																																																							
人件費コスト B		1.8人役	13,404,600 円		総事業費 A+B	149,535,617 円																																																																			
<table border="0"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【一般廃棄物収集運搬事業】</td> <td>135,182,017円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>49,785,710円</td> <td>85,396,307円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <ul style="list-style-type: none"> 市内で排出された一般廃棄物の円滑な収集及び運搬を行った。 不法投棄パトロールを実施し、不法投棄の未然防止を図った。 クリーンアップやすぎデーを実施し、自治会及び市内団体による環境保全化を図った。 </td> </tr> <tr> <td></td> <td>参加者数</td> <td>3,751 名</td> <td>回収量</td> <td>2,300 kg</td> <td></td> </tr> <tr> <td>【廃棄物集積場設置整備費補助事業】</td> <td>949,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>949,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <ul style="list-style-type: none"> 円滑なごみ収集を実施するために集積場化を推進し、自治会が設置する集積場の整備費を補助した。 </td> </tr> <tr> <td></td> <td>補助金交付件数</td> <td>13 件</td> <td>交付総額</td> <td colspan="2">949,000 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>補助金の額</td> <td colspan="4">補助対象経費の1/2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>補助限度額</td> <td>5世帯以上9世帯以下</td> <td colspan="3">50,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>10世帯以上14世帯以下</td> <td colspan="3">100,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>15世帯以上</td> <td colspan="3">150,000円</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【一般廃棄物収集運搬事業】	135,182,017円	0円	0円	49,785,710円	85,396,307円	<ul style="list-style-type: none"> 市内で排出された一般廃棄物の円滑な収集及び運搬を行った。 不法投棄パトロールを実施し、不法投棄の未然防止を図った。 クリーンアップやすぎデーを実施し、自治会及び市内団体による環境保全化を図った。 							参加者数	3,751 名	回収量	2,300 kg		【廃棄物集積場設置整備費補助事業】	949,000円	0円	0円	0円	949,000円	<ul style="list-style-type: none"> 円滑なごみ収集を実施するために集積場化を推進し、自治会が設置する集積場の整備費を補助した。 							補助金交付件数	13 件	交付総額	949,000 円			補助金の額	補助対象経費の1/2					補助限度額	5世帯以上9世帯以下	50,000円					10世帯以上14世帯以下	100,000円					15世帯以上	150,000円		
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																				
【一般廃棄物収集運搬事業】	135,182,017円	0円	0円	49,785,710円	85,396,307円																																																																				
<ul style="list-style-type: none"> 市内で排出された一般廃棄物の円滑な収集及び運搬を行った。 不法投棄パトロールを実施し、不法投棄の未然防止を図った。 クリーンアップやすぎデーを実施し、自治会及び市内団体による環境保全化を図った。 																																																																									
	参加者数	3,751 名	回収量	2,300 kg																																																																					
【廃棄物集積場設置整備費補助事業】	949,000円	0円	0円	0円	949,000円																																																																				
<ul style="list-style-type: none"> 円滑なごみ収集を実施するために集積場化を推進し、自治会が設置する集積場の整備費を補助した。 																																																																									
	補助金交付件数	13 件	交付総額	949,000 円																																																																					
	補助金の額	補助対象経費の1/2																																																																							
	補助限度額	5世帯以上9世帯以下	50,000円																																																																						
		10世帯以上14世帯以下	100,000円																																																																						
		15世帯以上	150,000円																																																																						

					決算事項別明細書		P121
大事業	65	自然・環境保全			担当部署		環境政策課
中事業	30	循環型社会の形成			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	15	可燃ごみ処理施設運営費				款	04 衛生費
事業開始年度		平成29年度				項	02 清掃費
事業進捗度		-				目	02 塵芥処理費
予 算 額		293,415,000 円			目的	可燃ごみ積替え施設を管理運営し、可燃ごみの適正処理を図る。	
決 算 額 A		284,450,872 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	手数料	39,111,600 円				
	一般財源		245,339,272 円				
人件費コスト B		0.7人役	5,212,900 円		総事業費 A+B	289,663,772 円	
<p>【事業内容】 清瀬クリーンセンター積替え施設の運営管理、可燃ごみの焼却処理委託業務を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設管理運営費 (事業費 4,436,521 円) ・可燃ごみ焼却処理等委託料 (事業費 280,014,351 円) 燃やすごみ処理量 8,518 t							

					決算事項別明細書		P123								
大事業	65	自然・環境保全			担当部署		環境政策課								
中事業	30	循環型社会の形成			予算科目	会計	01 一般会計								
小事業	20	不燃ごみ処理施設運営費				款	04 衛生費								
事業開始年度		平成29年度				項	02 清掃費								
事業進捗度		-				目	02 塵芥処理費								
予 算 額		44,940,000 円			目的	不燃ごみ処理施設を管理運営し、埋立ごみの減量化を図る。									
決 算 額 A		43,410,277 円													
財源内訳	国・県支出金	0 円													
	地方債	0 円													
	その他	手数料	2,165,690 円												
	一般財源	41,244,587 円													
人件費コスト B		0.7人役	5,212,900 円		総事業費 A+B	48,623,177 円									
<p>【事業内容】</p> <p>市内3ヶ所の不燃ごみ処理施設の中間処理業務の管理、運営を行った。</p> <p>高尾クリーンセンター 不燃物の受入、ビンの選別、粗大ごみ及び金属類の選別・破碎処理 個別搬入件数 2,875 件 処理量(t)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>金属類</th> <th>ビン類</th> <th>粗大ごみ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>162</td> <td>181</td> <td>263</td> </tr> </tbody> </table> <p>広瀬一般廃棄物最終処分場 不燃物の受入、缶類の選別処理 個別搬入件数 641 件 処理量(t)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>缶類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>26</td> </tr> </tbody> </table> <p>伯太一般廃棄物最終処分場 不燃物の受入 個別搬入件数 88 件</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設管理運営費 (事業費 8,040,277 円) 不燃ごみ処理施設業務委託料 (事業費 35,370,000 円) 								金属類	ビン類	粗大ごみ	162	181	263	缶類	26
金属類	ビン類	粗大ごみ													
162	181	263													
缶類															
26															

					決算事項別明細書		P123
大事業	65	自然・環境保全			担当部署		環境政策課
中事業	30	循環型社会の形成			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	25	最終処分場運営費				款	04 衛生費
事業開始年度		平成29年度				項	02 清掃費
事業進捗度		-				目	02 塵芥処理費
予 算 額		10,088,000 円			目的	最終処分場を管理運営し、浸出水の適正処理を図る。	
決 算 額 A		9,661,106 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	財産収入	8,286 円				
	一般財源		9,652,820 円				
人件費コスト B		0.8人役	5,957,600 円		総事業費 A+B	15,618,706 円	
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広瀬一般廃棄物最終処分場、伯太一般廃棄物最終処分場、クリーンセンター穂日島の埋立処分場の管理運営、浸出水の適正管理を行った。 <p>埋め立て処分量 容量 392 m³ 重量 267 t</p>							

					決算事項別明細書		P123																																																												
大事業	65	自然・環境保全			担当部署		環境政策課																																																												
中事業	30	循環型社会の形成			予算科目	会計	01 一般会計																																																												
小事業	30	ごみ減量化・資源化推進費				款	04 衛生費																																																												
事業開始年度		平成29年度				項	02 清掃費																																																												
事業進捗度		-				目	02 塵芥処理費																																																												
予 算 額		43,899,000 円			目的	ごみの減量化、資源化の促進を図る。																																																													
決 算 額 A		38,443,640 円																																																																	
財源内訳	国・県支出金	0 円																																																																	
	地方債	0 円																																																																	
	その他	手数料外	24,954,728 円																																																																
	一般財源	13,488,912 円																																																																	
人件費コスト B		1.3人役	9,681,100 円		総事業費 A+B	48,124,740 円																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【資源ごみ再生処理事業】</td> <td>38,105,140円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>24,954,728円</td> <td>13,150,412円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <ul style="list-style-type: none"> ・リサイクルの推進を図るため、廃棄物の再資源化処理を行った。 ・ごみ収集指定袋を作製し、販売店を通じて販売を行った。 </td> </tr> <tr> <td>【生ごみ堆肥化装置設置費補助事業】</td> <td>338,500円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>338,500円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭から排出される生ごみを各家庭において処理することにより、ごみの減量化及びその有効活用を促進することを目的として、生ごみの堆肥化装置購入費の一部を補助した。 </td> </tr> <tr> <td colspan="6">補助金の額</td> </tr> <tr> <td colspan="2">電源を必要としないもの</td> <td colspan="4">装置の購入金額の1/2（補助限度額1個につき5,000円）</td> </tr> <tr> <td colspan="2">電源を必要とするもの</td> <td colspan="4">装置の購入金額の1/3（補助限度額25,000円）</td> </tr> <tr> <td>補助内訳</td> <td>電源を必要としないもの</td> <td>17 件</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>電源を必要とするもの</td> <td>13 件</td> <td>交付総額</td> <td>338,500 円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【資源ごみ再生処理事業】	38,105,140円	0円	0円	24,954,728円	13,150,412円	<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクルの推進を図るため、廃棄物の再資源化処理を行った。 ・ごみ収集指定袋を作製し、販売店を通じて販売を行った。 						【生ごみ堆肥化装置設置費補助事業】	338,500円	0円	0円	0円	338,500円	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭から排出される生ごみを各家庭において処理することにより、ごみの減量化及びその有効活用を促進することを目的として、生ごみの堆肥化装置購入費の一部を補助した。 						補助金の額						電源を必要としないもの		装置の購入金額の1/2（補助限度額1個につき5,000円）				電源を必要とするもの		装置の購入金額の1/3（補助限度額25,000円）				補助内訳	電源を必要としないもの	17 件					電源を必要とするもの	13 件	交付総額	338,500 円	
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																														
【資源ごみ再生処理事業】	38,105,140円	0円	0円	24,954,728円	13,150,412円																																																														
<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクルの推進を図るため、廃棄物の再資源化処理を行った。 ・ごみ収集指定袋を作製し、販売店を通じて販売を行った。 																																																																			
【生ごみ堆肥化装置設置費補助事業】	338,500円	0円	0円	0円	338,500円																																																														
<ul style="list-style-type: none"> ・家庭から排出される生ごみを各家庭において処理することにより、ごみの減量化及びその有効活用を促進することを目的として、生ごみの堆肥化装置購入費の一部を補助した。 																																																																			
補助金の額																																																																			
電源を必要としないもの		装置の購入金額の1/2（補助限度額1個につき5,000円）																																																																	
電源を必要とするもの		装置の購入金額の1/3（補助限度額25,000円）																																																																	
補助内訳	電源を必要としないもの	17 件																																																																	
	電源を必要とするもの	13 件	交付総額	338,500 円																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ごみ排出量の削減（g） 県内平均値 948g/人日（H25）</td> <td>730</td> <td>728</td> <td>△ 2</td> </tr> <tr> <td>リサイクル率の向上（%） 県内平均値 25.2%（H25）</td> <td>28.0</td> <td>20.0</td> <td>△ 8.0</td> </tr> </tbody> </table>								成果指標	目標値	実績値	差引	ごみ排出量の削減（g） 県内平均値 948g/人日（H25）	730	728	△ 2	リサイクル率の向上（%） 県内平均値 25.2%（H25）	28.0	20.0	△ 8.0																																																
成果指標	目標値	実績値	差引																																																																
ごみ排出量の削減（g） 県内平均値 948g/人日（H25）	730	728	△ 2																																																																
リサイクル率の向上（%） 県内平均値 25.2%（H25）	28.0	20.0	△ 8.0																																																																

					決算事項別明細書			P123	
大事業	65	自然・環境保全						担当部署	環境政策課
中事業	30	循環型社会の形成			予算科目	会計	01	一般会計	
小事業	35	廃棄物処理施設整備事業費				款	04	衛生費	
事業開始年度		平成29年度				項	02	清掃費	
事業進捗度		-				目	02	塵芥処理費	
予 算 額		52,630,000 円			目的	各廃棄物処理施設の施設整備を実施することで、経済的かつ効率的な施設運営及び廃棄物の適正処理を図る。			
決 算 額 A		52,574,298 円							
財源内訳	国・県支出金			0 円					
	地方債			0 円					
	その他	基金	50,000,000 円						
	一般財源		2,574,298 円						
人件費コスト B		1.0人役	7,447,000 円		総事業費 A+B		60,021,298 円		
<p>【事業内容】</p> <p>広瀬一般廃棄物最終処分場の埋立て完了準備のため、伯太一般廃棄物最終処分場への業務移管に伴う施設整備を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伯太一般廃棄物最終処分場ストックヤード整備工事費 (事業費 13,338,000 円) ・各廃棄物処理施設整備工事費 (事業費 36,983,520 円) 									



					決算事項別明細書			P123									
大事業	55	都市基盤・生活						担当部署	下水道課								
中事業	40	上下水道の整備			予算科目	会計	01	一般会計									
小事業	35	コミュニティ・プラント運営費				款	04	衛生費									
事業開始年度		平成25年度				項	02	清掃費									
事業進捗度		-				目	03	し尿処理費									
予 算 額		2,500,000 円			目的	汚水処理施設（コミプラ）の定期的な維持管理により下水道事業の経営安定に資する。											
決 算 額 A		1,894,640 円															
財源内訳	国・県支出金			0 円													
	地方債			0 円													
	その他	使用料外	732,520 円														
	一般財源		1,162,120 円														
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B		1,894,640 円										
<p>【事業内容】</p> <p>福頼団地のコミュニティ・プラント施設の定期的な維持管理費 (単位：戸、%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>処理施設名</th> <th>供用開始戸数</th> <th>接続戸数</th> <th>接続率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福頼団地コミプラ</td> <td>28</td> <td>27</td> <td>96.4</td> </tr> </tbody> </table>										処理施設名	供用開始戸数	接続戸数	接続率	福頼団地コミプラ	28	27	96.4
処理施設名	供用開始戸数	接続戸数	接続率														
福頼団地コミプラ	28	27	96.4														

					決算事項別明細書		P123												
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		環境政策課												
中事業	40	上下水道の整備			予算科目	会計	01 一般会計												
小事業	40	し尿処理施設運営費				款	04 衛生費												
事業開始年度		平成29年度				項	02 清掃費												
事業進捗度		-				目	03 し尿処理費												
予 算 額		103,352,000 円			目的	し尿処理施設の適正管理を図る。													
決 算 額 A		101,938,745 円																	
財源内訳	国・県支出金		0 円																
	地方債		0 円																
	その他	財産収入	1,260 円																
	一般財源		101,937,485 円																
人件費コスト B		0.3人役	2,234,100 円		総事業費 A+B	104,172,845 円													
<p>【事業内容】 包括的運営管理委託により、汚泥再生処理センターとしてし尿及び浄化槽汚泥の適正かつ安定処理を行い、脱水汚泥は助燃剤として資源化を図った。</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td rowspan="2">搬入量(k0)</td> <td>し尿</td> <td>浄化槽汚泥</td> </tr> <tr> <td>3,789</td> <td>7,222</td> </tr> </table> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td rowspan="2">搬出量(t)</td> <td>助燃剤</td> <td>し渣</td> <td>沈砂</td> </tr> <tr> <td>192</td> <td>63</td> <td>3</td> </tr> </table>								搬入量(k0)	し尿	浄化槽汚泥	3,789	7,222	搬出量(t)	助燃剤	し渣	沈砂	192	63	3
搬入量(k0)	し尿	浄化槽汚泥																	
	3,789	7,222																	
搬出量(t)	助燃剤	し渣	沈砂																
	192	63	3																

					決算事項別明細書		P123																																																																														
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		商工観光課																																																																														
中事業	20	商工業の振興			予算科目	会計	01 一般会計																																																																														
小事業	38	労働者福祉費				款	05 労働費																																																																														
事業開始年度		平成29年度				項	01 労働諸費																																																																														
事業進捗度		-				目	01 労働諸費																																																																														
予 算 額		158,229,000 円			目的	中小企業で働く人の福利厚生の実施及び労働者福祉の増進を図る。																																																																															
決 算 額 A		158,213,569 円																																																																																			
財源内訳	国・県支出金	0 円																																																																																			
	地方債	0 円																																																																																			
	その他	諸収入	150,000,000 円																																																																																		
	一般財源	8,213,569 円																																																																																			
人件費コスト B		0.2人役	1,489,400 円		総事業費 A+B	159,702,969 円																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【労働者福祉事業】</td> <td>150,350,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>150,000,000円</td> <td>350,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">労働者福祉事業を実施する団体へ助成を行うことにより、労働者福祉の増進を図った。 勤労者の住宅新築・増改築資金を金融機関に預託し、勤労者の住環境の整備を行った。</td> </tr> <tr> <td>【新就職者歓迎の集い事業】</td> <td>182,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>182,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">安来市内の企業に就職する新就職者を歓迎するとともに、社会人としての自覚を促した。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">成果指標</td> <td>目標値</td> <td>実績値</td> <td colspan="2">差引</td> </tr> <tr> <td colspan="2">参加者数（人）</td> <td>70</td> <td>61</td> <td colspan="2">△ 9</td> </tr> <tr> <td>【安来市学習訓練センター事業】</td> <td>7,659,160円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>7,659,160円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">指定管理者による施設管理を行い、地域産業の担い手育成と市民の生涯学習を促進を図った。また、駐輪場の改修工事を行い、利用者の利便性の向上を図るとともに、OA教室のLANケーブル張替えや男子トイレの修理などを行い、施設の維持管理に努めた。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">成果指標</td> <td>目標値</td> <td>実績値</td> <td colspan="2">差引</td> </tr> <tr> <td colspan="2">年間利用者数（人）</td> <td>40,000</td> <td>48,692</td> <td colspan="2">8,692</td> </tr> <tr> <td>【学校と企業との就職情報交換会】</td> <td>22,409円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>22,409円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">松江市、雲南市及びハローワークと合同で、高等学校の進路指導担当者と企業の採用担当者との就職情報交換会を開催し、情報の共有化と相互理解を図った。</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【労働者福祉事業】	150,350,000円	0円	0円	150,000,000円	350,000円	労働者福祉事業を実施する団体へ助成を行うことにより、労働者福祉の増進を図った。 勤労者の住宅新築・増改築資金を金融機関に預託し、勤労者の住環境の整備を行った。						【新就職者歓迎の集い事業】	182,000円	0円	0円	0円	182,000円	安来市内の企業に就職する新就職者を歓迎するとともに、社会人としての自覚を促した。						成果指標		目標値	実績値	差引		参加者数（人）		70	61	△ 9		【安来市学習訓練センター事業】	7,659,160円	0円	0円	0円	7,659,160円	指定管理者による施設管理を行い、地域産業の担い手育成と市民の生涯学習を促進を図った。また、駐輪場の改修工事を行い、利用者の利便性の向上を図るとともに、OA教室のLANケーブル張替えや男子トイレの修理などを行い、施設の維持管理に努めた。						成果指標		目標値	実績値	差引		年間利用者数（人）		40,000	48,692	8,692		【学校と企業との就職情報交換会】	22,409円	0円	0円	0円	22,409円	松江市、雲南市及びハローワークと合同で、高等学校の進路指導担当者と企業の採用担当者との就職情報交換会を開催し、情報の共有化と相互理解を図った。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																
【労働者福祉事業】	150,350,000円	0円	0円	150,000,000円	350,000円																																																																																
労働者福祉事業を実施する団体へ助成を行うことにより、労働者福祉の増進を図った。 勤労者の住宅新築・増改築資金を金融機関に預託し、勤労者の住環境の整備を行った。																																																																																					
【新就職者歓迎の集い事業】	182,000円	0円	0円	0円	182,000円																																																																																
安来市内の企業に就職する新就職者を歓迎するとともに、社会人としての自覚を促した。																																																																																					
成果指標		目標値	実績値	差引																																																																																	
参加者数（人）		70	61	△ 9																																																																																	
【安来市学習訓練センター事業】	7,659,160円	0円	0円	0円	7,659,160円																																																																																
指定管理者による施設管理を行い、地域産業の担い手育成と市民の生涯学習を促進を図った。また、駐輪場の改修工事を行い、利用者の利便性の向上を図るとともに、OA教室のLANケーブル張替えや男子トイレの修理などを行い、施設の維持管理に努めた。																																																																																					
成果指標		目標値	実績値	差引																																																																																	
年間利用者数（人）		40,000	48,692	8,692																																																																																	
【学校と企業との就職情報交換会】	22,409円	0円	0円	0円	22,409円																																																																																
松江市、雲南市及びハローワークと合同で、高等学校の進路指導担当者と企業の採用担当者との就職情報交換会を開催し、情報の共有化と相互理解を図った。																																																																																					

					決算事項別明細書		P125																																							
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		農業委員会																																							
中事業	40	行政経営の推進			予算科目	会計	01 一般会計																																							
小事業	86	農業委員会費				款	06 農林水産業費																																							
事業開始年度		平成29年度				項	01 農業費																																							
事業進捗度		-				目	01 農業委員会費																																							
予 算 額		25,942,000 円			目的	食料自給率向上のための優良農地を確保し、次世代に継承する。認定農業者や集落営農組織、法人経営体等担い手を確保し農地の利用集積を含む経理確立に向けた支援を行う。市街化地域、中山間地域等実態に応じた農業及び農村の振興対策を行う。農地等の利用の最適化を推進し、担い手への農地の集積・集約化を図る。																																								
決 算 額 A		25,178,727 円																																												
財源内訳	国・県支出金	県	6,872,000 円																																											
	地方債		0 円																																											
	その他	手数料外	731,948 円																																											
	一般財源		17,574,779 円																																											
人件費コスト B		3.0人役	22,341,000 円		総事業費 A+B	47,519,727 円																																								
<p>【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p>【農業委員会運営事務】 24,486,127円 6,872,000円 0円 39,348円 17,574,779円</p> <p>○農業委員 第5期 36名（～H29.7.31）、第6期 19名（H29.8.1～）（報酬9,840,400円）</p> <p>○農業委員会の業務の中心である農業生産（食）の基盤である優良農地を守り有効利用するために、13回の総会を開催し以下の案件を法律に定められた規定により審議、決定した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>申請件名</th> <th>件数</th> <th>面積（a）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3 条 所 有 権 移 転</td> <td>43</td> <td>1,113</td> </tr> <tr> <td>3 条 賃 借 権 設 定</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>3 条 賃 借 権 移 転</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>3 条 使 用 賃 借 権 設 定</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>4 条 市 街 化 区 域 内 転 用</td> <td>5</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>4 条 市 街 化 調 整 区 域 内 転 用</td> <td>5</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>5 条 市 街 化 区 域 内 転 用</td> <td>10</td> <td>79</td> </tr> <tr> <td>5 条 市 街 化 調 整 区 域 内 転 用</td> <td>19</td> <td>187</td> </tr> <tr> <td>非 農 地 証 明</td> <td>7</td> <td>82</td> </tr> <tr> <td>1 8 条 解 約</td> <td>65</td> <td>2,034</td> </tr> <tr> <td>農業経営基盤強化利用集積等</td> <td>2,189</td> <td>23,311</td> </tr> <tr> <td>農地の売買に係るあっせん等</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>○農地利用最適化推進委員 36名（H29.8.1～）（報酬8,264,400円）</p> <p>○平成28年4月に農業委員会法が改正され、本市においては平成29年8月に新たな農業委員会制度のもと、農地利用最適化推進委員が任命された。農地等の利用の最適化のため、担当区域において農地利用状況・意向調査がなされた。</p> <p>○地域農業と農業経営の基礎となる優良農地を守り、農地の権利移動についての許認可や農地転用の業務を中心とした農地行政が行なわれた。</p> <p>【農業委員会運営事務】 692,600円 0円 0円 692,600円 0円</p> <p>○農業者年金業務委託を独立行政法人農業者年金基金と締結し加入対象者への制度の周知・普及、受給者の現況届・各種届事務等を実施し農業者年金制度を通じ農業者の老後の生活安定に寄与した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受給権者数 396人（平成30年3月31日現在） ・被保険者数 8人（平成30年3月31日現在） 								申請件名	件数	面積（a）	3 条 所 有 権 移 転	43	1,113	3 条 賃 借 権 設 定	0	0	3 条 賃 借 権 移 転	0	0	3 条 使 用 賃 借 権 設 定	0	0	4 条 市 街 化 区 域 内 転 用	5	32	4 条 市 街 化 調 整 区 域 内 転 用	5	44	5 条 市 街 化 区 域 内 転 用	10	79	5 条 市 街 化 調 整 区 域 内 転 用	19	187	非 農 地 証 明	7	82	1 8 条 解 約	65	2,034	農業経営基盤強化利用集積等	2,189	23,311	農地の売買に係るあっせん等	0	0
申請件名	件数	面積（a）																																												
3 条 所 有 権 移 転	43	1,113																																												
3 条 賃 借 権 設 定	0	0																																												
3 条 賃 借 権 移 転	0	0																																												
3 条 使 用 賃 借 権 設 定	0	0																																												
4 条 市 街 化 区 域 内 転 用	5	32																																												
4 条 市 街 化 調 整 区 域 内 転 用	5	44																																												
5 条 市 街 化 区 域 内 転 用	10	79																																												
5 条 市 街 化 調 整 区 域 内 転 用	19	187																																												
非 農 地 証 明	7	82																																												
1 8 条 解 約	65	2,034																																												
農業経営基盤強化利用集積等	2,189	23,311																																												
農地の売買に係るあっせん等	0	0																																												

					決算事項別明細書		P125	
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		農林振興課	
中事業	10	農林業の振興			予算科目	会計	01	一般会計
小事業	13	農業総務費				款	06	農林水産業費
事業開始年度		平成29年度				項	01	農業費
事業進捗度		—				目	02	農業総務費
予 算 額		6,581,000 円			目的	農業振興の全般に関わる業務及び各種団体、協議会等との連絡調整及び情報収集を行う。		
決 算 額 A		6,317,571 円						
財源内訳	国・県支出金		86,834 円					
	地方債		0 円					
	その他	使用料	300,546 円					
	一般財源		5,930,191 円					
人件費コスト B		2.1人役	15,638,700 円		総事業費 A+B	21,956,271 円		
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
【負担金等支払事業】		4,722,772円	0円	0円	0円	4,722,772円		
○ 島根県市町村農林水産業振興対策協議会負担金				108,500 円				
○ 島根県野菜価格安定基金協会負担金				4,000 円				
○ 簡易排水償還負担金				4,535,032 円				
・ 寸次簡易排水処理施設 (H5~29)				1,554,859 円				
・ 仲村簡易排水処理施設 (H6~30)				1,655,652 円				
・ 与一畑簡易排水処理施設 (H7~31)				1,324,521 円				
○ 下水道受益者負担金				75,240 円				
【各種制度資金利子補給事業】		158,948円	86,834円	0円	0円	72,114円		
○ 農業経営基盤強化資金利子補給金								
【その他】		1,435,851円	0円	0円	300,546円	1,135,305円		
○ その他推進事業								

					決算事項別明細書		P127																																																																																										
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		農林振興課																																																																																										
中事業	10	農林業の振興			予算科目	会計	01 一般会計																																																																																										
小事業	16	農業振興費				款	06 農林水産業費																																																																																										
事業開始年度		平成29年度				項	01 農業費																																																																																										
事業進捗度		-				目	03 農業振興費																																																																																										
予 算 額		108,822,000 円			目的	農林地の有効活用、経営規模の拡大、中核農林家並びに後継者育成、特産品加工の推進、新しい農林業の開発等対策により、農林業の発展と地域農林業者の経営的、社会的地位の向上を図る。																																																																																											
決 算 額 A		95,389,557 円																																																																																															
財源内訳	国・県支出金	国	63,075,690 円																																																																																														
	地方債		0 円																																																																																														
	その他	諸収入外	1,581,016 円																																																																																														
一般財源		30,732,851 円																																																																																															
人件費コスト B		4.1人役	30,532,700 円		総事業費 A+B	125,922,257 円																																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【安来農林振興協議会負担金】</td> <td>11,316,715円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>11,316,715円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">安来市における農林業振興の目標・ビジョンを明確にし、急激に変化する農林業情勢に対応すべく、各専門部会を中心に事業を展開した。</td> </tr> <tr> <td>・安来農林振興協議会負担金</td> <td>4,000,000円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・安来市中心的経営体育成事業認定農業者育成支援事業</td> <td>3,839,380円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・安来市集落営農体制強化スピードアップ事業</td> <td>3,176,001円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・安来市農業サポートセンター事業</td> <td>301,334円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【農業用廃プラスチック適正処理負担金】</td> <td>444,669円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>444,669円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">協議会を通じて農業者の農業用廃プラスチックの処理費用について一定の助成をおこなうことにより、適正処理を推進し、環境の保全を図った。</td> </tr> <tr> <td>【新農林水産振興がんばる地域応援総合事業】</td> <td>3,346,000円</td> <td>3,346,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">○地域提案戦略支援 (県1/3)</td> </tr> <tr> <td colspan="6">導入の意向が高まっている高設栽培での、新規就農者研修用ハウスの整備を行った。今年度1名が研修に入りH30年度に就農予定。併せてH30年度にも1名の研修受入を予定している。</td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: right;">(単位：円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業内容</td> <td>事業費</td> <td colspan="3">県補助金</td> </tr> <tr> <td colspan="2">苺研修用高設ハウス整備</td> <td>6,102,000</td> <td colspan="3">1,883,000</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【安来農林振興協議会負担金】	11,316,715円	0円	0円	0円	11,316,715円	安来市における農林業振興の目標・ビジョンを明確にし、急激に変化する農林業情勢に対応すべく、各専門部会を中心に事業を展開した。						・安来農林振興協議会負担金	4,000,000円					・安来市中心的経営体育成事業認定農業者育成支援事業	3,839,380円					・安来市集落営農体制強化スピードアップ事業	3,176,001円					・安来市農業サポートセンター事業	301,334円					【農業用廃プラスチック適正処理負担金】	444,669円	0円	0円	0円	444,669円	協議会を通じて農業者の農業用廃プラスチックの処理費用について一定の助成をおこなうことにより、適正処理を推進し、環境の保全を図った。						【新農林水産振興がんばる地域応援総合事業】	3,346,000円	3,346,000円	0円	0円	0円	○地域提案戦略支援 (県1/3)						導入の意向が高まっている高設栽培での、新規就農者研修用ハウスの整備を行った。今年度1名が研修に入りH30年度に就農予定。併せてH30年度にも1名の研修受入を予定している。						(単位：円)						事業内容		事業費	県補助金			苺研修用高設ハウス整備		6,102,000	1,883,000		
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																												
【安来農林振興協議会負担金】	11,316,715円	0円	0円	0円	11,316,715円																																																																																												
安来市における農林業振興の目標・ビジョンを明確にし、急激に変化する農林業情勢に対応すべく、各専門部会を中心に事業を展開した。																																																																																																	
・安来農林振興協議会負担金	4,000,000円																																																																																																
・安来市中心的経営体育成事業認定農業者育成支援事業	3,839,380円																																																																																																
・安来市集落営農体制強化スピードアップ事業	3,176,001円																																																																																																
・安来市農業サポートセンター事業	301,334円																																																																																																
【農業用廃プラスチック適正処理負担金】	444,669円	0円	0円	0円	444,669円																																																																																												
協議会を通じて農業者の農業用廃プラスチックの処理費用について一定の助成をおこなうことにより、適正処理を推進し、環境の保全を図った。																																																																																																	
【新農林水産振興がんばる地域応援総合事業】	3,346,000円	3,346,000円	0円	0円	0円																																																																																												
○地域提案戦略支援 (県1/3)																																																																																																	
導入の意向が高まっている高設栽培での、新規就農者研修用ハウスの整備を行った。今年度1名が研修に入りH30年度に就農予定。併せてH30年度にも1名の研修受入を予定している。																																																																																																	
(単位：円)																																																																																																	
事業内容		事業費	県補助金																																																																																														
苺研修用高設ハウス整備		6,102,000	1,883,000																																																																																														
																																																																																																	
苺研修用高設ハウス		内装																																																																																															
○新規就農総合支援 (県1/3)																																																																																																	
新規就農者が農業経営を開始する場合に必要な施設等の整備費を支援して初期投資の軽減を図った。																																																																																																	
(単位：円)																																																																																																	
事業内容		事業費	県補助金																																																																																														
格納庫、保冷库、管理機		2,498,148	841,000																																																																																														
トラクター、運搬車		1,871,370	622,000																																																																																														
計		4,369,518	1,463,000																																																																																														

【農山漁村振興交付金】 24,304,000円 24,304,000円 0円 0円 0円

○農山漁村振興交付金 補助率：国1/2

リース方式のパイプハウスを整備し、就農初期の生産環境を充実させた。併せて、ソフト面の強化として「農地」、「集落の受入体制」、「師匠（技術指導）」を一体的に確保した「就農パッケージ」を充実させ、働く者にとって魅力ある産地づくりを目指した。

(単位：円)

事業内容	棟数	事業費	交付金
JAしまねやすぎ地区本部リースハウス建設	24	62,600,000	24,304,000



リースハウス（アスパラガス）



リースハウス（有機葉物野菜）

【園芸産地再生担い手育成事業】 7,628,000円 7,628,000円 0円 0円 0円

○農山漁村振興交付金 補助率：県10/10

農山漁村振興交付金を活用して農業協同組合が行うリース方式の園芸施設整備に対して、農業者にリースする場合に要する経費（リース料）に対して補助金を交付した。

(単位：円)

事業内容	棟数	事業費	県補助金
リースハウス団地活用促進事業	24	17,605,500	7,628,000

【農地中間管理事業】 27,158,973円 25,102,690円 0円 1,548,322円 507,961円

農地中間管理事業を利用し、農地の集積を支援した。

- ・地域集積協力金 17,707,950円（5地域）
- ・経営転換協力金 415,740円（4戸）
- ・耕作者集積協力金 6,979,000円（137戸）

農地中間管理事業推進費 2,056,283円

【地域おこし協力隊事業】 18,496,200円 0円 0円 32,694円 18,463,506円

地域おこし協力隊員5名を配置し、地域ビジョンづくり、農業研修、農業サポートセンター支援業務、どじょう振興、地域の催事や伝統芸能活動への参加応援等、地域課題の解決に向けた地域おこし活動を行った。



やすぎ農業サポートセンター協力隊



どじょう振興協力隊

【島根型6次産業推進事業費】 1,495,000円 1,495,000円 0円 0円 0円

えーひだカンパニー(株)を中心とした比田地区の6次産業化の取組みに対して、加工品新商品開発等を支援するとともに、その商品の販路開拓や人材確保に向けた各種PR活動の展開に対して、補助金を交付し、地区の活性化を図った。

(単位:円)

事業内容	事業費	補助金
地産池消ネットワーク化による中山間地域活性化プロジェクト	2,242,626	1,495,000

【農業経営法人化等支援事業】 1,200,000円 1,200,000円 0円 0円 0円

集落営農の法人化に対し補助金を交付することにより、設立時の登記費用等の負担を軽減し、担い手の確保・育成を図った。補助率:国10/10

H29:3法人 1,200,000円

成果指標	目標値	実績値	差引
荒廃農地(A分類)面積(ha)	14	13	△1
集落営農組織数(組織)	58	60	2
認定農業者数(人)	107	97	△10

※A分類は、抜根、整地、区画整理などにより再生利用が可能な荒廃農地、B分類は、森林の様相を呈しているなど再生利用が困難と見込まれる荒廃農地。

					決算事項別明細書			P127																																																																																																							
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署			農林振興課																																																																																																							
中事業	10	農林業の振興			予算科目	会計	01	一般会計																																																																																																							
小事業	19	新規就農円滑化対策事業費				款	06	農林水産業費																																																																																																							
事業開始年度		平成29年度				項	01	農業費																																																																																																							
事業進捗度		-				目	03	農業振興費																																																																																																							
予 算 額		38,752,000 円			目的	UIターン者や後継就農者等を対象に農業研修をはじめとした新規就農のための支援をおこない、農業担い手の確保・育成及び早期の経営安定をはかる。																																																																																																									
決 算 額 A		35,593,054 円																																																																																																													
財源内訳	国・県支出金	県	16,500,000 円																																																																																																												
	地方債	過疎	13,800,000 円																																																																																																												
	その他	使用料	499,454 円																																																																																																												
	一般財源		4,793,600 円																																																																																																												
人件費コスト B		1.0人役	7,447,000 円		総事業費 A+B	43,040,054 円																																																																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【新規就農研修事業】</td> <td>59,772円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>59,772円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">UIターン希望者、後継就農者等を対象に1年間、指導農業士の圃場を中心に農業の実地研修を行い、農業技術及び農業経営力の習得を目指した。</td> </tr> <tr> <td>【新規就農研修滞在施設維持管理事業】</td> <td>439,682円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>439,682円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">新規就農研修滞在施設の維持管理を行い、研修制度の充実を図ることにより担い手の確保育成を推進した。</td> </tr> <tr> <td>【新規就農者総合対策事業費補助金】</td> <td>250,000円</td> <td>250,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">市の就農モデルに基づいて兼業により農業を開始するUIターン者に対して、研修経費及び定住・就農後の運転資金等の助成を行う。また、国の青年就農給付金の給付対象が45歳未満であるため、就農時年齢45歳以上の者に対して就農給付金の給付を行った。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">○就農給付金事業（県10/10）</td> </tr> <tr> <td colspan="6">※就農時年齢45歳以上 25万円/年×1名=25万円</td> </tr> <tr> <td>【農業次世代人材投資事業費補助金】</td> <td>12,750,000円</td> <td>12,750,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">就農5年目までの新規就農者に対して、経営安定のため150万円/年を給付する。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">○経営開始型（国10/10）</td> </tr> <tr> <td colspan="6">※就農時年齢45歳未満</td> </tr> <tr> <td colspan="6">夫婦就農 225万円/年×2組=450万円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">その他 150万円/年×5.5人=825万円</td> </tr> <tr> <td>【就農・定住パッケージ事業】</td> <td>22,093,600円</td> <td>3,500,000円</td> <td>13,800,000円</td> <td>0円</td> <td>4,793,600円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">UIターンによる新規就農及び地域定住の促進を図るため、新規就農者の受入を積極的に行っている赤江町中島地区に、就農者向けに定住住宅を整備した。</td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【新規就農研修事業】	59,772円	0円	0円	59,772円	0円	UIターン希望者、後継就農者等を対象に1年間、指導農業士の圃場を中心に農業の実地研修を行い、農業技術及び農業経営力の習得を目指した。						【新規就農研修滞在施設維持管理事業】	439,682円	0円	0円	439,682円	0円	新規就農研修滞在施設の維持管理を行い、研修制度の充実を図ることにより担い手の確保育成を推進した。						【新規就農者総合対策事業費補助金】	250,000円	250,000円	0円	0円	0円	市の就農モデルに基づいて兼業により農業を開始するUIターン者に対して、研修経費及び定住・就農後の運転資金等の助成を行う。また、国の青年就農給付金の給付対象が45歳未満であるため、就農時年齢45歳以上の者に対して就農給付金の給付を行った。						○就農給付金事業（県10/10）						※就農時年齢45歳以上 25万円/年×1名=25万円						【農業次世代人材投資事業費補助金】	12,750,000円	12,750,000円	0円	0円	0円	就農5年目までの新規就農者に対して、経営安定のため150万円/年を給付する。						○経営開始型（国10/10）						※就農時年齢45歳未満						夫婦就農 225万円/年×2組=450万円						その他 150万円/年×5.5人=825万円						【就農・定住パッケージ事業】	22,093,600円	3,500,000円	13,800,000円	0円	4,793,600円	UIターンによる新規就農及び地域定住の促進を図るため、新規就農者の受入を積極的に行っている赤江町中島地区に、就農者向けに定住住宅を整備した。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																										
【新規就農研修事業】	59,772円	0円	0円	59,772円	0円																																																																																																										
UIターン希望者、後継就農者等を対象に1年間、指導農業士の圃場を中心に農業の実地研修を行い、農業技術及び農業経営力の習得を目指した。																																																																																																															
【新規就農研修滞在施設維持管理事業】	439,682円	0円	0円	439,682円	0円																																																																																																										
新規就農研修滞在施設の維持管理を行い、研修制度の充実を図ることにより担い手の確保育成を推進した。																																																																																																															
【新規就農者総合対策事業費補助金】	250,000円	250,000円	0円	0円	0円																																																																																																										
市の就農モデルに基づいて兼業により農業を開始するUIターン者に対して、研修経費及び定住・就農後の運転資金等の助成を行う。また、国の青年就農給付金の給付対象が45歳未満であるため、就農時年齢45歳以上の者に対して就農給付金の給付を行った。																																																																																																															
○就農給付金事業（県10/10）																																																																																																															
※就農時年齢45歳以上 25万円/年×1名=25万円																																																																																																															
【農業次世代人材投資事業費補助金】	12,750,000円	12,750,000円	0円	0円	0円																																																																																																										
就農5年目までの新規就農者に対して、経営安定のため150万円/年を給付する。																																																																																																															
○経営開始型（国10/10）																																																																																																															
※就農時年齢45歳未満																																																																																																															
夫婦就農 225万円/年×2組=450万円																																																																																																															
その他 150万円/年×5.5人=825万円																																																																																																															
【就農・定住パッケージ事業】	22,093,600円	3,500,000円	13,800,000円	0円	4,793,600円																																																																																																										
UIターンによる新規就農及び地域定住の促進を図るため、新規就農者の受入を積極的に行っている赤江町中島地区に、就農者向けに定住住宅を整備した。																																																																																																															
																																																																																																															
		赤江住宅2号		内装																																																																																																											
成果指標					目標値	実績値	差引																																																																																																								
新規就農者数累計（人）					15	16	1																																																																																																								

					決算事項別明細書		P127																																			
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		農林振興課																																			
中事業	10	農林業の振興			予算科目	会計	01 一般会計																																			
小事業	22	中山間地域等直接支払事業費				款	06 農林水産業費																																			
事業開始年度		平成29年度				項	01 農業費																																			
事業進捗度		-				目	03 農業振興費																																			
予 算 額		157,921,000 円			目的	農業の生産条件が不利な地域における農業生産活動を国及び地方公共団体が支援し、中山間地域の農地維持と農業の多面的機能の促進を図る。																																				
決 算 額 A		157,909,656 円																																								
財源内訳	国・県支出金	県	117,853,461 円																																							
	地方債		0 円																																							
	その他		0 円																																							
	一般財源		40,056,195 円																																							
人件費コスト B		1.2人役	8,936,400 円		総事業費 A+B	166,846,056 円																																				
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																				
【交付金交付事業】		154,941,004円	116,205,661円	0円	0円	38,735,343円																																				
【推進事業】		2,968,652円	1,647,800円	0円	0円	1,320,852円																																				
<p>平成12年度に創設された国の制度で、市が認定した共同活動等を行う集落等に対して、一定の基準のもとに交付金を交付する。平成27年度より新たな5年間となる第4期対策が始まった。</p>																																										
<p>○要件等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象地域 地域振興5法指定地域 ・対象農用地 農振法に定める農用地区域内に存する農用地で、急傾斜及び緩傾斜の一団の農用地。 																																										
<p>・傾斜要件及び交付単価</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>田</th> <th>畑</th> <th colspan="5">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">急傾斜</td> <td>1/20以上</td> <td>15度以上</td> <td colspan="5" rowspan="4">農業生産活動等の体制整備に取り組む場合のみ左の10割、基礎的な取り組みのみを行う場合は左の8割の交付単価とする。</td> </tr> <tr> <td>21,000円/10a</td> <td>11,500円/10a</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">緩傾斜</td> <td>1/100以上1/20未満</td> <td>8度以上15度未満</td> </tr> <tr> <td>8,000円/10a</td> <td>3,500円/10a</td> </tr> </tbody> </table>								区分	田	畑	備考					急傾斜	1/20以上	15度以上	農業生産活動等の体制整備に取り組む場合のみ左の10割、基礎的な取り組みのみを行う場合は左の8割の交付単価とする。					21,000円/10a	11,500円/10a	緩傾斜	1/100以上1/20未満	8度以上15度未満	8,000円/10a	3,500円/10a												
区分	田	畑	備考																																							
急傾斜	1/20以上	15度以上	農業生産活動等の体制整備に取り組む場合のみ左の10割、基礎的な取り組みのみを行う場合は左の8割の交付単価とする。																																							
	21,000円/10a	11,500円/10a																																								
緩傾斜	1/100以上1/20未満	8度以上15度未満																																								
	8,000円/10a	3,500円/10a																																								
<p>・加算措置 超急傾斜農地加算、集落連携・機能維持加算</p>																																										
<p>○平成29年度実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付対象農用地面積及び交付額の内訳 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th colspan="2">田</th> <th colspan="2">畑</th> <th colspan="2">計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>急傾斜農用地</td> <td>5,981,695㎡</td> <td>122,200,435円</td> <td>18,340㎡</td> <td>206,081円</td> <td>6,000,035㎡</td> <td>122,406,516円</td> </tr> <tr> <td>緩傾斜農用地</td> <td>2,676,293㎡</td> <td>20,347,317円</td> <td>40,186㎡</td> <td>139,796円</td> <td>2,716,479㎡</td> <td>20,487,113円</td> </tr> <tr> <td>加算措置</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>12,047,375円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8,657,988㎡</td> <td>142,547,752円</td> <td>58,526㎡</td> <td>345,877円</td> <td>8,716,514㎡</td> <td>154,941,004円</td> </tr> </tbody> </table>								区分	田		畑		計		急傾斜農用地	5,981,695㎡	122,200,435円	18,340㎡	206,081円	6,000,035㎡	122,406,516円	緩傾斜農用地	2,676,293㎡	20,347,317円	40,186㎡	139,796円	2,716,479㎡	20,487,113円	加算措置	-	-	-	-	-	12,047,375円	計	8,657,988㎡	142,547,752円	58,526㎡	345,877円	8,716,514㎡	154,941,004円
区分	田		畑		計																																					
急傾斜農用地	5,981,695㎡	122,200,435円	18,340㎡	206,081円	6,000,035㎡	122,406,516円																																				
緩傾斜農用地	2,676,293㎡	20,347,317円	40,186㎡	139,796円	2,716,479㎡	20,487,113円																																				
加算措置	-	-	-	-	-	12,047,375円																																				
計	8,657,988㎡	142,547,752円	58,526㎡	345,877円	8,716,514㎡	154,941,004円																																				
<p>・協定数及び農家数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="2">集落協定</th> </tr> <tr> <th>集落数</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基礎単価協定（8割）</td> <td>24</td> <td>310</td> </tr> <tr> <td>体制整備単価協定（10割）</td> <td>57</td> <td>1,042</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>81</td> <td>1,352</td> </tr> </tbody> </table>								区 分	集落協定		集落数	参加者数	基礎単価協定（8割）	24	310	体制整備単価協定（10割）	57	1,042	計	81	1,352																					
区 分	集落協定																																									
	集落数	参加者数																																								
基礎単価協定（8割）	24	310																																								
体制整備単価協定（10割）	57	1,042																																								
計	81	1,352																																								



中山間地域の水田風景

					決算事項別明細書		P127																														
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		農林振興課																														
中事業	10	農林業の振興			予算科目	会計	01 一般会計																														
小事業	25	経営所得安定対策直接支払推進事業費				款	06 農林水産業費																														
事業開始年度		平成29年度				項	01 農業費																														
事業進捗度		—				目	03 農業振興費																														
予 算 額		18,560,000 円			目的	経営所得安定対策制度及びそれと一体的に行われる米の需給調整において、着実に事業を実施するために安来地域農業再生協議会に事務費補助等を行う。																															
決 算 額 A		18,480,000 円																																			
財源内訳	国・県支出金	県	13,480,000 円																																		
	地方債		0 円																																		
	その他		0 円																																		
	一般財源		5,000,000 円																																		
人件費コスト B		0.6人役	4,468,200 円		総事業費 A+B	22,948,200 円																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【需給調整円滑化推進事業】</td> <td>1,097,000円</td> <td>1,097,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">安来地域農業再生協議会において、生産調整事務における水稻生産実施計画書の配布、回収事務を集落委員に委嘱し、米の作付面積を集落配分している当地域において、円滑且つ着実な生産調整の達成を図った。</td> </tr> <tr> <td>【経営所得安定対策直接支払推進事業】</td> <td>17,383,000円</td> <td>12,383,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>5,000,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">安来地域農業再生協議会において、経営所得安定対策直接支払制度の普及推進活動や交付申請等にかかる事務を集落生産調整委員に依頼しながら円滑な事務を実施した。</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【需給調整円滑化推進事業】	1,097,000円	1,097,000円	0円	0円	0円	安来地域農業再生協議会において、生産調整事務における水稻生産実施計画書の配布、回収事務を集落委員に委嘱し、米の作付面積を集落配分している当地域において、円滑且つ着実な生産調整の達成を図った。						【経営所得安定対策直接支払推進事業】	17,383,000円	12,383,000円	0円	0円	5,000,000円	安来地域農業再生協議会において、経営所得安定対策直接支払制度の普及推進活動や交付申請等にかかる事務を集落生産調整委員に依頼しながら円滑な事務を実施した。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																
【需給調整円滑化推進事業】	1,097,000円	1,097,000円	0円	0円	0円																																
安来地域農業再生協議会において、生産調整事務における水稻生産実施計画書の配布、回収事務を集落委員に委嘱し、米の作付面積を集落配分している当地域において、円滑且つ着実な生産調整の達成を図った。																																					
【経営所得安定対策直接支払推進事業】	17,383,000円	12,383,000円	0円	0円	5,000,000円																																
安来地域農業再生協議会において、経営所得安定対策直接支払制度の普及推進活動や交付申請等にかかる事務を集落生産調整委員に依頼しながら円滑な事務を実施した。																																					

					決算事項別明細書		P127																																																																																		
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		農林振興課																																																																																		
中事業	10	農林業の振興			予算科目	会計	01 一般会計																																																																																		
小事業	28	有害鳥獣駆除事業費				款	06 農林水産業費																																																																																		
事業開始年度		平成29年度				項	01 農業費																																																																																		
事業進捗度		-			目	03 農業振興費																																																																																			
予 算 額		20,291,000 円			目的	鳥獣による農林作物被害を防止し、農家・林家の生産意欲を維持するとともに生産の安定化を図る。																																																																																			
決 算 額 A		17,748,178 円																																																																																							
財源内訳	国・県支出金	0 円																																																																																							
	地方債	0 円																																																																																							
	その他	諸収入	5,304 円																																																																																						
	一般財源		17,742,874 円																																																																																						
人件費コスト B		0.6人役	4,468,200 円		総事業費 A+B	22,216,378 円																																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【農作物獣被害防止対策事業】</td> <td>5,432,384円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>5,432,384円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">防護柵等の購入費用の1/2以内の額を補助し、個人、営農組織等の自己防衛対策を支援した。</td> </tr> <tr> <td>(補助実績)</td> <td>トタン (枚)</td> <td>ワイヤーメッシュ (枚)</td> <td>支柱 (本)</td> <td>電気柵 (基)</td> <td>防護網 (m)</td> <td>爆音機 (基)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1,209</td> <td>14,205</td> <td>8,702</td> <td>13</td> <td>733</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>【有害鳥獣捕獲事業】</td> <td>6,010,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>6,010,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">猟友会の行うイノシシ捕獲について補助を行い、捕獲の促進を図った。</td> </tr> <tr> <td>(捕獲実績)</td> <td>イノシシ</td> <td>600 頭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>ニホンジカ</td> <td>1 頭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【鳥獣対応関係委託料】</td> <td>2,564,800円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>2,564,800円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">野鳥における鳥インフルエンザ等の鳥獣伝染病の対応に係る野生鳥獣の死骸の回収・処分について業務委託及び市民からの駆除依頼対応業務の委託料</td> </tr> <tr> <td>【その他事業】</td> <td>3,740,994円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>5,304円</td> <td>3,735,690円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">嘱託職員報酬、鳥獣被害対策実施隊の出動報酬等</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【農作物獣被害防止対策事業】	5,432,384円	0円	0円	0円	5,432,384円	防護柵等の購入費用の1/2以内の額を補助し、個人、営農組織等の自己防衛対策を支援した。						(補助実績)	トタン (枚)	ワイヤーメッシュ (枚)	支柱 (本)	電気柵 (基)	防護網 (m)	爆音機 (基)		1,209	14,205	8,702	13	733	5	【有害鳥獣捕獲事業】	6,010,000円	0円	0円	0円	6,010,000円	猟友会の行うイノシシ捕獲について補助を行い、捕獲の促進を図った。						(捕獲実績)	イノシシ	600 頭						ニホンジカ	1 頭					【鳥獣対応関係委託料】	2,564,800円	0円	0円	0円	2,564,800円	野鳥における鳥インフルエンザ等の鳥獣伝染病の対応に係る野生鳥獣の死骸の回収・処分について業務委託及び市民からの駆除依頼対応業務の委託料						【その他事業】	3,740,994円	0円	0円	5,304円	3,735,690円	嘱託職員報酬、鳥獣被害対策実施隊の出動報酬等					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																				
【農作物獣被害防止対策事業】	5,432,384円	0円	0円	0円	5,432,384円																																																																																				
防護柵等の購入費用の1/2以内の額を補助し、個人、営農組織等の自己防衛対策を支援した。																																																																																									
(補助実績)	トタン (枚)	ワイヤーメッシュ (枚)	支柱 (本)	電気柵 (基)	防護網 (m)	爆音機 (基)																																																																																			
	1,209	14,205	8,702	13	733	5																																																																																			
【有害鳥獣捕獲事業】	6,010,000円	0円	0円	0円	6,010,000円																																																																																				
猟友会の行うイノシシ捕獲について補助を行い、捕獲の促進を図った。																																																																																									
(捕獲実績)	イノシシ	600 頭																																																																																							
	ニホンジカ	1 頭																																																																																							
【鳥獣対応関係委託料】	2,564,800円	0円	0円	0円	2,564,800円																																																																																				
野鳥における鳥インフルエンザ等の鳥獣伝染病の対応に係る野生鳥獣の死骸の回収・処分について業務委託及び市民からの駆除依頼対応業務の委託料																																																																																									
【その他事業】	3,740,994円	0円	0円	5,304円	3,735,690円																																																																																				
嘱託職員報酬、鳥獣被害対策実施隊の出動報酬等																																																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有害鳥獣（イノシシ）駆除実績（頭）</td> <td>800</td> <td>600</td> <td>△ 200</td> </tr> </tbody> </table>								成果指標	目標値	実績値	差引	有害鳥獣（イノシシ）駆除実績（頭）	800	600	△ 200																																																																										
成果指標	目標値	実績値	差引																																																																																						
有害鳥獣（イノシシ）駆除実績（頭）	800	600	△ 200																																																																																						

					決算事項別明細書		P127																																				
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		農林振興課																																				
中事業	10	農林業の振興			予算科目	会計	01 一般会計																																				
小事業	31	環境保全型農業直接支払事業費				款	06 農林水産業費																																				
事業開始年度		平成29年度				項	01 農業費																																				
事業進捗度		—				目	03 農業振興費																																				
予 算 額		11,700,000 円			目的	環境保全に効果の高い営農活動によって地球温暖化防止や生物多様性の保全・向上を図る。																																					
決 算 額 A		7,832,465 円																																									
財源内訳	国・県支出金	県	5,859,990 円																																								
	地方債		0 円																																								
	その他		0 円																																								
	一般財源		1,972,475 円																																								
人件費コスト B		0.1人役	744,700 円		総事業費 A+B	8,577,165 円																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【環境保全型農業直接支払事業】</td> <td>7,832,465円</td> <td>5,859,990円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,972,475円</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【環境保全型農業直接支払事業】	7,832,465円	5,859,990円	0円	0円	1,972,475円																								
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																						
【環境保全型農業直接支払事業】	7,832,465円	5,859,990円	0円	0円	1,972,475円																																						
<p>平成23年度からスタートした支援対策であり、地球温暖化防止、生物多様性保全等に効果の高い営農活動に取り組む農業者に対し交付金を交付した。</p> <p>○支援対象となる取組(化学肥料・化学合成農薬を慣行栽培から5割以上低減する取組みとの組み合わせ)</p> <p>①カバークロップ(被覆作物)</p> <p>②炭素貯留効果の高い堆肥の水質保全に資する施用</p> <p>③有機農業</p> <p>④地域特認取組(冬期湛水)</p> <p>○支援単価</p> <p>10a当たりの交付単価(1・2取組共通)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象取組</th> <th>国 1/2</th> <th>市1/4・県1/4</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>カバークロップ</td> <td>4,000円</td> <td>4,000円</td> <td>8,000円</td> </tr> <tr> <td>堆肥の施用</td> <td>2,200円</td> <td>2,200円</td> <td>4,400円</td> </tr> <tr> <td>有機農業</td> <td>4,000円</td> <td>4,000円</td> <td>8,000円</td> </tr> <tr> <td>有機農業(そば等雑穀・飼料作物)</td> <td>1,500円</td> <td>1,500円</td> <td>3,000円</td> </tr> <tr> <td>冬期湛水(有機質肥料施用・畦補強実施)</td> <td>4,000円</td> <td>4,000円</td> <td>8,000円</td> </tr> <tr> <td>冬期湛水(有機質肥料施用)</td> <td>3,500円</td> <td>3,500円</td> <td>7,000円</td> </tr> <tr> <td>冬期湛水(畦補強実施)</td> <td>2,500円</td> <td>2,500円</td> <td>5,000円</td> </tr> <tr> <td>冬期湛水(湛水のみ)</td> <td>2,000円</td> <td>2,000円</td> <td>4,000円</td> </tr> </tbody> </table>								対象取組	国 1/2	市1/4・県1/4	合 計	カバークロップ	4,000円	4,000円	8,000円	堆肥の施用	2,200円	2,200円	4,400円	有機農業	4,000円	4,000円	8,000円	有機農業(そば等雑穀・飼料作物)	1,500円	1,500円	3,000円	冬期湛水(有機質肥料施用・畦補強実施)	4,000円	4,000円	8,000円	冬期湛水(有機質肥料施用)	3,500円	3,500円	7,000円	冬期湛水(畦補強実施)	2,500円	2,500円	5,000円	冬期湛水(湛水のみ)	2,000円	2,000円	4,000円
対象取組	国 1/2	市1/4・県1/4	合 計																																								
カバークロップ	4,000円	4,000円	8,000円																																								
堆肥の施用	2,200円	2,200円	4,400円																																								
有機農業	4,000円	4,000円	8,000円																																								
有機農業(そば等雑穀・飼料作物)	1,500円	1,500円	3,000円																																								
冬期湛水(有機質肥料施用・畦補強実施)	4,000円	4,000円	8,000円																																								
冬期湛水(有機質肥料施用)	3,500円	3,500円	7,000円																																								
冬期湛水(畦補強実施)	2,500円	2,500円	5,000円																																								
冬期湛水(湛水のみ)	2,000円	2,000円	4,000円																																								

○平成29年度実績

取組区分		交付対象面積	交付額（国・県・市）
1 取 組 目	カバークロープ	3,293a	2,634,400円
	堆肥の施用	1,963a	863,720円
	有機農業	268a	230,400円
	有機農業（そば等雑穀）	13a	3,900円
	冬期湛水（有機質肥料施用・畦補強実施）	2,743a	2,194,400円
	冬期湛水（有機質肥料施用）	0a	0円
	冬期湛水（畦補強実施）	1,357a	678,500円
	冬期湛水（湛水のみ）	185a	74,000円
2 取 組 目	カバークロープ	0a	0円
	堆肥の施用	0a	0円
	有機農業	1,040a	832,000円
	有機農業（そば等雑穀）	0a	0円
	冬期湛水（有機質肥料施用・畦補強実施）	190a	152,000円
	冬期湛水（有機質肥料施用）	0a	0円
	冬期湛水（畦補強実施）	300a	150,000円
	冬期湛水（湛水のみ）	0a	0円
合計		11,352a	7,813,320円



冬期湛水



カバークロープ

成果指標	目標値	実績値	差引
環境直払対象農地面積（ha）	173	113	△ 60

【繰越明許】

決算事項別明細書

P127

大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署	農林振興課
中事業	10	農林業の振興			予算科目	会計 01 一般会計
小事業	33	農業災害復旧対策事業費				款 06 農林水産業費
事業開始年度		平成28年度				項 01 農業費
事業進捗度		—				目 03 農業振興費
予 算 額		13,720,000 円			目的	平成29年1月23日からの大雪により、被災した園芸ハウス及び堆肥ハウスなど、農業生産施設の早期復旧に取り組む農業者に対して支援を行う。
決 算 額 A		9,656,000 円				
財源内訳	国・県支出金	県1/2	4,828,000 円			
	地方債		0 円			
	その他		0 円			
	一般財源		4,828,000 円			
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B	9,656,000 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【農業災害復旧対策事業】	9,656,000円	4,828,000円	0円	0円	4,828,000円

災害復旧状況

(単位：円)

地区	区分	ハウス棟数	面積 (㎡)	補助対象事業費	負担区分		
					県費	市町村費	その他
安来	園芸等	9	2,370.3	7,213,703	2,399,000	2,399,000	2,415,703
	畜産	3	1,209.6	3,286,869	1,095,000	1,095,000	1,096,869
広瀬	園芸等	4	1,102.8	3,561,295	1,185,000	1,185,000	1,191,295
伯太	園芸等	1	72.0	449,482	149,000	149,000	151,482
合計		17	4,754.7	14,511,349	4,828,000	4,828,000	4,855,349

				決算事項別明細書			P127
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		農林振興課
中事業	10	農林業の振興			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	34	畜産業費				款	06 農林水産業費
事業開始年度		平成29年度				項	01 農業費
事業進捗度		—			目	04 畜産業費	
予 算 額		29,918,000 円			目的	安来市は伝統ある和牛生産地であるが、飼育者の高齢化や繁殖牛頭数の大幅な減少が近年顕著となっている。ついでに、全国でも希少な系統が残っている当地域の優良牛の保留を一層推進して繁殖基盤の強化を図り畜産振興の充実につなげていく。	
決 算 額 A		29,703,615 円					
財源内訳	国・県支出金		14,978,000 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		14,725,615 円				
人件費コスト B		0.7人役	5,212,900 円		総事業費 A+B	34,916,515 円	
【事業名称】							
【島根県畜産共進会出品奨励費】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
		150,000円	0円	0円	0円	150,000円	
島根県畜産共進会及び島根中央子牛共進会の出品者に対し奨励金を支払った。							
							
		平成29年度島根県子牛共進会	平成29年度島根県種畜共進会				
【家畜衛生事業（家畜消毒）負担金】		320,315円	0円	0円	0円	320,315円	
畜舎消毒を実施し、家畜の損害防止及び地域の環境衛生を図った。							
【畜産振興対策事業費補助金】		4,990,000円	0円	0円	0円	4,990,000円	
<ul style="list-style-type: none"> ・優良牛保留導入事業（1頭100,000円以内） 36頭 3,600,000円 優良牛の保留導入を促進させ、ブランドの確立を図った。 ・優良牛選抜検定事業（1頭2,000円以内） 120頭 240,000円 乳用種牛の牛郡検定を行い、乳質の改善・向上を図った。 ・優秀精液導入事業（1本7,500円以内） 190本 450,000円 優良牛の優秀精液の導入を行い、牛の改良・増殖を図った。 ・生産団体育成事業（1団体200,000円以内） 4団体 700,000円 生産団体の研修活動等を支援し技術力・生産力の向上を促しブランド化促進につなげた。 							
【耕畜連携稲わら集草事業補助金】		1,765,300円		0円	0円	1,765,300円	
安全かつ良質な国産稲わらを収集・梱包し、粗飼料として畜産農家へ供給した（100円未満切り捨て）。 2,000円/10a×88.268ha							
【全国和牛能力共進会事業】		7,500,000円	0円	0円	0円	7,500,000円	
第11回全国和牛能力共進会（宮城大会）に第4区（系統雌牛群）で出品することに際し、関係機関において安来地区出品対策協議会を設立し、負担金を基に連携した支援を実施した。							
							
第11回全国和牛能力共進会（宮城大会）							

【畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業】

14,978,000円 14,978,000円 0円 0円 0円

畜産クラスター事業について、安来地区畜産クラスター協議会の取組が採択され、施設整備事業について市を經由して補助金を交付した。

農事組合法人 おおつか営農組合

稲SGS調整・保管施設 176㎡×1棟



稲SGS調整・保管施設

成果指標	目標値	実績値	差引
肉用牛飼育頭数（頭）	1,350	1,043	△ 307

					決算事項別明細書		P129												
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		農林整備課												
中事業	10	農林業の振興			予算科目	会計	01 一般会計												
小事業	37	農地費				款	06 農林水産業費												
事業開始年度		平成29年度				項	01 農業費												
事業進捗度		-			目	05 農地費													
予 算 額		59,291,000 円			目的	生産性の高い農業条件整備を図る。													
決 算 額 A		58,835,996 円																	
財源内訳	国・県支出金		1,650,000 円																
		県55%																	
	地方債		0 円																
	その他		0 円																
一般財源			57,185,996 円																
人件費コスト B		1.0人役	7,447,000 円		総事業費 A+B	66,282,996 円													
<p>【事業内容】 農業生産基盤の整備及び施設（水利）の維持修繕を行った。 各種土地改良関係負担金及び農林漁業資金元利償還金を支出した。</p> <table> <tr> <td>●維持管理費</td> <td>4,954,165 円</td> </tr> <tr> <td>●材料費</td> <td>899,526 円</td> </tr> <tr> <td>●島根県土地改良事業団体連合会負担金</td> <td>810,000 円</td> </tr> <tr> <td>●事業負担金</td> <td>6,498,620 円</td> </tr> <tr> <td>●土地改良区運営負担金</td> <td>7,500,000 円</td> </tr> <tr> <td>●農林漁業資金元利償還金</td> <td>38,173,685 円</td> </tr> </table>								●維持管理費	4,954,165 円	●材料費	899,526 円	●島根県土地改良事業団体連合会負担金	810,000 円	●事業負担金	6,498,620 円	●土地改良区運営負担金	7,500,000 円	●農林漁業資金元利償還金	38,173,685 円
●維持管理費	4,954,165 円																		
●材料費	899,526 円																		
●島根県土地改良事業団体連合会負担金	810,000 円																		
●事業負担金	6,498,620 円																		
●土地改良区運営負担金	7,500,000 円																		
●農林漁業資金元利償還金	38,173,685 円																		

					決算事項別明細書		P129
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		農林整備課
中事業	10	農林業の振興			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	40	県事業負担金費				款	06 農林水産業費
事業開始年度		平成29年度				項	01 農業費
事業進捗度		—				目	05 農地費
予 算 額		164,912,000 円			目的	農業生産基盤の整備を推進するとともに組織的農業体系の構築を図る。	
決 算 額 A		164,912,000 円					
財源内訳	国・県支出金	県	38,122,000 円				
	地方債	公共 過疎	126,700,000 円				
	その他		0 円				
	一般財源		90,000 円				
人件費コスト B		2.5人役	18,617,500 円		総事業費 A+B	183,529,500 円	

【事業内容】

県営事業で農業生産基盤整備を行うことにより、生産コストの低減、流通体制の整備促進が見込め、地域農業の活性化を図った。

●大塚地区農地整備事業	10,600,000 円
●大塚地区農地整備事業（委託分）	21,000,000 円
●安田地区農地整備事業	27,490,000 円
●安田地区農地整備事業（委託分）	10,500,000 円
●吉田地区農地整備事業	22,200,000 円
●宇賀荘第三地区農地整備事業	29,000,000 円
●能義第二地区農業経営高度化支援事業促進費	38,122,000 円
●大郷地区農地整備事業（基幹農道整備）	6,000,000 円



大塚地区



安田地区

成果指標	目標値	実績値	差引
ほ場整備率	58.0%	58.8%	0.8%

					決算事項別明細書		P129
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		農林整備課
中事業	10	農林業の振興			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	43	農道維持費				款	06 農林水産業費
事業開始年度		平成29年度				項	01 農業費
事業進捗度		-			目	05 農地費	
予 算 額		5,747,000 円			目的	幹線農道の維持管理を図る。	
決 算 額 A		5,594,238 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	使用料	278,646 円				
	一般財源		5,315,592 円				
人件費コスト B		0.5人役	3,723,500 円		総事業費 A+B	9,317,738 円	

【事業内容】

交通体系に即した農道維持により地域社会の生活環境の改善、利便性向上を図るため草刈等を行った。

- 維持管理費 5,045,544 円
- 材料費 548,694 円



安能農道除草業務委託



宮下農道除草業務委託



笹刈農道除草業務委託



清井農道除草業務委託

					決算事項別明細書		P129
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		農林整備課
中事業	10	農林業の振興			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	46	農村公園管理費				款	06 農林水産業費
事業開始年度		平成29年度				項	01 農業費
事業進捗度		-			目	05 農地費	
予 算 額		2,677,000 円			目的	地域交流拠点施設を整備することにより、市民の憩いの場としての利用価値を高める。	
決 算 額 A		2,641,833 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	使用料	671,568 円				
	一般財源		1,970,265 円				
人件費コスト B		0.2人役	1,489,400 円		総事業費 A+B	4,131,233 円	
<p>【事業内容】</p> <p>出雲織・のき白鳥の里及び、なかうみ農村公園の維持管理、施設整備を行った。</p> <p>●維持管理費 1,417,517 円</p> <p>●施設管理委託料 1,224,316 円</p>							

					決算事項別明細書		P129
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		農林整備課
中事業	10	農林業の振興			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	49	国営造成施設管理体制整備促進事業費				款	06 農林水産業費
事業開始年度		平成29年度				項	01 農業費
事業進捗度		-			目	05 農地費	
予 算 額		4,451,000 円			目的	営農者の維持管理費の負担軽減を図り営農意欲を高める。	
決 算 額 A		4,451,000 円					
財源内訳	国・県支出金	県	3,318,000 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		1,133,000 円				
人件費コスト B		0.3人役	2,234,100 円		総事業費 A+B	6,685,100 円	
<p>【事業内容】</p> <p>補助事業を活用し、中海干拓地安来工区で設置された基幹施設（排水機場等）の維持管理費の負担軽減を図った。</p> <p>●管理体制整備負担金 4,451,000 円</p>							

					決算事項別明細書		P129
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		農林整備課
中事業	10	農林業の振興			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	52	土地改良事業費				款	06 農林水産業費
事業開始年度		平成29年度				項	01 農業費
事業進捗度		—				目	05 農地費
予 算 額		62,500,000 円			目的	農業用施設の整備により施設管理の省力化と生産性の向上を図る。	
決 算 額 A		62,286,840 円					
財源内訳	国・県支出金	県	43,650,000 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		18,636,840 円				
人件費コスト B		0.4人役	2,978,800 円		総事業費 A+B	65,265,640 円	

【事業内容】

飯梨地区・下山佐地区のほ場整備計画に伴う地形図作成及び掛岩水門の整備工事を行った。

- 飯梨地区地形図作成業務 15,083,280 円
- 下山佐地区地形図作成業務 2,196,720 円
- 農村地域防災減災事業（農業用河川工作物応急対策事業）
掛岩水門製作・据付工事 45,006,840 円



掛岩水門製作・据付工事 着工前



掛岩水門製作・据付工事 竣工



掛岩水門製作・据付工事 竣工

					決算事項別明細書		P129
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		農林整備課
中事業	10	農林業の振興			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	55	飯梨川沿岸水路整備事業費				款	06 農林水産業費
事業開始年度		平成29年度				項	01 農業費
事業進捗度		-				目	05 農地費
予 算 額		3,219,000 円			目的	基幹的な農業用水路の維持・修繕により 安定的な用水の供給を図る。	
決 算 額 A		3,150,002 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	3,150,002 円					
人件費コスト B		0.3人役	2,234,100 円		総事業費 A+B	5,384,102 円	
<p>【事業内容】</p> <p>飯梨川沿岸の農業水利施設（水路、ポンプ、樋門、頭首工等）の修繕、維持管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●維持管理費 2,320,936 円 ●施設管理委託料 829,066 円 							

決算事項別明細書							P129
大事業	45	産業・観光・雇用				担当部署	下水道課
中事業	10	農林業の振興				予算科目	会計 01 一般会計
小事業	58	特別会計繰出金費（農業集落排水事業）					款 06 農林水産業費
事業開始年度		平成29年度					項 01 農業費
事業進捗度		-					目 05 農地費
予 算 額		345,702,000 円				目的	特別会計繰出金（農業集落排水事業）
決 算 額 A		340,200,000 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	340,200,000 円					
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B	340,200,000 円	
下水道事業特別会計繰出金							

決算事項別明細書							P129
大事業	45	産業・観光・雇用				担当部署	下水道課
中事業	10	農林業の振興				予算科目	会計 01 一般会計
小事業	61	特別会計繰出金費（簡易排水事業）					款 06 農林水産業費
事業開始年度		平成29年度					項 01 農業費
事業進捗度		-					目 05 農地費
予 算 額		6,130,000 円				目的	特別会計繰出金（簡易排水事業）
決 算 額 A		5,400,000 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	5,400,000 円					
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B	5,400,000 円	
下水道事業特別会計繰出金							

決算事項別明細書							P129
大事業	45	産業・観光・雇用				担当部署	下水道課
中事業	10	農林業の振興				予算科目	会計 01 一般会計
小事業	64	特別会計繰出金費（小規模集合排水処理事業）					款 06 農林水産業費
事業開始年度		平成29年度					項 01 農業費
事業進捗度		-					目 05 農地費
予 算 額		11,995,000 円				目的	特別会計繰出金（小規模集合排水処理事業）
決 算 額 A		11,200,000 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	11,200,000 円					
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B	11,200,000 円	
下水道事業特別会計繰出金							

					決算事項別明細書		P129
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		農林整備課
中事業	10	農林業の振興			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	67	伯太川沿岸水路整備事業費				款	06 農林水産業費
事業開始年度		平成29年度				項	01 農業費
事業進捗度		-				目	05 農地費
予 算 額		695,000 円			目的	基幹的な農業用水路の維持・修繕により 安定的な用水の供給を図る。	
決 算 額 A		673,134 円					
財 源 内 訳	国・県支出金		0 円				
	地 方 債		0 円				
	そ の 他		0 円				
	一 般 財 源		673,134 円				
人件費コスト B		0.2人役	1,489,400 円		総事業費 A+B	2,162,534 円	
<p>【事業内容】</p> <p>伯太川沿岸の農業水利施設（水路、頭首工、樋門、ため池等）の修繕、維持管理を行った。</p> <p>●維持管理費 673,134 円</p>							

					決算事項別明細書		P129
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		農林整備課
中事業	10	農林業の振興			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	70	多面的機能支払交付金事業費				款	06 農林水産業費
事業開始年度		平成29年度				項	01 農業費
事業進捗度		—				目	05 農地費
予 算 額		152,865,000 円			目的	農地・農業用施設、農村環境の保全と質的向上を目的に、農業者を中心とした農地・水保全管理活動の推進を図る。	
決 算 額 A		152,838,770 円					
財源内訳	国・県支出金	国	114,003,457 円				
	地方債		0 円				
	その他	諸収入	4,492 円				
	一般財源		38,830,821 円				
人件費コスト B		2.0人役	14,894,000 円		総事業費 A+B	167,732,770 円	

【事業内容】

農業が本来有する自然循環機能を持続・増進させるため、地域の農業者だけでなく、地域住民も含めた多様な主体の参画を得て、資源の適切な保全管理を行うとともに、農村環境の保全等にも役立つ地域共同の効果の高い取り組みを促進し、共同作業を通して地域コミュニティ力の向上につなげた。

●多面的機能支払交付金事業負担金 149,995,306 円

●賃金、需用費等 2,843,464 円

●負担割合

国：1/2、県：1/4、市：1/4

●実施状況（H29年度末現在）

協定組織数：95組織（2,147ha）

農地維持支払交付金：89組織（2,091ha）

資源向上支払交付金（共同）：71組織（1,855ha）

資源向上支払交付金（長寿命化）：60組織（1,465ha）



農地維持（水路の泥上げ）




農地維持（路面の維持）




共同活動（景観形成：植栽）



長寿命化（水路の更新）

				決算事項別明細書			P129																																																																																																				
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		農林振興課																																																																																																				
中事業	10	農林業の振興			予算科目	会計	01 一般会計																																																																																																				
小事業	73	林業振興費				款	06 農林水産業費																																																																																																				
事業開始年度		平成29年度				項	02 林業費																																																																																																				
事業進捗度		—			目	01 林業振興費																																																																																																					
予 算 額		10,490,000 円			目的	地域の特性にあわせた施策の実施により地域林業の振興を図る。																																																																																																					
決 算 額 A		10,044,559 円																																																																																																									
財源内訳	国・県支出金	0 円																																																																																																									
	地方債	過疎	3,000,000 円																																																																																																								
	その他	使用料外	55,031 円																																																																																																								
一般財源		6,989,528 円																																																																																																									
人件費コスト B		0.6人役	4,468,200 円		総事業費 A+B	14,512,759 円																																																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【作業道補修改良事業】</td> <td>997,920円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>997,920円</td> </tr> <tr> <td> 伯太町東母里外</td> <td></td> <td></td> <td>伯太町東母里伯太4号線、広瀬町宇波雲見場線</td> <td>路盤補修</td> <td>300 m</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>排水路整備</td> <td>200 m</td> </tr> <tr> <td>【みどりの担い手確保緊急対策事業】</td> <td>3,000,000円</td> <td>0円</td> <td>3,000,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">林業労働者の担い手確保のため、作業員就労条件整備事業、新規参入促進対策事業等のメニューに合わせ、補助金を交付した。</td> </tr> <tr> <td colspan="8"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規林業従事者数累計（人）</td> <td>6</td> <td>3</td> <td>△ 3</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> <tr> <td>【林業活性化事業】</td> <td>4,000,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>4,000,000円</td> </tr> <tr> <td> 市産材木材搬出経費等に対する助成。</td> <td>1,000 円/m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>4,000 m³</td> </tr> <tr> <td>【特用林産物振興事業】</td> <td>469,139円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>469,139円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">しいたけ生産者確保対策及び生産条件の改善を図ることを目的とし、原木・種駒購入に対して支援を行った。（県「しいたけ生産向上プロジェクト」連携事業）</td> </tr> <tr> <td> 椎茸植菌拡大事業</td> <td>菌購入助成</td> <td></td> <td>補助対象駒袋数</td> <td>229 袋</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 椎茸生産基盤強化事業</td> <td>ほだ木購入助成</td> <td></td> <td>補助対象原木</td> <td>1,800本</td> <td></td> </tr> <tr> <td>【その他事業】</td> <td>1,577,500円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>55,031円</td> <td>1,522,469円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・樹木粉碎機械活用、十神山維持管理費、各種協議会負担金、市町村森林所有者情報整備事業ほか</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【作業道補修改良事業】	997,920円	0円	0円	0円	997,920円	伯太町東母里外			伯太町東母里伯太4号線、広瀬町宇波雲見場線	路盤補修	300 m					排水路整備	200 m	【みどりの担い手確保緊急対策事業】	3,000,000円	0円	3,000,000円	0円	0円	林業労働者の担い手確保のため、作業員就労条件整備事業、新規参入促進対策事業等のメニューに合わせ、補助金を交付した。						<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規林業従事者数累計（人）</td> <td>6</td> <td>3</td> <td>△ 3</td> </tr> </tbody> </table>								成果指標	目標値	実績値	差引	新規林業従事者数累計（人）	6	3	△ 3	【林業活性化事業】	4,000,000円	0円	0円	0円	4,000,000円	市産材木材搬出経費等に対する助成。	1,000 円/m ³				4,000 m ³	【特用林産物振興事業】	469,139円	0円	0円	0円	469,139円	しいたけ生産者確保対策及び生産条件の改善を図ることを目的とし、原木・種駒購入に対して支援を行った。（県「しいたけ生産向上プロジェクト」連携事業）						椎茸植菌拡大事業	菌購入助成		補助対象駒袋数	229 袋		椎茸生産基盤強化事業	ほだ木購入助成		補助対象原木	1,800本		【その他事業】	1,577,500円	0円	0円	55,031円	1,522,469円	・樹木粉碎機械活用、十神山維持管理費、各種協議会負担金、市町村森林所有者情報整備事業ほか					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																						
【作業道補修改良事業】	997,920円	0円	0円	0円	997,920円																																																																																																						
伯太町東母里外			伯太町東母里伯太4号線、広瀬町宇波雲見場線	路盤補修	300 m																																																																																																						
				排水路整備	200 m																																																																																																						
【みどりの担い手確保緊急対策事業】	3,000,000円	0円	3,000,000円	0円	0円																																																																																																						
林業労働者の担い手確保のため、作業員就労条件整備事業、新規参入促進対策事業等のメニューに合わせ、補助金を交付した。																																																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規林業従事者数累計（人）</td> <td>6</td> <td>3</td> <td>△ 3</td> </tr> </tbody> </table>								成果指標	目標値	実績値	差引	新規林業従事者数累計（人）	6	3	△ 3																																																																																												
成果指標	目標値	実績値	差引																																																																																																								
新規林業従事者数累計（人）	6	3	△ 3																																																																																																								
【林業活性化事業】	4,000,000円	0円	0円	0円	4,000,000円																																																																																																						
市産材木材搬出経費等に対する助成。	1,000 円/m ³				4,000 m ³																																																																																																						
【特用林産物振興事業】	469,139円	0円	0円	0円	469,139円																																																																																																						
しいたけ生産者確保対策及び生産条件の改善を図ることを目的とし、原木・種駒購入に対して支援を行った。（県「しいたけ生産向上プロジェクト」連携事業）																																																																																																											
椎茸植菌拡大事業	菌購入助成		補助対象駒袋数	229 袋																																																																																																							
椎茸生産基盤強化事業	ほだ木購入助成		補助対象原木	1,800本																																																																																																							
【その他事業】	1,577,500円	0円	0円	55,031円	1,522,469円																																																																																																						
・樹木粉碎機械活用、十神山維持管理費、各種協議会負担金、市町村森林所有者情報整備事業ほか																																																																																																											
																																																																																																											
樹木粉碎機械																																																																																																											

					決算事項別明細書		P129																																												
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		農林振興課																																												
中事業	10	農林業の振興			予算科目	会計	01 一般会計																																												
小事業	76	造林整備事業費				款	06 農林水産業費																																												
事業開始年度		平成29年度				項	02 林業費																																												
事業進捗度		—			目	01 林業振興費																																													
予 算 額		15,160,000 円			目的	公社分収造林地の適切な保育管理を実施。また、森林病虫害等で荒れた森林を広葉樹主体の自然林へ再生整備する。これによって森林の公益的機能の高度発揮を図る。																																													
決 算 額 A		15,154,853 円																																																	
財源内訳	国・県支出金	0 円																																																	
	地方債	0 円																																																	
	その他	諸収入	15,028,130 円																																																
一般財源		126,723 円																																																	
人件費コスト B		0.3人役	2,234,100 円		総事業費 A+B	17,388,953 円																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【分収造林事業】</td> <td>12,130,853円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>12,004,130円</td> <td>126,723円</td> </tr> </tbody> </table> <p>島根県林業公社より委託を受けて公社造林地の間伐等を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>保育間伐</th> <th>搬出間伐</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>面積</td> <td>26.07ha</td> <td>28.69ha</td> <td>54.76ha</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>4,736,876 円</td> <td>7,267,254 円</td> <td>12,004,130 円</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">※付帯事務費 126,723 円</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>保育間伐</td> <td>初回1次</td> <td>20.75ha</td> <td>広瀬町布部他6団地</td> <td>3,770,773 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2回目1次</td> <td>5.32ha</td> <td>伯太町須山福富</td> <td>966,103 円</td> </tr> <tr> <td>搬出間伐</td> <td>2回目1次</td> <td>22.6ha</td> <td>広瀬町奥田原、伯太町赤屋</td> <td>5,840,682 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2回目4次</td> <td>6.09ha</td> <td>広瀬町富田</td> <td>1,426,572 円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【ふるさとの森再生事業】 3,024,000円 0円 0円 3,024,000円 0円</p> <p>公益社団法人いづも財団の寄付金により、森林病虫害被害等により荒れた森林を広葉樹を主体とする健全な自然林へと再生するための森林整備を実施した。また白椿湖の作業道が一部崩壊したため作業道修繕を行った。</p> <p>○ 布部白椿湖周辺下刈り 4.54ha 982,800円 普通下刈 4.54ha (うち、部分下刈 1.00ha)</p> <p>○ 白椿湖作業道修繕 1,000m 1,991,520円 (※ 工事雑費 49,680円)</p>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【分収造林事業】	12,130,853円	0円	0円	12,004,130円	126,723円		保育間伐	搬出間伐	合計	面積	26.07ha	28.69ha	54.76ha	金額	4,736,876 円	7,267,254 円	12,004,130 円	保育間伐	初回1次	20.75ha	広瀬町布部他6団地	3,770,773 円		2回目1次	5.32ha	伯太町須山福富	966,103 円	搬出間伐	2回目1次	22.6ha	広瀬町奥田原、伯太町赤屋	5,840,682 円		2回目4次	6.09ha	広瀬町富田	1,426,572 円
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																														
【分収造林事業】	12,130,853円	0円	0円	12,004,130円	126,723円																																														
	保育間伐	搬出間伐	合計																																																
面積	26.07ha	28.69ha	54.76ha																																																
金額	4,736,876 円	7,267,254 円	12,004,130 円																																																
保育間伐	初回1次	20.75ha	広瀬町布部他6団地	3,770,773 円																																															
	2回目1次	5.32ha	伯太町須山福富	966,103 円																																															
搬出間伐	2回目1次	22.6ha	広瀬町奥田原、伯太町赤屋	5,840,682 円																																															
	2回目4次	6.09ha	広瀬町富田	1,426,572 円																																															
																																																			
																																																			
				普通下刈 作業後	白椿湖作業道修繕																																														

					決算事項別明細書		P131
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		農林振興課
中事業	10	農林業の振興			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	79	市行造林費				款	06 農林水産業費
事業開始年度		平成29年度				項	02 林業費
事業進捗度		-				目	01 林業振興費
予 算 額		10,925,000 円			目的	市行造林地における適切な保育管理によって、価値の高い森林の造成と森林の持つ水源かん養、災害の防止、国土保全、地球温暖化防止など、多面的公益的機能の保全を図る。	
決 算 額 A		10,898,388 円					
財源内訳	国・県支出金	県	9,031,400 円				
	地方債		0 円				
	その他	負担金外	1,132,665 円				
	一般財源		734,323 円				
人件費コスト B		0.6人役	4,468,200 円		総事業費 A+B	15,366,588 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【市行造林事業】		10,898,388円	9,031,400円	0円	1,132,665円	734,323円	
①斐伊川流域荒廃林等再生整備事業							
新植	4.40ha	4,320,000円	(岩舟町、西松井町、広瀬町下山佐)				
補植	0.32ha	367,200円	(古川町)				
下刈	19.61ha	3,672,000円	(神庭町、古川町、伯太町東母里 外)				
雪おこし	1.23ha	194,400円	(東比田)				
②森林整備協定事業							
除伐	9.52ha	1,455,840円	(広瀬町上山佐、広瀬町布部)				
③市行造林事業							
確定測量	13.92ha	432,000円	(岩舟町、西松井町、広瀬町下山佐 外)				
④森林保険料		231,948円					
⑤整備協定基金拠出金		225,000円					
							
除伐作業				補植作業			

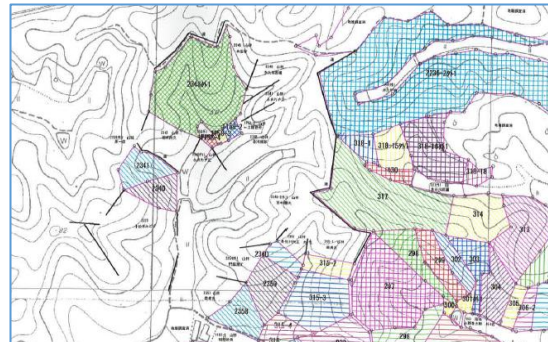
					決算事項別明細書		P131
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		農林振興課
中事業	10	農林業の振興			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	82	森林整備地域活動支援事業費				款	06 農林水産業費
事業開始年度		平成29年度				項	02 林業費
事業進捗度		—				目	01 林業振興費
予 算 額		9,000,000 円			目的	小規模分散している森林をとりまとめて一体的な施業を行うため、森林境界の明確化など、必要となる地域活動を支援し、効率的な林業生産活動につなげる。	
決 算 額 A		9,000,000 円					
財源内訳	国・県支出金	県3/4	6,750,000 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		2,250,000 円				
人件費コスト B		0.2人役	1,489,400 円		総事業費 A+B	10,489,400 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【森林整備地域活動支援事業】	9,000,000円	6,750,000円	0円	0円	2,250,000円

伯太町安田（165ha）、伯太町高江寸次（35ha）地内において実施された森林境界の明確化事業に対して、国1/2・県1/4・市1/4の割合で交付金を交付。



境界確認の様子



境界確認された山林

					決算事項別明細書		P131
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		農林整備課
中事業	10	農林業の振興			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	85	林道維持費				款	06 農林水産業費
事業開始年度		平成29年度				項	02 林業費
事業進捗度		—			目	01 林業振興費	
予 算 額		1,110,000 円			目的	幹線林道の維持管理を図る。	
決 算 額 A		1,092,124 円					
財源内訳	国・県支出金			0 円			
	地方債			0 円			
	その他	使用料	7,506 円				
	一般財源	1,084,618 円					
人件費コスト B		0.1人役	744,700 円		総事業費 A+B	1,836,824 円	

【事業内容】

林道維持により林業施設としての機能維持と、集落間を結ぶ集落道としての利便性向上を図った。

- 役務費 319,924 円
- 委託料 772,200 円




林道高木森木線道路除草業務



林道鍛冶屋谷線道路除草業務

成果指標	目標値	実績値	差引
林道の整備延長	30,712m	30,712m	0

					決算事項別明細書			P131																																																																									
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署			農林振興課																																																																									
中事業	10	農林業の振興			予算科目	会計	01	一般会計																																																																									
小事業	91	水産業振興費				款	06	農林水産業費																																																																									
事業開始年度		平成29年度				項	03	水産業費																																																																									
事業進捗度		—				目	01	水産業振興費																																																																									
予 算 額		1,000,000 円			目的	水産業の振興、漁業所得の向上及び安定化を図り、地域特産物の生産拡大を推進する。																																																																											
決 算 額 A		949,231 円																																																																															
財源内訳	国・県支出金	0 円																																																																															
	地方債	0 円																																																																															
	その他	0 円																																																																															
	一般財源	949,231 円																																																																															
人件費コスト B		0.2人役	1,489,400 円		総事業費 A+B		2,438,631 円																																																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【養殖調査委託事業】</td> <td>249,231円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>249,231円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 中海におけるサルボウ貝の資源調査を委託し、より優良な稚貝の安定確保を図った。 ○委託先 中海漁業協同組合 </td> </tr> <tr> <td>【養殖施設整備事業補助金】</td> <td>700,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>700,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 中海の天然資源であるサルボウ貝の養殖に必要な施設整備に要する経費を支援することにより、漁獲量の回復及び中海漁業の再生を図った。 ○事業主体 中海漁業協同組合（安来地区、赤江地区、島田地区、荒島地区） ○実施内容 養殖施設整備（養殖かご、アンカーほか） ○補助率 1/2以内（補助金上限 70万円） ○サルボウ貝出荷量の推移 </td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: right;">(kg)</td> </tr> <tr> <td>年度</td> <td colspan="2">中海漁業協同組合</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="2">うち安来地区</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>2,700</td> <td colspan="2">350</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>4,600</td> <td colspan="2">350</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>7,200</td> <td colspan="2">1,200</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>7,194</td> <td colspan="2">3,652</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【養殖調査委託事業】	249,231円	0円	0円	0円	249,231円	中海におけるサルボウ貝の資源調査を委託し、より優良な稚貝の安定確保を図った。 ○委託先 中海漁業協同組合						【養殖施設整備事業補助金】	700,000円	0円	0円	0円	700,000円	中海の天然資源であるサルボウ貝の養殖に必要な施設整備に要する経費を支援することにより、漁獲量の回復及び中海漁業の再生を図った。 ○事業主体 中海漁業協同組合（安来地区、赤江地区、島田地区、荒島地区） ○実施内容 養殖施設整備（養殖かご、アンカーほか） ○補助率 1/2以内（補助金上限 70万円） ○サルボウ貝出荷量の推移						(kg)						年度	中海漁業協同組合							うち安来地区				H26	2,700	350				H27	4,600	350				H28	7,200	1,200				H29	7,194	3,652			
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																												
【養殖調査委託事業】	249,231円	0円	0円	0円	249,231円																																																																												
中海におけるサルボウ貝の資源調査を委託し、より優良な稚貝の安定確保を図った。 ○委託先 中海漁業協同組合																																																																																	
【養殖施設整備事業補助金】	700,000円	0円	0円	0円	700,000円																																																																												
中海の天然資源であるサルボウ貝の養殖に必要な施設整備に要する経費を支援することにより、漁獲量の回復及び中海漁業の再生を図った。 ○事業主体 中海漁業協同組合（安来地区、赤江地区、島田地区、荒島地区） ○実施内容 養殖施設整備（養殖かご、アンカーほか） ○補助率 1/2以内（補助金上限 70万円） ○サルボウ貝出荷量の推移																																																																																	
(kg)																																																																																	
年度	中海漁業協同組合																																																																																
		うち安来地区																																																																															
H26	2,700	350																																																																															
H27	4,600	350																																																																															
H28	7,200	1,200																																																																															
H29	7,194	3,652																																																																															
																																																																																	
						サルボウ貝養殖																																																																											

					決算事項別明細書			P131																																																																																																			
大事業	35	防災・防犯			担当部署			人権施策推進課																																																																																																			
中事業	30	消費者対策の充実			予算科目	会計	01	一般会計																																																																																																			
小事業	10	消費者行政推進費				款	07	商工費																																																																																																			
事業開始年度		平成29年度				項	01	商工費																																																																																																			
事業進捗度		—				目	01	商工総務費																																																																																																			
予 算 額		5,302,000 円			目的	消費者行政を推進していくために、消費者被害防止、消費生活に関する相談体制を強化し、消費者行政の活性化を図る。																																																																																																					
決 算 額 A		5,197,322 円																																																																																																									
財源内訳	国・県支出金	県	3,926,000 円																																																																																																								
	地方債		0 円																																																																																																								
	その他	諸収入	6,072 円																																																																																																								
	一般財源		1,265,250 円																																																																																																								
人件費コスト B		1.1人役	8,191,700 円		総事業費 A+B	13,389,022 円																																																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【消費生活相談員等レベルアップ事業】</td> <td>218,570円</td> <td>218,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>570円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">消費生活行政担当者のレベルアップを図るための、専門研修の受講。 ・内容：消費生活相談員専門コース（相模原市、大阪市、広島市）</td> </tr> <tr> <td>【消費生活相談体制整備事業】</td> <td>2,348,586円</td> <td>1,174,000円</td> <td>0円</td> <td>6,072円</td> <td>1,168,514円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">消費生活相談員報酬、社会保険料（雇用主負担分）</td> </tr> <tr> <td>【地域社会における消費者問題解決力の強化に関する事業（消費者の安心安全を確保するための取組）】</td> <td>1,058,684円</td> <td>963,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>95,684円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>消費者被害防止のための啓発イベントの開催</p> <p>第9回より良い消費生活のための集い</p> <p>1. 期日・会場 平成29年6月18日（日） 安来節演芸館</p> <p>2. 来場者数 270人</p> <p>3. 内 容 悪質商法防止の啓発劇の公演、弁護士による啓発講演、その他啓発キャンペーン</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">  </td> <td colspan="2">  </td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">悪質商法防止の啓発劇</td> <td colspan="2">弁護士の啓発講演</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>【地域社会における消費者問題解決力の強化に関する事業（地域の多様な主体と連携の強化を図るための事業）】</td> <td>1,571,482円</td> <td>1,571,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>482円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>消費者被害防止のための広報等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安来市消費生活センターニュース（ホットハート通信）の発行 [全戸配布 年6回発行] ・消費生活カレンダーの作成・配布 [2,200部作成 高齢者独居世帯・小中学校等に配布] </td> </tr> <tr> <td colspan="5">成果指標</td> <td>目標値</td> <td>実績値</td> <td colspan="3">差引</td> </tr> <tr> <td colspan="5">消費者講座の実施件数（件）</td> <td>20</td> <td>6</td> <td colspan="3">△14</td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【消費生活相談員等レベルアップ事業】	218,570円	218,000円	0円	0円	570円	消費生活行政担当者のレベルアップを図るための、専門研修の受講。 ・内容：消費生活相談員専門コース（相模原市、大阪市、広島市）						【消費生活相談体制整備事業】	2,348,586円	1,174,000円	0円	6,072円	1,168,514円	消費生活相談員報酬、社会保険料（雇用主負担分）						【地域社会における消費者問題解決力の強化に関する事業（消費者の安心安全を確保するための取組）】	1,058,684円	963,000円	0円	0円	95,684円	<p>消費者被害防止のための啓発イベントの開催</p> <p>第9回より良い消費生活のための集い</p> <p>1. 期日・会場 平成29年6月18日（日） 安来節演芸館</p> <p>2. 来場者数 270人</p> <p>3. 内 容 悪質商法防止の啓発劇の公演、弁護士による啓発講演、その他啓発キャンペーン</p>																		悪質商法防止の啓発劇		弁護士の啓発講演						【地域社会における消費者問題解決力の強化に関する事業（地域の多様な主体と連携の強化を図るための事業）】	1,571,482円	1,571,000円	0円	0円	482円					<p>消費者被害防止のための広報等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安来市消費生活センターニュース（ホットハート通信）の発行 [全戸配布 年6回発行] ・消費生活カレンダーの作成・配布 [2,200部作成 高齢者独居世帯・小中学校等に配布] 						成果指標					目標値	実績値	差引			消費者講座の実施件数（件）					20	6	△14		
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																						
【消費生活相談員等レベルアップ事業】	218,570円	218,000円	0円	0円	570円																																																																																																						
消費生活行政担当者のレベルアップを図るための、専門研修の受講。 ・内容：消費生活相談員専門コース（相模原市、大阪市、広島市）																																																																																																											
【消費生活相談体制整備事業】	2,348,586円	1,174,000円	0円	6,072円	1,168,514円																																																																																																						
消費生活相談員報酬、社会保険料（雇用主負担分）																																																																																																											
【地域社会における消費者問題解決力の強化に関する事業（消費者の安心安全を確保するための取組）】	1,058,684円	963,000円	0円	0円	95,684円																																																																																																						
<p>消費者被害防止のための啓発イベントの開催</p> <p>第9回より良い消費生活のための集い</p> <p>1. 期日・会場 平成29年6月18日（日） 安来節演芸館</p> <p>2. 来場者数 270人</p> <p>3. 内 容 悪質商法防止の啓発劇の公演、弁護士による啓発講演、その他啓発キャンペーン</p>																																																																																																											
																																																																																																											
		悪質商法防止の啓発劇		弁護士の啓発講演																																																																																																							
【地域社会における消費者問題解決力の強化に関する事業（地域の多様な主体と連携の強化を図るための事業）】	1,571,482円	1,571,000円	0円	0円	482円																																																																																																						
<p>消費者被害防止のための広報等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安来市消費生活センターニュース（ホットハート通信）の発行 [全戸配布 年6回発行] ・消費生活カレンダーの作成・配布 [2,200部作成 高齢者独居世帯・小中学校等に配布] 																																																																																																											
成果指標					目標値	実績値	差引																																																																																																				
消費者講座の実施件数（件）					20	6	△14																																																																																																				

				決算事項別明細書			P131																																																														
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		商工観光課																																																														
中事業	20	商工業の振興			予算科目	会計	01 一般会計																																																														
小事業	12	商工総務費				款	07 商工費																																																														
事業開始年度		平成29年度				項	01 商工費																																																														
事業進捗度		—				目	01 商工総務費																																																														
予 算 額		6,158,000 円			目的	関東・近畿在住の安来出身者の親睦を図る。公共交通機関の利用促進を図る。																																																															
決 算 額 A		5,559,453 円																																																																			
財源内訳	国・県支出金	0 円																																																																			
	地方債	0 円																																																																			
	その他	0 円																																																																			
	一般財源	5,559,453 円																																																																			
人件費コスト B		0.3人役	2,234,100 円		総事業費 A+B	7,793,553 円																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【ふるさと会事業】</td> <td>750,019円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>750,019円</td> </tr> </tbody> </table> <p>東京安来会を開催し、会員の親睦と安来市活性化のための協力を依頼した。 東京安来会 H29.6.17（土）開催 参加者 107名 会場：日立金属高輪和彊館 ※近畿安来会は、総会の開催月を2月から9月へ変更したため、29年度は未開催。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総会出席者数</td> <td>200</td> <td>107</td> <td>△ 93</td> </tr> </tbody> </table> <div style="text-align: center;">  <p>第25回 東京安来会総会</p> <p>東京安来会</p> </div> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>【各種団体負担金事業】</td> <td>238,800円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>238,800円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">海上保安協会、島根県中小企業団体中央会、境港貿易振興会、山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議、島根県鉄道整備連絡調整協議会、中国横断新幹線整備促進島根県期成同盟会等、発電関係市町村協議会に参画し各事業の促進を図った。</td> </tr> <tr> <td>【電源立地地域対策交付金事業】</td> <td>4,255,200円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>4,255,200円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">・金原水路改修工事・・・2,084,400円</td> <td colspan="4">・下布部水路改修工事・・・2,170,800円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <div style="text-align: center;">  <p>金原水路改修</p> </div> </td> <td colspan="4"> <div style="text-align: center;">  <p>下布部水路改修</p> </div> </td> </tr> <tr> <td>【その他事業】</td> <td>315,434円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>315,434円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">港湾等の街路灯の維持管理を行った。</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【ふるさと会事業】	750,019円	0円	0円	0円	750,019円	成果指標	目標値	実績値	差引	総会出席者数	200	107	△ 93	【各種団体負担金事業】	238,800円	0円	0円	0円	238,800円	海上保安協会、島根県中小企業団体中央会、境港貿易振興会、山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議、島根県鉄道整備連絡調整協議会、中国横断新幹線整備促進島根県期成同盟会等、発電関係市町村協議会に参画し各事業の促進を図った。						【電源立地地域対策交付金事業】	4,255,200円	0円	0円	0円	4,255,200円	・金原水路改修工事・・・2,084,400円		・下布部水路改修工事・・・2,170,800円				<div style="text-align: center;">  <p>金原水路改修</p> </div>		<div style="text-align: center;">  <p>下布部水路改修</p> </div>				【その他事業】	315,434円	0円	0円	0円	315,434円	港湾等の街路灯の維持管理を行った。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																
【ふるさと会事業】	750,019円	0円	0円	0円	750,019円																																																																
成果指標	目標値	実績値	差引																																																																		
総会出席者数	200	107	△ 93																																																																		
【各種団体負担金事業】	238,800円	0円	0円	0円	238,800円																																																																
海上保安協会、島根県中小企業団体中央会、境港貿易振興会、山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議、島根県鉄道整備連絡調整協議会、中国横断新幹線整備促進島根県期成同盟会等、発電関係市町村協議会に参画し各事業の促進を図った。																																																																					
【電源立地地域対策交付金事業】	4,255,200円	0円	0円	0円	4,255,200円																																																																
・金原水路改修工事・・・2,084,400円		・下布部水路改修工事・・・2,170,800円																																																																			
<div style="text-align: center;">  <p>金原水路改修</p> </div>		<div style="text-align: center;">  <p>下布部水路改修</p> </div>																																																																			
【その他事業】	315,434円	0円	0円	0円	315,434円																																																																
港湾等の街路灯の維持管理を行った。																																																																					

				決算事項別明細書			P133
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		商工観光課
中事業	20	商工業の振興			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	15	商工業振興費				款	07 商工費
事業開始年度		平成29年度				項	01 商工費
事業進捗度		-				目	02 商工業振興費
予 算 額		49,514,000 円			目的	市内製造業の設備投資、雇用拡大を支援する。中小企業の経営改善、革新の取組みを支援する。ハガネの街、安来のPR。	
決 算 額 A		48,952,711 円					
財源内訳	国・県支出金		6,373,000 円				
	地方債	過疎	22,500,000 円				
	その他		0 円				
	一般財源		20,079,711 円				
人件費コスト B		0.8人役	5,957,600 円		総事業費 A+B	54,910,311 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【やすぎ刃物まつり事業】	7,769,065円	0円	6,000,000円	0円	1,769,065円

「ハガネの街、安来」のPR及び中心市街地活性化を図った。

成果指標	目標値	実績値	差引
来場者数（人）	30,000	31,000	1,000



開会式 会長あいさつ



会場風景

【商工会議所等補助金事業】	27,900,000円	0円	16,500,000円	0円	11,400,000円
商工会議所、商工会の経営改善普及事業及び商工会議所建設に伴う補助金を交付し、企業の支援を行った。					

成果指標	目標値	実績値	差引
相談件数（件）	4,000	3,873	△ 127

【企業見学ツアー事業】	537,646円	0円	0円	0円	537,646円
安来市内の高校1・2年生を対象として、製造業をはじめとする市内企業見学を実施し、市内企業に対する理解を深めた。					



企業見学風景①



企業見学風景②



企業見学風景③

【商業再生支援事業】	12,746,000円	6,373,000円	0円	0円	6,373,000円
市内での経済循環促進等を図るため、店舗整備補助・家賃補助等を実施した。					

成果指標	目標値	実績値	差引
事業を利用した空き店舗への出店数（件）	2	6	4

					決算事項別明細書		P133	
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		商工観光課	
中事業	20	商工業の振興			予算科目	会計	01	一般会計
小事業	20	中小企業金融対策費				款	07	商工費
事業開始年度		平成29年度				項	01	商工費
事業進捗度		-				目	02	商工業振興費
予 算 額		103,125,000 円			目的	中小企業の設備投資等の支援を行う。		
決 算 額 A		101,408,000 円						
財源内訳	国・県支出金		0 円					
	地方債		0 円					
	その他	諸収入	96,800,000 円					
	一般財源		4,608,000 円					
人件費コスト B		0.2人役	1,489,400 円		総事業費 A+B	102,897,400 円		
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
【商工業振興給付金事業】		4,608,000円	0円	0円	0円	4,608,000円		
中小企業が設備投資等による融資を受ける際の保証料の補給等を行った。								
成果指標				目標値	実績値	差引		
保証料補給件数（件）				25	19	△ 6		
【中小企業金融対策事業】		96,800,000円	0円	0円	96,800,000円	0円		
中小企業の設備投資等の際、資金調達が容易となるように金融機関に資金を預託した。								

					決算事項別明細書		P133
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		商工観光課
中事業	20	商工業の振興			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	25	中心市街地活性化事業費				款	07 商工費
事業開始年度		平成29年度				項	01 商工費
事業進捗度		-				目	02 商工業振興費
予 算 額		7,959,000 円			目的	やすぎ懐古館一風亭を拠点に中心市街地の活性化を図る。	
決 算 額 A		6,627,292 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	6,627,292 円					
人件費コスト B		1.0人役	7,447,000 円		総事業費 A+B	14,074,292 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【やすぎ懐古館一風亭管理事業】	4,288,472円	0円	0円	0円	4,288,472円

やすぎ懐古館一風亭の運営を有限会社やすぎ千軒に指定管理委託し、中心市街地の活性化を図った。

成果指標	目標値	実績値	差引
年間利用者数（人）	27,000	22,344	△ 4,656



第12回定時社員総会



やすぎ神在月まつりwith情報科学高校

【中心市街地活性化事業】	2,338,820円	0円	0円	0円	2,338,820円
--------------	------------	----	----	----	------------

新たな賑わいを創出する賑わい創出事業、店舗と顧客を繋ぐ第5回・第6回まちゼミ開催事業を実施した。



まちゼミ開催事業 第6回得する街のゼミナールから
第5回 31店舗・36講座・受講者239名
第6回 32店舗・36講座・受講者217名



アドバイザーによるまちゼミ勉強会

					決算事項別明細書			P133
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署			商工観光課
中事業	20	商工業の振興			予算科目	会計	01	一般会計
小事業	30	産業活性化センター事業費				款	07	商工費
事業開始年度		平成29年度				項	01	商工費
事業進捗度		-				目	02	商工業振興費
予 算 額		20,015,000 円			目的	地域雇用の拡大、域外マネーの獲得、市内循環型経済へのシフト、U・Iターンの推進、企業誘致の促進などにより地域産業の活性化を図る。		
決 算 額 A		19,134,254 円						
財源内訳	国・県支出金		0 円					
	地方債	過疎	10,000,000 円					
	その他		0 円					
	一般財源		9,134,254 円					
人件費コスト B		2.2人役	16,383,400 円		総事業費 A+B	35,517,654 円		

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【産業サポートネットやすぎ事業】	11,248,764円	0円	10,000,000円	0円	1,248,764円

産業サポートネットやすぎによる「やすぎ夢追人支援事業（安来市経済活性化事業支援プログラム）」をはじめ、計41件の直接支援を実施し、域外マネーの獲得、地域雇用の拡大及び定住促進を図った。また、独自事業として、広報事業などを実施した。

成果指標		目標値	実績値	差引
相談件数（件）		40	50	10
直接支援事業（件）		45	41	△4
内訳	直接支援事業（やすぎ夢追人支援事業）	3	2	△1
	直接支援事業（サポートアドバイザー派遣事業）	15	12	△3
	直接支援事業（セミナー開催支援事業）	2	2	0
	直接支援事業（展示会・商談会出展促進プログラム）	5	8	3
	直接支援事業（人材育成支援事業）	3	5	2
	直接支援事業（新商品新技術開発支援事業）	5	2	△3
	直接支援事業（パッケージデザイン製作支援事業）	8	9	1
	直接支援事業（知的財産権取得支援事業）	2	0	△2
	直接支援事業（国際規格認証取得支援事業）	2	1	△1



株式会社農の郷 商品「COROCO」



先進地視察事業の様子

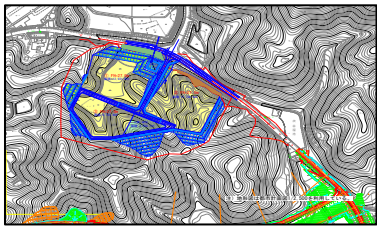
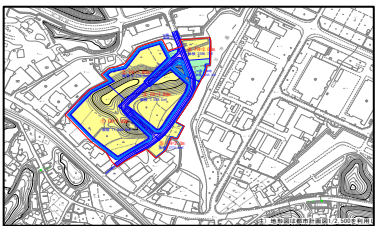
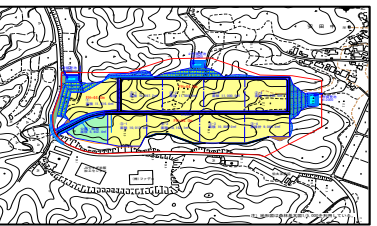
【商工業振興事業】	3,885,490円	0円	0円	0円	3,885,490円
-----------	------------	----	----	----	------------

「ヤスキハガネ」の生産管理、製造管理の専門家による、中小企業の販路拡大、製造技術高度化への支援を行った。

【創業支援事業】	4,000,000円	0円	0円	0円	4,000,000円
----------	------------	----	----	----	------------

創業支援アドバイザーを雇用、創業セミナーの開催、チャレンジスペース事業、ビジネスプランコンテストのフォローアップ等の取組実施を安来商工会議所へ委託し、市内における創業、第二創業の実現を図った。

					決算事項別明細書		P133																																																																		
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		商工観光課																																																																		
中事業	20	商工業の振興			予算科目	会計	01 一般会計																																																																		
小事業	31	企業立地推進事業費				款	07 商工費																																																																		
事業開始年度		平成29年度				項	01 商工費																																																																		
事業進捗度		-				目	02 商工業振興費																																																																		
予 算 額		112,754,000 円			目的	企業誘致の促進により地域産業の活性化と雇用の促進を図る。																																																																			
決 算 額 A		111,642,157 円																																																																							
財源内訳	国・県支出金	0 円																																																																							
	地方債	0 円																																																																							
	その他	0 円																																																																							
	一般財源	111,642,157 円																																																																							
人件費コスト B		0.5人役	3,723,500 円		総事業費 A+B	115,365,657 円																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【企業立地推進事業】</td> <td>876,157円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>876,157円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>新工業団地への新規立地を図るため、県の協力のもと、関西圏、中京圏を中心に企業誘致活動に努めた。また、島根県企業誘致対策協議会をベースに、県と一体となり誘致企業への訪問などのフォローアップを実施した。</p> <p>また、安来市土地開発公社に対し、公社所有の事業用地に係る貸付金の利子補給を行った。</p> </td> </tr> <tr> <td>【企業立地雇用促進奨励金事業】</td> <td>101,509,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>101,509,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>改正企業立地促進条例に基づき、企業が投資した投下固定資本総額の10～30%相当額や、新規雇用従業員数、空き工場等の家賃に係る経費を奨励金として交付することにより、企業の設備投資及び雇用増大を支援した。</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="2">成果指標</td> <td>目標値</td> <td>実績値</td> <td colspan="2">差引</td> </tr> <tr> <td colspan="2">企業誘致及び立地促進による新規雇用者数</td> <td>20</td> <td>123</td> <td colspan="2">103</td> </tr> <tr> <td>【ものづくり企業技術開発等支援事業】</td> <td>9,257,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>9,257,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>市内の特殊鋼関連産業をはじめとする「ものづくり企業」における新製品、新技術等の開発や取引拡大に向けた取組みを支援し、地域経済の健全な発展と雇用の促進を図った。</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="2">成果指標</td> <td>目標値</td> <td>実績値</td> <td colspan="2">差引</td> </tr> <tr> <td colspan="2">新技術等の開発や取引拡大の支援件数</td> <td>4</td> <td>4</td> <td colspan="2">0</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【企業立地推進事業】	876,157円	0円	0円	0円	876,157円	<p>新工業団地への新規立地を図るため、県の協力のもと、関西圏、中京圏を中心に企業誘致活動に努めた。また、島根県企業誘致対策協議会をベースに、県と一体となり誘致企業への訪問などのフォローアップを実施した。</p> <p>また、安来市土地開発公社に対し、公社所有の事業用地に係る貸付金の利子補給を行った。</p>						【企業立地雇用促進奨励金事業】	101,509,000円	0円	0円	0円	101,509,000円	<p>改正企業立地促進条例に基づき、企業が投資した投下固定資本総額の10～30%相当額や、新規雇用従業員数、空き工場等の家賃に係る経費を奨励金として交付することにより、企業の設備投資及び雇用増大を支援した。</p>						成果指標		目標値	実績値	差引		企業誘致及び立地促進による新規雇用者数		20	123	103		【ものづくり企業技術開発等支援事業】	9,257,000円	0円	0円	0円	9,257,000円	<p>市内の特殊鋼関連産業をはじめとする「ものづくり企業」における新製品、新技術等の開発や取引拡大に向けた取組みを支援し、地域経済の健全な発展と雇用の促進を図った。</p>						成果指標		目標値	実績値	差引		新技術等の開発や取引拡大の支援件数		4	4	0	
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																				
【企業立地推進事業】	876,157円	0円	0円	0円	876,157円																																																																				
<p>新工業団地への新規立地を図るため、県の協力のもと、関西圏、中京圏を中心に企業誘致活動に努めた。また、島根県企業誘致対策協議会をベースに、県と一体となり誘致企業への訪問などのフォローアップを実施した。</p> <p>また、安来市土地開発公社に対し、公社所有の事業用地に係る貸付金の利子補給を行った。</p>																																																																									
【企業立地雇用促進奨励金事業】	101,509,000円	0円	0円	0円	101,509,000円																																																																				
<p>改正企業立地促進条例に基づき、企業が投資した投下固定資本総額の10～30%相当額や、新規雇用従業員数、空き工場等の家賃に係る経費を奨励金として交付することにより、企業の設備投資及び雇用増大を支援した。</p>																																																																									
成果指標		目標値	実績値	差引																																																																					
企業誘致及び立地促進による新規雇用者数		20	123	103																																																																					
【ものづくり企業技術開発等支援事業】	9,257,000円	0円	0円	0円	9,257,000円																																																																				
<p>市内の特殊鋼関連産業をはじめとする「ものづくり企業」における新製品、新技術等の開発や取引拡大に向けた取組みを支援し、地域経済の健全な発展と雇用の促進を図った。</p>																																																																									
成果指標		目標値	実績値	差引																																																																					
新技術等の開発や取引拡大の支援件数		4	4	0																																																																					

				決算事項別明細書			P133																														
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		商工観光課																														
中事業	20	商工業の振興			予算科目	会計	01 一般会計																														
小事業	32	工業団地整備事業費				款	07 商工費																														
事業開始年度		平成28年度				項	01 商工費																														
事業進捗度		—				目	02 商工業振興費																														
予 算 額		52,785,000 円			目的	新たな工業団地を整備し、企業誘致の推進と雇用機会の拡大を図る。																															
決 算 額 A		13,459,220 円																																			
財源内訳	国・県支出金		0 円																																		
	地方債		0 円																																		
	その他	基金	13,000,000 円																																		
	一般財源		459,220 円																																		
人件費コスト B		0.4人役	2,978,800 円		総事業費 A+B	16,438,020 円																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【工業団地整備事業】</td> <td>4,203,620円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>4,000,000円</td> <td>203,620円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>平成28年度に引き続き、新たな工業団地の整備に向け、測量調査設計と用地測量を進め、事業主体である安来市土地開発公社の体制整備のため事業費負担を行ったが、軟弱地盤の対策事業費が多くかかることから、平成29年5月24日に事業を中止した。（測量・調査・設計業務、用地測量業務及び監理委託業務は出来高により清算）</p> <p>○測量・調査・設計業務委託料 47,161,320円（H28繰越金） ○用地測量業務委託料 1,208,640円（H28繰越金） ○監理委託業務委託料 3,163,320円（H29予算） ○事業費負担金 1,040,300円（H29予算） ※翌年度繰越額 39,324,000円</p> </td> </tr> <tr> <td>【工業団地適地選定調査事業】</td> <td>9,255,600円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>9,000,000円</td> <td>255,600円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>安来市黒井田町地内における工業団地整備事業の中止を受け、新たな工業団地の開発適地の選定を目的として、市内3箇所のエリアを候補地として調査を実施した。</p> </td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【工業団地整備事業】	4,203,620円	0円	0円	4,000,000円	203,620円	<p>平成28年度に引き続き、新たな工業団地の整備に向け、測量調査設計と用地測量を進め、事業主体である安来市土地開発公社の体制整備のため事業費負担を行ったが、軟弱地盤の対策事業費が多くかかることから、平成29年5月24日に事業を中止した。（測量・調査・設計業務、用地測量業務及び監理委託業務は出来高により清算）</p> <p>○測量・調査・設計業務委託料 47,161,320円（H28繰越金） ○用地測量業務委託料 1,208,640円（H28繰越金） ○監理委託業務委託料 3,163,320円（H29予算） ○事業費負担金 1,040,300円（H29予算） ※翌年度繰越額 39,324,000円</p>						【工業団地適地選定調査事業】	9,255,600円	0円	0円	9,000,000円	255,600円	<p>安来市黒井田町地内における工業団地整備事業の中止を受け、新たな工業団地の開発適地の選定を目的として、市内3箇所のエリアを候補地として調査を実施した。</p>					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																
【工業団地整備事業】	4,203,620円	0円	0円	4,000,000円	203,620円																																
<p>平成28年度に引き続き、新たな工業団地の整備に向け、測量調査設計と用地測量を進め、事業主体である安来市土地開発公社の体制整備のため事業費負担を行ったが、軟弱地盤の対策事業費が多くかかることから、平成29年5月24日に事業を中止した。（測量・調査・設計業務、用地測量業務及び監理委託業務は出来高により清算）</p> <p>○測量・調査・設計業務委託料 47,161,320円（H28繰越金） ○用地測量業務委託料 1,208,640円（H28繰越金） ○監理委託業務委託料 3,163,320円（H29予算） ○事業費負担金 1,040,300円（H29予算） ※翌年度繰越額 39,324,000円</p>																																					
【工業団地適地選定調査事業】	9,255,600円	0円	0円	9,000,000円	255,600円																																
<p>安来市黒井田町地内における工業団地整備事業の中止を受け、新たな工業団地の開発適地の選定を目的として、市内3箇所のエリアを候補地として調査を実施した。</p>																																					
●候補地基本計画図																																					
																																					
候補地A(島田町)		候補地B(黒井田町)		候補地C(伯太町安田中・東母里)																																	

【繰越明許】			決算事項別明細書			P133	
大事業	45	産業・観光・雇用				担当部署	商工観光課
中事業	20	商工業の振興	予算科目	会計	01	一般会計	
小事業	32	工業団地整備事業費		款	07	商工費	
事業開始年度		平成28年度		項	01	商工費	
事業進捗度		—		目	02	商工業振興費	
予 算 額		55,692,000 円	目的	新たな工業団地を整備し、地域産業の活性化と雇用機会の拡大を図る。			
決 算 額 A		48,369,960 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	基金 30,000,000 円					
	一般財源	18,369,960 円					
人件費コスト B		0.0人役 0 円	総事業費 A+B		48,369,960 円		
<p>【事業内容】</p> <p>平成28年度に引き続き、新たな工業団地の整備に向け、測量調査設計と用地測量を行ったが、工業団地予定地の広範囲にわたり想定外の軟弱地盤が発見されたことから、平成29年5月24日に事業を中止した。 (測量・調査・設計業務、用地測量業務は出来高により清算)</p> <p>○測量・調査・設計業務委託料 47,161,320円 ○用地測量業務委託料 1,208,640円</p>							

				決算事項別明細書			P133
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		商工観光課
中事業	20	商工業の振興			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	33	貸工場等整備事業費				款	07 商工費
事業開始年度		平成29年度				項	01 商工費
事業進捗度		—				目	02 商工業振興費
予 算 額		173,528,000 円			目的	中山間地域にオーダーメイド型の貸工場を設置して企業に貸し出し、中山間地域の産業振興と雇用機会の拡大を図る。	
決 算 額 A		172,794,489 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債	過疎	163,900,000 円				
	その他		0 円				
	一般財源		8,894,489 円				
人件費コスト B		0.3人役	2,234,100 円		総事業費 A+B	175,028,589 円	

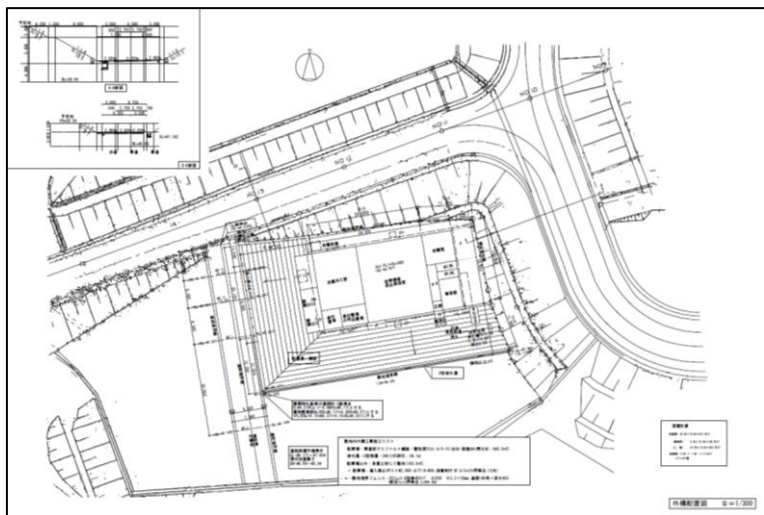
【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【貸工場等整備事業】 172,794,489円 0円 163,900,000円 0円 8,894,489円

広瀬町下山佐の土地開発公社所有地を取得し、企業のニーズに合わせて設計した貸工場を整備した。
 (使用者：株式会社 豊栄工業 愛知県新城市)
 また、合わせて、当該貸工場への進入路を整備した。



貸工場(下山佐工場) 外観



貸工場(下山佐工場) 外溝平面図

					決算事項別明細書		P133	
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		商工観光課	
中事業	20	商工業の振興			予算科目	会計	01	一般会計
小事業	35	駐車場管理費				款	07	商工費
事業開始年度		平成29年度				項	01	商工費
事業進捗度		—				目	03	商工業施設管理費
予 算 額		8,713,000 円			目的	近隣住民、事業者、商店街利用者及び安来駅・荒島駅利用者の利便性の向上を図る。		
決 算 額 A		8,567,693 円						
財源内訳	国・県支出金			0 円				
	地方債			0 円				
	その他	使用料外	6,967,160 円					
	一般財源			1,600,533 円				
人件費コスト B		0.3人役	2,234,100 円		総事業費 A+B	10,801,793 円		

【事業内容】

新町駐車場、東小路駐車場、安来駅前自転車駐車場及び荒島駅前自転車駐車場の維持管理を実施した。



新町駐車場



東小路駐車場



安来駅前自転車駐車場



荒島駅前自転車駐車場

					決算事項別明細書		P135																																										
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		商工観光課																																										
中事業	30	観光の振興			予算科目	会計	01 一般会計																																										
小事業	15	観光総務費				款	07 商工費																																										
事業開始年度		平成29年度				項	01 商工費																																										
事業進捗度		-				目	04 観光費																																										
予 算 額		16,766,000 円			目的	観光客の誘致並びにこれに伴う市内の地域振興を図る。																																											
決 算 額 A		16,212,880 円																																															
財源内訳	国・県支出金	0 円																																															
	地方債	0 円																																															
	その他	諸収入外	10,384 円																																														
	一般財源	16,202,496 円																																															
人件費コスト B		0.7人役	5,212,900 円		総事業費 A+B	21,425,780 円																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【市内観光地清掃・維持管理業務】</td> <td>7,935,587円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>5,649円</td> <td>7,929,938円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">市内観光地・名勝・旧跡等（要害山公園・鷹入りの滝・川中島公園他）の維持管理を行った。</td> </tr> <tr> <td>【観光情報発信事業】</td> <td>3,944,293円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>4,735円</td> <td>3,939,558円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">観光パンフレットの作成や既存パンフレットを増刷し、県外で開催した各種イベントやプロモーション等で積極的にPRを行った。</td> </tr> <tr> <td>【広域観光事業】</td> <td>4,333,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>4,333,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">圏域市長会、島根県観光連盟、神話の国縁結び観光協会、21世紀出雲空港整備利用促進協議会をはじめ、他自治体や民間企業などを構成団体とする各協議会（計8団体）に加盟し、市町や地域の枠組みを越え、お互いに連携を図り効果的に観光事業を推進した。</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【市内観光地清掃・維持管理業務】	7,935,587円	0円	0円	5,649円	7,929,938円	市内観光地・名勝・旧跡等（要害山公園・鷹入りの滝・川中島公園他）の維持管理を行った。						【観光情報発信事業】	3,944,293円	0円	0円	4,735円	3,939,558円	観光パンフレットの作成や既存パンフレットを増刷し、県外で開催した各種イベントやプロモーション等で積極的にPRを行った。						【広域観光事業】	4,333,000円	0円	0円	0円	4,333,000円	圏域市長会、島根県観光連盟、神話の国縁結び観光協会、21世紀出雲空港整備利用促進協議会をはじめ、他自治体や民間企業などを構成団体とする各協議会（計8団体）に加盟し、市町や地域の枠組みを越え、お互いに連携を図り効果的に観光事業を推進した。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																												
【市内観光地清掃・維持管理業務】	7,935,587円	0円	0円	5,649円	7,929,938円																																												
市内観光地・名勝・旧跡等（要害山公園・鷹入りの滝・川中島公園他）の維持管理を行った。																																																	
【観光情報発信事業】	3,944,293円	0円	0円	4,735円	3,939,558円																																												
観光パンフレットの作成や既存パンフレットを増刷し、県外で開催した各種イベントやプロモーション等で積極的にPRを行った。																																																	
【広域観光事業】	4,333,000円	0円	0円	0円	4,333,000円																																												
圏域市長会、島根県観光連盟、神話の国縁結び観光協会、21世紀出雲空港整備利用促進協議会をはじめ、他自治体や民間企業などを構成団体とする各協議会（計8団体）に加盟し、市町や地域の枠組みを越え、お互いに連携を図り効果的に観光事業を推進した。																																																	
																																																	
島根ふるさとフェア																																																	

					決算事項別明細書			P135																																											
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		商工観光課																																												
中事業	30	観光の振興			予算科目	会計	01	一般会計																																											
小事業	20	観光振興費				款	07	商工費																																											
事業開始年度		平成29年度				項	01	商工費																																											
事業進捗度		-				目	04	観光費																																											
予 算 額		60,082,000 円			目的	市内観光資源の整備・拡充を図り市外・県外からの観光客への対応力を培っていく。あわせて、観光キャンペーンにより入込客の増加を図る。																																													
決 算 額 A		59,674,440 円																																																	
財源内訳	国・県支出金			0 円																																															
	地方債	過疎	36,900,000 円																																																
	その他	寄附金外	1,295,287 円																																																
	一般財源	21,479,153 円																																																	
人件費コスト B		3.0人役	22,341,000 円		総事業費 A+B	82,015,440 円																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【観光情報発信事業】 施設への観光客誘導のための看板広告及び新聞、雑誌、圏域観光マップ等への広告掲載を行った。</td> <td>1,474,440円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>295,287円</td> <td>1,179,153円</td> </tr> <tr> <td>【観光キャンペーン委託事業】 安来市の観光情報を効果的に発信すべく観光キャンペーン事業を安来市観光協会へ委託した。</td> <td>9,000,000円</td> <td>0円</td> <td>9,000,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>【市民感謝デー開催委託事業】 安来節演芸館で、市民を対象とし市民無料イベントの開催や夜間ホールの利用促進等の企画運営を指定管理者である大新東株式会社へ委託した。</td> <td>3,780,000円</td> <td>0円</td> <td>3,300,000円</td> <td>0円</td> <td>480,000円</td> </tr> <tr> <td>【観光協会補助金事業】 観光に係わる地域振興及び観光プランの事業運営費として安来市観光協会に補助を行った。 (観光協会事業5つの柱) 1. 情報発信の強化と積極的な誘致活動 2. 魅力ある観光素材の発掘・提供 3. 安来市観光協会の組織強化 4. 特産品販売の充実と強化 5. 広域連携による観光事業の推進</td> <td>36,800,000円</td> <td>0円</td> <td>17,600,000円</td> <td>1,000,000円</td> <td>18,200,000円</td> </tr> <tr> <td>【月の輪まつり振興会補助金事業】 月の輪まつり振興会の行う花火大会、安来節踊りなどの各種行事に対し補助金を交付し、地域の活性化と安来節の普及を図った。</td> <td>7,000,000円</td> <td>0円</td> <td>7,000,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>【新・ご当地グルメ開発事業】 どじょうを活用した新たなご当地グルメとして平成29年3月24日に完成した「安来ドジョウ寿司」を市内飲食店（5店舗）において予約提供した。また、第2弾として予約が不要などじょう料理開発に向けて安来ドジョウ料理推進協議会において試作・試食検討会を実施した。</td> <td>1,620,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,620,000円</td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【観光情報発信事業】 施設への観光客誘導のための看板広告及び新聞、雑誌、圏域観光マップ等への広告掲載を行った。	1,474,440円	0円	0円	295,287円	1,179,153円	【観光キャンペーン委託事業】 安来市の観光情報を効果的に発信すべく観光キャンペーン事業を安来市観光協会へ委託した。	9,000,000円	0円	9,000,000円	0円	0円	【市民感謝デー開催委託事業】 安来節演芸館で、市民を対象とし市民無料イベントの開催や夜間ホールの利用促進等の企画運営を指定管理者である大新東株式会社へ委託した。	3,780,000円	0円	3,300,000円	0円	480,000円	【観光協会補助金事業】 観光に係わる地域振興及び観光プランの事業運営費として安来市観光協会に補助を行った。 (観光協会事業5つの柱) 1. 情報発信の強化と積極的な誘致活動 2. 魅力ある観光素材の発掘・提供 3. 安来市観光協会の組織強化 4. 特産品販売の充実と強化 5. 広域連携による観光事業の推進	36,800,000円	0円	17,600,000円	1,000,000円	18,200,000円	【月の輪まつり振興会補助金事業】 月の輪まつり振興会の行う花火大会、安来節踊りなどの各種行事に対し補助金を交付し、地域の活性化と安来節の普及を図った。	7,000,000円	0円	7,000,000円	0円	0円	【新・ご当地グルメ開発事業】 どじょうを活用した新たなご当地グルメとして平成29年3月24日に完成した「安来ドジョウ寿司」を市内飲食店（5店舗）において予約提供した。また、第2弾として予約が不要などじょう料理開発に向けて安来ドジョウ料理推進協議会において試作・試食検討会を実施した。	1,620,000円	0円	0円	0円	1,620,000円
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																														
【観光情報発信事業】 施設への観光客誘導のための看板広告及び新聞、雑誌、圏域観光マップ等への広告掲載を行った。	1,474,440円	0円	0円	295,287円	1,179,153円																																														
【観光キャンペーン委託事業】 安来市の観光情報を効果的に発信すべく観光キャンペーン事業を安来市観光協会へ委託した。	9,000,000円	0円	9,000,000円	0円	0円																																														
【市民感謝デー開催委託事業】 安来節演芸館で、市民を対象とし市民無料イベントの開催や夜間ホールの利用促進等の企画運営を指定管理者である大新東株式会社へ委託した。	3,780,000円	0円	3,300,000円	0円	480,000円																																														
【観光協会補助金事業】 観光に係わる地域振興及び観光プランの事業運営費として安来市観光協会に補助を行った。 (観光協会事業5つの柱) 1. 情報発信の強化と積極的な誘致活動 2. 魅力ある観光素材の発掘・提供 3. 安来市観光協会の組織強化 4. 特産品販売の充実と強化 5. 広域連携による観光事業の推進	36,800,000円	0円	17,600,000円	1,000,000円	18,200,000円																																														
【月の輪まつり振興会補助金事業】 月の輪まつり振興会の行う花火大会、安来節踊りなどの各種行事に対し補助金を交付し、地域の活性化と安来節の普及を図った。	7,000,000円	0円	7,000,000円	0円	0円																																														
【新・ご当地グルメ開発事業】 どじょうを活用した新たなご当地グルメとして平成29年3月24日に完成した「安来ドジョウ寿司」を市内飲食店（5店舗）において予約提供した。また、第2弾として予約が不要などじょう料理開発に向けて安来ドジョウ料理推進協議会において試作・試食検討会を実施した。	1,620,000円	0円	0円	0円	1,620,000円																																														
成果指標					目標値	実績値	差引																																												
来場者数（人）					60,000	46,000	△ 14,000																																												
成果指標					目標値	実績値	差引																																												
観光入込客数（人）					1,450,000	1,506,676	56,676																																												
宿泊者数（人）					34,300	35,265	965																																												

					決算事項別明細書		P135																																																																		
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		商工観光課																																																																		
中事業	30	観光の振興			予算科目	会計	01 一般会計																																																																		
小事業	25	安来節振興費				款	07 商工費																																																																		
事業開始年度		平成29年度				項	01 商工費																																																																		
事業進捗度		-				目	04 観光費																																																																		
予 算 額		36,411,000 円			目的	安来節演芸館を核とした観光客へのPRと各種イベントや宣伝普及事業により安来節の振興を行う。																																																																			
決 算 額 A		36,408,984 円																																																																							
財源内訳	国・県支出金		0 円																																																																						
	地方債	過疎	7,000,000 円																																																																						
	その他	基金	5,000,000 円																																																																						
	一般財源		24,408,984 円																																																																						
人件費コスト B		0.4人役	2,978,800 円		総事業費 A+B	39,387,784 円																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【安来節普及宣伝事業】</td> <td>308,984円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>308,984円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">情報番組への安来節出演、あらエッサくんノベルティ作成等によりPRを行った。</td> </tr> <tr> <td>【安来節教室開催事業】</td> <td>1,400,000円</td> <td>0円</td> <td>1,300,000円</td> <td>0円</td> <td>100,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">市内の各交流センターで安来節教室開催や学校等へ講師派遣を行い、安来節の普及と振興を図った。</td> </tr> <tr> <td>【安来節演芸館指定管理委託料】</td> <td>27,000,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>5,000,000円</td> <td>22,000,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">指定管理者に安来節演芸館の管理運営を委託し、安来節の普及宣伝及び市民交流を図った。</td> </tr> <tr> <td>【安来節普及宣伝委託事業】</td> <td>1,200,000円</td> <td>0円</td> <td>1,200,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">家元に年間を通じて安来節の講演、上演、各種大会・イベント等に参加してもらい、安来節の普及・振興・宣伝を図った。</td> </tr> <tr> <td>【安来節保存会補助事業】</td> <td>6,500,000円</td> <td>0円</td> <td>4,500,000円</td> <td>0円</td> <td>2,000,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">安来節保存会の行う安来節の普及宣伝として10月に浅草寺にて安来節奉納公演等を実施し、振興事業(唄い初め会、安来節全国優勝大会等)に対して補助を行った。</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【安来節普及宣伝事業】	308,984円	0円	0円	0円	308,984円	情報番組への安来節出演、あらエッサくんノベルティ作成等によりPRを行った。						【安来節教室開催事業】	1,400,000円	0円	1,300,000円	0円	100,000円	市内の各交流センターで安来節教室開催や学校等へ講師派遣を行い、安来節の普及と振興を図った。						【安来節演芸館指定管理委託料】	27,000,000円	0円	0円	5,000,000円	22,000,000円	指定管理者に安来節演芸館の管理運営を委託し、安来節の普及宣伝及び市民交流を図った。						【安来節普及宣伝委託事業】	1,200,000円	0円	1,200,000円	0円	0円	家元に年間を通じて安来節の講演、上演、各種大会・イベント等に参加してもらい、安来節の普及・振興・宣伝を図った。						【安来節保存会補助事業】	6,500,000円	0円	4,500,000円	0円	2,000,000円	安来節保存会の行う安来節の普及宣伝として10月に浅草寺にて安来節奉納公演等を実施し、振興事業(唄い初め会、安来節全国優勝大会等)に対して補助を行った。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																				
【安来節普及宣伝事業】	308,984円	0円	0円	0円	308,984円																																																																				
情報番組への安来節出演、あらエッサくんノベルティ作成等によりPRを行った。																																																																									
【安来節教室開催事業】	1,400,000円	0円	1,300,000円	0円	100,000円																																																																				
市内の各交流センターで安来節教室開催や学校等へ講師派遣を行い、安来節の普及と振興を図った。																																																																									
【安来節演芸館指定管理委託料】	27,000,000円	0円	0円	5,000,000円	22,000,000円																																																																				
指定管理者に安来節演芸館の管理運営を委託し、安来節の普及宣伝及び市民交流を図った。																																																																									
【安来節普及宣伝委託事業】	1,200,000円	0円	1,200,000円	0円	0円																																																																				
家元に年間を通じて安来節の講演、上演、各種大会・イベント等に参加してもらい、安来節の普及・振興・宣伝を図った。																																																																									
【安来節保存会補助事業】	6,500,000円	0円	4,500,000円	0円	2,000,000円																																																																				
安来節保存会の行う安来節の普及宣伝として10月に浅草寺にて安来節奉納公演等を実施し、振興事業(唄い初め会、安来節全国優勝大会等)に対して補助を行った。																																																																									
																																																																									
安来節全国優勝大会 8月15日～17日				安来節奉納公演(浅草寺) 10月10日																																																																					

					決算事項別明細書			P135
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		商工観光課	
中事業	30	観光の振興			予算科目	会計	01	一般会計
小事業	30	誘客推進事業費				款	07	商工費
事業開始年度		平成29年度				項	01	商工費
事業進捗度		—				目	04	観光費
予 算 額		5,037,000 円			目的	魅力ある集客コンテンツの企画及び受け地対応を充実させ月山富田城をはじめ市内観光施設への誘客推進を図る。		
決 算 額 A		4,894,542 円						
財源内訳	国・県支出金	0 円						
	地方債	0 円						
	その他	0 円						
	一般財源	4,894,542 円						
人件費コスト B		0.4人役	2,978,800 円		総事業費 A+B		7,873,342 円	

【事業内容】

次年度の全国山城サミット安来大会に向けて「第24回全国山城サミットin佐野市」（栃木県）に参加し視察及び次期開催地PR活動を実施した。また、ボランティアガイド養成講座を「山中鹿介の大河ドラマ放映実現を目指す会」に委託し情報発信等を行った。さらに、観光客が増加傾向にある月山富田城跡及び周辺の観光案内を観光協会に委託し受け地対策等を行った。7月からは地域おこし協力隊員1名を配置し、情報発信事業を実施した。



全国山城サミットin佐野市(次期開催市PR)



観光ボランティアガイド養成講座

				決算事項別明細書			P135
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		農林振興課
中事業	30	観光の振興			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	35	どじょう振興費				款	07 商工費
事業開始年度		平成29年度				項	01 商工費
事業進捗度		—				目	05 特産品振興費
予 算 額		14,071,000 円			目的	ドジョウの生産・出荷・販売体制の確立により、地域ブランドとしての「やすぎどじょう」の産地づくりを推進する。	
決 算 額 A		13,634,743 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債	過疎	7,500,000 円				
	その他		0 円				
	一般財源		6,134,743 円				
人件費コスト B		0.2人役	1,489,400 円		総事業費 A+B	15,124,143 円	

「どじょうすくい踊り」で全国的に有名な安来節の発祥地「安来市」。この全国区の知名度の地域資源を生かし、他地域にはできない新たな特産物を産出し、地域活性化を推進するためにドジョウの養殖に取り組む。ドジョウ養殖は多くの波及効果と新たな情報発信とともに、遊休農地の有効利用の観点からも優位な特産物として評価できる。

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【どじょう振興事業補助金】	8,538,893円	0円	7,500,000円	0円	1,038,893円

ブランドとしての「やすぎどじょう」の生産拡大には、ドジョウ養殖新規参入者の獲得及び養殖池拡大が必要で、また良質なドジョウ生産は積極的な給餌管理が必要なために多くの経費を必要とする。こうしたドジョウ養殖経営を支援するために助成事業を展開し、将来にわたって良質なドジョウの安定出荷体制の確立を図った。（対象事業費の1/2以内、上限200,000円以内（個人補助金））

【その他振興事業】	5,095,850円	0円	0円	0円	5,095,850円
-----------	------------	----	----	----	------------

○養殖事業の取り組み状況

年度	生産者	養殖池総面積	放養稚魚数	生産数量	販売数量
H20	33 人	44,400 m ²	255万匹	3,304 kg	3,285 kg
H21	33	48,600	218	4,862	4,224
H22	35	50,900	304	4,758	4,099
H23	35	54,000	334	4,563	3,388
H24	39	55,415	287	4,167	3,521
H25	39	49,467	280	3,747	3,903
H26	38	53,122	310	3,362	2,820
H27	38	53,683	350	3,983	3,912
H28	36	56,174	315	4,159	4,259
H29	38	55,110	213	4,116	3,701

○養殖技術改善

ドジョウ研究所主要施設を効率的に活用することによって、優良稚魚を確実に生産し、また幼魚の年間確保を行い、一定基準まで到達したドジョウ養殖技術を更に高度なものとして定着させた。

○生産組織強化

ドジョウ生産者及び生産組織の経営改善によりドジョウ生産体制を整備し、併せて高品位ドジョウの生産によって、地域ブランドとしての「やすぎどじょう」の安定生産を図った。



養殖現地検討会



イベントでのPR活動

					決算事項別明細書		P137
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		商工観光課
中事業	30	観光の振興			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	40	県立自然公園管理費				款	07 商工費
事業開始年度		平成29年度				項	01 商工費
事業進捗度		-				目	06 観光施設管理費
予 算 額		1,762,000 円			目的	清水月山県立自然公園内にあるさぎの湯公園・清水公園の管理を行うことによって、自然の保護および公園利用の増進を図る。	
決 算 額 A		1,522,820 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	1,522,820 円					
人件費コスト B		0.1人役	744,700 円		総事業費 A+B	2,267,520 円	

【事業内容】




清水月山県立自然公園（清水地区 170ha・鷺の湯地区 20ha・月山地区 170ha）

月山周辺や清水公園には、桜や紅葉の時期に特に観光客が多く訪れる。利用者の多い花見の時期に向けた桜樹の管理および花見期間の公園内清掃、また一年を通じたトイレの清掃管理により利用客の快適性を維持し公園の美観およびイメージアップを図った。



自然公園内桜テングス病防除(月山地区)

					決算事項別明細書		P137
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		商工観光課
中事業	30	観光の振興			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	45	温泉施設管理費				款	07 商工費
事業開始年度		平成29年度				項	01 商工費
事業進捗度		-				目	06 観光施設管理費
予 算 額		36,547,000 円			目的	温泉の存在は観光客にとって、大きな魅力となっており、その活用は観光客誘致の要であるため、温泉施設の整備により観光地としての価値を高める	
決 算 額 A		36,405,074 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	使用料外	7,952,820 円				
	一般財源 ※ (入湯税含)		28,452,254 円				
人件費コスト B		0.4人役	2,978,800 円		総事業費 A+B	39,383,874 円	
<p>※一般財源に入湯税 (3,121,800円) 含</p> <p>【事業内容】 観光誘客の要となる市内の3つの温泉 (さぎの湯温泉・広瀬温泉・比田温泉) の管理を行い、温泉施設の充実を図ることで観光地としてのイメージアップを図った。</p> <p>○泉源及びポンプ管理 8,980,156円 (さぎの湯温泉) 泉源用深井戸水中ポンプ取替工事他 (広瀬温泉) 泉源用深井戸水中ポンプ取替工事他</p> <p>○温泉施設管理 12,226,980円 (富田山荘) 小荷物専用昇降機改修工事・脱衣室床修繕工事 (湯田山荘) サウナルーム改修工事・厨房冷蔵庫更新工事・配膳室空調設備更新工事・室外機修繕工事</p> <p>○その他一般管理 15,197,938円 光熱水費他</p>							

					決算事項別明細書		P137																														
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		商工観光課																														
中事業	30	観光の振興			予算科目	会計	01 一般会計																														
小事業	50	上の台緑の村管理費				款	07 商工費																														
事業開始年度		平成29年度				項	01 商工費																														
事業進捗度		—				目	06 観光施設管理費																														
予 算 額		12,571,000 円			目的	人的交流の促進並びに観光客誘致によって観光振興、地域活性化を図る。																															
決 算 額 A		12,569,764 円																																			
財源内訳	国・県支出金	0 円																																			
	地方債	0 円																																			
	その他	諸収入	26,526 円																																		
	一般財源	12,543,238 円																																			
人件費コスト B		0.2人役	1,489,400 円		総事業費 A+B	14,059,164 円																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【上の台緑の村管理事業】</td> <td>10,800,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>26,526円</td> <td>10,773,474円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">「上の台緑の村管理組合」を指定管理者として管理運営を委託し、施設および景観の維持管理及び誘客による観光振興、地域活性化を図った。</td> </tr> <tr> <td>【上の台緑の村施設整備】</td> <td>1,769,764円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,769,764円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">施設管理 コテージ7棟、管理棟1棟、交流センター（体育館）他</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【上の台緑の村管理事業】	10,800,000円	0円	0円	26,526円	10,773,474円	「上の台緑の村管理組合」を指定管理者として管理運営を委託し、施設および景観の維持管理及び誘客による観光振興、地域活性化を図った。						【上の台緑の村施設整備】	1,769,764円	0円	0円	0円	1,769,764円	施設管理 コテージ7棟、管理棟1棟、交流センター（体育館）他					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																
【上の台緑の村管理事業】	10,800,000円	0円	0円	26,526円	10,773,474円																																
「上の台緑の村管理組合」を指定管理者として管理運営を委託し、施設および景観の維持管理及び誘客による観光振興、地域活性化を図った。																																					
【上の台緑の村施設整備】	1,769,764円	0円	0円	0円	1,769,764円																																
施設管理 コテージ7棟、管理棟1棟、交流センター（体育館）他																																					
																																					
管理棟				コテージからの眺望																																	
																																					
コテージ室内																																					

					決算事項別明細書		P137
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		商工観光課
中事業	30	観光の振興			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	55	野だたらと椿の里管理費				款	07 商工費
事業開始年度		平成29年度				項	01 商工費
事業進捗度		-				目	06 観光施設管理費
予 算 額		1,195,000 円			目的	白椿ハウスを拠点とした布部ダム湖畔「野だたらと椿の里」の利用促進を図る。	
決 算 額 A		1,094,488 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	使用料	1,940 円				
	一般財源	1,092,548 円					
人件費コスト B		0.1人役	744,700 円		総事業費 A+B	1,839,188 円	

【事業内容】

鉄の道文化圏リーディングプロジェクトにより整備した白椿ハウスを拠点とした布部ダム湖畔「野だたらと椿の里」の利用促進を図った。

- ・「白椿ハウス」の管理運営を行い、あわせて観光案内所として来訪者への案内や情報提供を行った。
- ・「ふれあいの森」と「白椿公園」の維持管理を行った。



吊橋と白椿公園



白椿ハウス

					決算事項別明細書		P137
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		商工観光課
中事業	30	観光の振興			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	60	山佐ダム体験交流施設管理費				款	07 商工費
事業開始年度		平成29年度				項	01 商工費
事業進捗度		—				目	06 観光施設管理費
予 算 額		1,465,000 円			目的	体験交流型レクリエーション施設として利用の促進を図る。	
決 算 額 A		1,464,644 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	使用料	16,940 円				
	一般財源	1,447,704 円					
人件費コスト B		0.1人役	744,700 円		総事業費 A+B	2,209,344 円	

【事業内容】

指定管理者であるNPO法人やまびこに管理運営を委託し、山佐ダムの水を生活用水・工業用水として利用している流域住民との交流を深め、ダムの持つ重要な役割を理解してもらうとともに、ダムの自然美をPRし、体験交流施設の利用の促進を図った。

成果指標	目標値	実績値	差引
利用者数（人）	3,000	5,082	2,082



山佐ダム体験交流施設



きのこ狩りのつどい

				決算事項別明細書		P137	
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		商工観光課
中事業	30	観光の振興			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	65	絣センター運営費				款	07 商工費
事業開始年度		平成29年度				項	01 商工費
事業進捗度		—				目	06 観光施設管理費
予 算 額		9,170,000 円			目的	地域の歴史や伝統を体感できる「体験型観光」の振興を図る。	
決 算 額 A		8,934,887 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	諸収入外	3,835,193 円				
	一般財源	5,099,694 円					
人件費コスト B		0.3人役	2,234,100 円	総事業費 A+B	11,168,987 円		

【事業内容】

観光ルートの核となる施設の一つとして広瀬絣センターの管理運営を行った。

- ・市の特産品及び伝統工芸品の展示販売。
- ・観光案内、県指定無形文化財の広瀬絣の制作説明、藍染の体験指導等。
- ・広瀬絣制作技術の保存と伝習。



絣センター全景



絣制作風景



藍染め風景

					決算事項別明細書		P137
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		商工観光課
中事業	30	観光の振興			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	70	観光交流プラザ管理費				款	07 商工費
事業開始年度		平成29年度				項	01 商工費
事業進捗度		-				目	06 観光施設管理費
予 算 額		22,245,000 円			目的	集客により人々が集い、憩い、交流することによる地域活力向上を図る。	
決 算 額 A		21,038,230 円					
財源内訳	国・県支出金			0 円			
	地方債			0 円			
	その他	諸収入外	3,478,396 円				
	一般財源	17,559,834 円					
人件費コスト B		0.4人役	2,978,800 円		総事業費 A+B	24,017,030 円	

【事業内容】

観光交流プラザにおいて、観光案内業務のほか観光事業と情報発信を行い観光客の入込増に向けた取り組みを行った。また物販事業を行い特産品や土産品の販売と販路の拡大に努めた。施設内には、行政サービス窓口も併設し、住民票や印鑑証明の即日交付、イエローバスの定期券発行などを実施した。

- ・行政サービス利用者 6,324人
- ・観光案内利用者 20,967人
- ・ギャラリー入場者 2,987人
- ・特産品等購入者 34,793人

成果指標	目標値	実績値	差引
利用者数（人）	50,000	65,071	15,071



観光案内・行政サービスコーナー



観光交流プラザ10周年記念イベント

				決算事項別明細書		P137	
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		商工観光課
中事業	30	観光の振興			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	75	道の駅あらエッサ管理費				款	07 商工費
事業開始年度		平成29年度				項	01 商工費
事業進捗度		—				目	06 観光施設管理費
予 算 額		32,257,000 円			目的 地域振興及び観光振興を図る。		
決 算 額 A		30,819,997 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	使用料外	18,238,468 円				
	一般財源	12,581,529 円					
人件費コスト B	0.4人役	2,978,800 円		総事業費 A+B	33,798,797 円		

【事業内容】

- ・島根県及び安来市の東の玄関口である島田地区に整備を行ってきた道の駅の施設管理を行った。
- ・道の駅への集客を高めるため各施設出店者と協力し、四季折々や週末等に多目的施設を使用した各種イベントを開催し、又、各種宣伝媒体を利用して道の駅の知名度を高め、利用促進を図った。
- ・主な開催イベント：1月冬のイベント・3月スポーツレクリエーションイベント・10月ハロウィンイベント・年間イベント、ジャンボサイコロイベント等々

成果指標	目標値	実績値	差引
利用者数（人）	280,000	272,704	△ 7,296



道の駅あらエッサ



10月 道駅コンサート



11月 玉入れ選手権



3月 安来のいちご祭り

					決算事項別明細書		P137
大事業	45	産業・観光・雇用			担当部署		商工観光課
中事業	30	観光の振興			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	80	観光施設整備費				款	07 商工費
事業開始年度		平成29年度				項	01 商工費
事業進捗度		-			目	06 観光施設管理費	
予 算 額		3,802,000 円			目的	市内観光施設の整備を行う。	
決 算 額 A		3,442,500 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	3,442,500 円					
人件費コスト B		0.3人役	2,234,100 円	総事業費 A+B		5,676,600 円	
<p>【事業内容】 市内観光施設の改修工事等の整備に係る費用を一括管理し、効率的な施設管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 設計委託料 広瀬紺センター改修設計委託（飲食物販） 1,247,400 円 ○ 施設等改修工事等 (道の駅あらエッサ) <ul style="list-style-type: none"> ・ 古民家レストランエアコン増設工事 499,500 円 ・ 各店舗電話回線工事 723,600 円 (上の台緑の村) ・ コテージユニットバス改修工事 972,000 円 							

					決算事項別明細書			P137
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署			地域振興課
中事業	10	道路交通網の充実			予算科目	会計	01	一般会計
小事業	10	バス事業費				款	07	商工費
事業開始年度		平成29年度				項	01	商工費
事業進捗度		—				目	07	バス事業費
予 算 額		266,161,000 円			目的	地域住民の日常生活を支える交通手段の確保を図る。利便性の高い公共交通を提供し、地域内外の移動を誘発し、交流と地域の活性化を促進する。		
決 算 額 A		263,184,388 円						
財源内訳	国・県支出金	県	12,121,000 円					
	地方債	過疎	18,100,000 円					
	その他	使用料外	45,818,593 円					
	一般財源		187,144,795 円					
人件費コスト B		2.4人役	17,872,800 円		総事業費 A+B	281,057,188 円		

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【広域生活バス運行事業】 242,866,381 円 11,678,000 円 0 円 45,818,593 円 185,369,788 円

平成12年4月より民間の事業者の撤退を受け、一部事務組合方式で運営する広域生活バス（通称：イエローバス）の運行を開始し、平成16年の市町村合併後は新市で運行を引き継いでいる。

総合文化ホール開館にあわせ「アルテピア線」の実証運行を開始した。

乗降カウンターシステムを導入し、一部の車両では詳細な乗降情報をつかめるようにし、今後の路線設定に活かせるようにしたほか、車内案内モニターを設置し利用者の利便性向上を図った。

成果指標		目標値	実績値	差引	
イエローバスの乗車人数年間累計数（人）		360,000	327,202	△ 32,798	
乗車人員推移（人）	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
	406,411	389,426	366,966	332,633	323,888

【イエローバス購入事業】 18,111,600 円 0 円 18,100,000 円 0 円 11,600 円

市民の移動手段の確保と充実のため中型車両1台を購入した。 所有台数 中型10台 小型16台

【生活交通ネットワーク再編事業】 665,408円 443,000円 0円 0円 222,408円

比田地区でボランティアによる地域内交通を実施し、公共交通空白地域の解消を図った。



購入車両



比田地域交通出発式

【代替バス運行補助事業（奥出雲交通）】 1,387,999 円 0 円 0 円 0 円 1,387,999 円

合併以前より旧広瀬町が仁多交通（現 奥出雲交通）に西比田地区から三成地区までのバス運行を委託していたものを新市になっても引き継いで委託している。西比田地区は奥出雲町の経済圏域にもなっており、同地区住民の生活の利便性の向上に努めている。

なお、運行欠損金を奥出雲町との距離按分により補助している。 利用実績数 710人

【バス運行補助（南部町）】 153,000 円 0 円 0 円 0 円 153,000 円

平成17年度より、南部町の運行する路線バスの1系統が須山地区に乗り入れを行い、その経費の一部を負担している。 利用実績数 39人

					決算事項別明細書		P139																																																																																																																								
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署	土木建設課																																																																																																																									
中事業	10	道路交通網の充実			予算科目	会計	01 一般会計																																																																																																																								
小事業	13	道路橋りょう総務費				款	08 土木費																																																																																																																								
事業開始年度		平成29年度				項	02 道路橋りょう費																																																																																																																								
事業進捗度		-			目	01 道路橋りょう総務費																																																																																																																									
予 算 額		22,306,000 円			目的	道路台帳の補正及びメッシュ図作成を行い基礎資料を整備する。また、道路賠償責任保険へ加入し、市道の瑕疵により事故が起きた際の対応とする。																																																																																																																									
決 算 額 A		21,376,603 円																																																																																																																													
財源内訳	国・県支出金		0 円																																																																																																																												
	地方債		0 円																																																																																																																												
	その他	使用料外	28,419 円																																																																																																																												
	一般財源		21,348,184 円																																																																																																																												
人件費コスト B		1.3人役	9,681,100 円		総事業費 A+B	31,057,703 円																																																																																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【道路橋りょう総務】</td> <td>1,390,123円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>28,419円</td> <td>1,361,704円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">道路賠償責任保険に加入し、市道の管理瑕疵による事故に対応した。</td> </tr> <tr> <td>●損害賠償責任保険料</td> <td>818,550 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・市道延長</td> <td>984 k m</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・農道延長</td> <td>158 k m</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・林道延長</td> <td>30 k m</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・その他道路</td> <td>1 k m</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>●道の駅連絡会負担金</td> <td>120,000 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・中国「道の駅」連絡会</td> <td>「道の駅」広瀬・富田城、「道の駅」あらエッサ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・全国「道の駅」連絡会</td> <td>「道の駅」広瀬・富田城、「道の駅」あらエッサ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>●市道登記事務委託料</td> <td>366,120 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・久之谷線分筆登記業務</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>●事務費</td> <td>85,453 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【道路台帳整備事業】</td> <td>19,986,480円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>19,986,480円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">市道の認定・廃止や道路改良等に伴う構造・形態の変化を反映させた道路台帳の補正・整備を行い、最新の基礎資料を作成した。</td> </tr> <tr> <td>●道路台帳業務委託料</td> <td>19,986,480 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・安来市道路台帳補正業務</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・安来市広瀬町メッシュ化業務</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・安来市道路管理システム整備業務</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【道路橋りょう総務】	1,390,123円	0円	0円	28,419円	1,361,704円	道路賠償責任保険に加入し、市道の管理瑕疵による事故に対応した。						●損害賠償責任保険料	818,550 円					・市道延長	984 k m					・農道延長	158 k m					・林道延長	30 k m					・その他道路	1 k m					●道の駅連絡会負担金	120,000 円					・中国「道の駅」連絡会	「道の駅」広瀬・富田城、「道の駅」あらエッサ					・全国「道の駅」連絡会	「道の駅」広瀬・富田城、「道の駅」あらエッサ					●市道登記事務委託料	366,120 円					・久之谷線分筆登記業務						●事務費	85,453 円					【道路台帳整備事業】	19,986,480円	0円	0円	0円	19,986,480円	市道の認定・廃止や道路改良等に伴う構造・形態の変化を反映させた道路台帳の補正・整備を行い、最新の基礎資料を作成した。						●道路台帳業務委託料	19,986,480 円					・安来市道路台帳補正業務						・安来市広瀬町メッシュ化業務						・安来市道路管理システム整備業務					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																										
【道路橋りょう総務】	1,390,123円	0円	0円	28,419円	1,361,704円																																																																																																																										
道路賠償責任保険に加入し、市道の管理瑕疵による事故に対応した。																																																																																																																															
●損害賠償責任保険料	818,550 円																																																																																																																														
・市道延長	984 k m																																																																																																																														
・農道延長	158 k m																																																																																																																														
・林道延長	30 k m																																																																																																																														
・その他道路	1 k m																																																																																																																														
●道の駅連絡会負担金	120,000 円																																																																																																																														
・中国「道の駅」連絡会	「道の駅」広瀬・富田城、「道の駅」あらエッサ																																																																																																																														
・全国「道の駅」連絡会	「道の駅」広瀬・富田城、「道の駅」あらエッサ																																																																																																																														
●市道登記事務委託料	366,120 円																																																																																																																														
・久之谷線分筆登記業務																																																																																																																															
●事務費	85,453 円																																																																																																																														
【道路台帳整備事業】	19,986,480円	0円	0円	0円	19,986,480円																																																																																																																										
市道の認定・廃止や道路改良等に伴う構造・形態の変化を反映させた道路台帳の補正・整備を行い、最新の基礎資料を作成した。																																																																																																																															
●道路台帳業務委託料	19,986,480 円																																																																																																																														
・安来市道路台帳補正業務																																																																																																																															
・安来市広瀬町メッシュ化業務																																																																																																																															
・安来市道路管理システム整備業務																																																																																																																															

					決算事項別明細書			P141																																																																																																																																																																	
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署			土木建設課																																																																																																																																																																	
中事業	10	道路交通網の充実			予算科目	会計	01	一般会計																																																																																																																																																																	
小事業	16	道路維持費				款	08	土木費																																																																																																																																																																	
事業開始年度		平成29年度				項	02	道路橋りょう費																																																																																																																																																																	
事業進捗度		—				目	02	道路維持費																																																																																																																																																																	
予 算 額		344,057,000 円			目的	市内一円の市道の維持工事・除草・除雪等を行い、通行に安全な道路網を確保する。																																																																																																																																																																			
決 算 額 A		317,400,233 円																																																																																																																																																																							
財源内訳	国・県支出金	国	30,309,957 円																																																																																																																																																																						
	地方債	過疎 辺地	47,800,000 円																																																																																																																																																																						
	その他	諸収入	4,673 円																																																																																																																																																																						
	一般財源	239,285,603 円																																																																																																																																																																							
人件費コスト B		3.0人役	22,341,000 円		総事業費 A+B		339,741,233 円																																																																																																																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【道路維持事業】</td> <td>115,707,663円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>4,673円</td> <td>115,702,990円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">市内の市道について、適切な維持管理・補修・修繕を実施し、安全で円滑な道路網の確保に努めた。</td> </tr> <tr> <td>●臨時雇賃金</td> <td>3,921,700 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>●消耗品費</td> <td>2,818,238 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>●手数料</td> <td>1,877,890 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>●光熱水費</td> <td>5,546,643 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>●市道維持補修業務委託料</td> <td>61,681,880 円</td> <td></td> <td>・市道維持補修業務</td> <td>38件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>●市道樹木維持管理委託料</td> <td>3,477,600 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>●工事請負費</td> <td>29,841,480 円</td> <td></td> <td>・道路維持修繕工事</td> <td>25件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>●道路補修用材料費</td> <td>3,763,363 円</td> <td></td> <td>・自治会等への補修用材料支給</td> <td>53件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>●その他</td> <td>2,778,869 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【道路環境整備（舗装修繕）事業】</td> <td>43,834,760円</td> <td>0円</td> <td>43,800,000円</td> <td>0円</td> <td>34,760円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">舗装の打ち換え・区画線等を実施し、安全な通行の確保に努めた。</td> </tr> <tr> <td>●工事請負費</td> <td>43,034,760 円</td> <td></td> <td>・舗装修繕工事</td> <td>5件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>●臨時雇賃金</td> <td>800,000 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【道路ストック総点検事業】</td> <td>2,624,400円</td> <td>1,530,025円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,094,375円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">道路法面の落石点検箇所抽出を実施し、第三者被害の未然防止を図った。</td> </tr> <tr> <td>●総点検委託料</td> <td>2,624,400 円</td> <td></td> <td>・安来市落石点検箇所抽出業務</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【除雪業務】</td> <td>142,802,490円</td> <td>20,499,932円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>122,302,558円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">冬期の交通を確保するため、バス路線及び幹線道路等を中心に、除雪及び凍結防止剤の散布を行った。</td> </tr> <tr> <td>●除雪業務委託料</td> <td>141,875,522 円</td> <td></td> <td>●その他</td> <td>926,968 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>【除雪車整備事業】</td> <td>12,430,920円</td> <td>8,280,000円</td> <td>4,000,000円</td> <td>0円</td> <td>150,920円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">除雪体制の確保のため除雪車両1台（除雪ドーザ1台）を購入した。</td> </tr> <tr> <td>●機械器具費</td> <td>12,420,000 円</td> <td></td> <td>・8t級ドーザ1台</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">※翌年度繰越額</td> <td colspan="3">12,664,000 円</td> <td colspan="5"></td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【道路維持事業】	115,707,663円	0円	0円	4,673円	115,702,990円	市内の市道について、適切な維持管理・補修・修繕を実施し、安全で円滑な道路網の確保に努めた。						●臨時雇賃金	3,921,700 円					●消耗品費	2,818,238 円					●手数料	1,877,890 円					●光熱水費	5,546,643 円					●市道維持補修業務委託料	61,681,880 円		・市道維持補修業務	38件		●市道樹木維持管理委託料	3,477,600 円					●工事請負費	29,841,480 円		・道路維持修繕工事	25件		●道路補修用材料費	3,763,363 円		・自治会等への補修用材料支給	53件		●その他	2,778,869 円					【道路環境整備（舗装修繕）事業】	43,834,760円	0円	43,800,000円	0円	34,760円	舗装の打ち換え・区画線等を実施し、安全な通行の確保に努めた。						●工事請負費	43,034,760 円		・舗装修繕工事	5件		●臨時雇賃金	800,000 円					【道路ストック総点検事業】	2,624,400円	1,530,025円	0円	0円	1,094,375円	道路法面の落石点検箇所抽出を実施し、第三者被害の未然防止を図った。						●総点検委託料	2,624,400 円		・安来市落石点検箇所抽出業務			【除雪業務】	142,802,490円	20,499,932円	0円	0円	122,302,558円	冬期の交通を確保するため、バス路線及び幹線道路等を中心に、除雪及び凍結防止剤の散布を行った。						●除雪業務委託料	141,875,522 円		●その他	926,968 円		【除雪車整備事業】	12,430,920円	8,280,000円	4,000,000円	0円	150,920円	除雪体制の確保のため除雪車両1台（除雪ドーザ1台）を購入した。						●機械器具費	12,420,000 円		・8t級ドーザ1台			※翌年度繰越額		12,664,000 円							
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																																				
【道路維持事業】	115,707,663円	0円	0円	4,673円	115,702,990円																																																																																																																																																																				
市内の市道について、適切な維持管理・補修・修繕を実施し、安全で円滑な道路網の確保に努めた。																																																																																																																																																																									
●臨時雇賃金	3,921,700 円																																																																																																																																																																								
●消耗品費	2,818,238 円																																																																																																																																																																								
●手数料	1,877,890 円																																																																																																																																																																								
●光熱水費	5,546,643 円																																																																																																																																																																								
●市道維持補修業務委託料	61,681,880 円		・市道維持補修業務	38件																																																																																																																																																																					
●市道樹木維持管理委託料	3,477,600 円																																																																																																																																																																								
●工事請負費	29,841,480 円		・道路維持修繕工事	25件																																																																																																																																																																					
●道路補修用材料費	3,763,363 円		・自治会等への補修用材料支給	53件																																																																																																																																																																					
●その他	2,778,869 円																																																																																																																																																																								
【道路環境整備（舗装修繕）事業】	43,834,760円	0円	43,800,000円	0円	34,760円																																																																																																																																																																				
舗装の打ち換え・区画線等を実施し、安全な通行の確保に努めた。																																																																																																																																																																									
●工事請負費	43,034,760 円		・舗装修繕工事	5件																																																																																																																																																																					
●臨時雇賃金	800,000 円																																																																																																																																																																								
【道路ストック総点検事業】	2,624,400円	1,530,025円	0円	0円	1,094,375円																																																																																																																																																																				
道路法面の落石点検箇所抽出を実施し、第三者被害の未然防止を図った。																																																																																																																																																																									
●総点検委託料	2,624,400 円		・安来市落石点検箇所抽出業務																																																																																																																																																																						
【除雪業務】	142,802,490円	20,499,932円	0円	0円	122,302,558円																																																																																																																																																																				
冬期の交通を確保するため、バス路線及び幹線道路等を中心に、除雪及び凍結防止剤の散布を行った。																																																																																																																																																																									
●除雪業務委託料	141,875,522 円		●その他	926,968 円																																																																																																																																																																					
【除雪車整備事業】	12,430,920円	8,280,000円	4,000,000円	0円	150,920円																																																																																																																																																																				
除雪体制の確保のため除雪車両1台（除雪ドーザ1台）を購入した。																																																																																																																																																																									
●機械器具費	12,420,000 円		・8t級ドーザ1台																																																																																																																																																																						
※翌年度繰越額		12,664,000 円																																																																																																																																																																							

					決算事項別明細書		P141
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		土木建設課
中事業	10	道路交通網の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	19	道路災害防除事業費				款	08 土木費
事業開始年度		平成29年度				項	02 道路橋りょう費
事業進捗度		-			目	02 道路維持費	
予 算 額		42,850,000 円			目的	市道法面の落石・土砂崩れ等の防止対策工事を実施し、安全な通行を確保する。	
決 算 額 A		41,873,287 円					
財源内訳	国・県支出金	国	24,083,813 円				
	地方債	合併	16,900,000 円				
	その他		0 円				
	一般財源		889,474 円				
人件費コスト B		0.6人役	4,468,200 円		総事業費 A+B	46,341,487 円	

【事業内容】

災害の未然防止を目的として法面の危険箇所について対策を施し、交通の安全と災害に強い道路ネットワークの整備を行った。

●工事請負費 31,785,480 円

工 事 名	工事概要	工期（着工～実地完成）
・面の子線災害防除工事	施工延長 L=50m 法面工 A=480㎡	H29. 7. 19～ H29. 9. 25
・吉田三坂線災害防除工事	施工延長 L=21m 仮設防護柵 L=34.5m	H29. 8. 10～ H30. 3. 15
・吉田三坂線災害防除工事（その2）	施工延長 L=30m 法面工 A=395㎡	H29. 11. 18～ H30. 3. 15
・吉田三坂線災害防除工事（その3）	伐採工 A=300㎡	H30. 1. 16～ H30. 2. 16

●測量・設計委託料 9,525,600 円

- ・宇波尻線災害防除設計業務（その2）
- ・吉田三坂線災害防除測量調査設計業務
- ・吉田三坂線災害防除用地測量業務

●事務費 562,207 円



竣工写真(吉田三坂線)



竣工写真(面の子線)

					決算事項別明細書			P141
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署			土木建設課
中事業	10	道路交通網の充実			予算科目	会計	01	一般会計
小事業	22	一般市道改良費				款	08	土木費
事業開始年度		平成29年度				項	02	道路橋りょう費
事業進捗度		-			目	03	道路新設改良費	
予 算 額		109,706,000 円			目的	幹線道路への接続、交通渋滞の解消、付近の農業及び地場産業の活動を支援する道路網の整備により、機能的交通体系の形成を図る。		
決 算 額 A		108,603,560 円						
財源内訳	国・県支出金		0 円					
	地方債	合併外	63,400,000 円					
	その他	諸収入	6,072 円					
	一般財源		45,197,488 円					
人件費コスト B		1.6人役	11,915,200 円		総事業費 A+B	120,518,760 円		

【事業内容】

まちづくりの基盤となる交通アクセスの確立を目指し、市民生活に密着した道路整備を進めた。その中でも緊急性・重要性の高い路線を中心に工事や測量設計等を行い、地域の交通体系の諸問題解消に努めた。

●工事請負費	63,940,320円	
工事名	工事概要	工期（着工～実地完成）
・荒島19号線道路改良工事	擁壁工 一式	H29. 4. 12～H29. 4. 28
・オヶ峠線道路改良工事	改良延長 L=18m	H29. 4. 15～H29. 5. 25
・オヶ峠線道路改良工事（その2）	改良延長 L=17m	H29. 5. 11～H29. 5. 25
・細井佐久保線道路改良工事	改良延長 L=47m	H29. 5. 12～H29. 7. 31
・細井佐久保線道路改良工事（その2）	盛土工 V=970m ³	H29. 10. 14～H30. 1. 18
・細井佐久保線道路改良工事（その3）	改良延長 L=140m	H30. 1. 12～H30. 3. 26
・東十神8号線道路改良工事	舗装工 A=40m ²	H29. 5. 11～H29. 8. 18
・東十神17号線道路改良工事	改良延長 L=40m	H29. 10. 6～H30. 2. 28
・論田町内線道路改良工事	改良延長 L=110m	H29. 5. 12～H29. 7. 25
・新町1号線道路改良工事	舗装工 A=6m ²	H29. 5. 16～H29. 6. 1
・才下10号線道路改良工事	改良延長 L=139m	H29. 6. 9～H30. 1. 31
・才下10号線道路改良工事（その2）	改良延長 L=59m	H30. 1. 27～H30. 3. 7
・吉佐町内線道路改良工事	改良延長 L=50m	H29. 6. 9～H29. 10. 31
・国服鳥木線道路改良工事	改良延長 L=140m	H29. 6. 14～H29. 9. 29
・国服鳥木線道路改良工事（その2）	改良延長 L=88m	H29. 7. 11～H29. 7. 31
・国服鳥木線道路改良工事（その3）	改良延長 L=58m	H30. 1. 12～H30. 3. 29
・栄町1号線道路改良工事	改良延長 L=70m	H29. 6. 28～H29. 9. 13
・実松2号線道路改良工事	改良延長 L=42m	H29. 10. 27～H30. 1. 31
・加茂1号線道路改良工事	改良延長 L=63m	H29. 12. 23～H30. 3. 16

●土地購入費	19,813,233円
・吉佐須崎線、吉佐町内線、実松2号線、加茂長谷津線、国服鳥木線、出来須荒島線	

●測量設計業務委託料	19,052,280円	・出来須荒島線用地測量業務 外4件
------------	-------------	-------------------

●物件移転補償費	1,017,102円	・吉佐町内線、金原中西線、出来須荒島線
----------	------------	---------------------

●事務費	4,780,625円
------	------------

成果指標	目標値	実績値	差引
道路改良事業延長	2.0km	1.0km	△1.0km

※他の道路改良事業を含む。

					決算事項別明細書		P143
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		都市政策課
中事業	10	道路交通網の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	25	県事業負担金費				款	08 土木費
事業開始年度		平成29年度				項	02 道路橋りょう費
事業進捗度		—				目	03 道路新設改良費
予 算 額		8,460,000 円			目的	県が施行する事業に対して、費用負担をすることによって生活基盤の整備促進を図る。	
決 算 額 A		8,459,566 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債	合併	7,900,000 円				
	その他		0 円				
	一般財源		559,566 円				
人件費コスト B		0.2人役	1,489,400 円		総事業費 A+B	9,948,966 円	

【事業内容】

平成29年度に県が施行する道路事業及び急傾斜地崩壊対策事業について、費用負担をすることによって生活基盤の改善を図った。

県事業負担金	決算額：8,459,566円
新世紀道路ネットワーク整備事業（生活関連）	
・本山伯太線（上小竹）	1,200,000 円
県単街路事業	
・飯島線	3,000,000 円
急傾斜地崩壊対策事業（社会資本整備総合交付金事業）	
・目谷地区（宗松寺・旧広瀬幼稚園裏）	2,500,000 円
急傾斜地崩壊対策事業（県単独事業）	
・本町地区（布部小学校裏）	1,759,566 円



目谷地区急傾斜地崩壊対策事業（宗松寺・旧広瀬幼稚園裏）

					決算事項別明細書		P143
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		土木建設課
中事業	10	道路交通網の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	28	交通安全施設整備事業費				款	08 土木費
事業開始年度		平成29年度				項	02 道路橋りょう費
事業進捗度		-				目	03 道路新設改良費
予 算 額		10,000,000 円			目的	交通安全施設の新設・補修を行い、交通事故対策に資する。	
決 算 額 A		9,984,600 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	9,984,600 円					
人件費コスト B		0.4人役	2,978,800 円		総事業費 A+B	12,963,400 円	

【事業内容】

カーブミラーや防護柵の設置等、交通安全施設の新設・補修を行い、交通環境の整備と交通事故の発生防止に努めた。

●工事請負費 9,984,600 円

- 交通安全施設整備工事 11件

【工事概要】

- ・カーブミラー新設、修繕
- ・道路標識修繕
- ・区画線新設、修繕
- ・道路照明灯修繕
- ・視線誘導標新設、修繕 等



カーブミラー新設（神塚町地内）



道路標識修繕（広瀬町富田地内）



区画線新設（宮内町地内）



道路照明灯修繕（広瀬町富田地内）

					決算事項別明細書		P143
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		土木建設課
中事業	10	道路交通網の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	34	本町御笠線道路改良事業費				款	08 土木費
事業開始年度		平成25年度				項	02 道路橋りょう費
事業進捗度		92%				目	03 道路新設改良費
予 算 額		29,400,000 円			目的	母里小学校、伯太中学校及び体育館へのアクセス道となっているが、歩道はなく、視距も悪いため安全性・利便性の高い道路として整備を行う。	
決 算 額 A		21,396,000 円					
財源内訳	国・県支出金	国	6,996,000 円				
	地方債	過疎	14,400,000 円				
	その他		0 円				
	一般財源		0 円				
人件費コスト B		0.7人役	5,212,900 円		総事業費 A+B	26,608,900 円	

【事業内容】

本路線は伯太町母里地内にある市道である。沿線には避難場所にも指定されている小学校、中学校、体育館等の公共施設が集中しており、地区住民だけでなく、安来市にとっても非常に重要な路線となっている。

しかし、現在の道路は幅員が3.5m～4.5mと狭いうえに、歩道もなく線形も悪く、離合困難な箇所も多く、利用しづらい道路である。また、大型車が通行する際には、歩行者、二輪車でも通行することが困難な状況で、非常に危険な状況にある道路であるため、幅員を拡幅し、併せて線形改良を行った。

●工事請負費 17,719,560 円

工 事 名	工事概要	工期（着工～実地完成）
・社会資本整備総合交付金事業 本町御笠線道路改良工事	改良延長 L=163m	H29. 9. 6～H30. 1. 29
・社会資本整備総合交付金事業 本町御笠線舗装工事	改良延長 L=95m	H29. 10. 18～H29. 12. 15
・社会資本整備総合交付金事業 本町御笠線舗装工事(その2)	改良延長 L=155m	H30. 1. 12～H30. 3. 9
・本町御笠線道路改良工事	改良延長 L=12m	H29. 4. 11～H29. 5. 31
【※翌年度繰越】 ・本町御笠線道路改良工事(その2)	改良延長 L=53m	H30. 1. 13～H30. 5. 24

●物件移転補償費 3,305,880 円

・水道管移転補償費 2件

●事務費 370,560 円

※翌年度繰越額 7,895,000 円



竣工写真1



竣工写真2

【繰越明許】

決算事項別明細書

P143

大事業	55	都市基盤・生活			担当部署	土木建設課
中事業	10	道路交通網の充実			予算科目	会計 01 一般会計
小事業	34	本町御笠線道路改良事業費				款 08 土木費
事業開始年度		平成25年度				項 02 道路橋りょう費
事業進捗度		88%				目 03 道路新設改良費
予 算 額		10,649,000 円			目的	対面交通が可能な道路整備により、交通の安全が図られるとともに、双方への往来に寄与する。
決 算 額 A		10,600,000 円				
財源内訳	国・県支出金		0 円			
	地方債	過疎	10,600,000 円			
	その他		0 円			
	一般財源		0 円			
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B	10,600,000 円

【事業内容】

本路線は伯太町母里地内にある市道である。沿線には避難場所にも指定されている小学校、中学校、体育館等の公共施設が集中しており、地区住民だけでなく、安来市にとっても非常に重要な路線となっている。
 しかし、現在の道路は幅員が3.5m～4.5mと狭いうえに、歩道もなく線形も悪く、離合困難な箇所も多く、利用しづらい道路である。また、大型車が通行する際には、歩行者、二輪車でも通行することが困難な状況で、非常に危険な状況にある道路であるため、幅員を拡幅し、併せて線形改良を行った。

- 工事請負費 7,112,880 円

工 事 名	工事概要	工期（着工～実地完成）
・本町御笠線道路改良工事(その2)	改良延長 L=136m	H28.12. 1～ H30. 1.31
- 物件移転補償費 3,487,120 円
 - ・水道管移転補償費 1件



竣工写真1



竣工写真2

					決算事項別明細書		P143
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		土木建設課
中事業	10	道路交通網の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	37	杉谷線道路改良事業費				款	08 土木費
事業開始年度		平成28年度				項	02 道路橋りょう費
事業進捗度		7%			目	03 道路新設改良費	
予 算 額		19,775,000 円			目的	雲南方面や広瀬方面からのアクセス道路であり、安全性の高い道路として整備を行う。	
決 算 額 A		5,000,000 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債	辺地	5,000,000 円				
	その他		0 円				
	一般財源		0 円				
人件費コスト B		0.5人役	3,723,500 円		総事業費 A+B	8,723,500 円	

【事業内容】

本路線は、国道432号線と主要地方道安来木次線を結ぶ一級道路であり、主要幹線道路に通じる唯一の生活道路である。未改良区間においては突角により視距が悪く、また、通学バスや冬季の除雪作業車等のすれ違う箇所が少なく、安全性の高い道路として整備が急がれる。これまで、4期にわたり3.5kmを改良してきた。残る奥田原地区までの2.6kmの未改良区間の内、5期区間の約0.88kmの用地測量を実施した。

●測量委託料	5,000,000 円		
業務名	業務概要	工期（着工～実地完成）	
【※翌年度繰越】	用地測量	1式	H29.5.9～H30.11.30
・杉谷線用地測量地質調査業務	地質調査	2箇所	
※翌年度繰越額	14,774,000 円		

【業務箇所】



					決算事項別明細書		P143									
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		土木建設課									
中事業	10	道路交通網の充実			予算科目	会計	01 一般会計									
小事業	40	中島津田平線道路改良事業費				款	08 土木費									
事業開始年度		平成25年度				項	02 道路橋りょう費									
事業進捗度		57%				目	03 道路新設改良費									
予 算 額		49,379,000 円			目的	対面交通が可能な道路整備により、交通の安全が図られるとともに、双方への往来に寄与する。										
決 算 額 A		48,930,999 円														
財源内訳	国・県支出金	国	19,239,000 円													
	地方債	過疎	27,600,000 円													
	その他		0 円													
	一般財源		2,091,999 円													
人件費コスト B		0.8人役	5,957,600 円		総事業費 A+B	54,888,599 円										
<p>【事業内容】</p> <p>本路線は、岩舟地区と市道津田平線を結ぶ路線であり、双方への往来に重要な路線であるが、幅員が狭く対面交差ができない区間が長くあり、安全性の高い道路として早急に整備する必要があり、幅員拡幅し、併せて線形改良を行った。</p> <p>●工事請負費 39,890,880 円</p> <table border="0"> <thead> <tr> <th>工 事 名</th> <th>工事概要</th> <th>工期（着工～実地完成）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 社会資本整備総合交付金事業 中島津田平線道路改良工事</td> <td>道路改良延長 L=255m 舗装工 A=1220㎡ ブロック積工 A=180㎡</td> <td>H29. 11. 23～H30. 3. 12</td> </tr> <tr> <td>・ 中島津田平線道路改良工事</td> <td>道路改良延長 L=12m ブロック積工 A=51㎡</td> <td>H30. 2. 10～H30. 3. 23</td> </tr> </tbody> </table> <p>●物件移転補償費 5,110,022 円 ・物件移転補償費 5件</p> <p>●事務費 1,845,098 円</p> <p>●機械器具費 2,084,999 円</p>								工 事 名	工事概要	工期（着工～実地完成）	・ 社会資本整備総合交付金事業 中島津田平線道路改良工事	道路改良延長 L=255m 舗装工 A=1220㎡ ブロック積工 A=180㎡	H29. 11. 23～H30. 3. 12	・ 中島津田平線道路改良工事	道路改良延長 L=12m ブロック積工 A=51㎡	H30. 2. 10～H30. 3. 23
工 事 名	工事概要	工期（着工～実地完成）														
・ 社会資本整備総合交付金事業 中島津田平線道路改良工事	道路改良延長 L=255m 舗装工 A=1220㎡ ブロック積工 A=180㎡	H29. 11. 23～H30. 3. 12														
・ 中島津田平線道路改良工事	道路改良延長 L=12m ブロック積工 A=51㎡	H30. 2. 10～H30. 3. 23														

【繰越明許】			決算事項別明細書			P143									
大事業	55	都市基盤・生活	担当部署			土木建設課									
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01	一般会計									
小事業	40	中島津田平線道路改良事業費		款	08	土木費									
事業開始年度		平成25年度		項	02	道路橋りょう費									
事業進捗度		57%		目	03	道路新設改良費									
予 算 額		43,301,000 円	目的	対面交通が可能な道路整備により、交通の安全が図られるとともに、双方への往来に寄与する。											
決 算 額 A		43,284,240 円													
財源内訳	国・県支出金	国					18,671,000 円								
	地方債	過疎					24,600,000 円								
	その他						0 円								
	一般財源		13,240 円												
人件費コスト B		0.0人役	0 円	総事業費 A+B	43,284,240 円										
【事業内容】															
<p>本路線は、岩舟地区と市道津田平線を結ぶ路線であり、双方への往来に重要な路線であるが、幅員が狭く対面交差ができない区間が長くあり、安全性の高い道路として早急に整備する必要がある、幅員拡幅し、併せて線形改良を行った。</p>															
<p>●工事請負費 43,284,240 円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工 事 名</th> <th>工事概要</th> <th>工期（着工～実地完成）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・道整備交付金事業 中島津田平線道路改良工事</td> <td>道路改良延長 L=330m 法面工 A=1239m²</td> <td>H28. 11. 25～H29. 6. 30</td> </tr> <tr> <td>・中島津田平線道路改良工事（その2）</td> <td>道路改良延長 L=103m 排水構造物工 L=41m</td> <td>H29. 10. 18～H29. 12. 21</td> </tr> </tbody> </table>							工 事 名	工事概要	工期（着工～実地完成）	・道整備交付金事業 中島津田平線道路改良工事	道路改良延長 L=330m 法面工 A=1239m ²	H28. 11. 25～H29. 6. 30	・中島津田平線道路改良工事（その2）	道路改良延長 L=103m 排水構造物工 L=41m	H29. 10. 18～H29. 12. 21
工 事 名	工事概要	工期（着工～実地完成）													
・道整備交付金事業 中島津田平線道路改良工事	道路改良延長 L=330m 法面工 A=1239m ²	H28. 11. 25～H29. 6. 30													
・中島津田平線道路改良工事（その2）	道路改良延長 L=103m 排水構造物工 L=41m	H29. 10. 18～H29. 12. 21													

					決算事項別明細書			P143	
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署			土木建設課	
中事業	10	道路交通網の充実			予算科目	会計	01	一般会計	
小事業	43	下ノ原2号線道路改良事業費				款	08	土木費	
事業開始年度		平成25年度				項	02	道路橋りょう費	
事業進捗度		87%				目	03	道路新設改良費	
予 算 額		11,201,000 円			目的	総合文化ホール及び給食センターの外周道路を対面交通が可能な道路として整備する。			
決 算 額 A		11,199,384 円							
財源内訳	国・県支出金		0 円						
	地方債	合併	10,600,000 円						
	その他		0 円						
	一般財源		599,384 円						
人件費コスト B		0.6人役	4,468,200 円		総事業費 A+B		15,667,584 円		
<p>【事業内容】</p> <p>安来市総合文化ホール(アルテピア)及び給食センター(ハッピークック)の外周道路とこれに接続する周辺道路について一体的に整備を行うものであり、市道北側道・西赤江安来線と切川バイパスを接続する道路として、下ノ原2号線及び下ノ原町内線・取付道路の整備を行っている。</p> <p>本年度は、取付道路部の用地取得を実施した。</p> <p>●土地購入費 10,779,264 円 ・田 1497.12 m²</p> <p>●登記事務委託料 420,120 円</p>									

					決算事項別明細書		P143
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		土木建設課
中事業	10	道路交通網の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	46	未明政線道路改良事業費				款	08 土木費
事業開始年度		平成21年度				項	02 道路橋りょう費
事業進捗度		41%				目	03 道路新設改良費
予 算 額		28,836,000 円			目的	対面交通が可能な道路整備により、交通の安全が図られるとともに、双方への往来に寄与する。	
決 算 額 A		24,516,000 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債	過疎	24,500,000 円				
	その他		0 円				
	一般財源		16,000 円				
人件費コスト B		0.5人役	3,723,500 円		総事業費 A+B	28,239,500 円	

【事業内容】

本路線は、伯太町未明と門生町を結ぶ路線であるが、一部対面交差が出来ない区間があり、整備を行っている。

本年度は、舗装工、水路工、防草対策工を実施した。

●工事請負費 24,516,000 円

工 事 名	工事概要	工期（着工～実地完成）
・未明政線道路改良工事	改良延長 L=300m	H29. 7. 5～ H30. 3. 2



竣工写真1



竣工写真2

【繰越明許】

				決算事項別明細書			P143
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		土木建設課
中事業	10	道路交通網の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	46	未明政線道路改良事業費				款	08 土木費
事業開始年度		平成21年度				項	02 道路橋りょう費
事業進捗度		41%				目	03 道路新設改良費
予 算 額		5,457,000 円			目的	対面交通が可能な道路整備により、交通の安全が図られるとともに、双方への往来に寄与する。	
決 算 額 A		5,400,000 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債	過疎	5,400,000 円				
	その他		0 円				
	一般財源		0 円				
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B	5,400,000 円	

【事業内容】

本路線は、伯太町未明と門生町を結ぶ路線であるが、一部対面交差が出来ない区間があり、整備を行った。

- 工事請負費 5,400,000 円

工事名	工事概要	工期（着工～実地完成）
・H28未明政線道路改良工事	道路改良延長 L= 59m	H29. 1. 17～ H30. 1. 29



竣工写真1



竣工写真2

					決算事項別明細書		P143
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		土木建設課
中事業	10	道路交通網の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	49	木戸川東線道路改良事業費				款	08 土木費
事業開始年度		平成22年度				項	02 道路橋りょう費
事業進捗度		71%				目	03 道路新設改良費
予 算 額		101,400,000 円			目的	県事業である木戸川総合流域防災事業に併せ、既設橋改修を行い河川断面を確保する。また堤防沿いの現道を対面交通が可能な道路とする。	
決 算 額 A		93,894,737 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債	合併	89,200,000 円				
	その他		0 円				
	一般財源		4,694,737 円				
人件費コスト B		0.8人役	5,957,600 円		総事業費 A+B	99,852,337 円	

【事業内容】

木戸川総合流域防災事業による河川改修工事との共同施行により、既設橋梁を洪水時の防災に対応した構造に改築し架け替えた。併せて、堤防沿いの現道を市の道路改良事業により拡幅し、安来港飯島線（旧国道）から木戸川下橋までの区間は対面交通が可能な道路として整備を行った。

- 工事請負費 15,626,520 円

工 事 名	工事概要	工期（着工～実地完成）
・木戸川東線道路改良（補償）工事	補償工事 1式	H30.2.20～ H30.2.28
・木戸川東線道路改良工事	道路改良延長 L=116m 舗装工 A=855㎡	H29.10.11～ H30.3.30
- 測量委託料 1,836,000 円

・木戸川東線用地測量物件調査業務	用地測量 1式 物件調査 1棟	H29.10.13～ H30.3.26
------------------	--------------------	---------------------
- 物件移転補償費 1,301,600 円

・水道移転	1件
-------	----
- 県事業負担金 75,075,000 円
- 事務費 55,617 円



着工前



完 成

					決算事項別明細書		P143								
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		土木建設課								
中事業	10	道路交通網の充実			予算科目	会計	01 一般会計								
小事業	52	安来港飯島線道路改良事業費				款	08 土木費								
事業開始年度		平成27年度				項	02 道路橋りょう費								
事業進捗度		7%				目	03 道路新設改良費								
予 算 額		71,151,000 円			目的	県が進めている切川バイパスの整備に併せ、安来港飯島線の都市計画決定を行い両側歩道を有する路線として整備を図る。									
決 算 額 A		42,984,468 円													
財源内訳	国・県支出金	国	21,749,981 円												
	地方債	合併	18,200,000 円												
	その他		0 円												
	一般財源		3,034,487 円												
人件費コスト B		1.2人役	8,936,400 円		総事業費 A+B	51,920,868 円									
【事業内容】															
<p>本路線は市内を東西に連絡する補助幹線道路である。当路線の沿道には小学校、中学校があり通学路として多数の児童・生徒が利用しているため、整備により児童・生徒の通学時の安全を確保する。また、切川バイパス等とともに市街地と市役所や安来市総合文化ホール等主要施設を結ぶ幹線道路ネットワークとして整備を行っていく。</p> <p>本年度は主に用地買収と物件移転補償を行った。</p>															
<p>●工事請負費 810,000 円</p> <table border="0"> <thead> <tr> <th>工 事 名</th> <th>工事概要</th> <th></th> <th>工期（着工～実地完成）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・防災・安全交付金事業 安来港飯島線道路改良工事</td> <td>区画線工 道路付属施設工</td> <td>L=69m 一式</td> <td>H29.11.21～ H30.2.9</td> </tr> </tbody> </table>								工 事 名	工事概要		工期（着工～実地完成）	・防災・安全交付金事業 安来港飯島線道路改良工事	区画線工 道路付属施設工	L=69m 一式	H29.11.21～ H30.2.9
工 事 名	工事概要		工期（着工～実地完成）												
・防災・安全交付金事業 安来港飯島線道路改良工事	区画線工 道路付属施設工	L=69m 一式	H29.11.21～ H30.2.9												
<p>●測量委託費 9,990,000 円</p> <table border="0"> <tbody> <tr> <td>・防災・安全交付金事業 安来港飯島線橋梁詳細設計業務</td> <td>橋梁詳細設計</td> <td>一式</td> <td>H29.10.26～ H30.2.28</td> </tr> </tbody> </table>								・防災・安全交付金事業 安来港飯島線橋梁詳細設計業務	橋梁詳細設計	一式	H29.10.26～ H30.2.28				
・防災・安全交付金事業 安来港飯島線橋梁詳細設計業務	橋梁詳細設計	一式	H29.10.26～ H30.2.28												
<p>●土地購入費 3,081,000 円</p> <p>・宅地 288.35 m²、雑種地 113.93m²</p>															
<p>●物件移転補償費 23,630,440 円</p> <p>・物件移転補償 6件</p>															
<p>●登記事務委託料 286,200 円</p>															
<p>●道路改良事業負担金 3,619,238 円</p>															
<p>●事務費 1,567,590 円</p>															
<p>※翌年度繰越額 24,678,000 円</p>															

【繰越明許】			決算事項別明細書			P143										
大事業	55	都市基盤・生活				担当部署	土木建設課									
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01	一般会計										
小事業	52	安来港飯島線道路改良事業費		款	08	土木費										
事業開始年度		平成27年度		項	02	道路橋りょう費										
事業進捗度		7%		目	03	道路新設改良費										
予 算 額		18,277,000 円	目的	小中学校の通学路であるが、幅員が狭く歩道も未整備な箇所があるため、整備により児童生徒の通学時の安全を確保する。												
決 算 額 A		18,275,960 円														
財源内訳	国・県支出金	0 円														
	地方債	合併						17,300,000 円								
	その他							0 円								
	一般財源		975,960 円													
人件費コスト B		0.0人役	0 円	総事業費 A+B		18,275,960 円										
【事業内容】																
<p>本路線は市内を東西に連絡する補助幹線道路である。当路線の沿道には小学校、中学校があり通学路として多数の児童・生徒が利用しているため、整備により児童・生徒の通学時の安全を確保する。また、切川バイパス等とともに市街地と市役所や安来市総合文化ホール等主要施設を結ぶ幹線道路ネットワークとして整備を行った。</p>																
<p>●測量委託料 18,275,960 円</p> <table border="0" style="width:100%"> <tr> <td style="width:30%">工 事 名</td> <td style="width:30%">工事概要</td> <td style="width:40%">工期（着工～実地完成）</td> </tr> <tr> <td>・安来港飯島線物件調査業務（東工区）</td> <td>物件調査業務 一式</td> <td>H28. 8. 4～ H29.10.31</td> </tr> <tr> <td>・安来港飯島線物件調査業務（西工区）</td> <td>物件調査業務 一式</td> <td>H28. 8. 5～ H29.10.31</td> </tr> </table>								工 事 名	工事概要	工期（着工～実地完成）	・安来港飯島線物件調査業務（東工区）	物件調査業務 一式	H28. 8. 4～ H29.10.31	・安来港飯島線物件調査業務（西工区）	物件調査業務 一式	H28. 8. 5～ H29.10.31
工 事 名	工事概要	工期（着工～実地完成）														
・安来港飯島線物件調査業務（東工区）	物件調査業務 一式	H28. 8. 4～ H29.10.31														
・安来港飯島線物件調査業務（西工区）	物件調査業務 一式	H28. 8. 5～ H29.10.31														

					決算事項別明細書		P143
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		土木建設課
中事業	10	道路交通網の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	55	山根1号線道路改良事業費				款	08 土木費
事業開始年度		平成21年度				項	02 道路橋りょう費
事業進捗度		68%				目	03 道路新設改良費
予 算 額		80,500,000 円			目的	安来市と松江市を結ぶ重要路線であり、国道9号線の迂回路としての機能を有する道路として整備を行い、交通渋滞の緩和を図る。	
決 算 額 A		65,068,963 円					
財源内訳	国・県支出金	国	33,068,963 円				
	地方債	過疎	32,000,000 円				
	その他		0 円				
	一般財源		0 円				
人件費コスト B		0.9人役	6,702,300 円		総事業費 A+B	71,771,263 円	

【事業内容】

本路線は、県道広瀬荒島線と市道久白意東線を結ぶ路線である。また、安来市と松江市を結ぶ重要路線であり、国道9号線で事故・災害等により通行止めが生じた場合に、迂回路の機能を有する道路として整備を行った。

●工事請負費	62,592,680 円			
工 事 名		工事概要		工期（着工～実地完成）
・防災・安全交付金事業		改良延長	L=230m	H29.11.29～ H30. 3. 9
山根1号線道路改良工事				
・【※翌年度繰越】		改良延長	L=182m	H29.11.29～ H30.10.31
山根1号線道路改良工事				（完成予定）
●事務費	2,476,283 円			
※翌年度繰越額	14,500,000 円			



竣工写真1



竣工写真2

【繰越明許】

決算事項別明細書

P143

大事業	55	都市基盤・生活		担当部署	土木建設課
中事業	10	道路交通網の充実		予算科目	会計 01 一般会計
小事業	55	山根1号線道路改良事業費			款 08 土木費
事業開始年度		平成21年度			項 02 道路橋りょう費
事業進捗度		68%			目 03 道路新設改良費
予 算 額		48,556,000 円		目的	安来市と松江市を結ぶ重要路線であり、事故・災害時等の国道9号線の交通渋滞緩和を図る。
決 算 額 A		48,508,880 円			
財源内訳	国・県支出金	国	25,707,840 円		
	地方債	過疎	22,800,000 円		
	その他		0 円		
	一般財源		1,040 円		
人件費コスト B		0.0人役	0 円	総事業費 A+B	48,508,880 円

【事業内容】

本路線は、県道広瀬荒島線と市道久白意東線を結ぶ路線である。また、安来市と松江市を結ぶ重要路線であり、国道9号線で事故・災害等により通行止めが生じた場合に、迂回路の機能を有する道路として整備を行った。

●工事請負費 48,508,880 円

工事名	工事概要	工期（着工～実地完成）
・防災・安全交付金事業 山根1号線道路改良工事	改良延長 L=18m	H28.12.9～H29.9.25
・防災・安全交付金事業 山根1号線道路改良工事(その2)	改良延長 L=60m	H29.12.9～H30.3.1
・山根1号線道路改良工事	改良延長 L=6m	H29.1.26～H29.7.31
・山根1号線道路改良工事(その2)	改良延長 L=85m	H29.3.25～H29.5.12



施工写真(杭打ち)



竣工写真

					決算事項別明細書		P143									
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署	土木建設課										
中事業	10	道路交通網の充実			予算科目	会計	01 一般会計									
小事業	56	黒鳥細井線道路改良事業費				款	08 土木費									
事業開始年度		平成28年度				項	02 道路橋りょう費									
事業進捗度		7%				目	03 道路新設改良費									
予 算 額		27,000,000 円			目的	対面交通が可能な道路整備により、交通の安全が図られるとともに、地区間の往来に寄与する。										
決 算 額 A		15,141,600 円														
財源内訳	国・県支出金	国	8,827,552 円													
	地方債	過疎	6,300,000 円													
	その他		0 円													
	一般財源		14,048 円													
人件費コスト B		0.6人役	4,468,200 円		総事業費 A+B	19,609,800 円										
<p>【事業内容】 本路線は黒井田町地内を南北に連絡する道路であり、市内道路の円滑なネットワークの一環として県道安来インター線と市道和田旧国道線を結ぶ重要な市道である。双方への往来に重要な路線であるが、幅員が狭いうえに線形も悪く、対面交差が困難であることから安全性の高い道路として整備を行っていく。本年度は詳細設計延長0.72Kmを実施した。</p> <p>●測量調査設計業務委託料 15,141,600 円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工 事 名</th> <th>工事概要</th> <th>工期（着工～実地完成）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 社会資本整備総合交付金事業 黒鳥細井線測量設計委託業務</td> <td>設計業務 0.72km 測量業務 一式</td> <td>H29. 6. 29～ H30. 2. 28</td> </tr> <tr> <td>・ 【※翌年度繰越】 社会資本整備総合交付金事業 黒鳥細井線用地測量調査委託業務</td> <td>用地測量業務 一式 物件調査業務 一式</td> <td>H29. 9. 20～ H30. 12. 21 (完了予定)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※翌年度繰越額 11,452,000 円</p>								工 事 名	工事概要	工期（着工～実地完成）	・ 社会資本整備総合交付金事業 黒鳥細井線測量設計委託業務	設計業務 0.72km 測量業務 一式	H29. 6. 29～ H30. 2. 28	・ 【※翌年度繰越】 社会資本整備総合交付金事業 黒鳥細井線用地測量調査委託業務	用地測量業務 一式 物件調査業務 一式	H29. 9. 20～ H30. 12. 21 (完了予定)
工 事 名	工事概要	工期（着工～実地完成）														
・ 社会資本整備総合交付金事業 黒鳥細井線測量設計委託業務	設計業務 0.72km 測量業務 一式	H29. 6. 29～ H30. 2. 28														
・ 【※翌年度繰越】 社会資本整備総合交付金事業 黒鳥細井線用地測量調査委託業務	用地測量業務 一式 物件調査業務 一式	H29. 9. 20～ H30. 12. 21 (完了予定)														

				決算事項別明細書			P143																																																																																																																														
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署	土木建設課																																																																																																																															
中事業	10	道路交通網の充実			予算科目	会計	01 一般会計																																																																																																																														
小事業	58	橋りょう維持費				款	08 土木費																																																																																																																														
事業開始年度		平成29年度				項	02 道路橋りょう費																																																																																																																														
事業進捗度		—			目	04 橋りょう維持費																																																																																																																															
予 算 額		71,710,000 円			目的	橋りょう長寿命化の点検及び調査を実施する。点検結果に基づいて、早急に修繕が必要な橋りょうについて設計及び修繕工事を実施する。																																																																																																																															
決 算 額 A		32,470,029 円																																																																																																																																			
財源内訳	国・県支出金	国	17,776,511 円																																																																																																																																		
	地方債	過疎	10,400,000 円																																																																																																																																		
	その他		0 円																																																																																																																																		
	一般財源		4,293,518 円																																																																																																																																		
人件費コスト B		1.1人役	8,191,700 円		総事業費 A+B	40,661,729 円																																																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【橋りょう修繕事業】</td> <td>24,994,440円</td> <td>14,571,757円</td> <td>10,400,000円</td> <td>0円</td> <td>22,683円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 修繕計画に基づく修繕費の平準化を計りつつ、老朽化した施設の維持・修繕を行い、橋梁の安全性を確認するとともに長寿命化を図った。 </td> </tr> <tr> <td>●工事請負費</td> <td colspan="5">20,995,200 円</td> </tr> <tr> <td> 工事名</td> <td>工事概要</td> <td colspan="4">工期（着工～実地完成）</td> </tr> <tr> <td> 【翌年度繰越】</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td> ・防災・安全交付金事業 千代富橋橋梁改修工事</td> <td>橋梁修繕 N=1橋</td> <td colspan="4">H29.12.6～H30.4.13</td> </tr> <tr> <td> ・防災・安全交付金事業 天野前大橋橋梁改修工事</td> <td>橋梁修繕 N=1橋</td> <td colspan="4">H30.5.26～H30.11.30</td> </tr> <tr> <td>●設計委託料</td> <td colspan="5">3,999,240 円</td> </tr> <tr> <td> ・防災・安全交付金事業 天野前大橋橋梁補修調査設計業務</td> <td colspan="5">橋梁補修設計</td> </tr> <tr> <td>【道路橋りょう長寿命化点検調査事業】</td> <td>5,564,780円</td> <td>3,204,754円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>2,360,026円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 道路法の維持管理関係における橋りょう点検を近接目視の原則に則り、1橋あたり5年に1度の頻度で行うことを基本として健全性の診断を行う。今年度は129橋（業務委託5橋、直営点検124橋）の点検を行った。 </td> </tr> <tr> <td>●道路橋りょう長寿命化点検調査委託料</td> <td colspan="5">5,564,780 円</td> </tr> <tr> <td> ・平成29年度島根県管内道路橋梁点検（17橋）</td> <td>点検調査 N=1橋</td> <td colspan="4">（JR一括委託 安来分）</td> </tr> <tr> <td> ・天神大谷橋他道路橋点検業務</td> <td>点検調査 N=4橋</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td> ・島根県公共土木施設点検・診断技術支援業務</td> <td>支援業務 1式</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>【橋りょう維持事業】</td> <td>1,910,809円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,910,809円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 橋梁長寿命化修繕計画を進めるにあたり、島根県橋梁アセットマネジメントシステムに橋梁調査データ・点検データを登録、保存を行った。 </td> </tr> <tr> <td>●アセットマネジメントシステム維持管理業務委託料</td> <td colspan="5">620,136 円</td> </tr> <tr> <td>●システム運用負担金</td> <td colspan="5">1,290,673 円</td> </tr> <tr> <td> ※翌年度繰越額</td> <td colspan="5">38,228,000 円</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【橋りょう修繕事業】	24,994,440円	14,571,757円	10,400,000円	0円	22,683円	修繕計画に基づく修繕費の平準化を計りつつ、老朽化した施設の維持・修繕を行い、橋梁の安全性を確認するとともに長寿命化を図った。						●工事請負費	20,995,200 円					工事名	工事概要	工期（着工～実地完成）				【翌年度繰越】						・防災・安全交付金事業 千代富橋橋梁改修工事	橋梁修繕 N=1橋	H29.12.6～H30.4.13				・防災・安全交付金事業 天野前大橋橋梁改修工事	橋梁修繕 N=1橋	H30.5.26～H30.11.30				●設計委託料	3,999,240 円					・防災・安全交付金事業 天野前大橋橋梁補修調査設計業務	橋梁補修設計					【道路橋りょう長寿命化点検調査事業】	5,564,780円	3,204,754円	0円	0円	2,360,026円	道路法の維持管理関係における橋りょう点検を近接目視の原則に則り、1橋あたり5年に1度の頻度で行うことを基本として健全性の診断を行う。今年度は129橋（業務委託5橋、直営点検124橋）の点検を行った。						●道路橋りょう長寿命化点検調査委託料	5,564,780 円					・平成29年度島根県管内道路橋梁点検（17橋）	点検調査 N=1橋	（JR一括委託 安来分）				・天神大谷橋他道路橋点検業務	点検調査 N=4橋					・島根県公共土木施設点検・診断技術支援業務	支援業務 1式					【橋りょう維持事業】	1,910,809円	0円	0円	0円	1,910,809円	橋梁長寿命化修繕計画を進めるにあたり、島根県橋梁アセットマネジメントシステムに橋梁調査データ・点検データを登録、保存を行った。						●アセットマネジメントシステム維持管理業務委託料	620,136 円					●システム運用負担金	1,290,673 円					※翌年度繰越額	38,228,000 円				
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																
【橋りょう修繕事業】	24,994,440円	14,571,757円	10,400,000円	0円	22,683円																																																																																																																																
修繕計画に基づく修繕費の平準化を計りつつ、老朽化した施設の維持・修繕を行い、橋梁の安全性を確認するとともに長寿命化を図った。																																																																																																																																					
●工事請負費	20,995,200 円																																																																																																																																				
工事名	工事概要	工期（着工～実地完成）																																																																																																																																			
【翌年度繰越】																																																																																																																																					
・防災・安全交付金事業 千代富橋橋梁改修工事	橋梁修繕 N=1橋	H29.12.6～H30.4.13																																																																																																																																			
・防災・安全交付金事業 天野前大橋橋梁改修工事	橋梁修繕 N=1橋	H30.5.26～H30.11.30																																																																																																																																			
●設計委託料	3,999,240 円																																																																																																																																				
・防災・安全交付金事業 天野前大橋橋梁補修調査設計業務	橋梁補修設計																																																																																																																																				
【道路橋りょう長寿命化点検調査事業】	5,564,780円	3,204,754円	0円	0円	2,360,026円																																																																																																																																
道路法の維持管理関係における橋りょう点検を近接目視の原則に則り、1橋あたり5年に1度の頻度で行うことを基本として健全性の診断を行う。今年度は129橋（業務委託5橋、直営点検124橋）の点検を行った。																																																																																																																																					
●道路橋りょう長寿命化点検調査委託料	5,564,780 円																																																																																																																																				
・平成29年度島根県管内道路橋梁点検（17橋）	点検調査 N=1橋	（JR一括委託 安来分）																																																																																																																																			
・天神大谷橋他道路橋点検業務	点検調査 N=4橋																																																																																																																																				
・島根県公共土木施設点検・診断技術支援業務	支援業務 1式																																																																																																																																				
【橋りょう維持事業】	1,910,809円	0円	0円	0円	1,910,809円																																																																																																																																
橋梁長寿命化修繕計画を進めるにあたり、島根県橋梁アセットマネジメントシステムに橋梁調査データ・点検データを登録、保存を行った。																																																																																																																																					
●アセットマネジメントシステム維持管理業務委託料	620,136 円																																																																																																																																				
●システム運用負担金	1,290,673 円																																																																																																																																				
※翌年度繰越額	38,228,000 円																																																																																																																																				

【繰越明許】

				決算事項別明細書			P143
大事業	55	都市基盤・生活		担当部署		土木建設課	
中事業	10	道路交通網の充実		予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	58	橋りょう維持費			款	08 土木費	
事業開始年度		平成28年度			項	02 道路橋りょう費	
事業進捗度		—			目	04 橋りょう維持費	
予 算 額		20,999,000 円		目的	橋梁の点検・調査を実施し、修繕計画に基づく修繕費の平準化を計りつつ、老朽化した施設の維持・修繕等を行い橋梁の長寿命化を図る。		
決 算 額 A		20,998,928 円					
財源内訳	国・県支出金	国	12,599,356 円				
	地方債	公共	8,300,000 円				
	その他		0 円				
	一般財源		99,572 円				
人件費コスト B		0.0人役	0 円	総事業費 A+B	20,998,928 円		

【事業内容】

橋梁の点検・調査を実施し、修繕計画に基づく修繕費の平準化を計りつつ、老朽化した施設の維持・修繕等を行い、橋梁の安全性を確認するとともに長寿命化を図った。

●工事請負費 20,998,928 円

工事名
・防災・安全交付金事業
千代富橋橋梁改修（その2）工事

工事概要 工期（着工～実地完成）
橋梁修繕 N=1橋 H29. 1. 21～ H29. 4. 5



着工前写真

竣工写真

					決算事項別明細書		P145																																																																																																																																																
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		土木建設課																																																																																																																																																
中事業	40	上下水道の整備			予算科目	会計	01 一般会計																																																																																																																																																
小事業	45	河川総務費				款	08 土木費																																																																																																																																																
事業開始年度		平成29年度				項	03 河川費																																																																																																																																																
事業進捗度		—				目	01 河川総務費																																																																																																																																																
予 算 額		44,873,000 円			目的	一級河川及び普通河川の維持管理等を行い、防災対策にあわせ環境美化を図る。																																																																																																																																																	
決 算 額 A		39,090,645 円																																																																																																																																																					
財源内訳	国・県支出金	国	13,648,227 円																																																																																																																																																				
	地方債		0 円																																																																																																																																																				
	その他		0 円																																																																																																																																																				
	一般財源		25,442,418 円																																																																																																																																																				
人件費コスト B		0.7人役	5,212,900 円		総事業費 A+B	44,303,545 円																																																																																																																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【河川維持管理事業】</td> <td>4,726,569円</td> <td>4,148,227円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>578,342円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">浸水の予防・高潮対策として、排水樋門の点検・操作を行った。</td> </tr> <tr> <td>●河川管理施設操作等手数料</td> <td colspan="5">4,658,897 円</td> </tr> <tr> <td>・国土交通省</td> <td colspan="5">樋門26基、樋管 2基、閘門 5基</td> </tr> <tr> <td>・島根県</td> <td colspan="5">樋門 5基</td> </tr> <tr> <td>・安来市</td> <td colspan="5">樋門 4基</td> </tr> <tr> <td>●浄化槽保守点検委託料</td> <td colspan="5">55,080 円</td> </tr> <tr> <td>・飯梨川公衆便所浄化槽維持管理業務</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>●事務費</td> <td colspan="5">12,592 円</td> </tr> <tr> <td>【河川浄化対策事業】</td> <td>20,811,660円</td> <td>9,500,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>11,311,660円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">一級河川及び普通河川の草木の刈払いや土砂浚渫を行い、防災対策にあわせ環境美化を図った。</td> </tr> <tr> <td>●河川浄化対策委託料</td> <td colspan="5">20,811,660 円</td> </tr> <tr> <td>・自治会等委託</td> <td colspan="5">45件</td> </tr> <tr> <td>・業者委託</td> <td colspan="5">6件</td> </tr> <tr> <td>【高潮対策事業】</td> <td>3,682,800円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>3,682,800円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">浸水の予防・高潮対策として、南十神、新十神、西宮須の3地区及び安来港十神線に排水ポンプを設置し、高潮による浸水を防いだ。</td> </tr> <tr> <td>●高潮対策等委託料</td> <td colspan="5">3,682,800 円</td> </tr> <tr> <td>・西宮須高潮対策業務</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>・南十神地区高潮対策業務</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>・新十神地区高潮対策業務</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>【松実川河川改修事業】</td> <td>9,869,616円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>9,869,616円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">大塚地区県営ほ場整備事業にあわせて松実川河川改修を行い、用地を創設換地により取得した。</td> </tr> <tr> <td>●土地購入費</td> <td colspan="5">9,869,616 円</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【河川維持管理事業】	4,726,569円	4,148,227円	0円	0円	578,342円	浸水の予防・高潮対策として、排水樋門の点検・操作を行った。						●河川管理施設操作等手数料	4,658,897 円					・国土交通省	樋門26基、樋管 2基、閘門 5基					・島根県	樋門 5基					・安来市	樋門 4基					●浄化槽保守点検委託料	55,080 円					・飯梨川公衆便所浄化槽維持管理業務						●事務費	12,592 円					【河川浄化対策事業】	20,811,660円	9,500,000円	0円	0円	11,311,660円	一級河川及び普通河川の草木の刈払いや土砂浚渫を行い、防災対策にあわせ環境美化を図った。						●河川浄化対策委託料	20,811,660 円					・自治会等委託	45件					・業者委託	6件					【高潮対策事業】	3,682,800円	0円	0円	0円	3,682,800円	浸水の予防・高潮対策として、南十神、新十神、西宮須の3地区及び安来港十神線に排水ポンプを設置し、高潮による浸水を防いだ。						●高潮対策等委託料	3,682,800 円					・西宮須高潮対策業務						・南十神地区高潮対策業務						・新十神地区高潮対策業務						【松実川河川改修事業】	9,869,616円	0円	0円	0円	9,869,616円	大塚地区県営ほ場整備事業にあわせて松実川河川改修を行い、用地を創設換地により取得した。						●土地購入費	9,869,616 円				
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																		
【河川維持管理事業】	4,726,569円	4,148,227円	0円	0円	578,342円																																																																																																																																																		
浸水の予防・高潮対策として、排水樋門の点検・操作を行った。																																																																																																																																																							
●河川管理施設操作等手数料	4,658,897 円																																																																																																																																																						
・国土交通省	樋門26基、樋管 2基、閘門 5基																																																																																																																																																						
・島根県	樋門 5基																																																																																																																																																						
・安来市	樋門 4基																																																																																																																																																						
●浄化槽保守点検委託料	55,080 円																																																																																																																																																						
・飯梨川公衆便所浄化槽維持管理業務																																																																																																																																																							
●事務費	12,592 円																																																																																																																																																						
【河川浄化対策事業】	20,811,660円	9,500,000円	0円	0円	11,311,660円																																																																																																																																																		
一級河川及び普通河川の草木の刈払いや土砂浚渫を行い、防災対策にあわせ環境美化を図った。																																																																																																																																																							
●河川浄化対策委託料	20,811,660 円																																																																																																																																																						
・自治会等委託	45件																																																																																																																																																						
・業者委託	6件																																																																																																																																																						
【高潮対策事業】	3,682,800円	0円	0円	0円	3,682,800円																																																																																																																																																		
浸水の予防・高潮対策として、南十神、新十神、西宮須の3地区及び安来港十神線に排水ポンプを設置し、高潮による浸水を防いだ。																																																																																																																																																							
●高潮対策等委託料	3,682,800 円																																																																																																																																																						
・西宮須高潮対策業務																																																																																																																																																							
・南十神地区高潮対策業務																																																																																																																																																							
・新十神地区高潮対策業務																																																																																																																																																							
【松実川河川改修事業】	9,869,616円	0円	0円	0円	9,869,616円																																																																																																																																																		
大塚地区県営ほ場整備事業にあわせて松実川河川改修を行い、用地を創設換地により取得した。																																																																																																																																																							
●土地購入費	9,869,616 円																																																																																																																																																						

				決算事項別明細書			P145
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		土木建設課
中事業	40	上下水道の整備			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	47	内水対策費				款	08 土木費
事業開始年度		平成28年度				項	03 河川費
事業進捗度		60%				目	01 河川総務費
予 算 額		41,000,000 円			目的	異常高潮による床下浸水、路面冠水等の被害を防ぐため、内水対策を行う。	
決 算 額 A		40,889,880 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債	一般(河川)	36,800,000 円				
	その他		0 円				
	一般財源		4,089,880 円				
人件費コスト B		0.6人役	4,468,200 円		総事業費 A+B	45,358,080 円	

【事業内容】

台風などによって中海の異常高潮が発生したことによる湖水の逆流や豪雨による河川水位の上昇によって、床下浸水、路面冠水などの浸水被害が発生し、住民生活を脅かしている。このため、市管理河川を整備し内水対策を行うものである。

本年度は既設水路の廃止及び新設、舗装工事、護岸嵩上工事を実施した。

●工事請負費	40,889,880 円		
工事名	工事概要	一式	工期(着工～実地完成)
・安来港十神線道路改良(内水対策)工事	内水対策工事	一式	H29. 5. 23～ H30. 1. 18
・安来港十神線道路改良(内水対策)工事(その2)	内水対策工事	一式	H29. 11. 15～ H30. 3. 20
・安来港十神線道路改良(内水対策)工事(その3)	内水対策工事	一式	H30. 1. 20～ H30. 3. 23
・安来港十神線道路改良(内水対策)工事(その4)	内水対策工事	一式	H30. 3. 2～ H30. 3. 20
・南十神6号線道路改良(内水対策)工事	内水対策工事	一式	H29. 6. 10～ H29. 8. 31
・南十神6号線道路改良(内水対策)工事(その2)	内水対策工事	一式	H29. 12. 2～ H30. 3. 26
・南十神5号線外道路改良(内水対策)工事	内水対策工事	一式	H29. 6. 13～ H30. 2. 1



竣工写真1



竣工写真2

【繰越明許】

				決算事項別明細書			P145
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		土木建設課
中事業	40	上下水道の整備			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	47	内水対策費				款	08 土木費
事業開始年度		平成28年度				項	03 河川費
事業進捗度		—				目	01 河川総務費
予 算 額		4,597,000 円			目的	中海近郊地の排水路を整備し、高潮時の浸水予防を行うと共に内水対策を行う。	
決 算 額 A		4,596,480 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債	一般(河川)	4,100,000 円				
	その他		0 円				
	一般財源		496,480 円				
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B	4,596,480 円	

【事業内容】

台風などによって中海の異常高潮が発生したことによる湖水の逆流や豪雨による河川水位の上昇によって、床下浸水、路面冠水などの浸水被害が発生し、住民生活を脅かしている。このため、市管理河川を整備し内水対策を行った。

- 工事請負費 4,596,480 円
- | | | |
|---------------------|-----------|----------------------|
| 工事名 | 工事概要 | 工期(着工～実地完成) |
| ・安来港十神線道路改良(内水対策)工事 | 内水対策工事 一式 | H29. 1.17～ H29. 8.31 |



竣工写真1



竣工写真2

					決算事項別明細書		P145																								
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		都市政策課																								
中事業	10	道路交通網の充実			予算科目	会計	01 一般会計																								
小事業	61	都市計画総務費				款	08 土木費																								
事業開始年度		平成29年度				項	04 都市計画費																								
事業進捗度		-				目	01 都市計画総務費																								
予 算 額		1,863,000 円			目的	健全で秩序ある都市の発展、適正な土地利用を図る。																									
決 算 額 A		1,756,280 円																													
財源内訳	国・県支出金		0 円																												
	地方債		0 円																												
	その他	手数料外	20,000 円																												
	一般財源		1,736,280 円																												
人件費コスト B		2.3人役	17,128,100 円		総事業費 A+B	18,884,380 円																									
<p>【事業内容】</p> <p>健全で秩序ある計画的な都市の発展、適正な土地利用を図るため、土地利用規制対策等に関し、平成29年度は、松江圏都市計画区域の区域区分の変更、及び用途地域の変更と、広瀬都市計画区域の整備、開発及び保全の方針について都市計画法の手続きを行った。</p> <table border="0" style="width: 100%; margin-top: 20px;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">事業費</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td style="text-align: right;">76,800 円</td> </tr> <tr> <td>・都市計画審議会委員報酬（1回開催）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">6,480 円</td> </tr> <tr> <td>・都市計画審議会費用弁償</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・普通旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td style="text-align: right;">171,000 円</td> </tr> <tr> <td>・サイン看板借地料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td style="text-align: right;">972,000 円</td> </tr> <tr> <td>・サイン計画施設補修工事</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td style="text-align: right;">530,000 円</td> </tr> <tr> <td>・各種負担金</td> <td></td> </tr> </table>									事業費	報酬	76,800 円	・都市計画審議会委員報酬（1回開催）		旅費	6,480 円	・都市計画審議会費用弁償		・普通旅費		使用料及び賃借料	171,000 円	・サイン看板借地料		工事請負費	972,000 円	・サイン計画施設補修工事		負担金	530,000 円	・各種負担金	
	事業費																														
報酬	76,800 円																														
・都市計画審議会委員報酬（1回開催）																															
旅費	6,480 円																														
・都市計画審議会費用弁償																															
・普通旅費																															
使用料及び賃借料	171,000 円																														
・サイン看板借地料																															
工事請負費	972,000 円																														
・サイン計画施設補修工事																															
負担金	530,000 円																														
・各種負担金																															

【繰越明許】			決算事項別明細書			P145
大事業	55	都市基盤・生活	担当部署		都市政策課	
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	61	都市計画総務費		款	08	土木費
事業開始年度		平成28年度		項	04	都市計画費
事業進捗度		—		目	01	都市計画総務費
予 算 額		1,350,000 円		目的	健全で秩序ある都市の発展、適正な土地利用を図る。	
決 算 額 A		115,560 円				
財源内訳	国・県支出金	0 円				
	地方債	0 円				
	その他	0 円				
	一般財源	115,560 円				
人件費コスト B	0.0人役	0 円	総事業費 A+B	115,560 円		
【事業内容】			事 業 費			
委託料			115,560 円			
<ul style="list-style-type: none"> ・新工業団地市街化区域編入資料作成業務 <p>新工業団地を開発するにあたり、市街化区域に編入する必要があるため、関係書類及び図面の作成業務を行った。 開発事業の調査設計業務の遅れにより市街化編入区域の確定も遅れるため、年度内完了が困難となったため本業務も繰越した。 平成29年度になり新工業団地の計画が中止されたため、中止時点までの、資料収集等の出来高のみの執行となった。</p>						

					決算事項別明細書		P145
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		都市政策課
中事業	10	道路交通網の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	64	国・県事業推進費				款	08 土木費
事業開始年度		平成29年度				項	04 都市計画費
事業進捗度		—				目	01 都市計画総務費
予 算 額		8,370,000 円			目的	国・県事業の早期実施、完成による地域の発展と利便性の向上を図る。	
決 算 額 A		7,773,740 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	基金	5,000,000 円				
	一般財源		2,773,740 円				
人件費コスト B		2.1人役	15,638,700 円		総事業費 A+B	23,412,440 円	
<p>【事業内容】</p> <p>○国・県事業の推進のため、関係機関との連絡調整を行った。 また、早期進捗が図られるよう、要望活動、事業協力を行った。 ○高速道路網整備等の新規採択に向け、関係機関との協議、調整を行った。</p> <p style="text-align: right;">【事業費】</p> <p>普通旅費 468,150 円 ・道路網整備関係機関協議 等</p> <p>需用費 10,000 円</p> <p>委託料 5,937,840 円 ・スマート I C 設置検討資料作成業務</p> <p>負担金 1,357,750 円 ・斐伊川水系治水期成同盟会 ほかに11団体</p>							

					決算事項別明細書		P145
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		都市政策課
中事業	20	住環境の整備			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	15	住宅団地促進費				款	08 土木費
事業開始年度		平成12年度				項	04 都市計画費
事業進捗度		-				目	01 都市計画総務費
予 算 額		52,432,000 円			目的	分譲期間中、宣伝広告の実施及び環境整備などを行うことによって分譲促進を図る。	
決 算 額 A		52,111,465 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	使用料	44,346 円				
	一般財源		52,067,119 円				
人件費コスト B		1.2人役	8,936,400 円		総事業費 A+B	61,047,865 円	

【事業内容】

分譲促進のため、チラシ等による宣伝広告、分譲地の環境整備・維持管理を行った。
分譲価格抑制のため、安来市土地開発公社に対し、協定に基づく利子補給・減収補てんを行った。

- 維持管理費 3,966,810 円
- 汐彩住宅団地分譲負担金（安来市土地開発公社） 25,241,000 円
- 事業資金借入金支払利子補給（安来市土地開発公社） 668,066 円
- 分譲価格改定に伴う減収補てん（安来市土地開発公社） 22,235,589 円

○ハーモニータウン汐彩分譲の状況（年度別）

年度	件数	面積（㎡）	金額（円）	年度	件数	面積（㎡）	金額（円）
H12	59	16,271.15	711,923,000	H21	3	744.61	27,207,960
H13	10	2,545.72	114,293,000	H22	2	517.27	20,879,300
H14	9	2,416.79	96,667,000	H23	0	0.00	0
H15	8	2,326.05	103,742,000	H24	0	0.00	0
H16	10	2,607.33	117,816,000	H25	6	1,581.94	70,229,700
H17	19	4,424.68	160,519,000	H26	20	5,049.91	221,379,000
H18	12	3,303.62	118,075,000	H27	1	221.87	10,845,300
H19	4	1,011.87	44,437,000	H28	12	3,180.91	143,691,000
H20	8	2,188.62	79,203,350	H29	1	262.24	12,011,000
				計	184	48,654.58	2,052,918,610

未分譲区画

区画	面積（㎡）	金額（円）
45	12,824.96	545,786,000

					決算事項別明細書		P145
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		土木建設課
中事業	30	公園・緑地の整備			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	10	中海ふれあい公園整備事業費				款	08 土木費
事業開始年度		平成27年度				項	04 都市計画費
事業進捗度		74%				目	01 都市計画総務費
予 算 額		277,269,000 円			目的	新たな公園の整備を行い、市民の交流の場と憩いのスペースを創設し、もって児童の遊び場や余暇活動の拠点スペースを確保する。	
決 算 額 A		230,454,182 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債	合併	206,300,000 円				
	その他	基金	23,000,000 円				
	一般財源		1,154,182 円				
人件費コスト B		1.6人役	11,915,200 円		総事業費 A+B	242,369,382 円	

【事業内容】

(仮称) 中海ふれあい公園の整備完成に向けて事業進捗を図った。

【全体事業概要】

公園面積 : 北工区21ha、南工区10ha

事業期間 : 平成27年度～平成32年度

●工事請負費 195,623,960 円

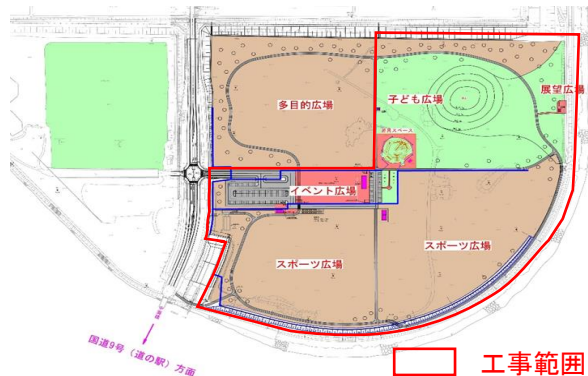
工 事 名	工事概要	工期 (着工～実地完成)
・公園整備工事	敷地造成8.3ha、暗渠排水工1式等	H29. 5. 2～ H29.10. 4
・遊具施設設計・設置工事	遊具設置1式	H29.11.14～ H30. 3.23
・公園整備工事 (その2)	敷地造成3.4ha、築山造成工0.8ha等	H29.10. 5～ H30. 5.11
・倉庫等建設工事 (建築)	倉庫新築1棟、トイレ改修1棟 (建築)	H29.11. 9～ H30. 3. 5
・倉庫等建設工事 (機械設備)	倉庫新築1棟、トイレ改修1棟 (機械)	H29.11. 9～ H30. 3. 5
・倉庫等建設工事 (電気設備)	倉庫新築1棟、トイレ改修1棟 (電気)	H29.11. 9～ H30. 3. 5

●原材料費 19,980,000 円
 ・公園整備資材購入 (2件) (真砂土購入)

●委託料 4,137,480 円
 ・倉庫等設計業務委託
 ・植栽等維持管理業務委託 (2件)

●備品購入費、事務費等 10,712,742 円
 ・中海干拓地特別賦課金 ほか

※翌年度繰越額 45,391,000 円



【繰越明許】

				決算事項別明細書			P145
大事業	55	都市基盤・生活		担当部署		土木建設課	
中事業	30	公園・緑地の整備		予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	10	中海ふれあい公園整備事業費			款	08 土木費	
事業開始年度		平成27年度			項	04 都市計画費	
事業進捗度		74%			目	01 都市計画総務費	
予 算 額		20,681,000 円		目的	新たな公園の整備を行い、市民の交流の場と憩いのスペースを創設し、もって児童の遊び場や余暇活動の拠点スペースを確保する。		
決 算 額 A		20,680,160 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債	合併	19,600,000 円				
	その他		0 円				
	一般財源		1,080,160 円				
人件費コスト B		0.0人役	0 円	総事業費 A+B	20,680,160 円		

【事業内容】

(仮称) 中海ふれあい公園の整備完成に向けて事業進捗を図った。

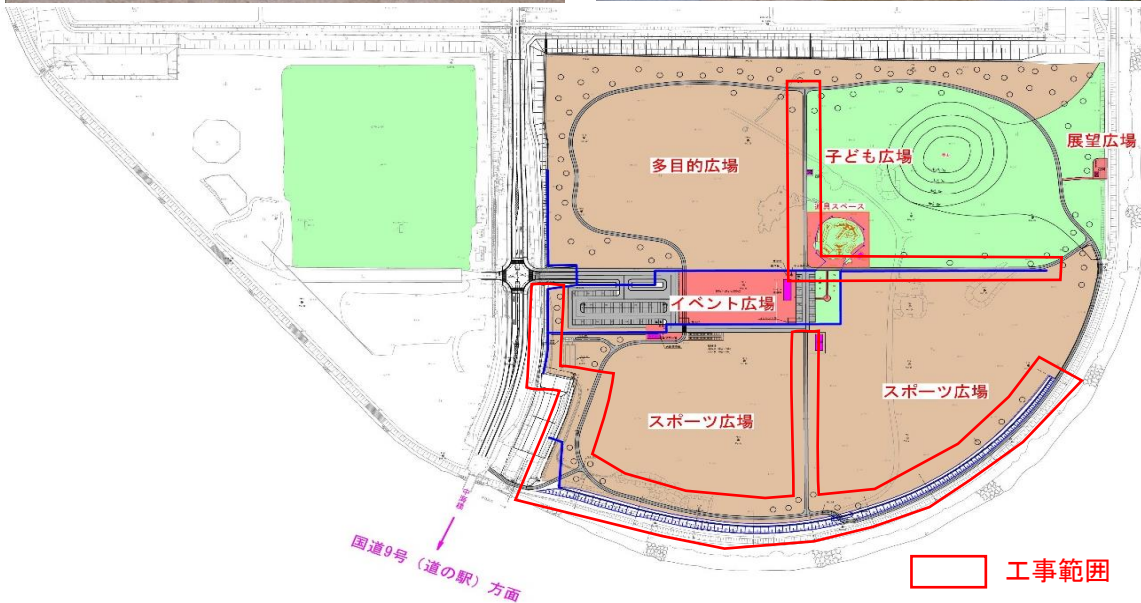
【全体事業概要】

公園面積 : 北工区21ha、南工区10ha
 事業期間 : 平成27年度～平成32年度

●工事請負費 20,680,160 円

工 事 名
 ・平成28年度 (仮称) 中海ふれあい公園整備工事(その2)

工事概要 工期(着工～実地完成)
 水路工 L=828m H29. 1.24～ H29. 5.31



					決算事項別明細書		P147
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		土木建設課
中事業	30	公園・緑地の整備			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	15	公園管理費				款	08 土木費
事業開始年度		平成29年度				項	04 都市計画費
事業進捗度		—				目	02 公園費
予 算 額		24,819,000 円			目的	都市公園は休息、散歩、遊戯運動等に利用するばかりでなく、環境保全、生活向上、社会的潤いとして大きく寄与する。	
決 算 額 A		24,472,099 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	基金外	23,239,900 円				
	一般財源		1,232,199 円				
人件費コスト B		0.5人役	3,723,500 円		総事業費 A+B	28,195,599 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【公園管理事業】		19,476,019円	0円	0円	19,476,019円	0円	
都市公園6箇所、児童遊園12箇所等、約50箇所の公園・緑地の維持管理に併せ、各施設の修繕を行い市民の憩い・交流の場の維持管理に努めた。							
●労務賃金		1,324,800 円					
●光熱水費		1,022,527 円					
●委託料		15,100,040 円					
		公園施設点検委託料	1件				
		浄化槽清掃委託料	2件				
		清掃委託料	1件				
		公園緑地維持管理委託料	5件				
		三日月公園ふれあい館管理委託料	1件				
		公園緑地指定管理委託料	3件				
●その他		2,028,652 円					
【公園等施設改修事業】		4,996,080円	0円	0円	3,763,881円	1,232,199円	
公園における老朽化した施設の修繕・改修を行った。							
●工事請負費		4,996,080 円					
		工事名	工事概要	工期（着工～実地完成）			
		・八幡団地緑地フェンス修繕工事	フェンス修繕 L=42m	H29.6.14～H29.6.30			
		・広瀬中央公園照明灯修繕工事	照明灯修繕 N=1基	H29.6.14～H29.6.30			
		・十神山なぎさ公園東屋他修繕工事	施設修繕 N=2箇所,L=18m	H29.9.14～H29.11.17			
		・安来運動公園照明灯修繕工事	照明灯修繕 N=1基	H30.1.10～H30.3.16			
		・十神山なぎさ公園遊歩道嵩上げ他工事	施設整備 L=30m・撤去 N=1基	H30.2.24～H30.3.23			
		・十神山なぎさ公園他トイレ修繕工事	施設修繕 N=2基 他	H30.3.23～H30.3.28			

					決算事項別明細書		P147
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		土木建設課
中事業	40	上下水道の整備			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	50	下水路改良費				款	08 土木費
事業開始年度		平成29年度				項	04 都市計画費
事業進捗度		—				目	03 都市下水路費
予 算 額		5,000,000 円			目的	雨水・生活雑排水の汚臭及び流水の沈滞をなくし、快適な生活環境づくりを図る。	
決 算 額 A		4,935,600 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	4,935,600 円					
人件費コスト B		0.4人役	2,978,800 円		総事業費 A+B	7,914,400 円	

【事業内容】

まちづくりの基盤となる生活環境保全を図るとともに、雨水及び生活雑排水の汚臭並びに流水の沈滞を解消するため、市民生活に密着した下水路の整備に取り組む。本年度は中でも緊急性・重要性が高い箇所と、継続して工事を進めている神塚下水路の整備を行った。

●工事請負費 4,935,600 円

工 事 名	工事概要	工期（着工～実地完成）
・川原3号線下水路改良工事	水路工 L=10m	H29.5.9 H29.6.9
・日白下水路改良工事	水路工 L=20m	H29.5.9 H29.6.30
・神塚下水路改良工事	水路工 L=46m	H29.5.9 H29.6.22
・日白下水路改良工事(その2)	水路工 L=3m	H30.1.30 H30.3.29

●竣工写真



日白下水路改良工事 竣工写真



日白下水路改良工事(その2) 竣工写真

					決算事項別明細書			P147	
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		下水道課		
中事業	40	上下水道の整備			予算科目	会計	01	一般会計	
小事業	55	特別会計繰出金費（公共下水道事業）				款	08	土木費	
事業開始年度		平成29年度				項	05	下水道費	
事業進捗度		—				目	01	下水道費	
予 算 額		539,770,000 円			目的	特別会計繰出金（公共下水道事業）			
決 算 額 A		532,000,000 円							
財源内訳	国・県支出金		0 円						
	地方債		0 円						
	その他		0 円						
	一般財源		532,000,000 円						
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B		532,000,000 円		
下水道事業特別会計繰出金									

					決算事項別明細書			P147	
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		下水道課		
中事業	40	上下水道の整備			予算科目	会計	01	一般会計	
小事業	60	特別会計繰出金費（特定環境保全公共下水道事業）				款	08	土木費	
事業開始年度		平成29年度				項	05	下水道費	
事業進捗度		—				目	01	下水道費	
予 算 額		140,355,000 円			目的	特別会計繰出金（特定環境保全公共下水道事業）			
決 算 額 A		137,300,000 円							
財源内訳	国・県支出金		0 円						
	地方債		0 円						
	その他		0 円						
	一般財源		137,300,000 円						
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B		137,300,000 円		
下水道事業特別会計繰出金									

				決算事項別明細書			P149
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		建築住宅課
中事業	20	住環境の整備			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	20	住宅管理費				款	08 土木費
事業開始年度		平成29年度				項	06 住宅費
事業進捗度		-				目	01 住宅管理費
予 算 額		56,384,000 円			目的	社会経済情勢の変化により多様化・増加する住宅困窮者に対する住宅セーフティネットとしての役割を担うため公営住宅を柱とし、所得層やニーズに応じた各種の市営住宅を供給し維持管理や環境整備を適正に行い、入居者の快適な住環境を確保する。	
決 算 額 A		55,143,276 円					
財源内訳	国・県支出金	国	673,000 円				
	地方債		0 円				
	その他	使用料外	8,210,322 円				
	一般財源		46,259,954 円				
人件費コスト B		2.1人役	15,638,700 円		総事業費 A+B	70,781,976 円	

【事業内容】

市営住宅664戸（公営住宅485戸、特公賃住宅38戸、改良住宅40戸、単独住宅7戸、公社住宅94戸）の管理運営を島根県住宅供給公社安来住宅管理事務所に委託を行い、入居者及び入居希望者の利便性の向上を図るとともに、住宅使用料109,534千円、駐車場使用料6,809千円を財源とし、老朽化とともに発生する修繕工事関係に6,582千円を支出し、使用料等の趣旨に沿って有効な歳出を図り、滞納者問題も含めて家賃徴収に力を注いだ。

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【市営住宅管理代行及び業務委託事業】 36,098,000円 0円 0円 7,096,320円 29,001,680円

・滞納者への指導、徴収を強化し更に現年分完納に向け家賃収納に力を注ぎ、成果を上げた。

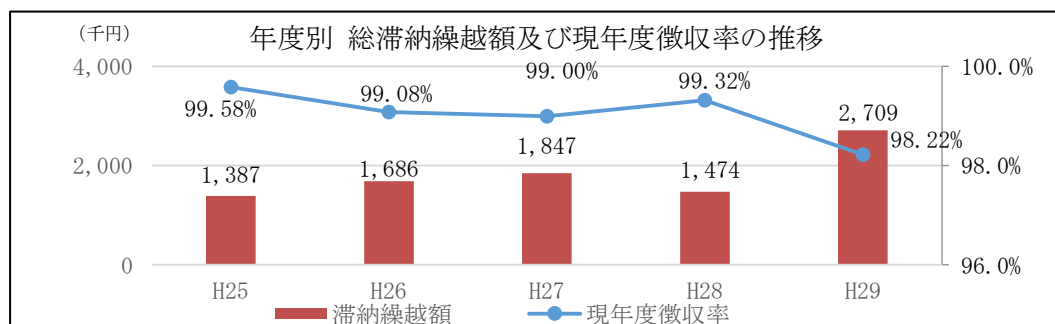
成果指標	目標値	実績値	差引
総滞納繰越額（円）	1,000千円以下	2,709,180	1,709,180
現年度徴収率	99%以上	98.22%	△0.78%

○住宅使用料

区分	調定金額	収入金額	徴収率	対前年度比
現年度分	111,522,600 円	109,534,880 円	98.22%	△1.10%
過年度分	1,473,880 円	752,420 円	51.05%	△4.71%
合計	112,996,480 円	110,287,300 円	97.60%	△1.04%

○駐車場使用料

区分	調定金額	収入金額	徴収率	現年度分合計徴収率
現年度分	6,809,020 円	6,809,020 円	100.00%	98.32%



【住宅修繕事業】 6,582,600円 0円 0円 0円 6,582,600円

○主な維持修繕工事費

- ・末広団地屋根塗装工事 2,138,400 円
- ・内代団地公共下水道接続工事 3,564,000 円
- ・臼井団地住環境整備工事 529,200 円
- ・安田団地植栽灯取替工事 351,000 円

【指導管理事業】 12,462,676円 673,000円 0円 1,114,002円 10,675,674円

市営住宅の円滑な維持管理や入退去管理等を行い、居住の安定と定住の促進を図った。

					決算事項別明細書		P149																																																																																						
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		建築住宅課																																																																																						
中事業	20	住環境の整備			予算科目	会計	01 一般会計																																																																																						
小事業	25	建築指導費				款	08 土木費																																																																																						
事業開始年度		平成29年度				項	06 住宅費																																																																																						
事業進捗度		-				目	01 住宅管理費																																																																																						
予 算 額		16,541,000 円			目的	適切な指導と監督を行うことにより、安来市の建築行政の健全な発展と秩序ある住環境に務める。建築物の耐震化の促進、老朽化による倒壊等危険性のある空き家の対策を行い安全安心なまちづくりを推進する。																																																																																							
決 算 額 A		14,694,751 円																																																																																											
財源内訳	国・県支出金	国	3,358,000 円																																																																																										
	地方債		0 円																																																																																										
	その他	手数料	1,063,875 円																																																																																										
	一般財源		10,272,876 円																																																																																										
人件費コスト B		3.5人役	26,064,500 円		総事業費 A+B	40,759,251 円																																																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【建築確認事務等】</td> <td>2,923,991円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,063,875円</td> <td>1,860,116円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 特定行政庁権限による適切な指導、監督及び事務を行い、安来市の建築行政の健全な発展と秩序ある良好な住環境の形成、安全安心なまちづくりの推進により、市民サービスの向上を図った。 </td> </tr> <tr> <td>【木造住宅耐震化等促進事業】</td> <td>60,000円</td> <td>45,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>15,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 安来市の既存木造住宅の耐震化等を促進するため、各種制度要綱に基づいた支援事業を実施。 </td> </tr> <tr> <td colspan="6"> [木造住宅耐震診断] 木造住宅（着工昭和56年5月31日以前、階数2階以下）の耐震診断費用の一部を助成。 ・耐震診断に要する費用の10分の9〔上限6万円〕 【1件】 </td> </tr> <tr> <td colspan="6"> [木造住宅耐震化] 木造住宅の耐震診断を行い耐震性が低い（上部構造評点が1.0未満）と判定された木造住宅の耐震化に要する費用の一部を助成。 ・耐震補強設計に要する費用の3分の2〔上限40万円〕 【0件】 ・耐震改修工事に要する費用(33,500円/㎡を限度)の23%の3分の2〔上限82.2万円〕 【0件】 ・耐震改修工事と併せて行う住宅修繕工事に要する費用の1/5〔上限80万円〕 【0件】 ・解体工事に要する費用の23%〔上限40万円〕 【0件】 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align:center">成果指標</td> <td>目標値</td> <td>実績値</td> <td>差引</td> </tr> <tr> <td colspan="4">耐震診断及び耐震改修の助成を行う木造住宅の件数</td> <td>13件</td> <td>1件</td> <td>△12件</td> </tr> <tr> <td>【老朽危険建築物等除却助成事業】</td> <td>3,000,000円</td> <td>1,500,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,500,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 老朽化による倒壊等危険性のある建築物の除却により、居住環境及び安全性の向上を図り安全安心なまちづくりを推進するため、制度要綱に基づいた支援事業を実施。 </td> </tr> <tr> <td colspan="6"> [老朽危険建築物等除却助成] 不良住宅及び跡地を地域活性化のために供される空き家住宅又は空き建築物の除却工事を行うものに対し助成。 ・解体工事に要する費用又は「26,000円/㎡」のいずれか少ない額の4/5〔上限100万円〕 【3件】 </td> </tr> <tr> <td>【空家等対策事業】</td> <td>8,710,760円</td> <td>1,813,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>6,897,760円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 市内の空家対策に対して、空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、空家等に関する対策を総合的かつ計画的に実施するため、空家等の現状と課題の把握を行うため、空き家実態調査および所有者のアンケートを実施。空家等対策計画の作成等に関する協議を行うための「安来市空家等対協議会」を組織し『安来市空家等対策計画』を平成30年3月に策定。 </td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【建築確認事務等】	2,923,991円	0円	0円	1,063,875円	1,860,116円	特定行政庁権限による適切な指導、監督及び事務を行い、安来市の建築行政の健全な発展と秩序ある良好な住環境の形成、安全安心なまちづくりの推進により、市民サービスの向上を図った。						【木造住宅耐震化等促進事業】	60,000円	45,000円	0円	0円	15,000円	安来市の既存木造住宅の耐震化等を促進するため、各種制度要綱に基づいた支援事業を実施。						[木造住宅耐震診断] 木造住宅（着工昭和56年5月31日以前、階数2階以下）の耐震診断費用の一部を助成。 ・耐震診断に要する費用の10分の9〔上限6万円〕 【1件】						[木造住宅耐震化] 木造住宅の耐震診断を行い耐震性が低い（上部構造評点が1.0未満）と判定された木造住宅の耐震化に要する費用の一部を助成。 ・耐震補強設計に要する費用の3分の2〔上限40万円〕 【0件】 ・耐震改修工事に要する費用(33,500円/㎡を限度)の23%の3分の2〔上限82.2万円〕 【0件】 ・耐震改修工事と併せて行う住宅修繕工事に要する費用の1/5〔上限80万円〕 【0件】 ・解体工事に要する費用の23%〔上限40万円〕 【0件】						成果指標				目標値	実績値	差引	耐震診断及び耐震改修の助成を行う木造住宅の件数				13件	1件	△12件	【老朽危険建築物等除却助成事業】	3,000,000円	1,500,000円	0円	0円	1,500,000円	老朽化による倒壊等危険性のある建築物の除却により、居住環境及び安全性の向上を図り安全安心なまちづくりを推進するため、制度要綱に基づいた支援事業を実施。						[老朽危険建築物等除却助成] 不良住宅及び跡地を地域活性化のために供される空き家住宅又は空き建築物の除却工事を行うものに対し助成。 ・解体工事に要する費用又は「26,000円/㎡」のいずれか少ない額の4/5〔上限100万円〕 【3件】						【空家等対策事業】	8,710,760円	1,813,000円	0円	0円	6,897,760円	市内の空家対策に対して、空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、空家等に関する対策を総合的かつ計画的に実施するため、空家等の現状と課題の把握を行うため、空き家実態調査および所有者のアンケートを実施。空家等対策計画の作成等に関する協議を行うための「安来市空家等対協議会」を組織し『安来市空家等対策計画』を平成30年3月に策定。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																								
【建築確認事務等】	2,923,991円	0円	0円	1,063,875円	1,860,116円																																																																																								
特定行政庁権限による適切な指導、監督及び事務を行い、安来市の建築行政の健全な発展と秩序ある良好な住環境の形成、安全安心なまちづくりの推進により、市民サービスの向上を図った。																																																																																													
【木造住宅耐震化等促進事業】	60,000円	45,000円	0円	0円	15,000円																																																																																								
安来市の既存木造住宅の耐震化等を促進するため、各種制度要綱に基づいた支援事業を実施。																																																																																													
[木造住宅耐震診断] 木造住宅（着工昭和56年5月31日以前、階数2階以下）の耐震診断費用の一部を助成。 ・耐震診断に要する費用の10分の9〔上限6万円〕 【1件】																																																																																													
[木造住宅耐震化] 木造住宅の耐震診断を行い耐震性が低い（上部構造評点が1.0未満）と判定された木造住宅の耐震化に要する費用の一部を助成。 ・耐震補強設計に要する費用の3分の2〔上限40万円〕 【0件】 ・耐震改修工事に要する費用(33,500円/㎡を限度)の23%の3分の2〔上限82.2万円〕 【0件】 ・耐震改修工事と併せて行う住宅修繕工事に要する費用の1/5〔上限80万円〕 【0件】 ・解体工事に要する費用の23%〔上限40万円〕 【0件】																																																																																													
成果指標				目標値	実績値	差引																																																																																							
耐震診断及び耐震改修の助成を行う木造住宅の件数				13件	1件	△12件																																																																																							
【老朽危険建築物等除却助成事業】	3,000,000円	1,500,000円	0円	0円	1,500,000円																																																																																								
老朽化による倒壊等危険性のある建築物の除却により、居住環境及び安全性の向上を図り安全安心なまちづくりを推進するため、制度要綱に基づいた支援事業を実施。																																																																																													
[老朽危険建築物等除却助成] 不良住宅及び跡地を地域活性化のために供される空き家住宅又は空き建築物の除却工事を行うものに対し助成。 ・解体工事に要する費用又は「26,000円/㎡」のいずれか少ない額の4/5〔上限100万円〕 【3件】																																																																																													
【空家等対策事業】	8,710,760円	1,813,000円	0円	0円	6,897,760円																																																																																								
市内の空家対策に対して、空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、空家等に関する対策を総合的かつ計画的に実施するため、空家等の現状と課題の把握を行うため、空き家実態調査および所有者のアンケートを実施。空家等対策計画の作成等に関する協議を行うための「安来市空家等対協議会」を組織し『安来市空家等対策計画』を平成30年3月に策定。																																																																																													

					決算事項別明細書		P149
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		建築住宅課
中事業	20	住環境の整備			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	27	賃貸住宅助成事業費				款	08 土木費
事業開始年度		平成29年度				項	06 住宅費
事業進捗度		-				目	01 住宅管理費
予 算 額		68,550,000 円			目的	安来市における人口減少に歯止めをかけるため、民間活力による良質な賃貸住宅の供給拡大を図り、良好な居住環境を提供することで定住の促進及び中心市街地におけるまちなか居住の推進を図り、併せて地域の活性化に寄与する。	
決 算 額 A		49,948,000 円					
財源内訳	国・県支出金	県	42,448,000 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		7,500,000 円				
人件費コスト B		0.4人役	2,978,800 円		総事業費 A+B	52,926,800 円	

【事業内容】

しまね定住推進住宅整備支援事業（新規事業）補助金を活用し民間賃貸住宅の供給を図り、家族向け住居、UIターン者、県内に定着した若者、移住者への住まい確保を行うことで、出生率の向上や定着、回帰、流入を目的として人口の増加を図った。

成果指標	目標値	実績値	差引
整備戸数（戸）	15	15	0

入居者内訳 市内6世帯 市外9世帯



H29事業の一部

					決算事項別明細書		P149
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		建築住宅課
中事業	20	住環境の整備			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	30	公営住宅整備事業費				款	08 土木費
事業開始年度		平成29年度				項	06 住宅費
事業進捗度		-				目	02 住宅建設費
予 算 額		605,000 円			目的	高齢化及び人口減少社会に備え、市営住宅の適切な配置整備を行う。	
決 算 額 A		312,357 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	312,357 円					
人件費コスト B		0.1人役	744,700 円		総事業費 A+B	1,057,057 円	
<p>【事業内容】 平成26年度に見直しを行った公営住宅等長寿命化計画（平成27年度～平成36年度）に基づき、既存及び将来の公営住宅の整備に係る研修等を行った。</p>							

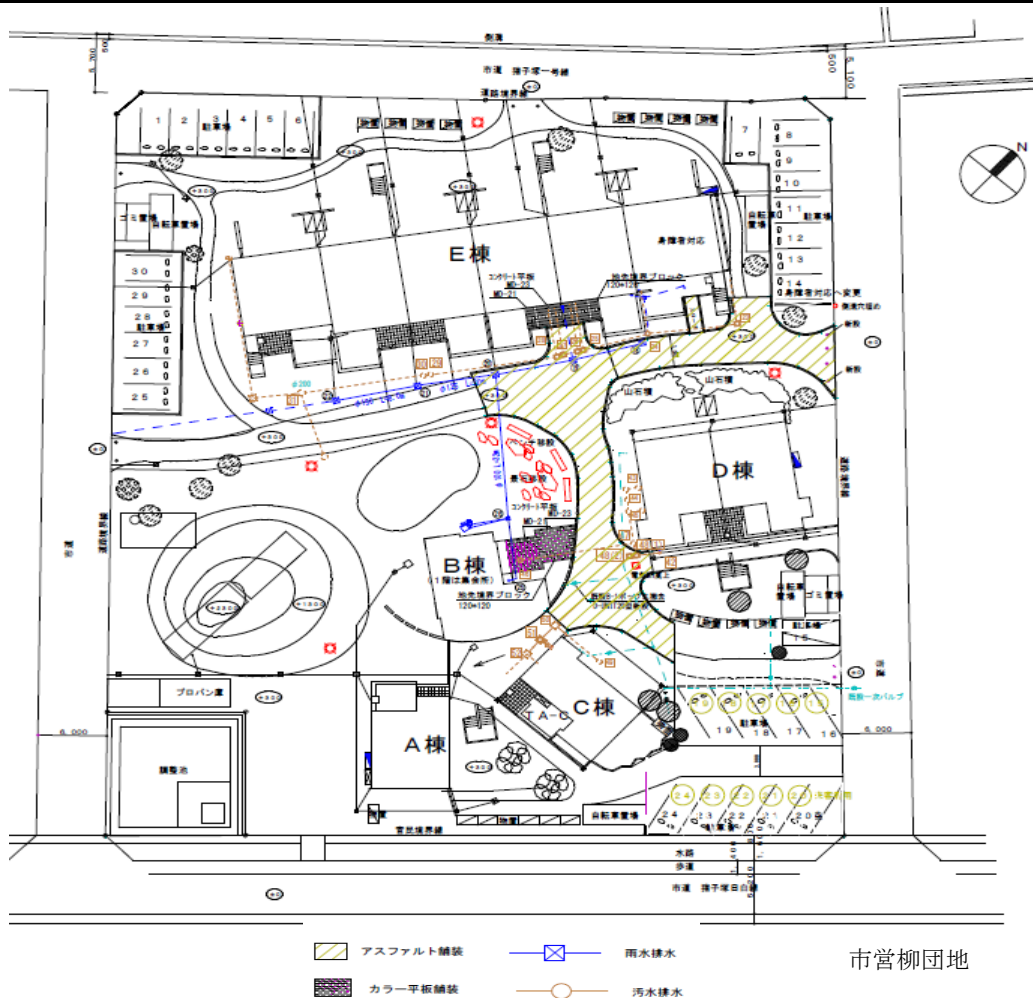
				決算事項別明細書			P149
大事業	55	都市基盤・生活		担当部署		建築住宅課	
中事業	20	住環境の整備		予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	35	公営住宅等ストック総合改善事業費			款	08 土木費	
事業開始年度		平成29年度			項	06 住宅費	
事業進捗度		-			目	02 住宅建設費	
予 算 額		17,874,000 円		目的	平成26年度に策定した公営住宅等長寿命化計画（平成27年度～平成36年度）に基づき、老朽化の進む公営住宅等ストックについて順次改善工事を行い、効率的に長寿命化を図っていく。		
決 算 額 A		17,874,000 円					
財源内訳	国・県支出金	国	5,437,000 円				
	地方債	公営住宅	11,700,000 円				
	その他		0 円				
	一般財源		737,000 円				
人件費コスト B	0.8人役	5,957,600 円	総事業費 A+B	23,831,600 円			

【事業内容】

平成26年度に見直しを行った公営住宅等長寿命化計画（平成27年度～平成36年度）に基づき、既存市営住宅ストックをより効率的かつ長期的に活用するため、老朽化の進む既存市営住宅の改善工事を行い優良住宅形成に努める。

平成29年度は、柳団地の電気設備改善工事（24時間換気設備の設置）、外構整備改善工事を行った。
 （社会資本整備総合交付金対象事業：交付率≒45%）

成果指標	目標値	実績値	差引
公営住宅の一定のバリアフリー整備率（5年間の累計）	30%	30%	0%

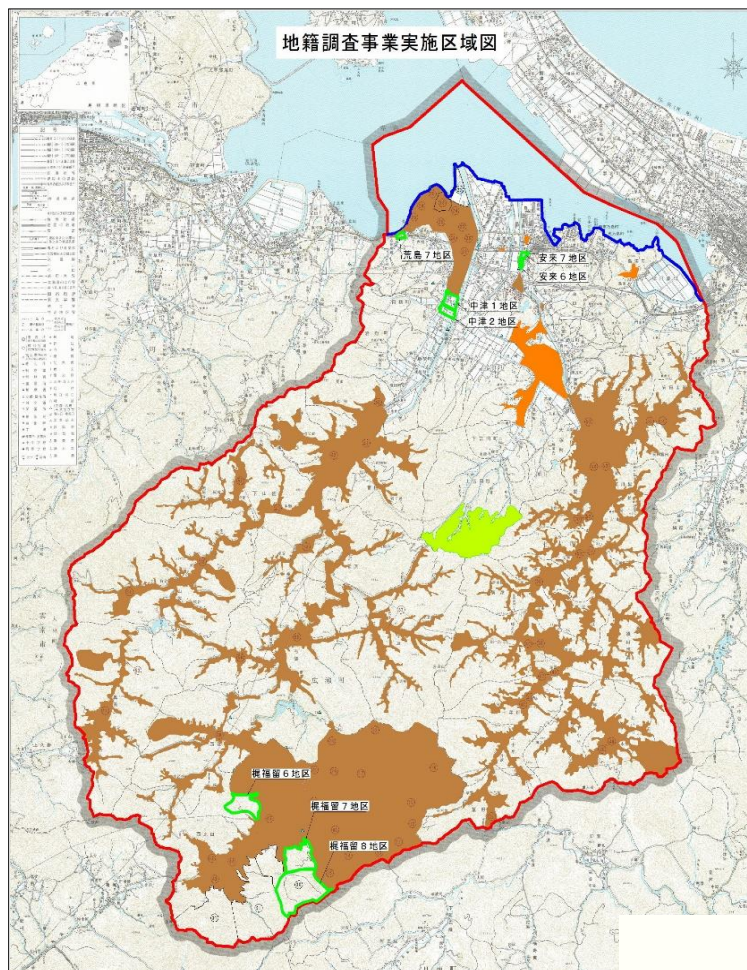


				決算事項別明細書			P151
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		都市政策課
中事業	10	道路交通網の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	67	地籍調査費				款	08 土木費
事業開始年度		昭和40年度				項	07 用地管理費
事業進捗度		—				目	01 用地管理費
予 算 額		42,861,000 円			目的	土地の権利を明確化することにより、境界紛争や境界の不明確化を防ぐとともに、固定資産課税の適正化、公共事業の円滑化を図る。	
決 算 額 A		42,345,432 円					
財源内訳	国・県支出金	県	31,650,000 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		10,695,432 円				
人件費コスト B		3.2人役	23,830,400 円		総事業費 A+B	66,175,832 円	

【事業内容】

安来市の地籍調査は概ね現地調査着手から登記完了まで3年で行っており、1年目に現地調査を行い、2年目に成果である地籍簿・地籍図の作成、3年目に登記となっている。

安来市の地籍調査対象面積は387.07km²（公有水面等を除く）で、平成29年度末調査完了面積（2年目完了面積）は92.29km²（圃場整備等含む）。進捗率23.84%となった。



成果指標	目標値	実績値	差引
進捗率 (%)	23.49	23.84	0.35

				決算事項別明細書			P151
大事業	35	防災・防犯		担当部署		消防総務課	
中事業	10	消防・防災対策の充実		予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	20	常備消防費			款	09 消防費	
事業開始年度		平成29年度			項	01 消防費	
事業進捗度		—			目	01 常備消防費	
予 算 額		72,585,000 円		目的	常備消防として各種災害に対応するため、職員の資質向上と消防資機材の維持管理を図ることにより、迅速な消防防災活動を行い、災害の予防及び被害の軽減を図るもの。		
決 算 額 A		71,694,926 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	手数料外	5,169,966 円				
一般財源		66,524,960 円					
人件費コスト B		71.0人役	528,737,000 円	総事業費 A+B	600,431,926 円		

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【防災体制の構築事業】	66,489,649円	0円	0円	5,169,966円	61,319,683円

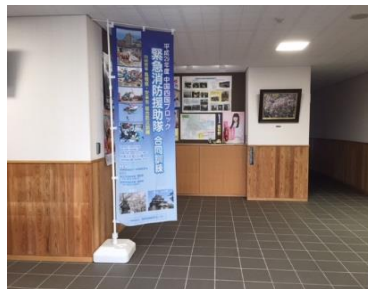
・救急救命士の養成と高度な応急処置実施のために、医療機関での実習（就業前実習、薬剤投与、気管挿管実習等）を行い、医学会への参加や医療機関との連携を通じ救急体制の整備を図った。
また、多様な災害に対処できる高度な能力を持つ消防職員の育成や通常の災害から大規模な災害まですべて対処可能にし、住民の安心安全を確保するための資機材整備を図った。

成果指標	目標値	実績値	差引
応急手当の実施率 (%)	50.0	78.2	28.2

- 旅費 4,694,170 円
 - ・消防学校、消防大学校、救命士研修所 延べ18人 1,517,070 円
 - ・その他研修、会議旅費 延べ193人 3,177,100 円
- 需用費 21,545,404 円
 - ・消耗品費、燃料費、食料費、印刷製本費、光熱水費、修繕費、被服費



緊急消防援助隊合同訓練来場者へ配布した防災グッズセット（710組） 406,404円



安来・松江両消防本部、安来市役所、県庁の玄関前、安来駅へ掲示した広報用のぼり旗 99,630円



救助隊員用救助服 12着
524,880円



消防吏員用活動服 34着
599,832円



救急救命士用救急服 7着
178,416円

○役務費	6,741,568 円
・通信運搬費、手数料、保険料	
○委託料	16,829,207 円
・保守管理委託料 他	
○使用料及び手数料	2,140,267 円
・使用料、敷地借上料 他	
○備品購入費	5,031,240 円
・庁用備品（脚付ホワイトボード、ワイヤレスチャイム）	171,024 円
・器具費	4,860,216 円



ホワイトボード（安来）
51,408円×3台=154,224円



ワイヤレスチャイム（伯太）
16,800円×1式=16,800円



救助訓練用安全マット（安来）
270,000円×1個=270,000円



エアバック展開防止器具
58,104円×3式=174,312円



A E D
199,800円×1式=199,800円



防火衣一式
183,600円×2着=367,200円



ガス検知器
31,320円×1式=31,320円



ドライブレコーダー（安来タンク、安来工作）
25,164円×2個=50,328円



リトルアン（救急講習用）
95,580円×2式=191,160円



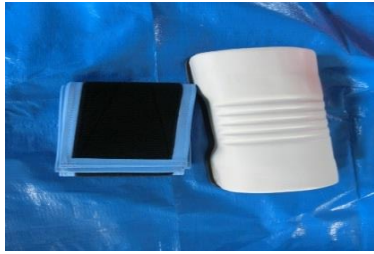
消防車用吸管（φ75×2m）
105,192円×1式=105,192円



空気ボンベ6本（空気呼吸器用）
200,664円×6本=1,203,984円



消防用ホース50本
39,204円×50本=1,960,200円



救急車用枕2個
29,916円×2個=59,832円



電気用ゴム手袋3双
21,384円×3双=64,152円



ホースバック7個
182,736円

○負担金補助及び交付金	7,460,103 円
・消防学校、消防大学校等 各種研修会負担金	4,045,941 円
・協議会、防火委員会、消防長会等負担金	3,414,162 円
○その他	304,137 円
・報償費、消防長交際費 他	
○社会保険料	245,953 円
○賃金	1,497,600 円
・臨時雇用賃金 (1人分)	

【消防車両維持管理事業】 5,205,277円 0円 0円 0円 5,205,277円

・消防車両の整備維持管理は、災害時の適切且つ迅速な対応を可能にするためには不可欠で、消防車両の点検、整備、災害による被害を軽減することに対応した。

○需用費	2,767,442 円
・修繕料	
○役務費	1,423,935 円
・手数料 (12ヶ月点検 等)	807,693 円
・保険料 (自賠責保険、共済保険)	616,242 円
○公課費	1,013,900 円
・自動車重量税 (20台)	

				決算事項別明細書			P153
大事業	35	防災・防犯			担当部署	消防総務課	
中事業	10	消防・防災対策の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	25	非常備消防費				款	09 消防費
事業開始年度		平成29年度				項	01 消防費
事業進捗度		-				目	02 非常備消防費
予 算 額		83,711,000 円			目的	消防団員の資質向上と消防資機材の維持管理等を行い、火災を予防し水害や地震等から被害の軽減を図るもの。	
決 算 額 A		81,526,186 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	諸収入	16,914,871 円				
一般財源		64,611,315 円					
人件費コスト B		5.0人役	37,235,000 円		総事業費 A+B	118,761,186 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【消防団体制の構築事業】	76,920,444円	0円	0円	16,914,871円	60,005,573円

成果指標	目標値	実績値	差引
消防団員数（人）	720	701	△19

・消防団は、災害現場での活動や日頃の地域住民への防災指導などの地域防災力の中枢をなすものである。災害状況によっては消防団の活動も広範且つ長時間に及ぶもので、その対応能力を更に向上させるために訓練実施や消防学校への研修派遣を行い、地域防災力向上を図った。

○報酬	27,818,997 円
・消防団員報酬（702人）	15,955,997 円
・機械器具手入れ報酬（自動車46台、小型ポンプ1台）	984,000 円
・訓練出勤報酬（延べ2,179人）	6,537,000 円
・災害出勤報酬（火災345人、台風警戒459人、その他50人 延べ854人）	2,799,000 円
・火災予防警戒パトロール（春・秋火災予防週間）（延べ224人）	672,000 円
・操縦者等報酬（自動車46台、小型ポンプ1台、ラッパ隊手当13人）	871,000 円
○災害補償費	7,848 円
・公務災害補償費（1人）	
○報償費	16,725,360 円
・消防団員退職報償金（40人）	16,420,000 円
・安来市消防団協力隊謝礼（45人）	126,000 円
・その他（功労者表彰費 他）	179,360 円
○旅費	3,846,640 円
・費用弁償、普通旅費	
○需用費	5,839,675 円
・消耗品費	799,974 円
・燃料費	596,465 円
・被服費	2,798,759 円
・その他（光熱水費、修繕費）	1,644,477 円



消防団員用活動服200着

7,880円×200着×1.08=1,702,080円



消防団員用防塵めがね46セット

8,600円×46セット×1.08=427,248円

○負担金補助及び交付金	18,969,182 円
・ 消防団員退職報償金掛金 (776人)	14,899,200 円
・ 消防団員福祉共済掛金 (702人)	2,100,250 円
・ 公務災害補償費共済掛金	1,612,748 円
・ その他	317,984 円
・ 防火防災訓練災害補償費等共済掛金	39,000 円
○備品購入費	3,091,500 円



投光器一式 (投光器 (LED) 3器、コードリール3台、発電機2台) 513,540円



消防用ホース (各班配布45本)
35,640円×45本=1,603,800円

消防用ホース (県操法大会用21本)
34,560円×21本=725,760円



消防団員用防火衣
49,680円×5着=248,400円













○交際費	11,026 円
・ 団長交際費	

○その他 (通信運搬費、手数料、下水道使用料等)	610,216 円
--------------------------	-----------

【消防団車両維持管理事業】 4,605,742円 0円 0円 0円 4,605,742円

・ 消防車両の整備維持管理は、災害時の適切且つ迅速な対応を可能にするためには不可欠で、適正な消防車両の維持管理を図り、災害による被害を軽減することに対応した。

○需用費	2,698,677 円
・ 修繕料	
○役務費	1,138,265 円
・ 手数料 (12ヶ月点検 等)	265,256 円
・ 保険料 (自賠責保険、共済保険)	873,009 円
○公課費	768,800 円
・ 自動車重量税 (27台)	

				決算事項別明細書			P153																																																																										
大事業	35	防災・防犯			担当部署	消防総務課																																																																											
中事業	10	消防・防災対策の充実			予算科目	会計	01 一般会計																																																																										
小事業	30	常備消防施設費				款	09 消防費																																																																										
事業開始年度		平成29年度				項	01 消防費																																																																										
事業進捗度		—				目	03 消防施設費																																																																										
予 算 額		32,375,000 円			目的	消防施設及び設備の整備拡充を行うことにより、各種の災害に初動から迅速かつ効果的に対応し、被害の軽減を図るもの。																																																																											
決 算 額 A		32,301,620 円																																																																															
財源内訳	国・県支出金	国1/2	13,092,000 円																																																																														
	地方債	過疎	14,600,000 円																																																																														
	その他		0 円																																																																														
	一般財源		4,609,620 円																																																																														
人件費コスト B		5.0人役	37,235,000 円		総事業費 A+B	69,536,620 円																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【消防庁舎維持管理事業】</td> <td>1,327,220円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,327,220円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> ・24時間出動態勢を確保し、消防業務を円滑に遂行するため、消防施設を適正に維持管理し更に施設整備を充実させ、業務効率を高める職場環境の確保を図った。 ○需用費 436,220 円 ・修繕料（維持） ○工事請負費 891,000 円 </td> </tr> <tr> <td>着工前</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">竣工</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">伯太分署ホース乾燥塔修繕工事</td> <td colspan="2">426,600 円</td> </tr> <tr> <td>着工前</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">竣工</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">伯太分署救急資機材洗浄場設置工事</td> <td colspan="2">464,400 円</td> </tr> <tr> <td colspan="8"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>【機械器具等整備事業】</th> <th>30,974,400円</th> <th>13,092,000円</th> <th>14,600,000円</th> <th>0円</th> <th>3,282,400円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="6"> ・平成16年度に運用開始した広瀬分署の高規格救急自動車の更新を図った。 </td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td colspan="6">高規格救急自動車（広瀬分署）</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【消防庁舎維持管理事業】	1,327,220円	0円	0円	0円	1,327,220円	・24時間出動態勢を確保し、消防業務を円滑に遂行するため、消防施設を適正に維持管理し更に施設整備を充実させ、業務効率を高める職場環境の確保を図った。 ○需用費 436,220 円 ・修繕料（維持） ○工事請負費 891,000 円						着工前			竣工					伯太分署ホース乾燥塔修繕工事		426,600 円		着工前			竣工					伯太分署救急資機材洗浄場設置工事		464,400 円		<table border="1"> <thead> <tr> <th>【機械器具等整備事業】</th> <th>30,974,400円</th> <th>13,092,000円</th> <th>14,600,000円</th> <th>0円</th> <th>3,282,400円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="6"> ・平成16年度に運用開始した広瀬分署の高規格救急自動車の更新を図った。 </td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td colspan="6">高規格救急自動車（広瀬分署）</td> </tr> </tbody> </table>								【機械器具等整備事業】	30,974,400円	13,092,000円	14,600,000円	0円	3,282,400円	・平成16年度に運用開始した広瀬分署の高規格救急自動車の更新を図った。												高規格救急自動車（広瀬分署）					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																												
【消防庁舎維持管理事業】	1,327,220円	0円	0円	0円	1,327,220円																																																																												
・24時間出動態勢を確保し、消防業務を円滑に遂行するため、消防施設を適正に維持管理し更に施設整備を充実させ、業務効率を高める職場環境の確保を図った。 ○需用費 436,220 円 ・修繕料（維持） ○工事請負費 891,000 円																																																																																	
着工前			竣工																																																																														
		伯太分署ホース乾燥塔修繕工事		426,600 円																																																																													
着工前			竣工																																																																														
		伯太分署救急資機材洗浄場設置工事		464,400 円																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【機械器具等整備事業】</th> <th>30,974,400円</th> <th>13,092,000円</th> <th>14,600,000円</th> <th>0円</th> <th>3,282,400円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="6"> ・平成16年度に運用開始した広瀬分署の高規格救急自動車の更新を図った。 </td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td colspan="6">高規格救急自動車（広瀬分署）</td> </tr> </tbody> </table>								【機械器具等整備事業】	30,974,400円	13,092,000円	14,600,000円	0円	3,282,400円	・平成16年度に運用開始した広瀬分署の高規格救急自動車の更新を図った。												高規格救急自動車（広瀬分署）																																																							
【機械器具等整備事業】	30,974,400円	13,092,000円	14,600,000円	0円	3,282,400円																																																																												
・平成16年度に運用開始した広瀬分署の高規格救急自動車の更新を図った。																																																																																	
																																																																																	
高規格救急自動車（広瀬分署）																																																																																	

				決算事項別明細書			P155
大事業	35	防災・防犯			担当部署		消防総務課
中事業	10	消防・防災対策の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	35	非常備消防施設費				款	09 消防費
事業開始年度		平成29年度				項	01 消防費
事業進捗度		—				目	03 消防施設費
予 算 額		78,964,000 円			目的	消防団施設及び設備の整備拡充を図り、安全で安心な住みよい地域づくりを目指すもの。	
決 算 額 A		77,807,910 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	緊防	62,600,000 円				
	その他	0 円					
	一般財源	15,207,910 円					
人件費コスト B		4.0人役	29,788,000 円		総事業費 A+B	107,595,910 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【非常備消防体制の構築事業】	77,807,910円	0円	62,600,000円	0円	15,207,910円

・老朽化した車両、資機材及び施設を整備し消防力の充実強化を図り、年々多様化する災害への対応を図ったもの。また、下山佐地区に消防団拠点施設を建設し防災力の強化を図った。

- 需用費 460,728 円
 - ・修繕料（維持）
- 手数料 196,560 円
- 委託料 3,142,800 円
 - ・設計委託料（山佐分団消防拠点施設）
- 工事請負費 49,971,060 円
- 材料費 59,622 円
- 負担金補助及び交付金（上水道加入負担金） 224,640 円



着工前

久根防火水槽改修工事



竣工

2,436,480 円



着工前

安来町（城谷）有蓋式防火水槽撤去工事



竣工

6,427,080 円

着工前



竣工

山佐分団消防拠点施設建設事業

41,670,720 円

○備品購入費

16,848,000 円



小型動力ポンプ付積載車（井尻分団、布部分団） 8,424,000円×2台＝16,848,000円

○負担金補助及び交付金（消火栓新設、修繕負担金）

6,904,500 円



伯太町須山福富



南城谷



伯太町上小竹矢原



広瀬町東比田

新設消火栓整備箇所 8箇所 総事業費6,238,980円

					決算事項別明細書		P155
大事業	35	防災・防犯			担当部署		消防総務課
中事業	10	消防・防災対策の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	40	水防費				款	09 消防費
事業開始年度		平成29年度				項	01 消防費
事業進捗度		-				目	04 水防費
予 算 額		670,000 円			目的	水害（洪水・高潮等）による被害を未然に防止し、市民の生命・財産を守り、安全で安心な地域づくりを目指すもの。	
決 算 額 A		625,999 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	625,999 円					
人件費コスト B		3.0人役	22,341,000 円		総事業費 A+B	22,966,999 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【水防活動事業】		625,999円	0円	0円	0円	625,999円	
<p>・災害の規模、状況等に応じて消防職団員を招集し、警戒パトロール、広報活動や情報収集を行い、必要に応じて水防工法を実施したもの。また、災害が発生した場合は、水防倉庫内の資機材を活用するため、倉庫の維持管理や資機材整備を行った。</p> <p>○出動報酬 496,200 円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水防訓練（参加人数7月23日24人、9月3日121人） 435,000 円 ・水防活動（平成29年9月17日台風接近に伴う水害活動） 61,200 円 							
							
<p>(9月3日水防訓練：シート張り工法、土のう積み)</p>							
○需用費 99,872 円		<ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（ブルーシート 他） 					
○材料費 29,927 円							

					決算事項別明細書		P155
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		教育総務課
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	10	教育委員会費				款	10 教育費
事業開始年度		平成29年度				項	01 教育総務費
事業進捗度		-				目	01 教育委員会費
予 算 額		2,941,000 円			目的	市教育行政の活性化を図る。	
決 算 額 A		2,576,695 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	2,576,695 円					
人件費コスト B		0.5人役	3,723,500 円		総事業費 A+B	6,300,195 円	

【事業内容】

定期的な教育委員会の開催、先進地視察研修、学校訪問を通して、様々な事業内容を協議し、市教育行政の活性化を図った。

●経費の内訳

・委員報酬（4人）	2,207,999 円
・旅費	322,310 円
・市町村教育委員会連合会負担金	46,386 円
合計	2,576,695 円



先進地視察：福井県（平成29年7月5日（水）～6日（木））

					決算事項別明細書		P155																		
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		教育総務課																		
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計																		
小事業	13	事務局費				款	10 教育費																		
事業開始年度		平成29年度				項	01 教育総務費																		
事業進捗度		—				目	02 事務局費																		
予 算 額		10,162,000 円			目的	教育委員会事務局の円滑な事務運営を実施する。																			
決 算 額 A		9,487,337 円																							
財源内訳	国・県支出金		0 円																						
	地方債		0 円																						
	その他	諸収入	3,937,000 円																						
	一般財源		5,550,337 円																						
人件費コスト B		0.4人役	2,978,800 円		総事業費 A+B	12,466,137 円																			
<p>【事業内容】</p> <p>学校配布物印刷、各種負担金等、事務局の円滑な運営を行った。</p> <p>●経費の内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>・ 共済費</td> <td>322,562 円</td> </tr> <tr> <td>・ 報償費</td> <td>13,000 円</td> </tr> <tr> <td>・ 旅費</td> <td>476,480 円</td> </tr> <tr> <td>・ 交際費</td> <td>63,335 円</td> </tr> <tr> <td>・ 需用費</td> <td>735,806 円</td> </tr> <tr> <td>・ 役務費</td> <td>229,290 円</td> </tr> <tr> <td>・ 備品購入費（校務用OAソフトウェア等）</td> <td>4,600,476 円</td> </tr> <tr> <td>・ 負担金補助及び交付金</td> <td>3,046,388 円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>9,487,337 円</td> </tr> </table>								・ 共済費	322,562 円	・ 報償費	13,000 円	・ 旅費	476,480 円	・ 交際費	63,335 円	・ 需用費	735,806 円	・ 役務費	229,290 円	・ 備品購入費（校務用OAソフトウェア等）	4,600,476 円	・ 負担金補助及び交付金	3,046,388 円	合計	9,487,337 円
・ 共済費	322,562 円																								
・ 報償費	13,000 円																								
・ 旅費	476,480 円																								
・ 交際費	63,335 円																								
・ 需用費	735,806 円																								
・ 役務費	229,290 円																								
・ 備品購入費（校務用OAソフトウェア等）	4,600,476 円																								
・ 負担金補助及び交付金	3,046,388 円																								
合計	9,487,337 円																								

				決算事項別明細書			P155																																																																																										
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署	学校教育課																																																																																											
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計																																																																																										
小事業	16	保健事業費				款	10 教育費																																																																																										
事業開始年度		平成29年度				項	01 教育総務費																																																																																										
事業進捗度		-				目	02 事務局費																																																																																										
予 算 額		8,038,000 円			目的	児童生徒、教職員の健康状態を把握し、その保持増進を図る。																																																																																											
決 算 額 A		7,832,939 円																																																																																															
財源内訳	国・県支出金		0 円																																																																																														
	地方債		0 円																																																																																														
	その他	諸収入	1,287,540 円																																																																																														
	一般財源		6,545,399 円																																																																																														
人件費コスト B		0.3人役	2,234,100 円		総事業費 A+B	10,067,039 円																																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【災害給付金】</td> <td>2,872,490円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,287,540円</td> <td>1,584,950円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>独立行政法人日本スポーツ振興センターと学校設置者との契約により、学校の管理下における児童生徒等の災害（負傷、疾病、障害又は死亡）に対し災害給付金（医療費、障害見舞金又は死亡見舞金）の支給を行った。</p> </td> </tr> <tr> <td>【教職員健康診断及び各種検査】</td> <td>3,434,825円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>3,434,825円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>各学校の教職員を対象に健康診断、胃がん検診及びB型肝炎抗体検査を実施した。 ・受診者数：健康診断255人 胃がん検診45人 B型肝炎検査21人 各小学校におけるプールの水質検査及び飲料水検査を実施し、施設の衛生管理に努めた。 ・対象施設：プール水質検査17校 飲料水検査8校</p> </td> </tr> <tr> <td>【就学时健康診断】</td> <td>1,058,373円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,058,373円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>小学校就学予定者を対象に、内科、歯科、耳鼻咽喉科及び眼科医による健康診断や視力・聴力測定及び知的発達スクリーニング検査を実施した。</p> </td> </tr> <tr> <td>【医療機関移送】</td> <td>40,470円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>40,470円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>学校管理下において被災した児童生徒について、緊急に医療機関での診察が必要であると判断した場合、タクシー等による移送を行った。 実施回数：11件</p> </td> </tr> <tr> <td>【学校保健会】</td> <td>153,325円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>153,325円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>安来市医師会、安来市学校歯科医会及び安来市学校薬剤師会の各代表、保健主事、養護教諭等で構成する安来市学校保健会に対する負担金。 学校保健功労者への表彰、学校保健に関する研修、さらには保護者も対象とした講演会を開催するなど、学校医や学校薬剤師、養護教諭等が連携し学校保健の普及と向上に努めた。</p> </td> </tr> <tr> <td>【フッ化物洗口事業】</td> <td>46,656円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>46,656円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>永久歯のむし歯予防対策として効果が高いとされるフッ化物によるフッ化物洗口を実施し、学童期のむし歯の本数の低減を図った。</p> </td> </tr> <tr> <td>【学校保健総合管理ソフトの更新】</td> <td>226,800円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>226,800円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>身長曲線・体重曲線等の積極的な活用等のために学校保健総合管理ソフトのバージョンアップを実施した。</p> </td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【災害給付金】	2,872,490円	0円	0円	1,287,540円	1,584,950円	<p>独立行政法人日本スポーツ振興センターと学校設置者との契約により、学校の管理下における児童生徒等の災害（負傷、疾病、障害又は死亡）に対し災害給付金（医療費、障害見舞金又は死亡見舞金）の支給を行った。</p>						【教職員健康診断及び各種検査】	3,434,825円	0円	0円	0円	3,434,825円	<p>各学校の教職員を対象に健康診断、胃がん検診及びB型肝炎抗体検査を実施した。 ・受診者数：健康診断255人 胃がん検診45人 B型肝炎検査21人 各小学校におけるプールの水質検査及び飲料水検査を実施し、施設の衛生管理に努めた。 ・対象施設：プール水質検査17校 飲料水検査8校</p>						【就学时健康診断】	1,058,373円	0円	0円	0円	1,058,373円	<p>小学校就学予定者を対象に、内科、歯科、耳鼻咽喉科及び眼科医による健康診断や視力・聴力測定及び知的発達スクリーニング検査を実施した。</p>						【医療機関移送】	40,470円	0円	0円	0円	40,470円	<p>学校管理下において被災した児童生徒について、緊急に医療機関での診察が必要であると判断した場合、タクシー等による移送を行った。 実施回数：11件</p>						【学校保健会】	153,325円	0円	0円	0円	153,325円	<p>安来市医師会、安来市学校歯科医会及び安来市学校薬剤師会の各代表、保健主事、養護教諭等で構成する安来市学校保健会に対する負担金。 学校保健功労者への表彰、学校保健に関する研修、さらには保護者も対象とした講演会を開催するなど、学校医や学校薬剤師、養護教諭等が連携し学校保健の普及と向上に努めた。</p>						【フッ化物洗口事業】	46,656円	0円	0円	0円	46,656円	<p>永久歯のむし歯予防対策として効果が高いとされるフッ化物によるフッ化物洗口を実施し、学童期のむし歯の本数の低減を図った。</p>						【学校保健総合管理ソフトの更新】	226,800円	0円	0円	0円	226,800円	<p>身長曲線・体重曲線等の積極的な活用等のために学校保健総合管理ソフトのバージョンアップを実施した。</p>					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																												
【災害給付金】	2,872,490円	0円	0円	1,287,540円	1,584,950円																																																																																												
<p>独立行政法人日本スポーツ振興センターと学校設置者との契約により、学校の管理下における児童生徒等の災害（負傷、疾病、障害又は死亡）に対し災害給付金（医療費、障害見舞金又は死亡見舞金）の支給を行った。</p>																																																																																																	
【教職員健康診断及び各種検査】	3,434,825円	0円	0円	0円	3,434,825円																																																																																												
<p>各学校の教職員を対象に健康診断、胃がん検診及びB型肝炎抗体検査を実施した。 ・受診者数：健康診断255人 胃がん検診45人 B型肝炎検査21人 各小学校におけるプールの水質検査及び飲料水検査を実施し、施設の衛生管理に努めた。 ・対象施設：プール水質検査17校 飲料水検査8校</p>																																																																																																	
【就学时健康診断】	1,058,373円	0円	0円	0円	1,058,373円																																																																																												
<p>小学校就学予定者を対象に、内科、歯科、耳鼻咽喉科及び眼科医による健康診断や視力・聴力測定及び知的発達スクリーニング検査を実施した。</p>																																																																																																	
【医療機関移送】	40,470円	0円	0円	0円	40,470円																																																																																												
<p>学校管理下において被災した児童生徒について、緊急に医療機関での診察が必要であると判断した場合、タクシー等による移送を行った。 実施回数：11件</p>																																																																																																	
【学校保健会】	153,325円	0円	0円	0円	153,325円																																																																																												
<p>安来市医師会、安来市学校歯科医会及び安来市学校薬剤師会の各代表、保健主事、養護教諭等で構成する安来市学校保健会に対する負担金。 学校保健功労者への表彰、学校保健に関する研修、さらには保護者も対象とした講演会を開催するなど、学校医や学校薬剤師、養護教諭等が連携し学校保健の普及と向上に努めた。</p>																																																																																																	
【フッ化物洗口事業】	46,656円	0円	0円	0円	46,656円																																																																																												
<p>永久歯のむし歯予防対策として効果が高いとされるフッ化物によるフッ化物洗口を実施し、学童期のむし歯の本数の低減を図った。</p>																																																																																																	
【学校保健総合管理ソフトの更新】	226,800円	0円	0円	0円	226,800円																																																																																												
<p>身長曲線・体重曲線等の積極的な活用等のために学校保健総合管理ソフトのバージョンアップを実施した。</p>																																																																																																	

					決算事項別明細書		P157
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		学校教育課
中事業	30	生涯学習の推進			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	10	ふるさと教育推進事業費				款	10 教育費
事業開始年度		平成29年度				項	01 教育総務費
事業進捗度		—				目	02 事務局費
予 算 額		7,330,000 円			目的	家庭、地域及び関係各課と連携し、地域の教育資源を活用できる「ふるさと」を切り口に児童・生徒の豊かな人間性・社会性を育む。	
決 算 額 A		7,308,760 円					
財源内訳	国・県支出金	県	1,875,000 円				
	地方債		0 円				
	その他	基金	4,000,000 円				
	一般財源		1,433,760 円				
人件費コスト B		0.2人役	1,489,400 円		総事業費 A+B	8,798,160 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【ふるさと教育推進事業】 6,703,640円 1,725,000円 0円 4,000,000円 978,640円

それぞれの地域において、様々な知識や技能を持った「ひと」との関わりを大切にしながら、安来の教育資源となる「ひと」「もの」「こと」を活用し、児童・生徒の発達段階に応じて「見る・ふれる・知る・理解する・考える・実践する・発信する」の視点をあてた学習活動を実施し、地域に貢献する心情を育成した。

成果指標	目標値	実績値	差引
全国学力調査の児童質問紙への回答割合（地域行事への参加） 小学生（%）	87.0	79.1	△ 7.9

成果指標	目標値	実績値	差引
全国学力調査の児童質問紙への回答割合（地域行事への参加） 中学生（%）	56.0	56.2	0.2

【ふるさとに根ざした道徳教育推進事業】 455,120円 0円 0円 0円 455,120円

島根県の中学校道徳教材「加納莞菴」の学習に関連させ、加納美術館において名誉館長から講話を聞き、平和を希求する心情を育成するとともに、ふるさとの偉人に学ぶことにより、ふるさとに対する誇りと愛着の心情を育成した。

【地域と中学校の文化部活動支援事業】 150,000円 150,000円 0円 0円 0円

中学校の文化部活動による自発的な地域貢献活動・異世代交流活動を支援することにより、地域における中学校文化部活動への理解と関心を高揚させるとともに、中学校文化部の活動の活性化を図った。



対象校：第一中学校、第二中学校、第三中学校



ふるさと教育推進事業
修学旅行で安来節をPR（第二中学校）



ふるさとに根ざした道徳教育推進事業
平和についての講話（第一中学校）

					決算事項別明細書		P157
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署	学校教育課	
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	19	外国語指導事業費				款	10 教育費
事業開始年度		平成29年度				項	01 教育総務費
事業進捗度		—				目	03 教育支援事業費
予 算 額		17,526,000 円			目的	市内各小中学校、幼稚園、保育所、認定こども園へ外国語指導助手（ALT）を配置することにより、児童生徒の国際理解の促進や英語によるコミュニケーション能力の向上を図る。	
決 算 額 A		17,468,098 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	諸収入	43,934 円				
	一般財源	17,424,164 円					
人件費コスト B		0.3人役	2,234,100 円	総事業費 A+B	19,702,198 円		
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【外国語指導事業】		17,468,098円	0円	0円	43,934円	17,424,164円	
<p>市内各小中学校、幼稚園、保育所、認定こども園へ外国語指導助手（ALT）4名を配置し、児童・生徒等がALTと接することにより、外国語（英語）を身近に感じることで、語学を通して他国の文化への興味・関心を養うとともに、コミュニケーション能力の向上を図った。</p> <p>■事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> 外国語指導助手報酬 14,645,180 円 社会保険料等 2,121,123 円 費用弁償 287,780 円 自治体国際化協会負担金等 384,480 円 消耗品費 29,535 円 							
成果指標				目標値	実績値	差引	
未就学児の英語に親しむ活動の実施（15所園）				3週間に1回	3週間に1回	—	
							
外国語指導助手による授業							

					決算事項別明細書		P157																																																																														
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署	学校教育課																																																																															
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計																																																																														
小事業	22	教育支援事業費				款	10 教育費																																																																														
事業開始年度		平成29年度				項	01 教育総務費																																																																														
事業進捗度		-				目	03 教育支援事業費																																																																														
予 算 額		81,781,000 円			目的	児童・生徒の個性に応じた教育の推進並びに地域、家庭に対する働きかけによりそれぞれの教育力の向上を図る。																																																																															
決 算 額 A		71,949,009 円																																																																																			
財源内訳	国・県支出金	国1/2 県	4,966,500 円																																																																																		
	地方債		0 円																																																																																		
	その他	基金外	28,057,541 円																																																																																		
	一般財源		38,924,968 円																																																																																		
人件費コスト B		2.0人役	14,894,000 円		総事業費 A+B	86,843,009 円																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【特別支援教育事業】</td> <td>18,344,127円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>45,481円</td> <td>18,298,646円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 幼稚園等に在籍する幼児に対する就学相談、小中学校における特別な支援が必要な児童・生徒に対する教育相談を通して、保護者並びに所属校（園）との信頼関係を築き、学校・家庭・教育委員会の三者が一体となった教育支援を行った。また、医療、福祉等の関係機関とも必要に応じて連携を図りながら支援を行った。 </td> </tr> <tr> <td>【学校人権同和教育事業】</td> <td>2,850,786円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>5,988円</td> <td>2,844,798円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 保護者、地域住民、教職員を対象に研修や授業研究、座談会を行い、人権・同和教育推進の意識を高めることにより、児童生徒の集団生活の向上に寄与した。学校人権・同和教育推進連絡協議会主催の研修会では、市内の教職員を対象に講演会を開催し、教職員の人権意識を高めた。 </td> </tr> <tr> <td>【連携教育推進事業】</td> <td>1,310,922円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,310,922円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 中学校校区ごとに小学校と中学校等相互の連携を強化することにより、児童・生徒の学力向上やふるまい向上、生徒指導上の課題の解決に取り組んだ。 </td> </tr> <tr> <td>【いじめ防止対策推進事業】</td> <td>3,827,266円</td> <td>723,000円</td> <td>0円</td> <td>6,072円</td> <td>3,098,194円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> いじめ相談窓口相談員を配置し、教育相談の視点からスクールカウンセラー未配置校や教育支援センターとの機能連携を強化し、不登校相談やいじめ防止に関する専門的な教育相談を行った。 </td> </tr> <tr> <td>【子どもと親の相談員配置事業】</td> <td>909,500円</td> <td>909,500円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 小学校段階からの不登校児童生徒への支援、未然防止を目的として管内の小学校に相談員を1名配置し、小学校における教育相談体制の充実や、保護者への子育て相談機能の充実を図った。 対象校：社日小学校 </td> </tr> <tr> <td>【スクールソーシャルワーカー配置事業】</td> <td>2,100,000円</td> <td>2,100,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 不登校や問題行動等への対応で課題を抱える学校にスクールソーシャルワーカー（SSW）が調整役として入ることで、校内の生徒指導体制が有効に機能するようになり、生徒指導力の向上を図ることができた。関係機関との連携が必要なケースでは、SSWと市教委の担当が他機関と連携し、子どもたちの適切な指導、支援を行うことができた。 </td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【特別支援教育事業】	18,344,127円	0円	0円	45,481円	18,298,646円	幼稚園等に在籍する幼児に対する就学相談、小中学校における特別な支援が必要な児童・生徒に対する教育相談を通して、保護者並びに所属校（園）との信頼関係を築き、学校・家庭・教育委員会の三者が一体となった教育支援を行った。また、医療、福祉等の関係機関とも必要に応じて連携を図りながら支援を行った。						【学校人権同和教育事業】	2,850,786円	0円	0円	5,988円	2,844,798円	保護者、地域住民、教職員を対象に研修や授業研究、座談会を行い、人権・同和教育推進の意識を高めることにより、児童生徒の集団生活の向上に寄与した。学校人権・同和教育推進連絡協議会主催の研修会では、市内の教職員を対象に講演会を開催し、教職員の人権意識を高めた。						【連携教育推進事業】	1,310,922円	0円	0円	0円	1,310,922円	中学校校区ごとに小学校と中学校等相互の連携を強化することにより、児童・生徒の学力向上やふるまい向上、生徒指導上の課題の解決に取り組んだ。						【いじめ防止対策推進事業】	3,827,266円	723,000円	0円	6,072円	3,098,194円	いじめ相談窓口相談員を配置し、教育相談の視点からスクールカウンセラー未配置校や教育支援センターとの機能連携を強化し、不登校相談やいじめ防止に関する専門的な教育相談を行った。						【子どもと親の相談員配置事業】	909,500円	909,500円	0円	0円	0円	小学校段階からの不登校児童生徒への支援、未然防止を目的として管内の小学校に相談員を1名配置し、小学校における教育相談体制の充実や、保護者への子育て相談機能の充実を図った。 対象校：社日小学校						【スクールソーシャルワーカー配置事業】	2,100,000円	2,100,000円	0円	0円	0円	不登校や問題行動等への対応で課題を抱える学校にスクールソーシャルワーカー（SSW）が調整役として入ることで、校内の生徒指導体制が有効に機能するようになり、生徒指導力の向上を図ることができた。関係機関との連携が必要なケースでは、SSWと市教委の担当が他機関と連携し、子どもたちの適切な指導、支援を行うことができた。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																
【特別支援教育事業】	18,344,127円	0円	0円	45,481円	18,298,646円																																																																																
幼稚園等に在籍する幼児に対する就学相談、小中学校における特別な支援が必要な児童・生徒に対する教育相談を通して、保護者並びに所属校（園）との信頼関係を築き、学校・家庭・教育委員会の三者が一体となった教育支援を行った。また、医療、福祉等の関係機関とも必要に応じて連携を図りながら支援を行った。																																																																																					
【学校人権同和教育事業】	2,850,786円	0円	0円	5,988円	2,844,798円																																																																																
保護者、地域住民、教職員を対象に研修や授業研究、座談会を行い、人権・同和教育推進の意識を高めることにより、児童生徒の集団生活の向上に寄与した。学校人権・同和教育推進連絡協議会主催の研修会では、市内の教職員を対象に講演会を開催し、教職員の人権意識を高めた。																																																																																					
【連携教育推進事業】	1,310,922円	0円	0円	0円	1,310,922円																																																																																
中学校校区ごとに小学校と中学校等相互の連携を強化することにより、児童・生徒の学力向上やふるまい向上、生徒指導上の課題の解決に取り組んだ。																																																																																					
【いじめ防止対策推進事業】	3,827,266円	723,000円	0円	6,072円	3,098,194円																																																																																
いじめ相談窓口相談員を配置し、教育相談の視点からスクールカウンセラー未配置校や教育支援センターとの機能連携を強化し、不登校相談やいじめ防止に関する専門的な教育相談を行った。																																																																																					
【子どもと親の相談員配置事業】	909,500円	909,500円	0円	0円	0円																																																																																
小学校段階からの不登校児童生徒への支援、未然防止を目的として管内の小学校に相談員を1名配置し、小学校における教育相談体制の充実や、保護者への子育て相談機能の充実を図った。 対象校：社日小学校																																																																																					
【スクールソーシャルワーカー配置事業】	2,100,000円	2,100,000円	0円	0円	0円																																																																																
不登校や問題行動等への対応で課題を抱える学校にスクールソーシャルワーカー（SSW）が調整役として入ることで、校内の生徒指導体制が有効に機能するようになり、生徒指導力の向上を図ることができた。関係機関との連携が必要なケースでは、SSWと市教委の担当が他機関と連携し、子どもたちの適切な指導、支援を行うことができた。																																																																																					

【就学移行支援事業】 590,888円 0円 0円 0円 590,888円

小児神経科医師による面接相談と専門スタッフによる発達相談、育児相談を保護者の主体性を大切に実施した。支援が必要な幼児とその保護者には継続電話相談の実施や、『すこやか教室』での療育を行った。また福祉部局と連携しての所属園（所）訪問による継続支援を行った。

【指導主事派遣事業】 11,823,000円 0円 0円 0円 11,823,000円

児童生徒の学力向上に向けた教員の授業力向上、生徒指導や特別支援教育推進等の学校支援のため、島根県から3名の指導主事を受け入れた。

【就学援助事業】 30,061,782円 1,234,000円 0円 28,000,000円 827,782円

生活保護世帯及び特別支援学級に在籍する児童・生徒の世帯に対し援助費の支給を行った。また、安来市就学援助規則の対象となる児童・生徒に対し援助費の支給を行った。

【学力調査結果を踏まえた学習改善等の説明会】 67,950円 0円 0円 0円 67,950円

国立教育施策研究所によって行われる、全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた学習指導の改善・充実に向けた説明会に参加した。今後の安来市の学力向上に向けた施策に生かした。

【教科用図書採択協議会事業】 62,788円 0円 0円 0円 62,788円

教科書改訂を目的とした松江採択地区教科用図書採択協議会配置運営のための負担金。小学校道徳の教科書採択を行った。







就学移行支援事業すこやか教室



学校人権同和教育講演会

					決算事項別明細書		P157														
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		学校教育課														
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計														
小事業	25	教育支援センター運営事業費				款	10 教育費														
事業開始年度		平成29年度				項	01 教育総務費														
事業進捗度		-				目	03 教育支援事業費														
予 算 額		14,904,000 円			目的	心理的・情緒的な要因で、登校できない状態や集団に適応できない状態にある児童・生徒の支援を行う。															
決 算 額 A		14,658,871 円																			
財源内訳	国・県支出金	0 円																			
	地方債	0 円																			
	その他	諸収入	17,798 円																		
	一般財源	14,641,073 円																			
人件費コスト B		0.2人役	1,489,400 円		総事業費 A+B	16,148,271 円															
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源															
【教育支援センター運営事業費】		14,658,871円	0円	0円	17,798円	14,641,073円															
<p>心理的・情緒的な要因により、登校できない状況にある児童・生徒に対し、学校復帰、社会的自立及び社会的適応を図るための機関として「教育支援センターあすなろ」を設置。保護者や教職員を含めた教育相談、児童生徒一人一人の状況に合わせた学習活動などの個別支援や少人数集団でのさまざまな体験活動を通じ、学校復帰への支援を行った。心のかけ橋教室(通所生・市内小中学校における登校できない状況にある児童・生徒を対象とした体験活動)の活動も併せて行った。</p>																					
<p>主な事業費</p> <table border="0"> <tr> <td>教育支援センター報酬</td> <td>1,995,600円</td> </tr> <tr> <td>共済費</td> <td>954,086円</td> </tr> <tr> <td>臨時雇賃金</td> <td>9,969,800円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>252,127円</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>323,293円</td> </tr> <tr> <td>環境整備委託料</td> <td>316,116円</td> </tr> <tr> <td>器具費</td> <td>213,923円</td> </tr> </table>								教育支援センター報酬	1,995,600円	共済費	954,086円	臨時雇賃金	9,969,800円	消耗品費	252,127円	光熱水費	323,293円	環境整備委託料	316,116円	器具費	213,923円
教育支援センター報酬	1,995,600円																				
共済費	954,086円																				
臨時雇賃金	9,969,800円																				
消耗品費	252,127円																				
光熱水費	323,293円																				
環境整備委託料	316,116円																				
器具費	213,923円																				
																					
工作授業				調理実習																	
																					
実験学習																					

					決算事項別明細書		P157																																																																
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		学校教育課																																																																
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計																																																																
小事業	28	学校図書館活性化事業費				款	10 教育費																																																																
事業開始年度		平成29年度				項	01 教育総務費																																																																
事業進捗度		-				目	03 教育支援事業費																																																																
予 算 額		55,107,000 円			目的	読書活動と学校図書館活用教育の推進を図る。																																																																	
決 算 額 A		52,562,000 円																																																																					
財源内訳	国・県支出金	県1/2	14,056,000 円																																																																				
	地方債		0 円																																																																				
	その他	諸収入	87,254 円																																																																				
	一般財源		38,418,746 円																																																																				
人件費コスト B		0.3人役	2,234,100 円		総事業費 A+B	54,796,100 円																																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【学校司書配置事業】</td> <td>28,112,120円</td> <td>14,056,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>14,056,120円</td> </tr> <tr> <td colspan="8"> <p>学校司書配置事業補助金（県1/2）を活用し、各小中学校図書館に司書1名を配置し読書活動の推進を行った。</p> </td> </tr> <tr> <td>【学校図書館活性化事業】</td> <td>7,675,320円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>87,254円</td> <td>7,588,066円</td> </tr> <tr> <td colspan="8"> <p>「読書センター」として児童生徒の豊かな心の育成を図るとともに、「学習センター」・「情報センター」として自発的・主体的な学習活動の支援を行った。また、市立図書館等との連携を図り、授業支援や児童生徒の読書活動を支援した。</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="8"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児童・生徒一人あたり年間図書貸出し数（冊）</td> <td>70.0</td> <td>64.1</td> <td>△ 5.9</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> <tr> <td>【図書管理システム更改事業】</td> <td>16,774,560円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>16,774,560円</td> </tr> <tr> <td colspan="8"> <p>基本ソフトのサポートが終了した学校図書館図書管理システムの更改事業を行った。基本ソフト等を最新にし、クラウドサービス型のシステムを安来市内全小中学校に配置した。</p> </td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【学校司書配置事業】	28,112,120円	14,056,000円	0円	0円	14,056,120円	<p>学校司書配置事業補助金（県1/2）を活用し、各小中学校図書館に司書1名を配置し読書活動の推進を行った。</p>								【学校図書館活性化事業】	7,675,320円	0円	0円	87,254円	7,588,066円	<p>「読書センター」として児童生徒の豊かな心の育成を図るとともに、「学習センター」・「情報センター」として自発的・主体的な学習活動の支援を行った。また、市立図書館等との連携を図り、授業支援や児童生徒の読書活動を支援した。</p>								<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児童・生徒一人あたり年間図書貸出し数（冊）</td> <td>70.0</td> <td>64.1</td> <td>△ 5.9</td> </tr> </tbody> </table>								成果指標	目標値	実績値	差引	児童・生徒一人あたり年間図書貸出し数（冊）	70.0	64.1	△ 5.9	【図書管理システム更改事業】	16,774,560円	0円	0円	0円	16,774,560円	<p>基本ソフトのサポートが終了した学校図書館図書管理システムの更改事業を行った。基本ソフト等を最新にし、クラウドサービス型のシステムを安来市内全小中学校に配置した。</p>							
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																		
【学校司書配置事業】	28,112,120円	14,056,000円	0円	0円	14,056,120円																																																																		
<p>学校司書配置事業補助金（県1/2）を活用し、各小中学校図書館に司書1名を配置し読書活動の推進を行った。</p>																																																																							
【学校図書館活性化事業】	7,675,320円	0円	0円	87,254円	7,588,066円																																																																		
<p>「読書センター」として児童生徒の豊かな心の育成を図るとともに、「学習センター」・「情報センター」として自発的・主体的な学習活動の支援を行った。また、市立図書館等との連携を図り、授業支援や児童生徒の読書活動を支援した。</p>																																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児童・生徒一人あたり年間図書貸出し数（冊）</td> <td>70.0</td> <td>64.1</td> <td>△ 5.9</td> </tr> </tbody> </table>								成果指標	目標値	実績値	差引	児童・生徒一人あたり年間図書貸出し数（冊）	70.0	64.1	△ 5.9																																																								
成果指標	目標値	実績値	差引																																																																				
児童・生徒一人あたり年間図書貸出し数（冊）	70.0	64.1	△ 5.9																																																																				
【図書管理システム更改事業】	16,774,560円	0円	0円	0円	16,774,560円																																																																		
<p>基本ソフトのサポートが終了した学校図書館図書管理システムの更改事業を行った。基本ソフト等を最新にし、クラウドサービス型のシステムを安来市内全小中学校に配置した。</p>																																																																							
																																																																							
<p style="text-align: center;">学校司書による授業支援</p>																																																																							

					決算事項別明細書		P159																				
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		教育総務課																				
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計																				
小事業	34	小学校管理費				款	10 教育費																				
事業開始年度		平成29年度				項	02 小学校費																				
事業進捗度		-				目	01 学校管理費																				
予 算 額		186,832,000 円			目的	小学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校の維持管理を行う。																					
決 算 額 A		184,195,286 円																									
財源内訳	国・県支出金		0 円																								
	地方債		0 円																								
	その他	使用料外	1,217,515 円																								
	一般財源		182,977,771 円																								
人件費コスト B		1.1人役	8,191,700 円		総事業費 A+B	192,386,986 円																					
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																					
【小学校施設維持・管理】		183,811,331円	0円	0円	1,217,515円	182,593,816円																					
<p>学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校運営の充実を図った。また、設置設備等の安全な運転と法令等を遵守できる状態に維持するため清掃、保守点検業務を執行した。</p> <p>・市内小学校（17校）</p> <p>●経費の内訳</p> <table border="0"> <tr><td>・ 共済費</td><td>3,082,766 円</td></tr> <tr><td>・ 賃金</td><td>20,709,064 円</td></tr> <tr><td>・ 需用費</td><td>101,054,387 円</td></tr> <tr><td>・ 役務費</td><td>9,789,822 円</td></tr> <tr><td>・ 委託料</td><td>18,487,231 円</td></tr> <tr><td>・ 使用料及び賃借料</td><td>24,697,559 円</td></tr> <tr><td>・ 原材料費</td><td>849,366 円</td></tr> <tr><td>・ 備品購入費</td><td>4,671,136 円</td></tr> <tr><td>・ 負担金補助及び交付金</td><td>470,000 円</td></tr> <tr><td>合計</td><td>183,811,331 円</td></tr> </table>								・ 共済費	3,082,766 円	・ 賃金	20,709,064 円	・ 需用費	101,054,387 円	・ 役務費	9,789,822 円	・ 委託料	18,487,231 円	・ 使用料及び賃借料	24,697,559 円	・ 原材料費	849,366 円	・ 備品購入費	4,671,136 円	・ 負担金補助及び交付金	470,000 円	合計	183,811,331 円
・ 共済費	3,082,766 円																										
・ 賃金	20,709,064 円																										
・ 需用費	101,054,387 円																										
・ 役務費	9,789,822 円																										
・ 委託料	18,487,231 円																										
・ 使用料及び賃借料	24,697,559 円																										
・ 原材料費	849,366 円																										
・ 備品購入費	4,671,136 円																										
・ 負担金補助及び交付金	470,000 円																										
合計	183,811,331 円																										
【備品購入費購入品の一部】																											
																											
〈布部小 山型雲梯〉				〈島田小 プリンター〉																							
【安来市PTA活動交付金交付事業】		383,955円	0円	0円	0円	383,955円																					
<p>安来市小学校のPTA活動の推進を図り、もって教育振興の拡充に資するため、安来市PTA活動交付金を交付した。</p> <p>○交付金 383,955 円</p> <p>○交付校 10校（十神小、社日小、島田小、宇賀荘小、南小、飯梨小、山佐小、母里小、井尻小、赤屋小）</p>																											

					決算事項別明細書		P159
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		教育総務課
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	37	小学校給食管理費				款	10 教育費
事業開始年度		平成29年度				項	02 小学校費
事業進捗度		—				目	01 学校管理費
予 算 額		63,562,000 円			目的	学校給食の衛生管理を徹底し、より安全で安心できるおいしい給食を児童に提供する。	
決 算 額 A		59,860,102 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	諸収入外	140,036 円				
	一般財源		59,720,066 円				
人件費コスト B		20.8人役	154,897,600 円	総事業費 A+B	214,757,702 円		

【事業内容】

学校給食の衛生管理及び提供体制を整え、児童に対し安全で安心な給食を提供したとともに、食育の推進を図った。

- ・学校給食実施校 17校（全小学校）

●経費の内訳

・ 共済費	4,959,487 円
・ 賃金	43,532,450 円
・ 旅費	59,700 円
・ 需用費	7,648,081 円
・ 役務費	2,458,344 円
・ 委託料	717,120 円
・ 備品購入費	484,920 円
合計	59,860,102 円

【器具の買い替え】



〈井尻小 冷蔵ショーケース〉

○各学校の給食費単価

・ 十神小学校	270 円
・ 社日小学校	270 円
・ 島田小学校	275 円
・ 宇賀荘小学校	280 円
・ 南小学校	275 円
・ 能義小学校	275 円
・ 飯梨小学校	280 円
・ 荒島小学校	270 円
・ 赤江小学校	270 円
・ 広瀬小学校	270 円
・ 比田小学校	300 円
・ 山佐小学校	285 円
・ 布部小学校	300 円
・ 安田小学校	270 円
・ 母里小学校	271 円
・ 井尻小学校	275 円
・ 赤屋小学校	290 円

【調理風景】



〈島田小 和え物調理〉

					決算事項別明細書		P159																																																						
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		学校教育課																																																						
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計																																																						
小事業	40	小学校保健管理費				款	10 教育費																																																						
事業開始年度		平成29年度				項	02 小学校費																																																						
事業進捗度		-			目	01 学校管理費																																																							
予 算 額		7,921,000 円			目的	学校医と連携を図り、児童の健康管理に努める。																																																							
決 算 額 A		7,823,684 円																																																											
財源内訳	国・県支出金	国1/2	313,000 円																																																										
	地方債		0 円																																																										
	その他		0 円																																																										
	一般財源		7,510,684 円																																																										
人件費コスト B		0.3人役	2,234,100 円		総事業費 A+B	10,057,784 円																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【定期健康診断】</td> <td>5,721,580円</td> <td>313,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>5,408,580円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">へき地児童生徒援助費等補助金（保健管理費）を活用し、学校医（内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科）による定期健康診断を実施した。児童の健康状態を把握するとともに、疾病の予防及び治療について指導を行った。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・対象学年 内科，眼科，歯科：全学年 耳鼻咽喉科：1・2・5学年</td> </tr> <tr> <td>【各種検査】</td> <td>1,605,130円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,605,130円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">血液検査、尿検査、寄生虫検査及び心電図検査を実施し、児童の健康状態を把握し、疾病予防に努めた。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・対象学年 血液検査：5学年 尿検査：全学年 心電図検査：1・4学年</td> </tr> <tr> <td>【インフルエンザ対策事業】</td> <td>496,974円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>496,974円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">インフルエンザの予防対策として、マスク、ハンドソープ、消毒液等を購入し各施設へ配布するとともに、手洗いやうがいの励行を指導した。</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【定期健康診断】	5,721,580円	313,000円	0円	0円	5,408,580円	へき地児童生徒援助費等補助金（保健管理費）を活用し、学校医（内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科）による定期健康診断を実施した。児童の健康状態を把握するとともに、疾病の予防及び治療について指導を行った。						・対象学年 内科，眼科，歯科：全学年 耳鼻咽喉科：1・2・5学年						【各種検査】	1,605,130円	0円	0円	0円	1,605,130円	血液検査、尿検査、寄生虫検査及び心電図検査を実施し、児童の健康状態を把握し、疾病予防に努めた。						・対象学年 血液検査：5学年 尿検査：全学年 心電図検査：1・4学年						【インフルエンザ対策事業】	496,974円	0円	0円	0円	496,974円	インフルエンザの予防対策として、マスク、ハンドソープ、消毒液等を購入し各施設へ配布するとともに、手洗いやうがいの励行を指導した。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																								
【定期健康診断】	5,721,580円	313,000円	0円	0円	5,408,580円																																																								
へき地児童生徒援助費等補助金（保健管理費）を活用し、学校医（内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科）による定期健康診断を実施した。児童の健康状態を把握するとともに、疾病の予防及び治療について指導を行った。																																																													
・対象学年 内科，眼科，歯科：全学年 耳鼻咽喉科：1・2・5学年																																																													
【各種検査】	1,605,130円	0円	0円	0円	1,605,130円																																																								
血液検査、尿検査、寄生虫検査及び心電図検査を実施し、児童の健康状態を把握し、疾病予防に努めた。																																																													
・対象学年 血液検査：5学年 尿検査：全学年 心電図検査：1・4学年																																																													
【インフルエンザ対策事業】	496,974円	0円	0円	0円	496,974円																																																								
インフルエンザの予防対策として、マスク、ハンドソープ、消毒液等を購入し各施設へ配布するとともに、手洗いやうがいの励行を指導した。																																																													

				決算事項別明細書			P159
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		教育総務課
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	43	小学校整備費				款	10 教育費
事業開始年度		平成29年度				項	02 小学校費
事業進捗度		—				目	01 学校管理費
予 算 額		178,671,000 円			目的	施設の維持管理の徹底及び教育環境の安全確保と向上を図る。	
決 算 額 A		106,231,779 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債	過疎	49,900,000 円				
	その他	基金	31,800,000 円				
	一般財源		24,531,779 円				
人件費コスト B		0.9人役	6,702,300 円		総事業費 A+B	112,934,079 円	

【事業内容】

小学校を運営していく上で、施設の破損、劣化等による危険箇所を確認し、維持修繕、工事を実施した。

●経費の内訳

・消耗品費	3,000 円
・工事監理委託料	1,350,000 円
・照明器具調査点検修繕業務委託料	4,860,648 円
・工事請負費	68,819,090 円
・土地購入費	5,899,440 円
・機械器具費	25,299,601 円
合計	106,231,779 円

※翌年度繰越額 71,804,000円

■主な工事等

十神小学校プールろ過装置取替工事	6,480,000 円
社日小学校給食配膳室増築（建築・電気設備）工事	19,440,000 円
社日小学校給食配膳室増築（機械設備）工事	3,164,400 円
赤江小学校給食配膳室整備工事	5,886,000 円
荒島小・広瀬小学校給食配膳室整備工事	12,150,000 円
荒島小2期学校給食配膳室整備工事	3,672,000 円
安田小学校給食配膳室整備工事	6,064,027 円
母里小学校給食配膳室整備工事	4,098,103 円
赤屋小学校屋内消火栓改修工事	3,888,000 円

■備品購入

市内小学校エアコン購入事業（36台） （主に3・4年生教室に設置）	23,865,361 円
--------------------------------------	--------------



エアコン購入事業



社日小学校給食配膳室施工前



社日小学校給食配膳室施工後

【繰越明許】

決算事項別明細書

P159

大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署	教育総務課
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計 01 一般会計
小事業	43	小学校整備費				款 10 教育費
事業開始年度		平成28年度				項 02 小学校費
事業進捗度		—				目 01 学校管理費
予 算 額		36,104,000 円			目的	施設の維持管理の徹底及び教育環境の安全確保と向上を図る。
決 算 額 A		34,305,071 円				
財源内訳	国・県支出金	国1/3	10,015,000 円			
	地方債	学校教育	20,000,000 円			
	その他		0 円			
	一般財源		4,290,071 円			
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B	34,305,071 円

【事業内容】

屋内運動場の天井材落下防止の安全対策を図る工事を実施した。

●経費の内訳

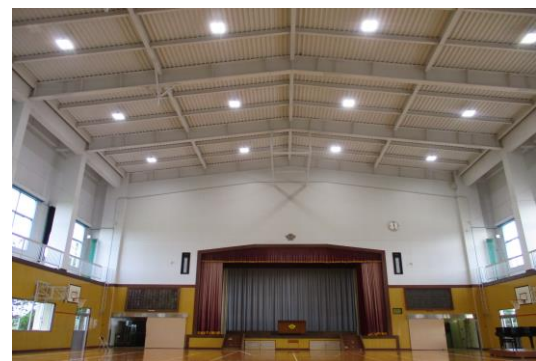
・工事監理委託料	501,071 円
・工事請負費	33,804,000 円
合計	34,305,071 円

■主な工事

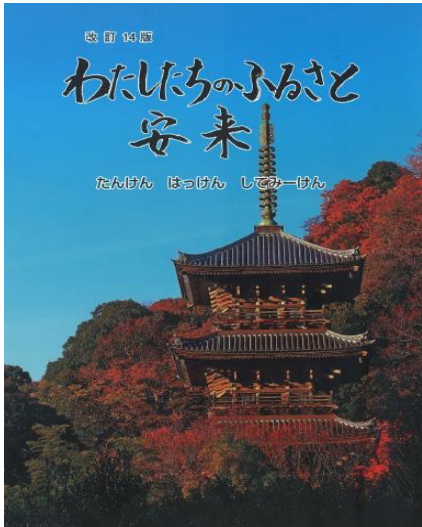
赤江小学校吊天井改修工事（建築）	25,920,000 円
赤江小学校吊天井改修工事（電気）	7,884,000 円



赤江小学校吊天井改修工事施工前



赤江小学校吊天井改修工事施工後

					決算事項別明細書		P161																																										
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		学校教育課																																										
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計																																										
小事業	46	小学校教育振興費				款	10 教育費																																										
事業開始年度		平成29年度				項	02 小学校費																																										
事業進捗度		-				目	02 教育振興費																																										
予 算 額		22,129,000 円			目的	学校環境を整えることにより、児童の学習意欲の向上を図り、創造性豊かな教育を実践する。																																											
決 算 額 A		21,994,273 円																																															
財源内訳	国・県支出金	国1/2 県定額	2,677,100 円																																														
	地方債		0 円																																														
	その他		0 円																																														
	一般財源		19,317,173 円																																														
人件費コスト B		0.4人役	2,978,800 円		総事業費 A+B	24,973,073 円																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【小学校教育振興費】</td> <td>14,252,482円</td> <td>31,100円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>14,221,382円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 授業等で必要となる教材、図書を計画的に整備した。 通学距離が4km以上（特別の事情がある場合は2km以上）の児童に対して、広域生活バス定期券購入額（1年につき11ヶ月分を限度）を補助する。広域生活バスが利用できない児童に対しても年額9,000円以内の額を補助する。遠距離通学の児童194名に通学費を補助することにより、保護者の経済的負担の軽減と義務教育の円滑な実施を図った。 </td> </tr> <tr> <td>【理科教育等設備整備事業】</td> <td>5,292,351円</td> <td>2,646,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>2,646,351円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 理科教育設備整備費等補助金（国1/2）を活用し、理科等にかかる教材の充実を図った。 </td> </tr> <tr> <td>【社会科副読本作成事業】</td> <td>2,449,440円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>2,449,440円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 小学校3・4学年を対象に3年に1回社会科副読本「わたしたちのふるさと安来」を編集、出版し配布する。改訂14版が完成し、児童に配布することにより、安来市の理解を図った。 </td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【小学校教育振興費】	14,252,482円	31,100円	0円	0円	14,221,382円	授業等で必要となる教材、図書を計画的に整備した。 通学距離が4km以上（特別の事情がある場合は2km以上）の児童に対して、広域生活バス定期券購入額（1年につき11ヶ月分を限度）を補助する。広域生活バスが利用できない児童に対しても年額9,000円以内の額を補助する。遠距離通学の児童194名に通学費を補助することにより、保護者の経済的負担の軽減と義務教育の円滑な実施を図った。						【理科教育等設備整備事業】	5,292,351円	2,646,000円	0円	0円	2,646,351円	理科教育設備整備費等補助金（国1/2）を活用し、理科等にかかる教材の充実を図った。						【社会科副読本作成事業】	2,449,440円	0円	0円	0円	2,449,440円	小学校3・4学年を対象に3年に1回社会科副読本「わたしたちのふるさと安来」を編集、出版し配布する。改訂14版が完成し、児童に配布することにより、安来市の理解を図った。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																												
【小学校教育振興費】	14,252,482円	31,100円	0円	0円	14,221,382円																																												
授業等で必要となる教材、図書を計画的に整備した。 通学距離が4km以上（特別の事情がある場合は2km以上）の児童に対して、広域生活バス定期券購入額（1年につき11ヶ月分を限度）を補助する。広域生活バスが利用できない児童に対しても年額9,000円以内の額を補助する。遠距離通学の児童194名に通学費を補助することにより、保護者の経済的負担の軽減と義務教育の円滑な実施を図った。																																																	
【理科教育等設備整備事業】	5,292,351円	2,646,000円	0円	0円	2,646,351円																																												
理科教育設備整備費等補助金（国1/2）を活用し、理科等にかかる教材の充実を図った。																																																	
【社会科副読本作成事業】	2,449,440円	0円	0円	0円	2,449,440円																																												
小学校3・4学年を対象に3年に1回社会科副読本「わたしたちのふるさと安来」を編集、出版し配布する。改訂14版が完成し、児童に配布することにより、安来市の理解を図った。																																																	
																																																	
社会科副読本「わたしたちのふるさと安来」																																																	

					決算事項別明細書		P161
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		学校教育課
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	49	スクールバス運行事業費				款	10 教育費
事業開始年度		平成29年度				項	02 小学校費
事業進捗度		-				目	02 教育振興費
予 算 額		8,826,000 円			目的	比田地区・山佐地区・布部地区の小学校統合に伴い、通学が困難な児童が円滑に登下校できるようにする。	
決 算 額 A		8,792,980 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	8,792,980 円					
人件費コスト B		0.3人役	2,234,100 円		総事業費 A+B	11,027,080 円	
<p>【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p>【スクールバス運行事業】 8,792,980円 0円 0円 0円 8,792,980円</p> <p>平成16年度の比田・山佐・布部各地区の小学校統合により、遠距離通学となる児童が円滑に登下校出来るようにスクールバスを運行した。</p> <p>運行路線 比田小学校：東比田地区～学校までの区間 約19.2km（往復） 山佐小学校：奥田原地区～学校までの区間 約17.0km（往復） 布部小学校：西谷地区～学校までの区間 約23.7km（往復） ※3地区ともに登校時は1便、下校時は学年による下校時刻の違いや行事に対応するため2便で運行した。</p> <p>利用者数 比田小学校：10名（ただし、冬季は積雪により13名増。計23名） 山佐小学校：8名（ただし、冬季は積雪により6名増。計14名） 布部小学校：6名</p>							

					決算事項別明細書		P161
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		学校教育課
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	52	教育研究指定校事業費				款	10 教育費
事業開始年度		平成29年度				項	02 小学校費
事業進捗度		-				目	02 教育振興費
予 算 額		311,000 円			目的	複式教育の充実を図るために、効果的な学年別指導のあり方を研究するとともに、その成果の普及を図る。	
決 算 額 A		310,000 円					
財源内訳	国・県支出金		300,000 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		10,000 円				
人件費コスト B		0.1人役	744,700 円		総事業費 A+B	1,054,700 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【複式教育推進指定校事業】	310,000円	300,000円	0円	0円	10,000円

複式教育の充実を図るために、効果的な学年別指導のあり方を研究するとともに、その成果の普及を図った。小学校1校（宇賀荘小学校）を指定し行った。



複式教育推進指定校事業 公開授業

					決算事項別明細書		P161																																																																																																												
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		教育総務課																																																																																																												
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計																																																																																																												
小事業	58	中学校管理費				款	10 教育費																																																																																																												
事業開始年度		平成29年度				項	03 中学校費																																																																																																												
事業進捗度		-				目	01 学校管理費																																																																																																												
予 算 額		74,673,000 円			目的	中学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校の維持管理を行う。																																																																																																													
決 算 額 A		70,210,898 円																																																																																																																	
財源内訳	国・県支出金		0 円																																																																																																																
	地方債		0 円																																																																																																																
	その他	使用料外	464,689 円																																																																																																																
	一般財源		69,746,209 円																																																																																																																
人件費コスト B		1.0人役	7,447,000 円		総事業費 A+B	77,657,898 円																																																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【中学校施設維持・管理】</td> <td>70,120,898円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>464,689円</td> <td>69,656,209円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校運営の充実を図った。また、設置設備等の安全な運転と法令等を遵守できる状態に維持するため清掃、保守点検業務を執行した。 </td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <ul style="list-style-type: none"> 市内中学校（5校） </td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <ul style="list-style-type: none"> ●経費の内訳 </td> </tr> <tr> <td>・ 共済費</td> <td>954,905 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 賃金</td> <td>6,034,900 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 需用費</td> <td>35,734,578 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 役務費</td> <td>4,681,948 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 委託料</td> <td>6,950,592 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 使用料及び賃借料</td> <td>9,363,905 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 原材料費</td> <td>249,786 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 備品購入費</td> <td>1,370,202 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 負担金補助及び交付金</td> <td>4,780,082 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>70,120,898 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【安来市PTA活動交付金交付事業】</td> <td>90,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>90,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 安来市中学校のPTA活動の推進を図り、もって教育振興の拡充に資するため、安来市PTA活動交付金を交付した。 </td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <ul style="list-style-type: none"> 交付校 2校（第三中学校、広瀬中学校） </td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【中学校施設維持・管理】	70,120,898円	0円	0円	464,689円	69,656,209円	学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校運営の充実を図った。また、設置設備等の安全な運転と法令等を遵守できる状態に維持するため清掃、保守点検業務を執行した。						<ul style="list-style-type: none"> 市内中学校（5校） 						<ul style="list-style-type: none"> ●経費の内訳 						・ 共済費	954,905 円					・ 賃金	6,034,900 円					・ 需用費	35,734,578 円					・ 役務費	4,681,948 円					・ 委託料	6,950,592 円					・ 使用料及び賃借料	9,363,905 円					・ 原材料費	249,786 円					・ 備品購入費	1,370,202 円					・ 負担金補助及び交付金	4,780,082 円					合計	70,120,898 円					【安来市PTA活動交付金交付事業】	90,000円	0円	0円	0円	90,000円	安来市中学校のPTA活動の推進を図り、もって教育振興の拡充に資するため、安来市PTA活動交付金を交付した。						<ul style="list-style-type: none"> 交付校 2校（第三中学校、広瀬中学校） 					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																														
【中学校施設維持・管理】	70,120,898円	0円	0円	464,689円	69,656,209円																																																																																																														
学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校運営の充実を図った。また、設置設備等の安全な運転と法令等を遵守できる状態に維持するため清掃、保守点検業務を執行した。																																																																																																																			
<ul style="list-style-type: none"> 市内中学校（5校） 																																																																																																																			
<ul style="list-style-type: none"> ●経費の内訳 																																																																																																																			
・ 共済費	954,905 円																																																																																																																		
・ 賃金	6,034,900 円																																																																																																																		
・ 需用費	35,734,578 円																																																																																																																		
・ 役務費	4,681,948 円																																																																																																																		
・ 委託料	6,950,592 円																																																																																																																		
・ 使用料及び賃借料	9,363,905 円																																																																																																																		
・ 原材料費	249,786 円																																																																																																																		
・ 備品購入費	1,370,202 円																																																																																																																		
・ 負担金補助及び交付金	4,780,082 円																																																																																																																		
合計	70,120,898 円																																																																																																																		
【安来市PTA活動交付金交付事業】	90,000円	0円	0円	0円	90,000円																																																																																																														
安来市中学校のPTA活動の推進を図り、もって教育振興の拡充に資するため、安来市PTA活動交付金を交付した。																																																																																																																			
<ul style="list-style-type: none"> 交付校 2校（第三中学校、広瀬中学校） 																																																																																																																			

					決算事項別明細書		P161
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		教育総務課
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	61	中学校給食管理費				款	10 教育費
事業開始年度		平成29年度				項	03 中学校費
事業進捗度		—			目	01 学校管理費	
予 算 額		6,191,000 円			目的	学校給食の衛生管理を徹底し、より安全で安心できるおいしい給食を児童に提供する。	
決 算 額 A		5,472,265 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	諸収入	3,379 円				
	一般財源		5,468,886 円				
人件費コスト B		1.5人役	11,170,500 円		総事業費 A+B	16,642,765 円	

【事業内容】

学校給食の衛生管理及び提供体制を整え、児童に対し安全で安心な給食を提供したとともに、食育の推進を図った。

- ・学校給食実施校 5校（全中学校）

●経費の内訳

・ 共済費	268,387 円
・ 賃金	4,461,750 円
・ 旅費	2,400 円
・ 需用費	492,729 円
・ 役務費	54,759 円
・ 備品購入費	192,240 円
合計	5,472,265 円

●各学校の給食費単価

- ・ 伯太中学校 340 円
- ・ 第一中、第二中、第三中、広瀬中学校 315 円（センター給食）

【器具の買い替え】



（第三中 牛乳保冷庫）

					決算事項別明細書		P161
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		学校教育課
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	64	中学校保健管理費				款	10 教育費
事業開始年度		平成29年度				項	03 中学校費
事業進捗度		-				目	01 学校管理費
予 算 額		3,408,000 円			目的	学校医と連携を図り、生徒の健康管理に努める。	
決 算 額 A		3,300,804 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	3,300,804 円					
人件費コスト B		0.3人役	2,234,100 円		総事業費 A+B	5,534,904 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【定期健康診断】		2,067,980円	0円	0円	0円	2,067,980円	
<p>学校医（内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科）による定期健康診断を実施した。生徒の健康状態を把握するとともに、疾病の予防及び治療について指導を行った。</p> <p>・対象学年 内科・眼科・歯科：全学年 耳鼻咽喉科：1学年</p>							
【各種検査】		1,035,180円	0円	0円	0円	1,035,180円	
<p>血液検査、尿検査及び心電図検査を実施し、児童の健康状態を把握し、疾病予防に努めた。</p> <p>・対象学年 血液検査：2学年 尿検査：全学年 心電図検査：1学年</p>							
【インフルエンザ対策事業】		197,644円	0円	0円	0円	197,644円	
<p>インフルエンザの予防対策として、マスク、ハンドソープ、消毒液等を購入し、各施設へ配布するとともに、手洗いやうがいの励行を指導した。</p>							

					決算事項別明細書		P161
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		教育総務課
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	67	中学校整備費				款	10 教育費
事業開始年度		平成29年度				項	03 中学校費
事業進捗度		-				目	01 学校管理費
予 算 額		11,620,000 円			目的	施設の維持管理の徹底及び教育環境の安全確保と向上を図る。	
決 算 額 A		10,706,710 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債	過疎	6,000,000 円				
	その他		0 円				
	一般財源		4,706,710 円				
人件費コスト B		0.8人役	5,957,600 円		総事業費 A+B	16,664,310 円	

【事業内容】

中学校を運営していく上で、施設の破損、劣化等による危険箇所を確認し、維持修繕、工事を実施した。

●経費の内訳

・工事請負費 10,706,710 円

■主な工事

伯太中1期学校給食配膳室整備工事 2,251,973 円

伯太中2期学校給食配膳室整備工事 3,785,897 円

市内中学校屋内消火栓設備等改修工事 365,040 円



伯太中学校給食配膳室施工前



伯太中学校給食配膳室施工後

【繰越明許】

決算事項別明細書				P161	
大事業	25	子育て・教育・文化		担当部署	教育総務課
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計 01 一般会計
小事業	67	中学校整備費			款 10 教育費
事業開始年度		平成28年度			項 03 中学校費
事業進捗度		—			目 01 学校管理費
予 算 額		71,690,000 円		目的	施設の維持管理の徹底及び教育環境の安全確保と向上を図る。
決 算 額 A		68,111,329 円			
財源内訳	国・県支出金	国1/3	20,120,000 円		
	地方債	学校教育	39,200,000 円		
	その他		0 円		
	一般財源		8,791,329 円		
人件費コスト B	0.0人役	0 円	総事業費 A+B	68,111,329 円	

【事業内容】

屋内運動場の天井材落下防止の安全対策を図る工事を実施した。

●経費の内訳

・工事監理委託料	1,097,329 円
・工事請負費	67,014,000 円
合計	68,111,329 円

■主な工事

第一中学校吊天井改修工事（建築）	37,800,000 円
第一中学校吊天井改修工事（電気）	9,990,000 円
伯太中学校吊天井改修工事（建築）	14,040,000 円
伯太中学校吊天井改修工事（電気）	5,184,000 円



第一中学校吊天井改修工事施工前



第一中学校吊天井改修工事施工後



伯太中学校吊天井改修工事施工前



伯太中学校吊天井改修工事施工後



					決算事項別明細書		P163
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		学校教育課
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	70	中学校教育振興費				款	10 教育費
事業開始年度		平成29年度				項	03 中学校費
事業進捗度		-				目	02 教育振興費
予 算 額		14,152,000 円			目的	生徒の学習環境を整えることにより、生徒の学習意欲の向上を図り、創造性豊かな学習を実践する。	
決 算 額 A		14,017,523 円					
財源内訳	国・県支出金	国1/2 県定額	1,184,000 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		12,833,523 円				
人件費コスト B		0.4人役	2,978,800 円		総事業費 A+B	16,996,323 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【中学校教育振興費】		11,667,729円	9,000円	0円	0円	11,658,729円	
<p>授業等で必要となる教材、図書を計画的に整備した。 通学距離が6km以上（特別の事情がある場合は3km以上）の生徒に対して、広域生活バス定期券購入額を補助する。広域生活バスが利用できない生徒に対しても年額12,000円以内の額を補助する。遠距離通学の生徒88名に通学費を補助することにより、保護者の経済的負担の軽減と義務教育の円滑な実施を図った。</p>							
【理科教育等設備整備事業】		2,349,794円	1,175,000円	0円	0円	1,174,794円	
<p>理科教育設備整備費等補助金（国1/2）を活用し、理科等にかかる教材の充実を図った。</p>							
							
理科教育等設備整備補助金により購入した備品							

					決算事項別明細書			P163																														
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署	学校教育課																																
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01	一般会計																														
小事業	73	教育研究指定校事業費				款	10	教育費																														
事業開始年度		平成29年度				項	03	中学校費																														
事業進捗度		—				目	02	教育振興費																														
予 算 額		1,145,000 円			目的	教育課程の編成、指導方法等の工夫改善に向けた実践研究とその研究結果の普及を図る。また各教科の目標や内容に照らした生徒の学習状況を把握し、今後の教育課程等の工夫改善を図る。																																
決 算 額 A		1,140,000 円																																				
財源内訳	国・県支出金	1,140,000 円		目的																																		
	地方債	0 円																																				
	その他	0 円																																				
	一般財源	0 円																																				
人件費コスト B	0.1人役	744,700 円		総事業費 A+B	1,884,700 円																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【みんなのまちづくりプロジェクト事業】</td> <td>1,000,000円</td> <td>1,000,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>生徒が身近な地域を素材とし、「現状把握～創造～実践」といったサイクルの中で、学ぶことの意義や学びと社会のつながりを実感できるプロジェクト学習を展開し、学習意欲、知的好奇心といった「学ぶ力」育むことを図った。第三中学校区（第三中学校、飯梨小学校、荒島小学校、赤江小学校）を指定し実施した。</p> </td> </tr> <tr> <td>【人権教育研究推進事業】</td> <td>140,000円</td> <td>140,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>人権意識を培うための学校教育の在り方について、幅広い観点から実践的な研究を行い、人権教育に関する指導方法等の改善及び充実を図った。中学校1校（第一中学校）を研究校として指定。28、29年度2年間の研究の成果を広く県内外に発信した。</p> </td> </tr> </tbody> </table>									【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【みんなのまちづくりプロジェクト事業】	1,000,000円	1,000,000円	0円	0円	0円	<p>生徒が身近な地域を素材とし、「現状把握～創造～実践」といったサイクルの中で、学ぶことの意義や学びと社会のつながりを実感できるプロジェクト学習を展開し、学習意欲、知的好奇心といった「学ぶ力」育むことを図った。第三中学校区（第三中学校、飯梨小学校、荒島小学校、赤江小学校）を指定し実施した。</p>						【人権教育研究推進事業】	140,000円	140,000円	0円	0円	0円	<p>人権意識を培うための学校教育の在り方について、幅広い観点から実践的な研究を行い、人権教育に関する指導方法等の改善及び充実を図った。中学校1校（第一中学校）を研究校として指定。28、29年度2年間の研究の成果を広く県内外に発信した。</p>					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																	
【みんなのまちづくりプロジェクト事業】	1,000,000円	1,000,000円	0円	0円	0円																																	
<p>生徒が身近な地域を素材とし、「現状把握～創造～実践」といったサイクルの中で、学ぶことの意義や学びと社会のつながりを実感できるプロジェクト学習を展開し、学習意欲、知的好奇心といった「学ぶ力」育むことを図った。第三中学校区（第三中学校、飯梨小学校、荒島小学校、赤江小学校）を指定し実施した。</p>																																						
【人権教育研究推進事業】	140,000円	140,000円	0円	0円	0円																																	
<p>人権意識を培うための学校教育の在り方について、幅広い観点から実践的な研究を行い、人権教育に関する指導方法等の改善及び充実を図った。中学校1校（第一中学校）を研究校として指定。28、29年度2年間の研究の成果を広く県内外に発信した。</p>																																						
																																						
みんなのまちづくりプロジェクト事業「日本赤十字社講習」				人権教育研究推進事業「人権教育研究発表会」																																		

					決算事項別明細書		P163																																				
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署	子ども未来課																																					
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実			予算科目	会計	01 一般会計																																				
小事業	75	幼稚園管理費				款	10 教育費																																				
事業開始年度		平成29年度				項	04 幼稚園費																																				
事業進捗度		-				目	01 幼稚園費																																				
予 算 額		28,347,000 円			目的	幼稚園教育向上のため、必要経費を確保し運営の充実を図る。																																					
決 算 額 A		24,684,493 円																																									
財源内訳	国・県支出金	国1/3 県	656,000 円																																								
	地方債	過疎	500,000 円																																								
	その他	諸収入外	8,348,896 円																																								
	一般財源		15,179,597 円																																								
人件費コスト B		10.0人役	74,470,000 円		総事業費 A+B	99,154,493 円																																					
<p>【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p>【幼稚園管理事業】 24,684,493円 612,000円 0円 9,288,896円 14,783,597円</p> <p>園を運営していく上で必要な経費を確保し、園運営の充実を図った。また、設置設備等の安全な運転と法令等を遵守できる状態に維持するため清掃、保守点検業務を執行した。</p> <p>・市内幼稚園（4園） 安来幼稚園、島田幼稚園、能義幼稚園、宇賀荘幼稚園（休園）</p> <p>○入園児童数 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>25年度 (H25.5.1)</th> <th>26年度 (H26.5.1)</th> <th>27年度 (H27.5.1)</th> <th>28年度 (H28.5.1)</th> <th>29年度 (H29.5.1)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>安来幼稚園</td> <td>101</td> <td>103</td> <td>85</td> <td>74</td> <td>71</td> </tr> <tr> <td>島田幼稚園</td> <td>26</td> <td>17</td> <td>22</td> <td>18</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>能義幼稚園</td> <td>15</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>13</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>宇賀荘幼稚園</td> <td>6</td> <td>休園</td> <td>休園</td> <td>休園</td> <td>休園</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>148</td> <td>136</td> <td>123</td> <td>105</td> <td>93</td> </tr> </tbody> </table> <p>【幼稚園保育料軽減事業】 0円 44,000円 500,000円 △ 940,000円 396,000円</p> <p>1. 多子世帯の経済的負担を軽減するため、市立幼稚園に入園している3歳児のうち第3子以降の児童に係る幼稚園保育料及び一定の所得以下の世帯の第2子の児童に係る幼稚園保育料を軽減した。(県1/2)</p> <p>2. 多子世帯の経済的負担を軽減するため、市立幼稚園に入所している第3子以降の4・5歳児の児童に係る幼稚園保育料を無料とした。</p>								施設名	25年度 (H25.5.1)	26年度 (H26.5.1)	27年度 (H27.5.1)	28年度 (H28.5.1)	29年度 (H29.5.1)	安来幼稚園	101	103	85	74	71	島田幼稚園	26	17	22	18	13	能義幼稚園	15	16	16	13	9	宇賀荘幼稚園	6	休園	休園	休園	休園	計	148	136	123	105	93
施設名	25年度 (H25.5.1)	26年度 (H26.5.1)	27年度 (H27.5.1)	28年度 (H28.5.1)	29年度 (H29.5.1)																																						
安来幼稚園	101	103	85	74	71																																						
島田幼稚園	26	17	22	18	13																																						
能義幼稚園	15	16	16	13	9																																						
宇賀荘幼稚園	6	休園	休園	休園	休園																																						
計	148	136	123	105	93																																						

					決算事項別明細書		P163
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署	子ども未来課	
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	80	幼稚園保健管理費				款	10 教育費
事業開始年度		平成29年度				項	04 幼稚園費
事業進捗度		-				目	01 幼稚園費
予 算 額		1,158,000 円			目的	園医と連携を図り、幼児の健康管理を充実する。	
決 算 額 A		748,762 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		748,762 円				
人件費コスト B		0.1人役	744,700 円		総事業費 A+B	1,493,462 円	
【事業内容】 学校保健安全法施行規則に基づき、幼児の健康診断及び尿検査を実施し、入園児の健康状態を把握することで健康管理を行い、疾病の予防に努めた。							

					決算事項別明細書		P163
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署	子ども未来課	
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	85	幼稚園整備費				款	10 教育費
事業開始年度		平成29年度				項	04 幼稚園費
事業進捗度		-				目	01 幼稚園費
予 算 額		10,000,000 円			目的	幼稚園施設の維持管理の徹底及び教育・保育環境の安全確保と向上を図る。	
決 算 額 A		9,582,840 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	基金	6,500,000 円				
	一般財源		3,082,840 円				
人件費コスト B		0.1人役	744,700 円		総事業費 A+B	10,327,540 円	
【事業内容】 ①安来幼稚園2階テラス改修工事 老朽化したテラスを改修し、利用児童の安全性の向上を図った。 ≪工事費≫882,360円 ②安来幼稚園大屋根防水改修工事 老朽化し雨漏りが発生していた大屋根を改修し、利用児童の安全性の向上を図った。 ≪工事費≫6,864,480円 ③島田幼稚園給排水設備改修工事 地盤沈下により水道管断裂の危険性のあった島田幼稚園の該当箇所を改修した。 ≪工事費≫1,836,000円							

					決算事項別明細書		P165																				
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		地域振興課																				
中事業	40	青少年の健全育成			予算科目	会計	01 一般会計																				
小事業	12	社会教育総務費				款	10 教育費																				
事業開始年度		平成29年度				項	05 社会教育費																				
事業進捗度		-				目	01 社会教育総務費																				
予 算 額		3,657,000 円			目的	社会教育活動の活性化を進め、地域教育力の向上を図る。 地域資源を活用した体験学習を通して青少年健全育成の推進を図る。																					
決 算 額 A		3,518,647 円																									
財源内訳	国・県支出金	0 円																									
	地方債	0 円																									
	その他	諸収入	5,940 円																								
	一般財源	3,512,707 円																									
人件費コスト B		0.5人役	3,723,500 円		総事業費 A+B	7,242,147 円																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【社会教育推進事業】</td> <td>2,780,647円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>5,940円</td> <td>2,774,707円</td> </tr> </tbody> </table> <p>社会教育活動に携わる社会教育主事を雇用し、地区交流センター、島根大学、松江市等との連携により、自然体験や物づくり体験を行う「やすぎ子ども探検隊」事業を実施した。 また、社会教育委員の会を開催し、次世代の育成や社会教育委員の活動について意見交換を行い、地域教育力の向上に努めた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子ども探検隊参加者数（人）</td> <td>500</td> <td>364</td> <td>△ 136</td> </tr> </tbody> </table> <p>開催講座：11 参加者数：364人（H28 428人）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>大山自然体験</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>松江・安来広域連携事業 ペットボトルロケット</p> </div> </div> <p>【成人式開催事業】 738,000円 0円 0円 0円 738,000円</p> <p>成人式実行委員会に業務委託し、新成人によるメッセージ（ステージ演奏、スライドショー、20歳のメッセージ）や安来節の祝典演奏など、多彩なプログラムで成人式を開催した。</p> <p>開催日：平成30年1月3日（水） 会場：安来市総合文化ホールアルテピア 成人式出席者：324人（対象者 369人）</p> <div style="text-align: center;">  <p>平成29年度成人式の様子</p> </div>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【社会教育推進事業】	2,780,647円	0円	0円	5,940円	2,774,707円	成果指標	目標値	実績値	差引	子ども探検隊参加者数（人）	500	364	△ 136
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																						
【社会教育推進事業】	2,780,647円	0円	0円	5,940円	2,774,707円																						
成果指標	目標値	実績値	差引																								
子ども探検隊参加者数（人）	500	364	△ 136																								

					決算事項別明細書		P165
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		地域振興課
中事業	40	青少年の健全育成			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	15	結集子育て協働プロジェクト事業費				款	10 教育費
事業開始年度		平成29年度				項	05 社会教育費
事業進捗度		—				目	01 社会教育総務費
予 算 額		3,292,000 円			目的	地域住民が積極的に教育や子育て支援にかかわる環境づくりを進め、学校・家庭・地域住民の連携する仕組みをすることにより、社会全体の教育力向上を図る。	
決 算 額 A		3,089,240 円					
財源内訳	国・県支出金	県2/3	703,000 円				
	地方債		0 円				
	その他	諸収入	5,276 円				
	一般財源		2,380,964 円				
人件費コスト B		0.4人役	2,978,800 円		総事業費 A+B	6,068,040 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【結集子育て協働プロジェクト事業】	1,330,999円	703,000円	0円	0円	627,999円

学校支援・放課後支援・家庭支援を総合的に調整する地域コーディネーターを中学校区に配置し、地域内の連携により、地域全体で子育てに関わる仕組みづくりを行った。
子育て支援に携わる地域人材の育成のための研修を実施した。

成果指標	目標値	実績値	差引
学校支援へのボランティア数	300	451	151
放課後支援へのボランティア数	150	96	△ 54
親への学習機会の提供数	17	12	△ 5



学校支援



放課後支援



放課後支援



広瀬発！地域・子ども・未来フォーラム

【結集子育て協働プロジェクト地域コーディネーター配置事業】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,758,241円	0円	0円	5,276円	1,752,965円

学校・家庭・地域が連携をした教育活動をより充実したものとするため、常勤のコーディネーターを配置した。

					決算事項別明細書		P167	
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		地域振興課	
中事業	20	地域コミュニティの育成			予算科目	会計	01	一般会計
小事業	10	公民館総務費				款	10	教育費
事業開始年度		平成29年度				項	05	社会教育費
事業進捗度		-				目	02	公民館費
予 算 額		2,721,000 円			目的	中央交流センター及び地区交流センターの共通する業務において入札契約等を包括的に行う。		
決 算 額 A		2,604,244 円						
財源内訳	国・県支出金		0 円					
	地方債		0 円					
	その他		0 円					
	一般財源		2,604,244 円					
人件費コスト B		0.2人役	1,489,400 円		総事業費 A+B		4,093,644 円	
<p>【事業内容】</p> <p>中央及び地区交流センターの消防用施設保守点検の業務委託等について、包括的に実施した。</p>								

					決算事項別明細書		P167	
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		地域振興課	
中事業	20	地域コミュニティの育成			予算科目	会計	01	一般会計
小事業	15	中央公民館管理費				款	10	教育費
事業開始年度		平成29年度				項	05	社会教育費
事業進捗度		-				目	02	公民館費
予 算 額		24,373,000 円			目的	中央交流センターの維持管理を行い、生涯学習の場を提供するとともに、地区交流センターの包括的支援を行う。		
決 算 額 A		23,682,841 円						
財源内訳	国・県支出金		0 円					
	地方債		0 円					
	その他	使用料外	1,963,275 円					
	一般財源		21,719,566 円					
人件費コスト B		0.6人役	4,468,200 円		総事業費 A+B		28,151,041 円	
<p>【事業内容】</p> <p>安来中央交流センター、広瀬中央交流センター、伯太中央交流センター（わかさ会館）の3館の管理事業委託、施設設備保守等を行った。</p>								

					決算事項別明細書		P167
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		地域振興課
中事業	20	地域コミュニティの育成			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	20	地区公民館管理費				款	10 教育費
事業開始年度		平成29年度				項	05 社会教育費
事業進捗度		-				目	02 公民館費
予 算 額		155,383,000 円			目的	地域コミュニティの中核である地区交流センターを中心に、地域振興事業や社会教育活動を通じて地域力の醸成を図る。	
決 算 額 A		152,345,532 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債	過疎	13,500,000 円				
	その他	使用料外	479,338 円				
	一般財源		138,366,194 円				
人件費コスト B		1.4人役	10,425,800 円	総事業費 A+B	162,771,332 円		

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【地区交流センター維持管理運営事業】	151,539,745円	0円	13,500,000円	479,338円	137,560,407円

地区交流センターの施設維持管理及び事業を各交流センターに委託し、地域住民を対象とした学習会・講演会の開催、地域の資源や人材を活用した地域振興事業、青少年健全育成事業、文化活動等、多彩な活動を通じて地域の活性化を図った。併せて施設の修繕や備品の整備を行った。



能義交流センター「おはなし会」



宇賀荘交流センター「寒椿展」

【がんばる地域おこし支援事業】	805,787円	0円	0円	0円	805,787円
人づくりの拠点である交流センターが、地域住民と共に地域の課題を掘り下げ、その解決に向けた学習実践活動を行うことで、特色ある地域づくりを行った。					

- 1) 地域ビジョン作成支援事業 2) 地域力醸成企画提案事業 3) 研修派遣事業

成果指標	目標値	実績値	差引
地域ビジョン作成支援事業実施館数	5	1	△ 4



下山佐交流センター「地域ビジョン作成事業」の様子



十神交流センター「地域力醸成企画提案事業」の様子

					決算事項別明細書		P167
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		地域振興課
中事業	20	地域コミュニティの育成			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	25	中央公民館整備費				款	10 教育費
事業開始年度		平成29年度				項	05 社会教育費
事業進捗度		-				目	02 公民館費
予 算 額		3,381,000 円			目的	中央交流センター施設の整備により、市民に快適な利用の場を提供する。	
決 算 額 A		3,294,000 円					
財源内訳	国・県支出金			0 円			
	地方債			0 円			
	その他	基金	3,000,000 円				
	一般財源		294,000 円				
人件費コスト B		0.1人役	744,700 円		総事業費 A+B	4,038,700 円	

【事業内容】

広瀬中央交流センターの屋根について、錆防止のための塗装工事を行った。



広瀬中央交流センター屋根塗装工事

					決算事項別明細書		P167																																																										
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		地域振興課																																																										
中事業	20	地域コミュニティの育成			予算科目	会計	01 一般会計																																																										
小事業	30	地区公民館整備費				款	10 教育費																																																										
事業開始年度		平成29年度				項	05 社会教育費																																																										
事業進捗度		-				目	02 公民館費																																																										
予 算 額		51,234,000 円			目的	地区交流センター施設の施設整備により、市民に快適な利用の場を提供する。																																																											
決 算 額 A		51,197,360 円																																																															
財源内訳	国・県支出金	国1/3	4,900,000 円																																																														
	地方債	過疎 整防	42,500,000 円																																																														
	その他		0 円																																																														
	一般財源		3,797,360 円																																																														
人件費コスト B		0.1人役	744,700 円		総事業費 A+B	51,942,060 円																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【旧布部公民館建物除去工事】</td> <td>13,284,000円</td> <td>0円</td> <td>13,200,000円</td> <td>0円</td> <td>84,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="7"> 建物の老朽化が著しく、近隣住宅に被害を及ぼす恐れがあった建物の除去工事を行った。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>着工前</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>着工後</p> </div> </div> </td> </tr> <tr> <td>【地区交流センター耐震補強設計】</td> <td>17,690,360円</td> <td>4,900,000円</td> <td>12,700,000円</td> <td>0円</td> <td>90,360円</td> </tr> <tr> <td colspan="7"> 耐震診断 I S 値が低かった比田、下山佐、安田、井尻の4つの交流センターについて、耐震補強設計を行った。 </td> </tr> <tr> <td>【大塚交流センター外壁及び屋根改修工事】</td> <td>16,632,000円</td> <td>0円</td> <td>16,600,000円</td> <td>0円</td> <td>32,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="7"> 壁のクラック及び屋根の劣化について改修工事を行った。 <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  </div> </td> </tr> <tr> <td>【交流センター施設改修等工事】</td> <td>3,591,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>3,591,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="7"> 施設の老朽化の改修及び機能性を重視した工事を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・能義交流センターベランダ防水塗膜工事 (1,080,000円) ・赤江交流センター玄関ホール改修工事 (756,000円) ・布部交流センター物置設置工事 (1,755,000円) </td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【旧布部公民館建物除去工事】	13,284,000円	0円	13,200,000円	0円	84,000円	建物の老朽化が著しく、近隣住宅に被害を及ぼす恐れがあった建物の除去工事を行った。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>着工前</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>着工後</p> </div> </div>							【地区交流センター耐震補強設計】	17,690,360円	4,900,000円	12,700,000円	0円	90,360円	耐震診断 I S 値が低かった比田、下山佐、安田、井尻の4つの交流センターについて、耐震補強設計を行った。							【大塚交流センター外壁及び屋根改修工事】	16,632,000円	0円	16,600,000円	0円	32,000円	壁のクラック及び屋根の劣化について改修工事を行った。 <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  </div>							【交流センター施設改修等工事】	3,591,000円	0円	0円	0円	3,591,000円	施設の老朽化の改修及び機能性を重視した工事を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・能義交流センターベランダ防水塗膜工事 (1,080,000円) ・赤江交流センター玄関ホール改修工事 (756,000円) ・布部交流センター物置設置工事 (1,755,000円) 						
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																												
【旧布部公民館建物除去工事】	13,284,000円	0円	13,200,000円	0円	84,000円																																																												
建物の老朽化が著しく、近隣住宅に被害を及ぼす恐れがあった建物の除去工事を行った。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>着工前</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>着工後</p> </div> </div>																																																																	
【地区交流センター耐震補強設計】	17,690,360円	4,900,000円	12,700,000円	0円	90,360円																																																												
耐震診断 I S 値が低かった比田、下山佐、安田、井尻の4つの交流センターについて、耐震補強設計を行った。																																																																	
【大塚交流センター外壁及び屋根改修工事】	16,632,000円	0円	16,600,000円	0円	32,000円																																																												
壁のクラック及び屋根の劣化について改修工事を行った。 <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  </div>																																																																	
【交流センター施設改修等工事】	3,591,000円	0円	0円	0円	3,591,000円																																																												
施設の老朽化の改修及び機能性を重視した工事を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・能義交流センターベランダ防水塗膜工事 (1,080,000円) ・赤江交流センター玄関ホール改修工事 (756,000円) ・布部交流センター物置設置工事 (1,755,000円) 																																																																	

		決算事項別明細書				
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署	文化財課
中事業	30	生涯学習の推進			予算科目	会計 01 一般会計
小事業	15	市立図書館費				款 10 教育費
事業開始年度		平成29年度				項 05 社会教育費
事業進捗度		-				目 03 図書館費
予 算 額		55,566,000 円			目的	図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、リクリエーション等に資することを目的として図書機能を充実させる。
決 算 額 A		54,770,346 円				
財源内訳	国・県支出金	0 円				
	地方債	0 円				
	その他	使用料外	216,365 円			
	一般財源	54,553,981 円				
人件費コスト B		1.0人役	7,447,000 円		総事業費 A+B	62,217,346 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【市立図書館運営事業】	54,770,346円	0円	0円	216,365円	54,553,981円

安来・はくた・ひろせの各図書館（室）でさまざまな事業に取り組み、相互に巡回を通して連携を図った。
○開館日数 安来：295日 はくた：283日 ひろせ：284日 ○登録者数 20,341人（新規登録者数 649人）
○個人貸出冊数：240,040冊 団体・巡回貸出47,285冊 市民一人当たり6.1冊貸出

主な事業

- 市民向け講座・行事 ○安来探訪講座 ○図書館コンサート ○まなべ～る講座 ○こども読書会 他
- 読書普及活動（安来市立図書館）○お話し会 ○おはなしのへや ○おはなしと折り紙の会 他
（はくた図書室）○おはなしと語りの会 他（ひろせ図書室）○おはなしタイム 他
- 展 示 ○出雲の石神さま写真展 ○映画チラシコレクション展～映画から夢が広がった～ 他

成果指標	目標値	実績値	差引
資料貸出冊数	310,000	287,325	△22,675

■図書館別利用状況内訳

区 分		平成27年度	平成28年度	平成29年度
安来市立図書館	利用者数（人）	38,564	39,465	36,883
	貸出総冊数（冊）	234,029	217,029	215,108
はくた中央図書室	利用者数（人）	8,365	7,953	7,606
	貸出総冊数（冊）	54,150	49,523	48,221
ひろせ図書室	利用者数（人）	4,199	4,042	4,537
	貸出総冊数（冊）	22,061	21,769	23,996
計	利用者数（人）	51,128	51,460	49,026
	貸出総冊数（冊）	310,240	288,321	287,325

■図書館別蔵書数

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度
安来市立図書館	142,238	147,648	152,160
はくた中央図書室	66,577	68,720	70,121
ひろせ図書室	19,905	21,033	22,155
計	228,720	237,401	244,436

				決算事項別明細書			P169
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		文化スポーツ振興課
中事業	60	文化・芸術活動の推進			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	10	総合文化ホール建設事業費				款	10 教育費
事業開始年度		平成25年度				項	05 社会教育費
事業進捗度		100%				目	04 文化芸術施設費
予 算 額		1,267,284,000 円			目的	新たな文化施設を建設し、市民の交流活動、文化芸術活動、教育活動などに寄与する。	
決 算 額 A		1,265,906,432 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債	過疎	956,000,000 円				
	その他	基金	308,000,000 円				
	一般財源		1,906,432 円				
人件費コスト B		0.8人役	5,957,600 円		総事業費 A+B	1,271,864,032 円	

【事業内容】

安来市総合文化ホール「アルテピア」が竣工に伴い、主要道路沿いに総合文化ホールへの案内看板を設置した。また、同ホールで活用する備品等を購入した。

■総合文化ホール建設に係る主なもの

- ・ 工事監理業務 12,192,040円 (期間：H27.7～H29.8)
- ・ 機器等整備委託料 16,727,273円
- ・ 建設工事 990,157,320円 (期間：H27.7～H29.7)
- ・ 造成工事（東工区） 5,970,240円
- ・ 案内標識設置・監視装置移設 4,700,160円
- ・ 照明フレーム設置 1,220,400円
- ・ 1階2階手摺・2階転落防止柵設置 2,991,600円

■備品購入等に係る主なもの

- ・ 備品等購入（舞台、照明、音響、事務機器、ホール補助椅子等） 230,813,119円



総合文化ホール



大ホール 反射板形式



大ホール 幕形式



総合文化ホール 正面より



小ホール 反射板形式
(椅子有)



小ホール 平土間形式
(椅子無)

				決算事項別明細書			P169
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		文化スポーツ振興課
中事業	60	文化・芸術活動の推進			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	15	総合文化ホール運営費				款	10 教育費
事業開始年度		平成29年度				項	05 社会教育費
事業進捗度		-				目	04 文化芸術施設費
予 算 額		243,208,000 円			目的	市民の交流活動、文化芸術活動、教育活動などの拠点施設として開館に向けて運営・管理の準備を行う。	
決 算 額 A		235,816,606 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	基金外	75,714,100 円				
	一般財源	160,102,506 円					
人件費コスト B		3.3人役	24,575,100 円		総事業費 A+B	260,391,706 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【総合文化ホール運営事業】 157,248,578円 0円 0円 10,010,300円 147,238,278円

安来市総合文化ホール「アルテピア」開館前の準備及び開館後の管理運営を指定管理者に委託。また、運営後の状況に応じて舞台や各所室などで必要な備品等を購入した。

4月 総合文化ホール開館準備業務 12,100,000円

6月 指定管理開始（1日～） 124,000,000円

「(有)アクティブ・プロ・(株)JTB中国四国IC事業部共同事業体」

・備品及び消耗品等 13,072,450円

※平成29年度入館者数：109,207人

【開館記念事業】 78,568,028円 0円 0円 65,703,800円 12,864,228円

安来市総合文化ホール「アルテピア」の開館記念式典及び開館記念事業を行った。

① 開館記念式典 H29.9.9（土） 6,341,428円



オープニングのテープカット



開館記念式典 1部 式典



開館記念式典 2部 柿落としの儀



開館記念式典 3部 安来節公演



記念品

- ・エコバッグ
- ・ポストイット
- ・フェイスタオル
- ・クリアファイル
- ・紅白餅

② 開館記念事業 13事業実施

65,000,000円

大ホール・小ホール事業

開催日	公演等
H29. 9. 18 (月)	松竹大歌舞伎 中村橋之助改め八代目中村芝翫襲名披露
H29. 9. 24 (日)	中ノ森めぐみ スタインウェイピアノ開きコンサート
H29. 10. 8 (日) ～ 10. 9 (月)	しまね映画祭
H29. 10. 29 (日)	吹奏楽&ジャズコンサート
H29. 11. 19 (日)	DRUM TAO公演
H29. 12. 10 (日)	NHKのど自慢
H29. 12. 23 (土)	地域アーティスト発掘コンサート
H30. 1. 7 (日)	劇団四季「ガンバの大冒険」
H30. 1. 28 (日)	自衛隊スマイルコンサート
H30. 3. 25 (日)	NHKワンワンとあそぼうショー
H30. 3. 31 (土)	笑福亭松喬襲名披露公演

企画展示

開催期間	展示
H29. 11. 3 (金)～H29. 11. 26 (日)	本池秀夫 一革の世界展一
H30. 3. 3 (土)～H30. 3. 18 (土)	相田みつを作品展



松竹大歌舞伎



中ノ森めぐみ
ピアノ開きコンサート



吹奏楽&ジャズコンサート



本池秀夫 一革の世界展一

③ 市民でつくる開館記念事業 15事業実施

1,657,140円

団体が実施する文化芸術事業で多くの市民が参加鑑賞できる事業に対して、施設利用料の一部を無料とした。

開催日	公演等
H29. 9. 23 (土)	OMOIYARI 音楽会
H29. 9. 24 (日)	ぼりすあらエッサ ふれあいコンサート
H29. 10. 19 (木) ～ 10. 26 (木)	山崎素子絵画展
H29. 10. 21 (土) ～ 10. 22 (日)	アルテピア音楽祭2017
H29. 11. 5 (日)	どじょっこ歌の祭典
H29. 11. 11 (土)	フレッシュバンドコンサート
H29. 12. 2 (土)	日本遺産指定記念 ト藏新田 講演会及び演劇
H29. 12. 16 (土)	HANZO バースデーコンサート
H29. 12. 17 (日)	安来ふるさと大使「HANZO・桂吉弥」慶演会
H30. 2. 18 (日)	安来ウィンドオーケストラ 第14回定期演奏会
H30. 2. 25 (日)	やすぎ和太鼓まつり
H30. 3. 4 (日)	山陰のまんなかで手をつなごう ～音・食・農を体感しよう～
H30. 3. 11 (日)	新春チャリティー演歌の集い
H30. 3. 18 (日)	安来高校吹奏楽部 第34回定期演奏会
H30. 3. 24 (土)	グルーヴィンラボ 定期演奏会

					決算事項別明細書		P169																																																																
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		文化財課																																																																
中事業	60	文化・芸術活動の推進			予算科目	会計	01 一般会計																																																																
小事業	20	和鋼博物館費				款	10 教育費																																																																
事業開始年度		平成29年度				項	05 社会教育費																																																																
事業進捗度		-				目	04 文化芸術施設費																																																																
予 算 額		55,163,000 円			目的	和鋼博物館及び金屋子神話民俗館のたたら製鉄に関する収蔵品の保管・展示を行う。																																																																	
決 算 額 A		54,328,344 円																																																																					
財源内訳	国・県支出金	0 円																																																																					
	地方債	0 円																																																																					
	その他	使用料外	8,742,598 円																																																																				
	一般財源	45,585,746 円																																																																					
人件費コスト B		1.0人役	7,447,000 円		総事業費 A+B	61,775,344 円																																																																	
<p>【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p>【鉄の歴史博物館管理運営業務】 53,098,344円 0円 0円 8,742,598円 44,355,746円</p> <p>和鋼博物館及び金屋子神話民俗館の管理運営業務</p> <p>☆鉄の歴史博物館入館者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>和鋼博物館</th> <th>金屋子神話民俗館</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4</td><td>717</td><td>122</td><td>839</td></tr> <tr><td>5</td><td>1,982</td><td>107</td><td>2,089</td></tr> <tr><td>6</td><td>1,199</td><td>117</td><td>1,316</td></tr> <tr><td>7</td><td>800</td><td>117</td><td>917</td></tr> <tr><td>8</td><td>876</td><td>152</td><td>1,028</td></tr> <tr><td>9</td><td>1,000</td><td>102</td><td>1,102</td></tr> <tr><td>10</td><td>1,148</td><td>146</td><td>1,294</td></tr> <tr><td>11</td><td>1,200</td><td>141</td><td>1,341</td></tr> <tr><td>12</td><td>455</td><td>休館</td><td>455</td></tr> <tr><td>1</td><td>263</td><td>休館</td><td>263</td></tr> <tr><td>2</td><td>491</td><td>休館</td><td>491</td></tr> <tr><td>3</td><td>633</td><td>休館</td><td>633</td></tr> <tr><td>合計</td><td>10,764</td><td>1,004</td><td>11,768</td></tr> </tbody> </table> <p>和鋼博物館入館者数 対前年比 1,495名増 金屋子神話民俗館入館者数 135名増</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>和鋼博物館入場者数</td> <td>9,500</td> <td>10,764</td> <td>1,264</td> </tr> </tbody> </table> <p>【日本遺産認定記念事業】 1,230,000円 0円 0円 0円 1,230,000円</p> <p>平成28年度に「出雲國たたら風土記～鉄づくり千年が生んだ物語～」が日本遺産認定を受けたことに伴ない、日本遺産認定記念事業を下記のとおり実施した。</p> <p>事業名：和鋼博物館 春季特別展 『日本遺産認定記念 日本刀美術品展』</p> <p>内 容：たたら製鉄の玉鋼製造技術から生まれ出でた玉鋼を原料として日本刀を創出することを紹介し日本刀の美を鑑賞いただくことを目的に、今回、公益財団法人 日本美術刀剣保存協会様のご厚意により、重要刀剣及び重要美術刀剣を拝借し、日本遺産認定記念の一環として特別展を開催した。</p>								月	和鋼博物館	金屋子神話民俗館	計	4	717	122	839	5	1,982	107	2,089	6	1,199	117	1,316	7	800	117	917	8	876	152	1,028	9	1,000	102	1,102	10	1,148	146	1,294	11	1,200	141	1,341	12	455	休館	455	1	263	休館	263	2	491	休館	491	3	633	休館	633	合計	10,764	1,004	11,768	成果指標	目標値	実績値	差引	和鋼博物館入場者数	9,500	10,764	1,264
月	和鋼博物館	金屋子神話民俗館	計																																																																				
4	717	122	839																																																																				
5	1,982	107	2,089																																																																				
6	1,199	117	1,316																																																																				
7	800	117	917																																																																				
8	876	152	1,028																																																																				
9	1,000	102	1,102																																																																				
10	1,148	146	1,294																																																																				
11	1,200	141	1,341																																																																				
12	455	休館	455																																																																				
1	263	休館	263																																																																				
2	491	休館	491																																																																				
3	633	休館	633																																																																				
合計	10,764	1,004	11,768																																																																				
成果指標	目標値	実績値	差引																																																																				
和鋼博物館入場者数	9,500	10,764	1,264																																																																				







					決算事項別明細書			P169
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		地域振興課	
中事業	60	文化・芸術活動の推進			予算科目	会計	01	一般会計
小事業	25	文化学習館費				款	10	教育費
事業開始年度		平成29年度				項	05	社会教育費
事業進捗度		—				目	04	文化芸術施設費
予 算 額		4,224,000 円			目的	市民の生涯にわたる学習活動を支援し、文化の充実と振興を推進するため、はくた文化学習館の施設の維持管理を行う。		
決 算 額 A		4,146,032 円						
財源内訳	国・県支出金			0 円				
	地方債			0 円				
	その他	使用料外	4,140 円					
	一般財源		4,141,892 円					
人件費コスト B		0.1人役	744,700 円		総事業費 A+B		4,890,732 円	
【事業内容】 はくた文化学習館について保守点検の業務委託等、施設の維持管理を行った。								

					決算事項別明細書			P169																	
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		文化財課																		
中事業	60	文化・芸術活動の推進			予算科目	会計	01	一般会計																	
小事業	30	歴史・民俗資料館費				款	10	教育費																	
事業開始年度		平成29年度				項	05	社会教育費																	
事業進捗度		—				目	04	文化芸術施設費																	
予 算 額		5,261,000 円			目的	展示・収蔵資料の保護・活用に努め、将来にわたる文化伝承に資すると共に、市民文化の醸成を図る。																			
決 算 額 A		4,892,181 円																							
財源内訳	国・県支出金			0 円																					
	地方債			0 円																					
	その他	入館料	587,090 円																						
	一般財源		4,305,091 円																						
人件費コスト B		0.3人役	2,234,100 円		総事業費 A+B		7,126,281 円																		
【事業名称】 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【歴史資料館事業】</td> <td>4,728,566円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>587,090円</td> <td>4,141,476円</td> </tr> <tr> <td>【民俗資料館事業】</td> <td>163,615円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>163,615円</td> </tr> </tbody> </table>									事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【歴史資料館事業】	4,728,566円	0円	0円	587,090円	4,141,476円	【民俗資料館事業】	163,615円	0円	0円	0円	163,615円
事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																					
【歴史資料館事業】	4,728,566円	0円	0円	587,090円	4,141,476円																				
【民俗資料館事業】	163,615円	0円	0円	0円	163,615円																				
安来市の古代から近代までの歴史について体系的に理解しやすい展示環境を整え、市民や観光客、学校教育での地域学習が進むように努めるとともに、歴史資料の保存管理を進めた。																									
安来市の昔の暮らしと生業にかかわる民俗資料の保存管理を進めるとともに、市民や観光客、学校教育での地域学習が進むような展示に努めた。																									
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歴史資料館入場者数</td> <td>5,100</td> <td>3,158</td> <td>△ 1,942</td> </tr> </tbody> </table>				成果指標	目標値	実績値	差引	歴史資料館入場者数	5,100	3,158	△ 1,942														
成果指標	目標値	実績値	差引																						
歴史資料館入場者数	5,100	3,158	△ 1,942																						

					決算事項別明細書		P171																																				
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		文化財課																																				
中事業	60	文化・芸術活動の推進			予算科目	会計	01 一般会計																																				
小事業	40	文化財総務費				款	10 教育費																																				
事業開始年度		平成29年度				項	05 社会教育費																																				
事業進捗度		-				目	05 文化財保護費																																				
予 算 額		4,270,000 円			目的	市内の文化財の保護・活用を行い、地域づくり、まちづくりの振興に寄与する。																																					
決 算 額 A		3,696,573 円																																									
財源内訳	国・県支出金	0 円																																									
	地方債	0 円																																									
	その他	0 円																																									
	一般財源	3,696,573 円																																									
人件費コスト B		1.0人役	7,447,000 円		総事業費 A+B	11,143,573 円																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【安来市文化財保護委員の会】 市内にある文化財の保護及び活用を行うよう、専門的・技術的事項を調査・審議するための会を開催した。</td> <td>121,600円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>121,600円</td> </tr> <tr> <td>【安来市歴史文化普及事業】 安来市にまつわる歴史・文化について、市民を対象とした講座を開催し、市民文化の醸成を図る。 平成29年度は、1月に岩田貴之氏による『月山周辺の自然環境』を、3月には、新庄正典氏による『堀尾家三代の軌跡～吉晴・忠氏・忠晴』を開催した。今年度はそれぞれの業務として講演していただいたので費用はかからなかった。</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>【鉄の積出港安来の調査研究】 「安来港と安来の町並み」が日本遺産の構成文化財に認定されたのを受け、文献史料などを手がかりに鉄の積出港安来の実像を明らかにする。 平成29年度は4年計画の初年度にあたり、安来市とその近隣に伝わる史料の所在とその概要を調査した。</td> <td>151,618円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>151,618円</td> </tr> <tr> <td>【堀尾吉晴公研究会】 戦国大名 堀尾吉晴公ゆかりの2市1町（安来市、松江市、愛知県大口町）で、堀尾吉晴公について事実に基づく研究及びストーリーを作成し、その成果を3市町のみならず広く共有しPRすることにより、全国的に認知度を高め、今後のまちづくりに寄与する。 平成29年度は堀尾吉晴公ゆかりの地の現地調査（滋賀県彦根市、静岡県浜松市）等を行った。</td> <td>192,380円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>192,380円</td> </tr> <tr> <td>【文化財総務費】 消耗品費、各種協議会負担金、研修会旅費、島根県土地開発公社出向職員負担金等</td> <td>3,230,975円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>3,230,975円</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【安来市文化財保護委員の会】 市内にある文化財の保護及び活用を行うよう、専門的・技術的事項を調査・審議するための会を開催した。	121,600円	0円	0円	0円	121,600円	【安来市歴史文化普及事業】 安来市にまつわる歴史・文化について、市民を対象とした講座を開催し、市民文化の醸成を図る。 平成29年度は、1月に岩田貴之氏による『月山周辺の自然環境』を、3月には、新庄正典氏による『堀尾家三代の軌跡～吉晴・忠氏・忠晴』を開催した。今年度はそれぞれの業務として講演していただいたので費用はかからなかった。	0円	0円	0円	0円	0円	【鉄の積出港安来の調査研究】 「安来港と安来の町並み」が日本遺産の構成文化財に認定されたのを受け、文献史料などを手がかりに鉄の積出港安来の実像を明らかにする。 平成29年度は4年計画の初年度にあたり、安来市とその近隣に伝わる史料の所在とその概要を調査した。	151,618円	0円	0円	0円	151,618円	【堀尾吉晴公研究会】 戦国大名 堀尾吉晴公ゆかりの2市1町（安来市、松江市、愛知県大口町）で、堀尾吉晴公について事実に基づく研究及びストーリーを作成し、その成果を3市町のみならず広く共有しPRすることにより、全国的に認知度を高め、今後のまちづくりに寄与する。 平成29年度は堀尾吉晴公ゆかりの地の現地調査（滋賀県彦根市、静岡県浜松市）等を行った。	192,380円	0円	0円	0円	192,380円	【文化財総務費】 消耗品費、各種協議会負担金、研修会旅費、島根県土地開発公社出向職員負担金等	3,230,975円	0円	0円	0円	3,230,975円
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																						
【安来市文化財保護委員の会】 市内にある文化財の保護及び活用を行うよう、専門的・技術的事項を調査・審議するための会を開催した。	121,600円	0円	0円	0円	121,600円																																						
【安来市歴史文化普及事業】 安来市にまつわる歴史・文化について、市民を対象とした講座を開催し、市民文化の醸成を図る。 平成29年度は、1月に岩田貴之氏による『月山周辺の自然環境』を、3月には、新庄正典氏による『堀尾家三代の軌跡～吉晴・忠氏・忠晴』を開催した。今年度はそれぞれの業務として講演していただいたので費用はかからなかった。	0円	0円	0円	0円	0円																																						
【鉄の積出港安来の調査研究】 「安来港と安来の町並み」が日本遺産の構成文化財に認定されたのを受け、文献史料などを手がかりに鉄の積出港安来の実像を明らかにする。 平成29年度は4年計画の初年度にあたり、安来市とその近隣に伝わる史料の所在とその概要を調査した。	151,618円	0円	0円	0円	151,618円																																						
【堀尾吉晴公研究会】 戦国大名 堀尾吉晴公ゆかりの2市1町（安来市、松江市、愛知県大口町）で、堀尾吉晴公について事実に基づく研究及びストーリーを作成し、その成果を3市町のみならず広く共有しPRすることにより、全国的に認知度を高め、今後のまちづくりに寄与する。 平成29年度は堀尾吉晴公ゆかりの地の現地調査（滋賀県彦根市、静岡県浜松市）等を行った。	192,380円	0円	0円	0円	192,380円																																						
【文化財総務費】 消耗品費、各種協議会負担金、研修会旅費、島根県土地開発公社出向職員負担金等	3,230,975円	0円	0円	0円	3,230,975円																																						

					決算事項別明細書		P171
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		文化財課
中事業	60	文化・芸術活動の推進			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	45	史跡富田城整備事業費				款	10 教育費
事業開始年度		平成29年度				項	05 社会教育費
事業進捗度		—				目	05 文化財保護費
予 算 額		138,406,000 円			目的	月山富田城跡の整備を行うことにより、貴重な文化財を後世に残すとともに、文化財を活かしたまちづくりを進める。	
決 算 額 A		98,466,661 円					
財源内訳	国・県支出金	国 県定額	57,218,000 円				
	地方債	一般補助	25,800,000 円				
	その他		0 円				
	一般財源		15,448,661 円				
人件費コスト B		2.0人役	14,894,000 円		総事業費 A+B	113,360,661 円	
<p>【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p>【史跡富田城跡整備事業】 76,034,550円 39,365,000円 23,900,000円 0円 12,769,550円 月山富田城跡を地域のシンボルとして、観光資源あるいは生涯学習の場として活用できるよう城跡の顕在化を図るような整備を行う。平成29年度は、千畳平・馬乗馬場地区の伐採、歴史資料館の改修等を実施した。 ※翌年度繰越額 28,445,000円</p> <p>【史跡富田城跡買上げ事業】 19,764,204円 16,520,000円 1,900,000円 0円 1,344,204円 月山富田城跡の整備活用を行うにあたって、事前に史跡地内の公有地化を図る。平成29年度は大東成地区等の買上げを実施した。 ※翌年度繰越額 10,827,000円</p> <p>【史跡富田城跡発掘調査事業】 2,667,907円 1,333,000円 0円 0円 1,334,907円 月山富田城跡の整備活用を行うにあたって、事前に基礎データを得るために発掘調査を実施する。平成29年度は、馬乗馬場地区石垣修繕予定地や山頂部等の調査を実施した。</p>							
							
千畳平・馬乗馬場地区整備状況				馬乗馬場地区石垣発掘調査状況			

【繰越明許】			決算事項別明細書				P171
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		文化財課
中事業	60	文化・芸術活動の推進			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	45	史跡富田城整備事業費				款	10 教育費
事業開始年度		平成28年度				項	05 社会教育費
事業進捗度		-				目	05 文化財保護費
予 算 額		41,750,000 円			目的	月山富田城跡の整備を行うことにより、貴重な文化財を後世に残すとともに、文化財を活かしたまちづくりを進める。	
決 算 額 A		37,436,479 円					
財源内訳	国・県支出金	国1/2	23,750,000 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		13,686,479 円				
人件費コスト B		0.3人役	2,234,100 円		総事業費 A+B	39,670,579 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【史跡富田城跡整備事業】		37,436,479円	23,750,000円	0円	0円	13,686,479円	
<p>月山富田城跡を地域のシンボルとして、観光資源あるいは生涯学習の場として活用できるよう城跡の顕在化を図るような整備を行う。繰越明許では、千畳平・馬乗馬場地区の伐採や工事用道路の設置、七曲り地区に登山者カウンターを設置を実施した。</p>							
							
馬乗馬場地区伐採状況				七曲り地区登山者カウンター設置状況			

					決算事項別明細書		P171																																																
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		文化財課																																																
中事業	60	文化・芸術活動の推進			予算科目	会計	01 一般会計																																																
小事業	50	発掘調査事業費				款	10 教育費																																																
事業開始年度		平成29年度				項	05 社会教育費																																																
事業進捗度		—				目	05 文化財保護費																																																
予 算 額		17,818,000 円			目的	各種開発事業を円滑に進めるため、開発予定地の分布・試掘調査を行い、埋蔵文化財の有無について確認する。また重要遺跡についてその範囲・性格等を確認する。																																																	
決 算 額 A		17,243,270 円																																																					
財源内訳	国・県支出金	国1/2	187,000 円																																																				
	地方債		0 円																																																				
	その他	諸収入	16,660,000 円																																																				
	一般財源		396,270 円																																																				
人件費コスト B		1.4人役	10,425,800 円		総事業費 A+B	27,669,070 円																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【市内遺跡発掘調査等】</td> <td>375,053円</td> <td>187,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>188,053円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">各種開発調査に先立ち、埋蔵文化財の有無を確認するために試掘調査を行う。平成29年度は市道細井佐久保線道路改良工事、広瀬町富田地区個人宅下水道埋設工事に伴う試掘調査を実施した。</td> </tr> <tr> <td>【和田南土地区画整理事業に伴う発掘調査】</td> <td>16,668,730円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>16,660,000円</td> <td>8,730円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">和田南土地区画整理事業に伴い、米垣横穴墓群の発掘調査を実施した。調査区内から24基の横穴墓を検出し、須恵器などの土器のほか大刀・耳環などの副葬品や石棺を検出した。平成29年12月に現地での調査を終了し、今後は記録保存のため報告書を作成する。平成29年9月には遺跡見学の現地説明会を行い、約160名の参加があった。</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>和田南土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財調査</p> <p>米垣横穴墓群</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> </td> </tr> <tr> <td>【発掘調査整理作業室管理事業】</td> <td>199,487円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>199,487円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">発掘調査等で出土した遺物の整理作業を行うため、旧広瀬中学校に整理作業室を設け、作業を行っている。米垣横穴墓群や富田城跡の確認調査等で出土した遺物について整理作業を行った。</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【市内遺跡発掘調査等】	375,053円	187,000円	0円	0円	188,053円	各種開発調査に先立ち、埋蔵文化財の有無を確認するために試掘調査を行う。平成29年度は市道細井佐久保線道路改良工事、広瀬町富田地区個人宅下水道埋設工事に伴う試掘調査を実施した。						【和田南土地区画整理事業に伴う発掘調査】	16,668,730円	0円	0円	16,660,000円	8,730円	和田南土地区画整理事業に伴い、米垣横穴墓群の発掘調査を実施した。調査区内から24基の横穴墓を検出し、須恵器などの土器のほか大刀・耳環などの副葬品や石棺を検出した。平成29年12月に現地での調査を終了し、今後は記録保存のため報告書を作成する。平成29年9月には遺跡見学の現地説明会を行い、約160名の参加があった。						<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>和田南土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財調査</p> <p>米垣横穴墓群</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>						【発掘調査整理作業室管理事業】	199,487円	0円	0円	0円	199,487円	発掘調査等で出土した遺物の整理作業を行うため、旧広瀬中学校に整理作業室を設け、作業を行っている。米垣横穴墓群や富田城跡の確認調査等で出土した遺物について整理作業を行った。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																		
【市内遺跡発掘調査等】	375,053円	187,000円	0円	0円	188,053円																																																		
各種開発調査に先立ち、埋蔵文化財の有無を確認するために試掘調査を行う。平成29年度は市道細井佐久保線道路改良工事、広瀬町富田地区個人宅下水道埋設工事に伴う試掘調査を実施した。																																																							
【和田南土地区画整理事業に伴う発掘調査】	16,668,730円	0円	0円	16,660,000円	8,730円																																																		
和田南土地区画整理事業に伴い、米垣横穴墓群の発掘調査を実施した。調査区内から24基の横穴墓を検出し、須恵器などの土器のほか大刀・耳環などの副葬品や石棺を検出した。平成29年12月に現地での調査を終了し、今後は記録保存のため報告書を作成する。平成29年9月には遺跡見学の現地説明会を行い、約160名の参加があった。																																																							
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>和田南土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財調査</p> <p>米垣横穴墓群</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>																																																							
【発掘調査整理作業室管理事業】	199,487円	0円	0円	0円	199,487円																																																		
発掘調査等で出土した遺物の整理作業を行うため、旧広瀬中学校に整理作業室を設け、作業を行っている。米垣横穴墓群や富田城跡の確認調査等で出土した遺物について整理作業を行った。																																																							

					決算事項別明細書			P171																																											
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署			文化財課																																											
中事業	60	文化・芸術活動の推進			予算科目	会計	01	一般会計																																											
小事業	55	史跡公園管理費				款	10	教育費																																											
事業開始年度		平成29年度				項	05	社会教育費																																											
事業進捗度		-				目	05	文化財保護費																																											
予 算 額		8,171,000 円			目的	史跡公園等の管理運営を行い、来訪者の利便性の確保と文化財の活用を図る																																													
決 算 額 A		7,929,126 円																																																	
財源内訳	国・県支出金	0 円																																																	
	地方債	0 円																																																	
	その他	0 円																																																	
	一般財源	7,929,126 円																																																	
人件費コスト B		0.5人役	3,723,500 円		総事業費 A+B		11,652,626 円																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【古代出雲王陵の丘造山公園指定管理事業】</td> <td>1,954,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,954,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">古代出雲王陵の丘造山公園の管理者を地元団体に依頼することにより、行政と地域が一体となった地域振興を展開し、同公園の有効利用を進めるための指定管理費。</td> </tr> <tr> <td>【史跡公園管理事業】</td> <td>4,675,886円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>4,675,886円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">史跡公園を保護活用するための維持管理経費。</td> </tr> <tr> <td>【古代出雲王陵の丘造山公園整備事業】</td> <td>1,299,240円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,299,240円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">来訪者の利便性向上のため頂上部の園路整備(アスファルト舗装)を実施した。</td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【古代出雲王陵の丘造山公園指定管理事業】	1,954,000円	0円	0円	0円	1,954,000円	古代出雲王陵の丘造山公園の管理者を地元団体に依頼することにより、行政と地域が一体となった地域振興を展開し、同公園の有効利用を進めるための指定管理費。						【史跡公園管理事業】	4,675,886円	0円	0円	0円	4,675,886円	史跡公園を保護活用するための維持管理経費。						【古代出雲王陵の丘造山公園整備事業】	1,299,240円	0円	0円	0円	1,299,240円	来訪者の利便性向上のため頂上部の園路整備(アスファルト舗装)を実施した。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																														
【古代出雲王陵の丘造山公園指定管理事業】	1,954,000円	0円	0円	0円	1,954,000円																																														
古代出雲王陵の丘造山公園の管理者を地元団体に依頼することにより、行政と地域が一体となった地域振興を展開し、同公園の有効利用を進めるための指定管理費。																																																			
【史跡公園管理事業】	4,675,886円	0円	0円	0円	4,675,886円																																														
史跡公園を保護活用するための維持管理経費。																																																			
【古代出雲王陵の丘造山公園整備事業】	1,299,240円	0円	0円	0円	1,299,240円																																														
来訪者の利便性向上のため頂上部の園路整備(アスファルト舗装)を実施した。																																																			

					決算事項別明細書			P173
大事業	75	参画・協働・行財政			担当部署		人権施策推進課	
中事業	30	人権尊重・男女共同参画・平和行政の推進			予算科目	会計	01	一般会計
小事業	20	人権同和教育総務費				款	10	教育費
事業開始年度		平成29年度				項	05	社会教育費
事業進捗度		—				目	06	人権同和教育費
予 算 額		6,893,000 円			目的	人権・同和問題の早期解決に向け、啓発活動等を通じて、市民の人権意識の高揚を図る。		
決 算 額 A		6,538,688 円						
財源内訳	国・県支出金	県定額	262,000 円					
	地方債		0 円					
	その他	諸収入	5,988 円					
	一般財源		6,270,700 円					
人件費コスト B		1.1人役	8,191,700 円		総事業費 A+B	14,730,388 円		

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【人権・同和教育事業】 4,959,838円 0円 0円 5,988円 4,953,850円

- ・指導講師を2名配置し、人権教育の推進を行った。
 - ・各地区交流センター、各種団体等から要請のあった研修会等へ講師の派遣を行った。
- 派遣回数 43回
参加者数 1,536人

【安来市人権・同和教育推進協議会事業】 1,578,850円 262,000円 0円 0円 1,316,850円

様々な人権問題の解決をめざして、教育及び啓発活動を推進することを目的に協議会を設置。

■主な活動

- ・人権フェスティバルつなげて未来への開催（しまね人権フェスティバル2017と同時開催）
- ・安来市企業等人権・同和问题研修会の開催
- ・地区人権同和教育推進協議会の活動支援
- ・安来市人権・同和教育講演会の開催

成果指標	目標値	実績値	差引
男女共同参画の視点に立った学習会等を開催している地域自主組織（組織）	24	12	△12
男女共同参画に関する講座等の実施回数（回）	30	20	△10
「生活自立支援のための講座」等を開催している地域自主組織	8	9	1



しまね人権フェスティバル



地区人権・同和教育推進協議会の研修会

					決算事項別明細書		P173																								
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		文化財課																								
中事業	60	文化・芸術活動の推進			予算科目	会計	01 一般会計																								
小事業	60	文化振興費				款	10 教育費																								
事業開始年度		平成29年度				項	05 社会教育費																								
事業進捗度		-				目	07 文化振興費																								
予 算 額		7,839,000 円			目的	安来市の文化・芸術活動の振興を図り、市民の文化向上に資する。																									
決 算 額 A		7,693,630 円																													
財源内訳	国・県支出金	0 円																													
	地方債	0 円																													
	その他	0 円																													
	一般財源	7,693,630 円																													
人件費コスト B		0.5人役	3,723,500 円		総事業費 A+B	11,417,130 円																									
<p>【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p>【安来市総合文化祭、安来市美術展開催事業】 1,200,000円 0円 0円 0円 1,200,000円</p> <p>「安来市総合文化祭」 芸術文化を愛好する市民に気軽に発表できる機会と場を提供するとともに、作品を鑑賞すること等で芸術文化への関心を高めることを目的として開催した。安来総合文化ホールなどで展示部門、文芸部門やステージ部門など14部門で多彩に開催し、出展・参加者数305、来場者数1,493人を数えた。</p> <p>「第11回安来市美術展」 広く市民から美術作品を募り、そのうちから優れた作品を展示して、発表と鑑賞の機会をつくり、美術、文化の振興に寄与するため開催した。安来市総合文化ホールにおいて洋画、デザイン、写真部門の展示を行い、出展者数101名、来場者数649名を数えた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>安来市総合文化祭出展・参加者数</td> <td>400</td> <td>305</td> <td>△95</td> </tr> <tr> <td>安来市美術展出展者数</td> <td>80</td> <td>101</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table> <p>【加納美術館管理事業】 6,493,630円 0円 0円 0円 6,493,630円</p> <p>指定管理者に管理運営を委託し、施設管理と展示・企画運営を積極的に行い、入館者数は3年連続で1万人を超え、11,662人となった。また1階展示室の空調機器を修繕し、設備の改善を行った。年度末に指定管理の更新時期を迎え、引き続き現在の管理者に事業を委託することとなった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度別入館者数</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>加納美術館入館者数（人）</td> <td>4,059</td> <td>4,537</td> <td>10,565</td> <td>10,274</td> <td>11,662</td> </tr> </tbody> </table>								成果指標	目標値	実績値	差引	安来市総合文化祭出展・参加者数	400	305	△95	安来市美術展出展者数	80	101	21	年度別入館者数	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	加納美術館入館者数（人）	4,059	4,537	10,565	10,274	11,662
成果指標	目標値	実績値	差引																												
安来市総合文化祭出展・参加者数	400	305	△95																												
安来市美術展出展者数	80	101	21																												
年度別入館者数	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度																										
加納美術館入館者数（人）	4,059	4,537	10,565	10,274	11,662																										

				決算事項別明細書			P173
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		文化スポーツ振興課
中事業	50	スポーツ活動の推進			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	10	保健体育総務費				款	10 教育費
事業開始年度		平成29年度				項	06 保健体育費
事業進捗度		-				目	01 保健体育総務費
予 算 額		109,900,000 円			目的	スポーツ・レクリエーション活動の推進及び活性化を図り、市民の健康づくりの促進と交流人口の拡大を図る	
決 算 額 A		109,568,714 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	使用料外	23,865,132 円				
	一般財源	85,703,582 円					
人件費コスト B		1.8人役	13,404,600 円		総事業費 A+B	122,973,314 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【スポーツ推進審議会開催事業】	76,800円	0円	0円	0円	76,800円
-----------------	---------	----	----	----	---------

安来市スポーツ推進審議会を開催し、第1期安来市スポーツ推進計画の検証及び第2期安来市スポーツ推進計画の策定についての審議を行った。（平成30年1月22日、3月20日開催）

【スポーツ活動全国大会等派遣事業】	270,000円	0円	0円	0円	270,000円
-------------------	----------	----	----	----	----------

国民体育大会等の全国大会出場者へ激励金を交付した。（交付件数：国内大会 個人 25件）

【スポーツ推進委員育成事業】	1,254,530円	0円	0円	0円	1,254,530円
----------------	------------	----	----	----	------------

スポーツ少年団を対象とした体力テストの開催や障がい者スポーツの普及に向けた研修会等を実施し、スポーツ活動の推進に努めた。

【Bリーグ公式戦開催支援事業】	1,180,000円	0円	0円	0円	1,180,000円
-----------------	------------	----	----	----	------------

島根スサノオマジックが参戦するBリーグ安来市大会の開催支援や市内の小学校に島根スサノオマジックの選手を招いた「夢授業」を実施。また、市内の小中学生を対象としたバスケットボール教室等を開催し、地域の活性化と青少年の健全育成等を図った。

- ・ Bリーグ安来市大会（島根スサノオマジック vs 千葉ジェッツ）
開催日：平成30年3月11日（日） 会場：安来市民体育館 入場者数：1,912人
- ・ 島根スサノオマジック「夢授業」
開催日：平成30年1月30日（火） 会場：飯梨小学校、能義小学校
開催日：平成30年2月6日（火） 会場：広瀬小学校、荒島小学校
- ・ バスケットボール合同クリニック
開催日：平成29年8月1日（火） 参加者数：71人（小学生 34人、中学生 37人）



Bリーグ安来市大会



島根スサノオマジック「夢授業」

【なかうみマラソン全国大会開催事業】 13,012,331円 0円 0円 6,405,220円 6,607,111円

11月5日に和鋼博物館を主会場として、スポーツ振興くじ助成事業による第13回大会を開催。7コースを設定し総勢4,765名の参加があった。ゲストはタレントの野々村真さん、2009年ベルリン世界選手権女子マラソン日本代表の加納由理さんの2人を招待。また、会場内の仮設トイレを増設するなど、参加者の満足度向上を図った。



10kmの部



4kmウォーキングの部

回数	年度	参加者数
第1回	H17	2,560人
第2回	H18	2,973人
第3回	H19	3,157人
第4回	H20	3,986人
第5回	H21	5,002人
第6回	H22	5,001人
第7回	H23	4,901人
第8回	H24	5,479人
第9回	H25	4,967人
第10回	H26	4,996人
第11回	H27	4,996人
第12回	H28	4,907人
第13回	H29	4,765人

【体育文化施設指定管理事業】 77,375,480円 0円 0円 17,454,912円 59,920,568円

体育施設の管理運営を指定管理者に委託し、施設利用者の増加を図った。

- 「市民体育館」「安来運動公園」：NPO法人さくら総合スポーツクラブ
- 「広瀬中央公園」：(株)TKSS
- 「伯太運動広場」：(株)伯水工務店

成果指標	目標値	実績値	差引
施設利用者数(人)	145,000	145,225	225

【安来市体育協会補助事業】 11,486,565円 0円 0円 0円 11,486,565円

地域のスポーツ活動の推進とコミュニケーションの醸成及び各競技団体の競技力向上を図るための活動を展開した。


開催事業：自治会親善野球大会、島根県スポーツクリエイション祭、市民健康ウォーク、体協だより発行他

【その他スポーツ振興事業】 4,913,008円 0円 0円 5,000円 4,908,008円

体育施設保険、春の高校バレーボール大会、スポーツ指導者研修会など



スポーツ指導者研修会(2/18開催)

					決算事項別明細書			P175
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署			文化スポーツ振興課
中事業	50	スポーツ活動の推進			予算科目	会計	01	一般会計
小事業	15	体育施設管理費				款	10	教育費
事業開始年度		平成29年度				項	06	保健体育費
事業進捗度		-				目	02	体育施設費
予 算 額		13,288,000 円			目的	適切な体育施設の管理のもと、スポーツの場を提供するとともに、利用者の利便性向上を図る。		
決 算 額 A		12,901,849 円						
財源内訳	国・県支出金	0 円						
	地方債	0 円						
	その他	使用料外	779,878 円					
	一般財源	12,121,971 円						
人件費コスト B		0.8人役	5,957,600 円		総事業費 A+B	18,859,449 円		
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
【体育施設環境整備事業】		611,820円	0円	0円	0円	611,820円		
体育施設の除草等の環境整備を行い、安全性の確保と防犯対策に努めた。								
【体育施設修繕事業】		4,019,881円	0円	0円	0円	4,019,881円		
体育施設の維持管理、施設修繕を行い、安全で快適なスポーツ環境を提供した。								
(管理施設)								
・社会体育施設								
「安来球場」・「安来西部球場」・「伯太運動広場」								
「南体育館」・「広瀬体育館」・「伯太体育館」								
「勤労者体育センター」・「東比田運動広場」・「山佐運動広場」								
・都市公園施設								
「安来公園市民体育館」・「安来運動公園野球場、庭球場、陸上競技場、市民プール」								
「広瀬中央公園総合体育館、野球場、庭球場、陸上競技場」								
(主な修繕)								
・安来市民プール便器修繕								
・安来市民体育館トレッドミルベルト修繕								
・広瀬中央公園テニスコート人工芝修繕								
・安来市民体育館玄関泥落とし修繕								
・安来市民プール自動薬注ポンプ・濾過装置配管修繕								
								
		安来市民プール自動薬注ポンプ・濾過装置配管修繕						
【体育施設管理事業】		8,270,148円	0円	0円	779,878円	7,490,270円		
体育施設の保守点検等を行い、適切な施設管理を行った。								
・伯太体育館管理業務								
・広瀬勤労者体育センター管理指導業務								
・自家用電気工作物保安管理								
・消防用設備等法定点検								
・浄化槽維持管理								
・特殊建築物定期検査（安来市民体育館、広瀬中央公園総合体育館、伯太体育館）								
・光熱水費等管理経費								
成果指標		目標値	実績値	差引				
施設利用者数（人）		16,000	23,417	7,417				

					決算事項別明細書		P175
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		文化スポーツ振興課
中事業	50	スポーツ活動の推進			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	20	体育施設整備費				款	10 教育費
事業開始年度		平成29年度				項	06 保健体育費
事業進捗度		-				目	02 体育施設費
予 算 額		82,251,000 円			目的	老朽化した施設及び設備の改修を行い、安全、快適な施設を提供するとともに施設の利便性を向上させ、施設利用者の拡大を図る。	
決 算 額 A		82,205,476 円					
財源内訳	国・県支出金	国1/3	4,950,000 円				
	地方債	過疎	28,600,000 円				
	その他	基金外	44,951,236 円				
	一般財源		3,704,240 円				
人件費コスト B		1.5人役	11,170,500 円		総事業費 A+B	93,375,976 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【体育施設整備事業】	36,437,796円	0円	0円	32,810,236円	3,627,560円
体育施設の施設改修及び整備を行い、安全で快適なスポーツ環境を提供した。					
・安来運動公園陸上競技場不陸修正工事			5,389,200 円		
舗装部表面処理工：6,420㎡、フィールド砂散布：8,300㎡、内縁石整備工、幅跳び場整備工、走り高跳び・槍投げ場整備工、棒高跳び場整備工、既設ラインテープ整備工：120m 外					
・伯太体育館駐車場整備工事			4,830,840 円		
土工、舗装工：833㎡、付属施設工					
・安来球場防球ネット改修工事			12,110,040 円		
防球ネット工：149m、防護マット設置：14ヶ所、式鉄板設置・撤去：585㎡					
・安来市民体育館駐車場整備工事			4,573,800 円		
水路工：26m、舗装工：297㎡、道路付属施設工					
・安来運動公園陸上競技場南側通路駐車場整備工事			3,768,120 円		
伐木工：160㎡、舗装工：313㎡、区画線工：252m、車止めブロック：74m					
・安来伯太日南線道路改良工事に伴う引込柱移設工事			1,188,000 円		
引込柱移設：1本					
・広瀬中央公園野球場配線移転工事			3,780,000 円		
国道432号社会資本整備総合交付金（広域連携）事業の道路工事に伴う配線移転工事					
・その他施設整備経費			797,796 円		



伯太体育館駐車場整備工事



安来球場防球ネット改修工事



安来市民体育館駐車場整備工事



安来運動公園陸上競技場南側通路駐車場整備工事

【安来市民体育館耐震改修工事設計業務】 14,391,520円 4,950,000円 9,400,000円 0円 41,520円

安来市民体育館の耐震診断結果に基づく耐震補強計画、工事中の仮設計画及び耐震補強概算工事費調書等作成に係る業務を実施した。

【広瀬中央公園野球場ナイター照明改修工事】 31,376,160円 0円 19,200,000円 12,141,000円 35,160円

スポーツ振興くじ助成事業により、広瀬中央公園ナイター照明の改修工事を実施した。

・改修電気設備工事

安定器取替：180台、ランプ更新：180個、殺虫灯取替：6台、塔内灯取替：17台 外

・受変電設備改修工事（キュービクル扉改修、キュービクルチャンネルベース改修）

・屋外排水設備（排水溝新設）



改修後の電灯設備



点灯時のナイター照明

					決算事項別明細書		P175																														
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		文化スポーツ振興課																														
中事業	50	スポーツ活動の推進			予算科目	会計	01 一般会計																														
小事業	25	市民プール事業費				款	10 教育費																														
事業開始年度		平成29年度				項	06 保健体育費																														
事業進捗度		-				目	02 体育施設費																														
予 算 額		48,183,000 円			目的	競技力の向上と健康増進の場を提供するため、プールの管理運営を行う。																															
決 算 額 A		47,796,493 円																																			
財源内訳	国・県支出金	0 円																																			
	地方債	0 円																																			
	その他	使用料	47,371,250 円																																		
	一般財源	425,243 円																																			
人件費コスト B		0.4人役	2,978,800 円		総事業費 A+B	50,775,293 円																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【市民プール業務委託事業】</td> <td>38,500,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>38,500,000円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">安来市水泳連盟へスイミングスクール業務を委託し、水泳教室や健康教室を開催し、競技力の向上及び市民の健康増進や高齢者の介護予防を行った。</td> </tr> <tr> <td>【市民プール維持管理経費】</td> <td>9,296,493円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>8,871,250円</td> <td>425,243円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">市民プールの維持管理を行い、安全で快適な施設を提供した。</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【市民プール業務委託事業】	38,500,000円	0円	0円	38,500,000円	0円	安来市水泳連盟へスイミングスクール業務を委託し、水泳教室や健康教室を開催し、競技力の向上及び市民の健康増進や高齢者の介護予防を行った。						【市民プール維持管理経費】	9,296,493円	0円	0円	8,871,250円	425,243円	市民プールの維持管理を行い、安全で快適な施設を提供した。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																
【市民プール業務委託事業】	38,500,000円	0円	0円	38,500,000円	0円																																
安来市水泳連盟へスイミングスクール業務を委託し、水泳教室や健康教室を開催し、競技力の向上及び市民の健康増進や高齢者の介護予防を行った。																																					
【市民プール維持管理経費】	9,296,493円	0円	0円	8,871,250円	425,243円																																
市民プールの維持管理を行い、安全で快適な施設を提供した。																																					
成果指標				目標値	実績値	差引																															
施設利用者数（人）				45,000	45,663	663																															
																																					
スイミングスクール（介護予防の水中運動）				スイミングスクール（幼児・学童コース）																																	

				決算事項別明細書		P175
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署	給食教育課
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計 01 一般会計
小事業	79	給食センター管理費				款 10 教育費
事業開始年度		平成29年度				項 06 保健体育費
事業進捗度		-			目 03 給食施設費	
予 算 額		131,764,000 円			目的	給食センターの管理運営を行う。
決 算 額 A		130,493,042 円				
財源内訳	国・県支出金	0 円				
	地方債	0 円				
	その他	基金	32,000,000 円			
	一般財源		98,493,042 円			
人件費コスト B		5.0人役	37,235,000 円		総事業費 A+B	167,728,042 円

【事業内容】

- ・平成29年度は第一中学校、第二中学校、第三中学校、広瀬中学校、安来幼稚園に給食を配食した。(約1200食分)
- ・平成30年度の新規移行対象校(伯太中学校、社日小学校、赤江小学校、荒島小学校、広瀬小学校、安田小学校、母里小学校)に給食を提供するための食器・食缶等を整備した。

事業費内訳

需用費(消耗品費、燃料費、光熱水費等)	27,245,939 円
役務費(通信運搬費、手数料、火災保険料)	888,175 円
委託料(調理、炊飯、配送、警備、保守点検等)	67,603,658 円
使用料(下水道使用料、受信料等)	1,712,901 円
備品購入費(器具費)	32,977,089 円
その他(旅費、負担金)	65,280 円



入学祝い献立



こどもの日献立



購入した食器



購入した食缶

					決算事項別明細書		P175
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		給食教育課
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	82	給食センター施設整備費				款	10 教育費
事業開始年度		平成29年度				項	06 保健体育費
事業進捗度		100%				目	03 給食施設費
予 算 額		3,024,000 円			目的	給食センターの施設整備を行う。	
決 算 額 A		3,024,000 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債	過疎	3,000,000 円				
	その他		0 円				
	一般財源		24,000 円				
人件費コスト B		0.2人役	1,489,400 円	総事業費 A+B		4,513,400 円	

【事業内容】

- ・下処理及び調理エリアには、食材を梱包したまま搬入できないため、肉・魚類の長期保存用のプレハブ冷凍庫を設置した。

工事請負費 3,024,000円



設置したプレハブ冷凍庫

					決算事項別明細書		P177
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		農林整備課
中事業	10	道路交通網の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	70	農林災害復旧費				款	11 災害復旧費
事業開始年度		平成29年度				項	01 農林水産業施設災害復
事業進捗度		—			目	01 農林災害復旧費	
予 算 額		41,000,000 円			目的	農林施設災害の復旧を行う。	
決 算 額 A		37,039,620 円					
財源内訳	国・県支出金		8,750,000 円				
	地方債		0 円				
	その他	分担金	555,026 円				
	一般財源		27,734,594 円				
人件費コスト B		1.0人役	7,447,000 円	総事業費 A+B	44,486,620 円		

【事業内容】

風水害などにより被災した農林施設の復旧工事を行った。
 本年度は、台風18号により、農地が被災し耕作に支障をきたしたため補助事業による復旧を行ったほか、採択要件に満たない小規模な農業用施設（農道、用排水路）の災害について単独事業により応急的に復旧を行った。

- 委託料 2,041,200 円
- 機械借上料 999,060 円
- 工事請負費 33,999,360 円



平成29年災1/72才ヶ原上農地災害復旧工事



平成29年災2/72才ヶ原下農地災害復旧工事



平成29年災3/72山口農地災害復旧工事



平成29年災4/72新田農地災害復旧工事

					決算事項別明細書		P177
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		土木建設課
中事業	10	道路交通網の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	82	道路橋りょう災害復旧費				款	11 災害復旧費
事業開始年度		平成29年度				項	02 公共土木施設災害復旧
事業進捗度		—			目	01 道路橋りょう災害復旧	
予 算 額		116,500,000 円			目的	豪雨・台風・高潮等の自然災害による不測の被害に対して、被災箇所を復旧することによって被害の拡大を防ぎ、市民生活の安全を確保する。	
決 算 額 A		45,872,423 円					
財源内訳	国・県支出金	国2/3	7,981,000 円				
	地方債	災害	26,400,000 円				
	その他		0 円				
	一般財源		11,491,423 円				
人件費コスト B		1.1人役	8,191,700 円		総事業費 A+B	54,064,123 円	

【事業内容】

豪雨・台風・高潮等の自然災害による不測の被害に対して、被災箇所を迅速に復旧することによって被害の拡大を防ぎ、市民生活の安全を確保する。

本年度は、補助災害復旧事業の採択要件を超える豪雨等の影響もあり、公共土木施設（道路・河川）への被害が生じたため、補助事業及び単独事業により復旧した。

●工事請負費 39,829,718 円

・補助災			・単独災		
	道路	9件		道路	45件
	河川	2件		河川	3件

●測量委託料 5,752,080 円

・台風18号豪雨災害測量設計委託業務 5件

●物件移転補償費 242,345 円

・物件移転補償費 1件

●事務費 48,280 円

※翌年度繰越額 29,569,000 円



補助災害 下金原線道路災害復旧工事
着手前写真



補助災害 下金原線道路災害復旧工事
竣工写真

【繰越明許】

決算事項別明細書

P177

大事業	55	都市基盤・生活		担当部署	土木建設課
中事業	10	道路交通網の充実		予算科目	会計 01 一般会計
小事業	82	道路橋りょう災害復旧費			款 11 災害復旧費
事業開始年度		平成28年度			項 02 公共土木施設災害復旧
事業進捗度		—			目 01 道路橋りょう災害復旧
予 算 額		15,541,000 円		目的	豪雨・台風・高潮等の自然災害による不測の被害に対して、被災箇所を復旧することによって被害の拡大を防ぎ、市民生活の安全を確保する。
決 算 額 A		11,612,280 円			
財源内訳	国・県支出金	国2/3	7,464,000 円		
	地方債	災害	3,700,000 円		
	その他		0 円		
	一般財源		448,280 円		
人件費コスト B		0.0人役	0 円	総事業費 A+B	11,612,280 円

【事業内容】

豪雨・台風・高潮等の自然災害による不測の被害に対して、被災箇所を迅速に復旧することによって被害の拡大を防ぎ、市民生活の安全を確保する。
 本年度は、補助災害復旧事業の採択要件を超える豪雨等の影響もあり、公共土木施設（道路・河川）への被害が生じたため、補助事業により復旧した。

- 工事請負費 11,612,280 円
- ・補助災
- 道路 1件
- 河川 1件



補助災害 安平線道路災害復旧工事
着手前写真



補助災害 安平線道路災害復旧工事
竣工写真

					決算事項別明細書		P179
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		文化財課
中事業	60	文化・芸術活動の推進			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	70	社会教育施設災害復旧費				款	11 災害復旧費
事業開始年度		平成29年度				項	03 文教施設災害復旧費
事業進捗度		-				目	01 社会教育施設災害復旧
予 算 額		30,000,000 円			目的	鳥取県中部地震により被災した史跡富田城跡の災害復旧を行う。	
決 算 額 A		11,122,800 円					
財源内訳	国・県支出金	国	8,897,000 円				
	地方債	災害	2,000,000 円				
	その他		0 円				
	一般財源		225,800 円				
人件費コスト B		0.3人役	2,234,100 円		総事業費 A+B	13,356,900 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【史跡富田城跡災害復旧事業】	11,122,800円	8,897,000円	2,000,000円	0円	225,800円

鳥取県中部地震により被災した史跡富田城跡三ノ丸園路の災害復旧を行う。平成29年度は復旧工法の検討を行い、実施設計書を作成し、一部工事を実施した。※翌年度繰越額 18,877,000円



復旧状況(3月末時点)-写真奥が本丸方向

				決算事項別明細書		P179
大事業	95	その他		担当部署		財政課
中事業	10	その他		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	10	元金			款	12 公債費
事業開始年度			平成29年度		項	01 公債費
事業進捗度			—		目	01 元金
予 算 額			3,512,711,000 円	目的	長期債借入分の元金を延滞なく償還することにより、地方債に対する信用を確保する。また繰上償還の実施により、財政指標の数値改善を図る。	
決 算 額 A			3,512,515,354 円			
財源内訳	国・県支出金		0 円			
	地方債		0 円			
	その他	使用料外	97,237,251 円			
	一般財源		3,415,278,103 円			
人件費コスト B		0.1人役	744,700 円	総事業費 A+B	3,513,260,054 円	

【事業内容】

○償還元金・借入額と地方債現在高の推移

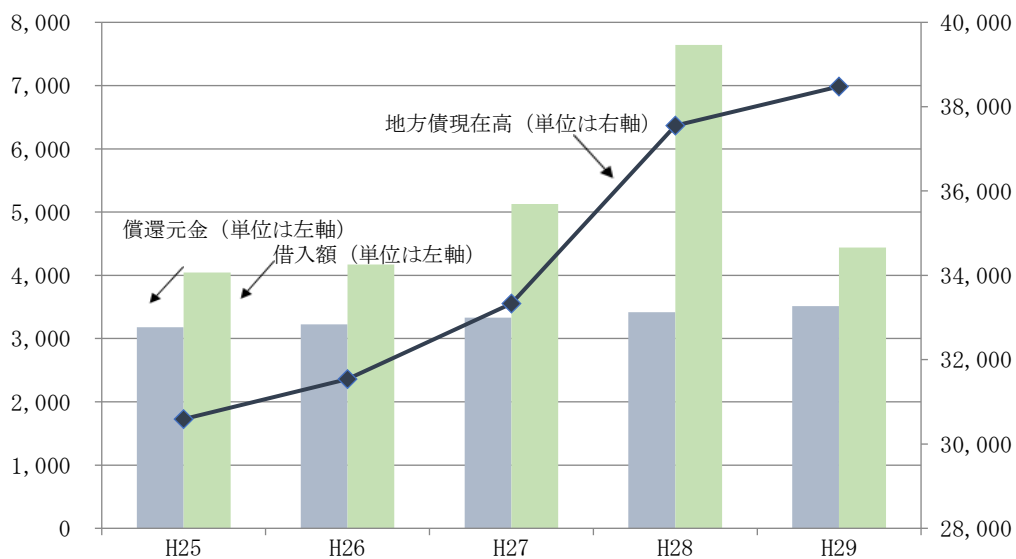
(単位：千円)

年度	償還元金		借入額	地方債現在高
		うち繰上償還額		
H25	3,179,031	0	4,042,200	30,591,647
H26	3,223,195	0	4,169,300	31,537,002
H27	3,333,284	0	5,125,400	33,328,018
H28	3,416,982	0	7,643,300	37,554,336
H29	3,512,515	※ 30,591	4,437,300	38,479,021

※消防救急無線デジタル化整備事業において業者間による談合が発覚し、それに係る違約金が発生したことによる繰上償還

償還元金・借入額
(百万円)

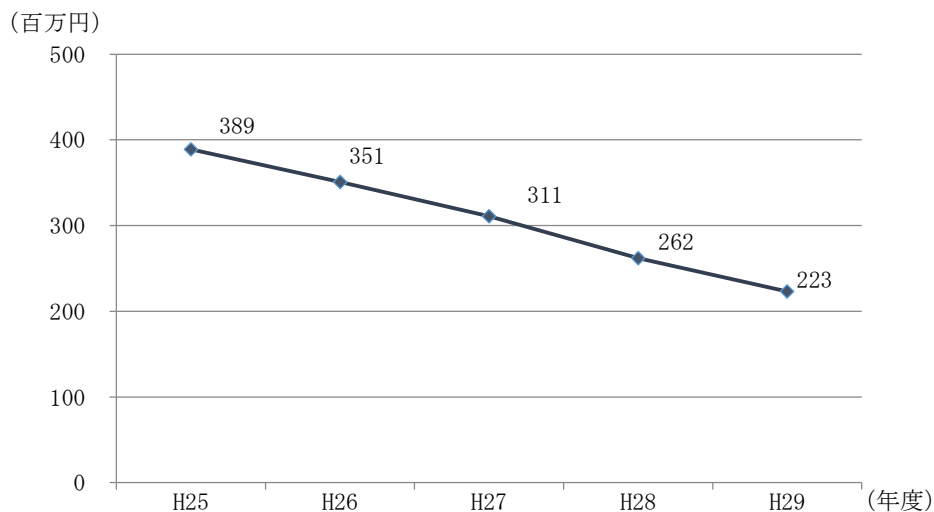
地方債現在高
(百万円)



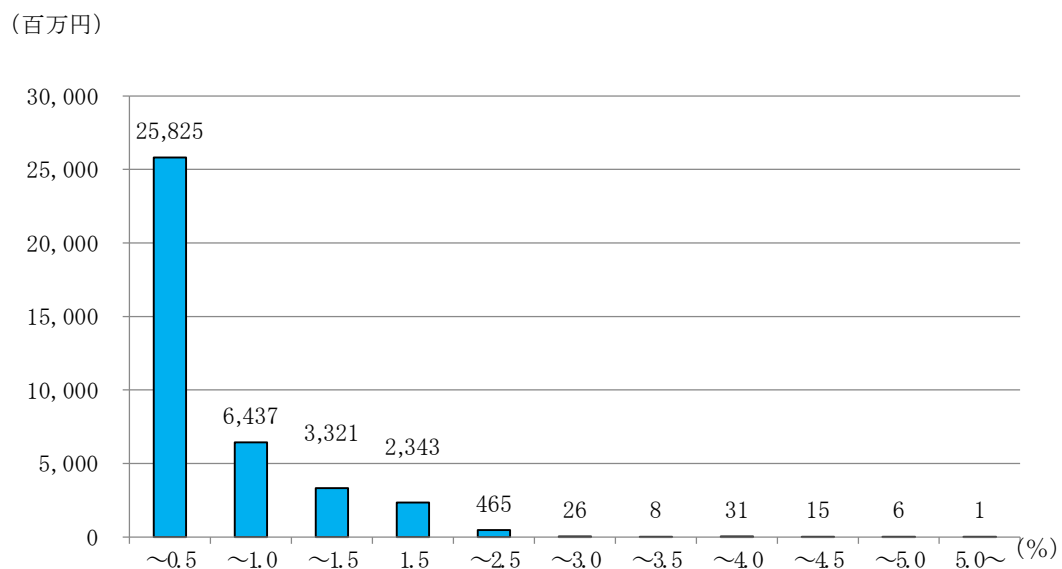
					決算事項別明細書			P179
大事業	95	その他			担当部署			財政課
中事業	10	その他			予算科目	会計	01	一般会計
小事業	15	利子				款	12	公債費
事業開始年度		平成29年度				項	01	公債費
事業進捗度		—				目	02	利子
予 算 額		223,432,000 円			目的	長期債借入分の利子を延滞なく償還することにより、市債発行時に市場からの信用を確保する。		
決 算 額 A		223,161,406 円						
財源内訳	国・県支出金	県	804,178 円					
	地方債		0 円					
	その他	分担金外	517,044 円					
	一般財源		221,840,184 円					
人件費コスト B		0.1人役	744,700 円		総事業費 A+B	223,906,106 円		

【事業内容】

○利子額の推移



○利率ごとの地方債現在高 (H29年度末現在)



					決算事項別明細書		P179
大事業	95	その他			担当部署		会計課
中事業	10	その他			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	20	一時借入金利子				款	12 公債費
事業開始年度		平成29年度				項	01 公債費
事業進捗度		-				目	02 利子
予 算 額		4,600,000 円			目的	歳出予算の支出現金が、一時的に不足する場合の適正な資金調達を行う。	
決 算 額 A		3,081,173 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	3,081,173 円					
人件費コスト B		0.5人役	3,723,500 円		総事業費 A+B	6,804,673 円	

【事業内容】

相手方	利子 (円)	借入額 (円)	利子 (%)	期間
米子信用金庫	226,027	1,500,000,000	0.110	H29.9.22~H29.11.10
島根県農業協同組合	118,739	400,000,000	0.985	H29.10.10~H29.10.20
米子信用金庫	936,657	1,400,000,000	0.110	H29.10.20~H30.5.29
山陰合同銀行	819,863	1,500,000,000	0.105	H29.11.21~H30.5.29
島根県農業協同組合	10,794	200,000,000	0.985	H29.12.25~H29.12.26
米子信用金庫	535,068	1,200,000,000	0.105	H29.12.26~H30.5.29
米子信用金庫	236,712	900,000,000	0.100	H30.2.23~H30.5.29
地域振興基金	13,218	19,039,730	0.070	H29.4.3~H30.3.30
庁舎等整備基金	184,095	265,172,746	0.070	H29.4.3~H30.3.30

					決算事項別明細書			P179
大事業	95	その他			担当部署			財政課
中事業	10	その他			予算科目	会計	01	一般会計
小事業	30	基金費				款	13	諸支出金
事業開始年度		平成29年度				項	01	普通財産取得費
事業進捗度		-				目	02	基金費
予 算 額		669,153,000 円			目的	各基金条例に基づき、基金に属する現金を預金その他最も確実かつ有利な方法により運用・管理する。		
決 算 額 A		633,189,879 円						
財源内訳	国・県支出金	県	26,693,000 円					
	地方債	合併	95,000,000 円					
	その他	財産収入外	406,496,879 円					
	一般財源		105,000,000 円					
人件費コスト B		0.1人役	744,700 円		総事業費 A+B		633,934,579 円	

基金の状況

現金保有分

(単位：円)

基金名	平成28年度末 現 在 高	積 立 金		取崩し額	平成29年度末 現 在 高	備考
		新規積立	基金利子			
財政調整基金	1,838,468,468	100,000,000	1,198,575	226,000,000	1,713,667,043	
減債基金	396,339,957	0	38,650	0	396,378,607	
その他特定目的基金	6,510,540,047	528,644,906	3,148,546	1,407,400,000	5,634,933,499	
庁舎等整備基金	1,190,839,545	0	700,803	396,000,000	795,540,348	
義務教育施設整備基金	69,422,168	0	17,307	31,800,000	37,639,475	
地域振興基金	204,743,628	0	103,848	43,000,000	161,847,476	
〃 (合併特例債分)	1,492,878,291	100,000,000	1,147,087	200,000,000	1,394,025,378	積立原資⇒ 合併特例債
高齢者福祉基金	13,551,577	0	3,386	0	13,554,963	
ピアノ購入基金	0	0	0	0	0	H29.12.15 廃止
安来節振興基金	29,063,983	0	7,246	5,000,000	24,071,229	
ドジョウ掬いのまちやすぎ応援基金	454,115,529	401,951,906	141,721	255,600,000	600,609,156	
廃棄物処理施設整備基金	344,323,230	0	385,181	50,000,000	294,708,411	
社会教育施設等整備基金	145,341,893	0	43,483	14,000,000	131,385,376	
市有財産整備基金	1,236,389,989	0	510,029	366,000,000	870,900,018	
公園緑地整備基金	1,307,910,862	0	86,109	46,000,000	1,261,996,971	
原子力防災安全等対策基金	21,959,352	14,093,000	2,346	0	36,054,698	
過疎対策事業債等償還基金	0	12,600,000	0	0	12,600,000	
小 計	8,745,348,472	628,644,906	4,385,771	1,633,400,000	7,744,979,149	
土地開発基金	402,541,031	0	159,202	2,695,300	400,004,933	
合 計	9,147,889,503	628,644,906	4,544,973	1,636,095,300	8,144,984,082	

不動産保有分

土地開発基金	198,417,745	2,695,300		0	201,113,045	
--------	-------------	-----------	--	---	-------------	--

					決算事項別明細書		P179																										
大事業	95	その他			担当部署		財政課																										
中事業	10	その他	予算科目	会計	01	一般会計																											
小事業	35	予備費		款	14	予備費																											
事業開始年度		平成29年度		項	01	予備費																											
事業進捗度		-		目	01	予備費																											
予 算 額			12,579,000 円		目的	不測の事態に備えて、緊急的な経費が生じた場合に対応する。																											
決 算 額 A			0 円																														
財源内訳	国・県支出金		0 円																														
	地方債		0 円																														
	その他		0 円																														
	一般財源		0 円																														
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B	0 円																											
<p>【事業内容】</p> <p>平成29年度充用先事業一覧</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">保健衛生総務費</td> <td style="text-align: right;">57,000円</td> </tr> <tr> <td>火葬場費</td> <td style="text-align: right;">215,000円</td> </tr> <tr> <td>衆議院議員選挙執行費</td> <td style="text-align: right;">36,000円</td> </tr> <tr> <td>市議会議員選挙執行費</td> <td style="text-align: right;">36,000円</td> </tr> <tr> <td>保健衛生総務費</td> <td style="text-align: right;">108,000円</td> </tr> <tr> <td>小学校整備費</td> <td style="text-align: right;">4,861,000円</td> </tr> <tr> <td>地域センター費（広瀬）</td> <td style="text-align: right;">530,000円</td> </tr> <tr> <td>定住推進費</td> <td style="text-align: right;">1,200,000円</td> </tr> <tr> <td>文化振興費</td> <td style="text-align: right;">378,000円</td> </tr> <tr> <td><u>充用額計</u></td> <td style="text-align: right;"><u>7,421,000円</u></td> </tr> <tr> <td>当初予算額</td> <td style="text-align: right;">20,000,000円</td> </tr> <tr> <td><u>充用額</u></td> <td style="text-align: right;"><u>7,421,000円</u></td> </tr> <tr> <td>充用後予算額</td> <td style="text-align: right;">12,579,000円</td> </tr> </table>								保健衛生総務費	57,000円	火葬場費	215,000円	衆議院議員選挙執行費	36,000円	市議会議員選挙執行費	36,000円	保健衛生総務費	108,000円	小学校整備費	4,861,000円	地域センター費（広瀬）	530,000円	定住推進費	1,200,000円	文化振興費	378,000円	<u>充用額計</u>	<u>7,421,000円</u>	当初予算額	20,000,000円	<u>充用額</u>	<u>7,421,000円</u>	充用後予算額	12,579,000円
保健衛生総務費	57,000円																																
火葬場費	215,000円																																
衆議院議員選挙執行費	36,000円																																
市議会議員選挙執行費	36,000円																																
保健衛生総務費	108,000円																																
小学校整備費	4,861,000円																																
地域センター費（広瀬）	530,000円																																
定住推進費	1,200,000円																																
文化振興費	378,000円																																
<u>充用額計</u>	<u>7,421,000円</u>																																
当初予算額	20,000,000円																																
<u>充用額</u>	<u>7,421,000円</u>																																
充用後予算額	12,579,000円																																

< 特別会計 >

- 国民健康保険事業特別会計
- 後期高齢者医療事業特別会計
- 介護保険事業特別会計
- 電気事業特別会計
- 下水道事業特別会計
- 母里財産区特別会計
- 井尻財産区特別会計
- 赤屋財産区特別会計

				決算事項別明細書		P197		
大事業	15	保健・医療・福祉			担当部署	保険年金課		
中事業	51	社会保障の充実			予算科目	会計	11	国民健康保険事業特別会計
小事業	—	—				款	—	—
事業開始年度		昭和34年度				項	—	—
事業進捗度		—			目	—	—	
予 算 額		5,302,088,000 円			目的	国民健康保険加入者に対し、必要な給付を行う公的医療保険制度である。よって、国民皆保険制度を維持し、医療給付並びに疾病予防を行うことにより住民の福祉の向上に資する。		
決 算 額 A		5,097,004,536 円						
財源内訳	国・県支出金	国	1,174,984,736 円					
	地方債		0 円					
	その他	交付金外	2,844,119,458 円					
	一般財源		1,077,900,342 円					
人件費コスト B		5.1人役	37,979,700 円		総事業費 A	5,097,004,536 円		

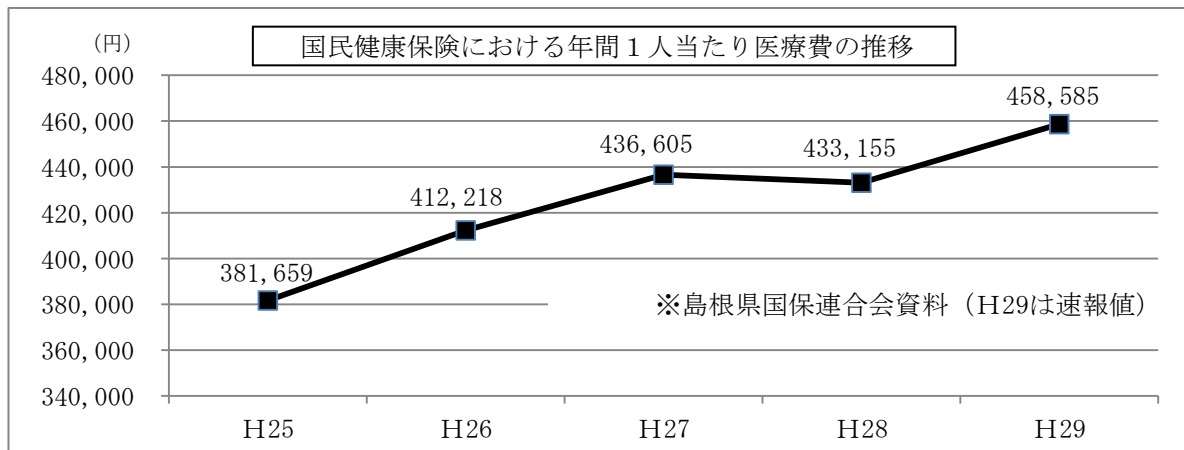
【安来市の状況】

区 分		平成29年度	対前年比	平成28年度
被保険者数		8,180 人	△4.70%	8,583 人
世帯数		5,055 世帯	△3.53%	5,240 世帯
保険税 (現年)	一人当たり 調定額	100,895 円	2.00%	98,918 円
	調定額	825,319,100 円	△2.79%	849,015,338 円
	収入額	798,452,276 円	△2.07%	815,297,400 円
	収納率	96.74 %	0.71	96.03 %

※ 被保険者数、及び世帯数については、年度末（3月末）数値。

【医療費（保険給付費）】

区 分	平成29年度	対前年比	平成28年度
療養給付費	2,839,626,943 円	2.07%	2,782,037,638 円
療 養 費	8,042,666 円	△44.50%	14,489,987 円
高額療養費	454,846,171 円	1.89%	446,391,875 円
そ の 他	17,779,973 円	△2.35%	18,208,145 円
合 計	3,320,295,753 円	1.81%	3,261,127,645 円



国民健康保険税については、前年度と同じ税率としたが、被保険者数及び世帯数の減に伴い、収納総額も減となった。収納率は大きく向上した。

医療費については、総額で約5,900万円（1.8%）の増となり、1人当たりの医療費も約25,000円（5.9%）の伸びとなった。

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【疾病予防費】	2,691,925円	0円	0円	0円	2,691,925円
健康づくり対策として、引き続き脳健診（MRI）を実施し、定員200名に対し145名の受診があった。					
【医療費適正化事業費】	2,719,330円	0円	0円	0円	2,719,330円
個人に対し年4回の「後発医薬品自己負担軽減例通知」、「医療費通知」を送付し、ジェネリック医薬品の利用促進、患者負担の軽減、医療保険財政の改善を図った。					
【ミニドック健診事業】	6,767,238円	0円	0円	0円	6,767,238円
国保の被保険者を対象に疾病の早期発見、早期治療を目的として実施し、定員300名に対し285名の受診があった。					
<ul style="list-style-type: none"> ・対象者：40歳以上74歳まで（3年に1回） ・内容：特定健診、胃がん検診、大腸がん検診、肺がん検診、腹部エコー 					
【特定健康診査等事業】	28,315,380円	10,320,000円	0円	0円	17,995,380円
「第二期特定健康診査等実施計画」に基づき、主にメタボリックシンドローム及び予備群の早期発見、生活習慣病の予防、改善を目的として実施した。					
受診率向上のため、市内で最も受診率の低い地区への個別訪問による受診勧奨の実施、集団フォロー健診、懸垂幕の設置、イエローバスの車内広告、各地区健康推進会議総会でのPRを行った。					
<ul style="list-style-type: none"> ・対象者：40歳以上74歳まで ・内容：身体計測、診察、血圧測定、血液検査、尿検査、貧血検査、心電図検査 眼底検査、尿酸、クレアチニン検査 					
成果指標		目標値	実績値	差引	
特定健診（国民健康保険）受診率		40.0%	36.5%	△3.5%	
【基金費】	54,469円	0円	0円	54,469円	0円
基金利息等を財政調整基金に積み立てる。					
○平成29年度末残高 182,607,879円					

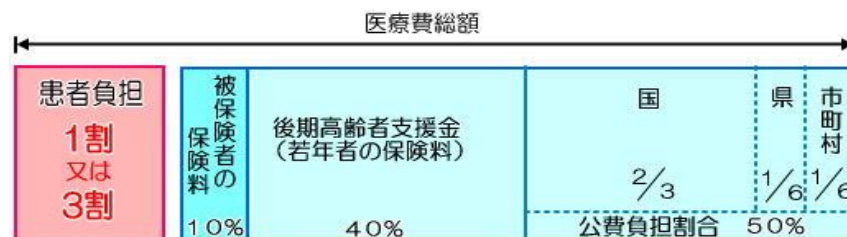
				決算事項別明細書		P221	
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署	保険年金課	
中事業	12	保健・福祉・医療の充実（特別会計）			予算科目	会計	22 後期高齢者医療事業特別会計
小事業	—	—				款	— —
事業開始年度		平成20年度				項	— —
事業進捗度		—				目	— —
予 算 額		1,100,276,000 円			目的	後期高齢者医療制度における医療給付、保険料賦課・徴収を行う。	
決 算 額 A		1,089,168,906 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	繰入金外	1,078,913,138 円				
	一般財源		10,255,768 円				
人件費コスト B		3.0人役	22,341,000 円	総事業費 A	1,089,168,906 円		

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源								
【総務費】	4,612,805円	0円	0円	4,612,805円	0円								
【保険料等負担金】	530,179,860円	0円	0円	520,265,330円	9,914,530円								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>後期高齢者医療保険料収納率（現年度普通徴収分）</td> <td>99.00%</td> <td>99.25%</td> <td>0.25%</td> </tr> </tbody> </table>						成果指標	目標値	実績値	差引	後期高齢者医療保険料収納率（現年度普通徴収分）	99.00%	99.25%	0.25%
成果指標	目標値	実績値	差引										
後期高齢者医療保険料収納率（現年度普通徴収分）	99.00%	99.25%	0.25%										
【療養給付費負担金】	552,447,298円	0円	0円	552,447,298円	0円								
【その他】	1,928,943円	0円	0円	1,587,705円	341,238円								
保険料還付金等													

●安来市の状況

		平成28年度	平成29年度	比較増減	備考
被保険者数		7,618人	7,631人	13人	年度末数
保 険 料	調定額	364,846,800 円	389,894,440 円	25,047,640 円	滞納分、還付未済額を除く
	収入額	363,774,250 円	389,060,400 円	25,286,150 円	
	収納率	99.71%	99.79%	0.08	
一人当たり調定額		47,893 円	51,093 円	3,200 円	
給 付	療養給付費	5,923,529,901 円	5,933,981,775 円	10,451,874 円	
	療養費	12,262,069 円	12,474,179 円	212,110 円	
	高額療養費	226,713,079 円	227,661,807 円	948,728 円	
	合計	6,162,505,049 円	6,174,117,761 円	11,612,712 円	
一人当たり医療費		808,940 円	809,083 円	143 円	患者負担分を除く

●費用負担のしくみ



					決算事項別明細書		P241																																		
大事業	15	保健・医療・福祉			担当部署	介護保険課																																			
中事業	31	高齢者福祉の充実			予算科目	会計	31 介護保険事業特別会計																																		
小事業	—	—				款	01 総務費																																		
事業開始年度		平成12年度				項	—																																		
事業進捗度		—				目	—																																		
予 算 額		175,044,000 円			目的	介護保険事業の一般管理事業と保険料の賦課・徴収、要介護認定審査等を実施する。																																			
決 算 額 A		167,368,759 円																																							
財源内訳	国・県支出金	国	1,111,000 円																																						
	地方債		0 円																																						
	その他	手数料	146,455 円																																						
	一般財源		166,111,304 円																																						
人件費コスト B		6.4人役	47,660,800 円		総事業費 A	167,368,759 円																																			
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																			
【一般管理費】		123,063,170円	1,111,000円	0円	0円	121,952,170円																																			
<p>介護保険事業の適正な実施と円滑な運営及び継続性を確保した。</p> <p>島根県国民健康保険団体連合会が行う「介護保険者事務処理システム共同開発事業」で次の業務を行った。</p> <p>①制度改正等に伴うシステム開発及び改修 ②システム運用支援</p> <p>社会福祉法人等による利用者負担額軽減制度事業により、サービスに係る利用者負担額を軽減した社会福祉法人等に対して助成を行った。</p> <p>・助成対象：1事業所（対象者6名）</p>																																									
【賦課徴収費】		4,151,262円	0円	0円	117,900円	4,033,362円																																			
<p>介護保険料の円滑な納入促進と滞納保険料の早期徴収により、介護保険財政の安定化を図った。</p>																																									
【介護認定審査会費】		35,851,527円	0円	0円	28,555円	35,822,972円																																			
<p>(1) 要介護認定調査</p> <p>職員や委託を受けた事業所が、申請者の自宅や施設を訪問し、心身の状態や生活、家族・居宅環境などについて聞き取り調査を実施した。</p> <p>訪問調査結果、主治医意見書をコンピュータ入力し、一次判定を行った。</p> <p>職員実施分 ・新規 567件 更新、変更 534件</p> <p>事務所委託分 ・施設 @2,160円×298件=643,680円 ・在宅 @3,240円×1,312件=4,250,880円</p>																																									
<p>(2) 要介護認定審査会</p> <p>要介護認定の判定は審査委員の合議により総合的に行うもので、介護サービスの利用にとって重要なデータとなる。審査委員は、医療・福祉・保健に関する学識経験者7～8人の8合議体の70人以内で構成している。</p> <p>・審査会開催（1回あたり15～36人認定）90回（審査委員@15,000円×4人） 5,400,000円</p> <p>・要支援、要介護認定者数 2,895人（H30年3月末現在）</p>																																									
<p>(3) 平成29年度認定実績件数調 (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>新規申請</th> <th>更新申請</th> <th>介護申請</th> <th>変更申請</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>543</td> <td>1,777</td> <td>124</td> <td>187</td> <td>2,631</td> </tr> </tbody> </table> <p>(単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>要支援1</th> <th>要支援2</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>481</td> <td>438</td> <td>550</td> <td>366</td> <td>308</td> <td>255</td> </tr> <tr> <th>要介護5</th> <th>計</th> <th>非該当</th> <th>総計</th> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>211</td> <td>2,609</td> <td>22</td> <td>2,631</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>								新規申請	更新申請	介護申請	変更申請	計	543	1,777	124	187	2,631	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	481	438	550	366	308	255	要介護5	計	非該当	総計			211	2,609	22	2,631		
新規申請	更新申請	介護申請	変更申請	計																																					
543	1,777	124	187	2,631																																					
要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4																																				
481	438	550	366	308	255																																				
要介護5	計	非該当	総計																																						
211	2,609	22	2,631																																						
【計画策定委員会費】		4,302,800円	0円	0円	0円	4,302,800円																																			
<p>介護保険運営協議会を開催し、第7期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定、6期計画の進捗状況の点検と評価等を行った。</p>																																									

				決算事項別明細書		P243		
大事業	15	保健・医療・福祉			担当部署	介護保険課		
中事業	31	高齢者福祉の充実			予算科目	会計	31	介護保険事業特別会計
小事業	—	—				款	02	保険給付費
事業開始年度		平成12年度				項	—	—
事業進捗度		—				目	—	—
予 算 額		4,479,904,000 円			目的	要介護者・要支援者が尊厳を保持し、有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、必要な介護サービスを提供し保険給付を行う。		
決 算 額 A		4,267,915,281 円						
財源内訳	国・県支出金	国	1,662,753,818 円					
	地方債		0 円					
	その他	保険料外	2,066,049,955 円					
	一般財源		539,111,508 円					
人件費コスト B		2.0人役	14,894,000 円		総事業費 A	4,267,915,281 円		

【事業内容】

要介護者、要支援者が利用した居宅介護（介護予防）サービス、施設介護サービス等給付費の支給を行った。また島根県国民健康保険団体連合会への審査支払手数料の支払い、特別給付費（①在宅復帰支援②在宅介護支援）の支給を行った。

○保険給付費

（単位：円）

居宅介護サービス	1,307,480,626	審査支払手数料	4,638,529
地域密着型サービス	823,829,776	高額介護サービス	77,467,069
施設介護サービス	1,494,654,166	高額医療合算介護サービス	10,943,142
居宅介護サービス計画	187,588,412	特定入所者介護サービス	167,047,310
介護予防サービス	155,459,293	特別給付費	23,408
地域密着型介護予防サービス	12,367,150		
介護予防サービス計画	26,416,400	合 計	4,267,915,281



（人）

	合計	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
要介護（要支援）認定者数	2,895	430	407	713	436	389	304	216
うちサービス受給者数及び受給率	2,446	230 (53.5%)	235 (57.7%)	692 (97.1%)	450 (103.2%)	370 (95.1%)	273 (89.8%)	196 (90.7%)
居宅介護（介護予防）サービス	1,555	222 (51.6%)	224 (55.0%)	503 (70.5%)	308 (70.6%)	179 (46.0%)	80 (26.3%)	39 (18.1%)
地域密着型（介護予防）サービス	409	8 (1.9%)	11 (2.7%)	148 (20.8%)	92 (21.1%)	73 (18.8%)	45 (14.8%)	32 (14.8%)
施設介護サービス	482	0 (0.0%)	0 (0.0%)	41 (5.8%)	50 (11.5%)	118 (30.3%)	148 (48.7%)	125 (57.9%)

（介護保険事業状況報告 平成30年3月末現在）

成果指標	目標値	実績値	差引
認知症対応型生活介護（グループホーム）の利用者数（人）	144	127	△18

					決算事項別明細書		P247																																																																																																																																																																																																												
大事業	15	保健・医療・福祉			担当部署		介護保険課																																																																																																																																																																																																												
中事業	31	高齢者福祉の充実			予算科目	会計	31 介護保険事業特別会計																																																																																																																																																																																																												
小事業	—	—				款	03 地域支援事業費																																																																																																																																																																																																												
事業開始年度		平成18年度				項	—																																																																																																																																																																																																												
事業進捗度		—				目	—																																																																																																																																																																																																												
予 算 額		205,624,000 円			目的	要介護・要支援状態となることを予防するとともに、要介護状態となった場合にも、可能な限り地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援する。																																																																																																																																																																																																													
決 算 額 A		172,881,607 円																																																																																																																																																																																																																	
財源内訳	国・県支出金	国	81,409,541 円																																																																																																																																																																																																																
	地方債		0 円																																																																																																																																																																																																																
	その他	保険料外	61,127,679 円																																																																																																																																																																																																																
	一般財源		30,344,387 円																																																																																																																																																																																																																
人件費コスト B		1.8人役	13,404,600 円		総事業費 A	172,881,607 円																																																																																																																																																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【介護予防・日常生活支援総合事業】</td> <td>55,983,293円</td> <td>20,048,073円</td> <td>0円</td> <td>28,937,884円</td> <td>6,997,336円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">要支援者等の生活支援のニーズに対し、訪問・通所サービス等多様なサービスの提供を行った。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">○介護予防・生活支援サービス事業</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・第1号訪問事業（現行の介護予防訪問介護相当）の実施</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・第1号通所事業（現行の介護予防通所介護相当）の実施</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・介護予防ケアマネジメント事業</td> </tr> <tr> <td>【一般介護予防事業】</td> <td>26,240,263円</td> <td>10,243,925円</td> <td>0円</td> <td>12,807,904円</td> <td>3,188,434円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">全高齢者とその支援者を対象とする介護予防事業を実施した。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">○介護予防普及啓発事業</td> </tr> <tr> <td colspan="6">講演会等 3回実施（介護予防、認知症、高齢者虐待防止）</td> </tr> <tr> <td colspan="6">普及啓発事業利用延べ人数</td> </tr> <tr> <td>シルバー健康講座</td> <td>610</td> <td>いきいき健康教室</td> <td>4,579</td> <td>地域型いきいき教室</td> <td>434</td> </tr> <tr> <td>ふれあい講座</td> <td>1,111</td> <td>運動機能向上支援</td> <td>3,664</td> <td>口腔機能向上支援</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td colspan="6">○地域介護予防活動支援事業</td> </tr> <tr> <td colspan="6">事業利用実績</td> </tr> <tr> <td>ミニサロン自治会数</td> <td>72</td> <td>ミニデイ地区数</td> <td>21</td> <td>生活支援ボランティア養成（人）</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>【包括支援事業費】</td> <td>83,669,330円</td> <td>47,273,896円</td> <td>0円</td> <td>17,778,217円</td> <td>18,617,217円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">○安来市地域包括支援センター運営業務を安来市社会福祉協議会へ委託し、包括的支援事業を実施した。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・介護予防マネジメント事業 ・総合相談事業</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・権利擁護事業 ・包括的・継続的マネジメント事業</td> </tr> <tr> <td colspan="6">○安来市介護保険運営協議会を開催し、包括支援センターの運営について評価を行った。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">○地域包括支援システムを運用し、総合事業対象者及び、予防給付のマネジメント業務を一元管理した。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">○高齢者虐待防止対策事業 高齢者虐待防止対策協議会 代表者会 7/11 実務者会 6/26</td> </tr> <tr> <td colspan="6">高齢者虐待防止対策協議会の開催を行い、関係機関と連携し虐待の早期発見、防止等を行った。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">○生活支援体制整備事業を安来市社会福祉協議会に委託し、地域での生活支援の体制づくりを推進した。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">○認知症対策推進事業を安来市包括支援センターに委託し、認知症対策の強化を図った。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">○医療介護連携事業を安来市医師会に委託し、医療と介護の連携の推進を図った。</td> </tr> <tr> <td>【任意事業】</td> <td>6,731,851円</td> <td>3,751,165円</td> <td>0円</td> <td>1,471,396円</td> <td>1,509,290円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">介護相談員派遣事業、介護給付費等費用適正化事業を実施した。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">認知症サポーター養成講座、家族介護教室の開催、家族介護用品支給等家族介護支援事業を実施した。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">成年後見市長申立、成年後見制度利用支援事業を実施した。</td> </tr> <tr> <td>【審査支払手数料】</td> <td>256,870円</td> <td>92,482円</td> <td>0円</td> <td>132,278円</td> <td>32,110円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">島根県国民健康保険団体連合会に委託している介護予防・生活支援サービス費の審査支払処理にかかる手数料</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【介護予防・日常生活支援総合事業】	55,983,293円	20,048,073円	0円	28,937,884円	6,997,336円	要支援者等の生活支援のニーズに対し、訪問・通所サービス等多様なサービスの提供を行った。						○介護予防・生活支援サービス事業						・第1号訪問事業（現行の介護予防訪問介護相当）の実施						・第1号通所事業（現行の介護予防通所介護相当）の実施						・介護予防ケアマネジメント事業						【一般介護予防事業】	26,240,263円	10,243,925円	0円	12,807,904円	3,188,434円	全高齢者とその支援者を対象とする介護予防事業を実施した。						○介護予防普及啓発事業						講演会等 3回実施（介護予防、認知症、高齢者虐待防止）						普及啓発事業利用延べ人数						シルバー健康講座	610	いきいき健康教室	4,579	地域型いきいき教室	434	ふれあい講座	1,111	運動機能向上支援	3,664	口腔機能向上支援	37	○地域介護予防活動支援事業						事業利用実績						ミニサロン自治会数	72	ミニデイ地区数	21	生活支援ボランティア養成（人）	45	【包括支援事業費】	83,669,330円	47,273,896円	0円	17,778,217円	18,617,217円	○安来市地域包括支援センター運営業務を安来市社会福祉協議会へ委託し、包括的支援事業を実施した。						・介護予防マネジメント事業 ・総合相談事業						・権利擁護事業 ・包括的・継続的マネジメント事業						○安来市介護保険運営協議会を開催し、包括支援センターの運営について評価を行った。						○地域包括支援システムを運用し、総合事業対象者及び、予防給付のマネジメント業務を一元管理した。						○高齢者虐待防止対策事業 高齢者虐待防止対策協議会 代表者会 7/11 実務者会 6/26						高齢者虐待防止対策協議会の開催を行い、関係機関と連携し虐待の早期発見、防止等を行った。						○生活支援体制整備事業を安来市社会福祉協議会に委託し、地域での生活支援の体制づくりを推進した。						○認知症対策推進事業を安来市包括支援センターに委託し、認知症対策の強化を図った。						○医療介護連携事業を安来市医師会に委託し、医療と介護の連携の推進を図った。						【任意事業】	6,731,851円	3,751,165円	0円	1,471,396円	1,509,290円	介護相談員派遣事業、介護給付費等費用適正化事業を実施した。						認知症サポーター養成講座、家族介護教室の開催、家族介護用品支給等家族介護支援事業を実施した。						成年後見市長申立、成年後見制度利用支援事業を実施した。						【審査支払手数料】	256,870円	92,482円	0円	132,278円	32,110円	島根県国民健康保険団体連合会に委託している介護予防・生活支援サービス費の審査支払処理にかかる手数料					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																																																																														
【介護予防・日常生活支援総合事業】	55,983,293円	20,048,073円	0円	28,937,884円	6,997,336円																																																																																																																																																																																																														
要支援者等の生活支援のニーズに対し、訪問・通所サービス等多様なサービスの提供を行った。																																																																																																																																																																																																																			
○介護予防・生活支援サービス事業																																																																																																																																																																																																																			
・第1号訪問事業（現行の介護予防訪問介護相当）の実施																																																																																																																																																																																																																			
・第1号通所事業（現行の介護予防通所介護相当）の実施																																																																																																																																																																																																																			
・介護予防ケアマネジメント事業																																																																																																																																																																																																																			
【一般介護予防事業】	26,240,263円	10,243,925円	0円	12,807,904円	3,188,434円																																																																																																																																																																																																														
全高齢者とその支援者を対象とする介護予防事業を実施した。																																																																																																																																																																																																																			
○介護予防普及啓発事業																																																																																																																																																																																																																			
講演会等 3回実施（介護予防、認知症、高齢者虐待防止）																																																																																																																																																																																																																			
普及啓発事業利用延べ人数																																																																																																																																																																																																																			
シルバー健康講座	610	いきいき健康教室	4,579	地域型いきいき教室	434																																																																																																																																																																																																														
ふれあい講座	1,111	運動機能向上支援	3,664	口腔機能向上支援	37																																																																																																																																																																																																														
○地域介護予防活動支援事業																																																																																																																																																																																																																			
事業利用実績																																																																																																																																																																																																																			
ミニサロン自治会数	72	ミニデイ地区数	21	生活支援ボランティア養成（人）	45																																																																																																																																																																																																														
【包括支援事業費】	83,669,330円	47,273,896円	0円	17,778,217円	18,617,217円																																																																																																																																																																																																														
○安来市地域包括支援センター運営業務を安来市社会福祉協議会へ委託し、包括的支援事業を実施した。																																																																																																																																																																																																																			
・介護予防マネジメント事業 ・総合相談事業																																																																																																																																																																																																																			
・権利擁護事業 ・包括的・継続的マネジメント事業																																																																																																																																																																																																																			
○安来市介護保険運営協議会を開催し、包括支援センターの運営について評価を行った。																																																																																																																																																																																																																			
○地域包括支援システムを運用し、総合事業対象者及び、予防給付のマネジメント業務を一元管理した。																																																																																																																																																																																																																			
○高齢者虐待防止対策事業 高齢者虐待防止対策協議会 代表者会 7/11 実務者会 6/26																																																																																																																																																																																																																			
高齢者虐待防止対策協議会の開催を行い、関係機関と連携し虐待の早期発見、防止等を行った。																																																																																																																																																																																																																			
○生活支援体制整備事業を安来市社会福祉協議会に委託し、地域での生活支援の体制づくりを推進した。																																																																																																																																																																																																																			
○認知症対策推進事業を安来市包括支援センターに委託し、認知症対策の強化を図った。																																																																																																																																																																																																																			
○医療介護連携事業を安来市医師会に委託し、医療と介護の連携の推進を図った。																																																																																																																																																																																																																			
【任意事業】	6,731,851円	3,751,165円	0円	1,471,396円	1,509,290円																																																																																																																																																																																																														
介護相談員派遣事業、介護給付費等費用適正化事業を実施した。																																																																																																																																																																																																																			
認知症サポーター養成講座、家族介護教室の開催、家族介護用品支給等家族介護支援事業を実施した。																																																																																																																																																																																																																			
成年後見市長申立、成年後見制度利用支援事業を実施した。																																																																																																																																																																																																																			
【審査支払手数料】	256,870円	92,482円	0円	132,278円	32,110円																																																																																																																																																																																																														
島根県国民健康保険団体連合会に委託している介護予防・生活支援サービス費の審査支払処理にかかる手数料																																																																																																																																																																																																																			

					決算事項別明細書		P263	
大事業	65	自然・環境保全			担当部署		商工観光課	
中事業	21	再生可能エネルギーの利用			予算科目	会計	32	電気事業特別会計
小事業	—	—				款	—	—
事業開始年度		平成26年度				項	—	—
事業進捗度		—				目	—	—
予 算 額		76,668,000 円			目的	再生可能エネルギーである水力を活用した水力発電所の維持管理を行う。		
決 算 額 A		74,700,255 円						
財源内訳	国・県支出金	0 円						
	地方債	0 円						
	その他	諸収入外	74,666,150 円					
	一般財源	34,105 円						
人件費コスト B		0.3人役	2,234,100 円		総事業費 A	74,700,255 円		
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
【水力発電事業管理費】 布部発電所、伯太発電所の一般管理費		8,213,004円	0円	0円	8,213,004円	0円		
【布部発電所改修事業費】 布部発電所改修事業 布部発電所を再生可能エネルギーの固定価格買取制度が適用になるように改修を行う。 平成29年度は調査設計業務を行った。		34,617,840円	0円	0円	34,617,840円	0円		
		布部発電所 外観						
		第一水槽調査						
【元金】		17,450,873円	0円	0円	17,450,873円	0円		
【利子】		618,808円	0円	0円	618,808円	0円		
【基金費】		13,799,730円	0円	0円	13,765,625円	34,105円		

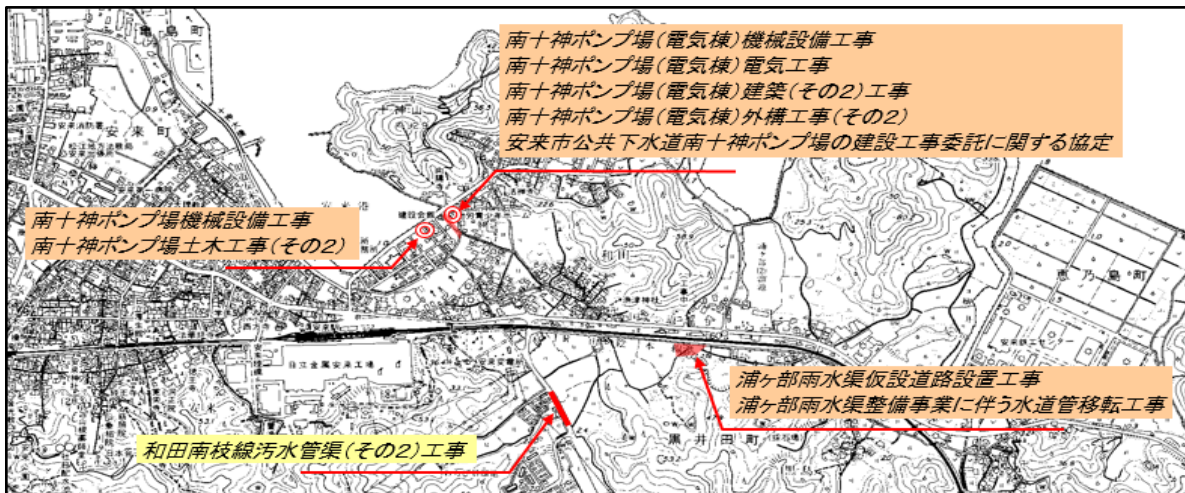
				決算事項別明細書		P285																																																																																																																																																																													
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署	下水道課																																																																																																																																																																													
中事業	42	上下水道の整備			会計	51 下水道事業特別会計																																																																																																																																																																													
小事業	—	—			款	01 公共下水道事業費																																																																																																																																																																													
事業開始年度		昭和52年度			項	—																																																																																																																																																																													
事業進捗度		—			目	—																																																																																																																																																																													
予 算 額		1,042,400,000 円			目的	排水区域内の汚水を管渠の末端に接続する終末処理場を有する流域下水道に接続し処理する事業及び雨水排水事業にて快適な生活環境を創造し、周辺水域の水質保全と浸水対策を図る。																																																																																																																																																																													
決 算 額 A		818,119,818 円																																																																																																																																																																																	
財源内訳	国・県支出金	国1/2	169,300,000 円																																																																																																																																																																																
	地方債	下水過疎	444,400,000 円																																																																																																																																																																																
	その他	使用料外	163,257,063 円																																																																																																																																																																																
一般財源		41,162,755 円																																																																																																																																																																																	
人件費コスト		8.5人役	63,299,500 円		総事業費 A	818,119,818 円																																																																																																																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【総務管理費】</td> <td>39,493,551円</td> <td>0円</td> <td>25,900,000円</td> <td>7,233,351円</td> <td>6,360,200円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">公共下水道事業の普及関連経費及び一般管理費 下水道事業法適用支援業務</td> </tr> <tr> <td>【雨水処理費】</td> <td>6,269,985円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>6,269,985円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">雨水ポンプ場（南十神、新十神、浦ヶ部）の定期的な維持管理</td> </tr> <tr> <td>【汚水処理費】</td> <td>143,758,575円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>139,086,066円</td> <td>4,672,509円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">公共下水道の管路及びマンホールポンプ（37基）の定期的な維持管理費 宍道湖流域下水道（東部処理区）および米子市公共下水道整備事業の維持管理負担金 (単位：戸、%)</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>処理区名</th> <th>供用開始戸数</th> <th>接続戸数</th> <th>接続率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>安来処理区</td> <td>6,723</td> <td>5,523</td> <td>82.2</td> </tr> <tr> <td>吉佐処理区</td> <td>118</td> <td>75</td> <td>63.6</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>6,841</td> <td>5,598</td> <td>81.8</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> <tr> <td colspan="6">⇒米子市へ接続</td> </tr> <tr> <td>【公共下水道建設費】</td> <td>442,071,877円</td> <td>149,300,000円</td> <td>264,400,000円</td> <td>16,937,646円</td> <td>11,434,231円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">○平成29年度整備概要</td> </tr> <tr> <td colspan="6">整備地区 飯島処理分区の内代、さぎの湯処理分区の東飯梨・植田、安来処理分区の和田南</td> </tr> <tr> <td colspan="6">整備面積 5.18ha 管路延長 1,953.15m</td> </tr> <tr> <td colspan="6">○平成29年度末整備済面積 安来処理区 474.37ha 吉佐処理区 16.59ha</td> </tr> <tr> <td>【公共下水道建設費（雨水）】</td> <td>175,193,968円</td> <td>20,000,000円</td> <td>142,800,000円</td> <td>0円</td> <td>12,393,968円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">南十神ポンプ場・外構工事（平成29年度供用開始） 前ノ川雨水渠整備 浦ヶ部雨水渠J Rアンダー詳細設計</td> </tr> <tr> <td>【流域下水道費】</td> <td>11,331,862円</td> <td>0円</td> <td>11,300,000円</td> <td>0円</td> <td>31,862円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">宍道湖流域下水道（東部処理区）および米子市公共下水道整備事業の建設費負担金</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※翌年度繰越額</td> <td colspan="5">196,830,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="4">成果指標</td> <td>目標値</td> <td>実績値</td> <td>差引</td> </tr> <tr> <td colspan="4">下水道使用料収納率（%）</td> <td>96.75</td> <td>96.46</td> <td>△ 0.29</td> </tr> <tr> <td colspan="4">下水道負担金収納率（%）</td> <td>78.90</td> <td>79.78</td> <td>0.88</td> </tr> <tr> <td colspan="4">下水道接続率（%）</td> <td>87.2</td> <td>86.9</td> <td>△ 0.3</td> </tr> <tr> <td colspan="4">汚水処理施設普及率（%）</td> <td>88.2</td> <td>88.2</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td colspan="7">※特環～以下含む</td> </tr> </tbody> </table>							【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【総務管理費】	39,493,551円	0円	25,900,000円	7,233,351円	6,360,200円	公共下水道事業の普及関連経費及び一般管理費 下水道事業法適用支援業務						【雨水処理費】	6,269,985円	0円	0円	0円	6,269,985円	雨水ポンプ場（南十神、新十神、浦ヶ部）の定期的な維持管理						【汚水処理費】	143,758,575円	0円	0円	139,086,066円	4,672,509円	公共下水道の管路及びマンホールポンプ（37基）の定期的な維持管理費 宍道湖流域下水道（東部処理区）および米子市公共下水道整備事業の維持管理負担金 (単位：戸、%)						<table border="1"> <thead> <tr> <th>処理区名</th> <th>供用開始戸数</th> <th>接続戸数</th> <th>接続率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>安来処理区</td> <td>6,723</td> <td>5,523</td> <td>82.2</td> </tr> <tr> <td>吉佐処理区</td> <td>118</td> <td>75</td> <td>63.6</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>6,841</td> <td>5,598</td> <td>81.8</td> </tr> </tbody> </table>						処理区名	供用開始戸数	接続戸数	接続率	安来処理区	6,723	5,523	82.2	吉佐処理区	118	75	63.6	合 計	6,841	5,598	81.8	⇒米子市へ接続						【公共下水道建設費】	442,071,877円	149,300,000円	264,400,000円	16,937,646円	11,434,231円	○平成29年度整備概要						整備地区 飯島処理分区の内代、さぎの湯処理分区の東飯梨・植田、安来処理分区の和田南						整備面積 5.18ha 管路延長 1,953.15m						○平成29年度末整備済面積 安来処理区 474.37ha 吉佐処理区 16.59ha						【公共下水道建設費（雨水）】	175,193,968円	20,000,000円	142,800,000円	0円	12,393,968円	南十神ポンプ場・外構工事（平成29年度供用開始） 前ノ川雨水渠整備 浦ヶ部雨水渠J Rアンダー詳細設計						【流域下水道費】	11,331,862円	0円	11,300,000円	0円	31,862円	宍道湖流域下水道（東部処理区）および米子市公共下水道整備事業の建設費負担金						※翌年度繰越額		196,830,000円					成果指標				目標値	実績値	差引	下水道使用料収納率（%）				96.75	96.46	△ 0.29	下水道負担金収納率（%）				78.90	79.78	0.88	下水道接続率（%）				87.2	86.9	△ 0.3	汚水処理施設普及率（%）				88.2	88.2	0.0	※特環～以下含む						
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																																														
【総務管理費】	39,493,551円	0円	25,900,000円	7,233,351円	6,360,200円																																																																																																																																																																														
公共下水道事業の普及関連経費及び一般管理費 下水道事業法適用支援業務																																																																																																																																																																																			
【雨水処理費】	6,269,985円	0円	0円	0円	6,269,985円																																																																																																																																																																														
雨水ポンプ場（南十神、新十神、浦ヶ部）の定期的な維持管理																																																																																																																																																																																			
【汚水処理費】	143,758,575円	0円	0円	139,086,066円	4,672,509円																																																																																																																																																																														
公共下水道の管路及びマンホールポンプ（37基）の定期的な維持管理費 宍道湖流域下水道（東部処理区）および米子市公共下水道整備事業の維持管理負担金 (単位：戸、%)																																																																																																																																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>処理区名</th> <th>供用開始戸数</th> <th>接続戸数</th> <th>接続率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>安来処理区</td> <td>6,723</td> <td>5,523</td> <td>82.2</td> </tr> <tr> <td>吉佐処理区</td> <td>118</td> <td>75</td> <td>63.6</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>6,841</td> <td>5,598</td> <td>81.8</td> </tr> </tbody> </table>						処理区名	供用開始戸数	接続戸数	接続率	安来処理区	6,723	5,523	82.2	吉佐処理区	118	75	63.6	合 計	6,841	5,598	81.8																																																																																																																																																														
処理区名	供用開始戸数	接続戸数	接続率																																																																																																																																																																																
安来処理区	6,723	5,523	82.2																																																																																																																																																																																
吉佐処理区	118	75	63.6																																																																																																																																																																																
合 計	6,841	5,598	81.8																																																																																																																																																																																
⇒米子市へ接続																																																																																																																																																																																			
【公共下水道建設費】	442,071,877円	149,300,000円	264,400,000円	16,937,646円	11,434,231円																																																																																																																																																																														
○平成29年度整備概要																																																																																																																																																																																			
整備地区 飯島処理分区の内代、さぎの湯処理分区の東飯梨・植田、安来処理分区の和田南																																																																																																																																																																																			
整備面積 5.18ha 管路延長 1,953.15m																																																																																																																																																																																			
○平成29年度末整備済面積 安来処理区 474.37ha 吉佐処理区 16.59ha																																																																																																																																																																																			
【公共下水道建設費（雨水）】	175,193,968円	20,000,000円	142,800,000円	0円	12,393,968円																																																																																																																																																																														
南十神ポンプ場・外構工事（平成29年度供用開始） 前ノ川雨水渠整備 浦ヶ部雨水渠J Rアンダー詳細設計																																																																																																																																																																																			
【流域下水道費】	11,331,862円	0円	11,300,000円	0円	31,862円																																																																																																																																																																														
宍道湖流域下水道（東部処理区）および米子市公共下水道整備事業の建設費負担金																																																																																																																																																																																			
※翌年度繰越額		196,830,000円																																																																																																																																																																																	
成果指標				目標値	実績値	差引																																																																																																																																																																													
下水道使用料収納率（%）				96.75	96.46	△ 0.29																																																																																																																																																																													
下水道負担金収納率（%）				78.90	79.78	0.88																																																																																																																																																																													
下水道接続率（%）				87.2	86.9	△ 0.3																																																																																																																																																																													
汚水処理施設普及率（%）				88.2	88.2	0.0																																																																																																																																																																													
※特環～以下含む																																																																																																																																																																																			

【繰越明許】

【繰越明許】			決算事項別明細書		P287	
大事業	55	都市基盤・生活	担当部署		下水道課	
中事業	42	上下水道の整備	予算科目	会計	51 下水道事業特別会計	
小事業	—	—		款	01 公共下水道事業費	
事業開始年度		平成28年度		項	03 下水道建設費	
事業進捗度		—		目	01 公共下水道建設費	
予 算 額		182,500,000 円	目的	排水区域内の汚水を管渠の末端に接続する終末処理場を有する流域下水道に接続し処理する事業及び雨水排水事業にて快適な生活環境を創造し、周辺水域の水質保全と浸水対策を図る。		
決 算 額 A		175,135,880 円				
財源内訳	国・県支出金	国1/2				77,700,000 円
	地方債	下水過疎				97,300,000 円
	その他					0 円
	一般財源		135,880 円			
人件費コスト		0.0人役	0 円	総事業費 A	175,135,880 円	

【事業内容】

- 南十神ポンプ場及び電気棟工事
- 浦ヶ部雨水渠整備事業
- 和田南汚水管渠工事



					決算事項別明細書		P289								
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		下水道課								
中事業	42	上下水道の整備			予算科目	会計	51	下水道事業特別会計							
小事業	—	—				款	02	特定環境保全公共下水道事業費							
事業開始年度		平成8年度				項	—	—							
事業進捗度		—				目	—	—							
予 算 額		39,700,000 円			目的	排水区域内の汚水を管渠の末端に接続する終末処理場を有する流域下水道に接続し処理する事業で、快適な生活環境を創造し周辺水域の水質保全を図る。									
決 算 額 A		32,779,965 円													
財源内訳	国・県支出金	0 円													
	地方債	下水	1,700,000 円												
	その他	使用料	30,269,937 円												
	一般財源	810,028 円													
人件費コスト		1.0人役	7,447,000 円	総事業費 A		32,779,965 円									
<p>【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p>【汚水処理費】 31,018,772円 0円 0円 30,269,937円 748,835円</p> <p>特定環境保全公共下水道の管路及びマンホールポンプ（29基）の定期的な維持管理費 宍道湖流域下水道（東部処理区）の維持管理負担金 （単位：戸、％）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>処理区名</th> <th>供用開始戸数</th> <th>接続戸数</th> <th>接続率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>広瀬処理区</td> <td>1,204</td> <td>997</td> <td>82.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>【流域下水道費】 1,761,193円 0円 1,700,000円 0円 61,193円</p> <p>宍道湖流域下水道（東部処理区）整備事業の建設費負担金</p>								処理区名	供用開始戸数	接続戸数	接続率	広瀬処理区	1,204	997	82.8
処理区名	供用開始戸数	接続戸数	接続率												
広瀬処理区	1,204	997	82.8												

					決算事項別明細書		P289																																																								
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		下水道課																																																								
中事業	42	上下水道の整備			予算科目	会計	51	下水道事業特別会計																																																							
小事業	—	—				款	03	農業集落排水事業費																																																							
事業開始年度		昭和63年度				項	—	—																																																							
事業進捗度		—			目	—	—																																																								
予 算 額		235,700,000 円			目的	農業用排水の水質保全、農村生活環境の改善、公共用水質の水質改善等を図るため、農業集落におけるし尿、生活雑排水等の汚水、汚泥を処理する施設を整備する。																																																									
決 算 額 A		225,153,508 円																																																													
財源内訳	国・県支出金	国1/2	35,000,000 円																																																												
	地方債	下水	61,700,000 円																																																												
	その他	使用料外	114,890,817 円																																																												
	一般財源		13,562,691 円																																																												
人件費コスト		2.0人役	14,894,000 円		総事業費 A	225,153,508 円																																																									
<p>【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p>【総務管理費】 2,135,494円 0円 0円 2,135,494円 0円 農業集落排水施設事業の普及関連経費及び一般管理費</p> <p>【汚水処理費】 122,692,693円 0円 0円 112,755,323円 9,937,370円 農業集落排水処理施設（12施設）及びマンホールポンプ（171基）の定期的な維持管理費 （単位：戸、％）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>処理施設名</th> <th>供用開始戸数</th> <th>接続戸数</th> <th>接続率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>宇賀荘農業集落排水</td><td>304</td><td>240</td><td>78.9</td></tr> <tr><td>大塚農業集落排水</td><td>335</td><td>298</td><td>89.0</td></tr> <tr><td>吉田農業集落排水</td><td>114</td><td>82</td><td>71.9</td></tr> <tr><td>能義農業集落排水</td><td>241</td><td>190</td><td>78.8</td></tr> <tr><td>西比田農業集落排水</td><td>248</td><td>198</td><td>79.8</td></tr> <tr><td>布部農業集落排水</td><td>86</td><td>49</td><td>57.0</td></tr> <tr><td>井尻農業集落排水</td><td>92</td><td>89</td><td>96.7</td></tr> <tr><td>安田農業集落排水</td><td>506</td><td>485</td><td>95.8</td></tr> <tr><td>母里農業集落排水</td><td>334</td><td>328</td><td>98.2</td></tr> <tr><td>古市農業集落排水</td><td>39</td><td>35</td><td>89.7</td></tr> <tr><td>横屋農業集落排水</td><td>41</td><td>31</td><td>75.6</td></tr> <tr><td>赤屋農業集落排水</td><td>62</td><td>54</td><td>87.1</td></tr> <tr><td>合 計</td><td>2,402</td><td>2,079</td><td>86.6</td></tr> </tbody> </table> <p>【農業集落排水建設費】 100,325,321円 35,000,000円 61,700,000円 0円 3,625,321円 農業集落排水施設機能強化対策事業 大塚・能義・母里・井尻・安田～処理施設改修 母里～中継ポンプ制御盤更新 安田～中継ポンプ通報装置無線デジタル化</p>								処理施設名	供用開始戸数	接続戸数	接続率	宇賀荘農業集落排水	304	240	78.9	大塚農業集落排水	335	298	89.0	吉田農業集落排水	114	82	71.9	能義農業集落排水	241	190	78.8	西比田農業集落排水	248	198	79.8	布部農業集落排水	86	49	57.0	井尻農業集落排水	92	89	96.7	安田農業集落排水	506	485	95.8	母里農業集落排水	334	328	98.2	古市農業集落排水	39	35	89.7	横屋農業集落排水	41	31	75.6	赤屋農業集落排水	62	54	87.1	合 計	2,402	2,079	86.6
処理施設名	供用開始戸数	接続戸数	接続率																																																												
宇賀荘農業集落排水	304	240	78.9																																																												
大塚農業集落排水	335	298	89.0																																																												
吉田農業集落排水	114	82	71.9																																																												
能義農業集落排水	241	190	78.8																																																												
西比田農業集落排水	248	198	79.8																																																												
布部農業集落排水	86	49	57.0																																																												
井尻農業集落排水	92	89	96.7																																																												
安田農業集落排水	506	485	95.8																																																												
母里農業集落排水	334	328	98.2																																																												
古市農業集落排水	39	35	89.7																																																												
横屋農業集落排水	41	31	75.6																																																												
赤屋農業集落排水	62	54	87.1																																																												
合 計	2,402	2,079	86.6																																																												

					決算事項別明細書		P291	
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		下水道課	
中事業	42	上下水道の整備			予算科目	会計	51	下水道事業特別会計
小事業	—	—				款	04	個別排水処理事業費
事業開始年度		平成8年度				項	—	—
事業進捗度		—				目	—	—
予 算 額		6,800,000 円			目的	汚水処理施設の定期的な維持管理により 下水道事業の経営安定に資する。		
決 算 額 A		6,063,084 円						
財源内訳	国・県支出金			0 円				
	地方債			0 円				
	その他	使用料	3,803,197 円					
	一般財源			2,259,887 円				
人件費コスト		0.0人役	0 円		総事業費 A	6,063,084 円		
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
【汚水処理費】		6,063,084円	0円	0円	3,803,197円	2,259,887円		
既設置浄化槽の定期的な維持管理費 (単位：基)								
人 槽		管理基数						
5人槽		20						
6～7人槽		40						
8～10人槽		9						
11人槽以上		7						
合 計		76						

					決算事項別明細書		P293																												
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		下水道課																												
中事業	42	上下水道の整備			予算科目	会計	51	下水道事業特別会計																											
小事業	—	—				款	05	簡易排水事業費																											
事業開始年度		平成4年度				項	—	—																											
事業進捗度		—				目	—	—																											
予 算 額		4,200,000 円			目的	汚水処理施設の定期的な維持管理により 下水道事業の経営安定に資する。																													
決 算 額 A		3,878,662 円																																	
財源内訳	国・県支出金	0 円																																	
	地方債	0 円																																	
	その他	使用料	2,265,343 円																																
	一般財源	1,613,319 円																																	
人件費コスト		0.0人役	0 円		総事業費 A	3,878,662 円																													
<p>【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p>【汚水処理費】 3,878,662円 0円 0円 2,265,343円 1,613,319円</p> <p>簡易排水処理施設（5施設）及びマンホールポンプ（3基）の定期的な維持管理 （単位：戸、％）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>処理施設名</th> <th>供用開始戸数</th> <th>接続戸数</th> <th>接続率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>粕原簡易排水</td> <td>14</td> <td>12</td> <td>85.7</td> </tr> <tr> <td>守合簡易排水</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>与一畑簡易排水</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>寸次簡易排水</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>仲村簡易排水</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>48</td> <td>46</td> <td>95.8</td> </tr> </tbody> </table>								処理施設名	供用開始戸数	接続戸数	接続率	粕原簡易排水	14	12	85.7	守合簡易排水	8	8	100.0	与一畑簡易排水	8	8	100.0	寸次簡易排水	9	9	100.0	仲村簡易排水	9	9	100.0	合 計	48	46	95.8
処理施設名	供用開始戸数	接続戸数	接続率																																
粕原簡易排水	14	12	85.7																																
守合簡易排水	8	8	100.0																																
与一畑簡易排水	8	8	100.0																																
寸次簡易排水	9	9	100.0																																
仲村簡易排水	9	9	100.0																																
合 計	48	46	95.8																																

					決算事項別明細書		P293																				
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		下水道課																				
中事業	42	上下水道の整備			予算科目	会計	51	下水道事業特別会計																			
小事業	—	—				款	06	小規模集合排水処理整備事業費																			
事業開始年度		平成16年度				項	—	—																			
事業進捗度		—				目	—	—																			
予 算 額		3,100,000 円			目的	汚水処理施設の定期的な維持管理により 下水道事業の経営安定に資する。																					
決 算 額 A		2,508,507 円																									
財 源 内 訳	国・県支出金			0 円																							
	地 方 債			0 円																							
	そ の 他	使用料	889,986 円																								
	一 般 財 源	1,618,521 円																									
人件費コスト		0.0人役	0 円		総事業費 A	2,508,507 円																					
<p>【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p>【汚水処理費】 2,508,507円 0円 0円 889,986円 1,618,521円</p> <p>小規模集合排水処理施設（3施設）及びマンホールポンプ（1基）の定期的な維持管理費 （単位：戸、％）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>処理施設名</th> <th>供用開始戸数</th> <th>接続戸数</th> <th>接続率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>布部飯田小規模排水</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>西谷小規模排水</td> <td>9</td> <td>6</td> <td>66.7</td> </tr> <tr> <td>日次小規模排水</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>22</td> <td>19</td> <td>86.4</td> </tr> </tbody> </table>								処理施設名	供用開始戸数	接続戸数	接続率	布部飯田小規模排水	2	2	100.0	西谷小規模排水	9	6	66.7	日次小規模排水	11	11	100.0	合 計	22	19	86.4
処理施設名	供用開始戸数	接続戸数	接続率																								
布部飯田小規模排水	2	2	100.0																								
西谷小規模排水	9	6	66.7																								
日次小規模排水	11	11	100.0																								
合 計	22	19	86.4																								

						決算事項別明細書		P293																																																																																																																																		
大事業	55	都市基盤・生活				担当部署		下水道課																																																																																																																																		
中事業	42	上下水道の整備				予算科目	会計	51	下水道事業特別会計																																																																																																																																	
小事業	—	—					款	07	浄化槽市町村整備推進事業費																																																																																																																																	
事業開始年度		平成15年度					項	—	—																																																																																																																																	
事業進捗度		—					目	—	—																																																																																																																																	
予 算 額		142,600,000 円				目的	集合処理区域を外れた地域を浄化槽整備することで生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。																																																																																																																																			
決 算 額 A		136,240,715 円																																																																																																																																								
財源内訳	国・県支出金	国1/3	13,846,000 円																																																																																																																																							
	地方債	下水	41,300,000 円																																																																																																																																							
	その他	使用料外	45,291,605 円																																																																																																																																							
	一般財源		35,803,110 円																																																																																																																																							
人件費コスト		1.0人役	7,447,000 円		総事業費 A		136,240,715 円																																																																																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【総務管理費】</td> <td>1,297,393円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,096,753円</td> <td>200,640円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">浄化槽市町村整備推進事業の普及関連経費及び一般管理費</td> </tr> <tr> <td>【汚水処理費】</td> <td>65,621,835円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>36,621,983円</td> <td>28,999,852円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">既設置浄化槽の定期的な維持管理経費</td> </tr> <tr> <td colspan="6">(単位：基)</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>人 槽</th> <th colspan="4">管理基数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5人槽</td> <td colspan="4">172</td> </tr> <tr> <td>6～7人槽</td> <td colspan="4">644</td> </tr> <tr> <td>8～10人槽</td> <td colspan="4">34</td> </tr> <tr> <td>11人槽以上</td> <td colspan="4">6</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td colspan="4">856</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> <tr> <td colspan="10"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>【浄化槽市町村整備推進事業建設費】</th> <th>69,321,487円</th> <th>13,846,000円</th> <th>41,300,000円</th> <th>7,572,869円</th> <th>6,602,618円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="6">(単位：基)</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">人 槽</th> <th colspan="4">新規設置基数</th> </tr> <tr> <th>安来</th> <th>広瀬</th> <th>伯太</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5人槽</td> <td>8</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>6～7人槽</td> <td>19</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>8～10人槽</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>27</td> <td>8</td> <td>2</td> <td>37</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【総務管理費】	1,297,393円	0円	0円	1,096,753円	200,640円	浄化槽市町村整備推進事業の普及関連経費及び一般管理費						【汚水処理費】	65,621,835円	0円	0円	36,621,983円	28,999,852円	既設置浄化槽の定期的な維持管理経費						(単位：基)						<table border="1"> <thead> <tr> <th>人 槽</th> <th colspan="4">管理基数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5人槽</td> <td colspan="4">172</td> </tr> <tr> <td>6～7人槽</td> <td colspan="4">644</td> </tr> <tr> <td>8～10人槽</td> <td colspan="4">34</td> </tr> <tr> <td>11人槽以上</td> <td colspan="4">6</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td colspan="4">856</td> </tr> </tbody> </table>						人 槽	管理基数				5人槽	172				6～7人槽	644				8～10人槽	34				11人槽以上	6				合 計	856				<table border="1"> <thead> <tr> <th>【浄化槽市町村整備推進事業建設費】</th> <th>69,321,487円</th> <th>13,846,000円</th> <th>41,300,000円</th> <th>7,572,869円</th> <th>6,602,618円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="6">(単位：基)</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">人 槽</th> <th colspan="4">新規設置基数</th> </tr> <tr> <th>安来</th> <th>広瀬</th> <th>伯太</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5人槽</td> <td>8</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>6～7人槽</td> <td>19</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>8～10人槽</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>27</td> <td>8</td> <td>2</td> <td>37</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table>										【浄化槽市町村整備推進事業建設費】	69,321,487円	13,846,000円	41,300,000円	7,572,869円	6,602,618円	(単位：基)						<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">人 槽</th> <th colspan="4">新規設置基数</th> </tr> <tr> <th>安来</th> <th>広瀬</th> <th>伯太</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5人槽</td> <td>8</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>6～7人槽</td> <td>19</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>8～10人槽</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>27</td> <td>8</td> <td>2</td> <td>37</td> </tr> </tbody> </table>						人 槽	新規設置基数				安来	広瀬	伯太	計	5人槽	8	3	1	12	6～7人槽	19	5	0	24	8～10人槽	0	0	1	1	合 計	27	8	2	37
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																					
【総務管理費】	1,297,393円	0円	0円	1,096,753円	200,640円																																																																																																																																					
浄化槽市町村整備推進事業の普及関連経費及び一般管理費																																																																																																																																										
【汚水処理費】	65,621,835円	0円	0円	36,621,983円	28,999,852円																																																																																																																																					
既設置浄化槽の定期的な維持管理経費																																																																																																																																										
(単位：基)																																																																																																																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>人 槽</th> <th colspan="4">管理基数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5人槽</td> <td colspan="4">172</td> </tr> <tr> <td>6～7人槽</td> <td colspan="4">644</td> </tr> <tr> <td>8～10人槽</td> <td colspan="4">34</td> </tr> <tr> <td>11人槽以上</td> <td colspan="4">6</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td colspan="4">856</td> </tr> </tbody> </table>						人 槽	管理基数				5人槽	172				6～7人槽	644				8～10人槽	34				11人槽以上	6				合 計	856																																																																																																										
人 槽	管理基数																																																																																																																																									
5人槽	172																																																																																																																																									
6～7人槽	644																																																																																																																																									
8～10人槽	34																																																																																																																																									
11人槽以上	6																																																																																																																																									
合 計	856																																																																																																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【浄化槽市町村整備推進事業建設費】</th> <th>69,321,487円</th> <th>13,846,000円</th> <th>41,300,000円</th> <th>7,572,869円</th> <th>6,602,618円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="6">(単位：基)</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">人 槽</th> <th colspan="4">新規設置基数</th> </tr> <tr> <th>安来</th> <th>広瀬</th> <th>伯太</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5人槽</td> <td>8</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>6～7人槽</td> <td>19</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>8～10人槽</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>27</td> <td>8</td> <td>2</td> <td>37</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table>										【浄化槽市町村整備推進事業建設費】	69,321,487円	13,846,000円	41,300,000円	7,572,869円	6,602,618円	(単位：基)						<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">人 槽</th> <th colspan="4">新規設置基数</th> </tr> <tr> <th>安来</th> <th>広瀬</th> <th>伯太</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5人槽</td> <td>8</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>6～7人槽</td> <td>19</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>8～10人槽</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>27</td> <td>8</td> <td>2</td> <td>37</td> </tr> </tbody> </table>						人 槽	新規設置基数				安来	広瀬	伯太	計	5人槽	8	3	1	12	6～7人槽	19	5	0	24	8～10人槽	0	0	1	1	合 計	27	8	2	37																																																																																		
【浄化槽市町村整備推進事業建設費】	69,321,487円	13,846,000円	41,300,000円	7,572,869円	6,602,618円																																																																																																																																					
(単位：基)																																																																																																																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">人 槽</th> <th colspan="4">新規設置基数</th> </tr> <tr> <th>安来</th> <th>広瀬</th> <th>伯太</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5人槽</td> <td>8</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>6～7人槽</td> <td>19</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>8～10人槽</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>27</td> <td>8</td> <td>2</td> <td>37</td> </tr> </tbody> </table>						人 槽	新規設置基数				安来	広瀬	伯太	計	5人槽	8	3	1	12	6～7人槽	19	5	0	24	8～10人槽	0	0	1	1	合 計	27	8	2	37																																																																																																								
人 槽	新規設置基数																																																																																																																																									
	安来	広瀬	伯太	計																																																																																																																																						
5人槽	8	3	1	12																																																																																																																																						
6～7人槽	19	5	0	24																																																																																																																																						
8～10人槽	0	0	1	1																																																																																																																																						
合 計	27	8	2	37																																																																																																																																						

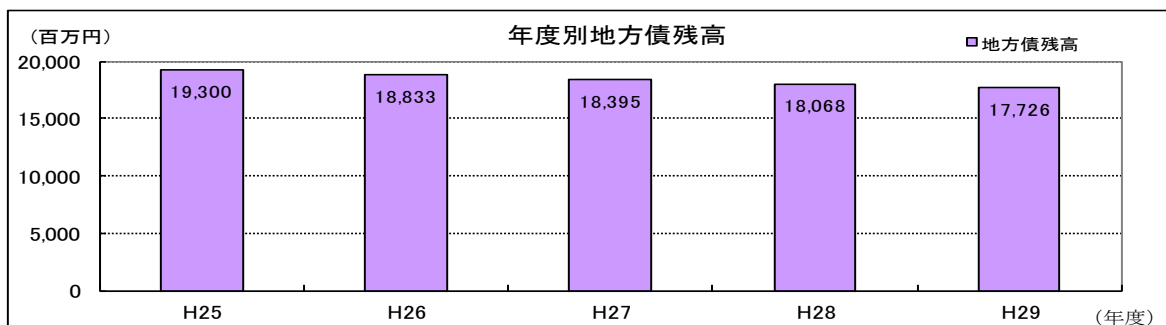
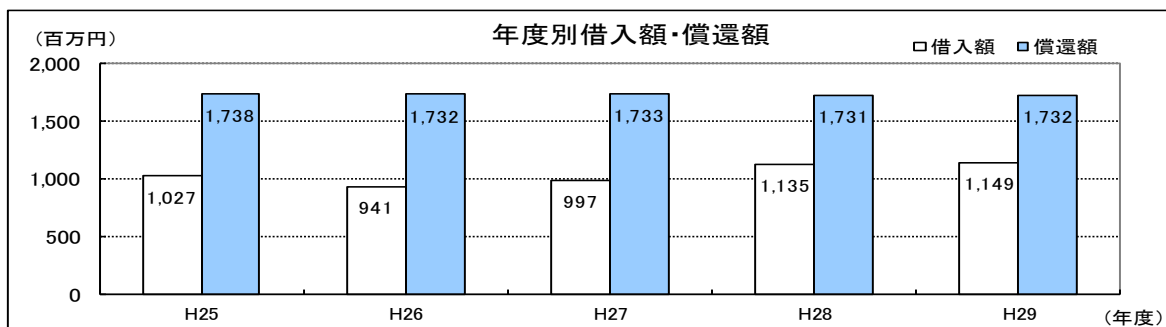
					決算事項別明細書		P295	
大事業	55	都市基盤・生活			担当部署		下水道課	
中事業	42	上下水道の整備			予算科目	会計	51	下水道事業特別会計
小事業	—	—				款	08	公債費
事業開始年度		平成29年度				項	—	—
事業進捗度		—			目	—	—	
予 算 額		1,745,000,000 円			目的	長期債借入分の元利金を延滞なく償還することにより、市債発行団体として市場からの信用力を確保する。		
決 算 額 A		1,732,057,180 円						
財源内訳	国・県支出金	0 円						
	地方債	平準化	456,000,000 円					
	その他	使用料外	211,736,086 円					
	一般財源	1,064,321,094 円						
人件費コスト		0.0人役	0 円		総事業費 A	1,732,057,180 円		

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【元金（全事業分）】	1,491,104,528円	0円	410,000,000円	211,736,086円	869,368,442円
【利子（全事業分）】	240,724,636円	0円	46,000,000円	0円	194,724,636円
【利子（一時借入金利子）】	228,016円	0円	0円	0円	228,016円

●年度別借入額・償還額及び地方債残高の状況

(単位：千円)

年度	H25	H26	H27	H28	H29	
借入額	1,026,900	941,200	996,700	1,134,800	1,149,000	
償還額	元金	1,392,825	1,408,657	1,433,921	1,461,758	1,491,104
	利子	345,064	323,601	299,066	269,286	240,725
	計	1,737,889	1,732,258	1,732,987	1,731,044	1,731,829
地方債残高	19,300,017	18,832,560	18,395,339	18,068,381	17,726,277	



					決算事項別明細書		P317	
大事業	95	その他			担当部署		母里財産区	
中事業	11	母里財産区			予算科目	会計	61	母里財産区特別会計
小事業	—	—				款	—	—
事業開始年度		昭和27年度				項	—	—
事業進捗度		—			目	—	—	
予 算 額		600,000 円			目的	財産の適正な管理・運営		
決 算 額 A		48,694 円						
財源内訳	国・県支出金	0 円						
	地方債	0 円						
	その他	財産収入	2,594 円					
	一般財源	46,100 円						
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A	48,694 円		
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
【一般管理費】		46,100円	0円	0円	0円	46,100円		
・ 管理会の開催								
平成29年11月17日					21,300 円			
平成30年3月3日					21,300 円			
・ 地籍調査業務立ち会い					3,500 円			
【財政調整基金費】		2,251円	0円	0円	2,251円	0円		
・ 基金の状況		(単位：円)						
28年度末基金残高		9,587,586						
29年度基金の動き	新規積立	0						
	利子	2,251						
	取崩	0						
29年度末基金残高		9,589,837						
【造林資金返済基金費】		343円	0円	0円	343円	0円		
・ 基金の状況		(単位：円)						
28年度末基金残高		1,489,107						
29年度基金の動き	新規積立	0						
	利子	343						
	取崩	0						
29年度末基金残高		1,489,450						

					決算事項別明細書		P331																																										
大事業	95	その他			担当部署	井尻財産区																																											
中事業	12	井尻財産区	予算科目	会計	62	井尻財産区特別会計																																											
小事業	—	—		款	—	—																																											
事業開始年度		昭和27年度		項	—	—																																											
事業進捗度		—		目	—	—																																											
予 算 額			150,000 円		目的	財産区所有財産の適正な維持管理																																											
決 算 額 A			42,958 円																																														
財源内訳	国・県支出金		0 円																																														
	地方債		0 円																																														
	その他	財産収入	7,658 円																																														
	一般財源		35,300 円																																														
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A	42,958 円																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【一般管理費】</td> <td>35,300円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>35,300円</td> </tr> <tr> <td>・ 管理会の開催</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 平成29年8月25日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>17,500 円</td> </tr> <tr> <td> 平成30年3月30日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>17,800 円</td> </tr> <tr> <td>【財政調整基金費】</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 基金の状況</td> <td>7,658円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>7,658円</td> <td>0円</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【一般管理費】	35,300円	0円	0円	0円	35,300円	・ 管理会の開催						平成29年8月25日					17,500 円	平成30年3月30日					17,800 円	【財政調整基金費】						・ 基金の状況	7,658円	0円	0円	7,658円	0円
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																												
【一般管理費】	35,300円	0円	0円	0円	35,300円																																												
・ 管理会の開催																																																	
平成29年8月25日					17,500 円																																												
平成30年3月30日					17,800 円																																												
【財政調整基金費】																																																	
・ 基金の状況	7,658円	0円	0円	7,658円	0円																																												
(単位：円)																																																	
28年度末基金残高				28,322,026																																													
29年度基金の動き	新規積立			0																																													
	利子			7,658																																													
	取崩			0																																													
29年度末基金残高				28,329,684																																													

					決算事項別明細書		P345	
大事業	95	その他			担当部署		赤屋財産区	
中事業	13	赤屋財産区			予算科目	会計	63	赤屋財産区特別会計
小事業	—	—				款	—	—
事業開始年度		昭和31年度				項	—	—
事業進捗度		—			目	—	—	
予 算 額		180,000 円			目的	財産区所有財産の適正な維持管理		
決 算 額 A		57,362 円						
財源内訳	国・県支出金		0 円					
	地方債		0 円					
	その他	財産収入	3,189 円					
	一般財源		54,173 円					
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A	57,362 円		
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
【一般管理費】		54,173円	0円	0円	0円	54,173円		
・ 管理会の開催								
平成29年5月25日						21,300 円		
平成30年1月26日						24,800 円		
・ 負担金								
島根県水源林造林協議会負担金						3,600 円		
・ 事務費						4,473 円		
【財政調整基金費】		3,189円	0円	0円	3,189円	0円		
・ 基金の状況						(単位：円)		
28年度末基金残高				10,630,057				
29年度基金の動き		新規積立		0				
		利子		3,189				
		取崩		145,000				
29年度末基金残高				10,488,246				